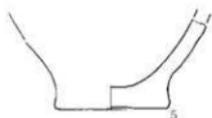
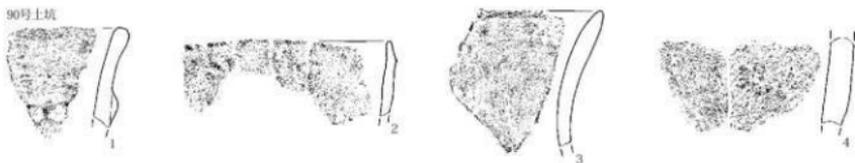


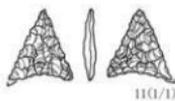
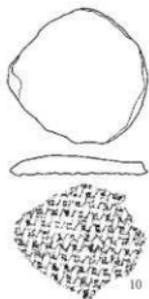
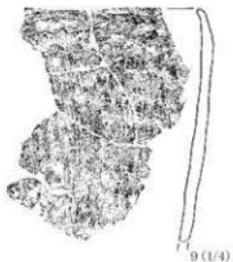
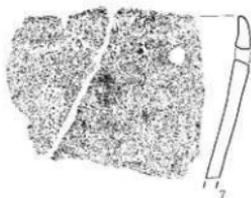
90号土坑



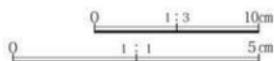
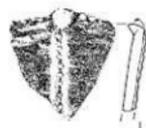
94号土坑



126号土坑

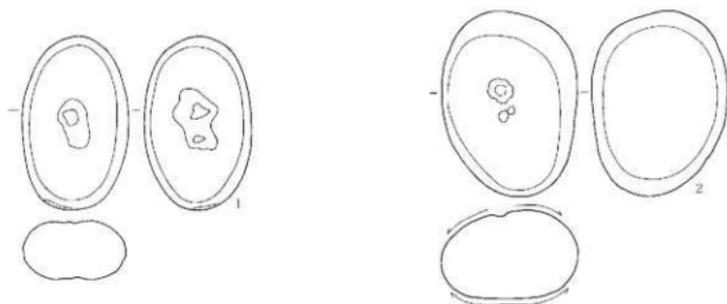


128号土坑

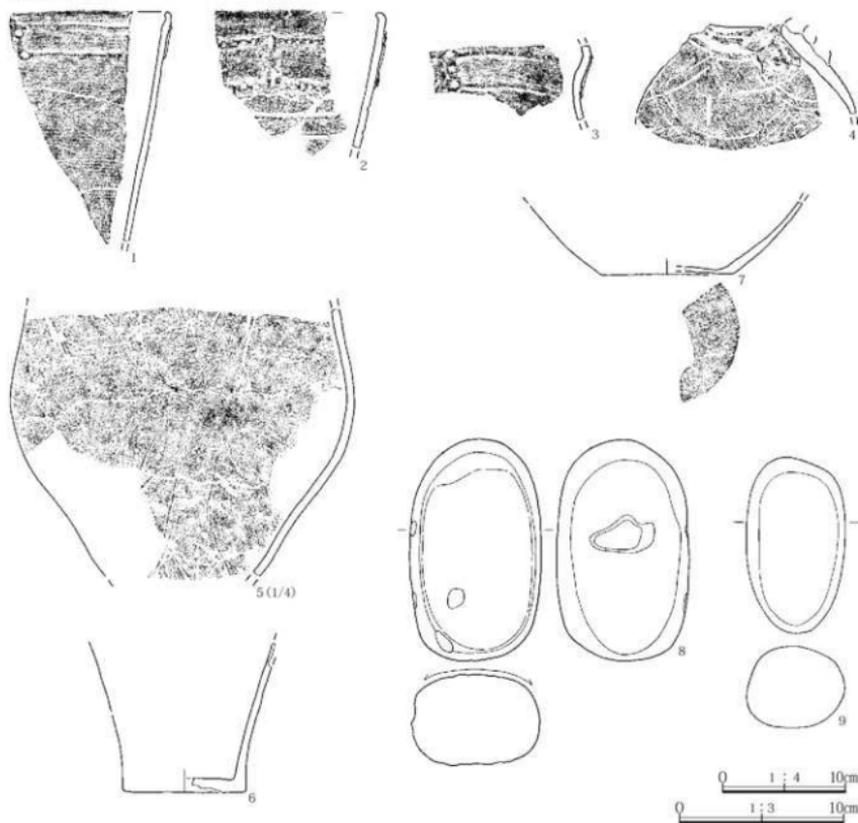


第295回 V区土坑出土遺物(1)

131号土坑

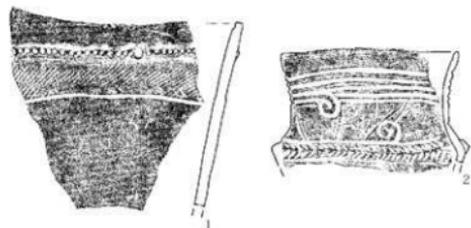


132号土坑

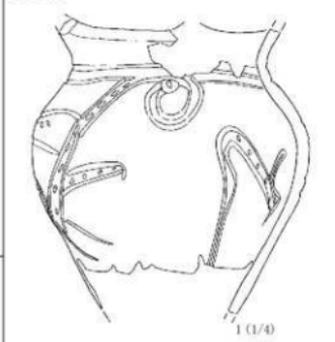


第296図 V区土坑出土遺物(2)

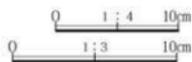
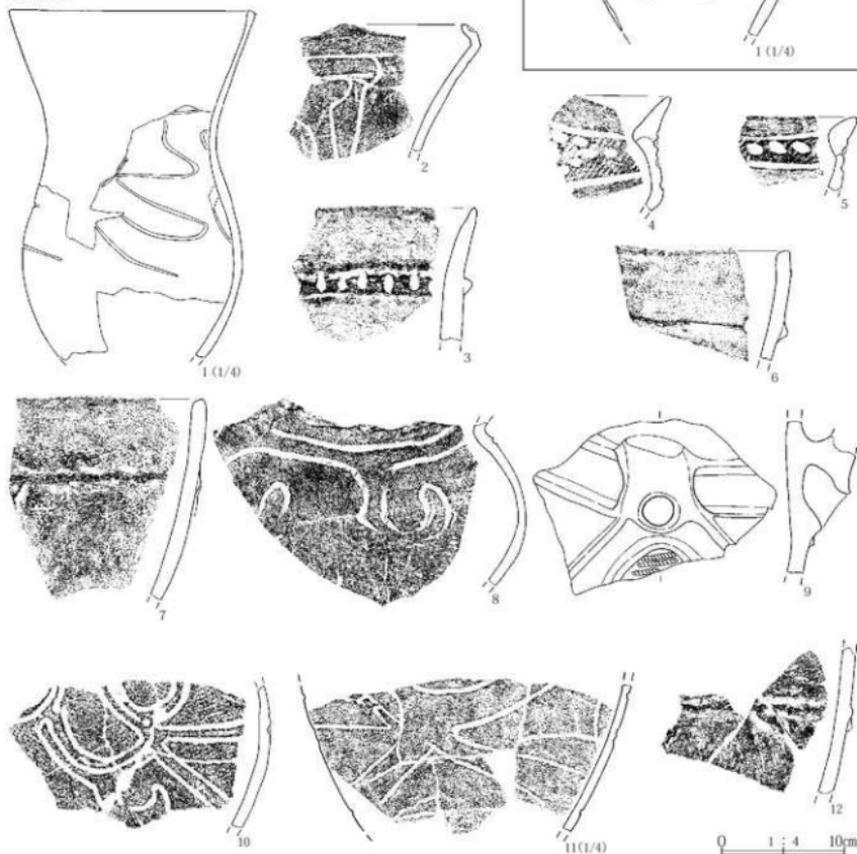
133号土坑



134号土坑



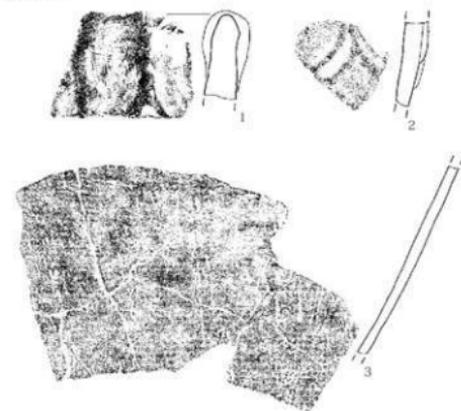
135号土坑



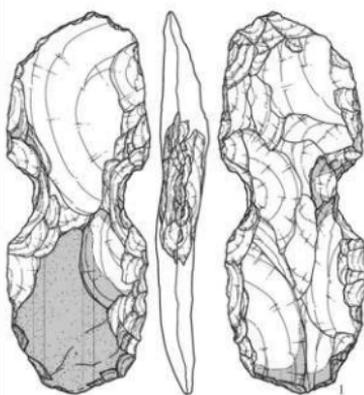
第297図 V区土坑出土遺物(3)



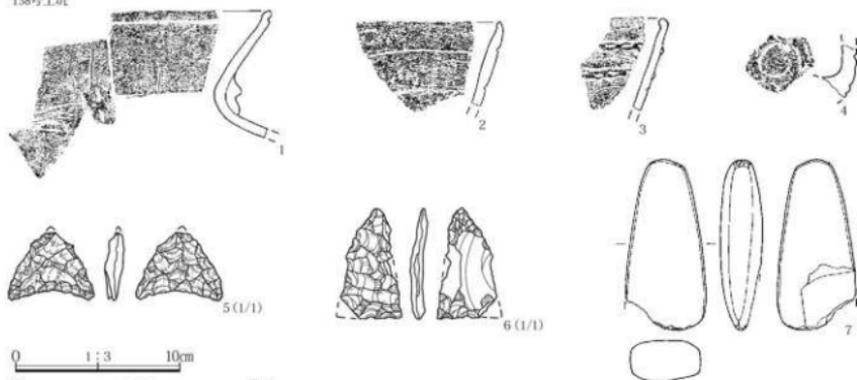
136号土坑



137号土坑



138号土坑



第298図 V区土坑出土遺物(4)

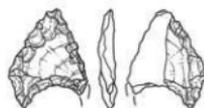
139号土坑



140号土坑



141号土坑

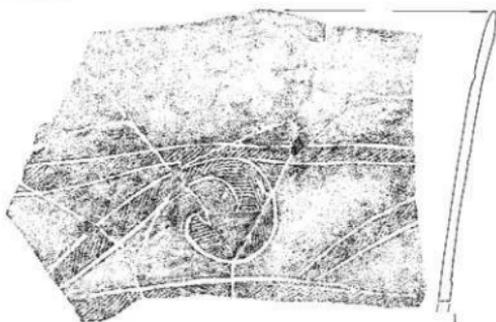


6 (1/1)

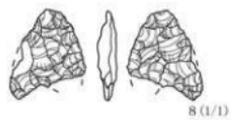
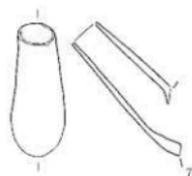
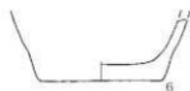
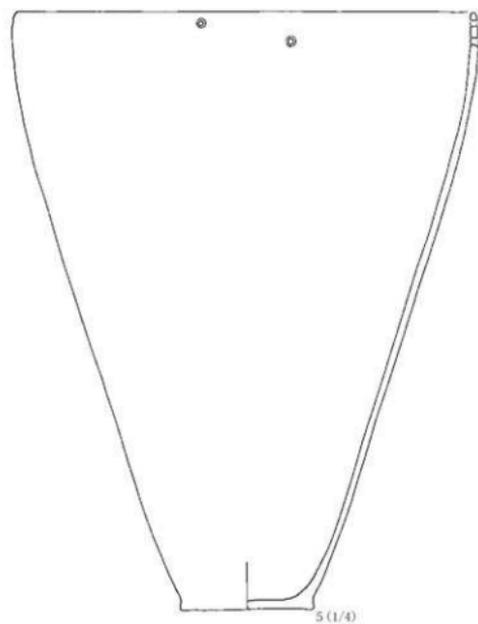
142号土坑



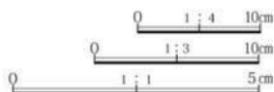
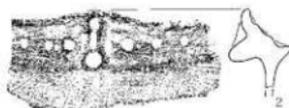
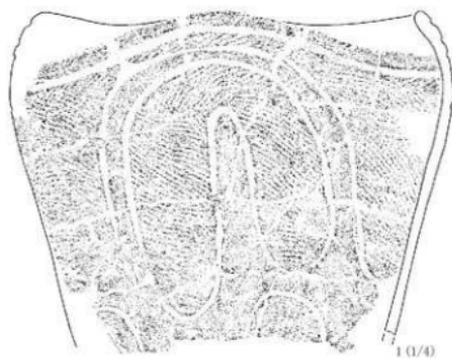
143号土坑



第299図 V区土坑出土遺物(5)



144号土坑

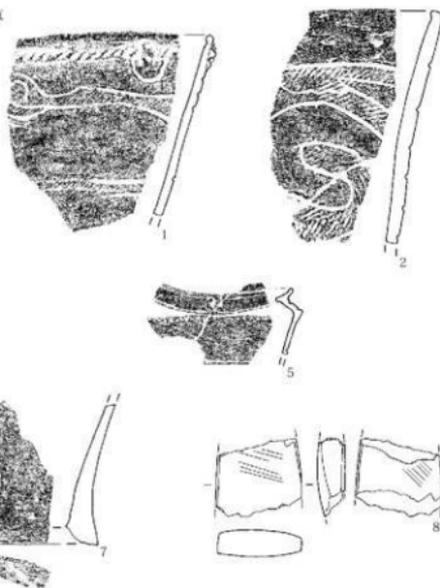


第300図 V区土坑出土遺物(6)

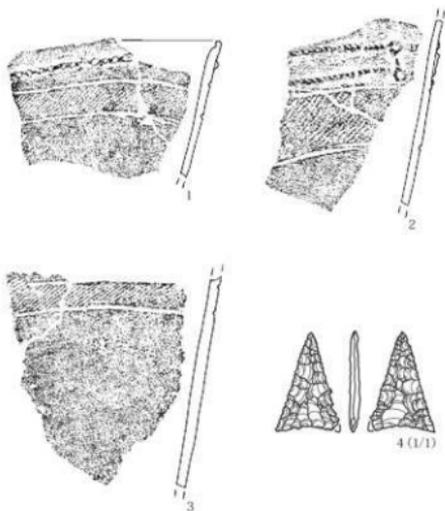
145号土坑



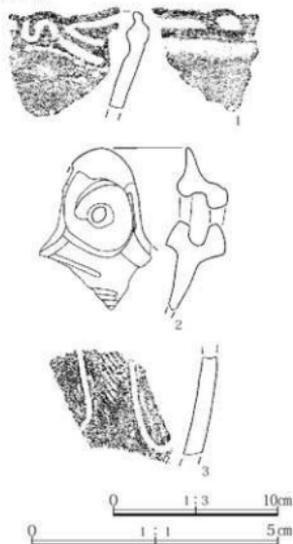
146号土坑



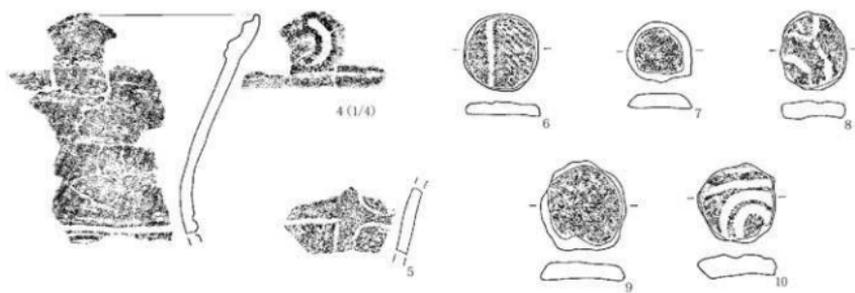
147号土坑



148号土坑



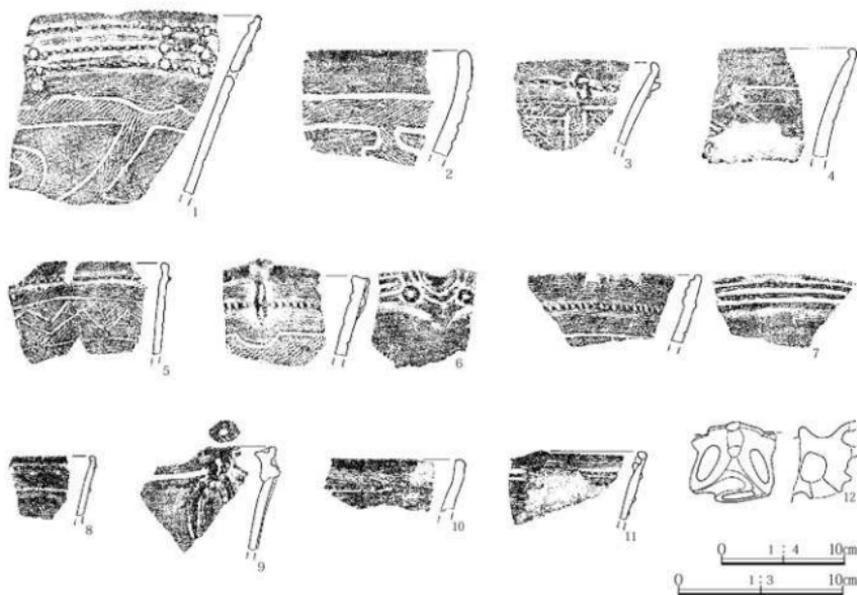
第301図 V区土坑出土遺物(7)



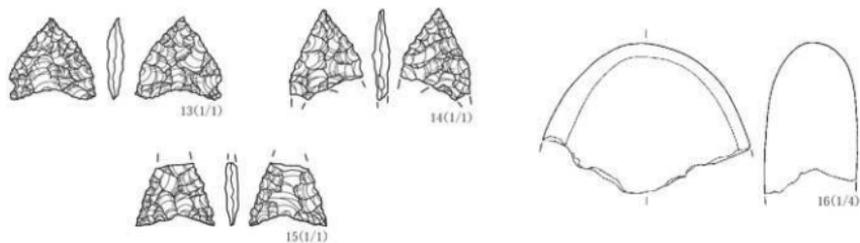
149号土坑



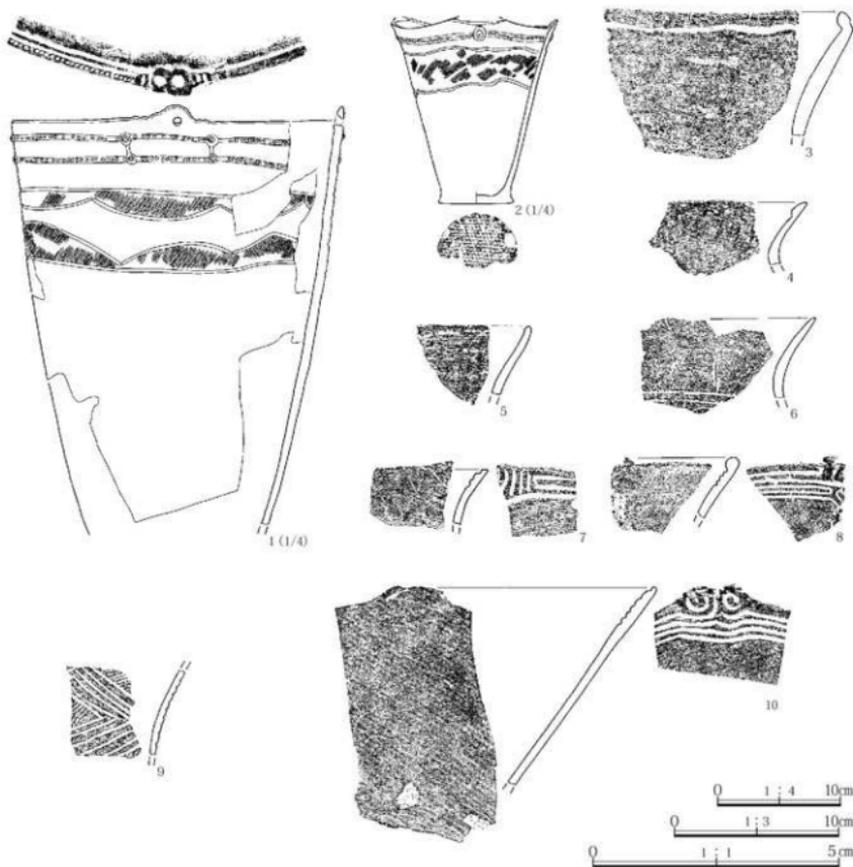
150号土坑



第302図 V区土坑出土遺物(8)

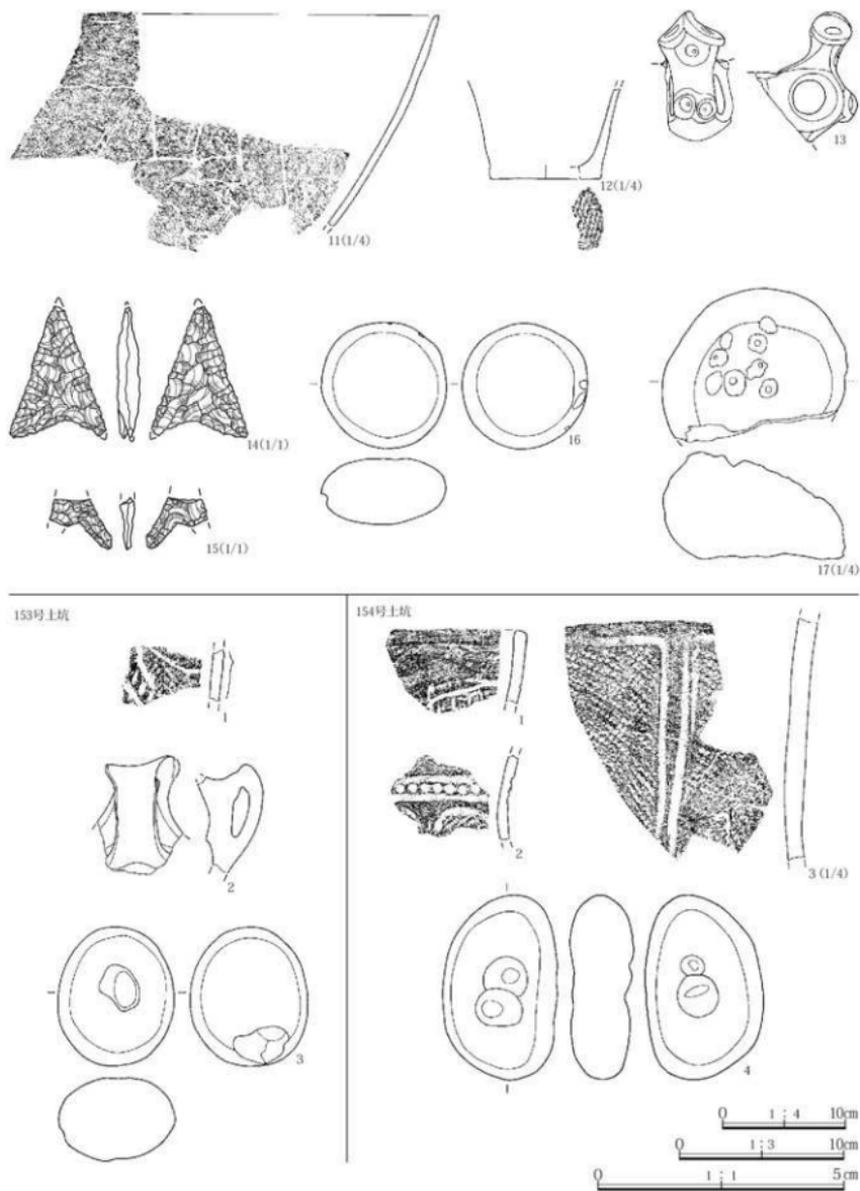


151号土坑

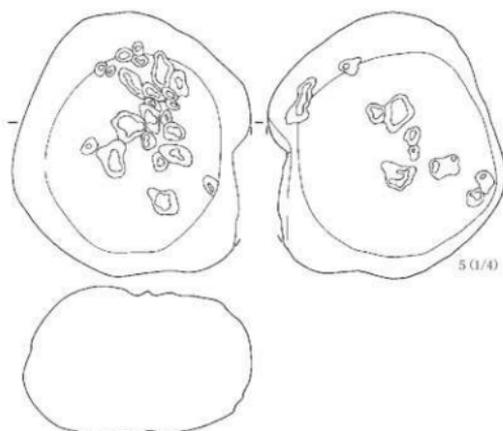


第303図 V区土坑出土遺物(9)

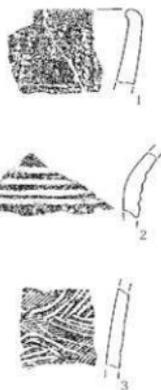
第3章 東宮遺跡の調査



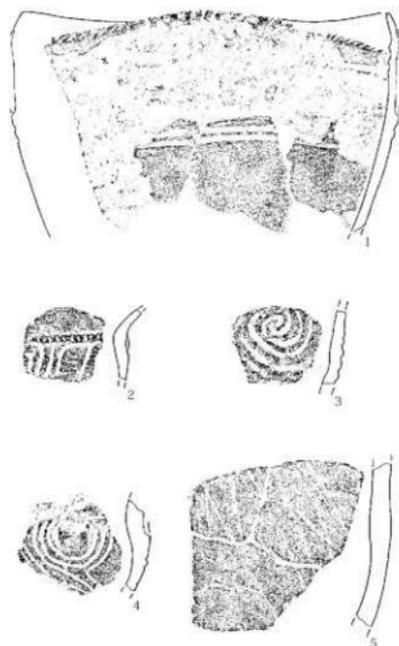
第304図 V区土坑出土遺物(10)



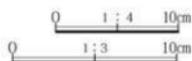
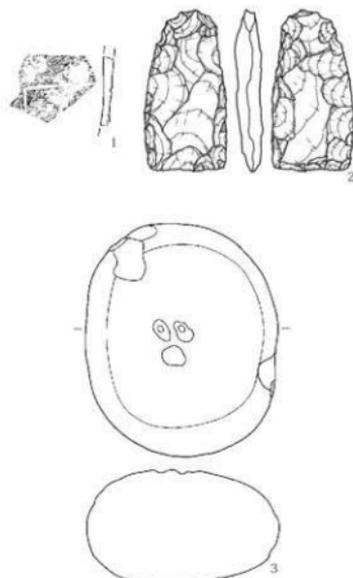
155号土坑



156号土坑

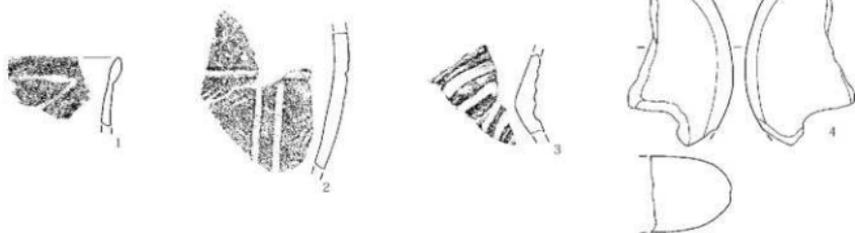


157号土坑

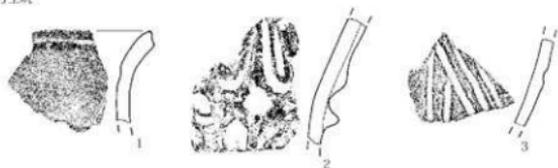


第305図 V区土坑出土遺物 (11)

158号土坑



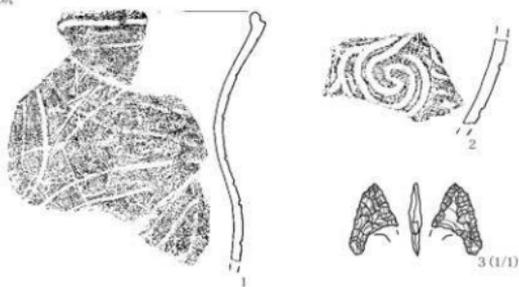
160号土坑



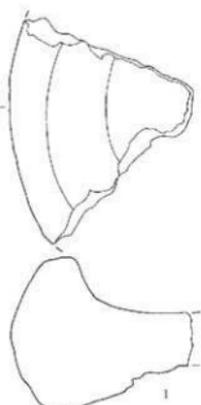
161号土坑



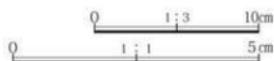
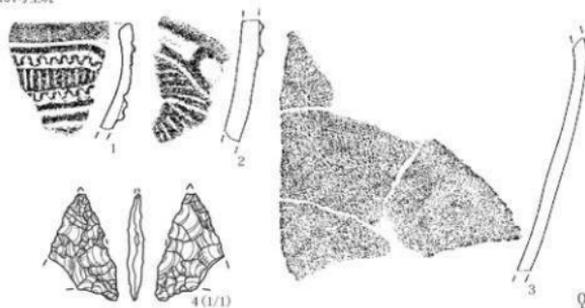
162号土坑



163号土坑

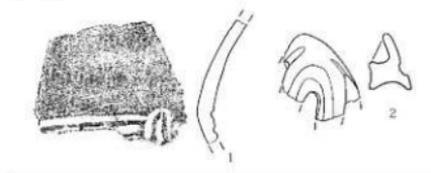


164号土坑

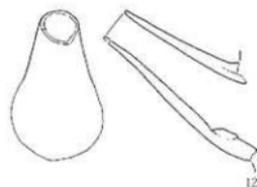
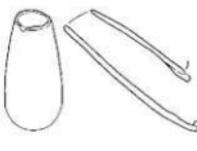
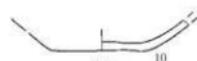


第306図 V区土坑出土遺物 (12)

165号土坑

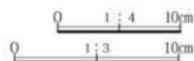


166号土坑

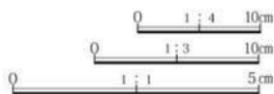
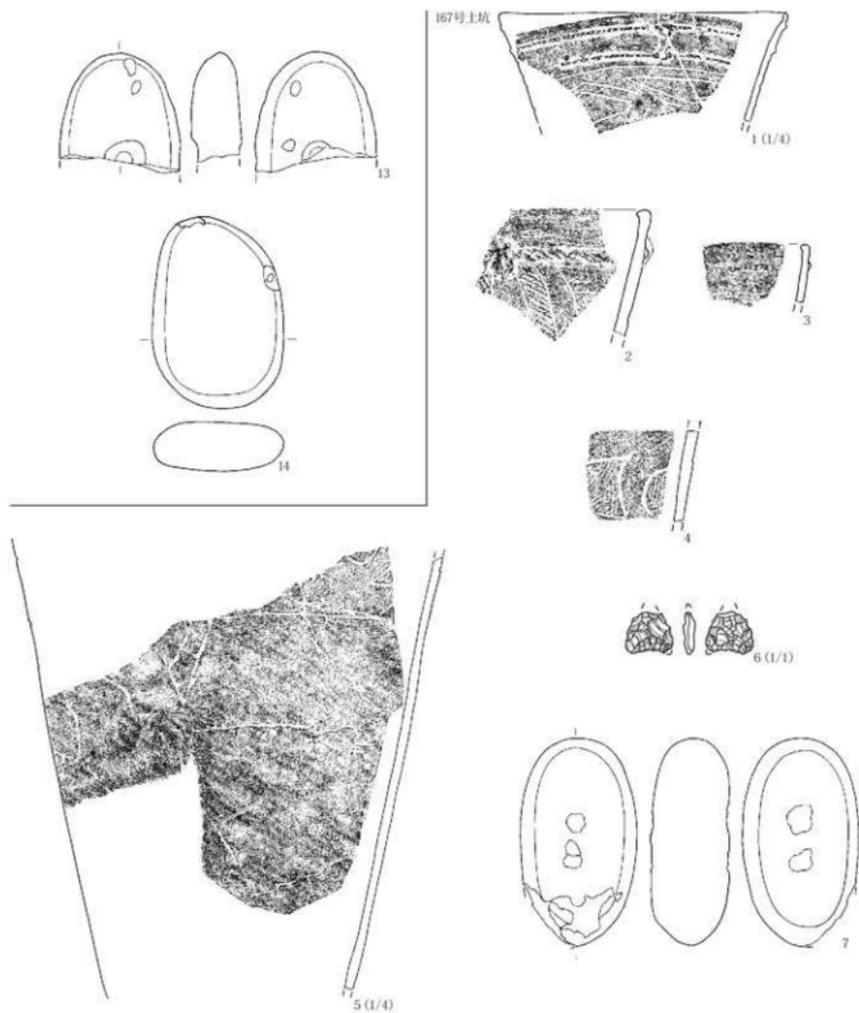


7 (1/4)

8 (1/4)

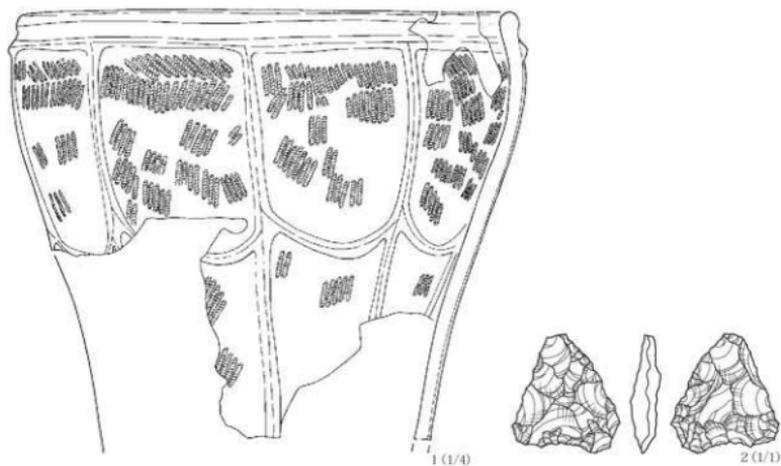


第307図 V区土坑出土遺物 (13)

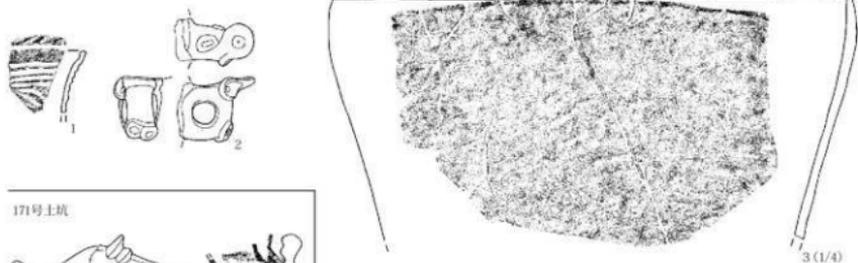


第308図 V区土坑出土遺物 (14)

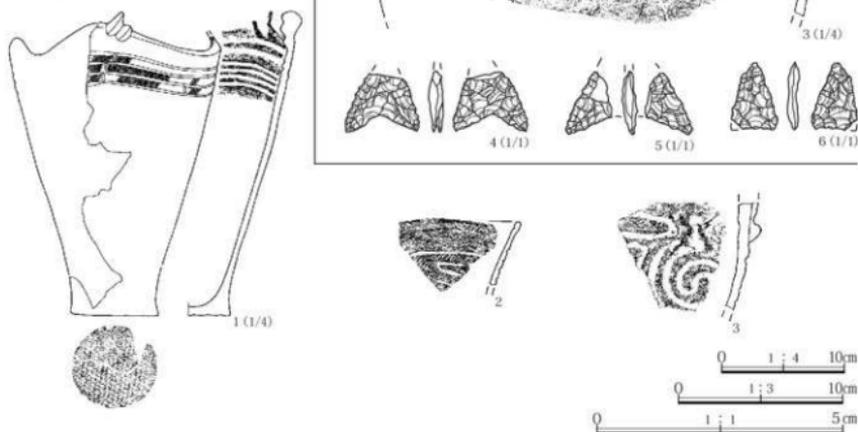
169号土坑



170号土坑



171号土坑



第309図 V区土坑出土遺物 (15)

172号土坑



173号土坑

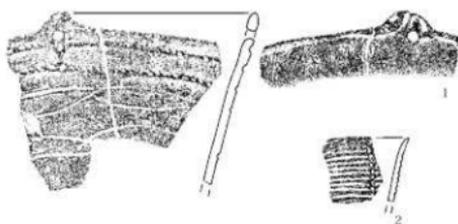


第310図 V区土坑出土遺物 (16)

174号土坑



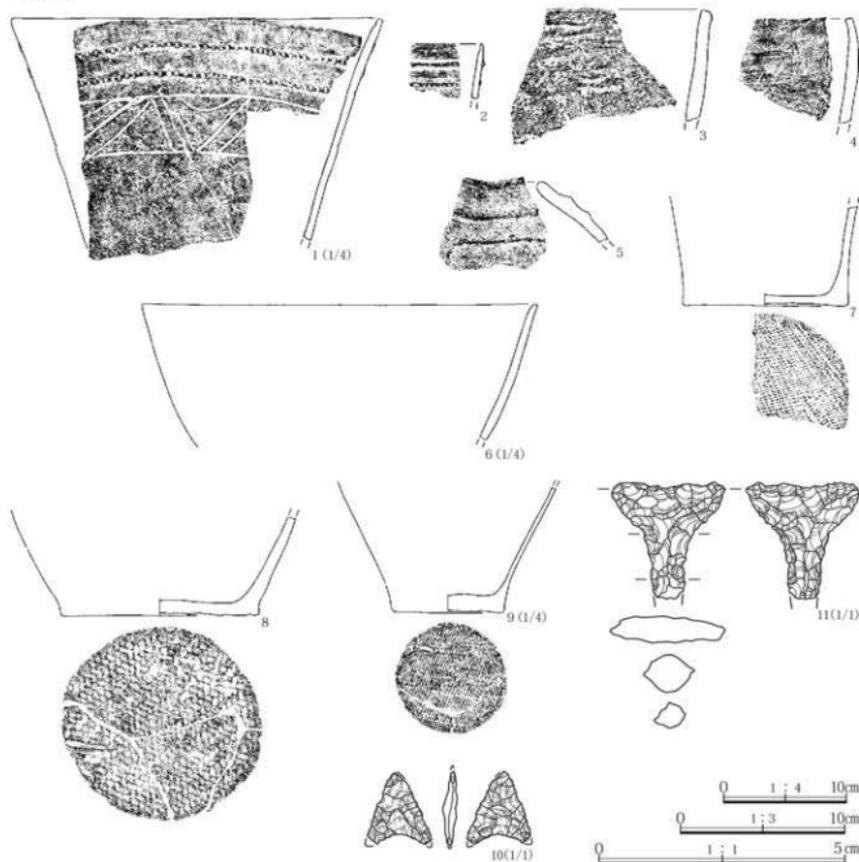
176号土坑



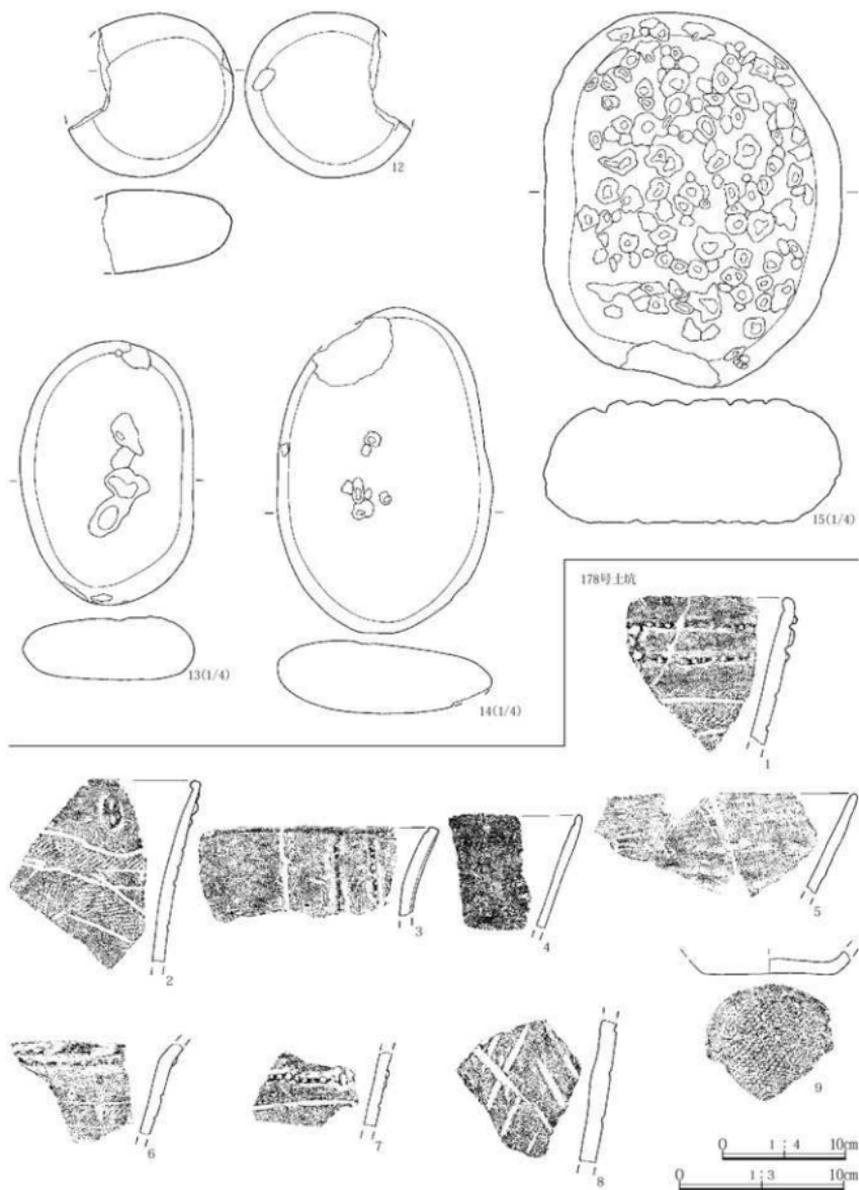
175号土坑



177号土坑

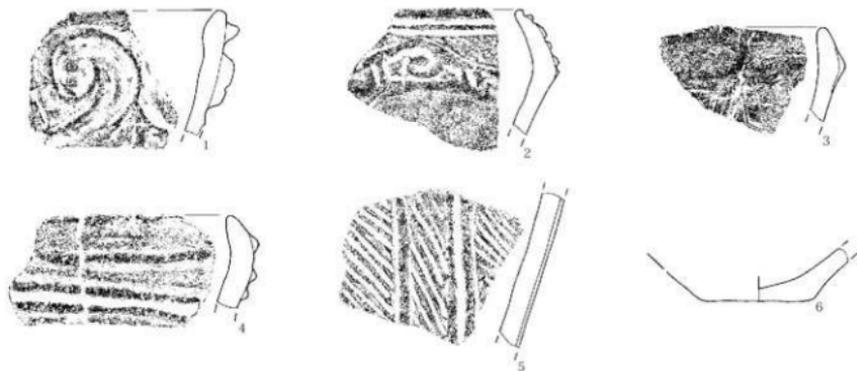


第311回 V区土坑出土遺物 (17)

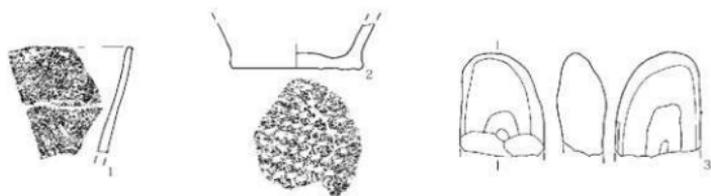


第312図 V区土坑出土遺物 (18)

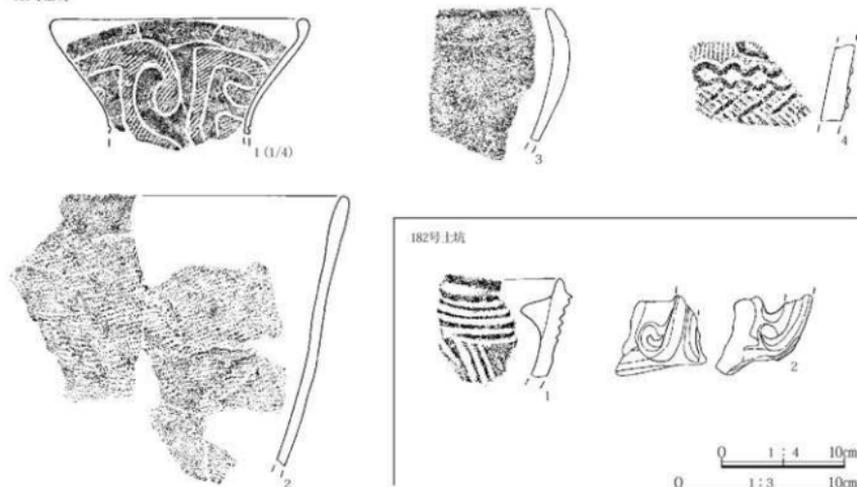
179号土坑



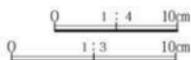
180号土坑



181号土坑



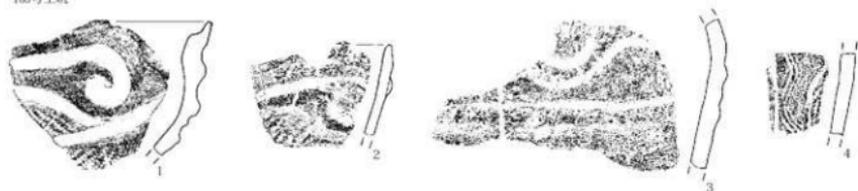
182号土坑



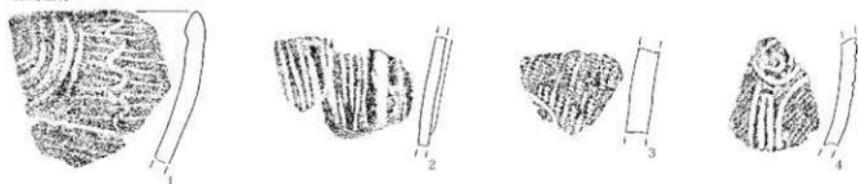
第313図 V区土坑出土遺物 (19)

第3章 東宮遺跡の調査

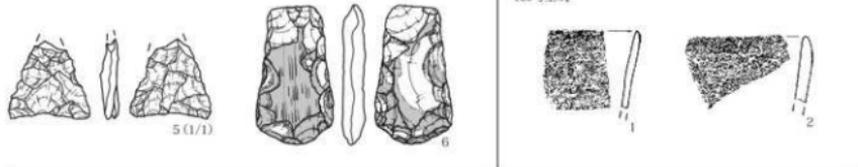
183号土坑



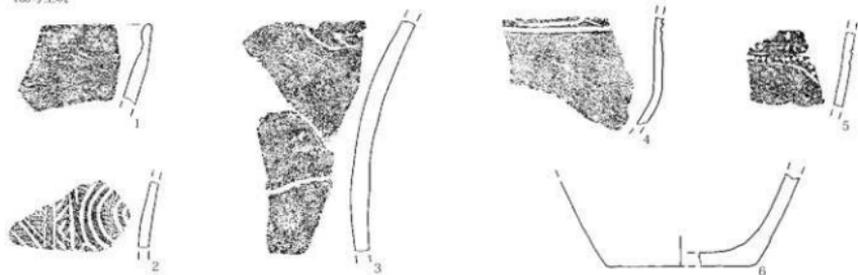
184号土坑



185号土坑



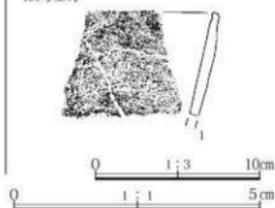
186号土坑



187号土坑

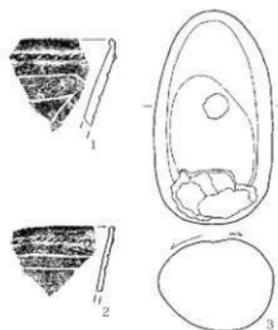


188号土坑



第314回 V区土坑出土遺物 (20)

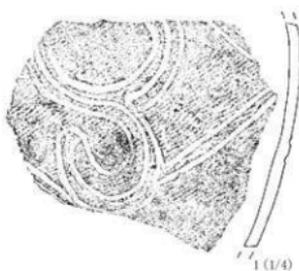
189号土坑



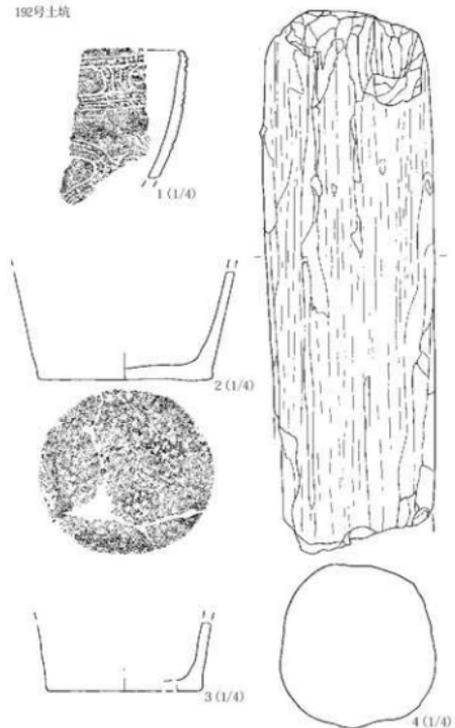
190号土坑



191号土坑



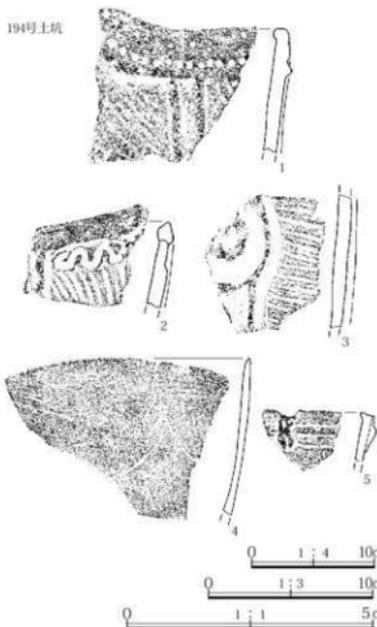
192号土坑



193号土坑



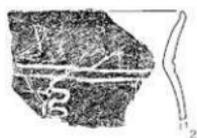
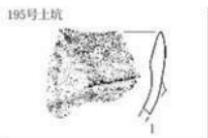
194号土坑



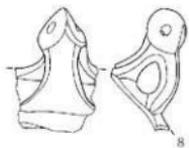
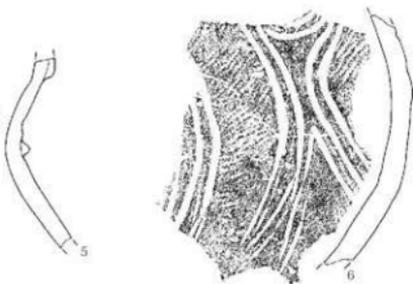
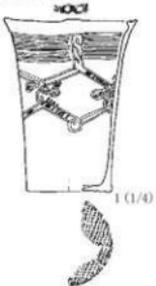
第315図 V区土坑出土遺物(21)

第3章 東宮遺跡の調査

195号土坑



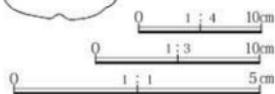
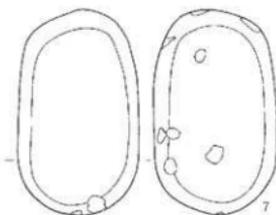
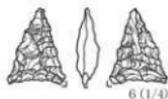
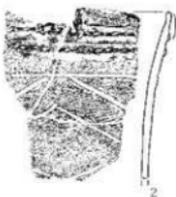
196号土坑



197号土坑

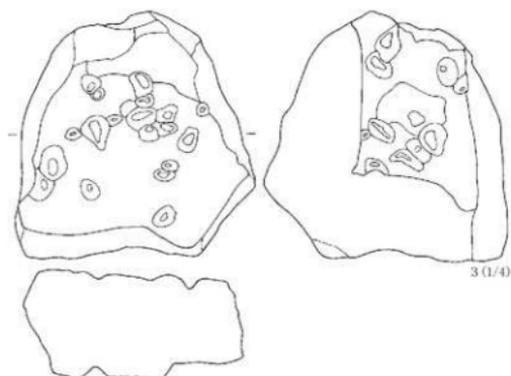
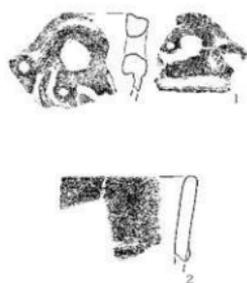


198号土坑

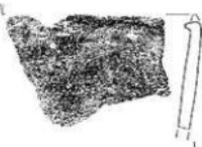


第316図 V区土坑出土遺物 (22)

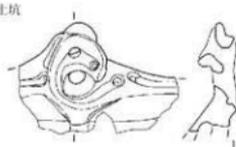
199号土坑



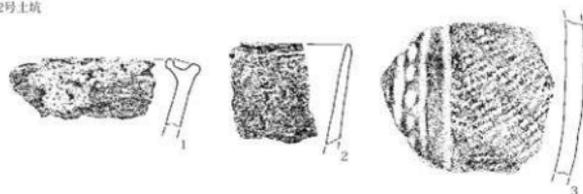
200号土坑



201号土坑



202号土坑



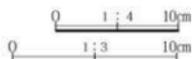
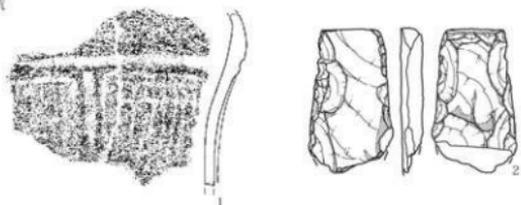
203号土坑



204号土坑

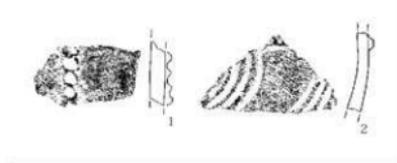


205号土坑

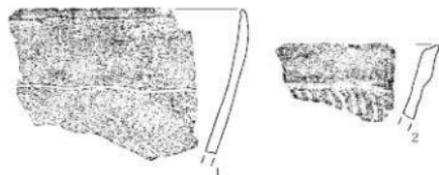


第317図 V区土坑出土遺物 (23)

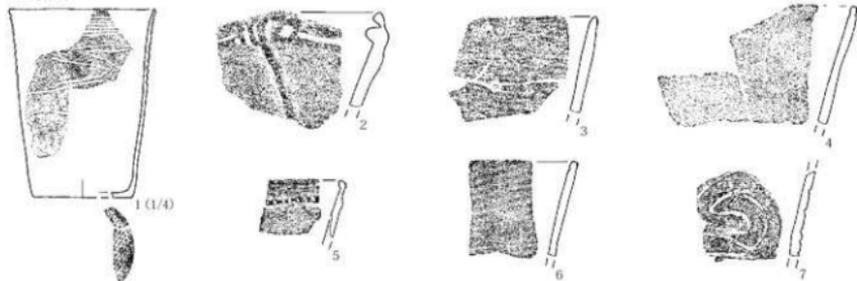
206号土坑



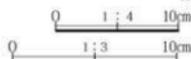
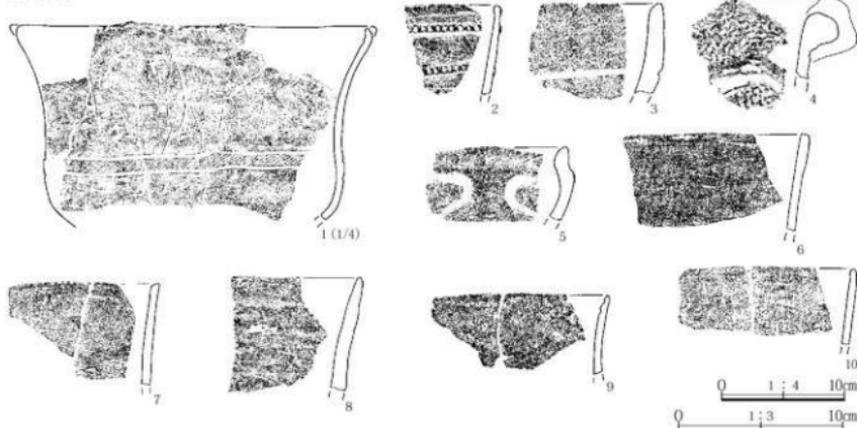
207号土坑



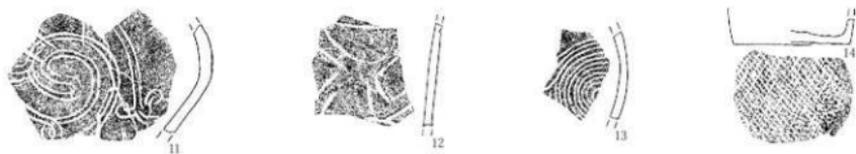
208号土坑



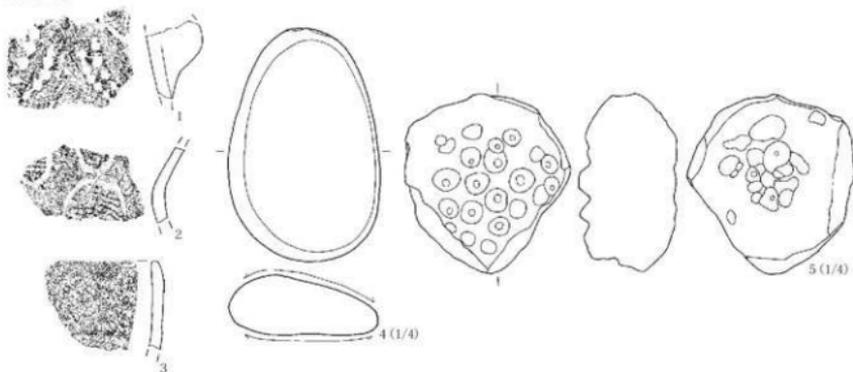
209号土坑



第318図 V区土坑出土遺物 (24)



210号土坑



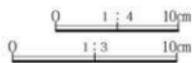
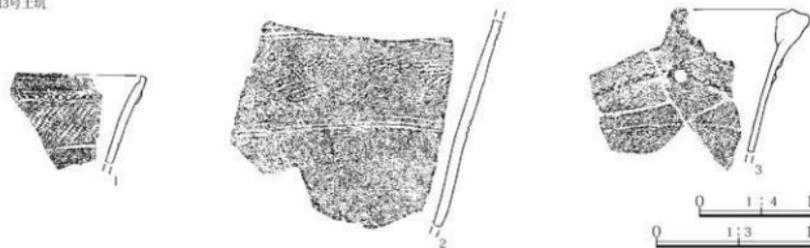
211号土坑



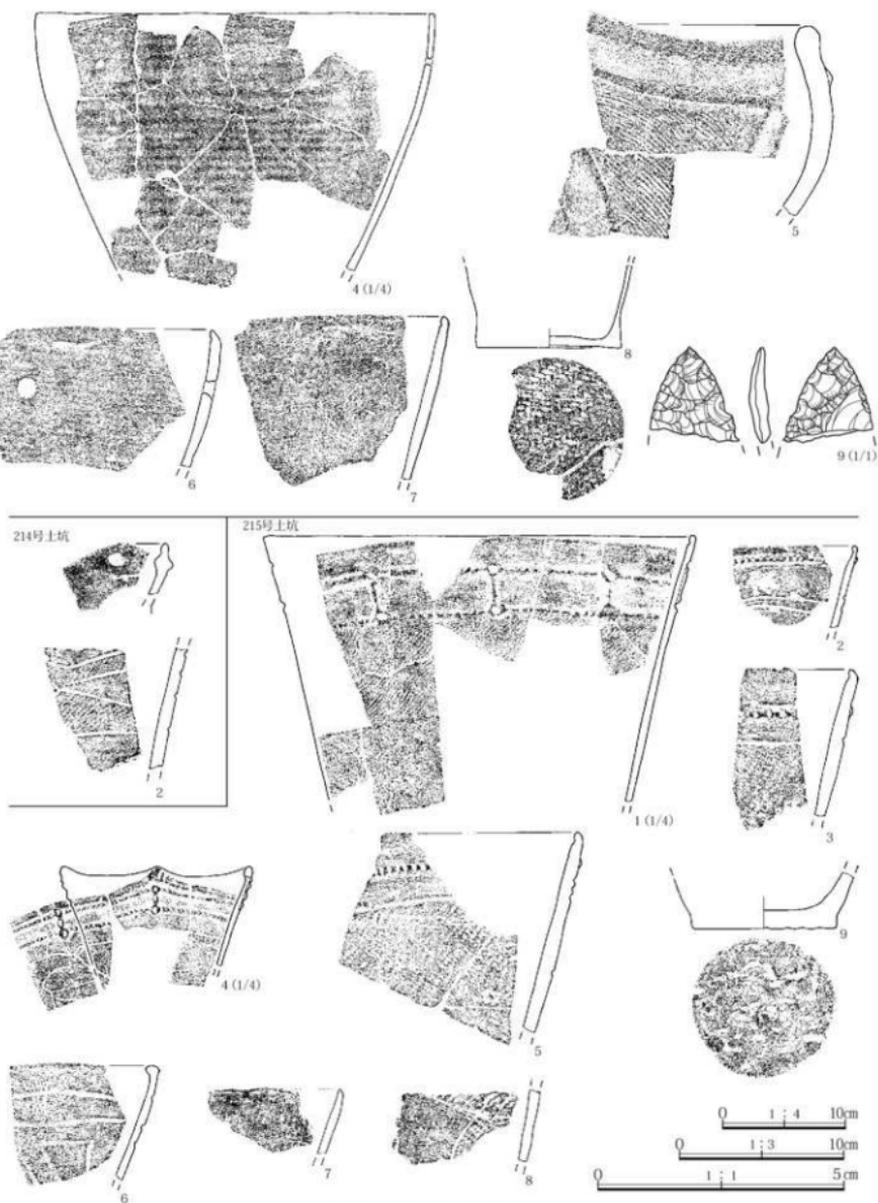
212号土坑



213号土坑

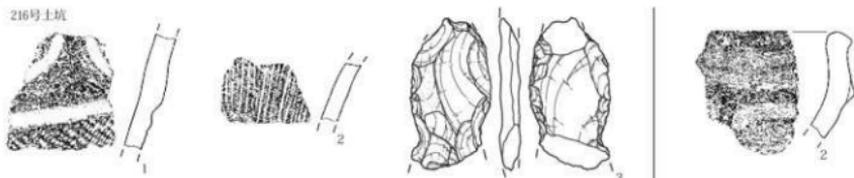


第319図 V区土坑出土遺物 (25)

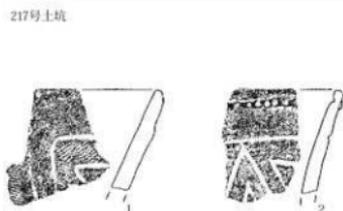


第320回 V区土坑出土遺物 (26)

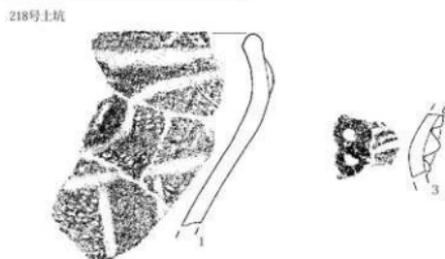
216号土坑



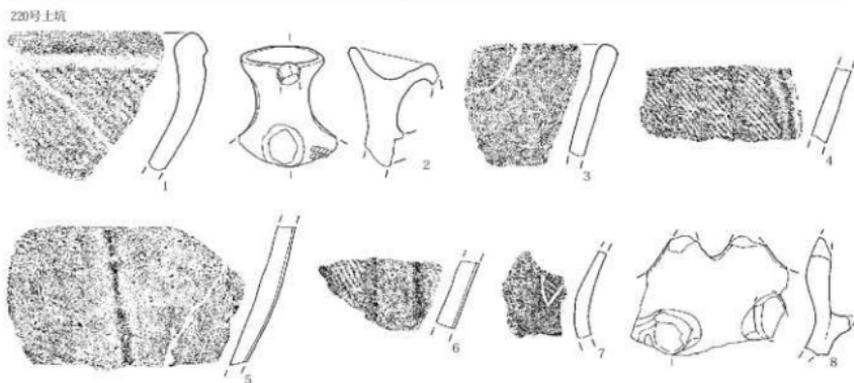
217号土坑



218号土坑



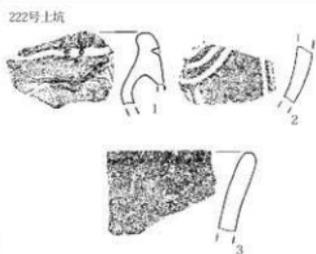
220号土坑



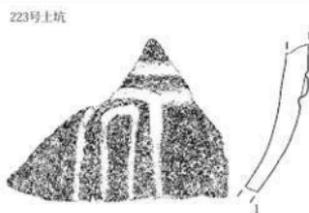
221号土坑



222号土坑



223号土坑



0 1:3 10cm

第321図 V区土坑出土遺物 (27)

224号土坑



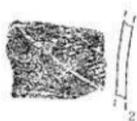
225号土坑



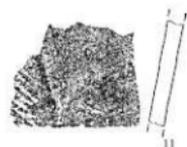
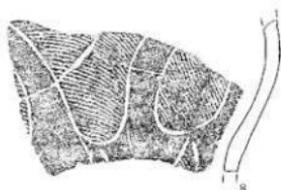
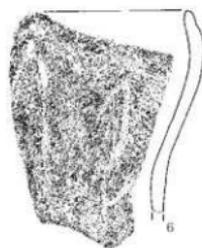
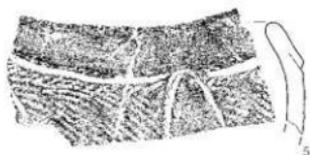
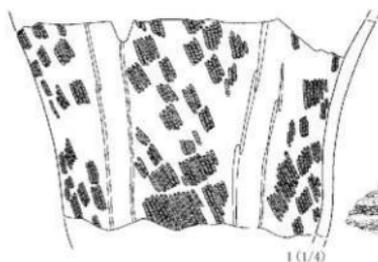
227号土坑



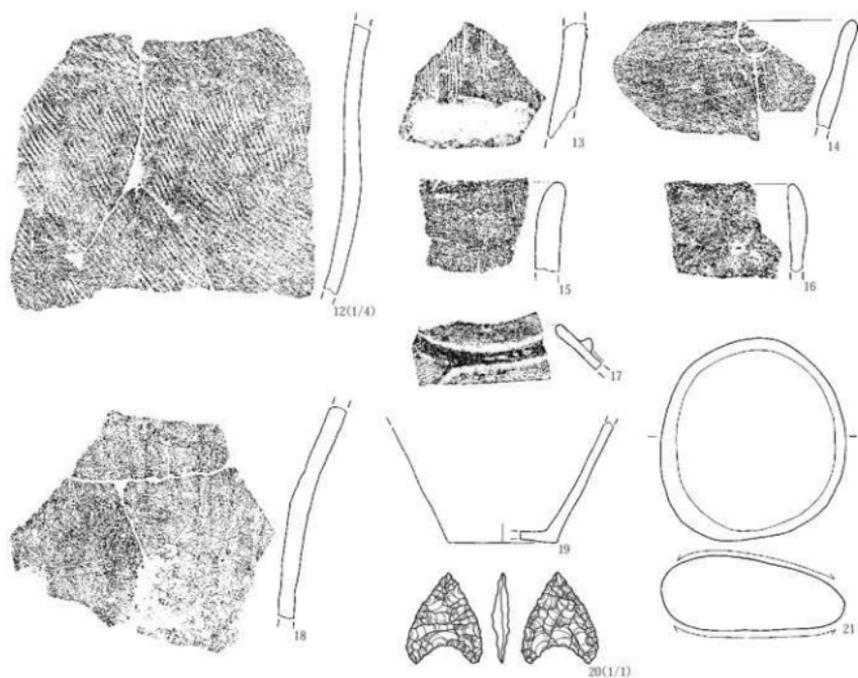
226号土坑



228号土坑



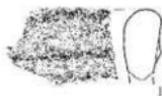
第322図 V区土坑出土遺物 (28)



230号土坑



231号土坑



233号土坑

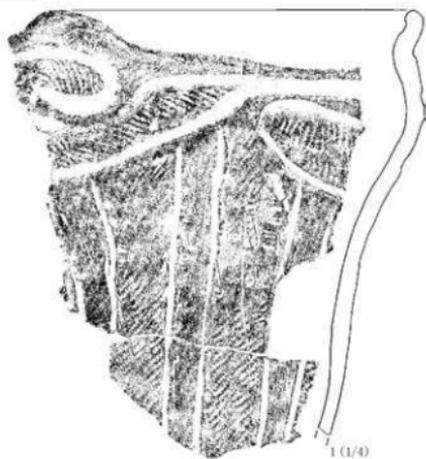


0 1 : 4 10cm

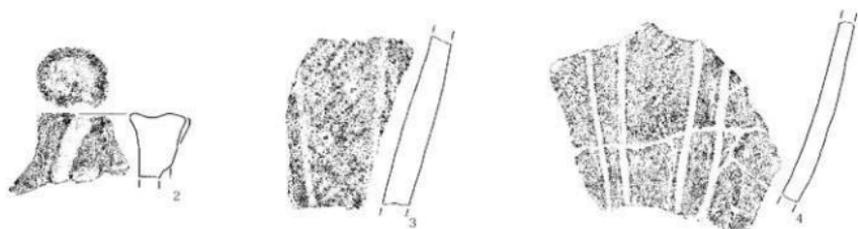
0 1 : 3 10cm

0 1 : 1 5cm

234号土坑



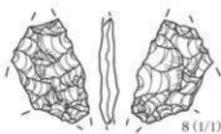
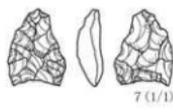
第323図 V区土坑出土遺物 (29)



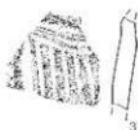
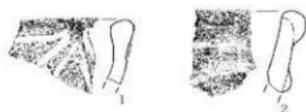
235号土坑



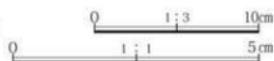
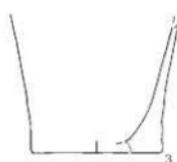
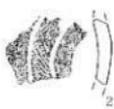
236号土坑



237号土坑

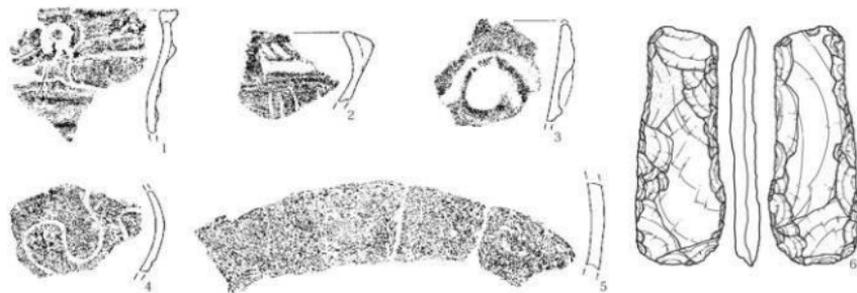


238号土坑

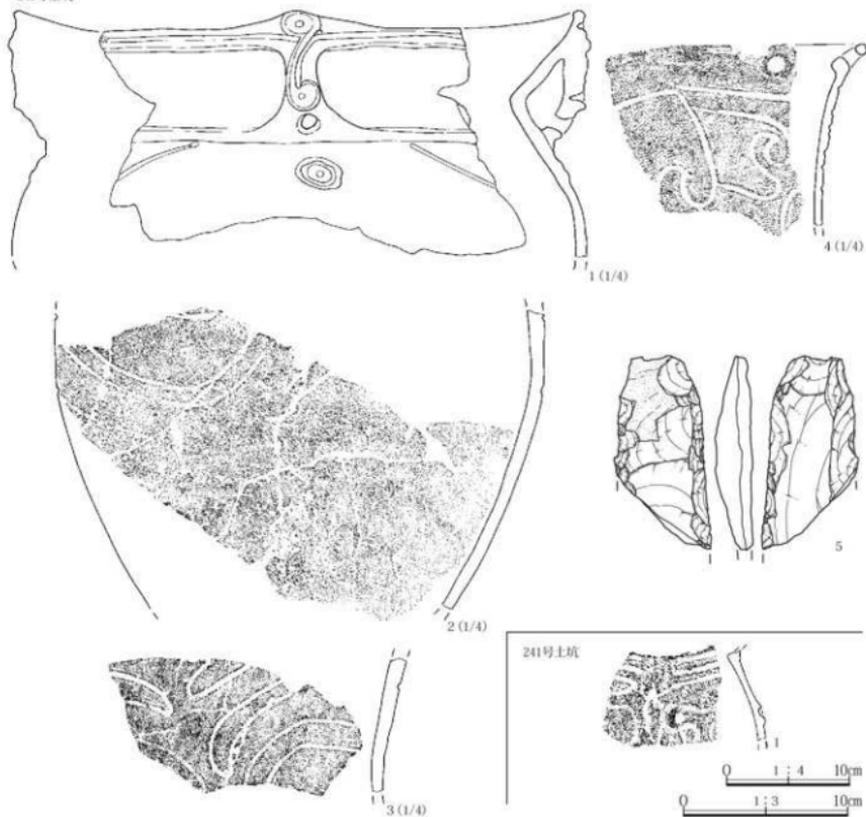


第324回 V区土坑出土遺物 (30)

239号土坑



240号土坑

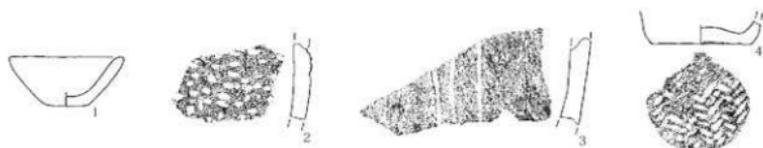


第325回 V区土坑出土遺物 (31)

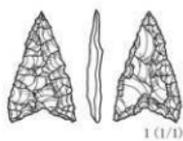
242号土坑



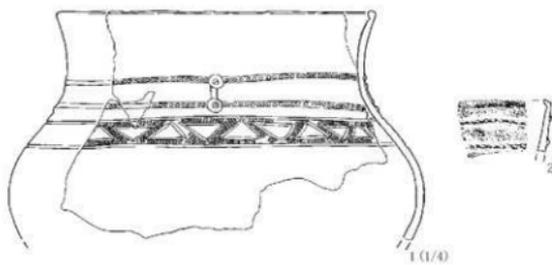
243号土坑



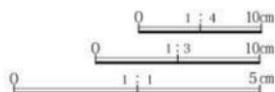
244号土坑



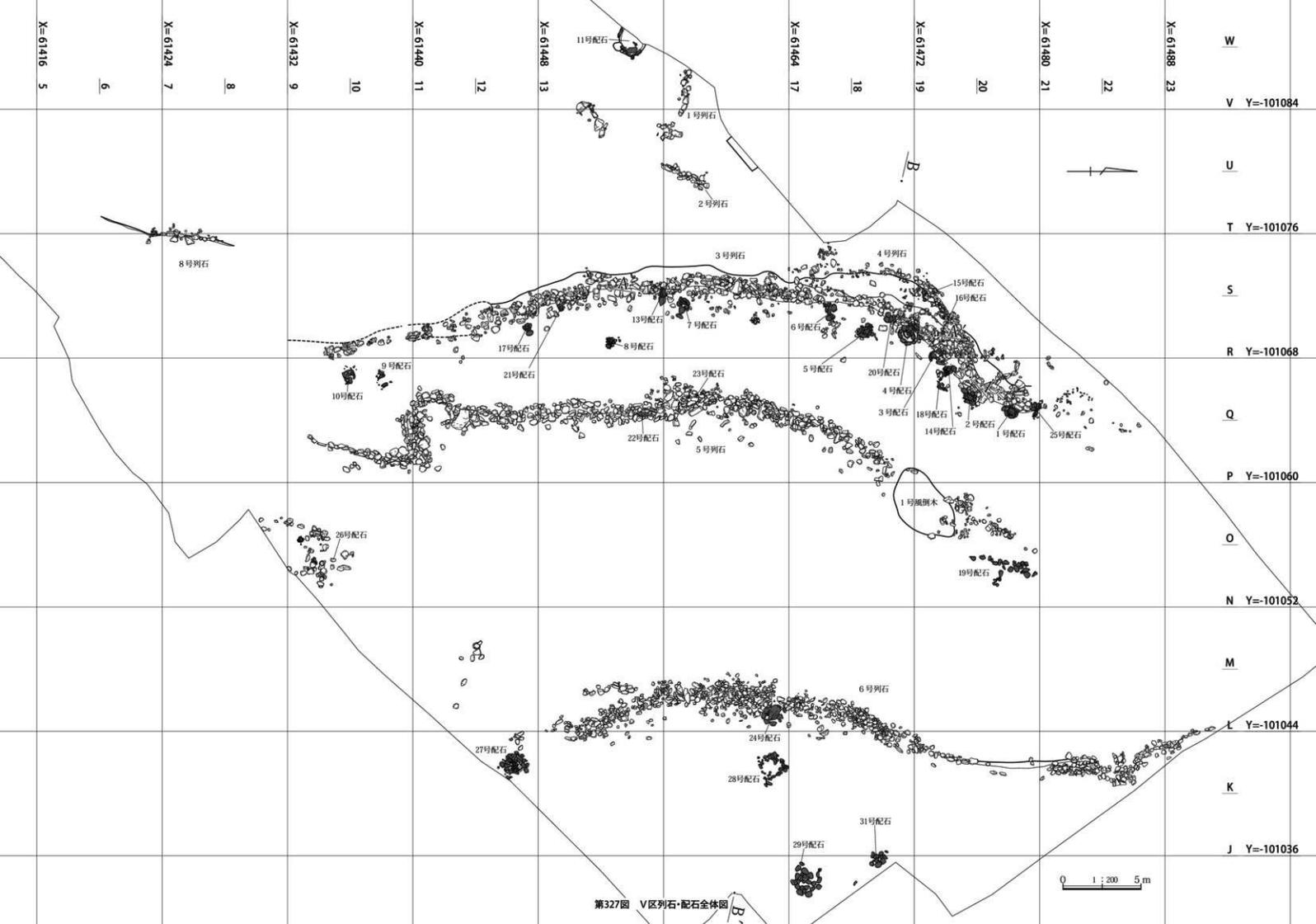
245号土坑



246号土坑



第326図 V区土坑出土遺物 (32)



**(3) 列石**

東宮遺跡Ⅴ区では、1号から8号までの8基の列石遺構が確認された。これらの列石は、竪穴建物など一連の遺構に伴うと判断できる。

列石が作られている地形は、およそ西から東に向かって緩やかに傾斜しており、構築された列石は等高線に添うように、幾重にも直線または弱い弧状を呈するように構築されている。

東側に作られた列石ほど弧の半径が小さく、弧より弧状に作られている。この列石の東、調査区外に弧の中心があると推察される。

ここでは、竪穴建物および配石などの遺構に伴うと思われる観点から、これらの列石について報告する。

発見されたこれらの列石のうち、1～4号列石は、平成28年度に発掘調査が実施され、第1面、2面の調査終了後、3面の調査を開始した当初に確認されたものである。

発掘調査の結果、より正確な調査が必要と判断され、平成29年度から平成30年度にかけて、1～4号列石の再調査とその後新たに検出された、5～8号列石の調査を実施した。

このうち、排水溝掘削時に確認した7号列石については、列石ではなく、最終的には31号配石としたため、欠番とした。

Ⅴ区の調査に関しては、調査区内は地山と考えられた山崩れによる堆積土中に大量の礫が含まれているが、表土を掘削した段階ではまだ意図確認面に達していないため、手掘りで礫混じりの覆土を除去しながら遺構検出を行った。

列石の上部は礫混じり土の上層にあたる暗褐色土中にあり、一部天明畑耕作土の直下に至るものもあった。竪穴建物等の他の遺構は、これら列石の調査の進展に付随して列石の周辺部で確認されたものが多く、東側が列石に繋がる状況を示すものが多かった。

列石の構築材については、地山土中に含まれる粗粒輝石安山岩亜角礫を使用している状況が窺えるが、他から持ち込まれた川原石なども多く使用されている。特に列

石の上部に使われた状況が確認されている。

また、各列石の出土遺物や堆積土層などの観察から、6号→5号→3号の順に構築された可能性がある。

ここで扱う列石は、調査時に与えた遺構名であり、後に記述する配石遺構などと重複するものもあり、判断に迷う部分もあるが、原則的に調査時の番号を踏襲している。

**1号列石 (第327・324図、PL.110)**

**位置** Ⅴ区41U・V-15グリッド。

**経過** 調査区3面発掘当初に確認された遺構である。多くの遺物が集中する中に確認されたものである。大型の川原石が部分的に並ぶ。

**重複** 4号竪穴建物の北壁周礫と考えられる。

**平面形状** 西から東に向かって弧状に礫が並ぶ。集積された比較的大型礫の範囲は比較的良好に整っており、列状に配されている。4号竪穴建物の北側壁に沿うように検出されていることから、竪穴建物壁に沿って組まれた礫と判断される。走行もほぼ東西に向いており、弱い弧状を示す。

**下部構造** 確認されていない。竪穴建物の壁に沿って並ぶ。

**主軸方位** N-100°-W。

**規模** 長さ4.8m、幅0.5m。

**埋没土層** 黒褐色土主体。

**出土遺物** 礫中及びその下部から、後期前半期を中心とする土器片、石器類が出土している。

重複する4・26号竪穴建物、及び隣接する32号竪穴建物から供給された可能性が高い。

**所見** 当初列石と判断し付番したが、精査の結果、最終的には4号竪穴建物の北側壁周礫と判断した。

比較的大きな礫を弧状に配列し、東端部分はやや乱れている。東に位置する2号列石も4号竪穴建物の張り出し部に付帯するものと考えられる。

4号竪穴建物の壁に巡らされた弧状礫群と判断される。他の列石とは明らかに走行が異なる。

## 2号列石 (第327・324図、PL.110)

**位置** V区41T-15グリッド。

**経過** 本遺跡の3面発掘当初に確認された遺構である。

**重複** 11・26・32号竪穴建物と重複。

**平面形状** 南から北やや東に向かって弧状に延びている。列状に規則的な配列が認められる。

**下部構造** 確認されていない。

**主軸方位** N-26°-E。

**規模** 長さ3.5m、幅1.0m。

**遺物** 周囲から土器片、石片出土。重複する竪穴建物から供給された可能性が高い。

**所見** 4号竪穴建物の張り出し部から左右に延びる列石と判断される。反対側にも同様の列石が部分的ではあるが認められる。東に位置する11号竪穴建物にの西壁部分に接するように、ハの字に延びている。

## 3号列石 (第327・328・330・331図、PL.110~113)

**位置** V区41Q~S-9~20グリッド。

**経過** 本遺跡の発掘当初に確認された遺構である。V区最上位部に作られている。

**重複** 3・11号・5・28・38号竪穴建物の張り出し部(入り口部)が接している。また、明確ではないが、6号・7号・14号竪穴建物なども同時存在の可能性が高い。

**平面形状** 列石はかなり崩れた部分も見られるが、幅1~1.5mに集積された礫が、南から北に向かって約50mの長さで緩やかな弧状に延びている。

集積された礫の範囲は比較的良好に整っており、列状に並べたり組んだりしたような規則的な配列が認められる。特に5号・7号竪穴建物間の組み方は、大きな礫を切り土部分に隙間なく1列に並べ、その上に礫を小口積みしている。

4号列石・25号配石が付随する。上下段の比高は約0.8mである。

**下部構造** 部分的にはかなり鋭角に切り土した状況が伺える。

**主軸方位** N-5°-E。

**規模** 長さ50m、幅2.0m、高さ0.8m。

**埋没土層** 岩片多く含む黄褐色土主体。

**遺物** 礫中及びその下部から、後期および中期の土器と石器類が出土している。

**所見** やや弧状を呈し、ほぼ南北に主軸を持つ。南端部分は礫の数が希薄になっているが、後世の耕作などにより、抜かれた石も多いとみられる。中心部分はかなり大きな礫が用いられ、所々に立石とみられる石が存在している。用いられた石は、粗粒輝石安山岩亜角礫で、30~60cmの礫が多い。また、多くの川原石も使用されている。大型礫の多くは、地山土中に含まれる礫と同質である。地山を切り土して大型礫を並べ、その上に小口積みを行って構築している部分も見られる。

列石上段には同時に存在していたとみられる竪穴建物が複数確認されており、列石下段部分には、複数の配石が構築されている。立石を伴うもの、中心に丸石を据えたものなどが見られる。

付随する竪穴建物の時期などから後期前半と考えられる。

## 4号列石 (第327・328図、PL.114)

**位置** V区41R・S-17~19グリッド。

**経過** 本遺跡の発掘当初に確認された遺構である。

**重複** 16号配石と重複。

**平面形状** 集積された礫が、弧状にのびている。集積された礫の範囲は比較的良好に整っており、中心部の礫は規則的な配列が認められる。3号列石上段部に枝分かれするように作られている。

**下部構造** 確認されていない。

**主軸方位** N-25°-E。

**規模** 長さ6m、幅1.0m。

**遺物** 礫中及びその下部から、後期前半期を中心とする土器と石器類が出土している。

重複する4・26号竪穴建物、及び隣接する32号竪穴建物から供給された可能性が高い。

**所見** 3号列石の上位北西側に並行して作られ、長さ約8mの弧状を呈す。当初は3号列石に付随して構築された列石と考えたが、北西に接する7号竪穴建物の張り出し部から左右に延びた列石と考えられる。

**5号列石** (第327・329・330・331図、PL.114・115)

位置 V区410～Q-9～20グリッド。

経過 3号列石の検出を受け、東に向かって設定した複数の確認トレンチにおいて存在を確認した経緯がある。

重複 上段はほぼ中央、3号列石に挟まれた位置に12号竪穴建物が検出されている。同時期の存在とみられる。

平面形状 3号列石の東側約8m離れて並行するように作られている。中央部は僅かに弧状を呈し、南側については鉤状に大きく屈曲する場所が見られ、その南側は直線的に7m程石が並び、終結している。

北側については、やはり鉤状に屈曲した部分から北側約10mについてはほぼ直線に作られており、さらにその先の列石はやや弧状に並び端部には、風倒木による攪乱が見られ、不明瞭になっている。

全体形状は幅約1.5mに集積された礫が、ほぼ南から北に向かって約45mの長さで、鉤状部を伴う直線部と、僅かな弧を描く部分とで構成されている。

集積された礫は一部崩れてはいるものの、比較的良好に整っており、列状、あるいは積み上げたような規則的な配列が認められる。

南端部の鉤状の張出部構造を境に、南側の列石は切り土部分に大きな石を並べ、その上やや小振りの石を載せた構造で作り方に違いが見られる。

下部構造 列石構築時に地山を切り土していると思われるが、掘方面は緩やかで、3号程には明確な掘削状況は確認できなかった。

主軸方位 N-6°-E。

規模 長さ45m、幅1.5m、高さ0.8m。

遺物 礫中及びその下部から、後期前半を中心とする土器が出土している。

土器は各種見られるが、周辺遺構に帰属するものが多いと思われる。

所見 3号列石とほぼ同時期に構築されたと考えられる。構築時期は後期前半と思われる。

列石南端部に作られている鉤状構造に関しては、不明な点が多いものの、これを境に列石の作り方に違いが認められることから、時期差がある可能性も考えられる。

また、鉤状構造と列石の接点部に置かれた大きな礫は、列石中最大で、重さは350kgを超える。列石上下を渡すように、斜めに置かれ、表面は比較的平らで、通路とし

て機能していた可能性も考えられる。

列石点数 609点(検出部のみ)

総重量 14264.8kg

平均重量 23.42kg

**6号列石** (第327・332・333図、PL.116)

位置 V区41K・L-13～23グリッド。

経過 検出された列石の内最も下位に作られている。川原石を主体にやや崩れて広がった状況を示す。

重複 74・83・84・85号竪穴建物が重複するが、いずれも列石よりも古い。18・19号竪穴建物は付随して造られたものと考えられる。また70号竪穴建物もほぼ同時期の可能性がある。

平面形状 最大幅約2mに集積された礫が、緩やかな弧状を呈し、ほぼ南北に約45mの長さで延びている。一部列石が途切れている部分が見られ、東端部は直線状である。

3・5号列石に比して使用されている礫は小振りで、集積された礫の範囲は比較的良好に整っており、列状に並べられた場所や、組んだような規則的な配列が認められる。列石の下端側は全体にやや崩れたように広がる状況が見られる。

下部構造 礫を除去した状況では、3号・5号に比して地山を切土したような様子は殆ど見られなかった。比高も僅かである。また幅も部分的に広く、崩れた状況も見られる。

主軸方位 N-4°-E。

規模 長さ43m、幅1.5m、高さ0.6m。

遺物 礫中及びその下部から、後期初頭から前半を中心とする土器と石器類が出土している。

所見 構築時期は周囲に検出された土器から、後期初頭～前半と考えられ、3・5号よりも一段階古いと考えられる。

18号竪穴建物が弧状になった頂点部に位置し、同時期に構築されたものと考えられる。また北側の列石が東にやや突出する部分には19号竪穴建物が作られている。

列石の途切れた部分の東に77号竪穴建物が見られ、ほぼ同時期に比定される。

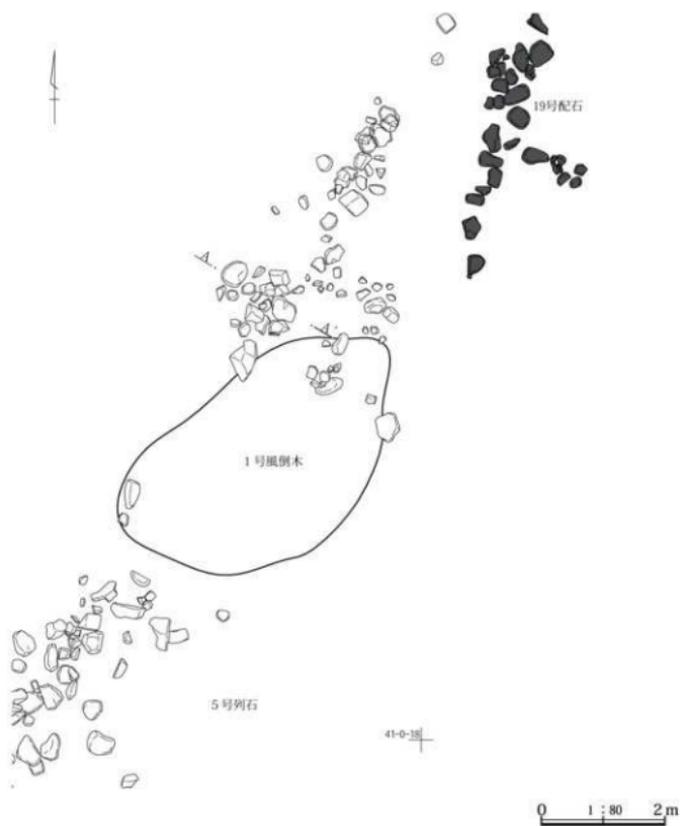
列石点数 922点

総重量 9340.9kg

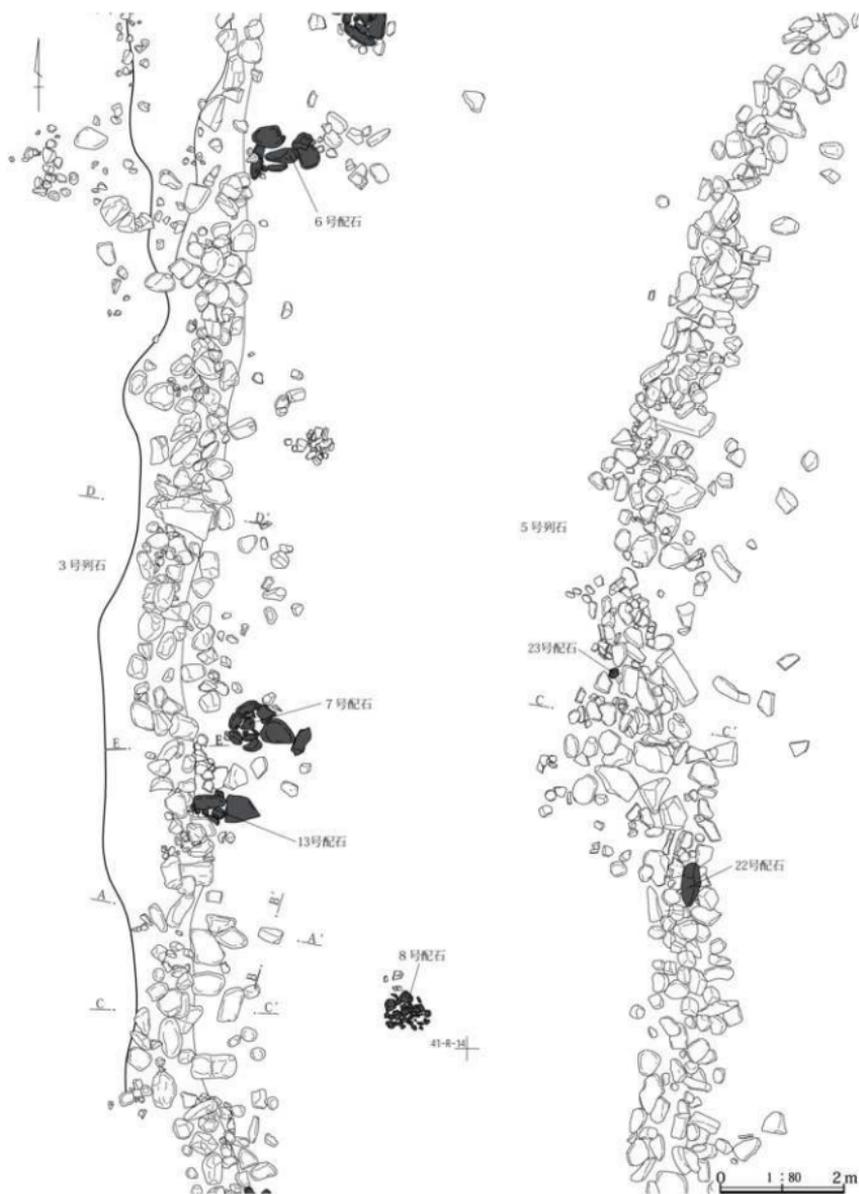
平均重量 10.13kg



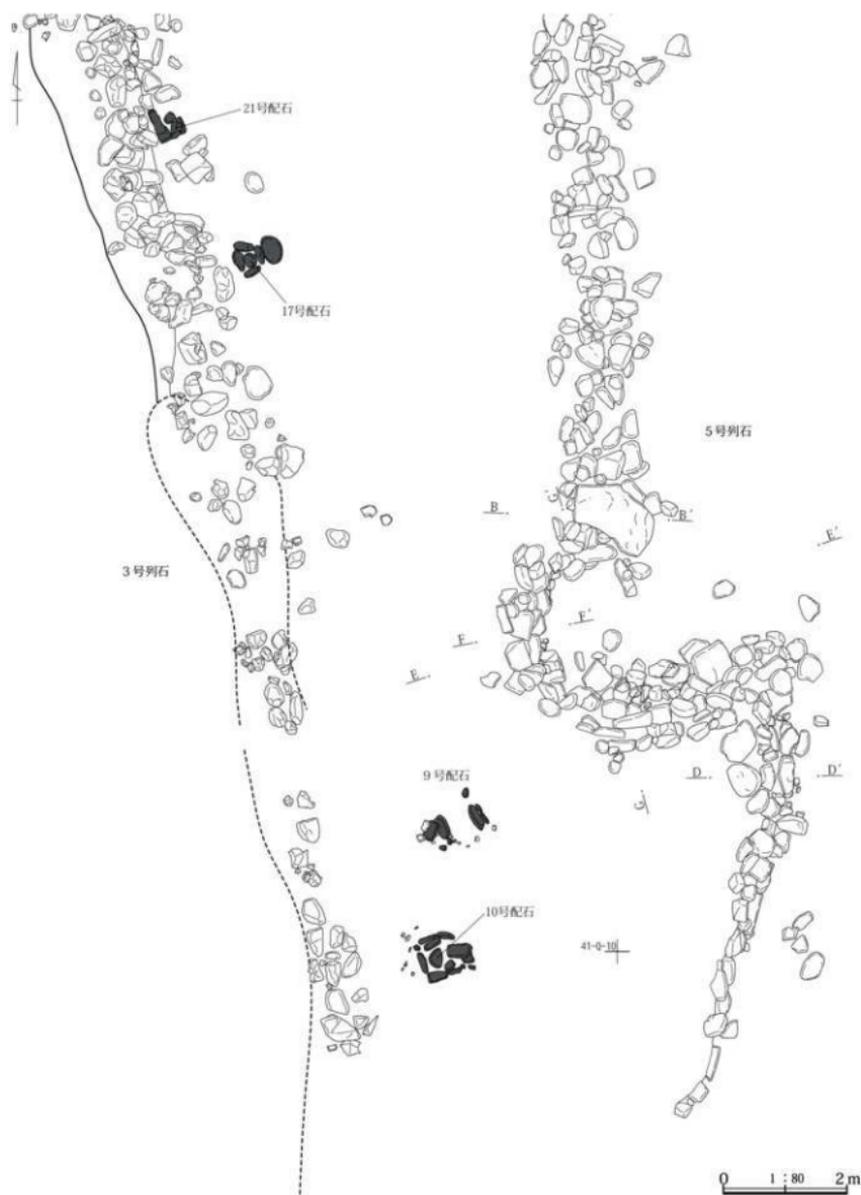
第328図 V区3～5号列石・配石(1)



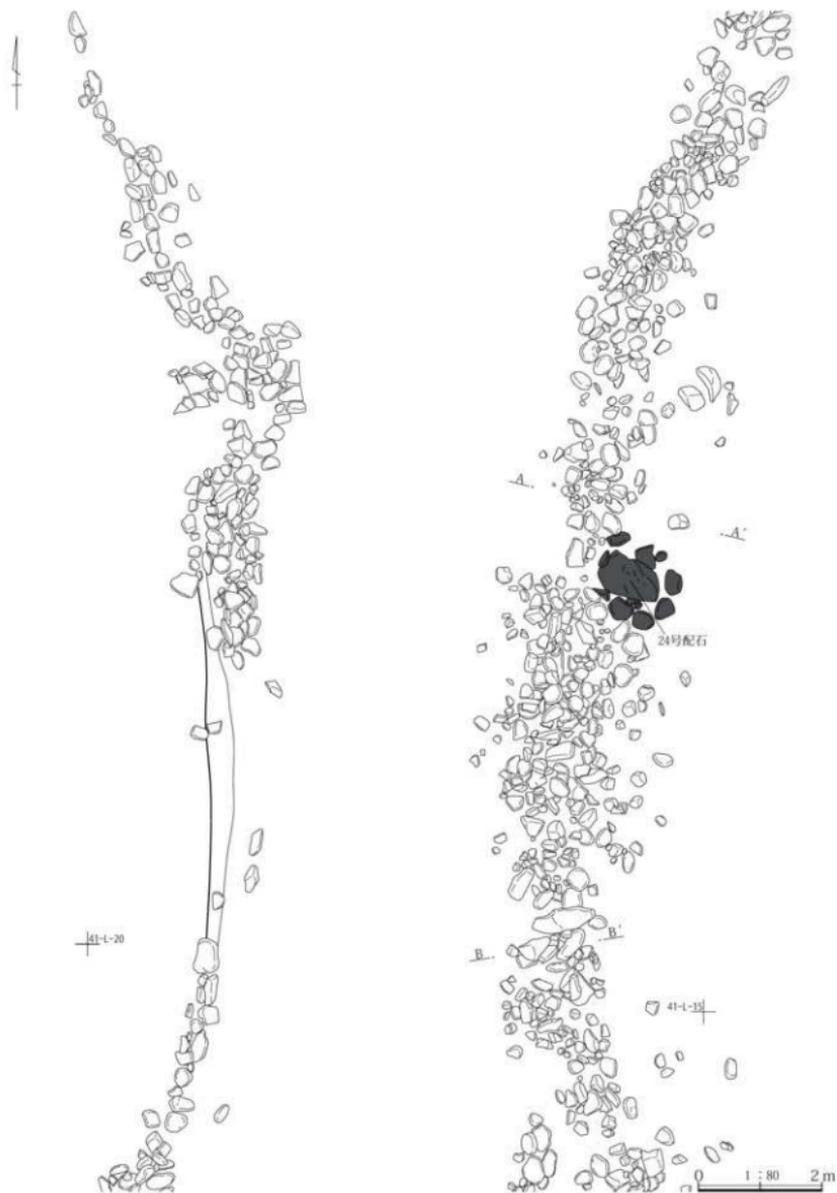
第329図 V区3～5号列石・配石(2)



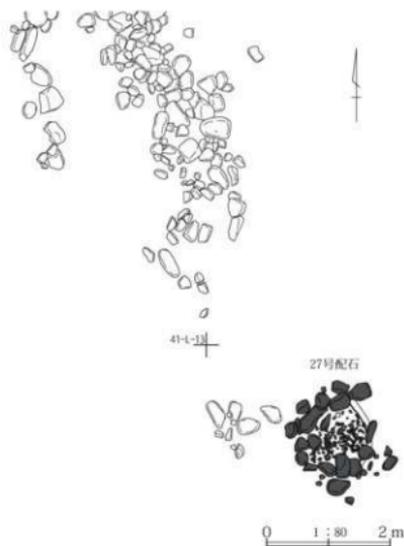
第330図 V区3～5号列石・配石(3)



第331図 V区3~5号列石・配石(4)



第332図 V区6号列石 配石(1)



第333図 V区6号列石 配石(2)

**7号列石** 欠番(31号配石)

**位置** 41区Ⅰ・Ⅱ-18グリッド。

**経過** 排水溝の掘削時に礫を確認し、列石としたが、拡張後の調査で、配石(31号)であることが判明したため欠番とする。

**8号列石**(第327・324図、PL.116)

**位置** V区41S・T-6・7グリッド。

**経過** 本遺跡の調査延長をうけて確認された遺構である。一連の遺構となる可能性が高いことから、列石として記載した。

**重複** なし。

**平面形状** 長さ約4mにわたって並ぶ礫が、ほぼ南北に直線状に伸びている。大型の礫も含まれ、部分的に切り土された状況も伺える。

両端部は礫の検出は無いものの、段差が見られることからさらに前後に伸びていたことも考えられ、削平されてしまった可能性が高い。

**下部構造** 確認されていない。

**主軸方位** N-6°-E。

**規模** 長さ4.0m、幅0.8m、高さ0.3m。

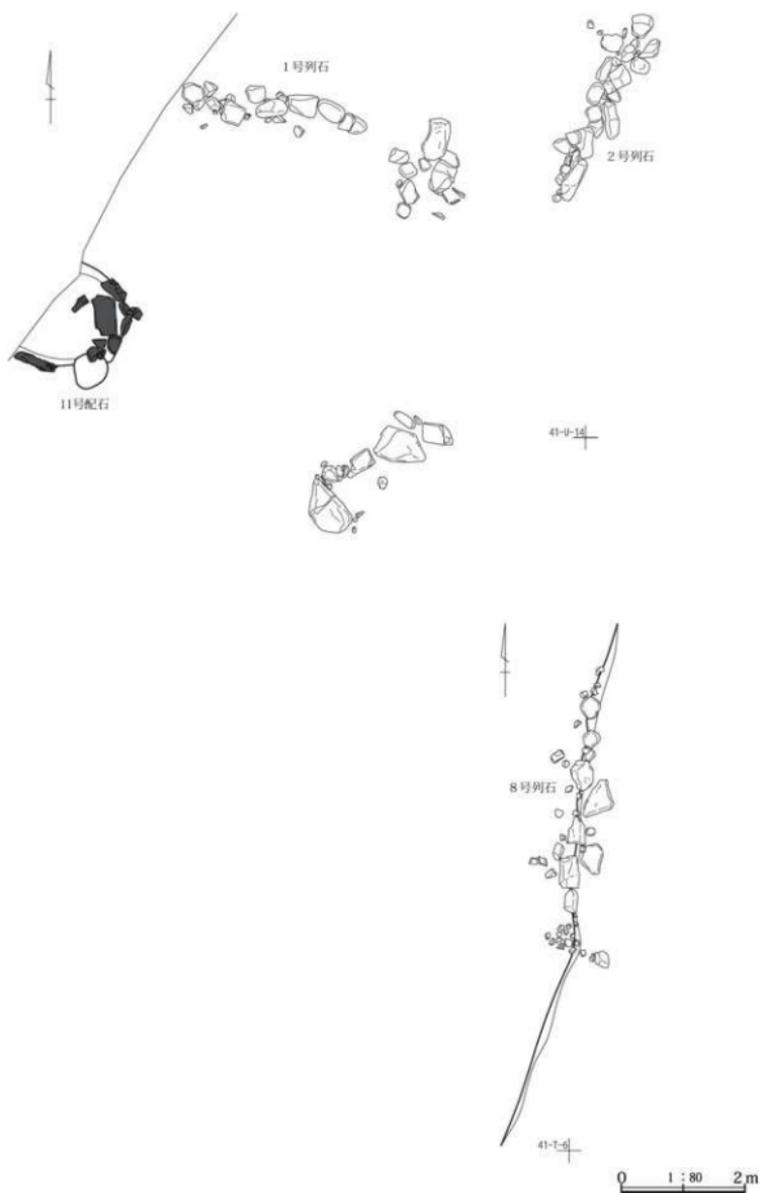
**遺物** 礫中及びその下部から、後期前半期の土器が出土している。

**所見** 周辺部に竪穴建物は確認されなかった。使われた礫は、輝石安山岩亜角礫で、地山土中に含まれる礫と同質である。岩片多く含む黄褐色砂礫層で埋まる。

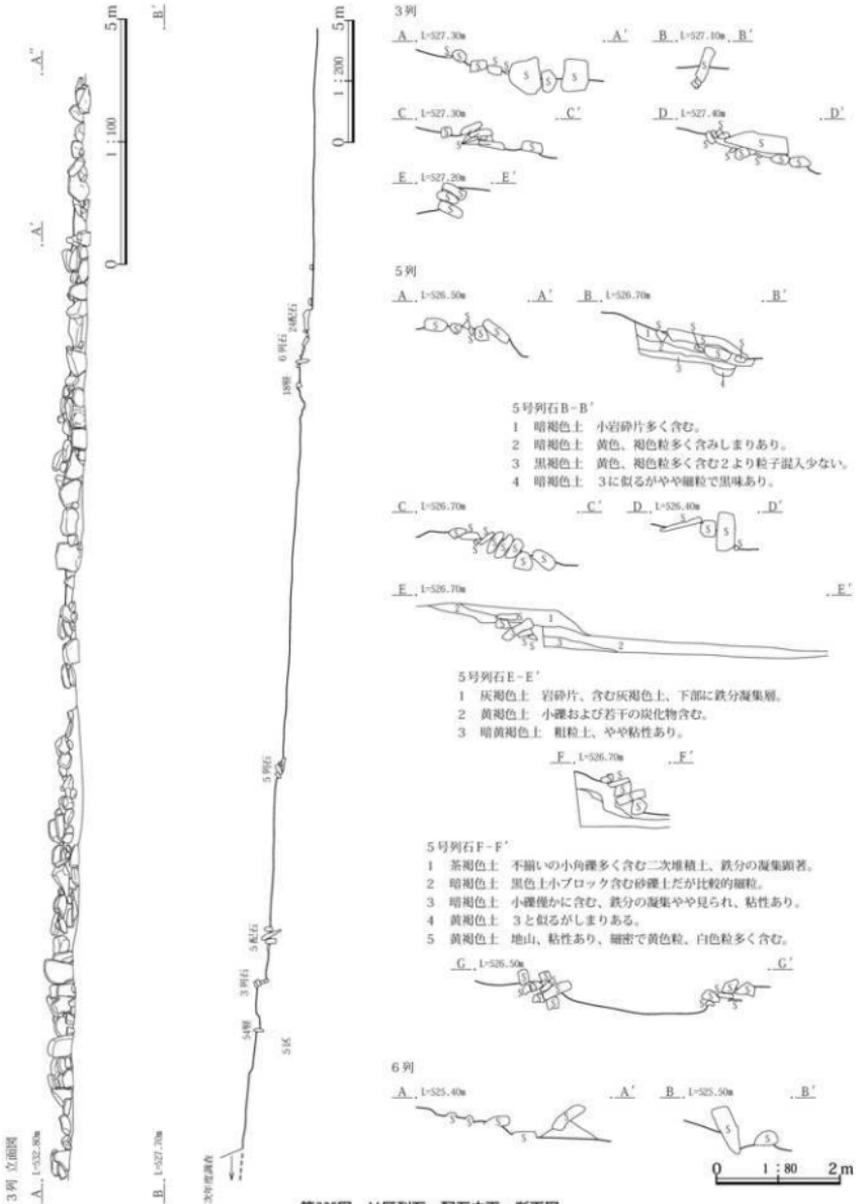
3号列石の南端部から約10m離れた位置に作られている。方向はやや西に数mずれており、両者が連続する可能性は低い。

同時に存在していたものと思われるが、一段上位に構築されていたと考えられる。北に延長すると、1号竪穴建物の接合部付近に当たっていることから、関連も想定される。

列石の時期については、周辺から出土した土器を見る限りでは後期前半か。



第334図 V区1・2・8号列石



第335図 V区列石・配石立面・断面図

(4) 配石遺構

平成28年度の調査において、列石確認当初から、付帯して構築された複数の配石が確認されていた。

その後、平成29、30年度に拡張された調査区内において、新たな列石の検出が見られ、これら列石に付帯するものや近接して構築された配石も相次いで検出された。これらは、列石とともに一連の礫を組み合わせて構築された遺構として調査されたものである。

縄文時代の配石遺構として認定できたのは、列石としたものを除き、29基である。これらの中には様々な要素を含んだ遺構があり、明らかに配石墓と認められるもの、竪穴建物に伴うもの、土坑とすべきもの、判断に苦慮するものなども含まれている。

遺跡全体での分布を見ると、列石に付帯して作られたもの（特に3号列石下縁部分）や、竪穴建物をはじめとする他の遺構と粗密に付随しながら、調査区の東半分が多く検出された。

列石にともなう配石の中には、列石の機能の一部として構築されたものであろうと推察されるものが見られる。他の遺構に伴わず、単独で存在する配石の中には出土遺物も少なく、時期の特定が難しいものも多く見られる。

配石の構築材としての礫は、地山土中に含まれる粗粒輝石安山岩角礫を一部使用するが、多くは他から持ち込んだ川原石を使用している。

配石の形状はいくつかに分類される。

- 1、円礫を中央に据え周囲を礫で取り巻くもの。
- 2、柱状の礫を立石として周りに礫を配すもの。
- 3、列石中の立石。
- 4、礫を円形ないしは方形に並べたもの。
- 5、礫を意図的に列状に並べたもの（列石とは異なる）。
- 6、不規則な集積であるが人為的なもの。

以上に分類できるが、構築後に崩れたり、壊されたりして明確に分別できないものも見られる。

配石下の遺構に関しては、明確なものは2号配石下に検出された1号配石土坑のみで、これ以外には見られなかった。

出土遺物に関しては、検出作業を行う中で多くの土器や石器が見られたが、明らかに構築時のものとの判断は困難であるため、多くは遺構外として扱っている。

1号配石（第328・336図、PL.117・207）

**位置** V区41Q-20グリッド、3号列石の北端部に付帯して作られている。

**重複** なし。

**平面形状** 3号列石の南側下段部に付帯して構築される。中央部に径40cm程の円礫を据え、周囲に長さ30cm前後の棒状の礫を囲うように並べ、さらに外側にはより大きな細長い礫を巡らし囲う。

**主軸方位** N-77°-W。

**規模** 長軸1.1m、短軸0.8m。

**下部構造** 石を据えるための浅い掘方は見られたが、土坑等の施設は確認できなかった。

**遺物** 周囲に後期の土器片が出土している。

**所見** 中央に川原石の円礫を据え、周囲をやや細長い礫で2重に囲う構造である。列石の下段部にやや突き出す位置に付帯して構築されている。掘方としての掘り込みは見られるが、明確な下部構造は確認されなかった。

列石側には礫を階段状に積み重ねた状況が観察されたことから関連性が窺われ、列石と同時に構築されたものと考えられる。時期は後期前半と思われる。

2号配石（第328・336図、PL.117・207）

**位置** V区41Q-19・20グリッド、3号列石の東側下段部に位置する。

**重複** 1号配石土坑が下部で検出された。

**平面形状** 中央部に長さ40cm、幅35cmのやや大きく偏平な川原石を置き、周囲を小振りの川原石で囲い、さらに外側をやや大きな川原石で囲っている。

3号列石の下段部に付帯して構築されており、列石側には大きな角礫が上部を囲うよう据えられていた。

**規模** 長軸0.90m、短軸0.85m。

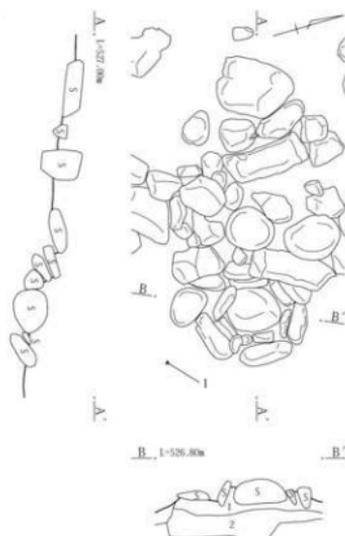
**主軸方位** N-52°-W。

**下部構造** 直下に1号配石土坑が検出された、主軸をほぼ同じにとり、3号列石の大型角礫が上部に冠された状況が窺われる。軸線上には6号竪穴建物が構築されている。

**遺物** 出土遺物は、僅かに土器片が出土している。

**所見** 配石のうち、唯一下部に土坑が構築されていたもので、3号列石、2号配石、1号配石土坑は同時期に構築されたものと考えられる。

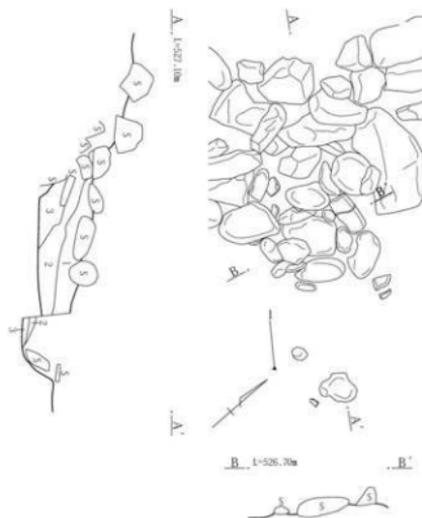
1配石



1号配石

- 1 黄褐色土 白色、黄色粒多く含みや粘性あり。
- 2 黄褐色土 1と似るがやや黄色味強く粘性強い。

2配石



2号配石

- 1 黒褐色土 黄色粒多く含みやや黒味あり。
- 2 暗褐色土 黄色粒、若干の炭化物含む。
- 3 暗褐色土 黄色粒含む砂粒土、炭化物含まず。

0 1:40 1m

第336図 V区配石(1)

東宮遺跡における列石、配石の構築過程や意味を考える上で、重要な所見と考えられる。時期は後期掘之内2式期と考えられる。

### 3号配石 (第328・337図、PL.118)

**位置** V区41R-19グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** かなり壊れている状態で、組まれていたと思われる、川原石数個が本来の位置に残っていると思われる他は、動いた礫が点在する状況であった。東側にやや細長い礫が横倒しになって検出されている。

**主軸方位** 不明。

**規模** 長軸(1.15)m、短軸(0.7)m。

**下部構造** 特に認められなかった。

**遺物** 出土遺物は、土器片、石片が僅かに点在。

**所見** 3号列石に付帯して構築されたものと考えられるが、かなり壊れた状況であったため、構築時の形状は不明だが、東側にやや離れて、倒れた状態で検出された細長い礫は立石と考えられる。

中央に立石を据え周囲を囲う形態の配石であったとも想定される。

### 4号配石 (第328・337図、PL.118)

**位置** V区41R-18グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** 中央に円礫を置き、周囲を長角礫で囲み、さらに外側を大きな川原石で囲っている。中央の円礫周りには小円礫が入れ込まれていた。

**主軸方位** N-95°-W。

**規模** 長軸1.5m、短軸1.1m。

**下部構造** 配石を構築するために掘り込まれた落ち込みを認めたが、明確な土坑は確認できなかった。

**遺物** 土器片および石器類が出土。

**所見** 中央に円礫を置き、周りを二重に囲う形態で、内側の礫は小振りな角礫および扁平な円礫を用い、外側はやや大きい川原石を使用する。円礫の周囲には小石が入れられていた。

3号列石の下端に位置し、列石と一体となる構造を呈す。円礫を中心に礫を巡らしており、円礫の周囲に小礫を配した構造である。構築時期は列石と同時期と考えら

れ、後期前半であろう。

### 5号配石 (第328・338図、PL.118)

**位置** V区41R-18グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** 大型の扁平な川原石を横方向に立て、ほぼ方形に組んだ中に、細長い礫を立て立石とし、周りには根固め用の小礫を詰め込んでいる。さらには、方形に組んだ石の外側にも押さえとして置かれた礫が複数個検出されている。

**主軸方位** N-69°-W。

**規模** 長軸0.80m、短軸0.75m、立石長さ0.9m。

**下部構造** 構築時の掘方土坑が確認された、ほぼ1層で埋まり、遺物は検出されなかった。僅かに土器片、角礫などが出土している。

**遺物** 周辺で僅かに土器片が出土。

**所見** 方形に組んだ礫の中央に長さ約90cmの細長い礫を立てた立石である。

検出時、立石は北西にやや倒れた状況であったが、本来であれば、地面からの高さは60cm以上であったと考えられる。3号列石からは南東側に約2m離れて構築されている。

### 6号配石 (第330・339図、PL.118・207)

**位置** V区41R-17グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** 中央に細長い川原石を立て、周りを方形に礫で囲う形状と考えられるが、一部礫が動いており明確な形は不明である。また手前側には扁平な石が検出されている。

**主軸方位** N-89°-W。

**規模** 長軸1.1m、短軸0.7m。立石長さ0.6m。

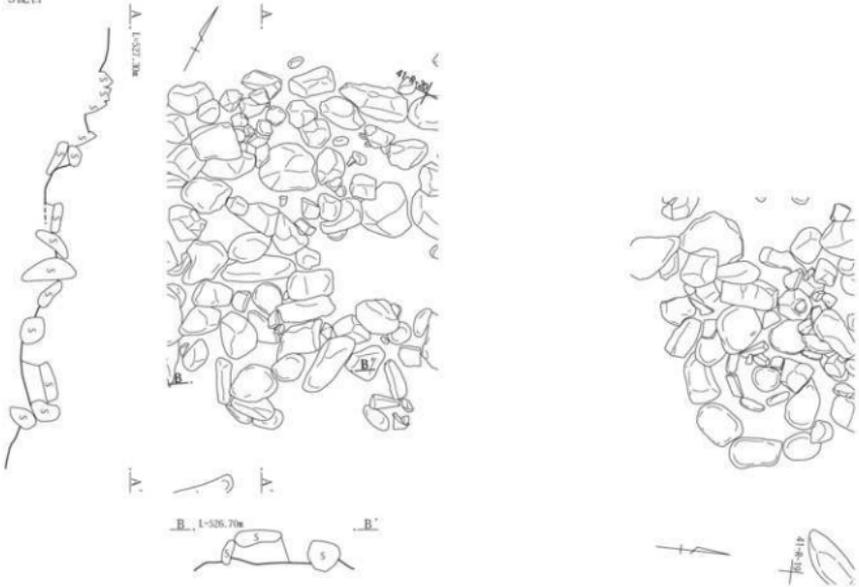
**下部構造** 掘り込みは認められなかった。

**遺物** 周囲に若干の土器片、剥片が見られた。

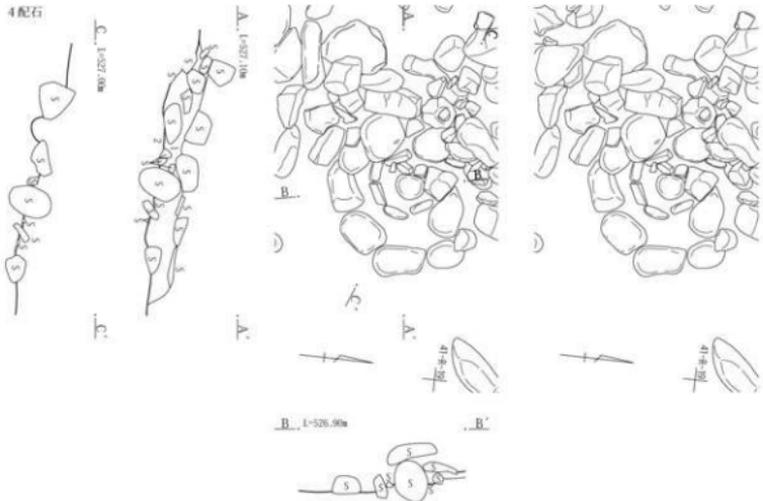
**所見** 立石を伴う配石遺構である、構造的には5号配石と同様と考えられる。検出時立石は南に倒れかかった状態で、取り巻く礫も一部が残っていたのみである。

手前に置かれた平石は、立石周りに立っていたものが倒れた可能性もある。3号列石から東へ約1m離れて位置している、北側約2.5m離れて、同様の構造を持つ5

3配石



4配石



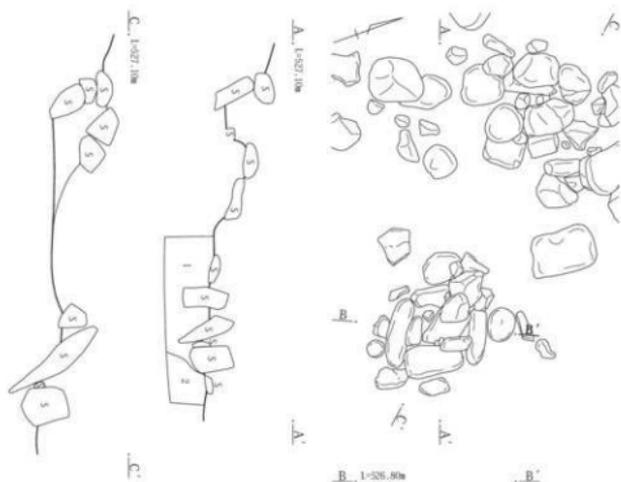
4号配石

- 1 黒褐色土黄色粒、褐色粒含みやや粗粒。
- 2 黒褐色土黄色粒、褐色粒（大）含み粗粒、しまりあり。

0 1:40 1m

第337図 V区配石(2)

5配石



5号配石

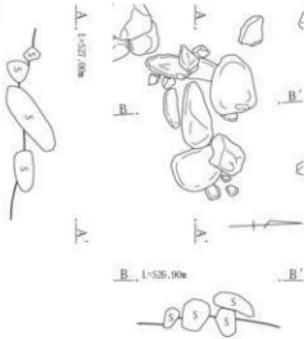
- 1 黒褐色土 小礫、黄色粒多く含み粗粒。
- 2 黄褐色土 黄色砂粒上主体とししまりあり。



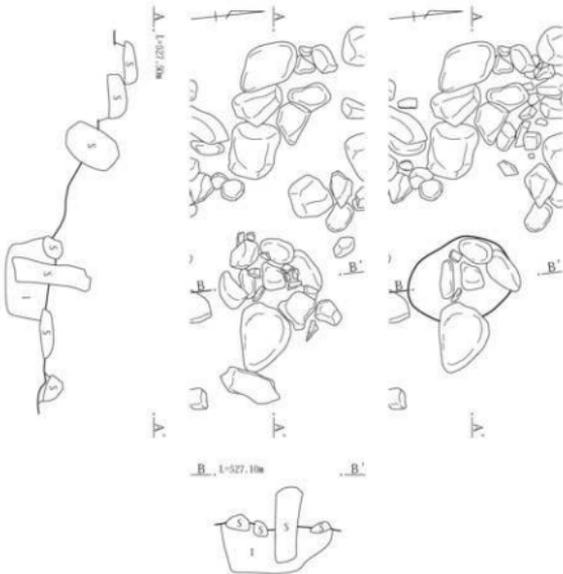
0 1 : 40 1m

第338図 V区配石(3)

6配石



7配石



7号配石

I 黒褐色土、小礫、黄色粒多く含む粗粒。

0 1 : 40 1m

号配石が位置する。作りは5号に比して、かなり貧弱さが窺える。手前におかれた扁平な礫が特徴的である。

#### 7号配石 (第330・339図、PL.119)

**位置** V区41R-15グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** 角柱状の礫を立て、周りを川原石で囲う構造である。手前側(南)にはやや扁平な川原石を面が平らになるように据えている。

**主軸方位** N-84°-W。

**規模** 長軸1.1m、短軸0.85m、立石長0.6m(地上部0.35m)。

**下部構造** 立石を埋め込むための、掘方土坑が検出された。径65cm、深さ35cmである。

**遺物** 僅かに土器片が出土。

**所見** 立石を中心に据え、周りに川原石を配す構造であるが、置かれた礫は、やや離れており、5号配石のように立石を直接補強する機能はないとみられる。これは、立石がやや小さいためか。また、手前に置かれた礫は上面平らに置かれており、祭壇的な用途を示唆している。

3号列石の東側に近接するが、付帯して作られた様子は窺えなかった。立石構造の5号・6号配石からは南に10m以上離れて位置する。手前に平石を据えた構造は6号と同じである。また、立石が他の配石に比べ深く埋め込まれていた。

#### 8号配石 (第330・340図、PL.119)

**位置** V区41R-14グリッド。

**重複** 15号竪穴建物の北側に重複。

**平面形状** 確認時は地山礫が集まった状況で、一見埴にも見えたが、埴石としての並びも確認できず、焼土等も無かったことから配石遺構とした。

不揃いに礫が集申し、不定形な円形に広がる。

**主軸方位** 不明。

**規模** 長軸0.75m、短軸0.70m、深さ0.50m。

**下部構造** 詰め込まれた礫を除くと最終的には、規模、長径1.6m、短径1.45m、深さ0.5mの土坑となる。

**遺物** 下部に検出した土坑から、後期の土器、大型石棒片などが出土。

**所見** 当初、埴と考え調査を進めたが、大小の地山礫と

縦位の礫を組み合わせて、その中に礫を詰め込んだような様子も見られたことから配石遺構と認定した。

最終的には上層に土器片および礫が多く入り込んだ、径約0.70m、深さ約0.50mの土坑と考えられる。

#### 9号配石 (第331・340図、PL.119)

**位置** V区41Q-10グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** やや大きな川原石が2個とその東に近接して同様の川原石が確認された。周囲には小振りの礫が配されている。

**主軸方位** 不明。

**規模** 長軸1.15m、短軸0.75m。

**下部構造** 浅い土坑状の掘り込みが確認された。長軸1.5m程で深さは0.2mである。中央部分地山が高まっていることから、2基の土坑となる可能性がある。

**遺物** 出土遺物は僅かに土器片が見られる。

**所見** 川原石が不規則に据えている状況から配石とした。明確な下部遺構は見られず、遺物も無いため、性格は不明である。10号配石が2m程南に位置する。

3号列石からは2.5m程東に位置する。他の川原石を用いたものとは趣を異にする。

#### 10号配石 (第331・341図、PL.120)

**位置** V区41Q-9・10グリッド。

**重複** なし。

**平面形状** 中央に倒れた扁平な川原石を置き、周りにはやや細長い礫を矩形に配置する。

立石の可能性もあるが、礫の長さは45cmでやや短い。

**主軸方位** N-14°-W。

**規模** 長軸0.95m、短軸0.75m。

**下部構造** 径約1.1mの不定円形で深さ0.35mの土坑が検出された。底部中央に大型の礫が検出されている。

**遺物** 僅かに土器片出土。

**所見** 矩形に組んだ礫の中にやや大きい平石が据えられた立石構造であろう。ただし立石とみられる石は扁平でなおかつ、南端に位置する。他の立石とは形状を異にする。

3号列石から東に1.5m離れている、南2mに位置する9号配石との関連を窺わせる。

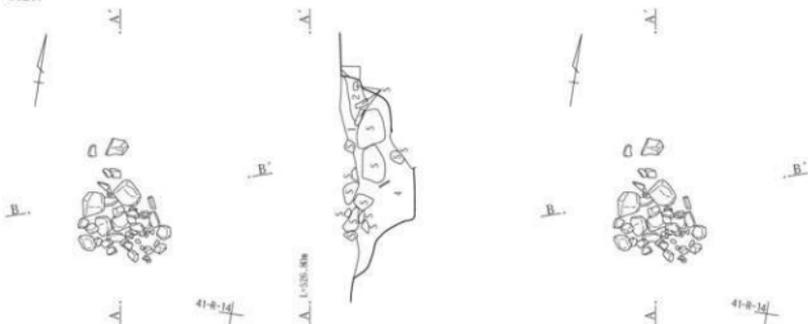
**11号配石** (第334・341図、PL.120)**位置** V区41V・W-14グリッド。**重複** 4号竪穴建物の西側に重複。竪穴建物を切って構築されている。当初、西側は調査区外に在り未調査であった。後日調査を行ったが、明確な遺構は確認できなかった。**平面形状** 大型の板状礫および川原石を縦にして、壁に立て並べた長円形の土坑と考えられる。手前側の一部底面に平石が敷かれている。**主軸方位** N-78°-W。**規模** 長軸(1.5)m、短軸2.0m、深さ0.75m。**下部構造** 一回り大きな掘方土坑が確認されたが、遺物等はほとんど見られない。**埋没土層** 埋土は小角礫を多く含んだ黒褐色土主体で、ほぼ1層が確認された。検出時には上部に小礫がまぎって確認されている。**遺物** 覆土中より後期の土器片出土。**所見** 扁平で大きな角礫と長円礫を壁に縦に並べ、組み合わせて、その中に礫を詰め込んだような形状が見られたことから遺構と認定した。

完掘できていないために、確証はないものの、形態的には配石土坑とみられる。

**12号配石** 欠番(60号竪穴建物の竪)**位置** V区41O-20グリッド。**所見** 検出当初には配石としたが、位置、形状、断面観察等から、後日確認された60号竪穴建物の竪と判断した。**13号配石** (第330・342図、PL.120)**位置** V区41R・S-14・15グリッド。**重複** 3号列石中に在り。**平面形状** 立石と囲う礫および手前側に平石が置かれている。3号列石の一部を構成していたものと考えられる。**下部構造** 明確な土坑等は確認されなかった。**主軸方位** N-85°-W。**規模** 長軸1.55m、短軸1.13m。**遺物** 出土遺物は周辺に土器片出土。**所見** 3号列石の下部部に付帯して作られる。立石は検出時には手前側に傾いた状態で、取り囲んで角礫が置かれる。また手前側には扁平な川原石と板状の礫が据えられていた。立石は大型で細長い川原石で、長さ約75cmである。**14号配石** (第328・342図、PL.121)**位置** V区41Q-19グリッド。**重複** 3号列石の下部部に付帯する。左側1.5m離れて3号配石、東側1mには18号配石が位置する。**平面形状** 3号列石の下部部に付帯、中央に頭部が丸い礫を深く埋め置き、周囲に小礫を配し、外側を棒状の角礫、川原石などで囲っている。**下部構造** 浅い掘方が確認された。**主軸方位** N-35°-W。**規模** 長軸1.12m、短軸0.67m。**遺物** 周辺に土器片が僅かに見られた。**所見** 列石の下辺部に作られている。長卵形の川原石の、丸みを持った頭部を上にして埋め、小振りの礫で囲い、丸石周りに小石を詰めている。列石構築時に作られたものと思われる。時期は後期前半に比定される。**15号配石** (第328・342図、PL.121)**位置** V区41R・S-19グリッド。**重複** 3号列石と4号列石との間に在り。**経過** 列石周囲の礫を取り除く過程で、立石状の遺構として確認付番した。他の立石と形状を異にする。**平面形状** 4号列石を構成する石列内に位置、やや長めの角礫を立石としている。基部に角礫を配している。立石としたが、埋め込まれた部分は浅い。**下部構造** 特に掘り込み等は見られない。**主軸方位** 不明。**規模** 長軸0.6m、短軸0.45m。**遺物** 周辺に土器片出土。**所見** 列石中にある立石と考えたが、他の立石と比して貧弱である。基部周囲に検出された礫も規則性に欠ける。立石を意識していたかは不明である。

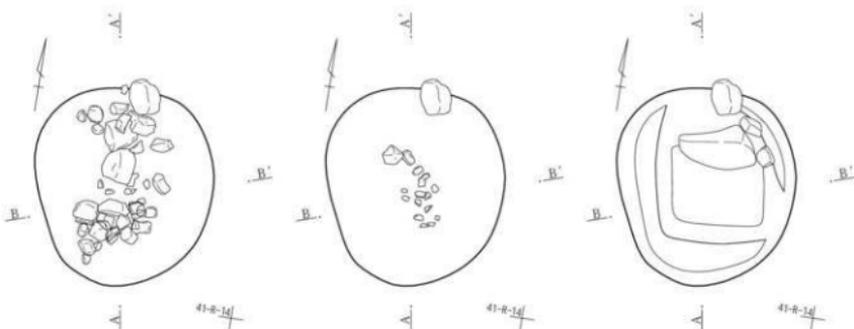
第3章 東宮遺跡の調査

8号配石



8号配石

- 1 暗褐色土 黄白色粒多く含む。
- 2 暗褐色土 黒味があり、黄白色粒含みや細粒で礫を混入、若干の粘性あり。
- 3 暗黄褐色土 黄色粒含む粘性およびしりあり。
- 4 暗黄褐色土 3と似るがやや黄色粒が多く、しりあり。



9号配石



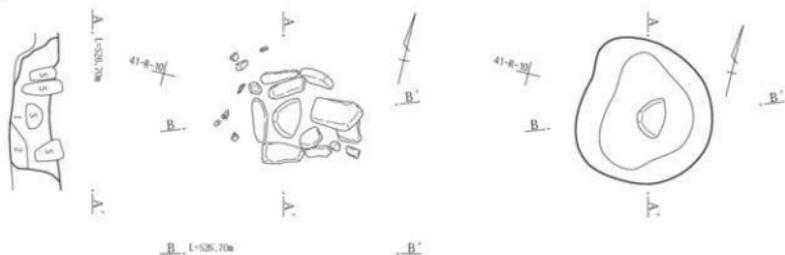
9号配石

- 1 暗黄褐色土 褐色粒子多く含み、粗粒でややしりあり。
- 2 暗黄褐色土 1よりやや黄色味があり、しりあり。

0 1:40 1m

第340図 V区配石(5)

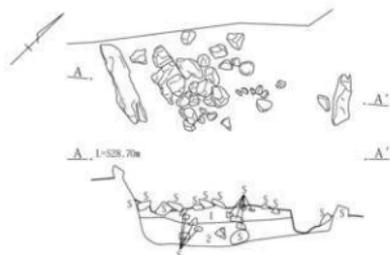
10号配石



10号配石

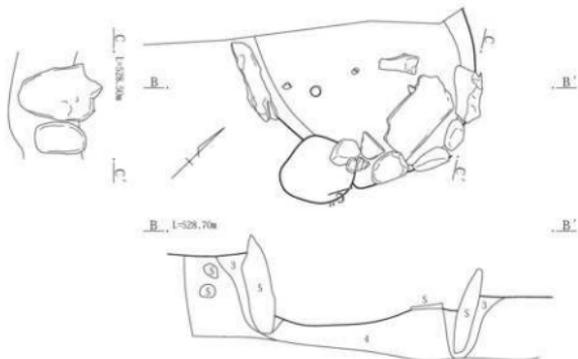
- 1 暗褐色土 小礫、黄色粒多く含み粗粒
- 2 黄褐色土 黄色砂粒土主体とししまりあり。

11号配石

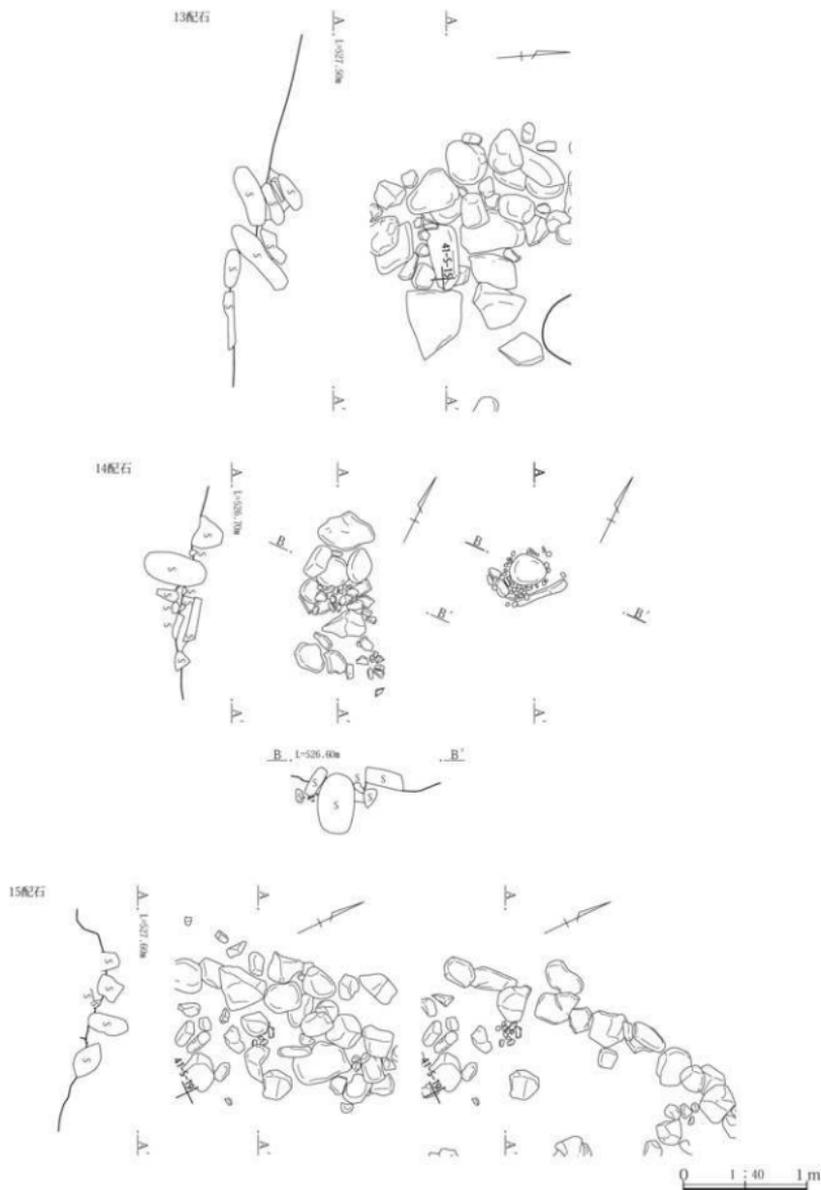


11号配石

- 1 にぶい黄褐色土 φ5~15mm褐色パミスもしくは砂岩質のろい礫が斑点状に混在する。小礫φ40~70mmの角礫・円礫との混土層。
- 2 1に近似する。礫の混入がやや少ない。※一括してんされた可能性大きい。
- 3 黒褐色土 小礫、砂粒多く含みやや軟質。
- 4 黄褐色土 小礫、砂粒多く含み、しまりあり。



第341図 V区配石(6)

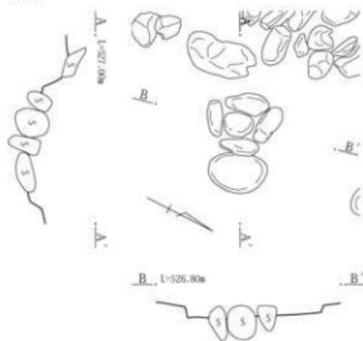


第342図 V区配石 (7)

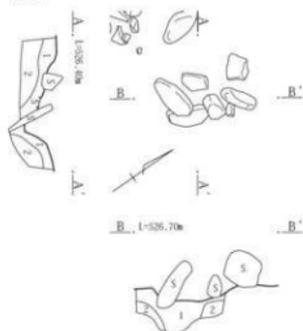
16配石



17配石



18配石



18号配石

- 1 灰褐色土 黄色土を多く含みしまりあり。
- 2 暗黒褐色土 砂礫を多く含み粗粒。

0 1 : 40 1 m

16号配石 (第328・343図、PL.121)

位置 V区41R-19グリッド。

重複 4号列石と重複。

経過 4号列石と3号列石の接点部に位置、不定型な礫を立てて、周囲に角礫が見られる、15号と似た形状である。

平面形状 頭部が屈曲した礫を立石としている、周りに礫が据えられているが、配置に規則性は認められない。

下部構造 明確な掘方は認められず。

主軸方位 不明。

規模 長軸0.5m、短軸0.45m。

遺物 出土遺物は土器片が僅かに見られたのみである。

所見 周囲に列石に関わる礫が多く、またいずれも原位置を留めていないものがほとんどであった。そうした中であって、立石状の形態から配石遺構とした。

17号配石 (第331・343図、PL.122)

位置 V区41R-12グリッド。3号列石の下端側やや離れて位置する。

重複 なし。

経過 3号列石の精査途中で確認、ほぼ埋没した状態で検出された。

平面形状 中央に丸石を据え、周りを4個の川原石で四角(台形)に囲い、手前にやや偏平な円礫を平らに据えた構造である。丸石周りに小礫等は見られない。

下部構造 浅い掘方を確認した。

主軸方位 N-115°-W。

規模 長軸0.82m、短軸0.62m。

遺物 出土遺物は、殆ど見られない。

所見 丸石周りに礫を配す構造である。3号列石の下端に位置している。手前側の円礫を含め、全体がかなり土で覆われていた状態で、他の配石の様に露出した状態とは異なるようである。

18号配石 (第328・343図、PL.122)

位置 V区41Q-19グリッド。

重複 なし。

経過 人為的に礫を組み合わせた配置が見られ、平石が埋め込まれた状況などから、遺構と判断した。

平面形状 川原石を組み合わせた様子と、平石を半分以上立てに埋め込んだ状況が観察された。

下部構造 掘方と思われる不定型な土坑が確認されたが遺物は見られず。

主軸方位 不明。

規模 長軸0.80m、短軸0.48m。

遺物 出土遺物は、殆ど無し。

所見 配置された礫は明瞭な配石構造は認められなかったが、構成していた礫が部分的に移動したことも考えられる。平石については一部が埋まった状態で検出されていることから遺構とした。

19号配石 (第329・344図、PL.122)

位置 V区41N-19・20グリッド。

重複 なし。

経過 5号列石の北端に位置、当初列石の一部と考えたものの、礫の配置状況や、列石ラインとはやや離れており、使用されている礫の違いから配石と認定した。

平面形状 南北方向に長軸を持った列状に石が置かれ、部分的に広がりを持つ。礫はやや偏平な川原石を用い、上面を平らにして敷くように置かれている。特に立石等は伴わない。

下部構造 土坑等は確認されなかった。

主軸方位 N-13°-E。

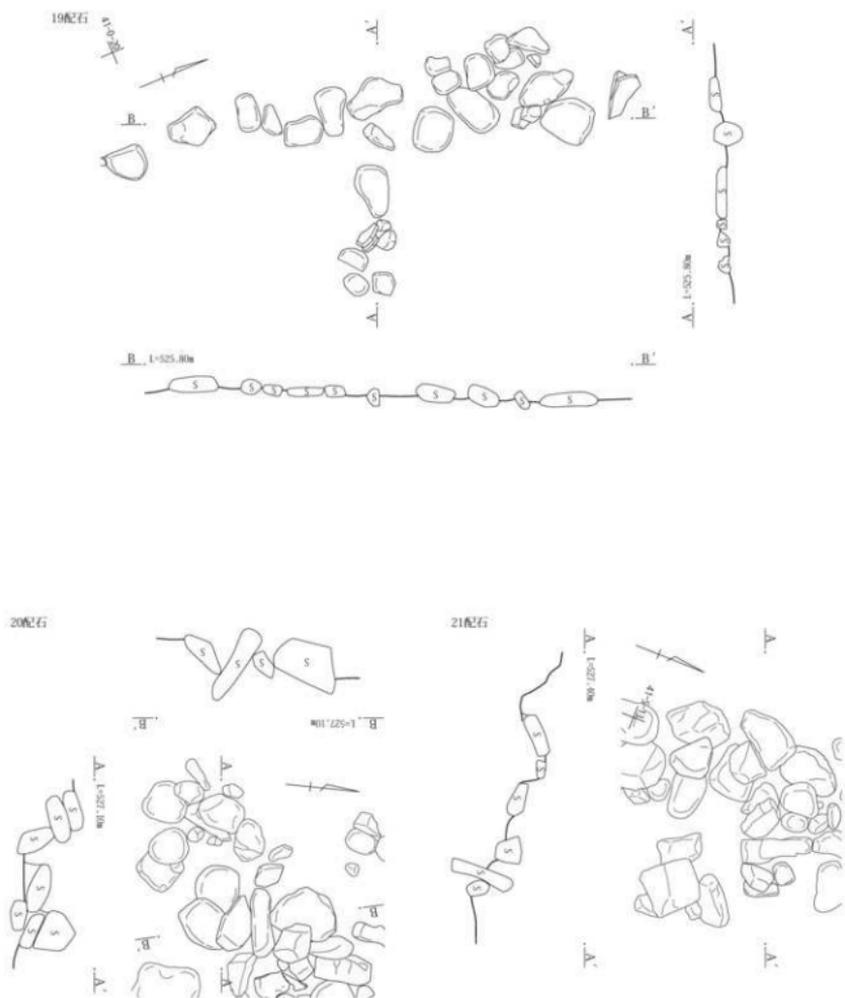
規模 長軸4.38m、短軸1.80m。

遺物 出土遺物はなし。

所見 川原石が列状に配置されるものの、石の向き等に規則性は認められない。北端部分にはややまとまって礫が見られたが、特徴的な丸石や立石などは見られなかった。

**20号配石** (第328・344図、PL.122)**位置** V区R-18。**重複** なし。**経過** 3号列石の手に位置。大きな角礫を立て、周りには支えるように礫が囲う状況が見られたことから遺構と認定した。**平面形状** 大型の角礫を立石としている。周囲に置かれた礫も大型である。立石の頭部は欠損しているものと見られる。**下部構造** 土坑等は認められない。**主軸方位** 不明。**規模** 長軸0.72m、短軸0.70m。**遺物** 出土遺物はなし。**所見** 3号列石の事前、4号配石の南西側約2mに近接して構築されている。立石と思われる礫は大型角礫で、頭部欠損が見られる。下部は浅く埋め込まれた状況であった。殆ど規格性は認められない。**21号配石** (第331・344図、PL.123)**位置** V区41R・S-13。**重複** 15号竪穴建物の西側に重複。**経過** 3号列石の東側精査中に検出。川原石が立石状に埋め込まれ、挟むように川原石が据えられていたことから遺構と認定した。**平面形状** 3号列石の東側、15号竪穴建物の西側に位置。列石に伴うと思われる大型の角礫を東に位置し、川原石を立てて押さえるように左右に2個の礫が据えられる。使用されている礫は少ない。かなり土で埋まった状態で確認された。**下部構造** 若干の礫を埋める際の掘方は見られたが、土坑などは認められず。**主軸方位** 不明。**規模** 長軸0.50m、短軸0.42m。**遺物** 出土遺物は見られず。**所見** 3号列石の東側に在り、かなり埋まった状態で確認された。立石状に埋められた川原石と、これを押さえるように、基部に2個の川原石が確認されている。竪穴建物の壁際に重複するが、前後関係は不明である。列石と同時期あるいは、古く位置づけられる。**22号配石** (第330・345図、PL.123)**位置** V区41Q-14グリッド。**重複** 5号列石中に位置。**経過** 5号列石中に位置する、立石と見られる大型の礫が倒れた状態で検出されたため、遺構と認定した。**平面形状** 5号列石の一部として構成され、立石として認定される。**下部構造** 特に認められず。**主軸方位** 不明。**規模** 長軸0.70m、短軸0.30m。**遺物** 出土遺物は、周囲に僅かな土器片が出土。**所見** 大型の川原石が斜めになった状態で確認され、周辺の礫とは様相を異にしている。石は長さ約70cmで径は25cm程である。列石の上段には12号竪穴建物が位置し、張り出し部の右側前方に当たる。列石内の立石と考えられる。**23号配石** (第330・345図、PL.123)**位置** V区41Q-15グリッド。**重複** 5号列石内、および12号竪穴建物の正面に位置する。**経過** 列石中に角礫が立った状態で確認されたことから遺構と認定した。**平面形状** 列石の上段部、12号竪穴建物の入り口部に在り、角礫利用の立石として配置されている。周囲には大小の礫が見られるが、列石を構成する礫との区別は困難である。**下部構造** 明瞭な掘方は確認されず。**主軸方位** 不明。**規模** 長軸0.22m、短軸0.18m。**遺物** 出土遺物は、周囲に僅かに土器片が見られたのみである。**所見** 周囲を礫で囲まれており、単独の立石と思われるが、竪穴建物の前面に位置していることから、関連が想定される。

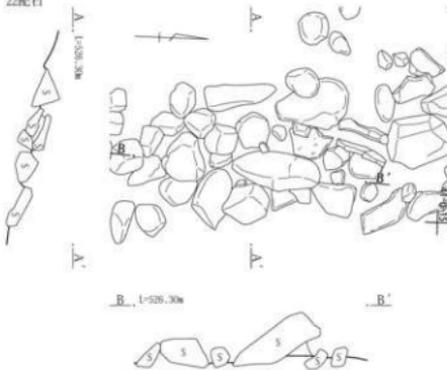
使用された礫はやや細長い角礫で上部は欠損している状況が認められる。下部も余り深くは埋められず、周囲の礫によって押さえられた状況を呈す。



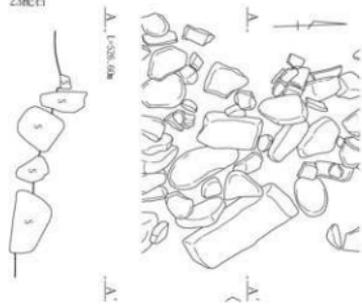
0 1:40 1m

第344図 V区配石 (9)

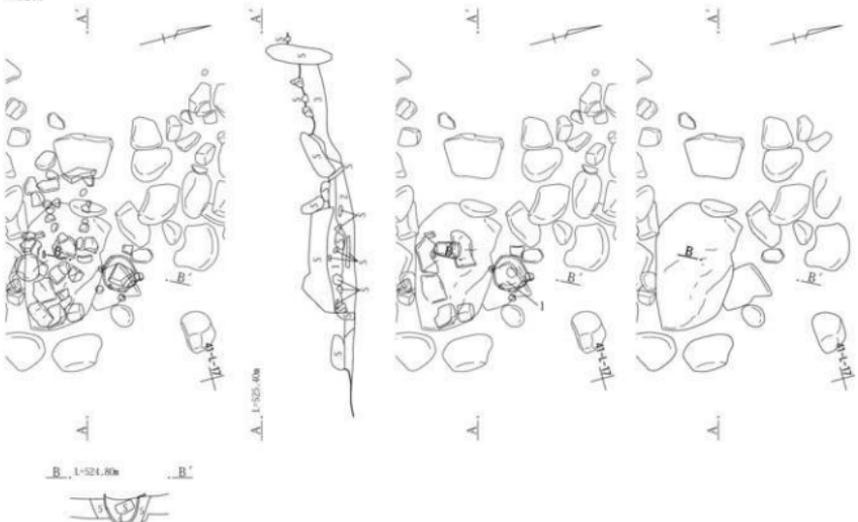
22配石



23配石



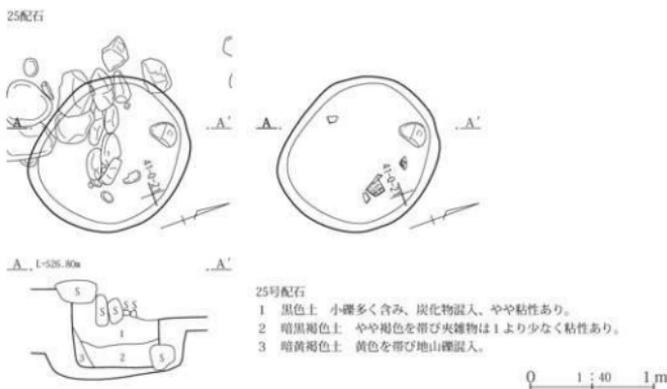
24配石



24号配石

- 1 黒色土 多量の炭化物含み軟質土主体。
- 2 暗黄褐色土 細流で、黄色粒を多く含む。
- 3 黄褐色土 黄色粒、白色粒、岩碎片を含みしる。
- 4 暗褐色土 若干の炭化物含む。
- 5 黄褐色土 少量の炭化物含む、地山粗粒土含みや粘性あり。

0 1:40 1m



第346図 V区配石 (11)

**24号配石** (第332・345図、PL.123・207)

**位置** V区41L-16グリッド。

**重複** 18号竪穴建物の前面、6号列石中に位置する。

**経過** 6号列石精査中に大きな礫の周りに、偏平な川原石を含む大小の礫が配されていたことから、配石遺構と認定した。

**平面形状** 大型角礫の比較的平らな面を上にし、周りに角礫さらに外側には偏平な亜円礫を取り巻く様に配置した構造である。

**下部構造** 大型礫の下部において埋め巻が確認された。

**主軸方位** N-75°-W。

**規模** 長軸1.95m、短軸1.30m。

**遺物** 出土遺物は、土器片が下部および周辺において出土。埋巻は礫の端に確認されている。

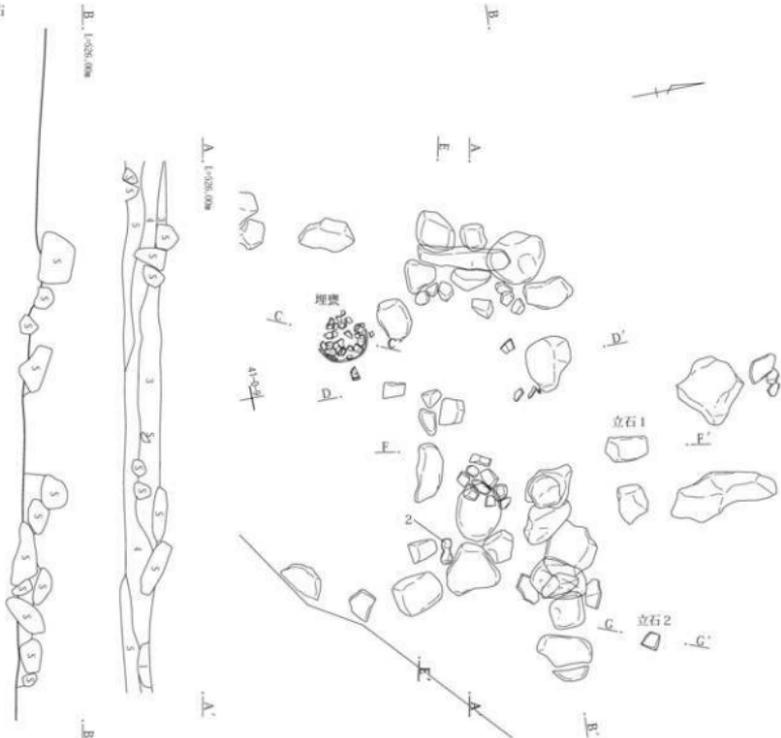
**所見** 中央の角礫は長さ105cm、幅65cmである。周囲に敷かれた礫は平らな面を上にして取り巻く様に配されており、一部板状の礫なども含まれている。

配石は18号竪穴建物の正面に在り、何らかの関連が想定される。

また右側には立石と見られる石も検出されている。大型礫の右側下位に埋め巻が検出されている。

埋巻は口縁部を欠くものの、底部まで残っている。18号竪穴建物の主軸上に位置していることも興味深い所見である。時期は、後期初頭か。

26号配石

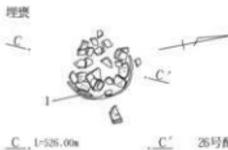


26号配石A-A' D-D'

- 1 黄褐色土 鉄分の凝集目立つ。
- 2 灰褐色土 鉄分目立ち小礫混入。
- 3 茶褐色土 粒状土、粒子やや粗くしまりあり。
- 4 赤灰褐色土 鉄分凝集みられ細粒でやや粘性あり。
- 5 灰褐色土 灰色でグライ化みられる粘性あり。
- 6 赤灰褐色土 黄色岩砕片多く含む？A全体に鉄分凝集みられる。



0 1:40 1m



C, 1:25.00m

C'

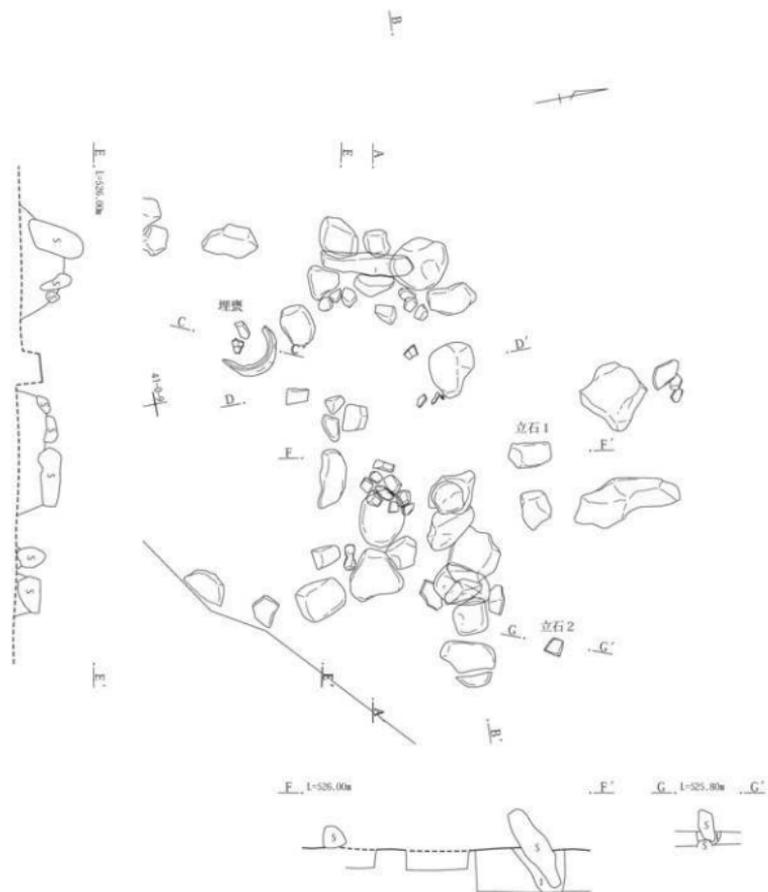
26号配石埋裏C-C'

- 1 茶褐色土 鉄分凝集目立つ粗粒土、若干の炭化物含む。
- 2 暗褐色土 粘性土、炭化物含みしまりあり。
- 3 暗褐色土 白色粒含む粗粒土。



0 1:30 1m

第347図 V区配石 (12)



26号配石立石1・2 F-F' G-G'

- 1 黄褐色土 鉄分の凝集目立つ。
- 2 灰黄褐色土 鉄分目立ち小礫混入。
- 3 茶褐色土 粒状土、粒子やや粗くしまりあり。
- 4 赤灰褐色土 鉄分凝集みられ細粒でやや粘性あり。
- 5 灰褐色土 灰色でグライ化みられる粘性あり。
- 6 赤灰褐色土 黄色岩碎片多く含む？A全体に鉄分凝集みられる。

0 1:40 1m

第348図 V区配石 (13)

**25号配石** (第328・346図、PL.124)**位置** V区41Q-20・21グリッド。**重複** 3号列石北端部。**経過** 3号列石の北端に列石と直行方向に、川原石を2列縦に並べた礫の組み合わせが見られたことから、遺構と認定した。**平面形状** 列石の末端部に2列の礫集石。3号列石に付随か。**下部構造** 土坑が検出されている。土器片出土。**主軸方位** N-65°-W。**規模** 長軸1.24m、短軸0.35m。**遺物** 列石周辺から土器片、下部土坑中からも土器片等出土。**所見** 接してはいるものの、3号列石の石とは大きさ、形状が異なり、礫の配置の仕方が異なっている。何らかの意図によって構築された物と考えられる。列石がここで途切れていることにも注目する必要がある。直下には土坑が確認されている。時期は、後期前半に比定される。**26号配石** (第327・347図、PL.124・125・207)**位置** V区41N・O-9グリッド。**重複** なし。**経過** 平成29年度未調査となっていた電柱敷き部分の下面で確認した。当初礫の配置から敷石堅穴建物の張り出し部分の可能性を考え、調査を進めたが、堅穴建物と認定できなかったこと、礫の配置には人為的な意図が認められたことから、最終的には配石遺構とした。**平面形状** 西側部分に礫の州中部が在り、そこから東に列石上に石が並ぶ形状である。また、周囲にも角礫が見られるが規則性は無い。**下部構造** 礫を除去後、配石内いくつかの土坑を確認したが、本址に伴うものか確認できなかった。

また、本址に関連すると思われる埋裏が左脇に検出されている。埋裏は深鉢を倒置し、中には小礫が入れ込まれていた。

**主軸方位** N-78°-W。**規模** 長軸3.65m、短軸1.52m。**遺物** 本址に伴うものと思われる埋裏が出土。また土器

片や石器なども出土している。

**所見** 比較的大型の礫のまとまりと東に延びた石列を含め配石遺構とした。一見敷石堅穴建物の張り出し部に見えるが、堅穴建物とは判断できなかった。周囲にも礫が見られ、一部並ぶ様子も見られるものの不揃いで明確な遺構とは判断し得なかった。また礫の高さも一定ではなかった。さらに、埋め裏が南側に近接して検出されている、半周以上する深鉢を逆位に埋め、中には破片が落ち込んだ状態で出土している。また、立石と思われる礫が2基確認されている。東に延びる2本の石列右脇に長さ50cm、左に30cmの礫を縦に埋めている。

本址については、定型的な形としてはとらえられず、極めて不整形な形状であるが、埋め裏、立石を伴うことから何らかの意図を持って構築されたものと考えられる。時期は、後期前半期に比定される。

**27号配石** (第333・349図、PL.126)**位置** V区41K-12グリッド。**重複** なし。**経過** 6号列石の南端部の調査を進める中で確認された。ほぼ円形に礫を廻らしている。**平面形状** 比較的大きな川原石をほぼ円形に並べた中に、小石を多量に入れている。**下部構造** 詰め込まれた礫を除くと内径約1.2m、短径1.0mの土坑状になっている。礫に混じって僅かに土器片出土。**主軸方位** N-59°-W。**規模** 長軸1.88m、短軸1.78m。**遺物** 出土遺物は、後期前半期の土器片、及び石片である。**所見** 6号列石の南側延長線上に位置している、列石が切れた南端部から、3m程離れて検出された。主に川原石を丸く配し、土を入れた上に小石を入れている。

周囲には石が点在する程度で、配石自体はやや浮いた位置に在り、列石との連続性は窺えない。川原石を1段ないし2段にして、ほぼ円形に廻らした中に小石を入れた構造は、4号・14号配石などに見られるが、本址は一回り大きく、中央部に丸石が見られない。時期は後期に比定される。

28号配石 (第327・349図、PL.126)

位置 V区41K-16グリッド。

重複 なし。

経過 6号列石の前面部分の精査中に検出した、礫をほぼ方形に配した構造である。

平面形状 角礫を含む礫をほぼ方形に配す。礫は27号などに比べ、やや小振りである。内部は礫を含まない土で埋まる。

下部構造 掘方以外、特に掘り込まれた様な落ち込みは、確認できなかった。

主軸方位 N-31°-W。

規模 長軸1.60m、短軸1.55m。

遺物 出土遺物は、後期を中心とした土器及び石器である。

所見 構造は27号配石に似ているが、外枠の礫はやや不揃いで、配置もやや乱雑な感じが窺える。周囲にめぐらされた礫はやや小振りで、部分的に途切れている。

内部には小石は見られない。配石の位置は西側に6号列石を挟んで18号竪穴建物の軸線上に位置する。時期は後期に比定される。

29号配石 (第327・350図、PL.127)

位置 V区41I-17グリッド。

重複 なし。

経過 3面掘削作業中に立石頭部を検出、周囲を慎重に掘り下げて全容を確認した。

平面形状 西端に立石を有す。川原石を上面平らに、ほぼ円形ないしは亀甲形に並べる。

下部構造 下部に浅い不定型な土坑が確認されたが遺物は殆ど見られず、埋土も均質である。

主軸方位 N-107°-W。

規模 長軸2.32m、短軸2.0m。立石高約0.4m。

遺物 出土遺物は、土器片が僅かに見られたのみである。

所見 西側の6号列石からは、約10m離れて検出された。立石を伴う配石遺構である。他の立石を持つ配石遺構が、立石を取り巻く構造で礫が配置されているとは異なり、立石からやや離れて複数の礫が面を作るように配置されている。

礫は川原石を主体とし、敷き方は密接せず、やや間隔を置いている。

本址はその東側に立つと、立石を通して、ほぼ弧状に作られている6号・5号・3号列石のほぼ中心線上にあり、その延長線上には、天狗山と呼ばれる山の頂上を望むことができる。

30号配石 欠番 (80号竪穴建物張り出し)

位置 V区41J-17・18グリッド。

所見 29号配石の北に確認された、礫がやや間隔を持つU字状に配列されていたことから配石遺構として付番した。

比較的大きな川原石がU字状に並び、北西側に大きな角礫が埋まり込んだ状況で確認されている。

長軸3.0m、短軸(2.8)m、深さ0.35mの規模で、土器片、石器が僅かに出土。礫を円形に配した配石と考えたが、調査を進める中で、北西側に主体部と考えられる遺構の存在が確認されたことから、柄鏡型の竪穴建物と認定、配石ではなく80号竪穴建物の張り出し部分とし、欠番とした。

31号配石 (第327・350図、PL.127)

位置 V区41I・J-18グリッド。

重複 なし。

経過 80号竪穴建物の東側、調査区の東端に検出。一部は調査区外に延びる。

平面形状 偏平な川原石を主体に10個ほどの礫を密接して配す。礫上面をほぼ平らに置いている。

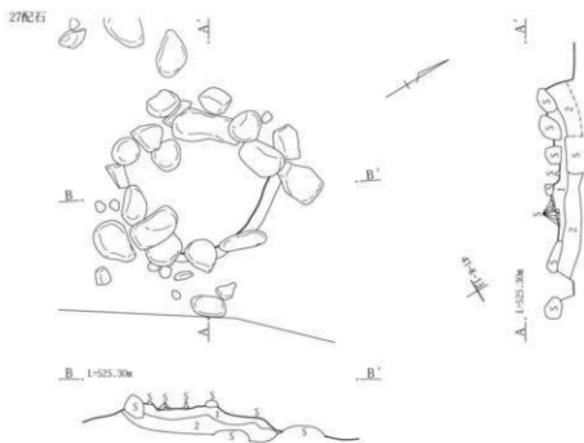
下部構造 土坑等は確認されなかった。

主軸方位 N-99°-W。

規模 長軸1.10m、短軸1.0m。

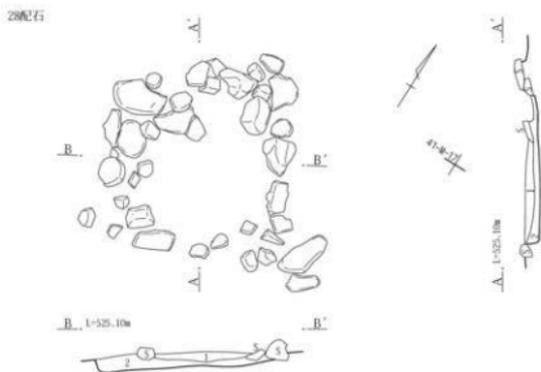
遺物 周辺で中期から後期の土器片が出土。

所見 偏平な川原石を主体に10個ほどの礫を密接させ、礫面を平らに配置している。下部に土坑等は確認されなかった。石の置き方は29号配石に似る。遺構はさらに北に延びている可能性がある。



27号配石

- 1 黒褐色土 小礫（川原石）多く含む粗粒土黒味あり。
- 2 黄褐色土 黄色粒主体でしまりあり。

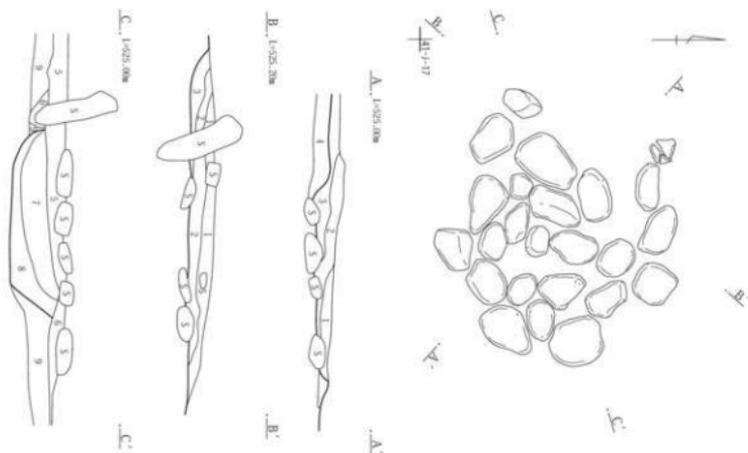


28号配石

- 1 黒褐色土 炭化物、黄色粒多く含む。
- 2 暗褐色土 炭化物少なくやや粘性あり。

0 1 : 40 1m

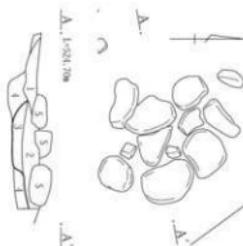
29号配石



29号配石

- 1 黄褐色土 黄色粒、若干の炭化物含む。
- 2 暗褐色土 黄色粒やや少なくやや粘性あり。
- 3 暗褐色土 2と似るが細流でより粘性あり。
- 4 黒色土 炭化物多く含む。
- 5 暗褐色土 細粒で少量の炭化物を含む。
- 6 暗褐色土 5と似るがやや黒味を帯びるやや粘性あり。
- 7 黄褐色土 粗粒上主体で粘性強い。
- 8 黄褐色土 7と近似するがやや粘性あり。
- 9 黄褐色土 細粒上、やや粘性、しまりあり。

31号配石

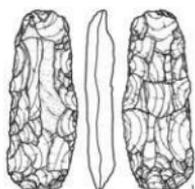


31号配石

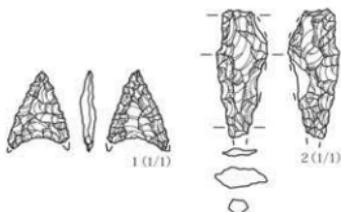
- 1 黄褐色土 推瓦上。
- 2 暗褐色土 細粒で若干の小礫混入。
- 3 暗褐色土 粗粒上、小角礫含む。
- 4 黄褐色土 3と近似、粗粒上、小角礫含み粘性あり。

0 1 : 40 1m

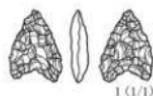
1号配石



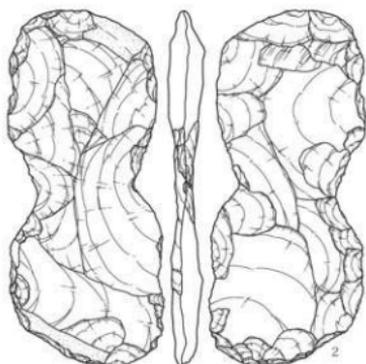
2号配石



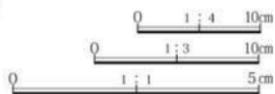
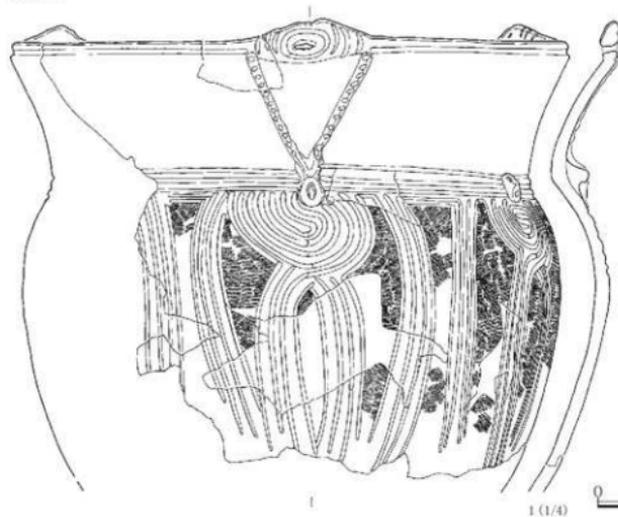
6号配石



24号配石



26号配石



第351図 V区配石出土遺物

(5) 配石土坑

本遺跡において検出された配石土坑は2基であるが、1号は長方形の掘方を持ち、壁に礫を立て並べた構造を有すもので、一部に蓋状の礫が据えられている。さらに本遺構の上部には配石が構築されていたことから、関連が窺われ、列石、配石との有機的な関連を考える上でも極めて重要な発見といえるものである。

4号竪穴建物内に重複して検出された11号配石も、同様の遺構であった可能性が高い。

2号配石土坑としたものに関しては、77号竪穴建物内に作られており、掘り込みと周囲に置かれた礫から想定したが、残存状態は悪い。

**1号配石土坑** (第352・353図、PL.128・207)

**位置** 41区Q-19・20グリッド。

**重複** 3号列石の下縁、西側部分の上に2号配石遺構が構築されている。さらに、2号配石の左右にハの字に置かれた大型の礫の配置からも、同時期に構築された可能性が高い。

**経過** 2号配石下部の断ち割り調査を行ったところ、東側部分の一部に土坑状の落ち込みと、壁に据えられた平石が確認されたことから確認された。

配石下部に掘削範囲を広げ調査を行う中で、蓋石状の平石と掘り込まれた長方形の土坑の両脇に縦に据えられた平石が確認された。

**平面形状** 長方形の掘り込みと、奥側、両壁に立て並べた平石で石棺状の構造を有す。手前側には石は検出されなかった。壁に立てられた石は一部抜けている部分もある。また、奥側の配石下部にあたる部分に、厚さ4cm程の平石が置かれており、蓋状の構造を示す。手前側についてはこうした平石は確認されていない。

**主軸方位** N-40°-W。

**規模** 長軸1.90m、短軸1.0m、深さ0.40m。

**遺物** 出土遺物は少ない、後期前半期の土器片が出土している。

**所見** 北西側半分ほどが、2号配石の下に位置する。

配石下にあたる部分には蓋石状の平石が検出されていることから、下部遺構の保護を意図したものと推察される。

形状はほぼ長方形を呈しており、奥壁、両側壁に石を立て並べた配石墓と考えられる。

深さは約25cmで、底面には石は確認されなかった。V区の配石下で確認された配石墓と考えられる遺構は唯一である。

本址は2号配石の下部に位置。また3号列石の北端寄りにある。4号列石が3号列石につながる部分で、列石の幅が最も広がっている場所でもある。

列石が東側に僅かに突き出た場所に構築されていた。左右に点在する、他の配石下部にはこうした遺構は確認されていない。

時期は、後期前半期に比定される。

**2号配石土坑** (第354・355図、PL.129・207)

**位置** 41区J・K-20グリッド。

**重複** 77号竪穴建物の南西部に重複、本遺構が新しい。

**経過** 礫が楕円形に配列され、内部に掘り込みが認められたことから、配石土坑とした。最終的に2基の土坑が重複と考えられた。

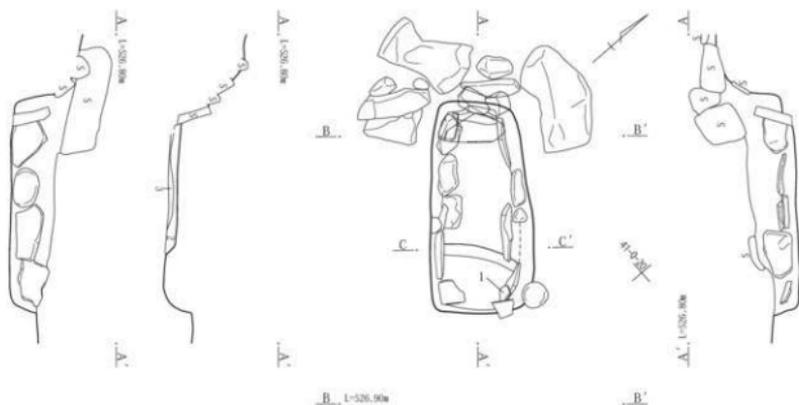
**平面形状** 長円形、2基の土坑が重複していたことが確認された。

**主軸方位** N-43°-W。

**規模** 長軸(1.9)m、短軸1.0m、深さ0.3m。

**遺物** 後期初頭～前半期の土器片が多く出土している他、石器片も見られる。

**所見** 周囲に川原石が矩形に巡ることから、配石墓の可能性を考え調査を進めたが、南東部に円形の土坑が重複し、一部を壊す。このため全様確定には至らず。時期は後期前半か。

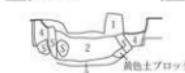


1号配石土坑

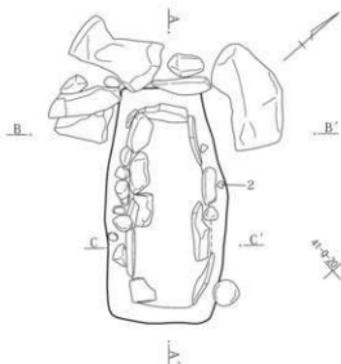
- 1 黒褐色土 黄色粒多く含みや黒味あり。
- 2 暗褐色土 黄色粒、若干の炭化物含む。
- 3 暗褐色土 黄色粒含む砂粒土、炭化物含まず。
- 4 黒褐色土 黄色粒多く含み、黒色土を僅かに混入、若干の炭化物含む。
- 5 黒褐色土 黄砂土多く含む。
- 6 暗褐色土 黒味あり、若干の炭化物含む。



C, L=526.40m

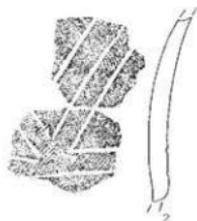
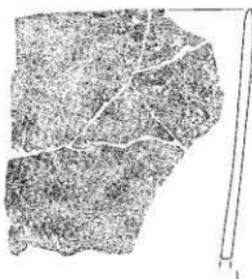


L=526.80m



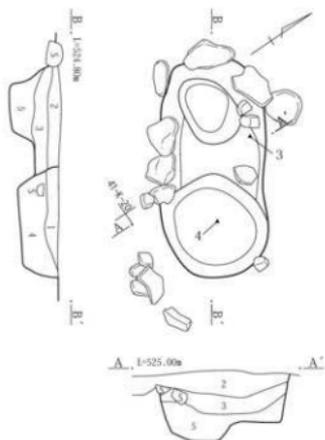
0 1:40 1m

第352図 V区1号配石土坑



0 1:3 10cm

第353図 V区1号配石土坑出土遺物

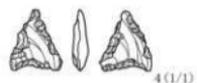
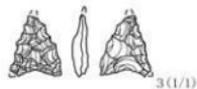


2号配石土坑

- 1 黒褐色土 黄色粒、小礫多く含み炭化物混入。
- 2 黒褐色土 小礫、炭化物含み黄色土含む。
- 3 暗褐色土 黄色土をブロック状に含むやや粘性あり。
- 4 黒褐色土 炭化物礫を含む。
- 5 黄褐色土 黄色粘性土主体。

0 1:40 1m

第354図 V区2号配石土坑



0 1:3 10cm  
0 1:1 5cm

第355図 V区2号配石土坑出土遺物

(6) 埋喪

竪穴建物内に付帯する埋喪、および配石等に関連すると思われるものを除き記載。

遺構外出土遺物のうち、比較的大型品について、紛らわしいものも存在するが、明らかに単独埋置されたと考えられるものとした結果、認定した1基のみを記載する。

1号埋喪 (第356・357図、PL.129・208)

位置 41区O-15グリッド、5号と6号列石間に位置。周囲には遺構は見られない。

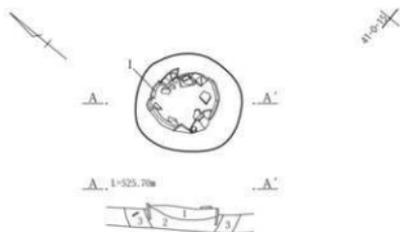
重複 なし。

規模 径(40.0)cm、残高(32.0)cm。

埋没土層 埋喪内には黄褐色土が堆積。若干の炭化物混入する層が確認された。

遺物 深鉢の胴部がほぼ全周、口縁部および胴部過半を欠く。内部から遺物の出土は無い。

所見 単独の埋め喪である。周囲に若干の角礫が見られるのみである。川原石等は検出されなかった。また、焼土なども確認されなかった。浅い掘り込みを伴う。検出時には、破片が内側に落ち込んだ状況が見られた。時期は後期初頭。

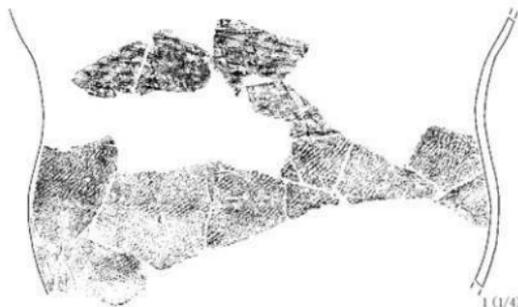


1号埋喪

- 1 暗褐色土 黄褐色で小礫含む、細粒でややしまりあり。
- 2 黒褐色土 黒味あり僅かに炭化物含む。
- 3 黒褐色土 砂質で比較的均質。

0 1:30 1m

第356図 V区1号埋喪



0 1:4 10cm

第357図 V区1号埋喪出土遺物

(7) 焼土

調査区内において確認された焼土に関しては、性格不明なものも多く、時期的に新しくなるものも含まれる。また削平されたものの痕跡などが見られる。

以下、焼土として報告するものに関しては、縄文時代に比定されると考えられるものである。なお、11・12・14号は欠番である。

9号焼土 (第358図)

位置 41区S-11グリッド。

重複 10号竪穴建物。

主軸方位 ー。

規模 長軸1.0m、短軸0.80m、深さ0.20m。

遺物 土器片が出土。

所見 不定形な広がりを持ち、中央部にピット状の掘り込み。10号竪穴建物の竪と判断した。

10号焼土 (第358・359図、PL. 208)

位置 41区T・U-15・16グリッド。

重複 32号竪穴建物。

主軸方位 N-0°。

規模 長軸0.98m、短軸0.59m、深さ0.16m。

遺物 縄文土器片10点(中期後半～後期前半)が出土したが、ほとんど小破片のため1点のみ掲載とした。

所見 32号建物内にあり、不定型な広がり土器片が見られた。

13号焼土 (第358図)

位置 41区S-10グリッド。

重複 120号土坑と重複。また1号竪穴建物の張り出し部に重複。

主軸方位 N-5°-W。

規模 長軸1.32m、短軸0.90m、深さ0.1m。

遺物 なし。

所見 一部120号土坑(中近世)に切られている。

15号焼土 (第358図、PL.129)

位置 41区M-15・16グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-47°-E。

規模 長軸1.54m、短軸0.65m、深さ0.12m。

遺物 大型の礫および縄文土器片。

所見 6号列石の西側に検出。長円形に炭化物混じりの焼土範囲が広がり、焼けた角礫がほぼ中央に検出された。焼土はまばらに含まれ、全体にやや汚れた感じであるが、礫の周囲下部において、発色の良い焼土層が厚く認められた。竪穴建物の竪の可能性も考えたが、周囲の状況から単独の焼土遺構とした。出土遺物から時期は縄文時代と考えられる。

16号焼土 (第358図、PL.129)

位置 41区M-13グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-5°-W。

規模 長軸2.55m、短軸1.40m、深さ0.22m。

遺物 礫および縄文土器片。

所見 角礫を中心に焼土が不定長円形に広がる。遺物は中央部帯状に見られ、焼土および炭化物もやや多く認められる。周辺部に向かって焼土は薄くなり、外形は判然としない。特に掘方は見られず、礫の配置も企画性は認められない。時期は出土遺物から縄文時代と考えられる。

17号焼土 (第358図、PL.129)

位置 41区T-15グリッド。

重複 32号竪穴建物と重複。

主軸方位 N-65°-W。

規模 長軸1.52m、短軸1.0m、深さ0.1m。

遺物 縄文土器片。

所見 32号竪穴建物、121号土坑と重複位置にある。不定形に広がる焼土の中央部が黒く落ち込む。レベル的にはやや下っており、竪の下部とも考えられるが、前述した竪穴建物、土坑との関連は無いと思われ、新しくなるものとする。

18号焼土 (第358・359図、PL.129・130・208)

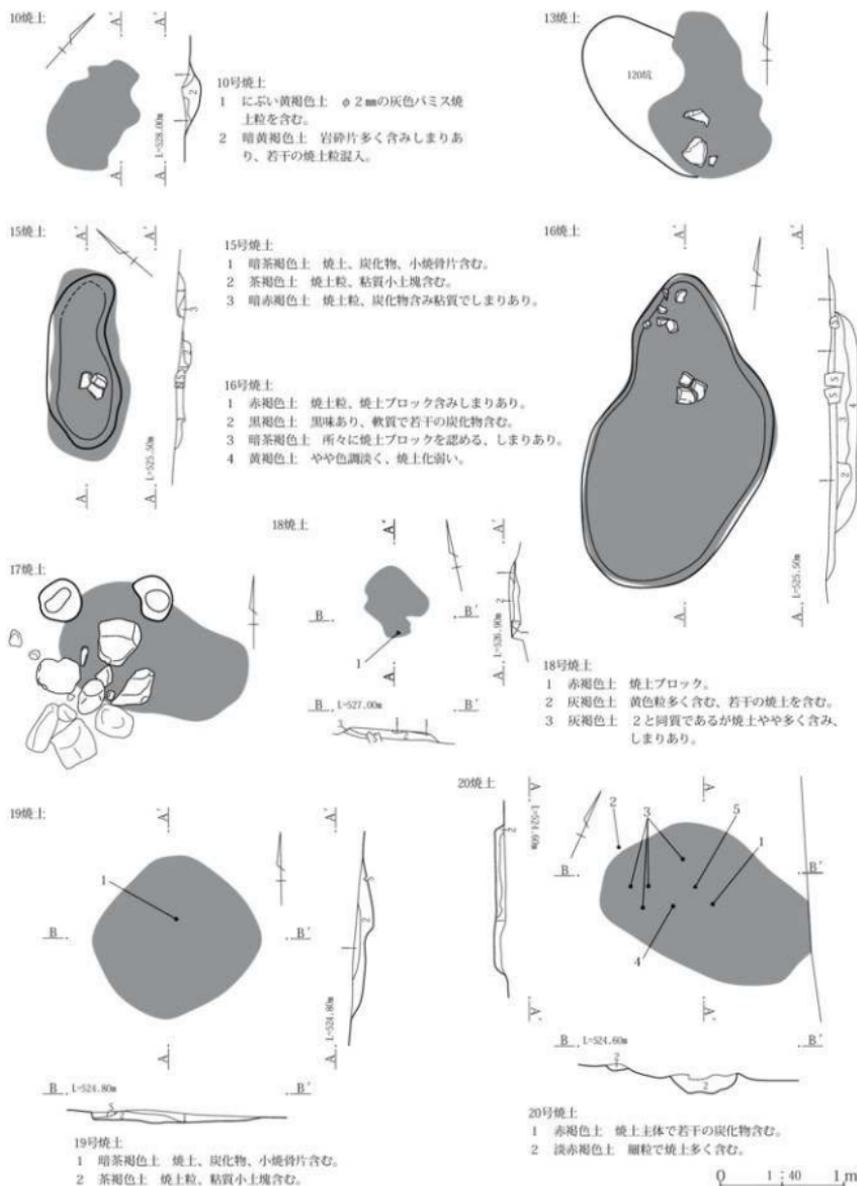
位置 41区Q-21グリッド。

重複 14・42号竪穴建物。

主軸方位 ー。

規模 長軸0.58m、短軸0.5m、深さ0.08m。

遺物 縄文土器片。



第358図 V区焼土

**所見** 14号・42号竪穴建物と重複位置にある。ほぼ円形に広がる焼土が確認された。ブロック状に見られ、あまり発色は良くない。炉になる可能性は低い。

**19号焼土** (第358・359図、PL.130・208)

**位置** 41区Jー20グリッド。

**重複** 77号竪穴建物内。

**主軸方位** 一。

**規模** 長軸1.36m、短軸1.30m、深さ0.1m。

**遺物** 礫および土器の小片が多く出土。

**所見** レンズ状に堆積した焼土が隅丸方形に広がる。竪穴建物と重複するが、前後関係は不明である。小焼骨片を含む。

**20号焼土** (第358・359図、PL.130・208)

**位置** 41区Iー18グリッド。

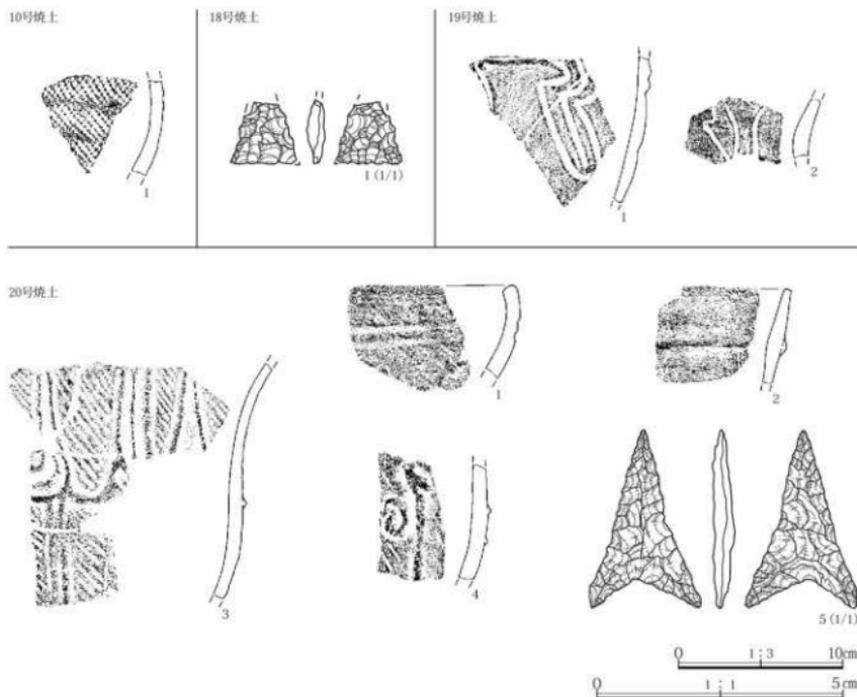
**重複** 80号竪穴建物の張り出し部を切って構築されている。

**主軸方位** N-72°-W。

**規模** 長軸(1.25)m、短軸1.1m、深さ0.15m。

**遺物** 土器片、石鏃。

**所見** 長円形に焼土が広がり、ほぼ中央に円形に掘り込まれた土坑が確認されている。土坑上層および上端側部には焼土が厚く認められた。炉石等は認められなかったが、炉の下部残存の可能性が高い。竪穴建物としては確認できなかった。



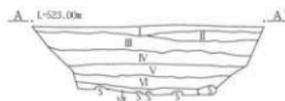
第359図 V区焼土出土遺物

## 2 VI区から発見された遺構と遺物

V区の北東に位置するVI区については、1面とした天明泥流面で検出した畑、および2面の調査で検出した土坑、ピットについては、東宮遺跡(4)において報告を行っている。

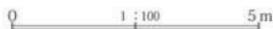
3面以下の調査は、トレンチによる遺構の確認を行った。調査の結果、3面での遺構は確認されず、4面において集礫が確認された。人頭大の礫を中心にやや高まりを持った集石である。

出土遺物は中期の土器片が見られた。



### 1号トレンチ

- I 暗褐色土 φ2～10mmの灰白・褐色・明褐色パミスを含む。粘性あり。
- II 明褐色土 Iに近似 黄味が強い。
- III 灰黄褐色土 灰白・褐色・明褐色パミス含む。炭化物・砂岩質の礫が点在、やや粘性あり。
- IV 灰黒褐色土 φ2～5mmの褐色・灰白色パミスを含む。粘質土。
- V 暗褐色土 φ2～10mmの灰白・褐色パミスを含む粘質土。粘性強りあり。
- VI 黒色土 φ2～3mmの灰白・褐色パミスを少量含む粘質土。
- VII 灰黄褐色土 大小の集積礫(川原石)面を埋める。やや粗粒の砂質土。



第360図 VI区トレンチ配置図

### 3 V・VI区遺構外出土遺物

調査区内においては、数多くの遺構外遺物が出土した。時期の異なる遺構の重複により、帰属遺構の判定が極めて困難な遺物も多く、遺構外とせざるを得ないものが多数存在する。また、調査時には遺構と認定したものの、その後の精査において欠番とした遺構も多く、これらにおいて出土した遺物については、遺構外出土遺物として扱った。

本節ではこうした遺構外出土土器について概観しておきたい。

#### (1) 土器 (第362～391図、PL.208～228)

東宮遺跡で出土した土器のうち約7割を超えるものが遺構外出土遺物である。これらの土器については、時間的に遺構との齟齬は見られず、中期後半から後期前半期のものが大半を占めている。

以下に出土した土器をI～VI期に分類し、概要を記す。

**I期** 中期後半に比定されるものである。加曾利E3式期に比定されるもので、口縁部楕円文、体部には垂下沈線による縦位区画による縄文帯を構成、蕨手文などの垂下沈線文を伴うものも見られる。

また同期の信州系の土器も見られ、隆帯および斜位沈線の充填文で飾る。

**II期** 中期末葉に比定される。加曾利E4式期に相当する一群の土器である。遺構数は少ないが、調査区内に点在して確認された。土器は口縁部文様が失われ、胴部文様とつながる上下文様が主となる。

**III期** 後期初頭、称名寺式期1式および2式期の土器群である。1式期の土器は沈線による縦位懸垂文、渦巻文を描き、口縁部に突起を有すものも多い。新潟地方の土器である、刺突文文様を特徴とする三十稲場式土器なども混在する。

**IV期** 後期前半期の土器群である。形式としては堀之内1式、2式期に比定される。これらの時期の遺構も最も多く確認されており、本区における列石、配石を構築する主体的な時期といえる。遺構の重複(建て替え)も多

くみられる。

口縁部に突起、刺突文、沈線を有し、複数沈線による垂下文様を描くものや、縄文地に曲線文様を配すものなどが見られる。また口縁部に横位刻み隆線と、8字状添付文、胴部に沈線による幾何学文様を描くものも多く見られる。

また、磨り消し文様を多く描く注口土器は口縁部に一對の把手を有し、動物意匠文などが見られる。

**V期** 後期中葉、加曾利b1式期に比定される。量的には少なく、遺構に関してもあまり多くは見られないものの、西側部分においては遺構に伴うものも確認されている。

調査区の上位部分、3号列石周辺に多く出土が見られる傾向が窺え、土坑なども複数が点在する。

遺構の時期が標高の高い方向へ行くほど、新しくなってゆく傾向と合致する。

**VI期** 弥生時代中期前半～中葉に比定されるもの。

この時期に比定されるものについては、数点のみである。遺構については確認されなかった。中期前半期に比定される甕の口縁部片で、沈線による変形工字文、三角文を描くもの、また口縁部に刻みを有し、胴部内外面に縦位の刷毛目を施すものがあり、後者は北陸系のものと思われる。

#### (2) 石器 (第392～399図、PL.229～232)

石器は総数1,400点以上が出土。すべてを図化するにはいたらなかった。

器種は石鎌、石錐、打製石斧、磨製石斧、磨石、凹石、石皿、石棒、装身具類である。石鎌は出土点数が最も多く、無茎石鎌がほとんどであり、有茎のものはほとんど見られない。石材は黒曜石が最も多く、次いでチャート、黒色安山岩、黒色頁岩などである。ごく少数であるが、局部磨製鉄も見られる。

石鎌は握みを有すものと、棒状のものに大別でき、不定形品も見られる。

打製石斧の出土も多く、短冊型、撥型、分銅型が見られる。大きさは長さ10～15cmのものが主材を占める中、

土掘り具である20cmを超える大型品も少数ながら出土している。

磨製石斧は小型品も見られるが、10cm前後の中型品を中心とする。小型品は定角式を主体にする。また欠損品が半数以上を占めており、刃部片も多い。

磨石、凹石については最も多くみられる器種である。川原石を利用し、両面を使用面としているものが多く、極めて平滑な状態の使用面が残るものが多い。

また、磨り面に浅いぼみを有するものが多く、両面に1対ずつ穿たれているものが多い。被熱しひび割れたものも多く見られる。細長い形状のものは、凹穴が深い傾向が見られる。こうした磨石、凹石類に関しては、竪穴建物からも多く出土している。

やや大型の円礫の平面を使用したものも見られ、いわゆる台石類も出土している。

磨石とセット関係である石皿の出土も多くみられるが、欠損品が多い。

石錘の出土も注目される。遺構外出土遺物としては2

点であるが、後期前半期の竪穴建物からも4点の出土が見られる。

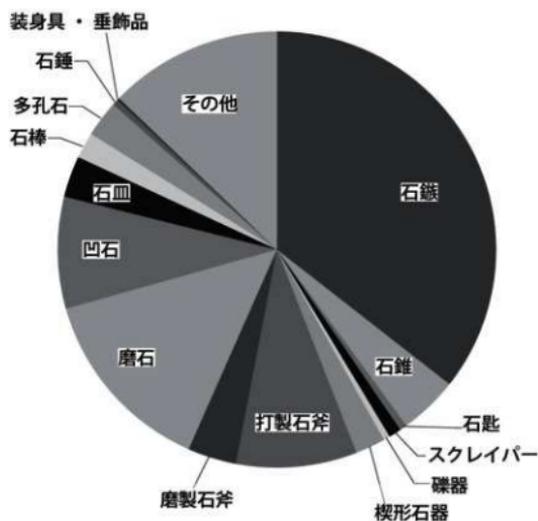
形状は長さ数cmの楕円形小礫の両端部に、組掛け用の切込みを作出する。切込みは磨り切りによるもの他、打撃により作り出しているものもある。ちなみに、組掛け用の溝が十字に切られ、中央に穴が穿たれた土錘も1点出土している。

石棒類は極めて小型のものから大型品まで、規格にばらつきが見られる。また形状も有頭のもの、棒状のものがあリ石材は緑色片岩製が多い。

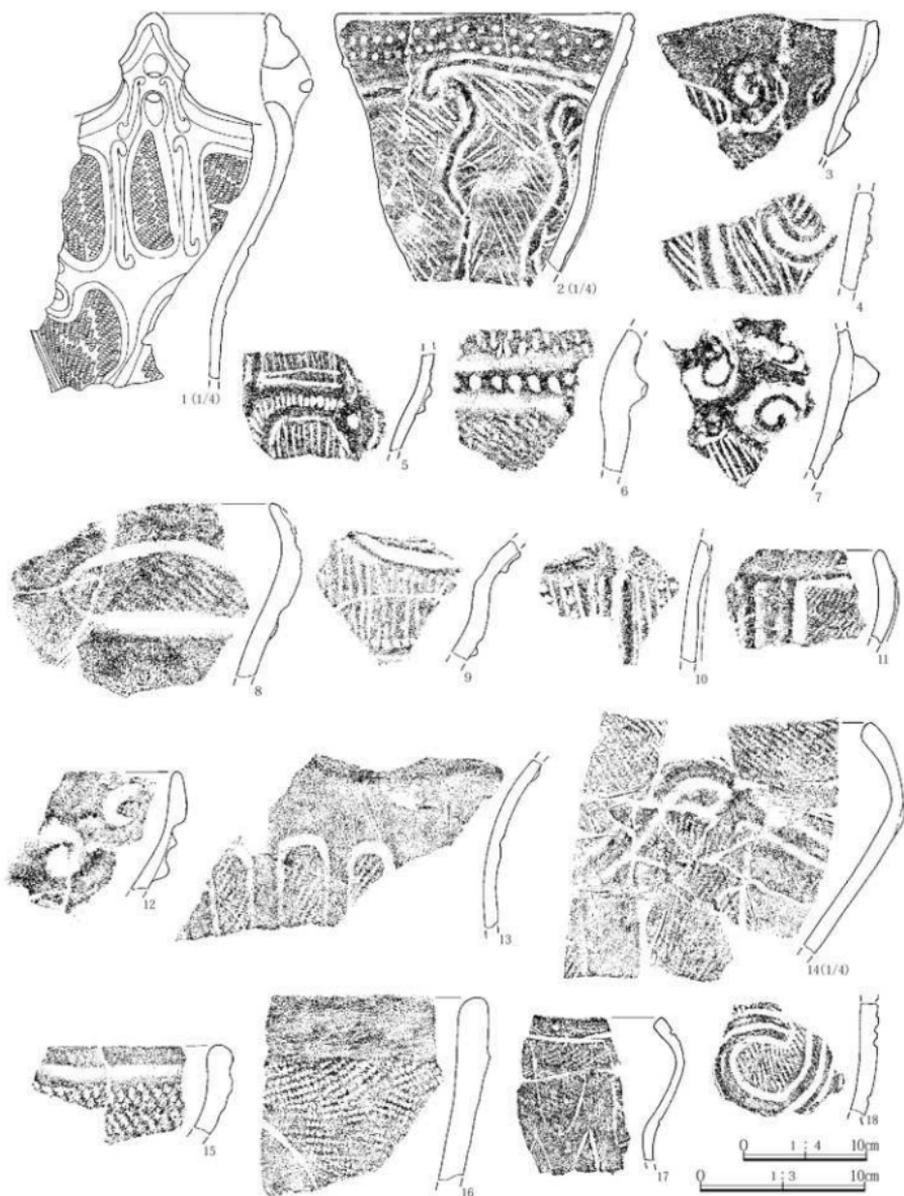
大型品についてはデイサイト、珪質頁岩、輝石安山岩製などが石材として用いられ、これらも欠損したものが多く、一部に被熱したものも見られる。

多孔石は不定形な自然礫を利用し、1面ないしは複数面に逆円錐形の穴を複数穿つものである。

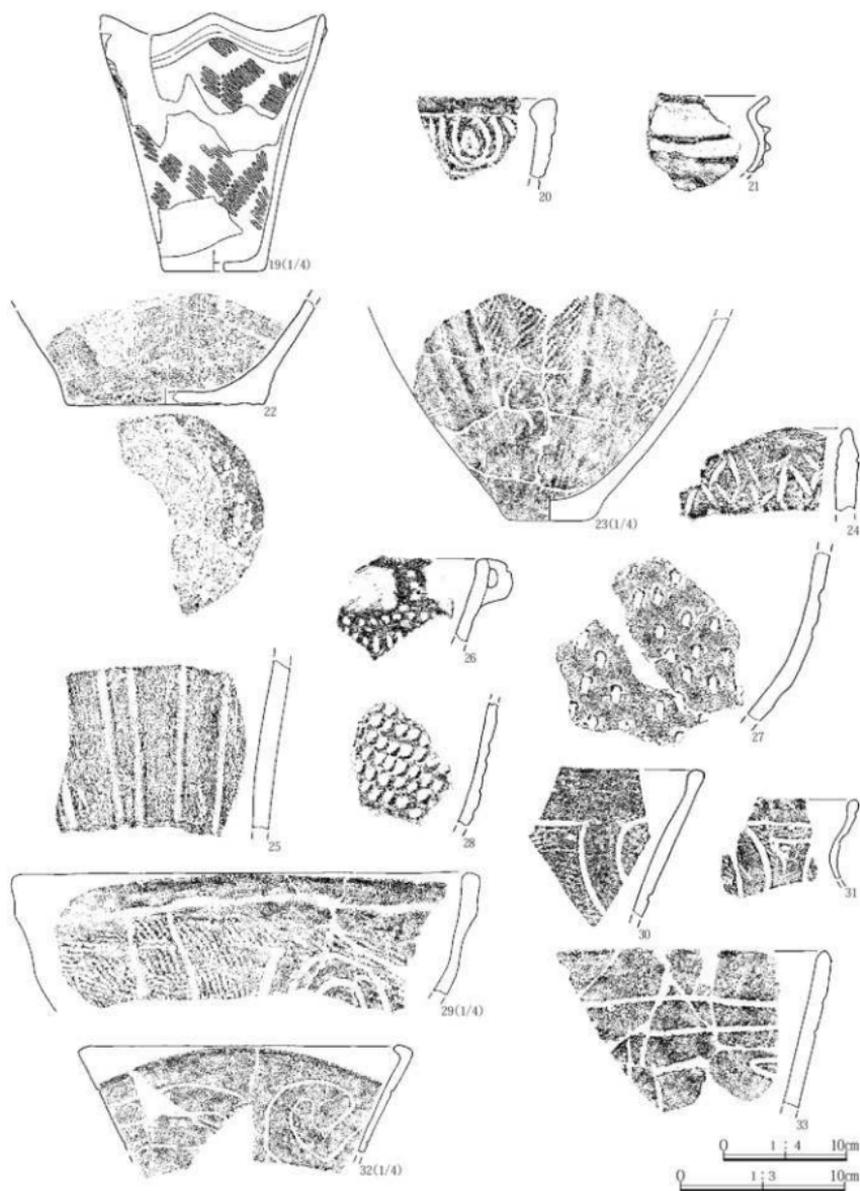
装身具は、遺構外より2点のみの出土で、勾玉状を呈し、円孔を持つ。石材は菓ろう石、蛇紋岩が用いられている。



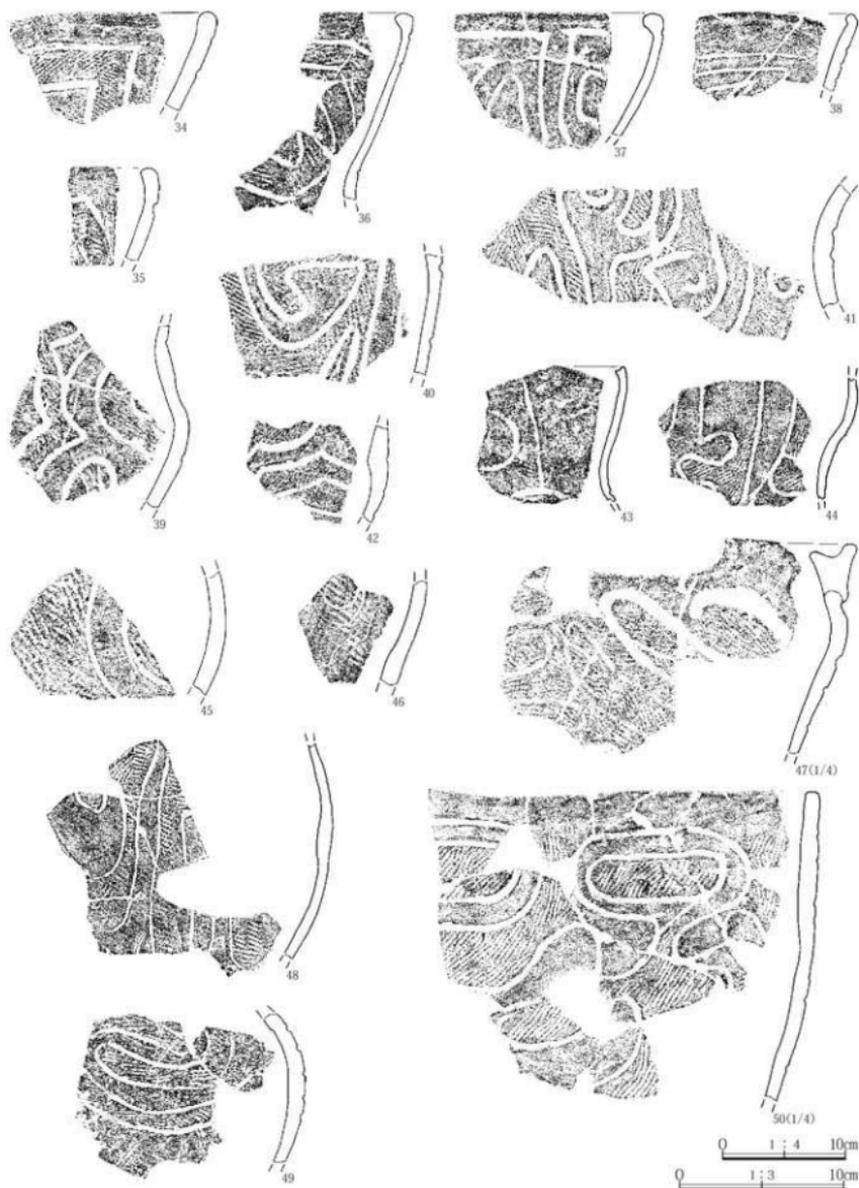
第361図 V区出土石器組成図



第362図 V区遺構外出土遺物(1)



第363図 V区遺構外出土遺物(2)



第364図 V区遺構外出土遺物(3)



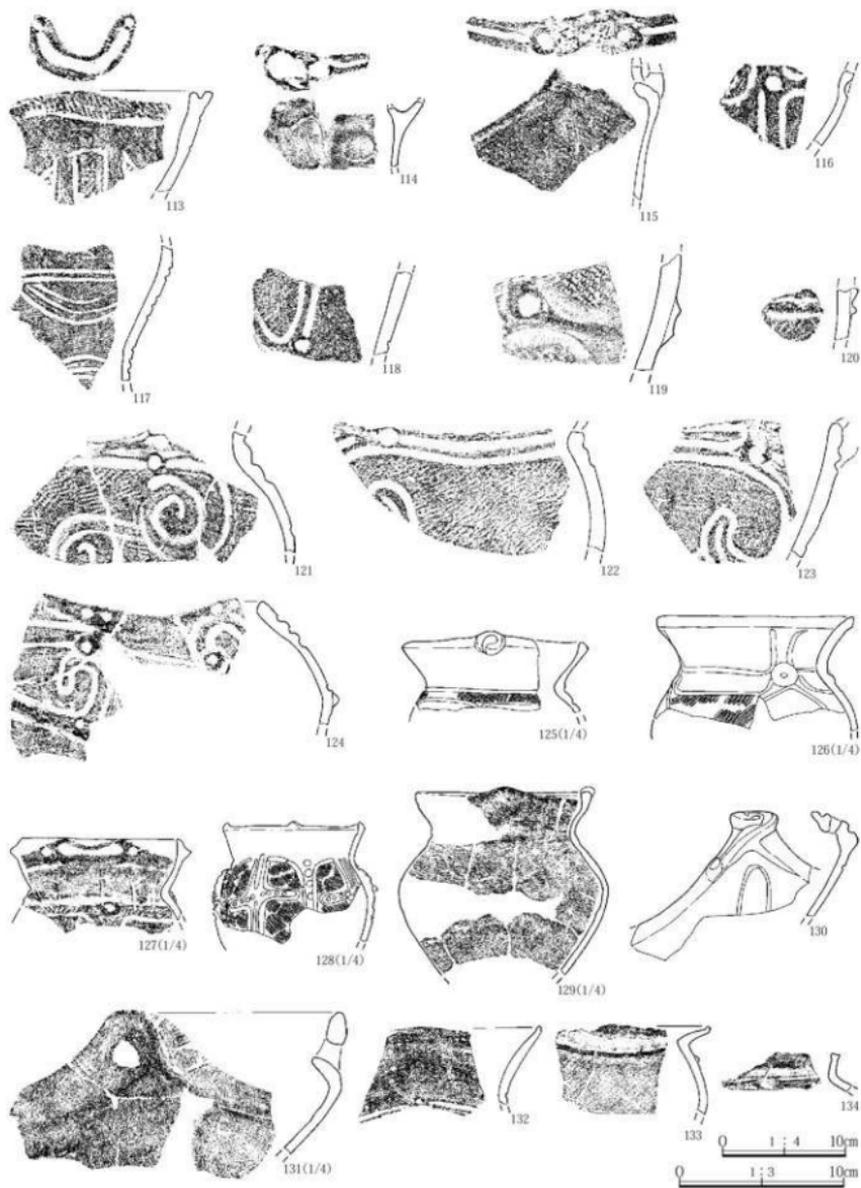
第365図 V区遺構外出土遺物(4)



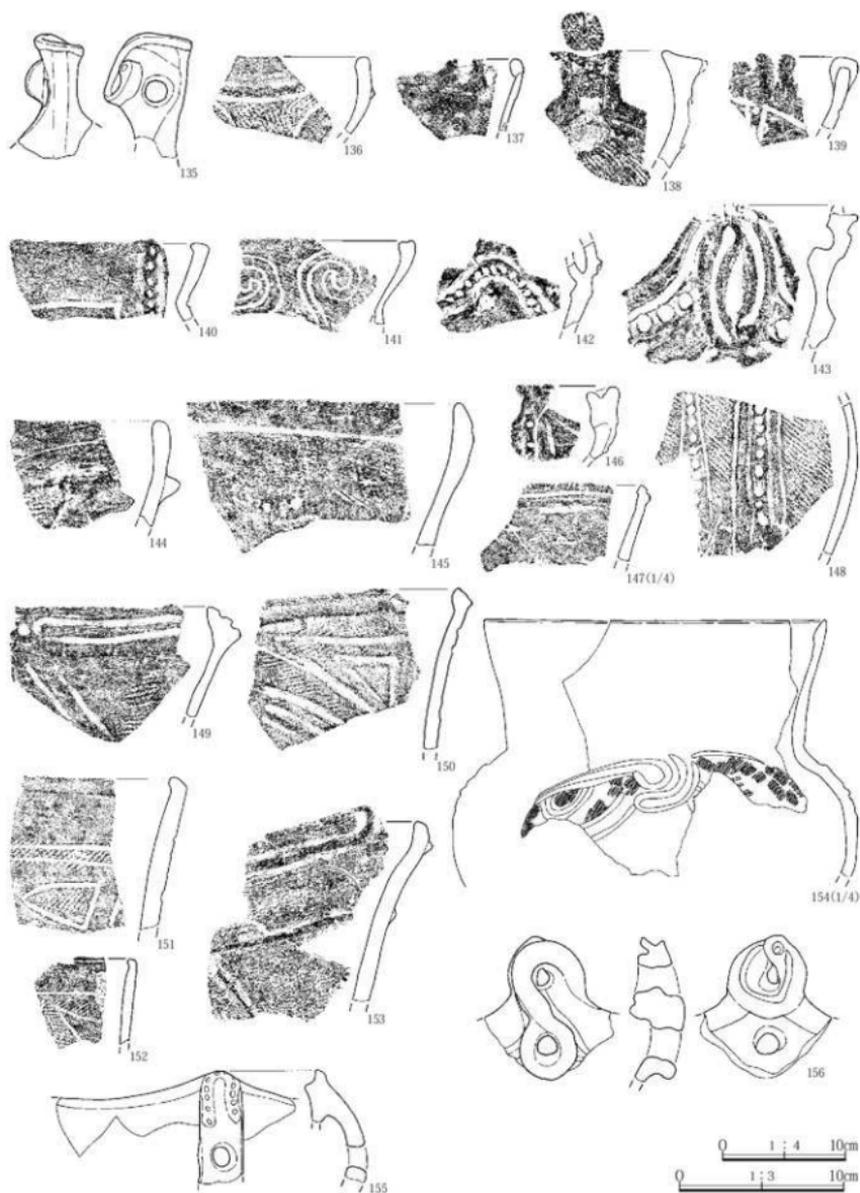
第366図 V区遺構外出土遺物(5)



第367図 V区遺構外出土遺物(6)



第368図 V区遺構外出土遺物(7)



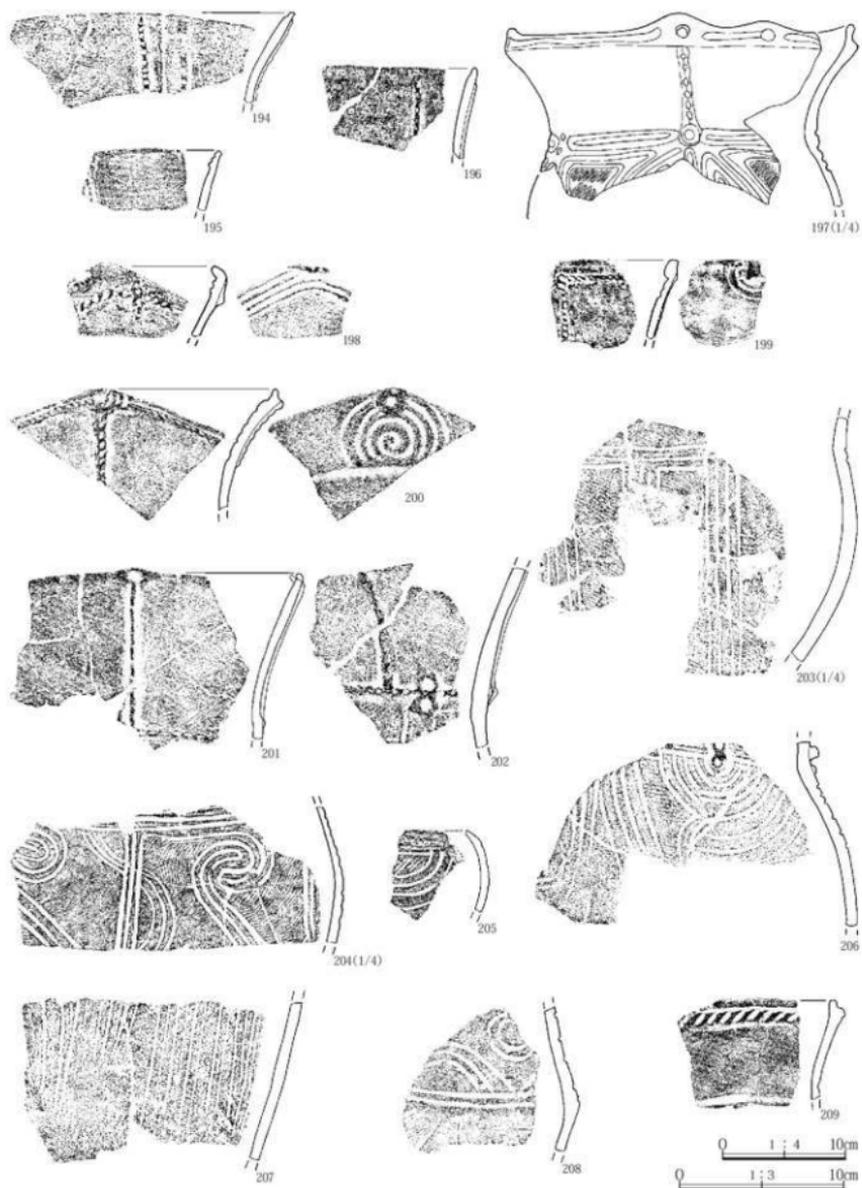
第369図 V区遺構外出土遺物(8)



第370図 V区遺構外出土遺物(9)



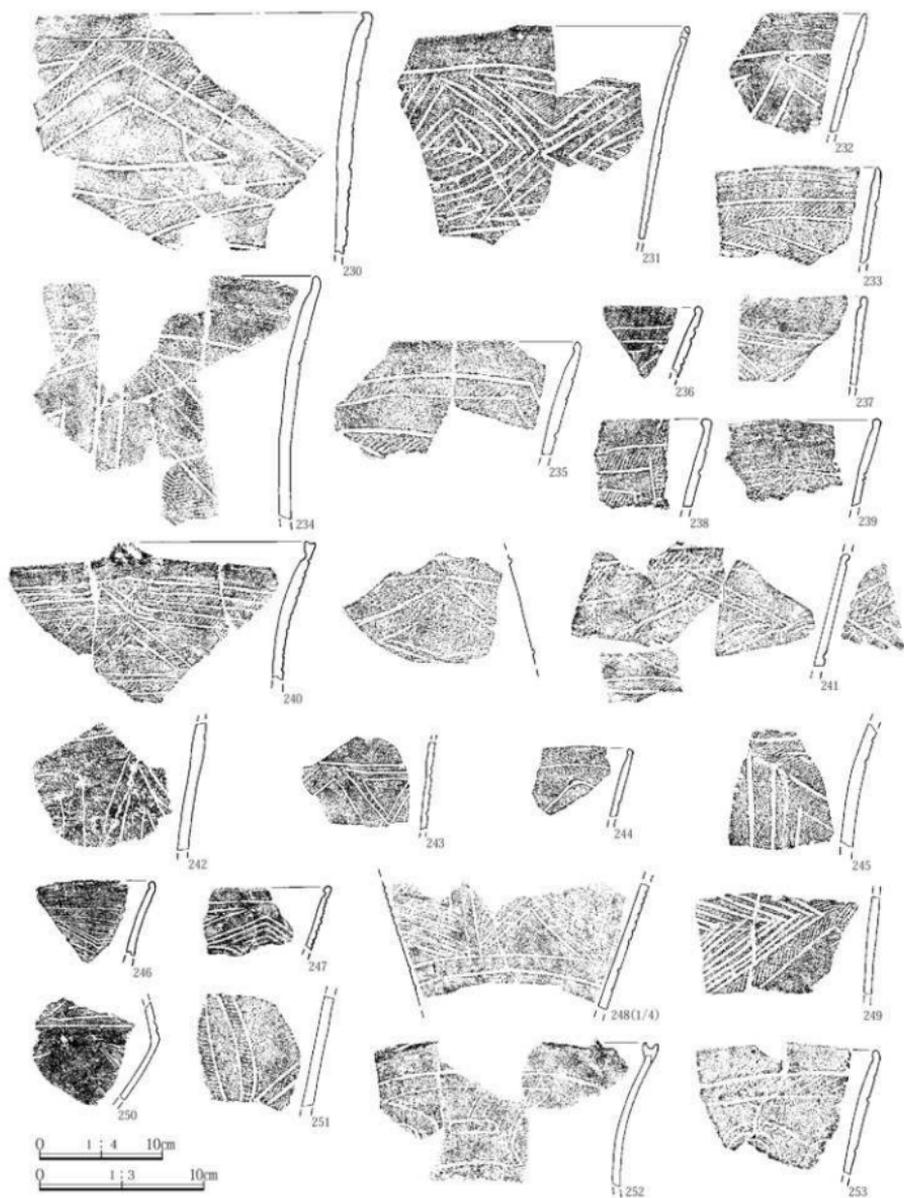
第371図 V区遺構外出土遺物 (10)



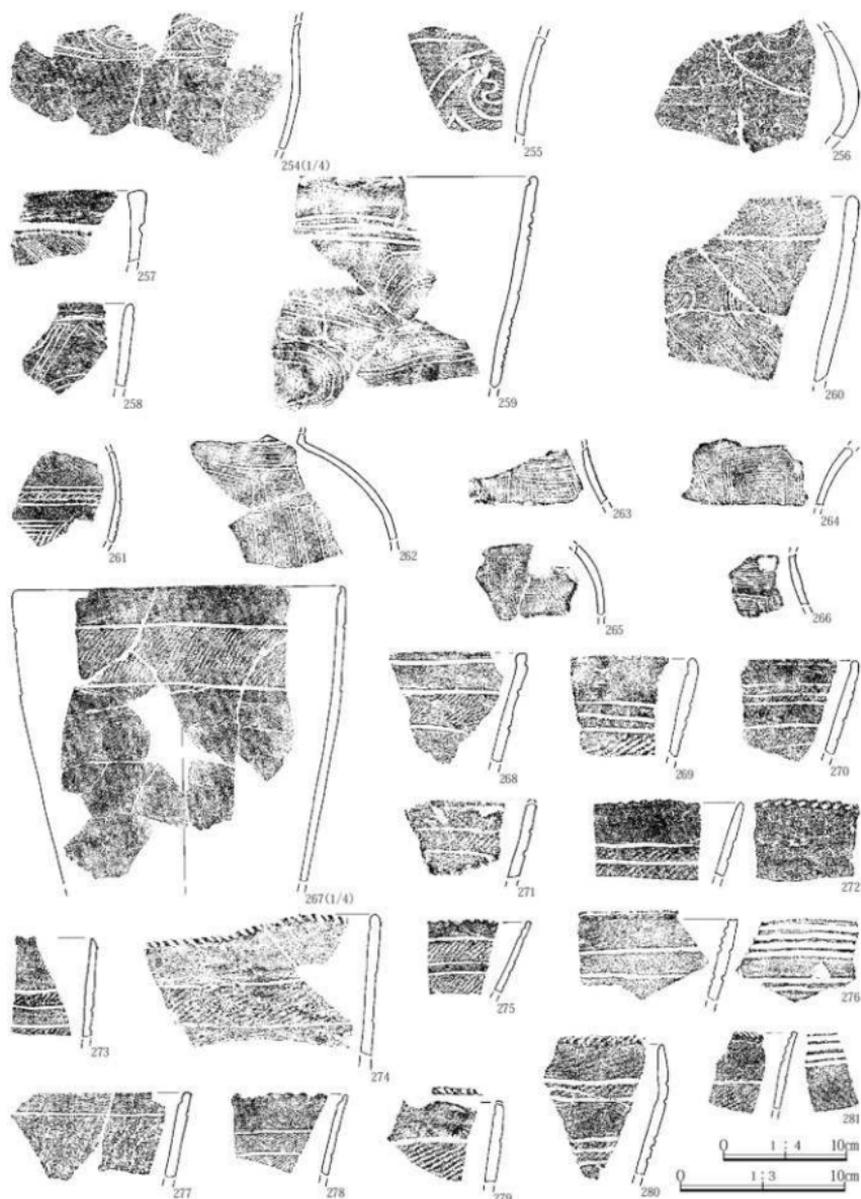
第372図 V区遺構外出土遺物 (11)



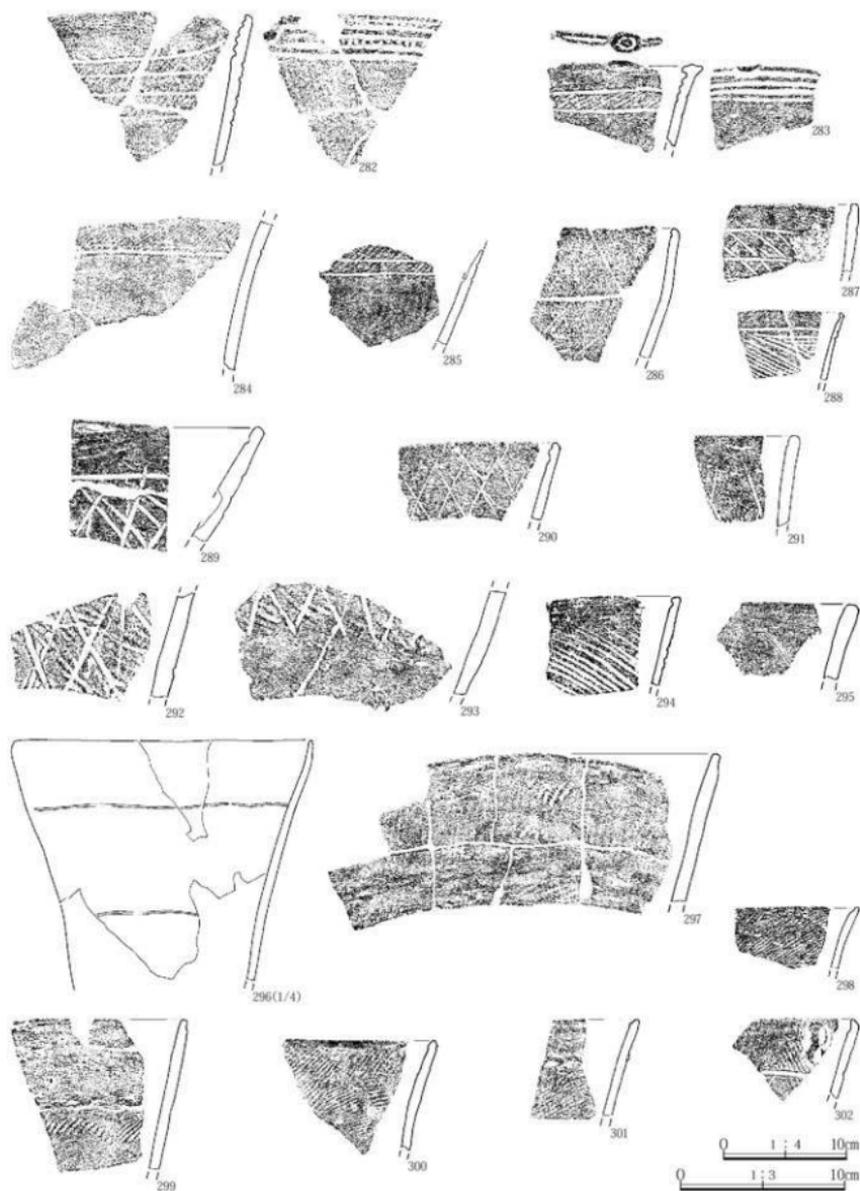
第373図 V区遺構外出土遺物 (12)



第374図 V区遺構外出土遺物 (13)



第375図 V区遺構外出土遺物 (14)



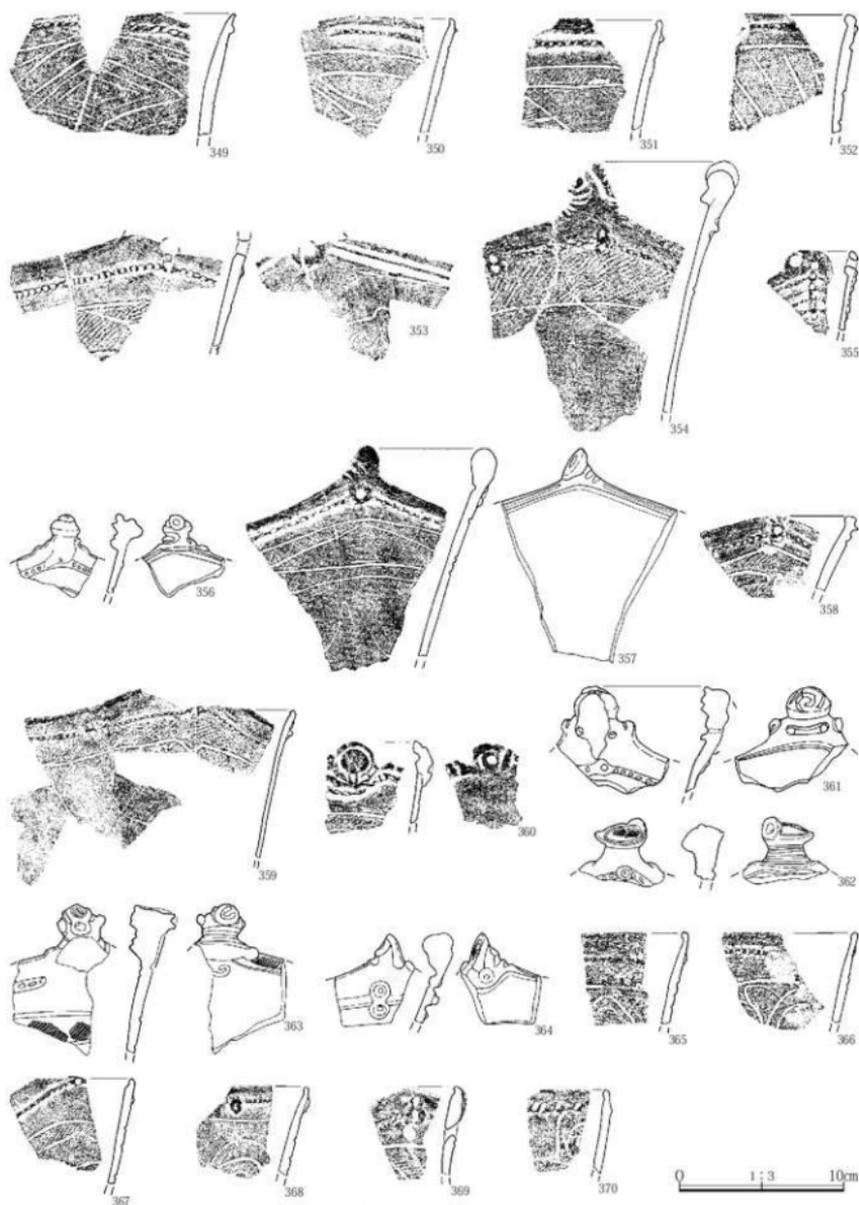
第376図 V区遺構外出土遺物 (15)



第377図 V区遺構外出土遺物 (16)



第378図 V区遺構外出土物(17)



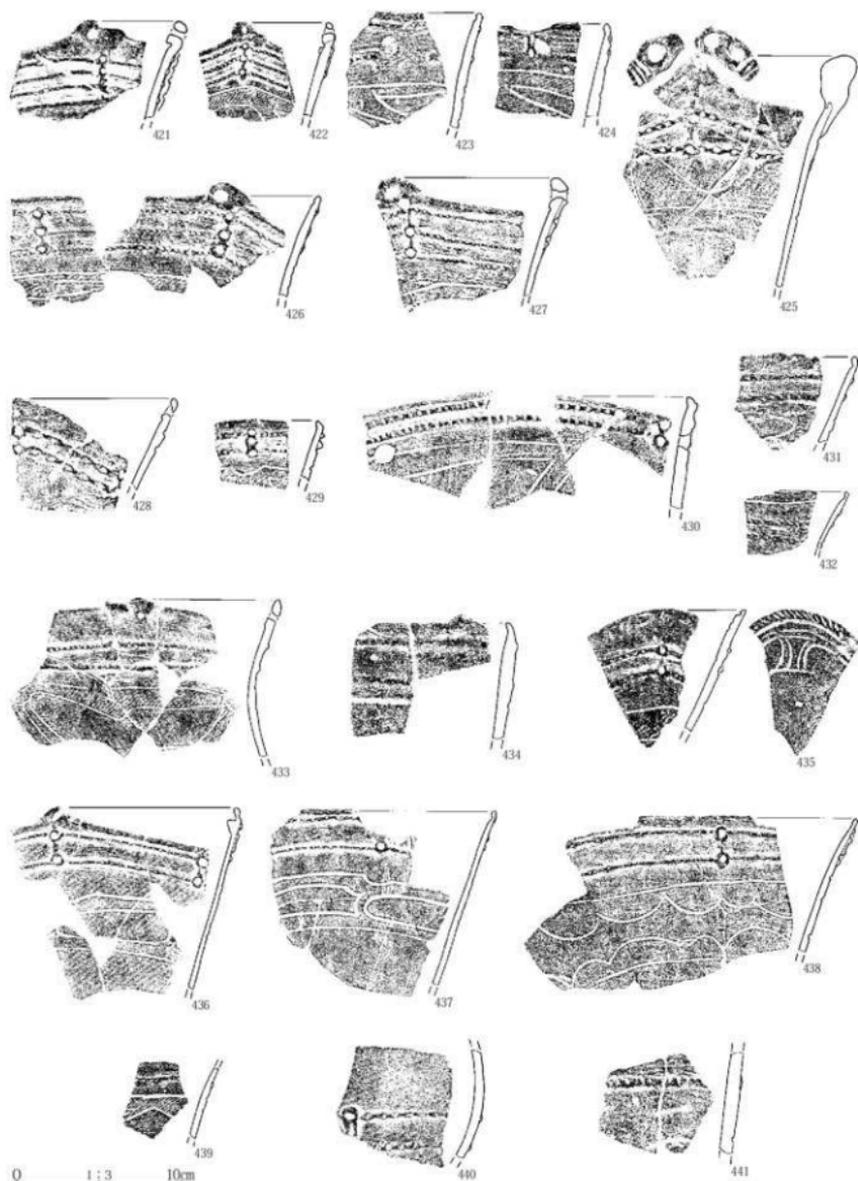
第379図 V区遺構外出土遺物 (18)



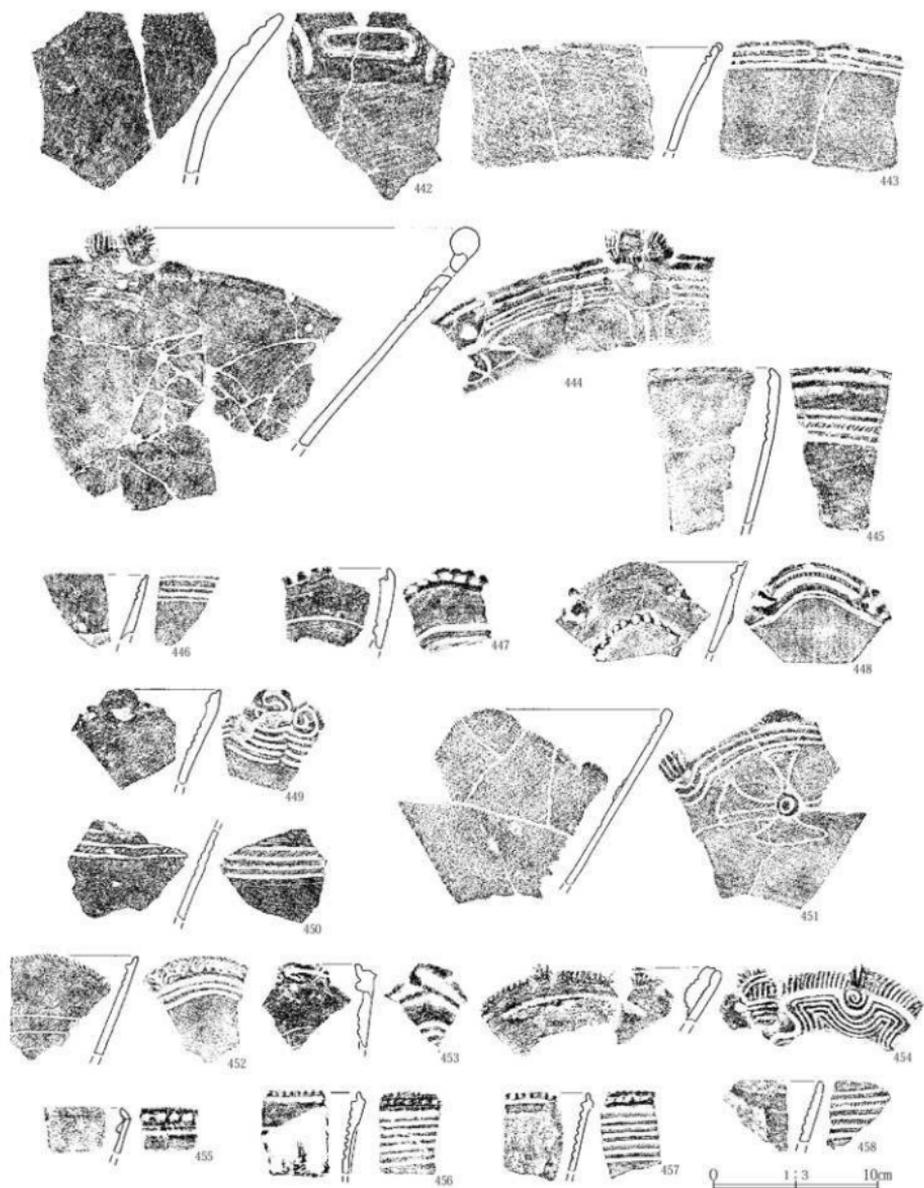
第380図 V区遺構外出土遺物 (19)



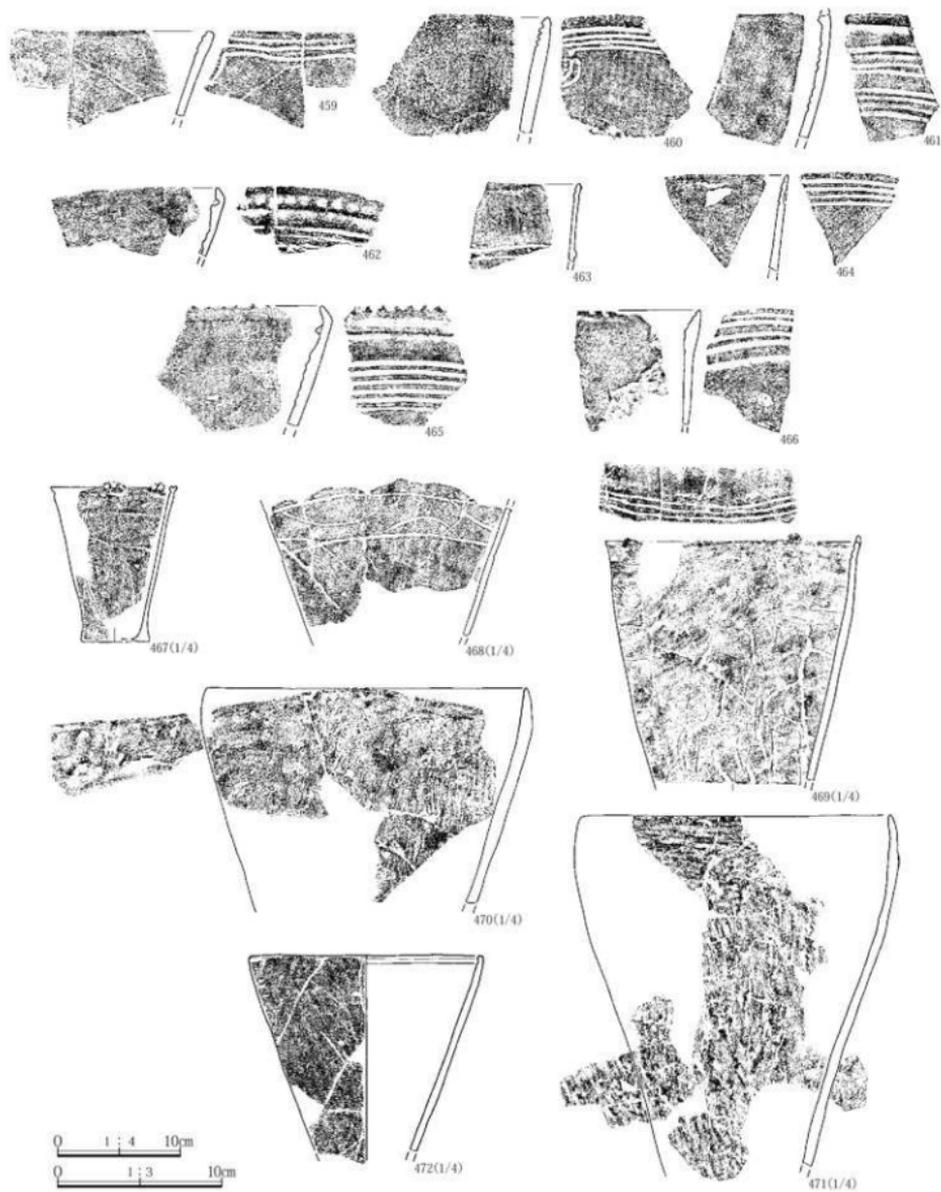
第381図 V区遺構外出土遺物 (20)



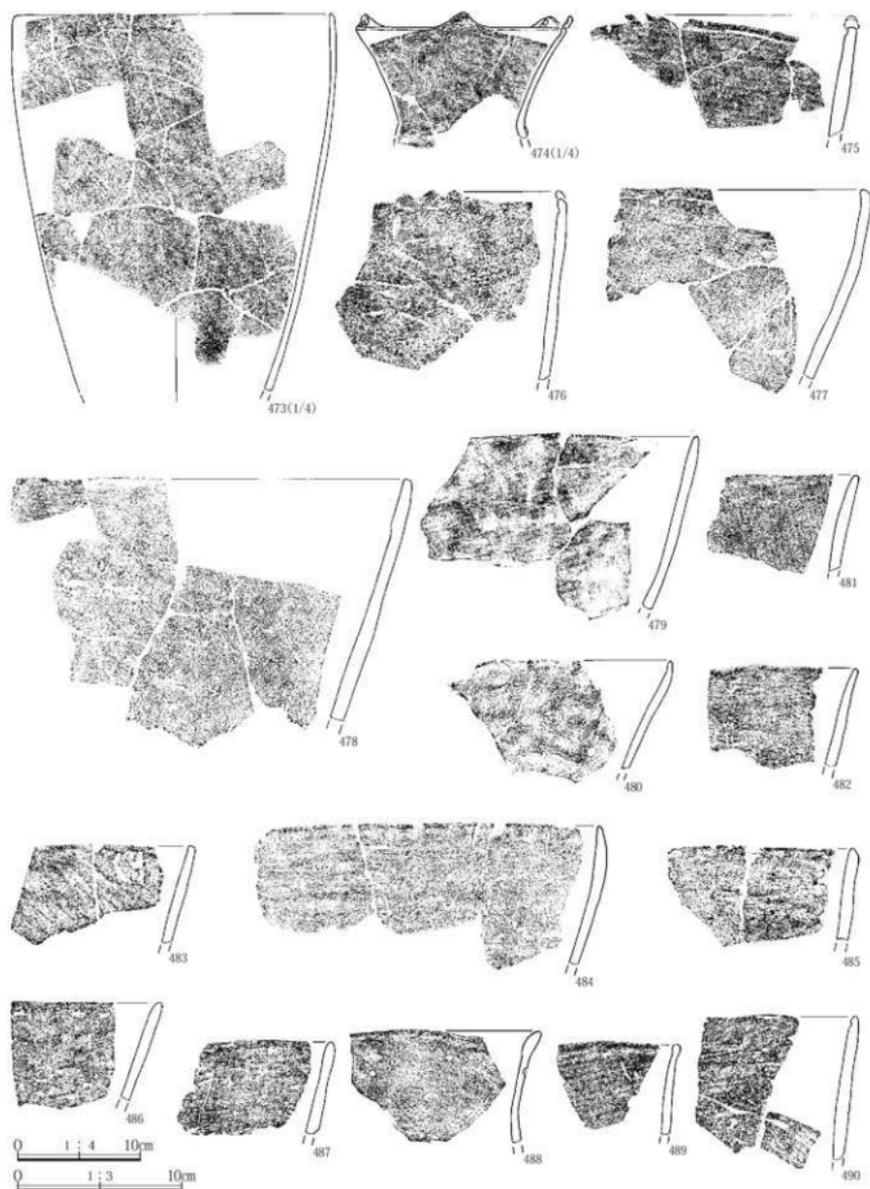
第382図 V区遺構外出土遺物(21)



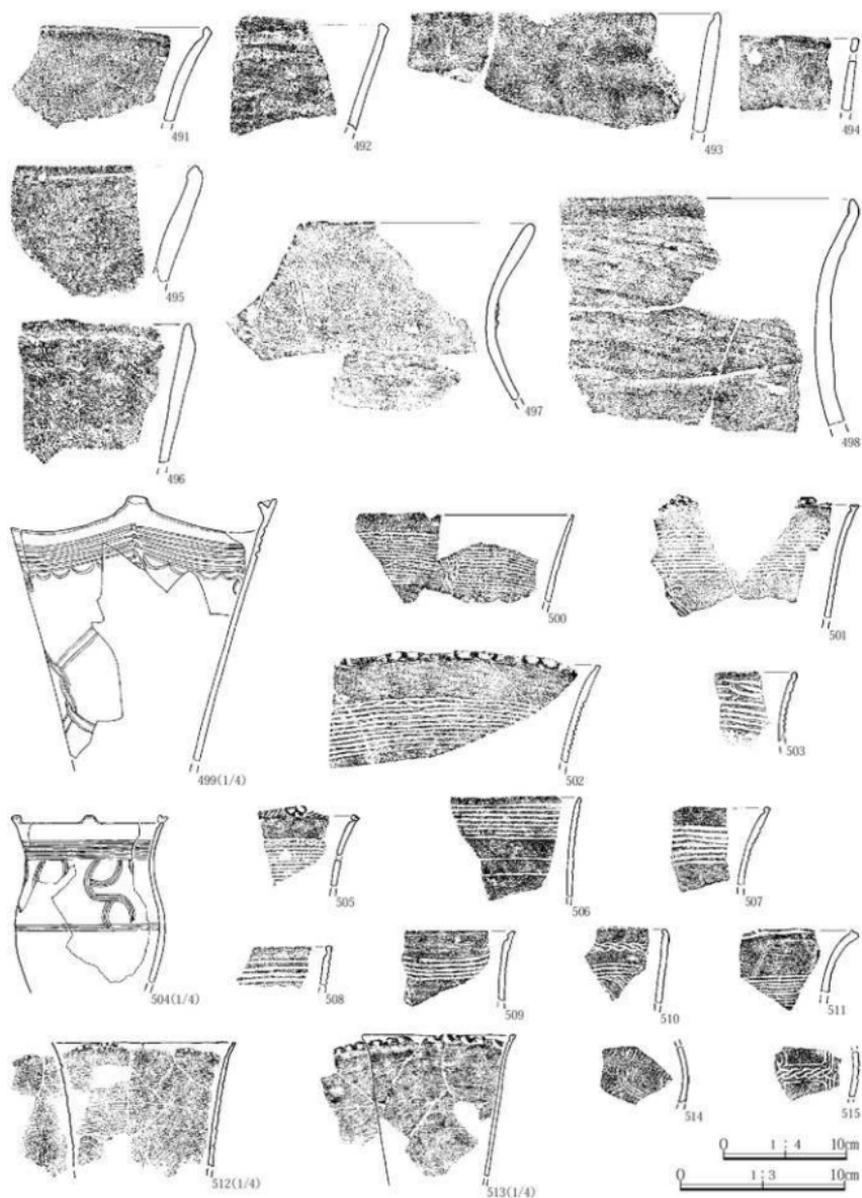
第383図 V区遺構外出土遺物 (22)



第384図 V区遺構外出土遺物 (23)



第385図 V区遺構外出土遺物 (24)

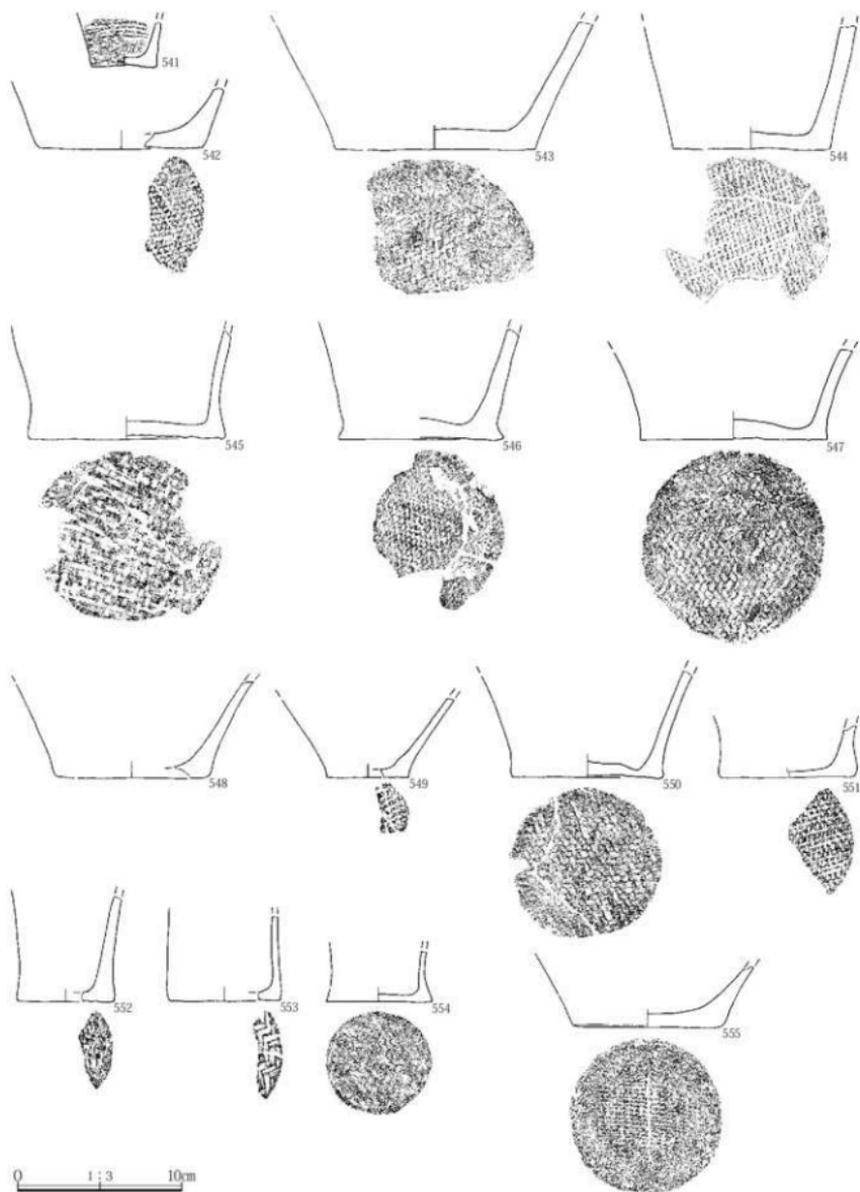


第386図 V区遺構外出土遺物 (25)



第387図 V区遺構外出土遺物 (26)

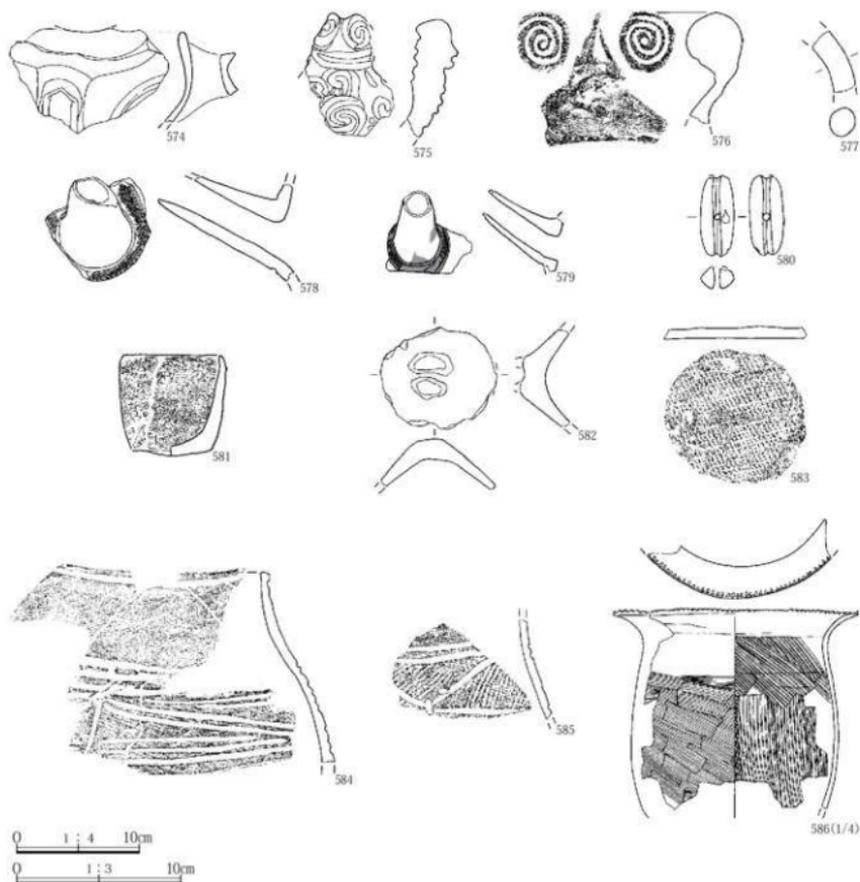
第3章 東宮遺跡の調査



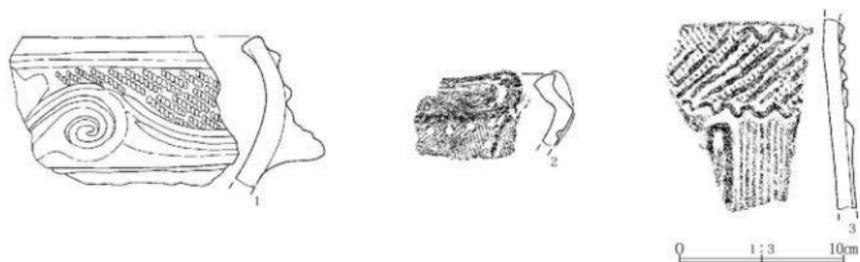
第388図 V区遺構外出土遺物 (27)



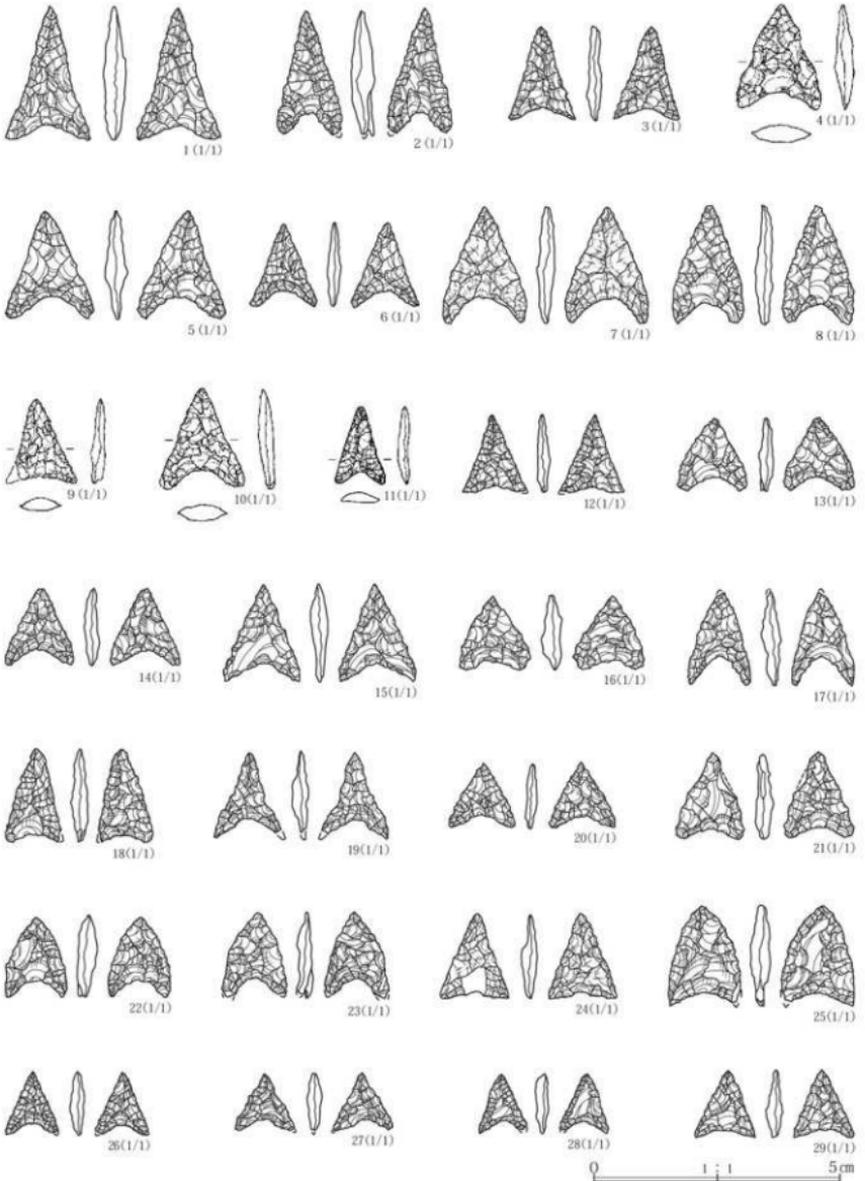
第389図 V区遺構外出土遺物 (28)



第390図 V区遺構外出土遺物 (29)

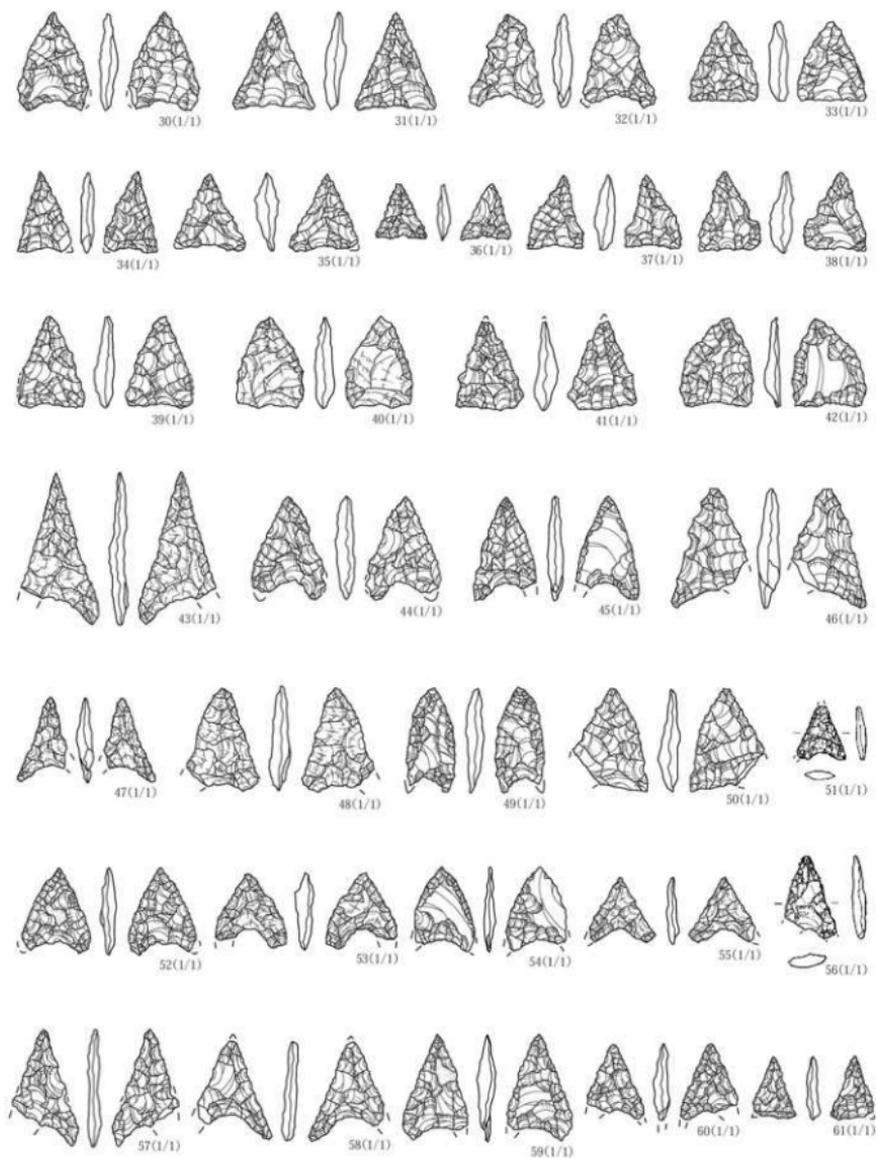


第391図 VI区遺構外出土遺物

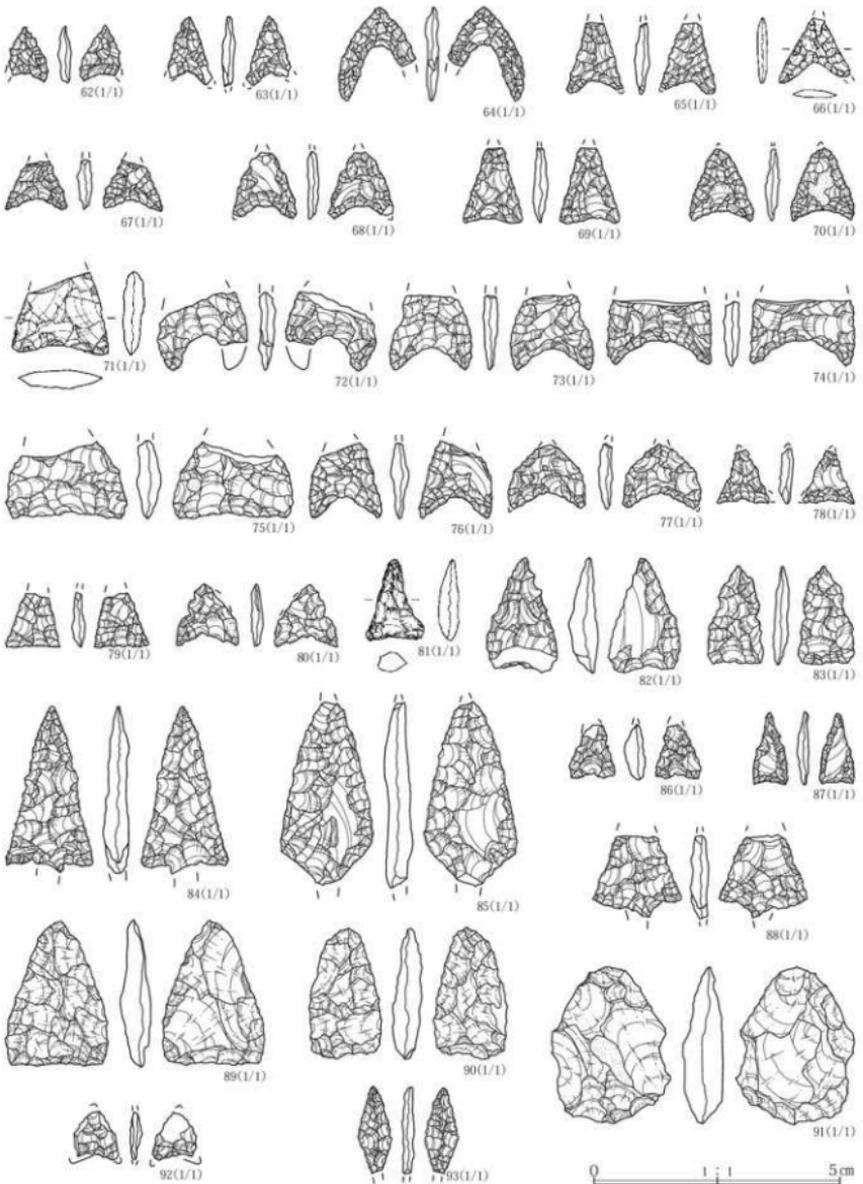


第392図 V区遺構外出土遺物 (30)

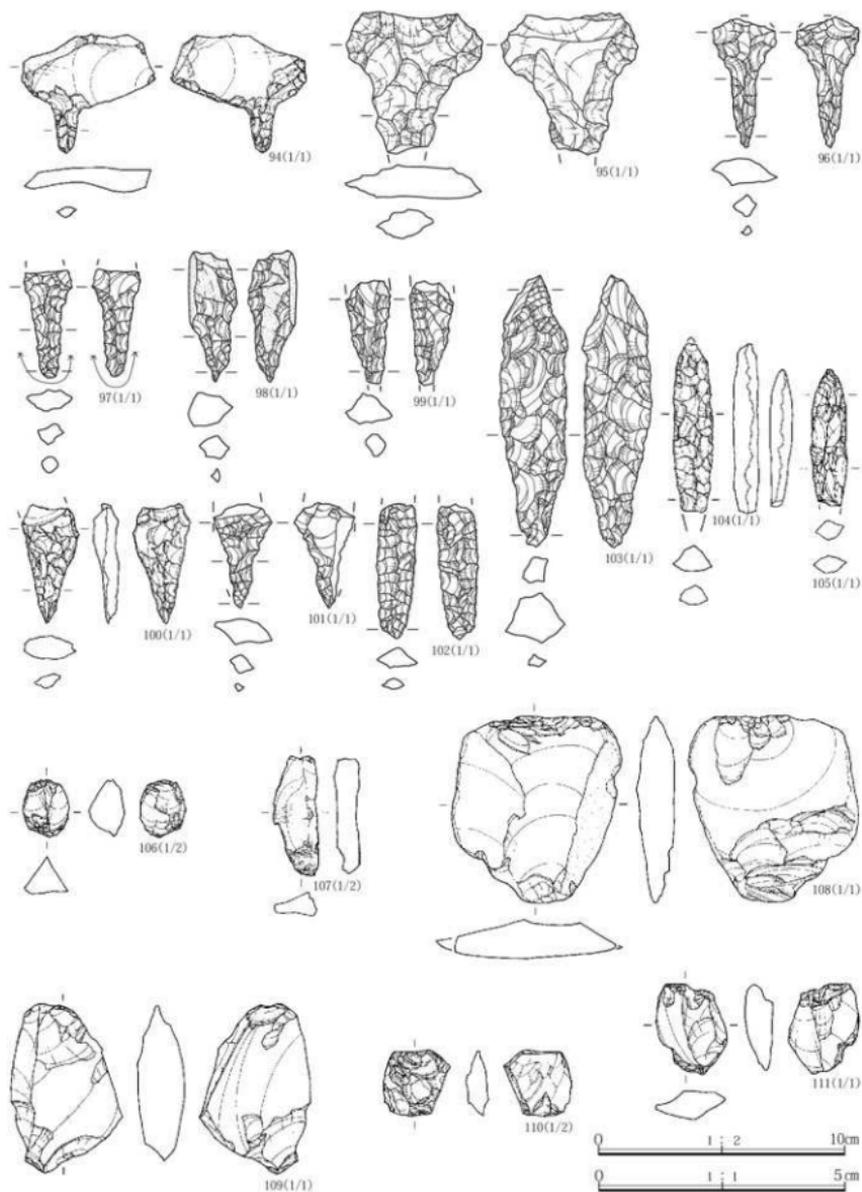
第3章 東宮遺跡の調査



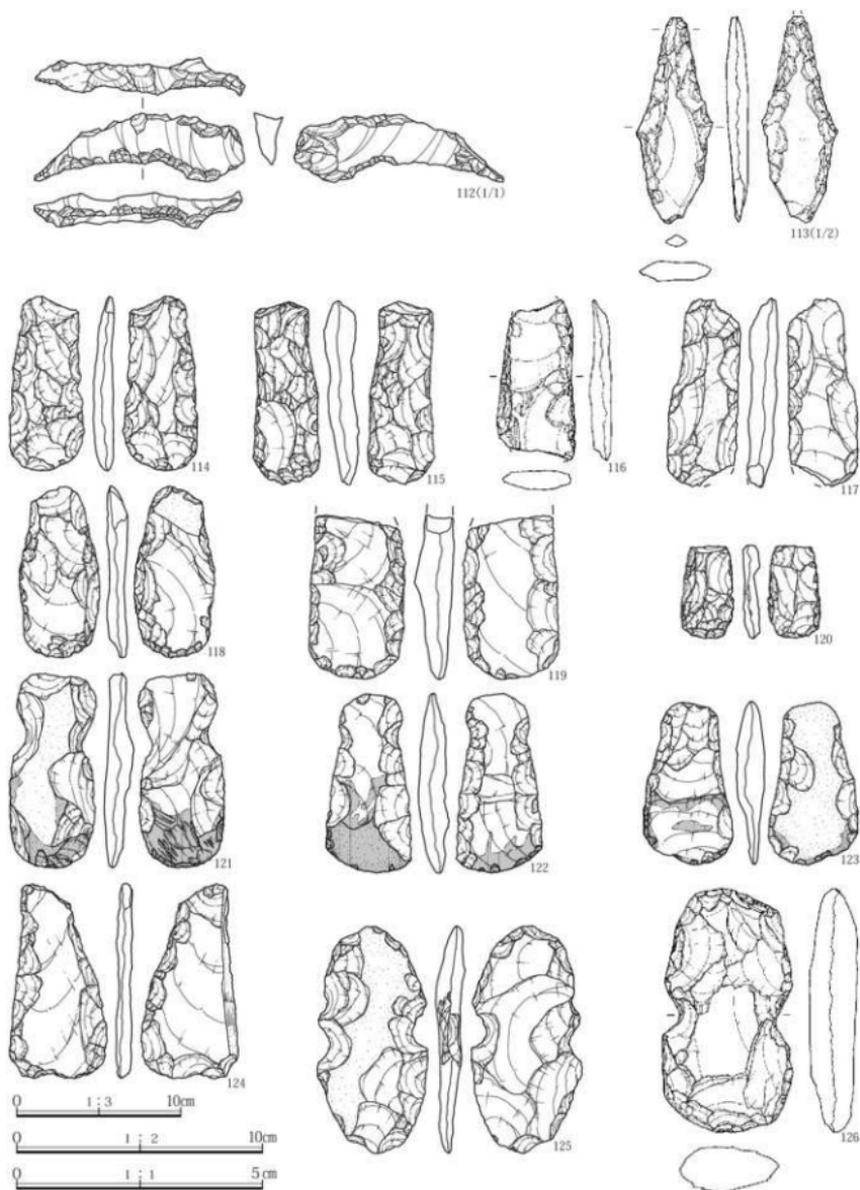
第393図 V区遺構外出土遺物 (31)



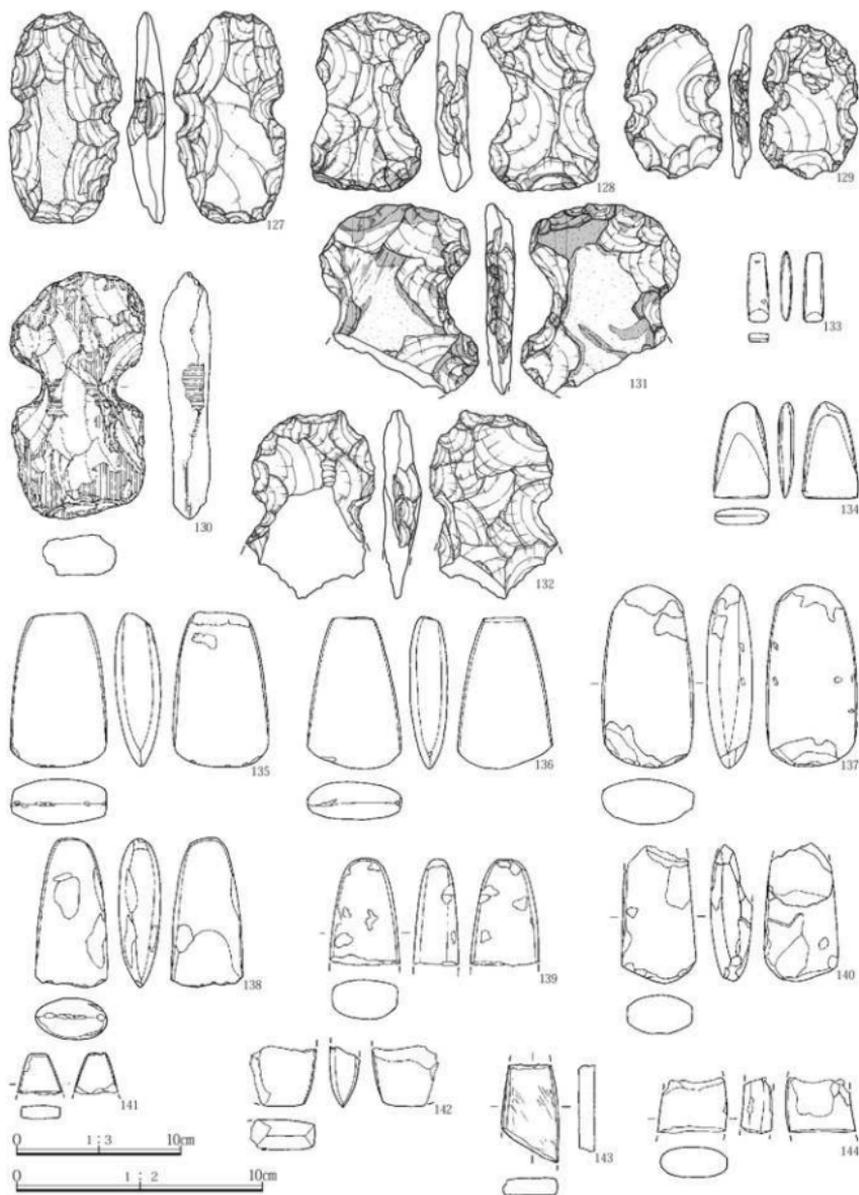
第394図 V区遺構外出土遺物 (32)



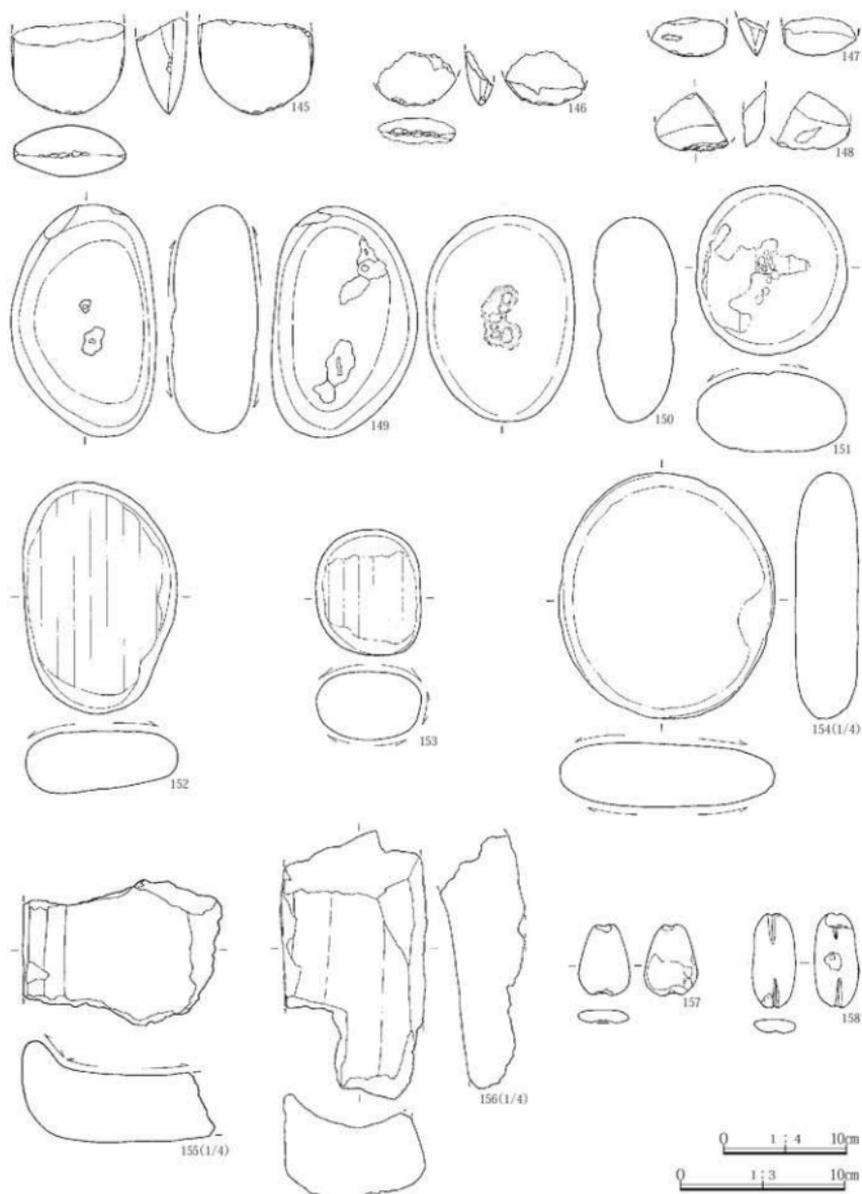
第395図 V区遺構外出土遺物(33)



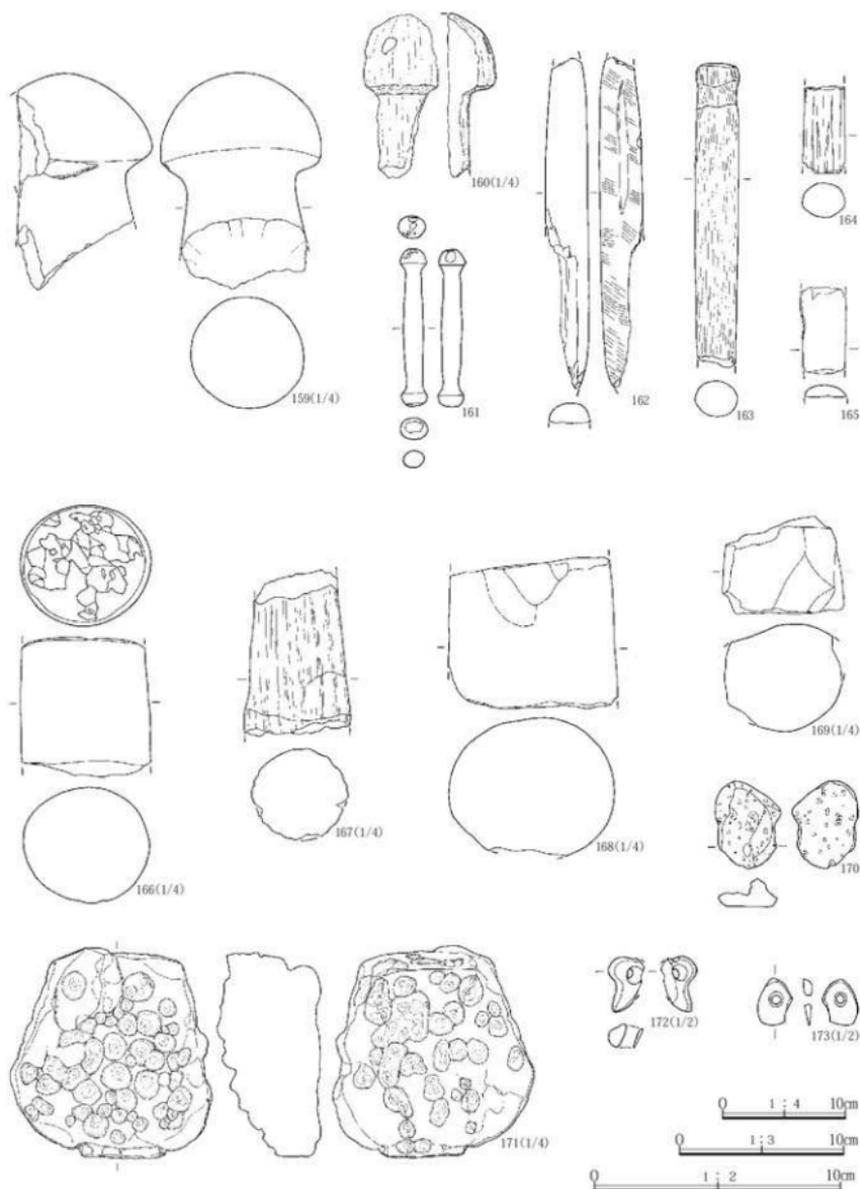
第396図 V区遺構外出土遺物 (34)



第397図 V区遺構外出土遺物 (35)



第398図 V区遺構外出土遺物 (36)



第399図 V区遺構外出土遺物 (37)

## 第3表 第3・4面 V区 遺物観察表

## 1号竪穴建物

| 種目<br>PL.No.  | No. | 種類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考   |
|---------------|-----|--------------|-------------|--------------------|--------------------|--|--|
| 第7図<br>PL.131 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 18.0             | //                 | 口縁が開く器形、口縁部に2本の連続押圧文有す除帯が<br>あり、4カ所に連続8字状文、以下沈線による磨り消し<br>縄文帯で三角文を交互に組み合わせる。三角文は無文と<br>山形重沈線文を交互に配す。 | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/暗茶褐色          | 口縁下に連結する並行細線文、以下沈線文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/灰黒色           | 口唇部肥厚、口縁下に横位細線文、以下沈線文様内縄文<br>充填。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/黒褐色           | 口唇部内屈、横位沈線文内充填縄文。  | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/暗茶褐色          | 口縁部山形に突起、円孔有す。突起部側面に渦巻き文、<br>内面沈線文、刺突文有す。横位並行細線文添らし、8字<br>状文で連結。                                     | 後期前葉、7<br>と同一個体  |
| 第7図<br>PL.131 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/暗灰褐色          | 口縁部内傾、横位沈線から縦位沈線文様で充填縄文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 7   | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |                    | 精製/良/茶褐色           | 口唇部に2カ所の指頭押圧、外面無文、内面に横位沈線<br>部有る。  | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 精製/良/暗褐色           | 沈線により横位連続三角文描き、三角文内と外枠内交互<br>に充填縄文。  | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 精製/良/暗灰褐色          | 口縁部内傾、沈線による矩形文描き、充填縄文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 斜位、縦位の並行沈線文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位、縦位の並行沈線文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位、縦位の並行沈線文。   | 後期前葉   |
| 第7図<br>PL.131 | 13  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 14.4             | //                 | 底部片、やや厚手で無文、底部削代痕。   | 初体土器   |
| 第7図<br>PL.131 | 14  | 割片石器<br>石礫   | ほぼ完形        | 長 1.4<br>幅 1.2     | 厚 0.4<br>重 0.2     | 流紋岩//  | 凹基、挟り浅く小振りて粗い作り、器面やや傾化、模造<br>品か。                             |
| 第7図<br>PL.131 | 15  | 割片石器<br>石礫   | 欠損          | 長 (0.7)<br>幅 1.1   | 厚 (0.2)<br>重 (0.2) | 黒曜石//  | 小型凹基無茎部、押圧距離による両面加工が認められる、<br>先端部を欠く。                        |
| 第7図<br>PL.131 | 16  | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長 (8.9)<br>幅 (4.0) | 厚 (1.3)<br>重 (69)  | 変質蛇紋岩//  | 側面、基部上部は研磨成形により縁が作り出されている。<br>表面平滑に研磨、刃部欠損、熱然している。           |
| 第7図<br>PL.131 | 17  | 割片石器<br>磨製石斧 | 1/3         | 長 (7.6)<br>幅 (5.1) | 厚 2.6<br>重 151     | 変質蛇紋岩//  | 全体的に多方向の細かい擦痕が散在し加工と考えられ<br>る。丁寧な研磨整形によって器形を整えている。           |
| 第7図<br>PL.131 | 18  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 13.5<br>幅 6.8    | 厚 4.5<br>重 618     | 粗粒輝石安山岩//  | 表裏面に縦方向に連続する凹みが認められる。表裏面に<br>部分的な磨り面が認められる。上部には最前縁が中ずる。      |
| 第7図<br>PL.131 | 19  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 6.7<br>幅 6.9     | 厚 2.5<br>重 159     | 粗粒輝石安山岩//  | 門縁を利用すると考えられる。表面のほぼ全面に磨り面<br>が認められる。                         |
| 第8図<br>PL.131 | 20  | 礫石器<br>石皿    | 完形          | 長 19.8<br>幅 11.1   | 厚 6.4<br>重 1728    | デイスイト//  | 表裏面はほぼ平坦でありほぼ全面に磨り面が認められ<br>る。垂門縁を利用する。                      |
| 第8図<br>PL.131 | 21  | 礫石器<br>多孔石   | 完形          | 長 20.9<br>幅 12.3   | 厚 9.1<br>重 958     | 軽石//   | 軟質かつ多孔質な石質である。表面を中心に不定型の孔<br>が多数認められる。その他の部分は自然面か判断できな<br>い。 |

## 2号竪穴建物

| 種目<br>PL.No.   | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考                                  |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|--|-------------------------------------|
| 第11図<br>PL.132 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 37.3     | 砂粒含む/良/黄褐色         | 4単位の渦巻き小突起有す。突起左脇に円文、口縁部除<br>帯による楕円渦巻き区画、胴部縦位磨り消し縄文帯、横<br>手文描く。  | 埋費、内面胴<br>上位に保が帯状<br>に巡る            |
| 第11図<br>PL.132 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 36.8     | 砂粒含む/良/灰黄褐色        | 4単位の波状口縁、胴部帯による渦巻き文、舌状垂下<br>文描く。縄文充填施文。  | 中期後葉                                |
| 第12図<br>PL.132 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 30.0     | 砂粒含む/普通/茶褐色        | 口縁部やや内湾、無文帯両す横位除帯から懸垂除帯<br>により胴部を区画、さらに渦巻き懸垂文描く。区画内には<br>縄文文。  | 中期末葉                                |
| 第12図<br>PL.132 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 34.0     | 砂粒含む/良/明黄褐色        | 沈線による縦位円文を上下2段連続に描き、区内には<br>縄文充填施文。  | 中期後葉                                |
| 第12図<br>PL.132 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 25.0     | 砂粒含む/普通/明黄褐色       | 口縁部に浅い凹線添らし、以下2本沈線で波状文、未<br>端渦巻き文描く、胴部2本沈線による逆U字状文、間に<br>波状垂下文。  | 初体土器、中<br>期末葉                       |
| 第12図<br>PL.132 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 27.0     | 砂粒含む/良/黒茶褐色        | 横位楕円文描き、連続状文充填施文、楕円文間には上<br>下に押圧文、以下矢状の逆U字状交互に描き、幅広文内<br>には縦位矢羽根状沈線文充填する。さらにそれらの間には<br>2本単位の背合わせ横手垂下文。 | 中期後葉                                |
| 第13図<br>PL.132 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 33.0     | 砂粒含む/普通/灰褐色        | 口縁部やや内湾、無文帯両す横位除帯から懸垂除帯<br>により胴部を区画、さらに渦巻き懸垂文描く。区画内には<br>縦位の沈線文充填施文。                                   | 中期末葉、3<br>と同じ文様構<br>成で胴部文様<br>のみ異なる |

遺物観察表

| 種 類<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石 材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考          |   |  |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|------|---------------------|---|--------------|---|--|
| 第138号<br>PL.132 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 25.6 | 砂粒含む/普通/灰<br>黄褐色    | 4単位波状突起、円孔有し、尖端部欠く、波頂からの<br>垂下沈線、および沈線による渦巻き文、縄文施文。 | 中期末葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.132 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 20.0 | 砂粒含む/良/暗褐色          | 口縁部丸みを持って内湾、胴部単位有する縦文条線文。                           | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.132 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 白色粒含む/普通/<br>淡黄褐色   | 4単位波状口縁、低い隆線による曲線垂下文、縄文施文。                          | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.132 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 白色粒含む/良/茶<br>褐色     | 口縁部横位沈線、横位波状文、逆U字状文描き、口縁下、<br>文種内縄文充填。              | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.133 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 砂粒含む/普通/茶<br>褐色     | 口縁部横位渦巻き文、胴部逆U字状文、腕手垂下文、区<br>画内縄文施文。                | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.133 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 砂粒含む/普通/茶<br>褐色     | 口縁部横位渦巻き文、胴部逆U字状文、腕手垂下文、区<br>画内縄文施文。                | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.133 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 白色粒含む/普通/<br>淡黄褐色   | 4単位波状口縁、低い隆線による曲線垂下文、縄文施文。                          | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.133 | 15  | 縄文土器<br>深鉢 | 把手          |            |      | 砂粒含む/普通/淡<br>黄褐色    | 中央が凹む環状片、隆帯による区画文描く。                                | 中期後葉         |   |  |
| 第138号<br>PL.133 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 11.6 | 砂粒多く含む/普<br>通/明灰褐色  | 底部。   | 中期後葉         |   |  |
| 第148号<br>PL.133 | 17  | 剥片石器<br>石鏝 | ほぼ完形        | 長          | 1.3  | 厚重                  | 0.3<br>幅  | 1.3<br>(0.4) | 流紋岩//<br>片が僅かに肥厚。                                     |  |
| 第148号<br>PL.133 | 18  | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長          | 10.1 | 厚重                  | 5.8<br>幅  | 7.8<br>710   | 粗粒輝石安山岩//<br>一端が僅かに磨利用、両面に使用痕、打撃による浅い凹<br>み有す、無縁部に打痕。 |  |

3号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石 材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |  |      |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|------|---------------------|--|------|--|------|
| 第208号<br>PL.133 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 24.0 | 微砂粒/良/茶褐色           | 口縁部大きく開く、口唇部に横位沈線、以下無文部両す、<br>口縁から細線垂下し横位の細線部に繋がり接点には8<br>字状付文、下部には弧状文、縄文充填の曲線文描く。 | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 12.7 | 精製/良/黒褐色            | 薄手の作り、多段沈線文通らし、無文帯をさきみ、並行<br>する沈線文間に、磨り消し縄文による横位連続渦巻き文<br>を描く。                     | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 10.6 | 高                   | 19.0   | 厚    | 厚身の器形、1字状の沈線で画した横位多段縄文施文帯<br>が連続する。以下無文、口縁内面には小輪付文、5本の<br>多段沈線が通る。底部側代直。 | 後期中葉 |
| 第208号<br>PL.133 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒多く含む/普<br>通/黒褐色   | 口縁下横位沈線、以下渦巻き文様描く。   | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 15.4 | 精製/良/黒褐色            | 4単位波状突起が付くものと思われるが、突起部は欠<br>損、口縁下に横位刺突隆線通り、下位に無文による横<br>位縄文帯が描かれる、L R横位、以下無文。      | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 30.0 | 精製/良/暗黒褐色           | 口縁部沈線による横位縄文帯、以下無文、口縁内側に凹<br>線通る。  | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         | 口          | 18.0 | 微砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線による磨り消し縄文帯、縄文帯間に連続 O 状<br>文、口縁部小波状文を呈し突起が付くものと思われる。                            | 後期中葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         | 口          | 27.0 | 微砂粒/良/灰白色           | 4本の横位沈線間を縦位沈線で複数箇所で繋ぐ。   | 後期中葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒含む/良/淡黄<br>褐色     | 口唇部内屈、沈線による三角文描く、補修孔あり。  | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.133 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒多く含む/普<br>通/黒褐色   | 口縁部に8字状付文有す横位細線文、以下沈線による矩<br>形磨り消し文様描く。  | 後期前葉 |  |      |
| 第208号<br>PL.134 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      | 微砂粒/良/黄褐色           | 横位沈線、横位沈線、連続刺突文、以下胴部無文。  | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      | 砂粒/良/灰白色            | 上下に沈線で画した縄文帯、間に2本単位の沈線による<br>連続三角文描く。  | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒/良/茶褐色            | 口縁部短く外反、横位隆帯的に円形文。   | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 精製/良/淡褐色            | 波頂部に斜めに円形突起、側面に円文、片側に沈線、波<br>頂下の円形文から左右に刺突細線状線延びる、以下磨り消<br>し縄文文様。                  | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 15  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |      | 精製/良/灰褐色            | 波頂部に突起、突起上部に屈曲した隆線が付され内側に<br>円形文、左右に小突起が付く、外面突起下に隆線が垂下<br>し8字状文から左右に2本の細線線が延びる。    | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 精製/良/黒褐色            | 円形突起有す、側面に渦巻き文、口唇部沈線、および沈<br>線施文の楕円文、突起下に8字状文、横位細線線、以下<br>沈線による曲線文描く。              | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 17  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/淡褐色           | 口縁部やや外反、並行する横位細線線。   | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/黒褐色           | 口縁部内傾する小突起、円孔、縦位の沈線付す、以下<br>横位沈線矩形の磨り消し縄文文様。                                       | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/淡黄褐<br>色      | 横位細線線、以下沈線による矩形文。  | 後期前葉 |  |      |
| 第218号<br>PL.134 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 精製/良/灰褐色            | 口縁に付された8字状部付文から横位、縦位の細線線。  | 後期前葉 |  |      |

| 挿入<br>PL.No. | No. | 種類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |   | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|--------------|-----|--------------|-------------|------------|---|--------------------|---|------|
| 21           | 21  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位細隆線。欠落するが8字添付文か、以下磨り消し縄文による三角意匠文様。                            | 後期前葉 |
| 22           | 22  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 砂粒/良/赤褐色           | 口縁部に8字状添付文。以下沈線による磨り消し文様、内面口縁部に連続押圧文、沈線文。                       | 後期前葉 |
| 23           | 23  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/黒褐色          | 平行刻み隆線を8字添付文で連結、口唇部内面に凹線。                                       | 後期前葉 |
| 24           | 24  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 砂粒/良/灰褐色           | 内傾し山形に高まる肥厚口縁、刻み状の沈線、弧状文様、凹形文付す。斜めに垂下する細隆線見られる。                 | 後期前葉 |
| 25           | 25  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 砂粒/普通/黄褐色          | 沈線による三角文内を横位沈線で充填、内面口縁に沈線。                                      | 後期前葉 |
| 26           | 26  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 精製/良/黒褐色           | 沈線文様による磨り消し縄文、内面多段沈線。   | 後期前葉 |
| 27           | 27  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部連続刻み、横位複数並行沈線文、内面連続刻突文、隆線、沈線文。                               | 後期前葉 |
| 28           | 28  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/灰褐色          | 口唇部に沈線、以下多段沈線文。   | 後期前葉 |
| 29           | 29  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/黄褐色          | 内傾し山形に高まる肥厚口縁、刻み状の沈線、弧状文様、凹形文付す。斜めに垂下する細隆線見られる。                 | 後期後葉 |
| 30           | 30  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            | 0 | 微砂粒/良/黒色           | 口縁下に横位細隆線、以下沈線による三角意匠文様。  | 後期前葉 |
| 31           | 31  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |            |   | 砂粒含む/普通/黄褐色        | 横位沈線、8字状添付文、以下沈線による調査き文。  | 後期前葉 |
| 32           | 32  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 2本單位の横位沈線に細状添付文、下に縄文充填の弧状文様。                                    | 後期前葉 |
| 33           | 33  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/茶褐色          | 沈線による矩形文様描く。  | 後期後葉 |
| 34           | 34  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 砂粒含む/良/黒色          | 上下横位沈線間に縄文文後、波状文様描く。  | 後期前葉 |
| 35           | 35  | 縄文土器<br>注口   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/灰褐色          | 口縁部内傾し、口唇部は平らに押さえられ、僅かに外に突き出る。沈線により、磨り消し曲線文様描く。                 | 後期前葉 |
| 36           | 36  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 微砂粒/良/赤褐色          | 沈線による縦位連続本葉文様描く、文様内沈線充填、以下横位沈線、細隆線が通り、以下無文。                     | 後期前葉 |
| 37           | 37  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |            |   | 砂粒含む/良/茶褐色         | 口縁部外反か、横位刻突文隆線廻る、以下、沈線による縦位連続本葉文様描く。                            | 後期前葉 |
| 38           | 38  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 砂粒/普通/茶褐色          | 縦位の沈線文。   | 後期前葉 |
| 39           | 39  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 微砂粒/良/赤褐色          | 沈線による縦位連続本葉文様描く、文様内沈線充填、以下横位沈線、細隆線が通り、以下無文。                     | 後期前葉 |
| 40           | 40  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 微砂粒/良/淡褐色          | 沈線による三角意匠文様。  | 後期前葉 |
| 41           | 41  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位沈線、横槽文付か。   | 後期前葉 |
| 42           | 42  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 砂粒/良/黒色            | 沈線による曲線文、磨り消し縄文。  | 後期前葉 |
| 43           | 43  | 縄文土器<br>注口土器 | 把手          |            |   | 微砂粒/良/黒色           | 磨り消し縄文による矩形文様。  | 後期前葉 |
| 44           | 44  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 砂粒/良/灰黒色           | 沈線による矩形文様か。   | 後期前葉 |
| 45           | 45  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |   | 精製/良/黒色            | 三角、変形横位意匠の磨り消し縄文。   | 後期前葉 |
| 46           | 46  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | □ 11.0     |   | 微砂粒/良/茶褐色          | やや内湾する器形、口唇部平らに作られ浅い沈線が通る。外面無文。                                 | 後期前葉 |
| 47           | 47  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | □ 30.0     |   | 砂粒/良/灰褐色           | 縄文R Lを横位全面施文。   | 後期前葉 |
| 48           | 48  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 精製/良/黒褐色           | 口縁部連続刻み、横位の並行沈線文、内面連続刻突文、沈線による多段磨り消し縄文。                         | 後期前葉 |
| 49           | 49  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 精製/良/黒褐色           | 波状を呈す。口縁部連続刻み有す。外面磨り消し縄文による文様描き、内面刻突文、隆線が通る。                    | 後期前葉 |
| 50           | 50  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/黒褐色          | 僅かに波状を呈す。口縁部連続刻み有す。外面横位沈線文、内面刻突文、横位並行沈線間に斜めの連続刻み。               | 後期前葉 |
| 51           | 51  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 精製/良/黒褐色           | 口縁部連続刻み、横位の並行沈線文、内面連続刻突文、沈線による多段磨り消し縄文。                         | 後期前葉 |
| 52           | 52  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |            |   | 精製/良/黒褐色           | 突起部欠損か、脇に刻状文、外面無文、内面突起下凹形文、口縁部に刻み有す隆線通る、以下横位複数沈線が円形文に沿うように描かれる。 | 後期前葉 |
| 53           | 53  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |   | 微砂粒/良/黄褐色          | 胴部分、くの字に内傾。横位複数沈線通る。  | 後期前葉 |
| 54           | 54  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 砂粒含む/普通/黒色         | 無文、整形時の乗残る、補修孔あり。   | 後期前葉 |
| 55           | 55  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 砂粒含む/普通/黒褐色        | 無文。   | 後期前葉 |
| 56           | 56  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |   | 微砂粒/良/淡褐色          | 無文。   | 後期前葉 |

遺物観察表

| 採 掘<br>Pt. No.  | No. | 種 類          | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                |             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|-----------------|-----|--------------|-------------|------------|----------------|-------------|--------------------|---|------|
| 238R<br>Pt. 135 | 57  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |             | 砂粒含む/普通/褐色         | 無文。   | 後期前葉 |
| 238R<br>Pt. 135 | 58  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |             | 微砂粒/良/黒色           | 無文、口縁内面に凹線深る。   | 後期後葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 59  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                |             | 砂粒含む/良/赤茶褐色        | 頸部やや括れ口縁が開く、無文。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 60  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |             | 砂粒含む/普通/明黄褐色       | 無文胴部、胴内、上部欠け口部分熱による還元化顕著。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 61  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |             | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文胴部、磨き見られる。  | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 62  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 12.6           |             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文底部、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 63  | 縄文土器<br>浅鉢   | 底部          | 底          | 6.2            |             | 砂粒/良/茶褐色           | 底部片、やや薄手で底部副代痕見られる。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 135 | 64  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 9.0            |             | 精製/良/茶褐色           | 無文底部、底部が張り出す、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 65  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 11.0           |             | 砂粒/良/淡黄褐色          | 底部片。  | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 66  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 11.0           |             | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 67  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 7.0            |             | 微砂粒/良/灰茶褐色         | 底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 68  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁～胴部       | 口          | 12.0           |             | 精製/良/灰黒褐色          | 口縁部は直立気味に立ち上がり、胴部は球形、注口部分欠損、口縁下および胴下半部に連続する斜めの短沈線文充填した2本の横位沈線文、その間には細沈線による重要形文、鈎状文様を描く。 | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 69  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部         | 口          | 8.0            |             | 精製/良/黒色            | 口縁部短く外傾、沈線文、細刻突文。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 70  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |                |             | 微砂粒/良/黄褐色          | 沈線により重要形文様細く。   | 後期前葉 |
| 240R<br>Pt. 136 | 71  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |            |                |             | 精製/良/黒色            | 注口部、半分を欠損、基部太く短い、胴部には沈線による渦巻文様。   | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 72  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |            |                |             | 精製/良/黒色            | 注口中心位でやや膨らむ、上下に沈線による渦巻意匠文様細く。   | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 73  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |            |                |             | 微砂粒/普通/灰白色         | 基部太く先端部は細くなる。   | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 74  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |            |                |             | 微砂粒/良/茶褐色          | 注口部、半分を欠損。  | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 75  | 縄文土器<br>注口土器 | 把手          |            |                |             | 精製/良/茶褐色           | 環状把手、頂部は括れ上端部丸く凹む、環状部内面に凹孔。   | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 76  | 縄文土器<br>注口   | 突起・口縁部      |            |                |             | 精製/良/茶褐色           | 注口土器の口縁部、環状突起は頂部が円形に作られ、刻突文、沈線文で飾られる。内側に凹孔、口縁部には沈線および連続刻み文、外面沈線文、磨き痕あり。                 | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 77  | 縄文土器<br>注口土器 | 把手          |            |                |             | 精製/良/黄褐色           | 下部広がる環状把手、頂部は三角に尖り内側は丸く作られ渦巻文様細く、頸部はく字に屈曲。  | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 78  | 縄文土器<br>蓋    | 把手部欠損       |            |                |             | 砂粒/良/黄茶褐色          | 把手部分をつけている。基部周りを沈線巡らし、内側に浅い刻突文さらに外側に長い弧状指文を描く、それぞれの両端に刻突文交す、裏側は無文で良く研磨されている。            | 後期前葉 |
| 250R<br>Pt. 136 | 79  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                |             | 砂粒/良/灰褐色           | 角が残る楕円形。  | 後期   |
| 250R<br>Pt. 136 | 80  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                |             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、小型品。   | 後期   |
| 250R<br>Pt. 136 | 81  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                |             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、やや楕円形。   | 後期   |
| 250R<br>Pt. 136 | 82  | 洲片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>幅     | 2.2<br>1.4     | 厚重<br>(0.4) | チャート//             | 四基、扱りは浅く凹形、小振りで丁寧な作り、側面に新しい欠けあり。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 83  | 洲片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>幅     | 1.4<br>1.4     | 厚重<br>(0.8) | チャート//             | 四基、扱りは浅い山形、翻身で中央部やや厚みを有す、側縁部の作りは丁寧で側縁は細かい。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 84  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (1.9)<br>1.2   | 厚重<br>(0.4) | チャート//             | 四基、扱りはやや浅く、翻身で、丁寧な作り。   |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 85  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 1.5<br>(1.3)   | 厚重<br>(0.3) | 黒曜石//              | 四基、扱りは浅い山形、小型で丁寧な作り。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 86  | 洲片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | 1.1<br>(0.9)   | 厚重<br>(0.3) | 赤碧玉//              | 極めて小型の四基無茎鏃、押任剥離による内面加工が認められる。先端部、片鏃を欠く。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 87  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (1.4)<br>(1.3) | 厚重<br>(0.3) | 黒曜石//              | 四基、扱りは山形で脚の先端部やや細く仕上げず、片脚端部、先端部を僅かに欠く小型品。   |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 88  | 洲片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (2.1)<br>(1.8) | 厚重<br>(0.9) | 黒色頁岩//             | 四基無茎鏃、扱りに深く、片鏃を欠く、押任剥離による内面加工が認められる。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 89  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (1.6)<br>1.3   | 厚重<br>(0.5) | 黒曜石//              | 四基、片面に主要剥離面広く残す。側縁部に軽い剥離調整。   |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 90  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 1.9<br>(1.5)   | 厚重<br>0.5   | 黒曜石//              | 四基無茎鏃、押任剥離による内面加工が認められる。内側縁は鋭面状を呈する。  |      |
| 250R<br>Pt. 136 | 91  | 洲片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 1.9<br>2.1     | 厚重<br>1.0   | 流紋岩//              | やや不整形な四基無茎鏃、粗い作りで、芯みあり、未製品か。  |      |

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別     | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)                 |                          | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考 |
|------------------|-----|----------------|---------------|----------------------------|--------------------------|--------------------|--|-----|
| 第258号<br>PL.136. | 92  | 割片石器<br>石鏃     | 定形            | 長<br>1.9<br>幅<br>1.6       | 厚<br>0.7<br>重<br>1.3     | 黒曜石//              | 平基無基鏃。肥厚した割片の両側を粗く調整、未製品とみられる。                                   |     |
| 第258号<br>PL.136  | 93  | 割片石器<br>石鏃     | 欠損            | 長<br>1.4<br>幅<br>1.7       | 厚<br>0.5<br>重<br>(1.0)   | チャート//             | 平基三角形で一頂点が肥厚、未製品か。   |     |
| 第258号<br>PL.136  | 94  | 割片石器<br>石鏃     | 定形            | 長<br>2.0<br>幅<br>1.7       | 厚<br>0.5<br>重<br>1.4     | チャート//             | 基部やや張り出す平基、中央部やや厚みあり。  |     |
| 第258号<br>PL.136  | 95  | 割片石器<br>石鏃     | 欠損            | 長<br>(2.1)<br>幅<br>(1.5)   | 厚<br>0.4<br>重<br>(1.0)   | チャート//             | 基部斜めに欠損、片面に主要割断面広く残す。未製品か。                                       |     |
| 第258号<br>PL.136  | 96  | 割片石器<br>石鏃     | 欠損            | 長<br>4.0<br>幅<br>0.6       | 厚<br>0.6<br>重<br>(1.4)   | 褐色碧玉//             | 角状の縦長割片の一端を鈍部として作出。鈍部はやや丸みを有す断面三角形で、基部については無調整。                  |     |
| 第268号<br>PL.136  | 97  | 割片石器<br>スクレイパー | 定形            | 長<br>15.0<br>幅<br>7.8      | 厚<br>2.2<br>重<br>210     | 黒色頁岩//             | 大型品、木炭を呈す。弧状を呈す下辺部に、両面からの押圧割面による粗い刃部が作出される。                      |     |
| 第268号<br>PL.136. | 98  | 割片石器<br>打製石斧   | 2/3           | 長<br>(9.0)<br>幅<br>4.9     | 厚<br>1.3<br>重<br>(58)    | 黒色頁岩//             | 短冊形、表面面の刃部付近には厚減が認められ使用痕の可能性ある。表面には上部折断面からの割断面が集中し折断面の再加工が認められる。 |     |
| 第268号<br>PL.136  | 99  | 割片石器<br>磨製石斧   | 4/5           | 長<br>(8.6)<br>幅<br>(4.4)   | 厚<br>2.2<br>重<br>(148)   | 変玄武岩//             | 丁寧な研磨整形によって器形を整えている。   |     |
| 第268号<br>PL.136  | 100 | 礫石器<br>磨製石斧    | 欠損            | 長<br>(11.6)<br>幅<br>5.4    | 厚<br>3.3<br>重<br>(348)   | 変玄武岩//             | 刃部両側縁部に稜が見られる。始刃型か、基部、刃部欠損。                                      |     |
| 第268号<br>PL.136  | 101 | 礫石器<br>磨製石斧    | ほぼ定形          | 長<br>10.1<br>幅<br>4.6      | 厚<br>2.6<br>重<br>220     | 変玄武岩//             | 小型始刃。側縁部の稜は不明瞭、刃部は使用による摩耗、全体に風化顕著。                               |     |
| 第268号<br>PL.136  | 102 | 礫石器<br>磨石      | 定形            | 長<br>10.4<br>幅<br>9.5      | 厚<br>5.4<br>重<br>835     | 粗粒輝石安山岩//          | やや厚手で扁平な円礫利用、両面に使用痕、浅い凹み有す。                                      |     |
| 第268号<br>PL.136  | 103 | 礫石器<br>凹石      | 定形            | 長<br>12.1<br>幅<br>9.2      | 厚<br>3.7<br>重<br>650     | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な重円礫、両面に一対の凹み穴。  |     |
| 第268号<br>PL.136  | 104 | 礫石器<br>凹石      | ほぼ定形          | 長<br>12.7<br>幅<br>6.7      | 厚<br>4.0<br>重<br>510     | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な楕円礫利用、両面に2個一対の浅い凹み有す。                                       |     |
| 第268号<br>PL.137  | 105 | 礫石器<br>磨石      | 欠損            | 長<br>12.5<br>幅<br>7.4      | 厚<br>2.9<br>重<br>430     | 粗粒輝石安山岩//          | 小判型の礫利用、両面使用、浅い凹み有す。被熱、両面に部分的欠損あり。                               |     |
| 第278号<br>PL.137  | 106 | 礫石器<br>磨石      | 定形            | 長<br>9.9<br>幅<br>(8.1)     | 厚<br>4.0<br>重<br>485     | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な円礫利用、両面に使用痕、浅い凹み有す。   |     |
| 第278号<br>PL.137  | 107 | 礫石器<br>凹石      | 定形            | 長<br>7.6<br>幅<br>6.7       | 厚<br>5.7<br>重<br>400     | 粗粒輝石安山岩//          | 不定型で表面ザラつく石材、一面に浅い不整形な凹みが一対見られる。                                 |     |
| 第278号<br>PL.137  | 108 | 礫石器<br>凹石      | 定形            | 長<br>10.9<br>幅<br>9.1      | 厚<br>4.3<br>重<br>503     | 粗粒輝石安山岩//          | 表面面の中央に浅鉢状の凹みがそれぞれ1カ所認められる。側面には縦打痕が集中する。                         |     |
| 第278号<br>PL.137  | 109 | 礫石器<br>凹石      | 欠損            | 長<br>(10.8)<br>幅<br>(5.0)  | 厚<br>(4.0)<br>重<br>(328) | 粗粒輝石安山岩//          | 両面に凹み穴、側面端部を大きく欠損。   |     |
| 第278号<br>PL.137  | 110 | 礫石器<br>磨石      | 2/3           | 長<br>(10.9)<br>幅<br>(10.0) | 厚<br>3.2<br>重<br>(489)   | 粗粒輝石安山岩//          | 表面面のほぼ全面に磨り面が認められる。  |     |
| 第278号<br>PL.137  | 111 | 礫石器<br>石皿      | 欠損            | 長<br>8.8<br>幅<br>10.5      | 厚<br>5.2<br>重<br>(685)   | 粗粒輝石安山岩//          | 表面は浅く窪み、裏面は平坦で打撃による凹み穴、石皿の欠損品か。                                  |     |
| 第278号<br>PL.137  | 112 | 礫石器<br>磨石      | 欠損            | 長<br>(6.6)<br>幅<br>(7.5)   | 厚<br>(3.8)<br>重<br>(320) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な円礫、半分を欠く、両面に使用痕、側縁部に打痕あり、被熱。                                  |     |
| 第278号<br>PL.137  | 113 | 礫石器<br>凹石      | 欠損            | 長<br>(6.0)<br>幅<br>(6.7)   | 厚<br>(3.0)<br>重<br>(169) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平礫利用、両面に凹み穴、ほぼ半分欠損。   |     |
| 第278号<br>PL.137  | 114 | 礫石器<br>多孔石     | 定形            | 長<br>17.8<br>幅<br>14.8     | 厚<br>10.0<br>重<br>3396   | 粗粒輝石安山岩//          | 表面に漏斗状の孔が多数認められる。その他の部分は自然面であるか判断できない。                           |     |
| 第288号<br>PL.137  | 115 | 礫石器<br>石皿      | 不明            | 長<br>(11.8)<br>幅<br>(8.1)  | 厚<br>(6.0)<br>重<br>(663) | 粗粒輝石安山岩//          | 表面に磨り面が認められ非常に滑らかである。裏面は曲面で構成され整った形態であり研磨整形されている可能性がある。          |     |
| 第288号<br>PL.137  | 116 | 軽石製品<br>砥石     | 欠損            | 長<br>(3.0)<br>幅<br>(4.3)   | 厚<br>(1.6)<br>重<br>(8.0) | 軽石//               | 両面は平らで使用面とみられる。側縁縁口成形される。  |     |
| 第288号<br>PL.137  | 117 | 石製品<br>石棒      | 定形            | 長<br>24.8<br>幅<br>2.5      | 厚<br>2.4<br>重<br>252.6   | 緑色片岩//             | 全体的に滑らかであり整った形態であることから研磨整形されていると考えられる。                           |     |
| 第288号<br>PL.137  | 118 | 礫石器<br>石棒      | 欠損            | 長<br>(7.2)<br>幅<br>2.0     | 厚<br>1.9<br>重<br>(45)    | 緑色片岩//             | 先端部がやや細く作られた丸棒状の石棒片。   |     |
| 第288号<br>PL.137  | 119 | 礫石器<br>石棒      | ほぼ定形          | 長<br>(18.4)<br>幅<br>2.5    | 厚<br>1.9<br>重<br>195.0   | 珪質頁岩//             | 短軸側の無面が平らに磨かれた断面楕円形。先端はやや細く扁平となる。基部断面は斜めで平らに処理される。表面は良く研磨されている。  |     |

## 4号竇穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|--|--------------------|--|------|
| 第328号<br>PL.137  | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁→胴部         | 口<br>45.0  |  | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 口縁に横位沈線、押圧文有す隆線が垂下し頸部横位の沈線に繋がる。以下胴部には複数の斜行沈線文、地に浅い縄文施文、全体太く施文は不規則。 | 後期前葉 |
| 第328号<br>PL.137. | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁→胴部         | 口<br>19.0  |  | 精製/良/灰黒褐色          | 口縁下に横位多段沈線文、所々で弧状沈線、剣突文で区切られる。さらに並行沈線による段り文様が垂下。                   | 後期前葉 |
| 第328号<br>PL.137  | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁→胴部         | 口<br>16.0  |  | 精製/良/黒色            | 口縁に沿って斜め細線、4カ所に8字状附付文、下磨り消し縄文による区画文描き、粘付文下に渦巻き状懸垂文。                | 後期前葉 |
| 第328号<br>PL.137  | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           | 口<br>18.4  |  | 砂粒/良/黒色            | 口縁下に8字状近位の円形竹管文、起点にして横位、斜位の沈線が伸びる。                                 | 後期前葉 |

遺物観察表

| 採 掘<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|-----------------|-----|------------|---------------|------------|--------------------|---|------|
| 第329R<br>PL.137 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁内傾、屈曲部に連続の横位刺突文。  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.137 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/黒褐色           | 小波状部に円形文、左右に沈線による弧状文。   | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.137 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           | □ 11.6     | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁外傾し小波状を呈す、波頂部には複数の円形刺突文、短沈線文、さらに8字状貼付文垂下し、貼付文から続く短沈線の両側に弧状の沈線文、地文に斜位集合沈線、縄文横位羽状施文し、波状垂下文見られる。 | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒含む/良/茶褐色         | 小波状部には内面からの押圧円形文、周囲に沈線による弧状文、刺突文、左右に延びる沈線間には連続の刺突文、波頂下から2本の斜み降帯が垂下し、頸部の横位沈線に繋がる。以下渦巻き文様を描く。     | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.137 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/黄褐色           | 小波状、口縁部に横位沈線通り、口縁から頸部にかけて縦位の集合沈線で埋める。   | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.137 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に沈線、横位連続短沈線が見られる、以下集合沈線による垂下文、刺突文。   | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 波状口縁、波頂部に円孔、刺突文、横位多段沈線文描き、端部が跳ね上がる区画沈線文様、以下沈線で画す横位縄文帯。  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 12  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部内側に折り込み部に、降帯状の8字状貼付、沈線による矩形磨り消し縄文。   | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部やや内傾、端部は平らに押さえられ、沈線通り、横位沈線、渦巻き懸重文描く。   | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 精製/良/黒色            | 波頂部に8字状文突起、以下、横位集合沈線状に○状沈線文。  | 後期中葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 15  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/茶褐色           | 磨り消し縄文による三角文様。  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 16  | 縄文土器<br>鉢  | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 口唇部に指通による押圧、上位に沈線、内面に円形文配す、外面8字状貼付文から細線左右に延びる以下、磨り消し縄文による曲線文様。                                  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 17  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部やや内傾、端部は平らに押さえられ、沈線付される、外面沈線による曲線文描き縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 精製/良/黒色            | 口縁部内傾、刺突文有す細線部に8字状文、以下沈線による磨り消し縄文文様描く。  | 後期前葉 |
| 第329R<br>PL.138 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/黒褐色           | 波状突起、キノコ状で内傾の小瘤文から細線隆延び尖端部に円形文、外面は細線隆が口縁に沿って延び、8字状の垂下隆線文、突起内面には横位刺突文列を沈線で四角に囲い、横位の隆線が口縁に沿って走る。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |            | 砂粒/普通/淡黄褐色         | 口縁に横位2本の斜み細線隆文添らす、一部に縦位の刺突文有す細線隆を付し、その間には長方形の細線隆で画した口縁部突起が見られる、胴部には横位沈線下に並行沈線による曲線文が描かれる。       | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 21  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/淡褐色          | 口縁部に横位斜み降線、以下磨り消し縄文による曲線文様。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 22  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 口縁部に8字状貼付文有す横位斜み降線、以下磨り消し縄文による矩形文様。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 23  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 精製/良/黒褐色           | 口縁部に2本の細線隆、以下沈線による沈線文。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 24  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部に2本の横位細線隆を口縁から垂下する、連続の8字状文で繋ぐ、以下磨り消し縄文による三角文、曲線文様。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 25  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黒色           | 斜めの斜み有す横位細線隆に円形文、以下磨り消し縄文による矩形文様か。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 26  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部に2本の押圧細線隆。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 27  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部に押圧文細線隆、以下沈線による磨り消し縄文文様。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 28  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部に斜み有す横位細線隆、以下磨り消し縄文による矩形文様描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 29  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に斜み有す横位細線隆、以下磨り消し縄文による横位文様描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 30  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に斜み有す横位細線隆、以下磨り消し縄文による矩形文様描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 31  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に横位細線隆、以下磨り消し縄文による曲線文描く。   | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 32  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/暗茶褐色、内面黒色    | 口縁部に横位細線隆、以下沈線文描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 33  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/暗茶褐色、内面黒色    | 口縁部に横位細線隆、以下横位矩形沈線文描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 34  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 精製/良/黄褐色、内面黒色      | 口縁に押圧有す小突起、円孔あり、口縁に沿って細線隆、以下沈線による曲線文様描く。  | 後期前葉 |
| 第339R<br>PL.138 | 35  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 横位縄文帯間に連弧文描く、内面沈線。  | 後期前葉 |

| 採 掘<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |        | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|----------------|-----|--------------|-------------|------------|--------|--------------------|--|------|
| 第339<br>PL.138 | 36  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部直立気味、胴部は丸み有す。口縁部、胴上位に多段横位沈線文。   | 後期前葉 |
| 第339<br>PL.138 | 37  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 精製/良/黒色            | 口唇部刻み、横位磨り消し横文、内面刺突文、隆線、やや間隔を持って3本の沈線。   | 後期前葉 |
| 第339<br>PL.138 | 38  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |            |        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位の刻み細隆線文。   | 後期前葉 |
| 第339<br>PL.138 | 39  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |            |        | 砂粒/良/黒色            | 横位2本の細隆線文を8字状文2本で連結か、以下沈線による曲線文。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.138 | 40  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 精製/良/茶褐色           | 口縁が開く器形、口縁から刻み有す垂下隆線。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.138 | 41  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 砂粒/普通/黒褐色          | 口縁部に山形の小さな突起、胴部無文。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.138 | 42  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 33.0     | 高 24.0 | 砂粒/良/淡茶褐色          | 無文、口縁部に折り返し痕。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 43  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口底 10.5    |        | 砂粒/良/黒褐色           | 無文だが、頸部状の沈線見られる、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 44  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 22.0     |        | 砂粒/良/黒褐色           | 無文土器。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 45  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、小波状口縁か。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 46  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 砂粒/良/暗褐色           | 無文。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 47  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 無文。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 48  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 砂粒/良/淡黄褐色          | 無文、小波状口縁か。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 49  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 砂粒/良/淡茶褐色          | 無文大型土器、口縁部から頸部にかけて横位の整形痕目立ち、頸部に段を有す。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 50  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 砂粒/良/灰褐色           | 無文。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 51  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 微砂粒/良/茶褐色          | 2本単位の細沈線斜めに走る、内面に浅い沈線走る。   | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 52  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 砂粒/良/黒褐色           | 無文、比較的薄手。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 53  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 微砂粒/良/黄褐色          | 小型無文土器。  | 後期前葉 |
| 第340<br>PL.139 | 54  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 精製/良/黒色            | 波頂部に8字状文突起。以下、横位集合沈線状に○状沈線文。   | 後期中葉 |
| 第350<br>PL.139 | 55  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 砂粒多く含む/普通/暗褐色      | 無文、口縁部肥厚し刻み有す。   | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 56  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |            |        | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に指頭による折り込み、沈線、円形文付される、内面口縁下に沈線、隆線走る。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 57  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |            |        | 精製/良/黄褐色           | 口縁部に指頭による押圧あり、外面無文、内面口縁下横位3本の隆線、一部が沈線で切られている。                                  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 58  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |        | 砂粒/良/褐色            | 無文、整形痕残る。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 59  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁～胴部       |            |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 無文、波状口縁、内面口縁部に刻み文沈線が走る、波頂部に刺突文有す小瘤文付し、以下同心円文描き下位にも円形刺突文。                       | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 60  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |        | 砂粒/良/黒色            | 無文胴部、注口土器か。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 61  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 10.0     |        | 砂粒/良/茶褐色           | 底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 62  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 7.0      |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 無文底部、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 63  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 6.8      |        | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 64  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 11.0     |        | 砂粒/良/茶褐色           | 底部副代痕、摩耗あり。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.139 | 65  | 縄文土器<br>注口土器 | 把手          |            |        | 精製/良/淡黄褐色          | 三角形の楕状把手、三角部分には縦位刺突文列の左右に斜位沈線を充填、尖端部は内側に向かう動物意匠文か、頭頂部、両側面には沈線で囲った円形文、尖端部には刺突文。 | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.140 | 66  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |            |        | 精製/良/灰褐色           | 尖端に向かってやや細くなる、尖端部欠損、二次被熱か。   | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.140 | 67  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |        | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による矩形文様、縦文充填、胴下半部無文。   | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.140 | 68  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |        | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による矩形文、楕門文、渦巻き文様描く、文様外周に細かい刺突文。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.140 | 69  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |        | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による矩形文、楕門文、渦巻き文様描く、文様外周に細かい刺突文。  | 後期前葉 |
| 第350<br>PL.140 | 70  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |            |        | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による矩形文、楕門文、渦巻き文様描く、文様外周に細かい刺突文。  | 後期前葉 |

遺物観察表

| 採 掘<br>Pt.No.  | No. | 種 類<br>種 別      | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)          |                    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|----------------|-----|-----------------|---------------|---------------------|--------------------|--------------------|--|------|
| 355R<br>PL-140 | 71  | 縄文土器<br>注口土器    | 把手            |                     |                    | 精製/良/灰黒色           | 環状把手上端部欠損、把手は板状の作りで胴部側が広く作られる。内腹には沈線文。                     | 後期前葉 |
| 355R<br>PL-140 | 72  | 縄文土器<br>深鉢      | 突起            |                     |                    | 微妙砂粒/良/黒褐色         | 突起、上部が四角刺突文を有す円形文が下部に巡る。                                   | 後期前葉 |
| 355R<br>PL-140 | 73  | 縄文土器<br>深鉢      | 突起            |                     |                    | 微妙砂粒/良/黒褐色         | 突起、上部楕円形で四隅巻き文掘かれる、下部に凹孔。                                  | 後期前葉 |
| 368R<br>PL-140 | 74  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.5<br>幅 1.1      | 厚 0.3<br>重 0.2     | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |      |
| 368R<br>PL-140 | 75  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.6<br>幅 1.3      | 厚 0.4<br>重 0.5     | 黒曜石//              | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。表面の中央に筋節帯が認められる。                   |      |
| 368R<br>PL-140 | 76  | 割片石器<br>石鏃      | ほぼ完形          | 長 (1.7)<br>幅 1.4    | 厚 0.4<br>重 0.5     | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、折り浅く、押圧剥離による両面加工が認められる、先端を僅かに欠く。                     |      |
| 368R<br>PL-140 | 77  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 2.0<br>幅 1.8      | 厚 0.5<br>重 1.1     | 黒色安山岩//            | 凹基無茎鏃、圧剥離による両面加工が認められる。                                    |      |
| 368R<br>PL-140 | 78  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.8<br>幅 1.4      | 厚 0.3<br>重 0.5     | チャート//             | 凹基、扱りは浅い山形で、均整のとれた形状、小振りで両面から押圧剥離加工。                       |      |
| 368R<br>PL-140 | 79  | 割片石器<br>石鏃      | 欠損            | 長 1.7<br>幅 (1.1)    | 厚 0.4<br>重 (0.3)   | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、やや小型で押圧剥離による両面加工が認められる、片側を欠く。                        |      |
| 368R<br>PL-140 | 80  | 割片石器<br>石鏃      | ほぼ完形          | 長 2.3<br>幅 1.9      | 厚 0.4<br>重 0.7     | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、折り浅く弧状を呈す、両側の肩が張る形状、押圧剥離による両面加工が認められる。               |      |
| 368R<br>PL-140 | 81  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.6<br>幅 1.2      | 厚 0.2<br>重 0.2     | チャート//             | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。両側縁は鋭歯状を呈す。                        |      |
| 368R<br>PL-140 | 82  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.3<br>幅 1.2      | 厚 0.2<br>重 0.2     | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、折り浅い山形、小型品で作りは丁寧。                                    |      |
| 368R<br>PL-140 | 83  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 2.0<br>幅 1.6      | 厚 0.6<br>重 1.6     | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、片面中央部高まり、未製品か。                                       |      |
| 368R<br>PL-140 | 84  | 割片石器<br>石鏃      | 欠損            | 長 1.0<br>幅 (1.2)    | 厚 0.3<br>重 (0.2)   | 黒曜石//              | 小型凹基無茎鏃、脚が聞き短身鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                         |      |
| 368R<br>PL-140 | 85  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 1.1<br>幅 1.2      | 厚 0.2<br>重 0.2     | 流紋岩//              | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |      |
| 368R<br>PL-140 | 86  | 割片石器<br>石鏃      | 欠損            | 長 (1.0)<br>幅 (1.4)  | 厚 0.3<br>重 (0.3)   | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、脚が聞き短身鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を欠く。                    |      |
| 368R<br>PL-140 | 87  | 割片石器<br>石鏃      | 欠損            | 長 (1.9)<br>幅 (0.9)  | 厚 0.4<br>重 (0.6)   | 流紋岩//              | 石鏃先端部片、やや細身の作り、押圧剥離による両面加工が認められる。基部欠損。                     |      |
| 368R<br>PL-140 | 88  | 割片石器<br>石鏃      | 完形            | 長 3.6<br>幅 0.8      | 厚 0.6<br>重 1.5     | 流紋岩//              | 両端が尖る紡錘状を呈す、押圧剥離による両面加工が認められる。                             |      |
| 368R<br>PL-140 | 89  | 割片石器<br>石鏃(フリル) | 完形            | 長 2.1<br>幅 0.7      | 厚 0.3<br>重 0.3     | 黒曜石//              | 表裏面の中央に素材割片段階の剥離面を残す。小型割片素材と考えられる。両端部に両面加工を加えることで尖頭部を作出する。 |      |
| 368R<br>PL-140 | 90  | 割片石器<br>石鏃      | ほぼ完形          | 長 (2.5)<br>幅 (0.8)  | 厚 0.4<br>重 0.9     | チャート//             | 棒状鏃、腰部押圧剥離による両面加工が認められる。断面はレンズ状。                           |      |
| 368R<br>PL-140 | 91  | 割片石器<br>楔形石鏃    | 完形            | 長 1.9<br>幅 1.2      | 厚 0.6<br>重 (1.4)   | 流紋岩//              | 表裏面に両側剥離痕が集中する。  |      |
| 368R<br>PL-140 | 92  | 割片石器<br>打製石斧    | 4/5           | 長 (12.0)<br>幅 (4.3) | 厚 1.7<br>重 (72)    | 黒色頁岩//             | 楕形、表面に素材割片の主要剥離面を大きく残す。大型の横長割片を素材とする。                      |      |
| 368R<br>PL-140 | 93  | 割片石器<br>打製石斧    | 完形            | 長 12.6<br>幅 7.2     | 厚 2.0<br>重 174     | 黒色頁岩//             | 分割型、表面に素材割片の主要剥離面を大きく残す。大型の横長割片を素材とする。裏面の一部に自然面を残し凹縁を利用する。 |      |
| 368R<br>PL-140 | 94  | 割片石器<br>磨製石斧    | p3<br>1/3     | 長 (6.6)<br>幅 (4.1)  | 厚 (2.2)<br>重 (103) | 変玄武岩//             | 全体的に多方向の細かく擦痕が散在し加工痕と考えられる。丁寧な研削整形によって器形を整えている。            |      |
| 368R<br>PL-140 | 95  | 礫石器<br>凹石       | 1/2           | 長 (6.8)<br>幅 (6.9)  | 厚 3.6<br>重 (217)   | 粗粒輝石安山岩//          | 表裏面に凹みがありそれぞれ1カ所認められる。表面の一部と裏面のほぼ全面に磨り面が認められる。上端部には敲打痕がある。 |      |
| 368R<br>PL-140 | 96  | 礫石器<br>凹石       | 完形            | 長 12.8<br>幅 7.2     | 厚 4.6<br>重 613     | 粗粒輝石安山岩//          | 表面に連続する凹みが認められる。裏面には凹みが2カ所認められる。下端及び左側面には敲打痕が認められる。        |      |
| 368R<br>PL-140 | 97  | 礫石器<br>磨石       | ほぼ完形          | 長 (12.1)<br>幅 6.1   | 厚 4.1<br>重 471     | 粗粒輝石安山岩//          | 表裏面のほぼ全面に磨り面が認められる。裏面の中央部に敲打痕が僅かに認められる。                    |      |
| 368R<br>PL-140 | 98  | 礫石器<br>磨石       | 完形            | 長 16.3<br>幅 6.0     | 厚 6.4<br>重 1041    | ひん岩//              | 凹円縁を利用する。表面のほぼ全面に磨り面が認められる。                                |      |
| 368R<br>PL-140 | 99  | 礫石器<br>石棒       | 欠損            | 長 (10.7)<br>径 2.6   | 厚 -<br>重 (131)     | 黒色片岩//             | 棒状で製作時の磨りによる擦痕が認められる、内端を欠く。                                |      |
| 373R<br>PL-140 | 100 | 礫石器<br>石鏃       | 完形            | 長 6.1<br>幅 3.5      | 厚 1.1<br>重 42.7    | 緑色準片岩//            | 上下端部に断面V字状の加工痕が認められる。扁平な円縁を利用する。                           |      |
| 373R<br>PL-140 | 101 | 礫石器<br>石鏃       | 完形            | 長 5.1<br>幅 3.1      | 厚 1.3<br>重 34.4    | 変玄武岩//             | 扁平な小型長円形の両端部に、推り切りにより組掛け溝。                                 |      |
| 373R<br>PL-140 | 102 | 礫石器<br>石皿       | 欠損            | 長 (3.8)<br>幅 -      | 厚 -<br>重 (51)      | 粗粒輝石安山岩//          | 縁は平らで角を持つ器形、石皿の破片とみられる。                                    | 製品？  |
| 373R<br>PL-140 | 103 | 礫石器<br>装飾品の未製品か |               | 長 3.7<br>幅 2.7      | 厚 1.2<br>重 18.4    | ぎよくずい//            | 小扁平礫、光沢あり。   |      |

## 5号竪穴建物

| 棟 目<br>No.     | No. | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)           |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|----------------|-----|------------|---------------|----------------------|--------|--------------------|---|------|
|                |     |            |               | 口 径                  | 高      |                    |   |      |
| 第40図<br>PL.140 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 完形            | 口<br>径 13.0<br>底 7.0 | 高 18.3 | 精製/良/黒褐色           | 口縁平面形は丸みを持った菱形状を呈す。底部からやや外傾しほぼ直線的に立ち上がる。4単位の波状を呈す。口縁部僅かに内傾し連続の刻み、外面横位多段沈線文が横5字状文により、10単位の刷される。内面には隆帯を伴う連続刻突文が全周し、下位には3本の沈線が寄り沈線文間に部分的に縄文が見られる。底部に副代痕。               | 後期中葉 |
| 第40図<br>PL.140 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 精製/良/黒褐色           | 横位4本の沈線部。口縁部僅かに内傾し刻み有す。内面連続刻突文と隆帯が寄り、以沈線で横位縄文帯が4帯画される。  | 後期中葉 |
| 第40図<br>PL.140 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |                      |        | 白色粒多く含む/<br>普通/淡褐色 | 3本の沈線で横位縄文帯が無文部挿んで2段描かれる。それぞれの所々縦5字状文で区切られる。口縁部に細かな刻みおよび小突起、刻み文、口縁内面には4本の横位沈線。  | 後期中葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口 径 15.0             |        | 精製/良/黒褐色           | やや外傾して直線的に立ち上がる器形、薄手の土器。口縁部に間隔を空けて刻み、斜め連続の短沈線が重なり合って横位施文され文様帯を構成。上段は横位細線帯で埋めている。無文部を挿んで、1段目も同様の文様帯。3段目は横位縄文帯から斜めに走る縄文帯。さらにその起点部から渦巻き懸垂文が描かれる。最下段は上位の文様帯と同様で、細線帯が充満。 | 後期前葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |                      |        | 精製/良/黒褐色           | 横位2本沈線文、口縁部に2個一対の小突起・対の突起間内面には刻突文、以下刻み隆帯複数沈線文、補修孔あり。  | 後期前葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部ややすばり直立気味。口縁部小突起、横位多段沈線文。  | 後期前葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 精製/良/黒褐色           | 横位集合沈線文多段施文か、口縁部に8字状の貼付文状小突起。口内面に連続刻み。  | 後期前葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |                      |        | 砂粒/普通/黄褐色          | 口縁部の無文部や狭い、胴部に刻み隆線文が通る。以下複数沈線による縄文、斜位文様。  | 後期前葉 |
| 第40図<br>PL.141 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 白色粒多く含む/<br>普通/灰褐色 | 沈線による縄文充填、矩形文様。   | 後期中葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |                      |        | 精製/良/淡黄褐色          | 直線的に立ち上がる。横位の連続刻突文列が2条並る。口縁部内面に隆帯、および3本の沈線。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒/良/灰褐色           | 平行刻み細隆線、8字状貼付文、以下横位文様帯。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 精製/良/黒褐色           | 横位2本の細隆線を縦8字状文で連結、以下三角意匠の磨り消し縄文。  | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 精製/良/灰黒褐色          | 口縁部に2本の細隆線、以下横位磨り消し縄文帯。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒/良/暗褐色           | 平行刻み細隆線、8字状貼付文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 15  | 縄文土器<br>0  | 胴部            |                      |        | 砂粒/良/黒色            | 横位刻み隆線、斜位沈線、縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |                      |        | 微砂粒、雲母/良/<br>暗茶褐色  | 波頂部に環状突起。直下には8字状貼付文付し左右に押圧文細隆線が延びる。さらに下には沈線による縄文帯が通る。沈線帯には、波頂下に山形の凹みが見られる。  | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 17  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部           |                      |        | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文、口縁に瘤状の小突起、内面4本の多段沈線部。  | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒/普通/黒褐色          | 無文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒多く含む/<br>普通/黒褐色  | 口縁部外傾、無文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 精製/良/黄褐色           | 無文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 21  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒/良/灰黒褐色          | 無文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 22  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部           |                      |        | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、口縁部小突起、内面渦巻文、横位隆帯。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 23  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |                      |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁に横8字状貼付文、内面に刻突文、刻み隆線、以下複数沈線。縦位の短沈線、沈線間連続の刻み。  | 後期中葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 24  | 縄文土器<br>深鉢 | 突起            |                      |        | 砂粒/良/黒褐色           | 突起上に8字状隆線文、以下8字状文から左右に細隆線文。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.141 | 25  | 縄文土器<br>深鉢 | 突起            |                      |        | 砂粒/良/茶褐色           | 頭に刻突文有す円形文、円孔あり。  | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.142 | 26  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |                      |        | 砂粒/普通/淡黄褐色         | 無文胴部、粗製土器。  | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.142 | 27  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底 8.0                |        | 精製/良/茶褐色           | 無文或端部は張り、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.142 | 28  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底 11.6               |        | 砂粒/良/淡褐色           | 無文、底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第41図<br>PL.142 | 29  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底 12.0               |        | 砂粒多く含む/<br>普通/灰黄褐色 | 風化顕著、底部副代痕。   | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>PL.No.  | No. | 種類<br>種         | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                 | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                              | 備考        |  |
|---------------|-----|-----------------|-------------|------------|-----------------|--------------------|---------------------------------------|-----------|--|
| 42R<br>PL.142 | 30  | 縄文土器<br>深鉢      | 底部          | 底          | 8.0             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文で端部が張る。底部副代痕。上部欠け口部分還元化。            | 研内        |  |
| 42R<br>PL.142 | 31  | 縄文土器<br>深鉢      | 底部          | 底          | 13.0            | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文で端部が張る。底部副代痕。                       | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 32  | 縄文土器<br>深鉢      | 底部          | 底          | 10.8            | 砂粒、白色粒/良/茶褐色       | 無文底部、副代痕。                             | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 33  | 縄文土器<br>浅鉢      | 底部          | 底          | 9.6             | 微砂粒/良/茶褐色          | 胴部は大きく開く。底部副代痕、外縁部分すり減り顕著。            | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 34  | 縄文土器<br>浅鉢      | 底部          | 底          | 5.2             | 微砂粒/良/灰色           | 底部径小さく胴部は開く。底部副代痕。                    | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 35  | 縄文土器<br>鉢       | 底部          | 底          | 9.0             | 微砂粒/良/褐色           | 底部を丸くくり抜き転用か。                         | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 36  | 縄文土器<br>注口土器    | 胴部          |            |                 | 精製/良/淡黄褐色          | 算盤玉状の胴部、集合沈線により傾斜斜位の区画を描き、刺突文、S字状文描く。 | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 37  | 縄文土器<br>注口土器    | 突起          |            |                 | 精製/良/黒褐色           | 環状把手、8字状文、内面側に凹孔あり。                   | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 38  | 縄文土器<br>注口土器    | 突起          |            |                 | 精製/良/灰黒色           | 環状突起、上部に8字状の裝飾帯、内面側に凹孔あり。             | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 39  | 縄文土器<br>深鉢      | 突起          |            |                 | 砂粒/良/茶褐色           | 突起上に8字状隆線文。                           | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 40  | 縄文土器<br>注口土器    | 注口部         |            |                 | 精製/良/茶褐色           | 注ぎ口はやや大きい、付け根部に沈線走る。                  | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 41  | 縄文土器<br>注口土器    | 注口部         |            |                 | 精製/良/灰黒色           | 一部剥落、上部に沈線文。                          | 後期前葉      |  |
| 42R<br>PL.142 | 42  | 割片石器<br>石鏝      | 定形          | 長          | 1.5<br>0.8      | 厚重                 | 0.3<br>0.3                            | 黒曜石//     | 小型凹基無基鏝、挟り山形、両面からの押圧剥離。  |
| 42R<br>PL.142 | 43  | 割片石器<br>石鏝      | 4/5         | 長          | (1.30)<br>(1.1) | 厚重                 | 0.3<br>(0.2)                          | 流紋岩//     | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。   |
| 42R<br>PL.142 | 44  | 割片石器<br>石鏝      | 定形          | 長          | 1.1<br>0.8      | 厚重                 | 0.2<br>0.1                            | 流紋岩//     | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。表面の中央に素材割片残の剥離面を残す。小型割片素材と考えられる。           |
| 42R<br>PL.142 | 45  | 割片石器<br>石鏝      | ほぼ定形        | 長          | 1.1<br>(0.8)    | 厚重                 | 0.3<br>(0.1)                          | 黒曜石//     | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。   |
| 42R<br>PL.142 | 46  | 割片石器<br>石鏝      | ほぼ定形        | 長          | 1.6<br>1.2      | 厚重                 | 0.4<br>0.4                            | 黒曜石//     | 凹基無基鏝、刃部中央に小さく挟り、押圧剥離による両面加工が認められる。中央部が堅厚、側縁にガシリ。                  |
| 42R<br>PL.142 | 47  | 割片石器<br>石鏝      | ほぼ定形        | 長          | 1.5<br>1.0      | 厚重                 | 0.2<br>0.2                            | 黒曜石//     | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。小型品、片側の先端部を僅かに欠く。                          |
| 42R<br>PL.142 | 48  | 割片石器<br>石鏝      | 定形          | 長          | 1.5<br>0.7      | 厚重                 | 0.3<br>0.2                            | 黒曜石//     | きわめて小型細身の凹基無基鏝。  |
| 42R<br>PL.142 | 49  | 割片石器<br>石鏝      | 欠損          | 長          | (2.2)<br>(1.6)  | 厚重                 | (0.4)<br>(0.7)                        | 黒曜石//     | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。片脚部分欠く。                                    |
| 42R<br>PL.142 | 50  | 割片石器<br>石鏝      | 欠損          | 長          | (1.7)<br>(1.4)  | 厚重                 | 0.4<br>(0.5)                          | 流紋岩//     | 基部を剥離欠損、両面加工により成形。   |
| 42R<br>PL.142 | 51  | 割片石器<br>石鏝      | 欠損          | 長          | 1.9<br>1.4      | 厚重                 | 0.6<br>(1.3)                          | チャート//    | 凹基無基鏝、押圧剥離による両面加工が認められる。未製品か。                                      |
| 42R<br>PL.142 | 52  | 割片石器<br>石鏝      | ほぼ定形        | 長          | 2.3<br>1.8      | 厚重                 | 0.5<br>1.9                            | チャート//    | 押圧剥離による両面加工が認められる。未製品か。  |
| 43R<br>PL.142 | 53  | 割片石器<br>石鏝(ドリル) | 2/3         | 長          | (2.1)<br>(2.1)  | 厚重                 | 0.3<br>(0.5)                          | 流紋岩//     | 全体的に押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠損。                                       |
| 43R<br>PL.142 | 54  | 割片石器<br>石鏝(ドリル) | 定形          | 長          | 3.0<br>1.2      | 厚重                 | 0.8<br>2.0                            | 流紋岩//     | 裏面に素材割片の主要剥離面を大きく残す。上側面に素材割片の対面を残す。押圧剥離による両面加工によって尖頭部を作出する。        |
| 43R<br>PL.142 | 55  | 割片石器<br>打製石斧    | 定形          | 長          | 9.6<br>4.4      | 厚重                 | 2.1<br>1.2                            | ひん岩//     | 短冊形、粗粒の石材であり全体的に風化が認められる。  |
| 43R<br>PL.142 | 56  | 割片石器<br>打製石斧    | ほぼ定形        | 長          | 10.8<br>8.3     | 厚重                 | 2.4<br>174.0                          | 黒色頁岩//    | 分割型、やや薄手の作りで短冊。  |
| 43R<br>PL.142 | 57  | 割片石器<br>打製石斧    | 欠損          | 長          | (7.90)<br>(8.2) | 厚重                 | 3.3<br>(264)                          | 黒色頁岩//    | 分割型の対面または基部か、厚みがあり片面に素材礫の自然面残り摩耗見られる。                              |
| 43R<br>PL.142 | 58  | 礫石器<br>磨製石斧     | 定形          | 長          | 3.6<br>1.1      | 厚重                 | 0.7<br>4.1                            | 変質蛇紋岩//   | 小型細身で、基部は細く、中央部が僅かに膨らむ、刃部は薄く丁寧に作られる。                               |
| 43R<br>PL.142 | 59  | 礫石器<br>磨製石斧     | 定形          | 長          | 5.6<br>3.2      | 厚重                 | 1.0<br>30                             | 変質蛇紋岩//   | 小型定角式、短身で刃部やや広がる。  |
| 43R<br>PL.142 | 60  | 礫石器<br>磨石       | 定形          | 長          | 17.7<br>9.3     | 厚重                 | 5.6<br>1425                           | 粗粒輝石安山岩// | やや大きな長円礫利用。表面に小さな凹み穴が数個直線的に配される。片面は磨り面で使用により平滑。                    |
| 43R<br>PL.142 | 61  | 礫石器<br>磨石       | 定形          | 長          | 11.7<br>8.4     | 厚重                 | 4.6<br>600                            | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な長円礫利用。両面使用面極めて浅い凹み穴が見られる。                                     |
| 43R<br>PL.142 | 62  | 礫石器<br>磨石       | 定形          | 長          | 13.8<br>8.0     | 厚重                 | 3.2<br>615                            | 粗粒輝石安山岩// | 一端がやや緩やかな扁平楕圓、表面は全体に僅かに凹んだ使用面。裏面は磨り面としての使用痕顕著で、中央に浅い寸痕あり、両側縁部にも打痕。 |
| 43R<br>PL.142 | 63  | 礫石器<br>磨石       | 定形          | 長          | 11.6<br>8.6     | 厚重                 | 6.1<br>861.9                          | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な楕圓礫利用。両面使用か。片面は強く熱焼、黒く変色発泡し、ひび割れ顕著。                           |
| 43R<br>PL.142 | 64  | 礫石器<br>凹石       | 定形          | 長          | 14.3<br>7.8     | 厚重                 | 6.1<br>1023                           | 粗粒輝石安山岩// | 表面に凹みが2カ所認められる。裏面の中央部に磨り面が認められる。                                   |

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴      | 備 考   |
|-----------------|-----|-------------|-------------|------------|------------------|--------------------|---------------|---|
| 第438例<br>PL-142 | 65  | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長<br>幅     | 16.3<br>8.2      | 厚<br>重             | 3.8<br>747    | 粗粒輝石安山岩//<br>表裏面に凹みそれぞれ2カ所認められる。表面の凹みは浅鉢状を呈し明瞭である。表面のほぼ全面及び裏面の上下端付近に磨り面が認められる。            |
| 第440例<br>PL-142 | 66  | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 20.2<br>10.3     | 厚<br>重             | 5.8<br>2050   | 粗粒輝石安山岩//<br>やや大きな長円形。両面共に使用により平滑、凹み穴は見られない。  |
| 第440例<br>PL-142 | 67  | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 14.3<br>10.0     | 厚<br>重             | 5.8<br>1258.8 | 変質安山岩//<br>扁平な楕円形。両面使用により平滑。  |
| 第440例<br>PL-143 | 68  | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 11.5<br>8.6      | 厚<br>重             | 5.6<br>901.1  | 粗粒輝石安山岩//<br>扁平形。両面使用により平滑。   |
| 第440例<br>PL-143 | 69  | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 11.8<br>8.8      | 厚<br>重             | 5.3<br>909    | 粗粒輝石安山岩//<br>表裏面のほぼ全面に磨り面が認められる。表裏面では左右両側面との境界付近に僅かに稜が形成される。下部面に最打痕が集中する。                 |
| 第440例<br>PL-143 | 70  | 石製品<br>軽石製品 | 完形          | 長<br>幅     | 11.8<br>6.7      | 厚<br>重             | 2.2<br>97     | 軽石//<br>表裏面と左右側面との境界付近に稜が形成される。全体の研磨によって整形されている。  |
| 第440例<br>PL-143 | 71  | 礫石器<br>軽石製品 | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (7.9)<br>4.1     | 厚<br>重             | 1.4<br>(13.3) | 軽石//<br>なすび型の板状に研磨成形、上位に内面からの穿孔による穴が空けられる。下部面を僅かに欠損、砥石か。                                  |
| 第440例<br>PL-143 | 72  | 礫石器<br>軽石製品 | 欠損          | 長<br>幅     | 8.5<br>5.7       | 厚<br>重             | 3.4<br>(38.0) | 軽石//<br>やや扁平な楕円形に成形、片面が良く残る。  |
| 第440例<br>PL-143 | 73  | 礫石器<br>多孔石  | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 15.2<br>13.6     | 厚<br>重             | 9.0<br>(2330) | 粗粒輝石安山岩//<br>下面がほぼ扁平な不定形。上部に10個程度の凹み穴を穿つ。   |
| 第440例<br>PL-143 | 74  | 礫石器<br>石皿   | 不明          | 長<br>幅     | (10.5)<br>810.9) | 厚<br>重             | 7.0<br>(624)  | 粗粒輝石安山岩//<br>表面に磨り面が認められ非常に滑らかである。左側面は曲面で構成されるが整った形態であり研磨整形されている可能性がある。裏面には漏斗状の孔が多数認められる。 |
| 第440例<br>PL-143 | 75  | 礫石器<br>多孔石  | 完形          | 長<br>幅     | 36.2<br>23.1     | 厚<br>重             | 13.2<br>11600 | 粗粒輝石安山岩//<br>表裏面に浅鉢状の孔が多数認められる。その他の部分には自然面が広範囲に認められ垂凸面を利用する。                              |

## 6号竪穴遺物

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴            | 備 考   |                                     |
|-----------------|-----|--------------|-------------|------------|--------------|--------------------|---------------------|---|-------------------------------------|
| 第478例<br>PL-143 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 29.0         |                    | 砂粒/良/茶褐色            | 胴部直線的に立ち上がる、口縁に3本の押圧文有す輪状貼付文、胴部は縄文施文後、縦位・斜位の並行沈線を描き、菱形文様を表出する。口縁部内面4本の横位沈線あり。 | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部       |            |              |                    | 精製/良/黒色             | 波頂部に内面を向く櫛字状突起、並行沈線により波頂下に縦5字状文を描き、文様上下から左右に沈線文が伸び、三角文を描き、その下側面底部にもS字状文。      | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部       |            |              |                    | 精製/良/黒色             | 波頂部に内面を向く櫛字状突起、並行沈線により波頂下に縦5字状文を描き、文様上下から左右に沈線文が伸び、三角文を描き、その下側面底部にもS字状文。      | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 12.0         |                    | 微砂粒/雲母、石英<br>灰/良/黒色 | 口縁部外反、三角の突起状波状口縁、口縁部の輪線明瞭、胴部に横位列文列並し、以下縄文L横位施文。                               | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 微砂粒/良/淡褐色           | 口縁部内傾、2本の横位沈線間に連続押圧文、以下無文。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 精製/良/灰白色            | 横8字状突起、円孔2カ所、横位の多段沈線間に縦位列文あり。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 微砂粒/良/灰褐色           | 口縁部内傾、連続切み文。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 砂粒/良/黒色             | 横位斜形隆線、8字状取付、沈線で両した縄文帯垂下。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 砂粒/良/灰黄褐色           | 口縁部内傾、沈線下に連続切み文。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 精製/良/黄褐色<br>内面黒色    | 小波状、側面に楕円文、瘤状突起、以下2本の細隆線<br>を8字状文で繋ぐ。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 精製/良/黒褐色            | 横位縄文帯、内面に多段沈線文。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |            |              |                    | 精製/良/黒褐色            | 口縁部突起文、8字状文を組み合わせ、3個の円孔を有す。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 13  | 縄文土器<br>突起   |             |            |              |                    | 微砂粒/良/茶褐色           | 突起部分、貼付文か。  | 後期                                  |
| 第478例<br>PL-143 | 14  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 砂粒/良/黒褐色            | 口縁部内傾し、外面に凹線、以下無文。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 15  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              |                    | 微砂粒/良/黄褐色           | 無文薄手、口縁内面に沈線。   | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 16  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 12.0         |                    | 微砂粒/良/黒褐色           | 底部副代直。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 17  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 5.8          |                    | 白色砂粒/良/茶褐色          | 小型の底部、底部副代直。  | 後期前葉                                |
| 第478例<br>PL-143 | 18  | 切片石器<br>石皿   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.9)<br>1.7 | 厚<br>重             | 0.4<br>(1.1)        | 細粒輝石安山岩//   | 凹基無基盤。やや薄手で左右非対称、先端部を欠く。            |
| 第478例<br>PL-143 | 19  | 切片石器<br>石皿   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.0)<br>1.3 | 厚<br>重             | 0.3<br>(0.2)        | 黒色頁岩//  | 凹基無基盤。やや脚が圓く、小型薄手で先端部を欠く。           |
| 第478例<br>PL-143 | 20  | 切片石器<br>楔形石器 | 完形          | 長<br>幅     | 1.9<br>0.9   | 厚<br>重             | 0.7<br>0.8          | 流紋岩//   | 表裏面に両側の側面が集中する。右側の側面は内側加撃に伴う明断面である。 |

遺物観察表

| 種 別<br>PL.No. | No. | 種 類<br>種  | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)       | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|---------------|-----|-----------|---------------|------------------|--------------------|-----------|--|
| 47期<br>PL-143 | 21  | 礫石器<br>凹石 | 1/2           | 長(8.2)<br>幅(6.9) | 厚(4.8)<br>重(370)   | 粗粒輝石安山岩// | 表面に凹みが2カ所認められる。表裏面の一部に磨り面が認められる。上部端には敲打痕が集中する。 |
| 47期<br>PL-143 | 22  | 礫石器<br>磨石 | 完形            | 長9.7<br>幅7.3     | 厚5.2<br>重500       | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な楕円形、両面に凹み。                                |

7号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No. | No. | 種 類<br>種      | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴        | 備 考  |
|---------------|-----|---------------|---------------|-------------------|--------------------|-----------------|--|
| 49期<br>PL-144 | 1   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                   |                    | 微砂粒・雲母・石英粒/良/黒色 | 口縁部の字に外反頸部に2本の横線沈線上に8字状以下左右弧状に沈線垂下、口縁部に小突起あり。  |
| 49期<br>PL-144 | 2   | 縄文土器<br>深鉢    | 頸部            |                   |                    | 砂粒/良/淡褐色        | 頸部に刻み有す細線隆起以下沈線あり。   |
| 49期<br>PL-144 | 3   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                   |                    | 砂粒/良/黄褐色        | 小波状部、凹孔、弧状短沈線、内面渦巻文を描く。  |
| 49期<br>PL-144 | 4   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                   |                    | 微砂粒/良/茶褐色       | 口縁部内屈し凹縁あり、小波状部に凹孔、補修孔あり。  |
| 49期<br>PL-144 | 5   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                   |                    | 砂粒/良/黄褐色        | 小波状部、凹孔中心に沈線、左右に2個一対の刺突文付し、左右に2本の沈線が口縁部に延びる。縦文沈線。  |
| 49期<br>PL-144 | 6   | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                   |                    | 砂粒/良/黒褐色        | 沈線による連続波状文、三角文描き、縄文充填。   |
| 49期<br>PL-144 | 7   | 縄文土器<br>浅鉢    | 口縁部           |                   |                    | 精製/良/黒褐色        | 口縁部内屈し浅い刻み有す、外面無文。内面刺突文列、隆帯が巡り、さらに4・3・4本の複数横位沈線文、それぞれ沈線間に斜位の連続刻み文と、縦沈線で区切る。  |
| 49期<br>PL-144 | 8   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                   |                    | 微砂粒/良/黒色        | 無文。  |
| 49期<br>PL-144 | 9   | 縄文土器<br>注口土器  | 胴部            |                   |                    | 精製/良/灰黒色        | 下半部がやや膨らむ尊盤玉状の胴部、横位隆帯巡り、隆帯による弧状文が付される。   |
| 49期<br>PL-144 | 10  | 縄文土器<br>注口土器  | 口縁部           | 10.0              |                    | 精製/良/茶褐色        | 球形の胴部に注口が付く、口縁部に直立気味の瘤状突起、外側に沈線、内面8字近位の凹孔、直下に急角部の注口が付く、基部断面はやや扁平、沈線が巡る。胴部は2本又は4本単位の細沈線により口縁部からの懸垂溝文、曲線文を描く、体中に横位沈線巡る、口縁部は強くくの字に折れ、口内側僅かに立ち上がり斜行刻み。 |
| 49期<br>PL-144 | 11  | 縄文土器<br>ミニチュア | 完形            | 口底4.0<br>3.5      | 高6.5               | 微砂粒/良/茶褐色       | 筒状のミニチュア土器、無文で内面に輪轆み痕が残る。  |
| 49期<br>PL-144 | 12  | 割片石器<br>石鏃    | 完形            | 長1.8<br>幅1.1      | 厚0.3<br>重0.5       | 流紋岩//           | 凹基無葉溝、表面の中央に素材剥片段の剥離面を残す。押圧剥離による内面加工が認められる。左側縁は鋸歯状を呈する。  |
| 49期<br>PL-144 | 13  | 割片石器<br>石鏃    | 完形            | 長1.4<br>幅1.1      | 厚0.3<br>重0.3       | チャート//          | 凹基無葉溝、押圧剥離による内面加工が認められる。右側縁は鋸歯状を呈する。   |
| 49期<br>PL-144 | 14  | 割片石器<br>石鏃    | 完形            | 長1.3<br>幅1.3      | 厚0.3<br>重0.3       | 黒曜石//           | 小型の凹基無葉溝、内面からの押圧剥離で作り出す、均整のとれた形状。  |
| 49期<br>PL-144 | 15  | 割片石器<br>石鏃    | 欠損            | 長(2.5)<br>幅(1.7)  | 厚0.4<br>重(1.3)     | 粗粒輝石安山岩//       | 凹基無葉溝、押圧剥離による内面加工が認められる。先端部、両側欠損。  |
| 49期<br>PL-144 | 16  | 割片石器<br>石鏃    | 2/3           | 長(1.8)<br>幅(1.9)  | 厚0.4<br>重(1.2)     | 粗粒輝石安山岩//       | 凹基無葉溝、押圧剥離による内面加工が認められる。表面の上部に先端の折断面を打面とする微細な剥離面が僅かに認められる。   |
| 49期<br>PL-144 | 17  | 割片石器<br>石鏃    | 完形            | 長4.0<br>幅2.8      | 厚0.6<br>重4.2       | 珪質頁岩//          | 裏面に素材割片の主要剥離面を大きく残す。縁辺部に僅かに二次加工を加えることで整形している。  |
| 49期<br>PL-144 | 18  | 割片石器<br>打製石斧  | 完形            | 長10.6<br>幅4.5     | 厚1.5<br>重105       | 粗粒輝石安山岩//       | 楕形、表面の打部付近に部分的な弾痕が認められ使用痕の可能性がある。  |
| 49期<br>PL-144 | 19  | 石製品<br>石棒     | 不明            | 長(14.9)<br>幅(6.7) | 厚(2.4)<br>重(333)   | 緑色片岩//          | 外面は比較的滑らかな曲面で構成されており磨削整形されている。   |

8号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No. | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴      | 備 考                                  |
|---------------|-----|------------|---------------|------------|--------------------|---------------|--------------------------------------|
| 51期<br>PL-144 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 砂粒多く含む/普通/茶褐色 | 3本の垂下刺突文列。                           |
| 51期<br>PL-144 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 砂粒多く含む/普通/茶褐色 | 波頂部は筒状突起、上部に対向C状文、外面沈線により懸垂文を描き縄文充填。 |
| 51期<br>PL-144 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 砂粒/普通/茶褐色     | 波頂部に刺突文、口縁に巡る沈線から曲線文を描く。             |
| 51期<br>PL-144 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 微砂粒/良/淡茶褐色    | 横位隆帯巡り、口縁無文部を両す。                     |
| 51期<br>PL-144 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 砂粒/良/淡茶褐色     | 横位隆帯巡り、口縁無文部を両す。                     |
| 51期<br>PL-144 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                    | 砂粒多く含む/普通/茶褐色 | 並行沈線による曲線文描き縄文充填、器面風化。               |
| 51期<br>PL-144 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                    | 砂粒/良/黄褐色      | 横位隆帯に円形貼付文、垂下隆帯。                     |

| 挿入<br>PL.No.   | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |             |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴         | 備考                          |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|-------------|--------|--------------------|------------------|-----------------------------|
| 5019<br>PL.144 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |             |        | 砂粒/良/黄褐色           | 横位隆線に円形胎付文、重下隆線。 | 後期初頭                        |
| 5019<br>PL.144 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 10.0        |        | 砂粒/良/黄褐色           | 底部片、内面に厚付着。      | 炉体土器                        |
| 5019<br>PL.144 | 10  | 縄文土器<br>胎輪 | 1/5         |            |             |        | 砂粒/良/茶褐色           | 土製胎輪片、表面に縄文施文。   | 後期か                         |
| 5019<br>PL.144 | 11  | 縄文土器<br>磨石 | 欠損          | 長<br>幅     | 11.4<br>8.1 | 厚<br>重 | 4.0<br>620         | 変質安山岩//          | 扁平な楕円磨用、両面使用により平滑、側縁部僅かに欠損。 |

## 9号竪穴建物

| 挿入<br>PL.No.   | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |               |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴          | 備考  |      |
|----------------|-----|--------------|-------------|------------|---------------|--------|--------------------|-------------------|---|------|
| 5309<br>PL.145 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 40.0          |        |                    | 砂粒/良/黄褐色          | 口縁部隆帯による楕円渦巻き文、中を縦位集合沈線、縄文で交互に充填施文、胴部は2本または3本単位の重下沈線文で分割し、間には縄文施文。                  | 中期後葉 |
| 5309<br>PL.145 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 口          | 35.0          |        |                    | 雲母、石英粒/良/<br>暗茶褐色 | 口縁部に断面三角の隆帯で縦連結渦巻き文、左右に延びた剣突文伴う並行隆帯間に、渦文、楕円文類が合わさる文様く、楕円内には縦位集合沈線、胴部には両端渦文、弧状集合沈線文。 | 中期後葉 |
| 5309<br>PL.145 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |               |        |                    | 砂粒/普通/灰褐色         | 隆帯による渦巻き楕円文。  | 中期後葉 |
| 5309<br>PL.145 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |               |        |                    | 砂粒/普通/灰褐色         | 隆帯による渦巻き楕円文。  | 中期後葉 |
| 5309<br>PL.145 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |               |        |                    | 砂粒多く含む/普通/<br>茶褐色 | 横位隆帯から隆帯による懸垂文。   | 中期末  |
| 5309<br>PL.145 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |               |        |                    | 砂粒/普通/黄褐色         | 隆帯により渦文施文の文様を描き縄文充填。  | 中期後葉 |
| 5309<br>PL.145 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁・胴部       |            |               |        |                    | 微砂粒/良/暗褐色         | 波状口縁、波頂部欠損、口縁に沿って低い隆帯、波頂下には隆線と幅広凹線が対弧状重下、間隙を縄文で埋める。                                 | 中期末  |
| 5309<br>PL.145 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁・胴部       |            |               |        |                    | 微砂粒/良/暗褐色         | 波状口縁、波頂部欠損、口縁に沿って低い隆帯、波頂下には隆線と幅広凹線が対弧状重下、間隙を縄文で埋める。                                 | 中期末  |
| 5309<br>PL.145 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁・胴部       |            |               |        |                    | 微砂粒/良/暗褐色         | 隆帯による8本の重下文、中に縦位隆線文を持つものが渦巻き文と1つ置きに見える。文様間には斜行沈線文。                                  | 中期後葉 |
| 5409<br>PL.145 | 10  | 割片石器<br>石礫   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.5)<br>0.3  | 厚<br>重 | (0.4)              | チャート//            | 小型の凹基無茶溜、挟り浅く基部が僅かに肥厚する。先端部、側縁に新しい欠損あり。   |      |
| 5409<br>PL.145 | 11  | 割片石器<br>石礫   | 完形          | 長<br>幅     | 1.8<br>1.3    | 厚<br>重 | 0.3<br>0.4         | 黒曜石//             | 凹基無茶溜、挟り浅く凹く、身全体に僅かに反りが見られる。  |      |
| 5409<br>PL.145 | 12  | 割片石器<br>石礫   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (1.7)<br>1.7  | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.6)       | チャート//            | 凹基無茶溜、やや脚が開く形状、先端部僅かに欠く。  |      |
| 5409<br>PL.145 | 13  | 割片石器<br>石礫   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.3)<br>2.0  | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.5)       | 黒曜石//             | 凹基無茶溜、浅い山形の挟りで、両側縁部はやや凹みを有す。押圧割離による両面加工が認められる。先端部を欠く。                               |      |
| 5409<br>PL.145 | 14  | 割片石器<br>楔形石礫 | 0           | 長<br>幅     | 2.6<br>2.7    | 厚<br>重 | 0.6<br>(2.8)       | 黒曜石//             | 表裏面に両極刺離痕が集中する。表裏面すべての刺離面が両極加撃により生じた刺離面と判断される。                                      |      |
| 5409<br>PL.145 | 15  | 割片石器<br>打製石礫 | 欠損          | 長<br>幅     | (12.0)<br>5.0 | 厚<br>重 | 1.2<br>126         | 粗粒輝石安山岩//         | 短冊型、僅かに対角が幅広くやや薄手の作り、対角一部欠損し使用痕が見られる。   |      |
| 5409<br>PL.145 | 16  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>幅     | 13.6<br>6.5   | 厚<br>重 | 5.1<br>735         | 粗粒輝石安山岩//         | 細長い長円磨用、表面平滑で浅い2カ所の凹み穴有す、両端部打痕が見られる。僅かに付着。  |      |
| 5409<br>PL.145 | 17  | 礫石器<br>磨石    | 欠損          | 長<br>幅     | (8.8)<br>6.7  | 厚<br>重 | 3.5<br>(259)       | 粗粒輝石安山岩//         | 扁平な長円磨用、両面に浅い凹み穴、半分欠損、僅かに厚付着。   |      |

## 10号竪穴建物

| 挿入<br>PL.No.   | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考                 |      |
|----------------|-----|--------------|-------------|------------|--|--|--------------------|-----------|--------------------|------|
| 5609<br>PL.145 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒/普通/黄褐色 | 横位隆帯。              | 後期初頭 |
| 5609<br>PL.145 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒/普通/黒褐色 | 横位沈線。以下縄文施文。       | 後期初頭 |
| 5609<br>PL.145 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |            |  |  |                    | 微砂粒/良/黒色  | 波頂部突起片、内面に剣突文、円形文。 | 後期初頭 |
| 5609<br>PL.145 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |  |  |                    | 砂粒/普通/茶褐色 | 磨り消し縄文。            | 中期末  |
| 5609<br>PL.145 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |  |  |                    | 微砂粒/良/暗灰色 | 重下沈線文。             | 後期前葉 |
| 5609<br>PL.145 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |  |  |                    | 微砂粒/良/暗灰色 | 重下沈線文。             | 後期前葉 |
| 5609<br>PL.145 | 7   | 縄文土器<br>土製円盤 |             |            |  |  |                    | 砂粒/普通/茶褐色 | やや不定形。             | 後期   |
| 5609<br>PL.145 | 8   | 縄文土器<br>土製円盤 |             |            |  |  |                    | 砂粒/普通/茶褐色 | 小型品。               | 後期   |

遺物観察表

11号竪穴建物

| 種別 No.         | No. | 種類         | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考   |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|--|------|
| 第60号<br>PL-146 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 47.0     | 砂粒/良/灰黄褐色          | 波状口縁、波頂部欠損、円文、短沈線、口縁に沈線文、波頂下から押圧隆線垂下し頸部の横位押圧隆線に繋がる。交点部に8字状文、以下胴部に4本単位の沈線による、渦文、垂下弧状文を描く。 | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 17.8     | 砂粒/普通/淡黄褐色         | 口縁3方所に小突起文、両面に円形刺突文、下位に隆起8字状文貼付、さらに上向きC字状文を描く。間には長柄円文を描き刺突文で埋める。以下縄文施文し、刺突文を伴う波状懸垂文を描く。  | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/茶褐色           | 小波状、両面に円文、刺突文、以下押圧隆線文垂下。   | 後期初頭 |
| 第60号<br>PL-146 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部、横位並行沈線間に刺突文。   | 後期初頭 |
| 第60号<br>PL-146 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/普通/茶褐色          | 小波状突起有す、斜行刻み有す突起文、波頂下には刺突文有す隆帯文が頸部まで垂下、頸部刺突文伴う横位沈線。                                      | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/普通/黒色           | 横位多段沈線文、以下複数沈線による幾何学文様を描く。   | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部外反、端部が厚く立つ、端部縁縁に円形文付し左右に弧状沈線、さらに沈線が延びる。以下無文。  | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 小波状突起部、両面に押圧円文、刺突文、弧状文で渦う、以下押圧文有す垂下隆線。   | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/灰黒色           | 口縁部内傾、小波状部に円孔、周りには円文、弧状文、以下懸垂渦文、地には縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/灰黒色           | 口縁部内傾、小波状部に円孔、周りには円文、弧状文、以下懸垂渦文、地には縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部小突起、円孔有し両面に刺突文、以下押圧細隆線垂下。   | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/黒褐色           | 頸部C字に折れる、口縁部小波状で円孔有す、上位に沈線挿入で刺突文、以下頸部に円形文持つ隆線垂下、周りを弧状沈線文、文飾りは細縄文で埋める。                    | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁に横位沈線並る、以下縦位斜位の垂下沈線文。  | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に沈線、沈線内に3個の円形刺突文付し、そこから3本の沈線垂下、やがて離れて2本が垂下し、間に縦位矢羽組状沈線文を充填。                           | 後期前葉 |
| 第60号<br>PL-146 | 15  | 縄文土器<br>深鉢 | 突起          |            | 微砂粒/良/灰黒色          | 波頂部の環状突起、先端は実る。左右に複数の刺突文、以下縄文施文。   | 後期初頭 |
| 第61号<br>PL-146 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/普通/黒褐色          | 大型土器の胴部、縦位、斜位の垂下沈線文。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-146 | 17  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/普通/黒褐色          | 頸部横位沈線、以下3本単位の垂下沈線文。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-146 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 縄文地文、3本単位の沈線により縦位、斜位の懸垂文。  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-146 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 2本の8字状文貼付、下部に上向きC字状文。  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-146 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/黒褐色           | 両側に円形文有す厚帯貼付文、これを巡る弧状文描き、さらに横位楕円文内に連続円形刺突文、以下曲線文間に縄文充填。                                  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-146 | 21  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 縄文地文、垂下沈線文。  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 22  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒多く含む/普通/暗茶褐色     | 3・4本単位の沈線による渦巻文、斜行懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 23  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒多く含む/普通/暗茶褐色     | 3・4本単位の沈線による渦巻文、斜行懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 24  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            | 砂粒多く含む/普通/淡黄褐色     | 口縁下に横位沈線、沈線による渦文、曲線文様を描く。  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 25  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            | 砂粒多く含む/普通/淡黄褐色     | 口縁下に横位沈線、沈線による渦文、曲線文様を描く。  | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 26  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/茶褐色           | 波状口縁、波頂部欠損、円孔あり、沈線による重なり文。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 27  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/黒色            | 波状口縁、波頂部に刺突文、左右に沈線延びる。   | 後期前葉 |
| 第61号<br>PL-147 | 28  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部内傾、沈線並る。  | 後期前葉 |
| 第62号<br>PL-147 | 29  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            | 精製/良/茶褐色           | 円形突起、頂部に隆線、円形貼付文、下位に円孔、左右に刺突文有す貼付文、外面は刺突文有す並行細隆線を8字状文で連結、以下無文帯を挟んで沈線区画の横位縄文帯。            | 後期前葉 |
| 第62号<br>PL-147 | 30  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 横位並行する刺突文細隆線文、以下沈線による幾何学文か。  | 後期前葉 |
| 第62号<br>PL-147 | 31  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 横位平行細隆線を刺突文隆線で繋ぐ。  | 後期前葉 |

| 採 掘<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|--|------|
| 第629<br>PL-147 | 32  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部・突起      |            |                    | 精製/良/黒色<br>波頂部に突起、キノコ状の上部に両端膨らむC状隆線文、波頂下に8字状文、左右に刻み有す細隆線が延びる。内文は円形文から左右に沈線。  | 後期中葉 |
| 第629<br>PL-147 | 33  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部・突起      |            |                    | 精製/良/黒色<br>波頂部に突起、キノコ状の上部に両端膨らむC状隆線文、波頂下に8字状文、左右に刻み有す細隆線が延びる。内文は円形文から左右に沈線。  | 後期中葉 |
| 第629<br>PL-147 | 34  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 砂粒/良/赤褐色<br>口縁に小突起文、外面無文で磨削される。内面突起文下に横溝円枠文、両端に円孔。刻み文で整え、左右に延びる横位の沈線文帯、楕円枠文下では沈線がU字状に落ち込み中は渦文。   | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-147 | 35  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |                    | 精製/良/暗褐色<br>口縁に小突起文、外面無文で磨削される。内面突起文下に横溝円枠文、両端に円孔。刻み文で整え、左右に延びる横位の沈線文帯、楕円枠文下では沈線がU字状に落ち込み中は渦文。   | 後期中葉 |
| 第629<br>PL-147 | 36  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 砂粒/良/黒褐色<br>口縁部に斜格子文。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-147 | 37  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 砂粒/良/灰褐色<br>横位縄文帯、以下2本沈線で連続三角文、口縁内面横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-147 | 38  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色<br>口縁に刻み、外面横位多段沈線、内面3本の横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-147 | 39  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 精製/良/黒褐色<br>口縁部連続刻み、横位の並行沈線文、内面連続刻文と沈線による多段磨り消し。   | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-147 | 40  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>多段横位沈線、内面口縁に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 41  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 精製/良/黒色<br>口縁部に斜行刻み、以下横位集合沈線、無文帯下には横位縄文帯。  | 後期中葉 |
| 第629<br>PL-148 | 42  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>口唇部僅かに瘤状厚肉、上部に刺突文有す、沈線文置き縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 43  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            |                    | 砂粒/普通/黄褐色<br>磨り消し縄文により幾何学文描く、口縁内面に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 44  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色<br>口縁部に刻み、3本の横位沈線間に2本沈線による連続山形文。   | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 45  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 精製/良/黒褐色<br>口縁部に刻み、横位多段並行沈線文、口縁部内面沈線。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 46  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>口縁部に4本横位沈線、細縄文L R施文後弧状垂下文。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 47  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>口縁部に4本横位沈線、細縄文L R施文後弧状垂下文。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 48  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色<br>無文口縁。   | 後期後葉 |
| 第629<br>PL-148 | 49  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/黒色<br>大きく口縁が開く、頸部に沈線部を、口縁内面に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第629<br>PL-148 | 50  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>沈線で両した横位縄文帯、口縁内面横位沈線。   | 後期中葉 |
| 第629<br>PL-148 | 51  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>口縁下に沈線で両した横位縄文帯、縄文L R横位充填施文。   | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 52  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       | 口 19.2     |                    | 精製/良/灰黒褐色<br>3方所の小波状口縁、口縁平面形は丸みを有す三角形、外面波頂下に並行沈線による連続8字状文、これらを横位5本の多段沈線文で繋ぐ。下段部僅かに縄文施文見られる。以下無文、補修孔あり、内面も同様の横位多段沈線文、波頂下部分には渦文、多段沈線文には横位切り分け文、下位には丸い垂下丁字文、内外面良く磨削される。 | 後期中葉 |
| 第638<br>PL-148 | 53  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |                    | 精製/良/黒色<br>横位磨り消し縄文帯を繋ぐように円形文、隠れ文描く。   | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 54  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       | 口 31.0     |                    | 砂粒/良/淡黄褐色<br>無文大型深鉢。   | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 55  | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部・胴部       |            |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>横位細隆線上に8字状陪付文。   | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 56  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>口縁に押圧による凹み、内面に横位沈線、下位部に8字状陪付文と横位細隆線。  | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 57  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁・胴部       |            |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>口縁下に沈線で両した横位縄文帯、縄文L R横位充填施文。   | 後期前葉 |
| 第638<br>PL-148 | 58  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |                    | 微砂粒/良/灰褐色<br>無文胴部、内面埋付着。   | 後期中葉 |
| 第638<br>PL-148 | 59  | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色<br>突起部欠損が、外面無文、内面突起下円孔、以下横位複数沈線が円形文に沿うように描かれる。   | 後期前葉 |
| 第648<br>PL-149 | 60  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>無文。  | 後期前葉 |
| 第648<br>PL-149 | 61  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底 12.0     |                    | 砂粒/普通/橙茶褐色<br>無文、底部副代痕、内面下位に埋付着。   | 後期前葉 |
| 第648<br>PL-149 | 62  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底 8.8      |                    | 砂粒多く含む/普通/橙茶褐色<br>無文、底部副代痕。8字文。  | 後期前葉 |
| 第648<br>PL-149 | 63  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底 9.4      |                    | 砂粒/良/茶褐色<br>無文底部。  | 後期前葉 |
| 第648<br>PL-149 | 64  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底 9.5      |                    | 砂粒/普通/茶褐色<br>底部副代痕。  | 後期前葉 |

遺物観察表

| 種 別<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考       |  |
|----------------|-----|--------------|-------------|------------|----------------|--------------------|---|-----------|--|
| 第64回<br>PL.149 | 65  | 縄文土器<br>浅鉢   | 底部          | 底          | 6.6            | 微砂粒/普通/黒褐色         | 無文底部片、底部朝代直。  | 後期前葉      |  |
| 第64回<br>PL.149 | 66  | 縄文土器<br>器台か  | 脚部          | 底          | 6.0            | 精製/良/黒色            | 底端部大きく張り、外反して立ち上がる。下に横位2本沈線、上部に凹孔か、底部は円環状で朝代直あり。外面良く研磨される。上部欠損しており形状は不明な点が多い。 | 後期中葉か     |  |
| 第64回<br>PL.149 | 67  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 5.4            | 精製/良/黒褐色           | 横位沈線、曲線文描く、底部朝代直。   | 小型土器、後期前葉 |  |
| 第64回<br>PL.149 | 68  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 5.3            | 砂粒/良/茶褐色           | 朝代直より底部、土製円環に転用。  | 後期前葉      |  |
| 第64回<br>PL.149 | 69  | 縄文土器<br>台付土器 | 台部          |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 脚台部片か底部部が丸く盛り上がる。脚部が広がり透かし孔有すか。無縁部に凹孔。沈線文。                                    | 後期        |  |
| 第64回<br>PL.149 | 70  | 縄文土器         |             |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 円形の胎付文か。  | 後期前葉      |  |
| 第64回<br>PL.149 | 71  | 縄文土器<br>蓋    | 胴部          | 径          | 9.0            | 砂粒/良/橙茶褐色          | 円形の蓋。甲高で上部に把手状のつまみが付されていたものと思われるが、欠損している。                                     | 後期        |  |
| 第64回<br>PL.149 | 72  | 割片石器<br>石鏝   | ほぼ完成形       | 長          | 2.6<br>1.8     | 厚重                 | 0.7<br>1.1  | 流紋岩//     | 平基無茶線。厚みあり鋭利さは見られず。非実用品。器面風化。  |
| 第64回<br>PL.149 | 73  | 割片石器<br>石鏝   | 完成形         | 長          | 2.7<br>1.3     | 厚重                 | 0.4<br>0.8  | 流紋岩//     | 凹基無茶線。押圧剥離による両面加工が認められる。   |
| 第64回<br>PL.149 | 74  | 割片石器<br>石鏝   | 4/5         | 長<br>幅     | (1.5)<br>1.2   | 厚重                 | 0.3<br>(0.3)  | 黒曜石//     | 凹基無茶線。表裏面の中央に素材割片段階の剥離面を残す。小型割片素材と考えられる。押圧剥離によって整形する。左側部を僅かに爪状に作出する。 |
| 第64回<br>PL.149 | 75  | 割片石器<br>石鏝   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.2)<br>(1.4) | 厚重                 | 0.2<br>(0.3)  | 黒曜石//     | 凹基無茶線。挟り深い。押圧剥離による両面加工が認められる。片側、先端部僅かに欠く。                            |
| 第64回<br>PL.149 | 76  | 割片石器<br>石鏝   | ほぼ完成形       | 長<br>幅     | (1.4)<br>1.3   | 厚重                 | 0.3<br>0.3  | チャート//    | 小型凹基無茶線。挟り浅く薄手の作り。   |
| 第64回<br>PL.149 | 77  | 割片石器<br>石鏝   | 完成形         | 長<br>幅     | 1.5<br>1.2     | 厚重                 | 0.2<br>0.2  | チャート//    | 小型平基無茶線。薄手作り。  |
| 第64回<br>PL.149 | 78  | 割片石器<br>石鏝   | 完成形         | 長<br>幅     | 5.1<br>5.3     | 厚重                 | 1.5<br>29.6   | 珪質頁岩//    | 横型。角の取れた台形に上部に内薄のつまみが付く。片側が厚く、対は下縁部に作出される。                           |
| 第64回<br>PL.149 | 79  | 礫石器<br>多孔石   | 完成形         | 長<br>幅     | 18.0<br>18.6   | 厚重                 | 9.9<br>3612   | 珪質変質頁岩//  | 表裏面に漏斗状あるいは浅鉢状の孔が多数認められる。その他の部分には自然面であり凹縁を利用する。                      |
| 第65回<br>PL.149 | 80  | 礫石器<br>磨石    | 完成形         | 長<br>幅     | 13.2<br>7.4    | 厚重                 | 3.7<br>670  | 粗粒輝石安山岩// | 小判型の礫利用。両面使用。浅い凹み有す。   |
| 第65回<br>PL.149 | 81  | 礫石器<br>磨石    | 完成形         | 長<br>幅     | 10.0<br>8.4    | 厚重                 | 7.0<br>822  | 石英閃緑岩//   | 表面の中央部に磨り面が認められる。側面を中心に敲打痕が散在する。                                     |
| 第65回<br>PL.149 | 82  | 礫石器<br>石皿    | 欠損          | 長<br>幅     | (7.8)<br>(8.6) | 厚重                 | (6.9)<br>(388)  | 粗粒輝石安山岩// | 側面は底部からやや外傾して立ち上がり、縁は厚く無く高く作られる。作業面は平らに成形されている。縁部分の欠損。               |
| 第65回<br>PL.149 | 83  | 礫石器<br>石棒    | 欠損          | 長<br>幅     | (16.3)<br>2.7  | 厚重                 | (2.2)<br>(240)  | 緑色片岩//    | 断面は僅かに楕円を呈し、先端部は細くなり、端部は平らに仕上げられている。                                 |
| 第65回<br>PL.149 | 84  | 礫石器<br>石棒    | 欠損          | 長<br>径     | (13.4)<br>2.6  | 厚重                 | -<br>(206)  | 緑色片岩//    | 丸棒状で両端を欠く。   |

12号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考       |   |
|----------------|-----|--------------|-------------|------------|--------------|--------------------|--|-----------|---|
| 第68回<br>PL.150 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁-胴部       | 口          | 12.5         | 砂粒/良/黒褐色           | 3単位の円形突起。突起下に円形文、それぞれの円形文から、左右に斜交文有す隆線文並びで繋ぐ、以下横位沈線で画した縄文文。    | 後期前葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |              | 精製/良/黒色            | 波頂部に突起、側面に円形文、裏面に平貫通の凹孔。波頂下に連続8字状文描く、左右に縄文帯延び、下位には横位沈線。内面2本凹線。 | 後期中葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |              | 微砂粒/良/暗褐色          | 並行横位細隆線文。  | 後期前葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |              | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による矩形文。  | 後期前葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 11.0         | 砂粒/良/暗茶褐色          | 底部に朝代直。  | 後期前葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 7.0          | 精製/良/茶褐色           | 底部に朝代直。  | 後期前葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 7   | 縄文土器<br>注口土器 | 把手          |            |              | 微砂粒/良/黄褐色          | 丸棒状で、端部ならみく状の沈線を密接全周、口縁接合部に凹孔。                                 | 後期中葉      |   |
| 第68回<br>PL.150 | 8   | 割片石器<br>石鏝   | 欠損          | 長<br>幅     | 1.7<br>(1.0) | 厚重                 | 0.3<br>0.4   | 流紋岩//     | 凹基無茶線。挟り浅く脚も短い。押圧剥離による両面加工が認められる。片側を欠く。                       |
| 第68回<br>PL.150 | 9   | 割片石器<br>石鏝   | 未製品         | 長<br>幅     | 3.7<br>1.9   | 厚重                 | 0.9<br>5.2   | 流紋岩//     | 小型石造の未製品か、厚手の粗く作り出した身の上部につまみ部が見られる。                           |
| 第68回<br>PL.150 | 10  | 割片石器<br>石鏝   | 完成形         | 長<br>幅     | 5.9<br>3.0   | 厚重                 | 0.9<br>13.6  | 黒色頁岩//    | 縦型。木の葉形を呈す割片上部に短くつまみ部が作出される。対部は片側に縁が残る厚くならない、薄くなった側に対部が作出される。 |
| 第69回<br>PL.150 | 11  | 礫石器<br>磨石    | 完成形         | 長<br>幅     | 10.8<br>7.6  | 厚重                 | 4.8<br>650   | 粗粒輝石安山岩// | 扁平な楕円形。使用面平滑で片面側に浅い凹み有す。                                      |

| 種 別<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種  | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                  | 備 考 |
|----------------|-----|-----------|-------------|------------|--------------|--------|--------------------|---|-----|
| 第69号<br>PL-150 | 12  | 礫石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>幅     | 9.6<br>8.7   | 厚<br>重 | 5.6<br>740         | 粗粒輝石安山岩//<br>不定型な礫を利用、使用面平滑、一部煤付着。        |     |
| 第69号<br>PL-150 | 13  | 礫石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>幅     | 12.4<br>11.9 | 厚<br>重 | 5.4<br>975         | 粗粒輝石安山岩//<br>扁平な円礫利用、片面がやや膨らむ、両面使用面で平滑。   |     |
| 第69号<br>PL-150 | 14  | 礫石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>幅     | 11.2<br>8.2  | 厚<br>重 | 4.1<br>590         | 粗粒輝石安山岩//<br>扁平な不定形円礫、両面使用面、側縁部に打痕、被熱。    |     |
| 第69号<br>PL-150 | 15  | 礫石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>幅     | 11.4<br>6.8  | 厚<br>重 | 3.5<br>480         | 粗粒輝石安山岩//<br>扁平な不定形円礫、両面使用面、被熱。           |     |
| 第69号<br>PL-150 | 16  | 礫石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>幅     | 6.1<br>5.2   | 厚<br>重 | 3.8<br>117         | 粗粒輝石安山岩//<br>小振りの円礫、表面ざらつく、砥石として利用か。      |     |
| 第69号<br>PL-150 | 17  | 礫石器<br>磨石 | 欠損          | 長<br>幅     | 10.0<br>9.8  | 厚<br>重 | (5.7)<br>(690)     | 粗粒輝石安山岩//<br>やや扁平な円礫、使用面平滑、被熱か、割れている。     |     |
| 第69号<br>PL-150 | 18  | 礫石器<br>磨石 | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 17.1<br>5.3  | 厚<br>重 | 4.9<br>800.0       | 粗粒輝石安山岩//<br>棒状礫の比較的平らな面を使用面としている、両端部に打痕。 |     |

## 13号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                      | 備 考  |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|--|--|--------------------|-------------------------------|------|
| 第71号<br>PL-150 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部無文、頸部横位隆帯。                 | 後期前葉 |
| 第71号<br>PL-150 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 砂粒/良/黒褐色           | 両端部にC字状有す橋状把手、両端に沈線による楕円文か。   | 後期初葉 |
| 第71号<br>PL-150 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 砂粒/普通/黒褐色          | 横位隆帯、以下無文。                    | 後期初葉 |
| 第71号<br>PL-150 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位並行沈線で胴部分割、縄文飾文後沈線による対称橋状手文。 | 中期後葉 |

## 14号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |   |           |
|----------------|-----|------------|-------------|------------|------|---|--------------------|-----------|--|---|-----------|
| 第74号<br>PL-150 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部～底部       | 底          | 5.0  | 0 | 0                  | 0         | 微砂粒/良/茶褐色                                      | 小振りの底部から膨らみを持って帯上がる、胴部からの渦巻き文、波状文、J字状文、短沈線文等の懸垂文を描く、地文施文施文。 | 砂体土器、後期前葉 |
| 第74号<br>PL-150 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 波頂部に円孔、および円形文、円孔横には重弧状文、以下無文。                  | 後期前葉  |           |
| 第74号<br>PL-150 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 口縁部に円形突起組み合わせのC字状文、左右に沈線に挟まれた縄文帯が延びる、下位には沈線文か。 | 後期前葉  |           |
| 第74号<br>PL-150 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    | 砂粒/良/灰褐色  | 口縁部に2個の円形文、横位列み隆線文、以下縄文施文。                     | 後期前葉  |           |
| 第74号<br>PL-150 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    | 砂粒/普通/黒褐色 | 波頂部、2重円形文、周囲に円形刺突文。                            | 後期前葉  |           |
| 第74号<br>PL-150 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 0    | 0 | 0                  | 0         | 砂粒/良/茶褐色                                       | 波状口縁部、波頂部から押圧文隆帯が垂下。  | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-150 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 10.0 |   |                    |           | 砂粒/良/黒褐色                                       | 頸部被れ、口縁は外反、胴部横位沈線文下は曲線文および縄文施文。                             | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-150 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 砂粒/良/灰褐色                                       | 横位沈線から沈線による懸垂曲線文。   | 後期初葉      |
| 第74号<br>PL-150 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 砂粒/普通/黄褐色                                      | 横位沈線文。  | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-150 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      |   |                    |           | 砂粒/良/黒褐色                                       | 口縁は短く外反、縄文地文胴部に2本沈線による曲線垂下文様。                               | 後期初葉から前葉  |
| 第74号<br>PL-151 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 0    | 0 | 0                  | 0         | 砂粒/良/黒褐色                                       | 口縁部に若干2本の細線文、これを繋ぐ2本の8字状隆帯、以下、上下に弧状文を描き縄文充填施文。              | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 砂粒/良/暗赤褐色                                      | 口縁部に無文帯兩す横位沈線、以下幾何学文を描き縄文充填施文、口縁内面直下に横位沈線。                  | 後期中葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 0    | 0 | 0                  | 0         | 砂粒/良/茶褐色                                       | 横位沈線で画した縄文帯L R横位。   | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 砂粒/良/暗茶褐色                                      | 口縁部に小突起、以下横位沈線による重垂文帯、突起下部には縦位区切り沈線。                        | 後期中葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 15  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 砂粒/良/黒褐色                                       | 口縁部短く内傾、隆帯より以下、沈線による集合弧状文、斜行平行線文で埋める。                       | 後期前葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |   |                    |           | 精製/良/黒色  | 横位沈線、横位の流れるS字状文、連続対向弧状文、左右に並行沈線文、渦文。                        | 後期中葉      |
| 第74号<br>PL-151 | 17  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         | 口          | 10.0 |   |                    |           | 砂粒/良/黒褐色                                       | 直立気味の胴部、無文、口縁内面に沈線。   | 後期前葉      |
| 第75号<br>PL-151 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 突起          |            |      |   |                    |           | 精製/良/暗茶褐色                                      | 波頂部にキノコ状の円形突起、外面に円形文、細線隆文。                                  | 後期中葉      |
| 第75号<br>PL-151 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 突起          |            |      |   |                    |           | 砂粒多く含む/普通/茶褐色                                  | 波頂部は階状突起、上部に対向C字状文、外面沈線により懸垂文様を描き縄文充填。                      | 後期初葉      |
| 第75号<br>PL-151 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   |                    |           | 精製/良/淡黄褐色                                      | 波頂部の橋状突起、波頂部脇と突起下位に円孔。                                      | 後期前葉      |
| 第75号<br>PL-151 | 21  | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 7.4  |   |                    |           | 微砂粒/良/茶褐色                                      | 底部側代直。  | 後期前葉      |

遺物観察表

| 採 掘<br>Pt.No.   | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         |                    | 胎土/焼成/色調<br>石 材・素材等 | 成形・整形の特徴                                   | 備 考 |
|-----------------|-----|--------------|---------------|--------------------|--------------------|---------------------|--|-----|
|                 |     |              |               | 口 底                | 高                  |                     |  |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 22  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底 8.0              |                    | 微砂粒、褐色色調<br>良/茶褐色   | 無文底部片。                                     | 後期  |
| 第759R<br>Pt.151 | 23  | 湖片石器<br>石蓋   | 欠損            | 長 (1.4)<br>幅 1.1   | 厚 0.2<br>(0.1)     | 黒色頁岩//              | 小型平基無茎蓋、押圧割離による両面加工が認められる、側縁部鋭直状、先端部僅かに欠く。 |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 24  | 湖片石器<br>石蓋   | 欠損            | 長 (1.4)<br>幅 (1.5) | 厚 0.4<br>厚 0.6     | 黒曜石//               | 先端部片、押圧割離による両面加工が認められるが作りはやや粗い。            |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 25  | 湖片石器<br>石蓋   | 欠損            | 長 1.8<br>幅 (1.3)   | 厚 0.4<br>(0.6)     | 黒曜石//               | 両面からの押圧離離手作りだす、基部を欠く。                      |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 26  | 湖片石器<br>石蓋   | 欠損            | 長 1.4<br>幅 (1.2)   | 厚 0.3<br>厚 0.4     | チャート//              | 押圧割離による両面加工が認められる先端部片。                     |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 27  | 湖片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形          | 長 12.8<br>幅 6.0    | 厚 2.1<br>厚 157.3   | 黒色頁岩//              | 縦長の分銅型、上部端は細く尖る、扱いは浅い。                     |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 28  | 湖片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長 12.7<br>幅 6.6    | 厚 2.1<br>厚 214.1   | 黒色頁岩//              | 縦長の分銅型、上部端は細く、扱いは浅い。                       |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 29  | 礫石器<br>磨製石斧  | ほぼ完形          | 長 7.5<br>幅 3.4     | 厚 1.3<br>厚 64.7    | 変質蛇紋岩//             | 定角式、研磨成形、対部欠損。                             |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 30  | 礫石器<br>磨製石斧  | ほぼ完形          | 長 6.2<br>幅 3.9     | 厚 2.2<br>厚 106     | 変玄武岩//              | 小型厚手の定角式、短手で風化顕著。                          |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 31  | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損            | 長 (8.2)<br>幅 (4.0) | 厚 2.4<br>厚 (144.8) | 変輝緑岩//              | 研磨成形、両面に影らみ有す、対部欠損。                        |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 32  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 13.5<br>幅 8.2    | 厚 3.4<br>厚 660     | 溶結凝灰岩//             | 扁平な楕円盤、使用面平滑で内面に極めて浅い2個一対の凹み有す。            |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 33  | 礫石器<br>凹石    | 完形            | 長 10.1<br>幅 6.7    | 厚 4.6<br>厚 508.5   | 粗粒輝石安山岩//           | やや扁平な楕円盤利用、両面に2個一対の浅い凹み穴。                  |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 34  | 礫石器<br>凹石    | 完形            | 長 8.1<br>幅 6.0     | 厚 3.3<br>厚 128.6   | 粗粒輝石安山岩//           | 扁平な楕円盤利用、両面に不定型な凹み穴。                       |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 35  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 12.1<br>幅 10.6   | 厚 6.8<br>厚 1270    | 粗粒輝石安山岩//           | やや大ぶりの円盤、片面はやや平坦で打痕状の凹みあり。                 |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 36  | 礫石器<br>凹石    | ほぼ完形          | 長 (12.1)<br>幅 7.3  | 厚 5.1<br>厚 (650.8) | 変質安山岩//             | やや扁平な長円盤利用、1面に2個、裏面には複数の連続する不定型な凹み穴。       |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 37  | 礫石器<br>凹石    | 欠損            | 長 (13.2)<br>幅 7.9  | 厚 4.9<br>厚 (848.8) | 粗粒輝石安山岩//           | やや扁平な長円盤利用、両面に2個一対の浅い凹み穴。                  |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 38  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 12.0<br>幅 8.4    | 厚 5.4<br>厚 885     | 粗粒輝石安山岩//           | 不定型な楕円盤、片面側に使用痕。                           |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 39  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 6.6<br>幅 6.5     | 厚 4.0<br>厚 218     | 粗粒輝石安山岩//           | 小円盤利用、両面に使用痕。                              |     |
| 第759R<br>Pt.151 | 40  | 礫石器<br>磨石    | 欠損            | 長 (12.2)<br>幅 16.6 | 厚 6.5<br>厚 (1930)  | 粗粒輝石安山岩//           | 大ぶりの扁平円盤、両面使用、浅い小凹み穴が複数見られる。               |     |

## 15号竪穴建物

| 採 掘<br>Pt.No.   | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         |                  | 胎土/焼成/色調<br>石 材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|-----------------|-----|--------------|---------------|--------------------|------------------|---------------------|--|------|
|                 |     |              |               | 口 底                | 高                |                     |  |      |
| 第789R<br>Pt.152 | 1   | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁～底部         | 口 36.0<br>底 14.2   | 高 16.8           | 精製/良/淡黄褐色           | 外面無文、内面、突起下に渦巻き懸垂文、横位多段沈線さらに偏平蛇行懸垂文、渦文描く、内面口縁部に連続斜交文を斜交文間一つおきに施文、底部に割製痕。 | 後期中葉 |
| 第789R<br>Pt.152 | 2   | 縄文土器<br>注口土器 | 胴縁～底部         | 底 7.0              |                  | 砂粒/良/黄褐色            | 球形の胴部、口縁部、底部、注口部を欠く、注口周りと背面に同心円文を描く、さらに左右に曲線文を描く。                        | 後期中葉 |
| 第789R<br>Pt.152 | 3   | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部           |                    |                  | 微砂粒/良/淡黄褐色          | やや扁平で、先端部は薄く仕上げられる。  | 後期前葉 |
| 第789R<br>Pt.152 | 4   | 縄文土器<br>土製円盤 | 欠損            |                    |                  | 砂粒/良/黄褐色            | 不定形で一部欠損、土器転用では無く、板状の上製品。  | 後期前葉 |
| 第789R<br>Pt.152 | 5   | 湖片石器<br>石蓋   | 完形            | 長 2.3<br>幅 1.6     | 厚 0.5<br>厚 0.8   | 黒曜石//               | 円基無茎蓋、扱ひ山形、両面からの押圧割離で作出、作りは丁寧。   |      |
| 第789R<br>Pt.152 | 6   | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 13.5<br>幅 8.8    | 厚 4.6<br>厚 860   | 粗粒輝石安山岩//           | 扁平な楕円盤利用、両面使用痕顕著、両側縁部にも使用痕。  |      |
| 第789R<br>Pt.152 | 7   | 礫石器<br>凹石    | 欠損            | 長 (9.3)<br>幅 (7.1) | 厚 3.7<br>厚 (290) | 粗粒輝石安山岩//           | 楕円盤利用、大きく欠損するが、片面に明確な凹み穴有す。  |      |
| 第789R<br>Pt.152 | 8   | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 10.0<br>幅 9.7    | 厚 5.0<br>厚 710   | 粗粒輝石安山岩//           | おむすび形の扁平盤、両面に使用痕。  |      |
| 第790R<br>Pt.152 | 9   | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 13.4<br>幅 6.1    | 厚 4.1<br>厚 565   | 粗粒輝石安山岩//           | 扁平な長円盤、両面使用、浅い打痕状の凹みあり、両端部に打痕。   |      |
| 第790R<br>Pt.152 | 10  | 礫石器<br>磨石    | ほぼ完形          | 長 20.6<br>幅 8.9    | 厚 6.5<br>厚 1320  | 粗粒輝石安山岩//           | 扁平なすび形の礫、両面使用、片面は表面の割離顕著。  |      |

## 16号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴  | 備 考                                       |
|----------------|-----|--------------|---------------|------------|----------------|--------|--------------------|------------------|---|
| 第81回<br>PL-152 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位並行刻み有す細線縁。     | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 2   | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部            |            |                |        | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位線縁、および沈線。      | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 3   | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部            |            |                |        | 精製/良/灰黒色           | 沈線による曲線文、細かな刺突文。 | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 4   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形            |            |                |        | 微砂粒/良/暗褐色          | カーブ有す胴部を再利用。     | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 無文。              | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 14.0           |        | 砂粒/普通/橙褐色          | 副代煎あり。           | 後期前葉                                      |
| 第81回<br>PL-152 | 7   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長<br>幅     | (1.7)<br>(1.6) | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.5)       | 流紋岩//            | 平基無茎鏃、内面からの押圧剥離により作出、石材は脆く、模造品、非実用品と思われる。 |
| 第81回<br>PL-152 | 8   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長<br>幅     | 1.5<br>(0.7)   | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.2)       | 赤碧玉//            | 小型凹基無茎鏃、内面を斜めに欠損。                         |

## 17号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考  |
|----------------|-----|------------|---------------|------------|----------------|--------|--------------------|-----------------|--|
| 第83回<br>PL-152 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位の線縁、斜位集合沈線。   | 中期後葉                                       |
| 第83回<br>PL-152 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                |        | 砂粒、金雲母/良/茶褐色       | 縦位の線縁、斜位集合沈線。   | 中期後葉                                       |
| 第83回<br>PL-152 | 3   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (1.9)<br>1.5   | 厚<br>重 | 0.3<br>(1.0)       | 細粒輝石安山岩//       | 凹基無茎鏃、挟り浅く、側縁は薄く凹みを呈す。                     |
| 第83回<br>PL-152 | 4   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (1.4)<br>(1.4) | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.6)       | 黒曜石//           | 凹基無茎鏃、挟りは小さく逆U字状、片面に素材割片剥離面を大きく残す、先端部欠損。   |
| 第83回<br>PL-152 | 5   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (1.8)<br>(1.2) | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.5)       | 黒曜石//           | 凹基無茎鏃、挟りは小さく逆U字状、押圧剥離による内面加工が認められる、片側端部欠損。 |
| 第83回<br>PL-152 | 6   | 割片石器<br>石鏃 | 完形            | 長<br>幅     | 3.7<br>1.6     | 厚<br>重 | 0.5<br>1.7         | 黒色頁岩//          | 扁平で凹みを持ったつまみ部に、細身の鎌部が延びる。                  |

## 18号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.  | No. | 種 類<br>種    | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴                | 備 考   |
|----------------|-----|-------------|---------------|------------|----------------|--------|--------------------|--------------------------------|---|
| 第85回<br>PL-153 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁部に横位連続刺突文。                   | 後期前葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 無文。                            | 中期後葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部くの字に折れる。横位沈線の端が丸まり、縦位線縁が付く。 | 後期前葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部突起部、両面に刺突文、沈線文、円孔あり。        | 後期前葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 5   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 砂粒/良/淡黄褐色          | 波頂部に楕円降帯文。                     | 後期前葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 6   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部           |            |                |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位縄文施文。                        | 後期前葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 7   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部            |            |                |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 並行垂下沈線、縦位の集合沈線で間を埋める。          | 中期後葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 8   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部・底部         | 底          | 6.0            |        | 砂粒/普通/黄褐色          | 垂下沈線によるU字状文、内面に縦。              | 中期末、伊体土器  |
| 第85回<br>PL-153 | 9   | 縄文土器<br>深鉢  | 底部            | 底          | 7.0            |        | 砂粒/良/茶褐色           | 不明瞭だが、垂下降帯、縄文施文か。              | 中期後葉  |
| 第85回<br>PL-153 | 10  | 割片石器<br>石鏃  | 完形            | 長<br>幅     | 1.8<br>1.5     | 厚<br>重 | 0.4<br>0.7         | チャート//                         | 凹基無茎鏃、内面からの押圧剥離で作り出す、挟りはやや開く逆U字形。                             |
| 第85回<br>PL-153 | 11  | 割片石器<br>石鏃  | ほぼ完形          | 長<br>幅     | 1.9<br>(1.6)   | 厚<br>重 | 0.4<br>1.0         | 黒曜石//                          | 平基無茎鏃、基部側を僅かに欠く、押圧剥離による内面加工が認められる、製作途中の可能性あり。                 |
| 第85回<br>PL-153 | 12  | 割片石器<br>石鏃  | 欠損            | 長<br>幅     | 2.6<br>2.0     | 厚<br>重 | 0.9<br>(2.5)       | 黒曜石//                          | 片側側縁に押圧剥離による剥離が認められる他はほとんど未調整。凹基無茎鏃の未製品。                      |
| 第85回<br>PL-153 | 13  | 割片石器<br>石鏃  | 欠損            | 長<br>幅     | (2.3)<br>(1.3) | 厚<br>重 | 0.5<br>(1.5)       | 黒曜石//                          | 基部を欠く、押圧剥離による内面加工が認められる、やや厚みあり。                               |
| 第85回<br>PL-153 | 14  | 割片石器<br>石鏃  | 欠損            | 長<br>幅     | 1.9<br>(1.2)   | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.7)       | 赤碧玉//                          | 凹基無茎鏃、挟り深く脚は細く尖る、先端部および側面を大きく欠く。                              |
| 第85回<br>PL-153 | 15  | 割片石器<br>石鏃  | 欠損            | 長<br>幅     | 2.7<br>(1.2)   | 厚<br>重 | 0.6<br>(0.9)       | 細粒輝石安山岩//                      | 凹基無茎鏃、挟り深く片側欠損か、再利用の可能性もあり。                                   |
| 第85回<br>PL-153 | 16  | 割片石器<br>石鏃  | 完形            | 長<br>幅     | 3.5<br>1.5     | 厚<br>重 | 0.7<br>3.5         | 珪質頁岩//                         | 未製品か、やや細身の両側縁部に内面からの押圧剥離により刃部作出、一面に大きく素材割片の剥離面残す、基部端部には自然面残る。 |
| 第85回<br>PL-153 | 17  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (10.8)<br>5.0  | 厚<br>重 | 2.7<br>(274)       | 変輝緑岩//                         | 刃部を欠損、基部側の縁はやや凹みを有し、刃部に向かってやや凹凹になる。                           |

遺物観察表

| 挿入<br>PL.No.   | No. | 種類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                |                        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                  | 備考   |
|----------------|-----|-----------|-------------|---------------------------|------------------------|--------------------|---|------|
| 第859<br>PL-153 | 18  | 礮石器<br>磨石 | 完形          | 長<br>10.2<br>幅<br>9.0     | 厚<br>5.5<br>重<br>405   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な円盤の片面を使用面としている、上面部に凹み穴状の穴が見られるが自然孔か。 |      |
| 第859<br>PL-153 | 19  | 礮石器<br>砥石 | 欠損          | 長<br>(13.2)<br>幅<br>(9.1) | 厚<br>3.7<br>重<br>(750) | 緑色片岩//             | 両面に溝状の凹みが見られるが使用痕は不明瞭、自然磨の可能性もある。         | 転用品か |

19号竪穴建物

| 挿入<br>PL.No.   | No. | 種類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)               |                        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|----------------|-----|--------------|-------------|--------------------------|------------------------|--------------------|---|------|
| 第878<br>PL-153 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁内湾、口縁部に横位沈線、以下沈線による連続曲線文様並に縄文充填。                              | 中期末  |
| 第878<br>PL-153 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/暗褐色          | 口縁部外縁、端部は内屈、口唇部に凹形刺突文、そこから垂下隆線が頸部横位沈線、隆線に繋がる。                   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位並行する細隆線を、2本の連続8字状文で連結、内文は横位沈線。                                | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部幅広の肥厚隆部沈線間に連続の刺突文。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部突起文、円孔有す、上端部を欠く、表面に凹形文。                                      | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位隆線、以下横位縄文帯を沈線で両す。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線間に刺突文。  | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/淡褐色          | 並行横位細隆線、縦位8字状文で繋ぐ以下縄文施文。  | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆線以下消し縄文。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                          |                        | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位隆部から遺文隆部懸垂文、隆部上に刻み。   | 中期後葉 |
| 第878<br>PL-153 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                          |                        | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 隆線文に凹形刺突文。  | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                          |                        | 砂粒/良/茶褐色           | 3本沈線による曲線文。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 13  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位刻み細隆線。  | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 14  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |                          |                        | 微砂粒/良/灰白色          | 無文、内文横位隆線、沈線並走。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 15  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                          |                        | 砂粒/良/黒褐色           | 無文胴部、丸み有り、外面研磨。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 16  | 縄文土器<br>鉢    | 口縁～底部       | 口<br>14.0<br>底<br>6.8    | 高<br>6.7               | 微砂粒/良/灰褐色          | 小型の鉢形土器、無文、口縁内文横位沈線、底部に刺突痕。                                     | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-153 | 17  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底<br>10.0                |                        | 砂粒、小礫/良/橙褐色        | 無文。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-154 | 18  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部         | 口<br>7.0                 |                        | 微砂粒/良/茶褐色          | 外縁する口縁部に1対の環状把手が付く、把手外側に凹孔、頂部に向かって膨み合わせ8字状文描き、先端部に凹孔有す、胴部沈線文。   | 後期前葉 |
| 第878<br>PL-154 | 19  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |                          |                        | 砂粒/良/灰褐色           | 円形小型円盤。   |      |
| 第878<br>PL-154 | 20  | 切片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>(1.8)<br>幅<br>(1.1) | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.4) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃か、押圧剥離による両面加工が認められる、脚を欠く。                                  |      |
| 第878<br>PL-154 | 21  | 切片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>(2.0)<br>幅<br>(1.0) | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.6) | 黒曜石//              | 凹基無茎、両面からの押圧剥離、両脚先端部分を欠く。                                       |      |
| 第878<br>PL-154 | 22  | 切片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>(1.7)<br>幅<br>(1.3) | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.4) | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、扱りは浅い山形状、押圧剥離による両面加工が認められる、先端部、脚一部を欠損。                    |      |
| 第878<br>PL-154 | 23  | 切片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>1.5<br>幅<br>1.2     | 厚<br>0.3<br>重<br>0.4   | チャート//             | 小型凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                                      |      |
| 第878<br>PL-154 | 24  | 切片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>6.0<br>幅<br>3.2     | 厚<br>0.9<br>重<br>12.7  | 珪質頁岩//             | 縦型、上端に抉りのないつまみが付く、素材はきわめて形の悪い素材で、片側は厚く未整形、片側は押圧剥離による両面加工が認められる。 |      |
| 第888<br>PL-154 | 25  | 礮石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>10.3<br>幅<br>10.0   | 厚<br>5.4<br>重<br>840   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平なおむすび型の礮石、片面がやや凹む、両面使用。                                     |      |
| 第888<br>PL-154 | 26  | 礮石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>8.4<br>幅<br>7.5     | 厚<br>5.5<br>重<br>515   | 粗粒輝石安山岩//          | 上面凹みを有し、使用面としており、使用痕顕著。   |      |
| 第888<br>PL-154 | 27  | 礮石器<br>磨石    | ほぼ完形        | 長<br>(14.9)<br>幅<br>9.6  | 厚<br>5.7<br>重<br>1100  | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な楕円礮、両面使用。  |      |
| 第888<br>PL-154 | 28  | 礮石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>15.7<br>幅<br>10.5   | 厚<br>4.1<br>重<br>1090  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円礮、両面使用。  |      |

## 20号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)     | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考                                   |
|-----------------|-----|--------------|---------------|----------------|--------------------|--|---------------------------------------|
| 第9008<br>PL.154 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 並行垂下沈降で縦位区画、区画内縄文R.L縦位施文。  | 中期後葉、埋<br>設土器                         |
| 第9008<br>PL.154 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                | 砂粒/良/暗褐色           | 口縁部縄文突起、以下隆帯による横円渦巻文、縄文充填。                                       | 中期後葉                                  |
| 第9008<br>PL.154 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                | 砂粒/良/暗茶褐色          | 隆帯による横円文様か、縦位条線を充填施文。  | 中期後葉                                  |
| 第9008<br>PL.154 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                | 砂粒/良/暗茶褐色          | H字状垂下文、両側に斜行沈線。  | 中期後葉                                  |
| 第9008<br>PL.154 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 3本沈線による並行文、連続三角文。  | 中期後葉                                  |
| 第9008<br>PL.154 | 6   | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部           | 口 9.5          | 微砂粒/良/茶褐色          | 屈曲した幅広い口縁上に1対の環状把手が付く、内外面に3カ所の円孔有り、先端部は円形に突起し隆線が飾る。胴部には連続横線S字状文。 | 後期、混入品                                |
| 第9008<br>PL.154 | 7   | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長 1.8<br>幅 1.2 | 厚 0.4<br>重 0.4     | 黒曜石//  | 門基無茶鏃、挟り浅い、小型でやや扁身、押圧剥離による両面加工が認められる。 |
| 第9008<br>PL.154 | 8   | 割片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形          | 長 8.4<br>幅 4.3 | 厚 1.5<br>重 46      | 黒色頁岩//   | 小型の撥型、刃部凹みを呈し使用痕が見られる。                |

## 21号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考   |
|-----------------|-----|--------------|---------------|--------------------|--------------------|--|---|
| 第9418<br>PL.155 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口 18.4             | 砂粒小/良/赤褐色          | 外縁して開く口縁、口縁部に横位刻み縦線隆線並らし、8字状縦付文4カ所が付す。横位縄文帯で画した中に横連続S字状隆帯。   | 後期前葉、埋<br>設土器                                     |
| 第9418<br>PL.155 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位並行隆線を8字状隆帯で連続。   | 後期前葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    | 微砂粒/良/黒褐色          | 小波状口縁、横位縄文帯に縦の区切り文。  | 後期中葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    | 砂粒/良/暗褐色           | 沈線による横位区画文内に斜行沈線隆帯、多段施文か、矢羽形状に施文された部分には逆走で方向を変え、その間が菱形状になっている部分が見られる。口縁内文は隆線下に横位5本沈線。              | 後期中葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    | 砂粒/良/赤褐色           | 胴上位に幅広い横位縄文帯。  | 後期前葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    | 微砂粒/良/暗黒褐色         | 波状口縁、波頂部隆帯による8字状文、外文は横位並行3本沈線と同調を空け1本を巡らす。内文は口唇内刻み、隆線が走り、下に2本沈線、隆線下部に沿って赤色顔料痕。                     | 後期中葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口 28.0             | 砂粒/良/淡褐色           | 無文、口縁部に浅い押圧文、内文横位沈線。   | 後期前葉  |
| 第9418<br>PL.155 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 無文、口縁内横位沈線。  | 後期前葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 9   | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部           | 口 9.0              | 微砂粒/良/淡褐色          | 口縁は直立し1対の環状突起が付く、先端部は円孔配し、挟りが見られる。内側に円孔、口唇部に刻み、沈線が飾る。外面は口縁下に斜行沈線、2個の円孔を縦に置きそこから縦位斜行沈線、間に重なり形文様を描く。 | 後期前葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 10  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部、把手        |                    | 精製/良/黒褐色           | 口縁部短く立ち上がる。環状突起、先端部丸く作られ、らせん状に沈線が走る。内面側に円孔、口唇部に刻み。   | 後期中葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 11  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部、把手        |                    | 精製/良/黒褐色           | 口縁部短く立ち上がる。環状突起、先端部丸く作られ、らせん状に沈線が走る。内面側に円孔、口唇部に刻み。   | 後期中葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底 8.8              | 精製/良/黒褐色           | 無文、内外面研削、底部顔代痕。  | 後期前葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 13  | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部           |                    | 微砂粒/良/暗赤褐色         | 注口基部の裏側に渦巻文、胴部には重直状文に刻み付く。   | 後期前葉  |
| 第9508<br>PL.155 | 14  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口 18.4             | 砂粒小/良/赤褐色          | 胴部片を円形に成形、埋設土器1の底に敷かれる。  | 後期前葉  |
| 第9508<br>PL.156 | 15  | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長 2.2<br>幅 1.6     | 厚 0.3<br>重 0.6     | 黒色頁岩//   | 門基無茶鏃、挟りは深く、凹みを持つ。押圧剥離による両面加工が認められる。肉薄で作りは丁寧。     |
| 第9508<br>PL.156 | 16  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形          | 長 1.7<br>幅 1.6     | 厚 0.3<br>重 0.6     | 黒曜石//  | 門基無茶鏃、挟り浅く、短身で両側縁が凹みを有すハート型、押圧剥離による両面加工が認められる。    |
| 第9508<br>PL.156 | 17  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形          | 長 1.8<br>幅 (1.1)   | 厚 0.4<br>重 (0.4)   | 黒曜石//  | 門基無茶鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。脚は先端が尖る。片面一部に風化面残る。       |
| 第9508<br>PL.156 | 18  | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長 1.1<br>幅 1.4     | 厚 0.4<br>重 0.4     | 黒曜石//  | 小型門基無茶鏃、挟り深く押圧剥離による両面加工が認められる。片面ややカーブした剥離素材面多く残す。 |
| 第9508<br>PL.156 | 19  | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長 1.6<br>幅 1.6     | 厚 0.3<br>重 0.3     | チャート//   | 小型門基無茶鏃、挟りはやや深く、押圧剥離による両面加工が認められる。                |
| 第9508<br>PL.156 | 20  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形          | 長 1.5<br>幅 (1.3)   | 厚 0.3<br>重 (0.4)   | 流紋岩//  | 小型門基無茶鏃、肉薄の作り、押圧剥離による両面加工が認められる。脚、先端部を僅かに欠く。      |
| 第9508<br>PL.156 | 21  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長 (2.3)<br>幅 (1.6) | 厚 0.4<br>重 (0.7)   | 黒色頁岩//   | 門基無茶鏃、挟りは深く、脚は細身である。押圧剥離による両面加工が認められる。片鏃を欠く。      |

遺物観察表

| 採 掘<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)                 | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等        | 成 形・整 形 の 特 徴 | 備 考  |
|-----------------|-----|--------------|---------------|----------------------------|---------------------------|---------------|--|
| 第959R<br>PL.156 | 22  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>(1.2)<br>幅<br>(1.6)   | 厚<br>0.4<br>重<br>(0.4)    | 黒曜石//         | 凹基無基盤、挟り大きく弧状を見ず、押圧剥離による両面加工が認められる、先端部を欠く。           |
| 第959R<br>PL.156 | 23  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>(1.2)<br>幅<br>1.6     | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.6)    | 細粒輝石安山岩//     | 凹基無基盤、側縁部は押圧剥離による両面加工が認められる、先端部を欠く。                  |
| 第959R<br>PL.156 | 24  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>(2.5)<br>幅<br>(1.9)   | 厚<br>0.8<br>重<br>(1.8)    | 黒曜石//         | 未製品と見られる、押圧剥離による両面加工が認められる、片側部分を欠く。                  |
| 第959R<br>PL.156 | 25  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>(1.6)<br>幅<br>(1.5)   | 厚<br>0.5<br>重<br>(0.8)    | 黒曜石//         | 凹基無基盤、未製品、片側縁未調整。                                    |
| 第959R<br>PL.156 | 26  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>1.2<br>幅<br>(0.8)     | 厚<br>0.2<br>重<br>(0.1)    | 黒曜石//         | 小型の凹基無基盤、挟りは山形で脚が開く形状か、押圧剥離による両面加工が認められる。片側を欠損。      |
| 第959R<br>PL.156 | 27  | 剥片石器<br>石礫   | ほぼ完形          | 長<br>1.6<br>幅<br>1.2       | 厚<br>0.4<br>重<br>0.5      | 黒曜石//         | 平基無基盤、小型で片面に素材剥離段階での面を大きく残すため片面が盛り上がる形状、未製品か。        |
| 第959R<br>PL.156 | 28  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>1.8<br>幅<br>(1.7)     | 厚<br>0.4<br>重<br>0.8      | 黒曜石//         | 平基無基盤、剥片素材剥離面多く残り、作りは粗く未製品か。                         |
| 第959R<br>PL.156 | 29  | 剥片石器<br>石礫   | 欠損            | 長<br>1.2<br>幅<br>1.5       | 厚<br>0.5<br>重<br>(1.4)    | 流紋岩//         | 突基平基盤、基部を欠損か、押圧剥離による両面加工が認められる、やや肉厚、先端を欠く。           |
| 第959R<br>PL.156 | 30  | 剥片石器<br>石礫   | 完形            | 長<br>1.9<br>幅<br>0.6       | 厚<br>0.3<br>重<br>0.2      | 黒曜石//         | 小型棒状、断面は紡錘状で丁寧な作り。                                   |
| 第959R<br>PL.156 | 31  | 剥片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形          | 長<br>(9.6)<br>幅<br>4.4     | 厚<br>0.5<br>重<br>(64)     | 細粒輝石安山岩//     | 小型の撥型、上位両側に浅い挟りが見られる、刃で片面に大きく自然面が残る、刃部厚粒。            |
| 第959R<br>PL.156 | 32  | 礫石器<br>磨石    | 欠損            | 長<br>6.5<br>幅<br>5.0       | 厚<br>2.7<br>重<br>(177)    | 変輝緑岩//        | 磨製石斧基部欠損部の再利用か、側縁部に顕著な二次的磨痕。                         |
| 第959R<br>PL.156 | 33  | 礫石器<br>凹石    | ほぼ完形          | 長<br>(9.6)<br>幅<br>6.8     | 厚<br>4.2<br>重<br>(435)    | 粗粒輝石安山岩//     | 扁平な小判型の礫利用、両面に2個、および1個の凹み穴。                          |
| 第959R<br>PL.156 | 34  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>12.0<br>幅<br>5.5      | 厚<br>3.2<br>重<br>370      | 粗粒輝石安山岩//     | やや扁平な棒状礫利用、両面に2～3個の小さい凹み穴。                           |
| 第959R<br>PL.156 | 35  | 礫石器<br>凹石    | 完形            | 長<br>11.3<br>幅<br>8.3      | 厚<br>3.8<br>重<br>510      | 粗粒輝石安山岩//     | 扁平な楕円礫利用、両面に2個一対の凹み穴、一部に煤付着。                         |
| 第959R<br>PL.156 | 36  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>11.8<br>幅<br>6.5      | 厚<br>3.8<br>重<br>474      | 粗粒輝石安山岩//     | やや扁平なすび形の礫利用、両面に2個一対の凹み穴。                            |
| 第959R<br>PL.156 | 37  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>10.2<br>幅<br>8.7      | 厚<br>4.5<br>重<br>670      | 粗粒輝石安山岩//     | 扁平な礫利用、両面使用し浅いV状の凹みあり。                               |
| 第959R<br>PL.156 | 38  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>10.6<br>幅<br>8.0      | 厚<br>4.6<br>重<br>610      | 溶結凝灰岩//       | 扁平な楕円礫利用、両面を使用面としているが、片面側に浅い凹み穴有す。                   |
| 第959R<br>PL.156 | 39  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>13.9<br>幅<br>7.5      | 厚<br>4.0<br>重<br>560      | 粗粒輝石安山岩//     | 扁平でなすび型の礫利用、両面使用取組者。                                 |
| 第959R<br>PL.156 | 40  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>12.5<br>幅<br>8.6      | 厚<br>5.2<br>重<br>895      | 粗粒輝石安山岩//     | 楕円礫利用、両面使用。  |
| 第959R<br>PL.156 | 41  | 礫石器<br>磨石    | 欠損            | 長<br>10.8<br>幅<br>(7.1)    | 厚<br>5.5<br>重<br>(585)    | 粗粒輝石安山岩//     | 楕円礫利用、磨らんだ面に顕著な使用痕。                                  |
| 第959R<br>PL.156 | 42  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>12.5<br>幅<br>10.0     | 厚<br>4.7<br>重<br>780      | 粗粒輝石安山岩//     | 扁平な楕円礫利用、両面使用。                                       |
| 第959R<br>PL.156 | 43  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>12.5<br>幅<br>6.5      | 厚<br>5.2<br>重<br>620      | 粗粒輝石安山岩//     | 縦長い楕円礫利用、ほぼ全面を使用するが、使用痕は余り明確ではない。                    |
| 第959R<br>PL.156 | 44  | 礫石器<br>多孔石   | 欠損            | 長<br>(12.4)<br>幅<br>(16.2) | 厚<br>(8.9)<br>重<br>(2460) | 粗粒輝石安山岩//     | 垂角礫、表面に数個の凹み穴。                                       |
| 第959R<br>PL.156 | 45  | 剥片石器<br>石礫   | 完形            | 長<br>25.7<br>幅<br>21.0     | 厚<br>14.3<br>重<br>7000    | 粗粒輝石安山岩//     | 厚手の自然面礫利用、一面を石面作業面としている。使用面はやや凹み平滑、裏面には凹み穴が複数打たれている。 |

22号竪穴建物

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 類 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)            | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴 | 備 考  |
|------------------|-----|------------|---------------|-----------------------|--------------------|---------------|--|
| 第1000R<br>PL.157 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～底部         | 口<br>42.4<br>底<br>9.0 | 高<br>54.9          | 砂粒/良/灰褐色      | 隆部による楕円渦巻き文、文様内縄文施文、横位沈線以下平行沈線垂下し、無文帯、縄文帯を画す。  |
| 第1010R<br>PL.157 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>43.5             |                    | 砂粒/良/灰褐色      | 横位楕円文、以下垂下平行沈線による無文帯で縄文帯を画す。   |
| 第1010R<br>PL.158 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>51.0             |                    | 砂粒/良/淡茶褐色     | 口縁部無文部画す、横位刺突文部を、隆部にのみ渦巻き垂下文、縦手沈線文、交互に配す、渦巻き文内、縄文充填施文。   |
| 第1010R<br>PL.158 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>40.0             |                    | 砂粒/良/淡茶褐色     | 隆部による楕円渦巻き文、文様内縄文施文、横位沈線以下平行沈線垂下し、無文帯、縄文帯を画す、縦手垂下文、口縁部に縄文施文の楕円渦巻き文、胴部、縦位の3本沈線文、縦位区画を構成、区画内に縦位 R L 縄文を充填施文。 |
| 第1020R<br>PL.158 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>40.0             |                    | 砂粒/良/茶褐色      | 隆部による楕円渦巻き文、文様内縄文施文、横位沈線以下平行沈線垂下し、無文帯、縄文帯を画す、縦手垂下文、口縁部に縄文施文の楕円渦巻き文、胴部、縦位の3本沈線文、縦位区画を構成、区画内に縦位 R L 縄文を充填施文。 |
| 第1020R<br>PL.158 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>34.0             |                    | 砂粒/良/褐色       | 4単位の小波状口縁、沈線で楕円渦巻き文を描き縄文充填施文、文様間に縦に2個一対の凹文、胴部には背合わせ2本の垂下縦手沈線と2本沈線により分別、凹を縄文 R L 施文。                        |
| 第1020R<br>PL.159 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～底部         | 口<br>36.0<br>底<br>8.0 | 高<br>50.0          | 砂粒/良/茶褐色      | 口縁部に楕円渦巻き文、胴部、縦位の2本沈線文、間に縦手文を持つものを交互に配し縦位区画を構成、区画内に縦位 L R 縄文を充填施文。   |

| 採 掘<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 別   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等  | 成形・整形の特徴   | 備 考   |
|-----------------|-----|--------------|---------------|----------------------|---------------------|--|---|
| 第1029<br>PL-159 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 28.0               | 砂粒/良/暗褐色            | 口縁部に隆帯による連結楕円文を描く、胴部には2本の隆帯による曲線文、間には縦手垂下文様描く、文様区画内には縄文充填施文。               | 中期後葉  |
| 第1038<br>PL-159 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 48.0               | 砂粒/良/茶褐色            | 口縁部に隆帯による弧状文、円形文交互に配す、以下沈線による逆U字状文、縦手垂下文。                                  | 中期後葉  |
| 第1038<br>PL-159 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 46.4               | 砂粒/良/暗茶褐色           | 口縁部隆帯による楕円渦巻文を描き縄文充填施文、胴部2本の垂下沈線で縄文帯と無文部縦位区画、器面の剥落箇所。                      | 中期後葉  |
| 第1038<br>PL-159 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部         | 口 13.0<br>底 6.0      | 高 19.6<br>砂粒/良/橙茶褐色 | 口縁部に1対の突起、縦位条線を全面に施す。  | 中期後葉  |
| 第1038<br>PL-159 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 24.0               | 砂粒/普通/淡茶褐色          | 口縁部S字状沈線文有突起が特徴、沈線による波状文を描き、波頂下に逆U字状文を描く、波底部縄文施文後、縦位S字状文。                  | 中期後葉  |
| 第1038<br>PL-159 | 13  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 38.4               | 砂粒/普通/淡茶褐色          | 口縁部隆帯による楕円渦巻文縄文充填施文、胴部2本の垂下沈線と縦手垂下文で縄文帯と無文部縦位区画。                           | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 14  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 34.0               | 砂粒多い/良/茶褐色          | 口縁部に隆帯による楕円渦巻文、頸部に横位沈線列突文列、位下沈線による逆U字状文を描く。                                | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 15  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 20.0               | 砂粒/良/黄褐色            | 沈線により連続U字状文、文様内縄文施文、下位には連続逆U字状文を描き、間には縦手垂下文。                               | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 16  | 縄文土器<br>内耳壺  | 口縁～胴部         | 口 40.0               | 砂粒/良/灰褐色            | 口縁部無文ではほぼ直立、横位楕円文、縦手垂下沈線、楕円文内縄文施文。   | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 17  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 14.6               | 砂粒/良/黒褐色            | 口縁部突起欠損、口縁に沈線部なし、以下沈線による楕円文を縦に2段階描き、間に縦S字状文を配す、楕円文内には縄文R L縦位多段施文。          | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 18  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 44.0               | 砂粒多い/良/灰茶褐色         | 口縁部に隆帯による楕円渦巻文、以下沈線による逆U字状文を描き縄文充填、被熱により一部還元化。                             | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 19  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 38.0               | 砂粒/良/褐色             | 口縁部に沈線による波状文描くが内端は垂下M字状となる、隙間に縦位の楕円文を描き下に縦手垂下文を描く、波状部および楕円文内には縦位の条線文、施文は稀。 | 中期後葉  |
| 第1048<br>PL-160 | 20  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 13.0               | 砂粒/良/暗褐色            | 4単位の小波状U字、横位沈線部あり、以下、逆U字状文を描き間には、縦手垂下文、縄文R L縦位充填施文。                        | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-160 | 21  | 縄文土器<br>内耳壺  | 口縁～胴部         | 口 34.0               | 砂粒/良/赤茶褐色           | 把手部欠損、口縁部無文で沈線による逆U字状文、垂下沈線縦手垂下文で縦位区画、逆U字状文内縄文R L充填施文。                     | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-160 | 22  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 9.0                | 砂粒/良/黄褐色            | 2本の垂下沈線無文帯と、縄文帯。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-160 | 23  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      | 砂粒多い/良/黄褐色          | 2本の垂下沈線無文帯と、縄文帯L R縦位施文。  | 埋裏、中期後葉   |
| 第1058<br>PL-160 | 24  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 6.0                | 砂粒/良/黄褐色            | 3本の垂下沈線と縦位縄文帯、縄文R L縦位。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 25  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 7.6                | 砂粒多い/良/黄褐色          | 2本の垂下沈線無文帯と、縄文帯、施文不鮮明。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 26  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 6.0                | 砂粒/良/黄褐色            | 3本の垂下沈線と縦位縄文帯、縄文R L縦位。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 27  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 6.0                | 砂粒/良/黄褐色            | 3本の垂下沈線と縦位縄文帯、縄文R L縦位。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 28  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 10.0               | 砂粒/良/褐色             | 縦線によるU字状文、文様不鮮明。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 29  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底 7.6                | 砂粒/良/黄褐色            | 2本の垂下沈線無文帯と、縄文帯。   | 中期後葉  |
| 第1058<br>PL-161 | 30  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底 6.0                | 砂粒/良/橙褐色            | 沈線による垂下文。  | 中期後葉  |
| 第1068<br>PL-161 | 31  | 割片石器<br>石礫   | ほぼ完形          | 長 3.1<br>幅 1.6       | 厚 0.3<br>重 1.0      | 黒曜石//  | 門基無茶線、扱りはやや浅く弧状を呈す、押圧剥離による両面加工が認められる。肉薄で丁寧な作り。            |
| 第1068<br>PL-161 | 32  | 割片石器<br>石礫   | 欠損            | 長 (3.4)<br>幅 (1.6)   | 厚 0.4<br>重 (1.3)    | 黒曜石//  | 門基無茶線、扱りは浅く弧状を呈す、やや大型品で押圧剥離による両面加工が認められる。肉薄で丁寧な作り、片側部を欠損。 |
| 第1068<br>PL-161 | 33  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長 11.5<br>幅 4.5      | 厚 1.3<br>重 87       | 粗粒輝石安山岩//  | やや小型の掬型、上位内側に浅い扱りが見られる。門刃で対部片面に自然面残る。対部摩耗。                |
| 第1068<br>PL-161 | 34  | 割片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形          | 長 9.5<br>幅 4.8       | 厚 0.8<br>重 (48)     | 黒色頁岩//   | 掬型であるが片側側縁部は無調整で素材面残る。薄手で、対部片に使用痕が見られる。                   |
| 第1068<br>PL-161 | 35  | 割片石器<br>打製石斧 | 欠損            | 長 12.0<br>幅 6.9      | 厚 1.9<br>重 (157)    | 変質安山岩//  | 掬型、板状縁を素材とし、両面に大きく自然面を残す、対部は門く作り出ず、基部欠損。                  |
| 第1068<br>PL-161 | 36  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 10.3<br>幅 4.7      | 厚 3.4<br>重 280      | 粗粒輝石安山岩//  | 小型棒状縁、ほぼ全面に使用痕。   |
| 第1068<br>PL-161 | 37  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長 12.2<br>幅 8.3      | 厚 4.5<br>重 810      | 閃緑岩//  | 楕円形の扁平礫利用、両面使用、使用面は平滑。                                    |
| 第1068<br>PL-161 | 38  | 礫石器<br>石皿    | 欠損            | 長 (10.7)<br>幅 (13.8) | 厚 (5.3)<br>重 (880)  | 緑色片岩//   | 欠損品、比較的薄手の製品、肩部分は中央がかなり薄くなっている。被熱し黒くなっている。39は同一。          |
| 第1068<br>PL-161 | 39  | 礫石器<br>石皿    | 欠損            | 長 (15.7)<br>幅 (9.2)  | 厚 4.0<br>重 (770)    | 緑色片岩//   | 欠損品、比較的薄手の製品、肩部分は中央がかなり薄くなっている。被熱し黒くなっている。38は同一。          |

遺物観察表

23号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |              | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等       | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考  |       |
|------------------|-----|--------------|---------------|------------|--------------|--------------------------|-----------------|--|-------|
| 第10890<br>PL.161 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          | 22.0         |                          | 砂粒/良/茶褐色        | 口縁に横位沈線、以下沈線により無垂調登き文、J字状文様を縦位区画に描出、縄文充填。  | 後期初頭  |
| 第10890<br>PL.161 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          | 26.8         |                          | 微砂粒/良/灰褐色       | 一枚の小突起、両面に円文、沈線によるスベード文、J字状無垂文を縦位2段区画で描く。  | 後期初頭  |
| 第10890<br>PL.162 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口          | 15.0         |                          | 砂粒/良/灰褐色        | 口縁にトサカ様の環状突起および凸孔、有す小突起が付く、環状突起は両端に斜突文有す沈線、連続斜突文で飾られる。文様は磨り消し縄文による矩形、曲線の無垂文を描く。        | 後期初頭  |
| 第10890<br>PL.162 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          | 20.0         |                          | 砂粒/良/灰褐色        | 頭部が括れる瘦型、口縁部小破状で隆帯による渦文、胴部に3本の横位沈線、そこから3本の沈線による縦位連続J字状無垂文、間には舌状無垂文。                    | 後期初頭  |
| 第10890<br>PL.161 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部         | 口          | 17.0         | 高<br>25.5                | 砂粒/普通/黒褐色       | やや外傾して立ち上がる、口縁部に2本の沈線、中位に3本の沈線並らし文様帯を画す。縦位複数沈線、X状文、三角文を複数沈線で描く、交点部に横位沈線、文様内には連続短沈線を充填。 | 後期前葉  |
| 第10900<br>PL.162 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口          | 29.0         |                          | 砂粒/良/黒褐色        | 無文口縁部。   | 後期初頭か |
| 第10900<br>PL.162 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 13.0         |                          | 砂粒/良/灰黄褐色       | 大型土器の底部片、底部中央が円形に窪む。   | 後期    |
| 第10890<br>PL.162 | 8   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長<br>幅     | 1.9<br>(1.4) | 厚<br>重<br>(0.3<br>(0.9)) | 黒曜石//           | 平基無葉鋸、押圧割線による両面加工が認められるが、やや粗い作り、無縁下部を欠く。   |       |
| 第10890<br>PL.162 | 9   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長<br>幅     | 3.0<br>(2.6) | 厚<br>重<br>(0.8<br>(0.7)) | チャート//          | 大型品、押圧割線による両面加工が認められる、基部は未調整。  |       |
| 第10890<br>PL.162 | 10  | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長<br>幅     | 3.5<br>0.9   | 厚<br>重<br>0.6<br>2.0     | 流紋岩//           | 棒状兼、基部は先端に向かって細くなる。押圧割線による両面加工により凹みを作出。  |       |
| 第10890<br>PL.162 | 11  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長<br>幅     | 9.3<br>4.9   | 厚<br>重<br>1.4<br>85      | 粗粒輝石安山岩//       | 瘦型、鋭利さはなく打撃により形を作出する。  |       |
| 第10890<br>PL.162 | 12  | 礫石器<br>凹石    | 完形            | 長<br>幅     | 8.7<br>7.3   | 厚<br>重<br>4.0<br>280     | 粗粒輝石安山岩//       | 楕円礫利用、両面使用、浅い凹み穴、発泡質。  |       |
| 第10890<br>PL.162 | 13  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>幅     | 8.6<br>6.8   | 厚<br>重<br>3.8<br>332     | 粗粒輝石安山岩//       | 楕円礫利用、片面やや窄らみ、両面使用。  |       |
| 第10890<br>PL.162 | 14  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>幅     | 9.4<br>7.9   | 厚<br>重<br>5.5<br>635     | 粗粒輝石安山岩//       | 楕円礫利用、両面使用。  |       |

25号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 類 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等       | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考  |      |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|----------------|--------------------------|-----------------|--|------|
| 第11190<br>PL.162 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                          | 砂粒/良/黒褐色        | 波状突起、凹形で飾る、横位隆帯並りに以下横位磨り消し縄文による垂弧状文、交点部に( )状沈線文。 | 後期中葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                          | 砂粒/良/黒褐色        | 横位沈線下に沈線による木葉状文字に描く、交点部に横位並行沈線並り上下に( )状沈線文。      | 後期中葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                          | 砂粒/良/茶褐色        | 口縁部に並行細線文、8字状隆帯で繋ぐ、以下沈線で磨り消し文様か。                 | 後期前葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 4   | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部           |            |                |                          | 砂粒/良/黄褐色        | 無文口縁部に浅い押圧文、内文は横位多段沈線。                           | 後期前葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底          | 10.0           |                          | 砂粒/良/黄褐色        | 無文、底部副穴底。  | 後期前葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底          | 5.0            |                          | 精製/良/黒色         | 小型土器、底部副穴底。                                      | 後期前葉 |
| 第11190<br>PL.162 | 7   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (1.9)<br>(1.5) | 厚<br>重<br>(0.5<br>(0.9)) | 流紋岩//           | 凹基無葉鋸と思われるが、基部を欠く、片面に素材割線階段での小凹を大きく残す。           |      |
| 第11190<br>PL.162 | 8   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (0.7)<br>(1.0) | 厚<br>重<br>(0.3<br>(0.1)) | チャート//          | 極めて小型の凹基無葉鋸、押圧割線による両面加工が認められる、先端部、脚の基部を欠く。       |      |
| 第11190<br>PL.162 | 9   | 礫石器<br>石鏃  | 完形            | 長<br>幅     | 5.0<br>3.5     | 厚<br>重<br>0.9<br>30.9    | 緑色片岩//          | 扁平な川原石利用、両端部に切り取りによる縦掛け溝を作り出す。                   |      |
| 第11190<br>PL.162 | 10  | 礫石器<br>磨石  | 完形            | 長<br>幅     | 13.1<br>6.1    | 厚<br>重<br>4.2<br>515     | 粗粒輝石安山岩//       | 棒状礫利用、両面に凹み穴。                                    |      |

26号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 類 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考   |      |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|--|--------------------|-----------------|---|------|
| 第11390<br>PL.163 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |            |  |                    | 砂粒/良/淡茶褐色       | 口縁部小突起、凹文の両脇に弧状文、以下複数の沈線による縦位、斜位に矩形文を画す。胴部に沈線並り以下も同様の文様区画を描く。地には縄文施文。 | 後期前葉 |
| 第11390<br>PL.163 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         |            |  |                    | 砂粒/良/淡茶褐色       | 口縁部小突起、凹文の両脇に弧状文、以下複数の沈線による縦位、斜位に矩形文を画す。胴部に沈線並り以下も同様の文様区画を描く。地には縄文施文。 | 後期前葉 |

## 27号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |       |                    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                      | 備考   |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|-------|--------------------|--------------------|-------------------------------|------|
| 第1150号<br>PL.163 | 1   | 縄文土器<br>両耳壺 | 胴部          |            |       |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 把手部欠損、口縁部無文帯を横位隆帯で直し、R.L横位隆文。 | 中期後葉 |
| 第1150号<br>PL.163 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 底部          | 底          | 10.4  |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 無文底部。                         | 後期前葉 |
| 第1150号<br>PL.163 | 3   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長          | 2.2   | 厚重<br>0.3<br>(0.4) | 黒色頁岩//             | 凹基無葉鎌、挟りは逆U字状で鏃の先端が尖る、片鏃欠損。   |      |
| 第1150号<br>PL.163 | 4   | 割片石器<br>石鏃  | ほぼ完形        | 長          | (1.9) | 厚重<br>0.6<br>(1.6) | 黒曜石//              | 肉厚の素材利用した未製品。                 |      |
| 第1150号<br>PL.163 | 5   | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長          | 12.4  | 厚重<br>5.0<br>660   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な長楕円窪凹、両面に複数の凹み穴有す。       |      |

## 28号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |       |                    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考        |
|------------------|-----|--------------|-------------|------------|-------|--------------------|--------------------|---|-----------|
| 第1180号<br>PL.163 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁→胴部       | 口          | 31.0  |                    | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部横位低部隆帯、5カ所に8字状の胎付文、以下沈線による縄文帯で覆位、斜位文で三角形文を置く。  | 後期前葉      |
| 第1180号<br>PL.163 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁→胴部       | 口          | 15.0  |                    | 精製/良/暗黒褐色          | 薄土器、口縁部無文帯、以下横位多重沈線文、横位弧状2段沈線文、横位沈線、以下磨り消し縄文による連続短形5字状文置く、文様内はL.R横位縄文。  | 後期中葉      |
| 第1180号<br>PL.163 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁→胴部       | 口          | 19.0  |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 長柄で頸部や中柄れる。小波状凸縁、波頂部に刻み、凹文付す、仰突凹縁文が並下す。頸部凹形文付され、横位の3本状線が頸部に並ぶ。以下沈線に沿って沈線による( )文が横位に重畳して描かれる。間隙部分に縄文が充填文、文様下に横位沈線。 | 後期前葉      |
| 第1180号<br>PL.163 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁→底部       | 口          | 18.0  | 高<br>8.4           | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に4カ所に指頭による内側への押さえあり、無文。  | 後期前葉か     |
| 第1180号<br>PL.163 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部→底部       | 底          | 10.4  |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、底部副交代。   | 後期前葉      |
| 第1180号<br>PL.163 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部→底部       | 底          | 12.6  |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、底部副交代。   | 後期前葉      |
| 第1180号<br>PL.164 | 7   | 縄文土器<br>皿形土器 | ほぼ完形        | 口          | 6.5   | 高<br>2.3           | 砂粒/良/橙褐色           | 底部丸み有す、皿形土器、砂粒目立つ。  | 後期        |
| 第1180号<br>PL.164 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 9.4   |                    | 砂粒/良/暗茶褐色          | 無文、底部副交代。   | 後期前葉      |
| 第1180号<br>PL.164 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 7.0   |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 無文。   | 初期土器、後期前葉 |
| 第1180号<br>PL.164 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 7.0   |                    | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文、小型品。   | 後期前葉      |
| 第1190号<br>PL.164 | 11  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長          | 1.5   | 厚重<br>0.3<br>0.3   | 黒曜石//              | 小型平基無葉鎌、押圧割離による両面加工が認められる。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 12  | 割片石器<br>石鏃   |             | 長          | 1.8   | 厚重<br>0.2<br>0.4   | チャート//             | 平基無葉鎌、押圧割離による両面加工が認められる、丁家な作り。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 13  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長          | 1.9   | 厚重<br>0.4<br>0.4   | チャート//             | 小型凹基無葉鎌、挟り狭く押圧割離による両面加工が認められる。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 14  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長          | 1.2   | 厚重<br>0.3<br>0.2   | 流紋岩//              | 小型凹基無葉鎌、挟りは浅い弧状、押圧割離による両面加工が認められる。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 15  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長          | (1.7) | 厚重<br>0.3<br>(0.5) | 流紋岩//              | 突基無葉鎌、小型品、押圧割離による両面加工が認められる。基部無縁部やや突起状になる。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 16  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長          | 1.9   | 厚重<br>0.6<br>1.0   | 黒曜石//              | 無葉鎌の未製品か、片面の中央部分が肥厚。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 17  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (1.4) | 厚重<br>0.0<br>(0.3) | チャート//             | 押圧割離による両面加工が認められる。先端部尖る、先端部または鏃の可能性あり。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 18  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (1.9) | 厚重<br>0.4<br>(0.7) | 黒曜石//              | 押圧割離による両面加工が認められる。先端部片か。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 19  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長          | (2.3) | 厚重<br>0.5<br>(1.6) | 黒曜石//              | 平基無葉鎌、側縁部押圧割離による両面加工が認められる。基部は無調整である、未製品か。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 20  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (1.1) | 厚重<br>0.3<br>(0.2) | 黒曜石//              | 押圧割離による両面加工が認められる。先端部片。   |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 21  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長          | 2.5   | 厚重<br>0.6<br>1.2   | 黒曜石//              | 突基有葉鎌、押圧割離による両面加工が認められる。身の部分が短く、茎は太く先端が尖る。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 22  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (2.0) | 厚重<br>0.8<br>(0.3) | 流紋岩//              | 細長い鏃の先端部片、押圧割離による両面加工が認められる。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 23  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (1.9) | 厚重<br>0.4<br>(0.6) | 流紋岩//              | 先端部が細く仕上げられた腰部つまみ部が付く。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 24  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | 2.7   | 厚重<br>0.7<br>1.1   | 黒曜石//              | 紡錘状で中央部が膨らむ、腰部は短い。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 25  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (2.1) | 厚重<br>0.3<br>(1.6) | 赤碧玉//              | 凹基無葉鎌の未製品か、中央部分肥厚し先端部は無調整。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 26  | 割片石器<br>楔形石鏃 | 欠損          | 長          | 1.9   | 厚重<br>0.8<br>2.6   | 黒曜石//              | 凹みを持つ形状で側縁部分は押圧割離による両面加工が認められる。一部欠損。  |           |
| 第1190号<br>PL.164 | 27  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形          | 長          | 17.7  | 厚重<br>2.9<br>440   | 黒色頁岩//             | やや大型の分銅型、挟りを境に対部長が異なる、器面風化、刃部に摩耗痕見られる。  |           |

遺物観察表

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 種  | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                 | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考  |
|------------------|-----|-------------|---------------|------------|-----------------|--------------------|-----------------|--|
| 第11900<br>PL.164 | 28  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (9.8)<br>(4.0)  | 厚<br>重             | 2.5<br>(186)    | 変玄武岩//<br>榧身で刃部を欠損。  |
| 第11900<br>PL.164 | 29  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (10.0)<br>(4.1) | 厚<br>重             | 2.4<br>(191.2)  | 変玄武岩//<br>研磨成形、両面に磨らみ有す、刃部欠損。                              |
| 第11900<br>PL.164 | 30  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (8.8)<br>(5.8)  | 厚<br>重             | 3.3<br>(262)    | 変輝緑岩//<br>基部片、側縁部に複数の打痕あり。                                 |
| 第11900<br>PL.164 | 31  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (4.6)<br>3.2    | 厚<br>重             | 1.22<br>(38)    | 変玄武岩//<br>定角式、小型で丁寧な研磨、基部を欠損する。                            |
| 第11900<br>PL.164 | 32  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (2.3)<br>(3.3)  | 厚<br>重             | (1.1)<br>(16)   | 変質蛇紋岩//<br>定角式、基部片。  |
| 第12000<br>PL.164 | 33  | 礫石器<br>凹石   | 完形            | 長<br>幅     | 15.7<br>5.8     | 厚<br>重             | 3.9<br>519.5    | 粗粒輝石安山岩//<br>6面を平らに成形した直方体を呈す、両面に3から4個の<br>大小の凹みあり。        |
| 第12000<br>PL.164 | 34  | 礫石器<br>磨石   | 完形            | 長<br>幅     | 14.2<br>7.4     | 厚<br>重             | 4.1<br>745      | 凝灰質砂岩//<br>偏平な楕円礫利用、両面使用、極浅い打痕状の凹みあり。                      |
| 第12000<br>PL.164 | 35  | 礫石器<br>磨石   | 完形            | 長<br>幅     | 14.0<br>8.6     | 厚<br>重             | 4.2<br>800      | 溶結凝灰岩//<br>偏平な楕円礫利用、片面がやや膨らむ形状、両面使用。                       |
| 第12000<br>PL.164 | 36  | 礫石器<br>凹石   | 完形            | 長<br>幅     | 11.1<br>8.4     | 厚<br>重             | 4.3<br>520      | 粗粒輝石安山岩//<br>偏平な楕円礫利用、両面にやや大きな凹み穴が2ないし<br>3個つながらる状況で穿たれる。  |
| 第12000<br>PL.164 | 37  | 礫石器<br>磨石   | ほぼ完形          | 長<br>幅     | 9.4<br>8.2      | 厚<br>重             | 5.9<br>655      | 粗粒輝石安山岩//<br>やや偏平な門礫利用、両面使用により平滑、側面の一部<br>欠損。              |
| 第12000<br>PL.164 | 38  | 礫石器<br>磨石   | 完形            | 長<br>幅     | 11.3<br>8.3     | 厚<br>重             | 4.0<br>610      | 石英四稜岩//<br>やや偏平な楕円礫利用、僅かに肥厚する面を主要使用面<br>とする、裏面に浅い打痕状の凹みあり。 |
| 第12000<br>PL.164 | 39  | 礫石器<br>磨石   | 欠損            | 長<br>幅     | (10.8)<br>(8.0) | 厚<br>重             | 4.3<br>(604.5)  | 粗粒輝石安山岩//<br>やや偏平な門礫利用、両面に浅い凹み、裏面にによりひび<br>割れ顕著。           |
| 第12000<br>PL.164 | 40  | 礫石器<br>磨石   | 完形            | 長<br>幅     | 10.1<br>8.5     | 厚<br>重             | 5.8<br>660      | 粗粒輝石安山岩//<br>やや偏平な門礫利用、両面使用面、浅い打痕状の凹みあり。                   |
| 第12100<br>PL.164 | 41  | 礫石器<br>凹石   | 欠損            | 長<br>幅     | (10.2)<br>7.1   | 厚<br>重             | 4.6<br>(600)    | 粗粒輝石安山岩//<br>偏平な棒状礫利用、両面に浅い凹み穴の凹み穴、平分を<br>欠く。              |
| 第12100<br>PL.164 | 42  | 礫石器<br>凹石   | 欠損            | 長<br>幅     | (11.9)<br>(7.4) | 厚<br>重             | (3.0)<br>(345)  | 粗粒輝石安山岩//<br>偏平な不定型礫利用、両面に浅い凹み穴が1ないし2個。                    |
| 第12100<br>PL.164 | 43  | 礫石器<br>磨石   | 完形            | 長<br>幅     | 11.6<br>7.3     | 厚<br>重             | 2.5<br>330      | 粗粒輝石安山岩//<br>偏平な楕円礫、両面使用面、被熱。                              |
| 第12100<br>PL.164 | 44  | 礫石器<br>石鏃   | 完形            | 長<br>幅     | 4.6<br>3.5      | 厚<br>重             | 1.3<br>40       | 変輝緑岩//<br>楕円形の偏平小礫利用、両端にすり切りによる紐掛け溝<br>が切られている。            |
| 第12100<br>PL.164 | 45  | 礫石器<br>石鏃   | 欠損            | 長<br>幅     | (10.7)<br>2.7   | 厚<br>重             | (171)<br>9.2    | 緑色片岩//<br>断面円形の棒状で、先端部はやや細くなり、端部はほぼ平<br>らに仕上げられている。        |
| 第12100<br>PL.164 | 46  | 礫石器<br>石皿   | 欠損            | 長<br>幅     | (16.3)<br>23.0  | 厚<br>重             | (3960)<br>9.2   | 粗粒輝石安山岩//<br>磨り面や凹み使用面は平坦である、裏面には複数の凹み<br>穴が穿たれている。        |

29号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 種 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考   |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|-------------|--------------------|-----------------|---|
| 第12300<br>PL.165 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部～底部         | 底<br>幅     | 7.5<br>6.9  | 厚<br>重             | 4.2<br>730      | 変質安山岩//<br>複数沈線によるU字状、杓子状、針爪状垂文。<br>器内、後期前葉         |
| 第12300<br>PL.165 | 2   | 礫石器<br>凹石  | 完形            | 長<br>幅     | 16.6<br>6.9 | 厚<br>重             | 4.2<br>730      | 変質安山岩//<br>偏平な棒状礫利用、両面に一對の凹み穴穿たれているが、<br>一面側は極めて浅い。 |

30号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考   |
|------------------|-----|--------------|---------------|------------|------|--------------------|-----------------|---|
| 第12600<br>PL.165 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口<br>幅     | 13.4 |                    |                 | 微砂粒/良/黒褐色<br>口縁部に円孔有す小突起が8ないし9カ所か、無文部有<br>し、横位多段沈線、楕円凹文、沈線で画した中に重層横<br>S字状文。<br>後期中葉  |
| 第12600<br>PL.165 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口<br>幅     | 10.5 |                    |                 | 微砂粒/良/黒褐色<br>3単位の変起、円孔有し頂部は肥厚し円文で飾られる、<br>口縁部に沈線および斜め沈線、突起間に円文、突起、<br>凹文並列にS字状文、円文、即にはX状の沈線文を、<br>交点には短沈線付す、構成された変形の中を縄文施文。<br>後期中葉   |
| 第12600<br>PL.165 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口<br>幅     | 24.0 |                    |                 | 砂粒/良/暗茶褐色<br>口縁下に横位卵形隆線、以下横位縄文帯文様。<br>後期前葉  |
| 第12600<br>PL.165 | 4   | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁～胴部         | 口<br>幅     | 24.2 |                    |                 | 微砂粒/良/灰白色<br>3カ所にキノコ状突起、肥厚部面に小瘤文、内側は多段<br>沈線、左右には斜め有す凹付文、外面無文、内文は突起<br>下に溝巻き文、多段沈線が寄り斜め卵文、最下沈線の<br>端部は溝文となる、突起の中間点に円孔。<br>埋壘、後期中<br>葉 |
| 第12700<br>PL.165 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口<br>幅     | 6.0  |                    |                 | 微砂粒/良/灰黄色<br>口縁部に円孔有す突起、突起上面に溝文、円孔部にはS<br>字状溝文、内面は楕円隆線文で飾る、突起直下に、横位<br>並行細線隆線を連続8字状文で連結、以下横位縄文帯。<br>器内、後期中<br>葉                       |
| 第12700<br>PL.165 | 6   | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部           | 口<br>幅     | 6.0  |                    |                 | 精製/良/黒褐色<br>環状把手、口縁下に沈線文。<br>後期中葉   |
| 第12700<br>PL.165 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>幅     | 9.0  |                    |                 | 砂粒/良/茶褐色<br>無文底部、胴側有す。<br>後期前葉  |
| 第12700<br>PL.165 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>幅     | 11.0 |                    |                 | 砂粒/良/茶褐色<br>無文底部。<br>後期前葉   |

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴    | 備 考  |      |
|------------------|-----|--------------|-------------|--------------------|--------------------|-------------|--|------|
| 第12719<br>PL.165 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 12.0             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文底部、副代痕有す。 | 後期前葉   |      |
| 第12719<br>PL.165 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 10.0             | 微砂粒/良/暗褐色          | 無文底部。       | 後期前葉   |      |
| 第12719<br>PL.165 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 11.0             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文底部。       | 後期前葉   |      |
| 第12719<br>PL.166 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 10.6             | 砂粒/普通/茶褐色          | 無文、底部副代痕。   | 後期前葉   |      |
| 第12819<br>PL.166 | 13  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 1.6<br>幅 1.3     | 厚重 0.3<br>(0.3)    | 黒曜石//       | 平基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。片側基部を僅かに欠く。薄手の作り。            |      |
| 第12819<br>PL.166 | 14  | 割片石器<br>打製石斧 | 欠損          | 長 (8.9)<br>幅 8.2   | 厚重 3.3<br>(220)    | 粗粒輝石安山岩//   | 分刺型の刃部か、横に開き、刃部は直線的。                                 |      |
| 第12819<br>PL.166 | 15  | 礫石器<br>磨製石斧  | 完形          | 長 7.1<br>幅 3.3     | 厚重 1.1<br>46.9     | 変質蛇紋岩//     | 定角式、基部は凹みを有す。全面良く研磨され、側縁部の稜も明瞭。基部および側縁部に黒色の残留物が見られる。 |      |
| 第12819<br>PL.166 | 16  | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長 5.9<br>幅 3.8     | 厚重 1.5<br>(68)     | 変玄武岩//      | 定角式。研磨により稜は明瞭に作り出されている。裏面がやや凹んでいる。製作後の傷が見られる。基部を欠く。  |      |
| 第12819<br>PL.166 | 17  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 12.3<br>幅 6.6    | 厚重 4.1<br>555      | 粗粒輝石安山岩//   | やや扁平な楕円形。両面に浅い凹み穴有す。                                 |      |
| 第12819<br>PL.166 | 18  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 18.9<br>幅 13.8   | 厚重 8.8<br>3665     | 粗粒輝石安山岩//   | 大ぶりの礫利用。両面磨り面として使用。小振りやや深い凹み穴を両面に複数有す。               |      |
| 第12819<br>PL.166 | 19  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 11.0<br>幅 7.1    | 厚重 3.4<br>420      | 粗粒輝石安山岩//   | 扁平礫利用。両面使用面とする。一面に打痕。                                |      |
| 第12819<br>PL.166 | 20  | 礫石器<br>磨石    | 欠損          | 長 (12.2)<br>幅 10.5 | 厚重 4.3<br>855      | 粗粒輝石安山岩//   | 扁平礫利用。両面使用面とする。一面に打痕による浅い凹みあり。                       |      |
| 第12819<br>PL.166 | 21  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 (10.5)<br>幅 6.7  | 厚重 4.6<br>515      | 粗粒輝石安山岩//   | やや扁平な楕円形。両面使用面で片側に浅い凹み穴有す。                           |      |
| 第12819<br>PL.166 | 22  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 12.6<br>幅 9.5    | 厚重 4.7<br>880      | 変質安山岩//     | 扁平な楕円形。両面使用面としており極めて平滑。                              |      |
| 第12919<br>PL.166 | 23  | 礫石器<br>立石    | 完形          | 長 32.7<br>幅 15.3   | 厚重 9.3<br>7200     | 粗粒輝石安山岩//   | 大型内凹。一端がやや幅くなる。両面に数個ずつの凹み穴、磨製建物跡による直立状態で出土している。      | 壁面上出 |
| 第12919<br>PL.166 | 24  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 12.5<br>幅 8.7    | 厚重 2.9<br>515      | 粗粒輝石安山岩//   | 扁平な楕円形。両面使用。   |      |
| 第12919<br>PL.166 | 25  | 礫石器<br>多孔石   | 完形          | 長 17.7<br>幅 18.9   | 厚重 11.0<br>4470    | 粗粒輝石安山岩//   | 大ぶりの角礫表面に、10数力所の凹み穴が穿たれている。                          |      |

## 31号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |      |
|------------------|-----|------------|-------------|--------------------|--------------------|------------|--|------|
| 第13119<br>PL.166 | 1   | 縄文土器<br>鉢  | 口縁～底部       | 口 17.5<br>底 8.0    | 高 14.0             | 微砂粒/良/赤茶褐色 | 口縁部やや内湾。口縁下に横位沈線。渦巻き文描き。2本沈線による4単位の渦巻き文、文様間に逆U字状文、波状無葉文。 | 後期初頭 |
| 第13119<br>PL.166 | 2   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長 (2.4)<br>幅 (1.5) | 厚重 0.5<br>(1.6)    | 黒曜石//      | 突基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。基部はやや張り出す程度。片側を欠く。               |      |
| 第13119<br>PL.166 | 3   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長 14.6<br>幅 9.2    | 厚重 5.5<br>1260     | 粗粒輝石安山岩//  | 扁平な楕円形の礫利用。両面使用し、浅い凹み穴が見られる。                             |      |
| 第13119<br>PL.166 | 4   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長 14.3<br>幅 10.8   | 厚重 4.8<br>1150     | 粗粒輝石安山岩//  | 小判型の礫利用。両面使用面で使用痕顕著。                                     |      |
| 第13119<br>PL.166 | 5   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長 14.4<br>幅 8.2    | 厚重 5.7<br>1055     | 粗粒輝石安山岩//  | やや扁平な楕円形。両面に浅い打痕状の凹みが見られる。表面に黒色の残留物付着。                   |      |
| 第13119<br>PL.166 | 6   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長 8.4<br>幅 6.3     | 厚重 5.2<br>340      | 粗粒輝石安山岩//  | 楕円形の礫利用。端面に打痕。   |      |

## 32号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴      | 備 考                        |         |
|------------------|-----|------------|-------------|--------------------|--------------------|---------------|----------------------------|---------|
| 第13319<br>PL.167 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         | 口 38.6             |                    | 砂粒/良/黒色       | 縄文R L 多方向施文。               | 中期末葉    |
| 第13319<br>PL.167 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部          |                    |                    | 砂粒多く含む/良/暗茶褐色 | 隆帯による楕円渦巻き文、縄文充填施文。        | 中期後葉    |
| 第13319<br>PL.167 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |                    |                    | 砂粒多く含む/良/暗茶褐色 | 隆帯による楕円渦巻き文か、隆帯剥落。縄文充填施文。  | 中期後葉    |
| 第13319<br>PL.167 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底 10.0             |                    | 砂粒多く含む/普通/淡褐色 | 2本の重下沈線。                   | 伊内、中期後葉 |
| 第13319<br>PL.167 | 5   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長 (2.8)<br>幅 (1.5) | 厚重 0.4<br>(1.4)    | 黒色頁岩//        | 基部欠損。長身で押圧剥離による両面加工が認められる。 |         |

## 33号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴 | 備 考  |         |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|----------|--|---------|
| 第13519<br>PL.167 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 38.6     |                    | 砂粒/良/茶褐色 | 4単位の波状口縁。隆帯による楕円渦巻き文、文様内横位重弧状沈線を充填。以下沈線による逆U字状文、渦巻き垂文、地文に集合沈線。 | 埋蔵、中期後葉 |

遺物観察表

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)             |                           |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴  | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|---------------|------------------------|---------------------------|--|--------------------|--|------|
| 第13590<br>PL.167 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                        |                           |  | 砂粒/良/淡褐色           | 口縁部隆帯による楕円渦巻き文、楕円文内縄文LR充填<br>施文、胴部2本沈線で無文帯、間を縄文LR縦位施文。 | 中期後葉 |
| 第13590<br>PL.167 | 3   | 割片石器<br>石鏃   | 完形            | 長<br>2.5<br>幅<br>1.6   | 厚<br>0.3<br>重<br>0.7      |  | 黒曜石//              | 凹基無葉鏃、挟りは浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。薄手で作りは丁寧。                |      |
| 第13590<br>PL.167 | 4   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長(2.0)<br>幅<br>1.3     | 厚<br>0.2<br>重<br>(0.6)    |  | 黒色頁岩//             | 凹基無葉鏃、挟り浅く薄手で先端部を欠く。                                   |      |
| 第13590<br>PL.167 | 5   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長(1.4)<br>幅<br>(0.8)   | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.3)    |  | チャート//             | 先端部片、押圧剥離による両面加工が認められる。                                |      |
| 第13590<br>PL.167 | 6   | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形          | 長(4.3)<br>幅<br>1.9     | 厚<br>0.7<br>重<br>3.9      |  | 黒色頁岩//             | つまみ部との端部は自然面、踵部は細長く周囲に調整見られる。先端を僅かに欠く。                 |      |
| 第13590<br>PL.167 | 7   | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長26.3<br>幅<br>9.7      | 厚<br>4.0<br>重<br>1015     |  | 粗粒輝石安山岩//          | 大型の擲型、刃部は円みを有し、やや内傾する、両面に自然面残す。                        |      |
| 第13590<br>PL.167 | 8   | 割片石器<br>打製石斧 | 欠損            | 長8.2<br>幅<br>4.1       | 厚<br>1.3<br>重<br>(51)     |  | 黒色頁岩//             | 小型の擲型、片面に大きく自然面残す、使用痕あり。                               |      |
| 第13590<br>PL.167 | 9   | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長9.9<br>幅<br>8.5       | 厚<br>7.2<br>重<br>910      |  | 粗粒輝石安山岩//          | 垂直礫利用、ほぼ全面を磨り面としている。                                   |      |
| 第13590<br>PL.167 | 10  | 礫石器<br>石皿    | 欠損            | 長(22.2)<br>幅<br>(15.0) | 厚<br>(8.6)<br>重<br>(3500) |  | 粗粒輝石安山岩//          | 大型石皿片、磨り面は浅く窪んで平滑、縁部分も欠損。                              |      |

34号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         |                      |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴                          | 備 考       |
|------------------|-----|------------|---------------|--------------------|----------------------|--|--------------------|--|-----------|
| 第13890<br>PL.167 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |                    |                      |  | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位2本沈線による狭い磨り消し帯、縄文帯はRL縦位施文。           | 伊体土器、中期後葉 |
| 第13890<br>PL.167 | 2   | 割片石器<br>石鏃 | ほぼ完形          | 長(2.0)<br>幅<br>1.5 | 厚<br>0.3<br>重<br>0.6 |  | 黒曜石//              | 凹基無葉鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、作りは丁寧。         |           |
| 第13890<br>PL.167 | 3   | 礫石器<br>磨石  | 完形            | 長9.5<br>幅<br>7.8   | 厚<br>5.0<br>重<br>560 |  | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な円礫利用、両面を磨り面としている、極浅い打痕状の凹み穴が見られる。 |           |
| 第13890<br>PL.167 | 4   | 礫石器<br>磨石  | 完形            | 長13.0<br>幅<br>7.4  | 厚<br>4.5<br>重<br>585 |  | 粗粒輝石安山岩//          | 不定型な礫を利用、平坦面を使用面とし、浅い凹みが見られる。          |           |

35号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)           |                          |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴                                    | 備 考  |
|------------------|-----|------------|---------------|----------------------|--------------------------|--|--------------------|--|------|
| 第14090<br>PL.167 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁-胴部         | 口<br>20.0            |                          |  | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部に隆帯による弧状文、垂下隣縁文様、縦楕円文、渦巻き文、間帯を縦位、斜位の集合沈線で埋める。 | 中期後葉 |
| 第14090<br>PL.167 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底<br>5.4             |                          |  | 精製/良/淡黄褐色          | 胴代痕有す。   | 後期前葉 |
| 第14090<br>PL.167 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底<br>12.4            |                          |  | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、底部胴代痕。  | 後期前葉 |
| 第14090<br>PL.167 | 4   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長1.9<br>幅<br>(1.5)   | 厚<br>0.4<br>重<br>(1.1)   |  | 黒色安山岩//            | 平基無葉鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、片面研磨か。                   |      |
| 第14090<br>PL.167 | 5   | 礫石器<br>磨石  | 欠損            | 長(11.1)<br>幅<br>7.4  | 厚<br>4.4<br>重<br>(475)   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 楕円礫利用、両面を磨り面としている、使用痕顕著、被熱。                      |      |
| 第14090<br>PL.167 | 6   | 礫石器<br>磨石  | 欠損            | 長(8.5)<br>幅<br>(7.5) | 厚<br>(4.0)<br>重<br>(313) |  | 粗粒輝石安山岩//          | 楕円礫利用、両面を磨り面としている、浅い凹み穴有す、被熱。                    |      |

36号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         |                        |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴                              | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|---------------|--------------------|------------------------|--|--------------------|--|------|
| 第14290<br>PL.168 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                        |  | 砂粒/良/黄褐色           | 縦位沈線から集合沈線、平行沈線による円形文。                     | 中期後葉 |
| 第14290<br>PL.168 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                        |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位隆帯。2本沈線による三角文、縄文充填。                      | 後期前葉 |
| 第14290<br>PL.168 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                        |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 沈線による曲線文様。                                 | 後期前葉 |
| 第14290<br>PL.168 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                        |  | 砂粒/良/赤茶褐色          | 沈線文。                                       | 後期前葉 |
| 第14290<br>PL.168 | 5   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長1.8<br>幅<br>1.2   | 厚<br>0.3<br>重<br>(0.6) |  | 流紋岩//              | 平基無葉鏃、小型品、押圧剥離による両面加工が認められる。基部片面に深い割離欠損あり。 |      |
| 第14290<br>PL.168 | 6   | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形          | 長2.4<br>幅<br>1.2   | 厚<br>0.4<br>重<br>1.1   |  | チャート//             | 突基鏃、木の炭形で先端部押圧剥離による両面加工が認められるが、物縁部削い調整。    |      |
| 第14290<br>PL.168 | 7   | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長10.2<br>幅<br>4.4  | 厚<br>2.6<br>重<br>99    |  | 変質安山岩//            | 小型の短冊型、基部から中央部に欠けやや厚く、刃部は薄くなる。             |      |
| 第14290<br>PL.168 | 8   | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長16.3<br>幅<br>7.7  | 厚<br>4.3<br>重<br>885   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な長円礫利用、両面使用面、被熱。                         |      |
| 第14290<br>PL.168 | 9   | 礫石器<br>磨石    | 欠損            | 長11.2<br>幅<br>8.4  | 厚<br>6.7<br>重<br>(880) |  | 粗粒輝石安山岩//          | 垂直礫利用、ほぼ全面を磨り面としている、表面平滑で被熱。               |      |
| 第14290<br>PL.168 | 10  | 礫石器<br>軽石製品  | 完形            | 長7.4<br>幅<br>6.3   | 厚<br>5.2<br>重<br>174   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 不定型軽石製品、平らな面が硬石として利用か、被熱。                  |      |
| 第14290<br>PL.168 | 11  | 礫石器<br>石皿    | 完形            | 長24.6<br>幅<br>18.4 | 厚<br>6.5<br>重<br>4515  |  | 粗粒輝石安山岩//          | 大型の中央部がやや窪んだ礫を利用か、使用面は僅かに凹み、明瞭な縁は見られない。    |      |

## 37号竪穴建物

| 挿戻<br>PL.No.    | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)     |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                    | 備考                                  |  |
|-----------------|-----|------------|-------------|----------------|--------|--------------------|---|-------------------------------------|--|
| 第144回<br>PL.168 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                |        | 砂粒/良/灰褐色           | 隆帯による楕円溝巻き文、集合沈線を充填施文。                      | 中期後葉                                |  |
| 第144回<br>PL.168 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 小波状口縁、隆帯による楕円溝巻き文か、以下低位磨り消し施文。              | 中期後葉                                |  |
| 第144回<br>PL.168 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                |        | 微砂粒/良/灰黒色          | 口縁部に横位沈線、隆帯で区切る、以下突起周りに沈線。                  | 後期前葉                                |  |
| 第144回<br>PL.168 | 4   | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に円孔有す小突起、外面低位多段沈線文、内面刺突文作う隆線、斜め斜線有す多段沈線。 | 後期前葉                                |  |
| 第144回<br>PL.168 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部環状突起、把手内面沈線、内文で飾る、外面に沈線による文様描く。          | 後期前葉                                |  |
| 第144回<br>PL.168 | 6   | 剥片石器<br>石鏃 | 長<br>欠損     | (1.6)<br>(1.2) | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.4)       | 黒曜石//                                       | 凹基無茎鏃、挟り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。片脚を欠く。 |  |
| 第144回<br>PL.168 | 7   | 礫石器<br>多孔石 | 長<br>幅      | 17.2<br>17.7   | 厚<br>重 | 10.3<br>(3155)     | 粗粒輝石安山岩//                                   | 大ぶりの欠損した角礫表面に、10数力所の凹み穴が穿たれている。     |  |

## 38号竪穴建物

| 挿戻<br>PL.No.    | No. | 種類<br>種         | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴     | 備考                                      |   |
|-----------------|-----|-----------------|-------------|------------|----------------|--------------------|--------------|---|---|
| 第146回<br>PL.168 | 1   | 縄文土器<br>深鉢      | 口縁～胴部       | 口          | 20.3           |                    | 砂粒/普通/黄褐色    | 口縁に刺突隆線部を、以下横位縄文帯で上下区画し、3本の沈線により、連続三角文。 | 伊体土器、後期前葉                               |
| 第146回<br>PL.168 | 2   | 礫石器<br>磨製石斧     | 欠損          | 長<br>幅     | (9.2)<br>(3.7) | 厚<br>重             | 2.3<br>(149) | 変玄武岩//                                  | 製作時の磨縁痕はやや不明瞭で、器面の風化顕著、刃部欠損後敲打具として再利用か。 |
| 第146回<br>PL.168 | 3   | 礫石器<br>凹石       | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 11.6<br>9.1    | 厚<br>重             | 3.2<br>(455) | 珪質変質岩//                                 | 扁平な楕円礫利用、両面に2個一對の凹み穴、表面に鉄分の付着。          |
| 第146回<br>PL.168 | 4   | 礫石器<br>軽石製品(砥石) | 欠損          | 長<br>幅     | (6.6)<br>5.7   | 厚<br>重             | 2.5<br>(51)  | 軽石//                                    | 軽石を板状に研磨成形、断面長方形、端部斜めに磨り減っており、砥石として利用か。 |

## 39号竪穴建物

| 挿戻<br>PL.No.    | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴     | 備考  |                      |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|--------------|--------------------|--------------|---|----------------------|
| 第148回<br>PL.168 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 31.0         |                    | 砂粒/良/茶褐色     | 沈線による楕円文と隆帯による凹形文を交互に配し、文様内縄文施文、割み3本の垂下沈線による無文帯、間は縄文施文。 | 埋蔵、中期後葉              |
| 第148回<br>PL.168 | 2   | 剥片石器<br>石鏃 | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 2.9<br>(1.8) | 厚<br>重             | 0.7<br>(2.6) | 流紋岩//   | 平基無茎鏃、中央部肥厚、未製品か。    |
| 第148回<br>PL.168 | 3   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長<br>幅     | 12.1<br>8.7  | 厚<br>重             | 4.1<br>655   | 粗粒輝石安山岩//   | 扁平な楕円礫利用、両面使用、端部に打痕。 |

## 40号竪穴建物

| 挿戻<br>PL.No.    | No. | 種類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴     | 備考        |  |         |
|-----------------|-----|-------------|-------------|------------|----------------|--------------------|--------------|-----------|--|---------|
| 第150回<br>PL.169 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～底部       | 口<br>底     | 38.0<br>7.0    | 高                  | 52.5         | 砂粒/良/灰褐色  | 小波状を呈す、隆帯による横位楕円文、縄文充填、胴部2本垂下沈線による磨り消し帯で縄文帯を両す、縄文R.L.低位。 | 中期後葉    |
| 第150回<br>PL.169 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部～底部       | 底          | 7.0            |                    |              | 砂粒/良/淡褐色  | 口縁部を欠く、縄文充填した垂下並行沈線で低位区画、間には対向するU字状文、上側は広く、下は細く中に縄文充填。   | 埋蔵、中期後葉 |
| 第150回<br>PL.169 | 3   | 剥片石器<br>石鏃  | ほぼ完形        | 長<br>幅     | 2.9<br>2.1     | 厚<br>重             | 0.6<br>2.4   | 黒曜石//     | 凹基無茎鏃、挟りは浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。側縁および先端部両品部で欠損。            |         |
| 第150回<br>PL.169 | 4   | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損          | 長<br>幅     | (6.1)<br>(3.8) | 厚<br>重             | 1.9<br>(88)  | 変質蛇紋岩//   | 研磨成形、基部、欠損面の剥落顕著、欠損後敲打具として再利用か。                          |         |
| 第150回<br>PL.169 | 5   | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 12.4<br>8.0    | 厚<br>重             | 4.1<br>643.4 | 粗粒輝石安山岩// | 扁平な楕円礫利用、両面磨り面として使用し平滑、2個一對の凹み穴、被熱によるひび割れ。               |         |
| 第150回<br>PL.169 | 6   | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長<br>幅     | 12.1<br>10.1   | 厚<br>重             | 5.5<br>950   | デイサイト//   | やや薄手の円礫利用、両面に打痕状の凹みあり。                                   |         |

## 42号竪穴建物

| 挿戻<br>PL.No.    | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考                    |      |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|--|--------------------|-----------|-----------------------|------|
| 第152回<br>PL.169 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 口唇部に沈線、以下低位沈線文。       | 後期前葉 |
| 第152回<br>PL.169 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  |                    | 精製/良/黒褐色  | 横位多段沈線に低位区切り文。        | 後期中葉 |
| 第152回<br>PL.169 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |                    | 砂粒/良/黄褐色  | 無文。                   | 後期中葉 |
| 第152回<br>PL.169 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部          |            |  |                    | 砂粒/良/明黄褐色 | 横位、低位の斜め隆線の交点に8字状貼付文。 | 後期前葉 |
| 第152回<br>PL.169 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  |                    | 砂粒/良/灰褐色  | 低位沈線文。                | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類            | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |     |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴        | 備考   |       |
|------------------|-----|---------------------|-------------|------------|-----|---|--------------------|-----------------|--|-------|
| 第1529回<br>PL-169 | 6   | 縄文土器<br>浅鉢          | 口縁部         |            |     |   | 砂粒/良/黄褐色<br>色、内面黒色 | 内面刻文、隆線、以下曲線文様。 | 後期中葉   |       |
| 第1529回<br>PL-169 | 7   | 縄文土器<br>注口<br>ミニチュア | 完形          | 口          | 1.8 | 高 | 4.9                | 砂粒/良/茶褐色        | 胴下部がやや膨らみ底部は丸底気味、口縁部左右の突起部には、上下やや斜め方向の貫孔通、注口は短く突き出る。 | 後期前葉か |
| 第1529回<br>PL-169 | 8   | 割片石器<br>石鏝          | 完形          | 長          | 1.8 | 厚 | 0.3                | 黒曜石//           | 小型凹基無茎鏝、押圧剥離による両面加工が認められる、丁寧な作り。                     |       |
| 第1529回<br>PL-169 | 9   | 割片石器<br>石鏝          | ほぼ完形        | 長          | 1.7 | 厚 | 0.3                | 黒曜石//           | 小型凹基無茎鏝、押圧剥離による両面加工が認められる、片面研磨。                      |       |
| 第1529回<br>PL-169 | 10  | 割片石器<br>打製石斧        | ほぼ完形        | 長          | 9.0 | 厚 | 1.5                | 黒色頁岩//          | 短身の短冊型、片面に自然面残し、刃部はやや薄く作られる。                         |       |

44号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                        | 備考                                  |      |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|------|---|--------------------|---------------------------------|-------------------------------------|------|
| 第1549回<br>PL-169 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁内傾、沈線に連続し字状文様、縄文充填施文。         | 中期末                                 |      |
| 第1549回<br>PL-169 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/普通/淡褐色          | 口縁内傾、沈線に連続し字状文様、縄文充填施文。         | 中期末                                 |      |
| 第1549回<br>PL-169 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/普通/淡褐色          | 口縁内傾、沈線に連続し字状文様、縄文充填施文。         | 中期末                                 |      |
| 第1549回<br>PL-169 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |   | 砂粒/良/黒褐色           | 波頂部に環状把手か、横位沈線下、連続し字状文様、縄文充填施文。 | 中期末                                 |      |
| 第1549回<br>PL-169 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 9.4  |   |                    | 砂粒/良/茶褐色                        | 無文底部。                               | 中期後葉 |
| 第1549回<br>PL-169 | 6   | 割片石器<br>石鏝 | 欠損          | 長          | 1.6  | 厚 | 0.3                | 黒曜石//                           | 凹基無茎鏝、押圧剥離による両面加工が認められる、脚端部、先端部を欠く。 |      |
| 第1549回<br>PL-169 | 7   | 割片石器<br>石鏝 | 完形          | 長          | 1.5  | 厚 | 0.3                | 黒曜石//                           | 凹基無茎鏝、挟り浅く幅広く短身、押圧剥離による両面加工が認められる。  |      |
| 第1549回<br>PL-170 | 8   | 礫石器<br>凹石  | 欠損          | 長          | 14.8 | 厚 | 3.0                | 粗粒輝石安山岩//                       | 扁平な長円礫利用、両面に2個一對の凹み穴有す。             |      |
| 第1549回<br>PL-170 | 9   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長          | 10.7 | 厚 | 5.0                | 粗粒輝石安山岩//                       | 扁平な楕円礫利用、両面使用、一面に浅い凹み穴有す。           |      |
| 第1549回<br>PL-170 | 10  | 礫石器<br>多孔石 | 完形          | 長          | 24.0 | 厚 | 12.0               | 粗粒輝石安山岩//                       | 自然礫利用、やや平坦な対面に、それぞれ10数個の凹み穴を穿つ。     |      |

45号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                              | 備考  |      |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|------|---|--------------------|---------------------------------------|---|------|
| 第1569回<br>PL-170 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/良/茶褐色           | 斜沈線横位施文後、横位平行沈線文。                     | 後期前葉  |      |
| 第1569回<br>PL-170 | 2   | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/良/黒色            | 小波状、波頂部に刻み、凹文、縦8字状文、外面沈線による横位、斜位の縄文部。 | 後期前葉  |      |
| 第1569回<br>PL-170 | 3   | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/良/黒色            | 小波状、波頂部に刻み、凹文、縦8字状文、外面沈線による横位、斜位の縄文部。 | 後期前葉  |      |
| 第1569回<br>PL-170 | 4   | 縄文土器<br>浅鉢 | 口縁部         |            |      |   | 砂粒/良/黒色            | 無文、内文横位多段沈線文、交互に連続斜め刻み文、器面研磨。         | 後期前葉  |      |
| 第1569回<br>PL-170 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 10.4 |   |                    | 砂粒/良/淡褐色                              | 無文底部、副代痕あり。   | 後期前葉 |
| 第1569回<br>PL-170 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 14.0 |   |                    | 砂粒/良/黒褐色                              | 無文底部、副代痕あり。   | 後期前葉 |
| 第1569回<br>PL-170 | 7   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長          | 13.6 | 厚 | 5.7                | 粗粒輝石安山岩//                             | 楕円礫利用、両面を磨り面としているが、やや凹みを持った面の使用痕顕著。裏面には浅い打痕状の凹み穴有す。 |      |
| 第1569回<br>PL-170 | 8   | 礫石器<br>石皿  | 完形          | 長          | 15.2 | 厚 | 8.7                | 粗粒輝石安山岩//                             | 不定型な礫の上面部に複数の凹み穴。                                   |      |

46号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴        | 備考  |      |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|------|--|--------------------|-----------------|---|------|
| 第1589回<br>PL-171 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         | 口          | 24.0 |  |                    | 砂粒、石英多く含む/良/暗褐色 | 隆帯による渦巻き連文、口縁部縦位集合沈線、胴部横位沈線下由曲線文様。                                  | 中期後葉 |
| 第1589回<br>PL-171 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |  |                    | 砂粒、石英多く含む/良/暗褐色 | 上端部に渦巻き文有す直下隆線文、横位、縦位の沈線により区画文、区画内は縄文施文。                            | 中期後葉 |
| 第1589回<br>PL-171 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁〜胴部       |            |      |  |                    | 砂粒、石英多く含む/良/暗褐色 | 波状口縁、隆帯による連文、細沈線充填施文、以下沈線による曲線文様描き、中に横5字状文、下位は2本の縦位沈線で区画し2区画ごと縄文施文。 | 中期後葉 |
| 第1589回<br>PL-171 | 4   | 縄文土器<br>鉢  | 口縁〜底部       |            |      |  |                    | 濃砂粒/良/黒褐色       | 横位沈線に刻み伴う、以下沈線で磨り消し曲線文描く。   | 後期前葉 |
| 第1589回<br>PL-171 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |  |                    | 砂粒/良/灰褐色        | 縄文全面施文。   | 中期後葉 |

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|-------------|--|--------------------|-----------|--|
| 第15890<br>PL.171 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          |  |                    | 砂粒/普通/褐色  | 垂下沈物か。   |
| 第15890<br>PL.171 | 7   | 縄文土器<br>鉢    | 口縁部         | 口 25.0                                 |                    | 微砂粒/良/灰褐色 | 無文、一对の環状把手が付くと思われる。内面煤付着。                                    |
| 第15890<br>PL.171 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 7.0                                  |                    | 砂粒/普通/茶褐色 | 僅かに沈線文、器面風化。   |
| 第15900<br>PL.171 | 9   | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長 1.9 厚 0.4<br>幅 1.3 重 0.4             |                    | 黒曜石//     | 凹基無葉鏃。挟り深く細身。押圧剥離による両面加工が認められる。やや厚みあり。                       |
| 第15900<br>PL.171 | 10  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長 1.5 厚 0.3<br>幅 1.4 重 0.4             |                    | 黒曜石//     | 凹基無葉鏃。短身で基部が開く。押圧剥離による両面加工が認められる。                            |
| 第15900<br>PL.171 | 11  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (1.5) 厚 0.3<br>幅 1.2 重 (0.6)         |                    | 黒曜石//     | 凹基無葉鏃。挟り浅い。押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を欠く。                         |
| 第15900<br>PL.171 | 12  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長 (1.5) 厚 0.3<br>幅 1.6 重 (0.6)         |                    | 黒曜石//     | 平基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。作りはやや粗く、先端部の判別難しい。                   |
| 第15900<br>PL.171 | 13  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (2.1) 厚 0.4<br>幅 (1.1) 重 (0.9)       |                    | チャート//    | 広がったつまみ部に鎌部が付く。先端部を欠く。                                       |
| 第15900<br>PL.171 | 14  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長 3.5 厚 0.5<br>幅 (1.2) 重 (1.2)         |                    | 黒色頁岩//    | 片方が細くなる縦長の割片利用。一側縁部に簡単な剥離調整。先端部には使用痕。                        |
| 第15900<br>PL.171 | 15  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長 (2.9) 厚 0.8<br>幅 (1.3) 重 2.7         |                    | 黒曜石//     | 未製品とみられる。三角錐状割片の二縁辺に調整見られる。                                  |
| 第15900<br>PL.171 | 16  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形          | 長 11.5 厚 1.7<br>幅 4.2 重 105.0          |                    | 黒色頁岩//    | 短冊型、全体に風化が進み、刃部使用による厚耗顕著。                                    |
| 第15900<br>PL.171 | 17  | 礫石器<br>磨製石斧  | 完形          | 長 4.6 厚 0.6<br>幅 2.5 重 11.1            |                    | 変質蛇紋岩//   | 小型定向式、薄手で刃部やや幅広。作りは丁寧。                                       |
| 第15900<br>PL.171 | 18  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 7.0 厚 3.3<br>幅 5.9 重 129.0           |                    | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な小円錐。一面中央に浅い凹み穴有す。                                       |
| 第15900<br>PL.171 | 19  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 11.8 厚 4.2<br>幅 8.4 重 342            |                    | 粗粒輝石安山岩// | 扁平な楕円錐利用。両面に幅広い凹み穴有す。発泡質の石材。                                 |
| 第15900<br>PL.171 | 20  | 礫石器<br>多孔石   | 欠損          | 長 (24.0) 厚 (14.1)<br>幅 (20.4) 重 (7400) |                    | 粗粒輝石安山岩// | 欠損した大型片利用。凹みを持った面に、数個のやや小さな凹み穴が穿たれている。                       |
| 第15900<br>PL.171 | 21  | 礫石器<br>石棒    | 欠損          | 長 (12.0) 厚 (2100)<br>径 10.3            |                    | デイサイト//   | 大型石棒の欠損品。断面は楕円形で研磨痕、両端面にも部分的に磨痕見られる。また縁は敲打により面取りされている。再利用品か。 |

## 47号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                     | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考                               |
|------------------|-----|------------|-------------|--------------------------------|--------------------|-----------|-----------------------------------|
| 第16100<br>PL.171 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁-胴部       |                                |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 隆帯による楕円溝巻き文、以下垂下隆帯で縦位区画し、区内内施文施文。 |
| 第16100<br>PL.171 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部          |                                |                    | 砂粒/良/灰黄色  | 隆帯による横長楕円文間に、耳状突起。楕円区内に縦位沈線充満。    |
| 第16100<br>PL.171 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                                |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 隆帯による連文、斜位沈線充満。                   |
| 第16100<br>PL.171 | 4   | 礫石器<br>凹石  | 完形          | 長 13.6 厚 5.4<br>幅 10.3 重 1160  |                    | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な楕円錐利用。両面に浅い凹み穴一对の凹み穴有す。煤付着。  |
| 第16100<br>PL.171 | 5   | 礫石器<br>磨石  | 欠損          | 長 (7.2) 厚 5.5<br>幅 8.4 重 (432) |                    | 粗粒輝石安山岩// | 依仗の礫利用。両面使用。                      |
| 第16100<br>PL.171 | 6   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長 9.0 厚 4.0<br>幅 7.9 重 400.2   |                    | 粗粒輝石安山岩// | 扁平な円錐利用。両面使用。                     |

## 48号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                       | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考   |
|------------------|-----|--------------|-------------|----------------------------------|--------------------|-----------|---|
| 第16300<br>PL.172 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                                  |                    | 微砂粒/良/暗褐色 | 波頂部に縦位沈線、凹文、以下無文。   |
| 第16300<br>PL.172 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部-底部       | 底 10.0                           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 無文、底部に網代痕。  |
| 第16300<br>PL.172 | 3   | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部         | 口 8.0                            |                    | 精製/良/灰黒色  | 口縁部短く立ち上がり別有す。環状突起は上部に凹孔。口縁部の横位2本沈線は把手を囲い、縦沈線有す三角懸重文細く、さらに曲線文様描き。支様内施文施文。 |
| 第16300<br>PL.172 | 4   | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長 1.4 厚 0.3<br>幅 1.5 重 0.3       |                    | 黒曜石//     | 小型凹基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。やや厚みあり。   |
| 第16300<br>PL.172 | 5   | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長 2.0 厚 0.5<br>幅 1.6 重 1.5       |                    | 黒色安山岩//   | 平基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。  |
| 第16300<br>PL.172 | 6   | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長 (1.5) 厚 0.3<br>幅 (1.4) 重 (0.6) |                    | 黒曜石//     | 凹基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。片側の端部に僅かな欠損。                                      |
| 第16300<br>PL.172 | 7   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (2.0) 厚 0.4<br>幅 (1.9) 重 (1.1) |                    | 黒曜石//     | 凹基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。片側、先端部を欠く。  |
| 第16300<br>PL.172 | 8   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (1.9) 厚 0.4<br>幅 (1.7) 重 (0.9) |                    | 黒色頁岩//    | 凹基無葉鏃。押圧剥離による両面加工が認められる先端部欠く。   |
| 第16300<br>PL.172 | 9   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (1.3) 厚 0.2<br>幅 1.3 重 (0.4)   |                    | チャート//    | 凹基無葉鏃。挟り浅い。押圧剥離による両面加工が認められる。作りは丁寧で先端部を欠く。                                |

遺物観察表

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         |                    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                    | 備考 |
|------------------|-----|--------------|-------------|--------------------|--------------------|--------------------|---|----|
| 第16389<br>PL.172 | 10  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>1.6<br>(1.3)  | 厚<br>0.3<br>(0.4)  | 黒曜石//              | 押圧剥離による両面加工が認められる。基部を欠く。                    |    |
| 第16390<br>PL.172 | 11  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完成形       | 長<br>1.7<br>(1.4)  | 厚<br>0.3<br>(0.6)  | 黒曜石//              | 円基無基鏃。挟り浅く押圧剥離による両面加工が認められる。                |    |
| 第16391<br>PL.172 | 12  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>1.5<br>(1.5)  | 厚<br>0.4<br>(0.8)  | 黒曜石//              | 未製品。片面に素材剥離段階での剥離面残る。                       |    |
| 第16392<br>PL.172 | 13  | 割片石器<br>石鏃   | ほぼ完成形       | 長<br>1.8<br>(1.8)  | 厚<br>0.4<br>(0.7)  | 黒曜石//              | 木の炭状を呈す。押圧剥離による両面加工が認められる。基部は突き出る。未製品とみられる。 |    |
| 第16393<br>PL.172 | 14  | 割片石器<br>打製石斧 | 完成形         | 長<br>10.9<br>(4.1) | 厚<br>1.9<br>(76.0) | 細粒輝石安山岩//          | 扇型。左右非対称で側縁の作りは粗い。両面に自然面、刃部厚肉直。             |    |
| 第16394<br>PL.172 | 15  | 礫石器<br>磨石    | 欠損          | 長<br>11.8<br>(7.4) | 厚<br>4.5<br>(560)  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円礫使用。片面がやや膨らむ形状。両面使用、端部欠損。              |    |
| 第16395<br>PL.172 | 16  | 礫石器<br>磨石    | 完成形         | 長<br>12.7<br>(9.5) | 厚<br>6.2<br>(1015) | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平で大振りな楕円礫使用。片面がやや膨らむ形状。両面使用。2個一対の浅い凹み穴。  |    |

49号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)        |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                           | 備考   |
|------------------|-----|------------|-------------|-------------------|-------------------|--------------------|------------------------------------|------|
| 第16594<br>PL.172 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                   |                   | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁に沿って刺突隆線。以下随文施文後波状沈線文。           | 中期末  |
| 第16595<br>PL.172 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底<br>11.0         |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 無文底部。                              | 中期後葉 |
| 第16596<br>PL.172 | 3   | 割片石器<br>石鏃 | 完成形         | 長<br>1.5<br>(1.3) | 厚<br>0.3<br>(0.4) | 黒曜石//              | 円基無基鏃。挟り浅い。押圧剥離による両面加工が認められる。局部磨製。 |      |

50号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)          |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|-------------|-------------|---------------------|-------------------|--------------------|---|------|
| 第16794<br>PL.172 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |                     |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による区画文。                                       | 中期後葉 |
| 第16795<br>PL.172 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |                     |                   | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位細隆線。内面横位多段沈線。                                 | 後期前葉 |
| 第16796<br>PL.172 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |                     |                   | 砂粒/良/粉褐色           | 縦位の磨り消し溝文帯。                                     | 中期後葉 |
| 第16797<br>PL.172 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |                     |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 縄文全面施文。   | 中期後葉 |
| 第16798<br>PL.172 | 5   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長<br>1.5<br>(1.4)   | 厚<br>0.3<br>(0.4) | 黒曜石//              | 円基無基鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。脚部片とみられる。               |      |
| 第16799<br>PL.172 | 6   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長<br>1.4<br>(1.4)   | 厚<br>0.3<br>(0.3) | 流紋岩//              | 円基無基鏃。挟り深く長脚。押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を欠く。          |      |
| 第16800<br>PL.172 | 7   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長<br>1.6<br>(1.2)   | 厚<br>0.3<br>(0.5) | 黒曜石//              | 円基無基鏃と思われる。両脚部分斜めに欠損。押圧剥離による両面加工が認められるが、先端部未成形。 |      |
| 第16801<br>PL.172 | 8   | 割片石器<br>石鏃  | ほぼ完成形       | 長<br>1.8<br>(1.6)   | 厚<br>0.4<br>(0.9) | 黒曜石//              | 円基無基鏃。押圧剥離による両面加工が認められる。左右非対称形。                 |      |
| 第16802<br>PL.172 | 9   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長<br>1.3<br>(0.6)   | 厚<br>0.3<br>(0.2) | チャート//             | 脚部片か。先端は鋭く尖る。                                   |      |
| 第16803<br>PL.172 | 10  | 礫石器<br>磨製石斧 | 欠損          | 長<br>17.6<br>(5.2)  | 厚<br>3.3<br>(461) | 変玄武岩//             | 乳棒状。基部は細く中央部分がやや広がる。刃部を欠く。                      |      |
| 第16804<br>PL.172 | 11  | 礫石器<br>磨石   | 完成形         | 長<br>7.4<br>(7.2)   | 厚<br>6.5<br>(525) | 粗粒輝石安山岩//          | 円礫。ほぼ全面を使用面としている。                               |      |
| 第16805<br>PL.172 | 12  | 礫石器<br>磨石   | 完成形         | 長<br>12.0<br>(12.8) | 厚<br>4.0<br>(580) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円礫。両面使用面。片面に浅い打痕状の凹みあり。                     |      |

51号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)        |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考        |
|------------------|-----|------------|-------------|-------------------|-------------------|--------------------|--|-----------|
| 第16994<br>PL.173 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |                   |                   | 砂粒/良/淡褐色           | 2本隆線によるS字状、J字状懸垂文。交互に配し、文様間には斜位集合沈線文。                      | 伊体土器、中期後葉 |
| 第16995<br>PL.173 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 把手          |                   |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 波首部に環状把手。内面沈線。先端部に円形文。把手から口縁にそって刺突文伴う隆帯が延びる。また把手下部には円形懸垂文。 | 後期初葉      |
| 第16996<br>PL.173 | 3   | 割片石器<br>割片 | 完成形         | 長<br>2.4<br>(1.6) | 厚<br>0.7<br>(2.5) | 黒曜石//              | 押圧剥離による粗い両面加工が認められる厚手の割片素材。未製品。                            |           |
| 第16997<br>PL.173 | 4   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長<br>1.5<br>(1.2) | 厚<br>0.3<br>(0.5) | 黒曜石//              | 押圧剥離による両面加工が認められるが粗雑な感じ。素材剥離段階での剥離面残す。基部を欠損か。              |           |

52号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--|--------------------|-----------|------|
| 第17194<br>PL.173 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  | 砂粒/普通/黄褐色          | 沈線による楕円文。 | 中期末様 |

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種        | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)      |                 |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                              | 備考   |
|------------------|-----|-----------------|-------------|-----------------|-----------------|--|--------------------|---------------------------------------|------|
| 第17190<br>PL.173 | 2   | 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         |                 |                 |  | 砂粒/良/灰褐色           | 無文、口縁や中内湾。                            | 中期後葉 |
| 第17190<br>PL.173 | 3   | 縄文土器<br>深鉢      | 胴部          |                 |                 |  | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き懸垂文、縄文充填。                          | 後期初葉 |
| 第17190<br>PL.173 | 4   | 縄文土器<br>深鉢      | 胴部          |                 |                 |  | 微砂粒/良/淡茶褐色         | 沈線による割光懸垂文。                           | 後期初葉 |
| 第17190<br>PL.173 | 5   | 縄文土器<br>有孔脚付き土器 | 口縁部         |                 |                 |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部ほぼ直立、短い野が通る。                       | 中期後葉 |
| 第17190<br>PL.173 | 6   | 割片石器<br>石鏃      | 欠損          | 長 2.0<br>幅 1.7  | 厚 0.8<br>(2.0)  |  | 黒曜石//              | 押圧剥離による粗い両面加工が認められる。器内厚く一部欠損、未製品であろう。 |      |
| 第17190<br>PL.173 | 7   | 割片石器<br>打製石斧    | 完形          | 長 10.0<br>幅 4.4 | 厚 1.1<br>重 69.9 |  | 黒色頁岩//             | 小振りの短冊型。基部上端に自然面が残る。刃部凹みを呈し摩耗痕あり。     |      |
| 第17190<br>PL.173 | 8   | 割片石器<br>打製石斧    | ほぼ完形        | 長 12.1<br>幅 5.0 | 厚 1.5<br>重 98   |  | 黒色頁岩//             | 短冊型。中央部が肥厚し両端薄く作られる。一部自然面が残る。         |      |
| 第17190<br>PL.173 | 9   | 礫石器<br>磨石       | 完形          | 長 15.6<br>幅 6.3 | 厚 5.5<br>重 830  |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扇長の楕形磨、ほぼ全面使用。                        |      |

## 53号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         |                    |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考       |
|------------------|-----|--------------|-------------|--------------------|--------------------|--|--------------------|---|----------|
| 第17390<br>PL.173 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 39.0             |                    |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部隆帯による楕円渦巻き文、文様内縄文充填。胴部2本沈線による磨り消し帯で、縄文帯縦位区画。               | 埋蓋、中期後葉  |
| 第17390<br>PL.173 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    |                    |  | 砂粒/良/灰褐色           | 沈線による連続U字状垂下文、逆U字状文を一つ置きに描き、間のU字状文下には縦手垂下文、区画内には、縄文R.L縦位充填施文。 | 砂体土器、中期末 |
| 第17390<br>PL.173 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 凹線下に隆帯および沈線、以下縄文施文。   | 中期後葉     |
| 第17390<br>PL.173 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 6.7              |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 底部に縄文か。   | 中期後葉     |
| 第17390<br>PL.173 | 5   | 縄文土器<br>上製凹盤 |             |                    |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 胴部片利用。  | 中期       |
| 第17390<br>PL.173 | 6   | 割片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形        | 長 9.5<br>幅 5.6     | 厚 1.7<br>重 128     |  | 黒色頁岩//             | 短身でやや幅広、再生産の可能性あり。  |          |
| 第17390<br>PL.173 | 7   | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長 (8.5)<br>幅 (6.0) | 厚 (3.3)<br>重 (313) |  | 変輝緑岩//             | 大型の基部片側縁部の縁はやや凹みを有す。  |          |
| 第17390<br>PL.173 | 8   | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 15.0<br>幅 7.8    | 厚 4.5<br>重 840     |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平なすっぽ型、両面使用面、それぞれに浅い打痕状の凹み穴を有す。                              |          |

## 54号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         |                  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|-------------|-------------|--------------------|------------------|--|--------------------|---|------|
| 第17590<br>PL.174 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |                    |                  |  | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部横位2本沈線、8字状文有す小突起、以下沈線による垂下文様内に刺突文。             | 後期初葉 |
| 第17590<br>PL.174 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       |                    |                  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による渦文、楕円文様か、縄文充填、胴部逆U字状文、縦手文。                   | 中期後葉 |
| 第17590<br>PL.174 | 3   | 縄文土器<br>両耳壺 | 把手・胴部       |                    |                  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 両辺が高まった瘤状把手、把手下に凹形文、沈線による楕円文、逆U字状文、縦手懸垂文、文様内縄文充填。 | 中期後葉 |
| 第17590<br>PL.174 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 底部          | 底 10.0             |                  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 無文。   | 中期後葉 |
| 第17590<br>PL.174 | 5   | 縄文土器<br>深鉢  | 底部          | 底 8.0              |                  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 垂下沈線文。  | 中期後葉 |
| 第17590<br>PL.174 | 6   | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長 (3.8)<br>幅 (2.9) | 厚 1.1<br>重 (5.6) |  | チャート//             | つまみ部は鋭角葉状を呈す。断面断面は鈔形帯で押圧剥離による両面加工が認められる。先端を欠く。    |      |
| 第17590<br>PL.174 | 7   | 礫石器<br>磨製石斧 | ほぼ完形        | 長 5.1<br>幅 2.2     | 厚 0.85<br>重 16.6 |  | 変玄武岩//             | 小型定角式。研磨で成形、作りは良い、焼熟。                             |      |
| 第17590<br>PL.174 | 8   | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長 11.8<br>幅 7.4    | 厚 3.8<br>重 510   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円凹石、両面に浅い凹み穴有す。                               |      |
| 第17590<br>PL.174 | 9   | 礫石器<br>磨石   | 欠損          | 長 (7.1)<br>幅 8.8   | 厚 3.6<br>重 (363) |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円凹石、両面使用面。                                    |      |

## 55号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                     | 備考   |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--|--|--------------------|------------------------------|------|
| 第17790<br>PL.174 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 沈線による磨り消し曲線文。                | 後期前葉 |
| 第17790<br>PL.174 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位細隆線、以下横位縄文帯。               | 後期前葉 |
| 第17790<br>PL.174 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位並行斜め隆線を8字状貼付文で連結、以下横位文様帯か。 | 後期前葉 |
| 第17790<br>PL.174 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 口縁部に削り隆帯、以下無文。               | 後期前葉 |

遺物観察表

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴             | 備 考  |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--|--------------------|----------------------|------|
| 第17790<br>PL.174 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による横位、斜位文様描き、縄文施文。 | 後期前葉 |
| 第17790<br>PL.174 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部          |            |  | 砂粒/良/黒灰褐色          | 頸部に横位細線跡、以下沈線文様。     | 後期前葉 |
| 第17790<br>PL.174 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  | 砂粒/良/黒色            | 沈線による波状、曲線文。         | 後期前葉 |

56号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                           | 備 考  |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|--|--------------------|------------------------------------|------|
| 第17900<br>PL.174 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に多段沈線文、刺突文、縦位複数沈線で、矩形文様直す、縄文施文。 | 後期前葉 |
| 第17900<br>PL.174 | 2   | 縄文土器<br>小型鉢 | 口縁部         |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 小型無文土器、口唇部薄く仕上げられている、成形時の指痕が残る。    | 後期前葉 |
| 第17900<br>PL.174 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 口縁上部に沈線。                           | 後期前葉 |
| 第17900<br>PL.174 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 頸部沈線円形文付し、横位刻み細線跡。                 | 後期前葉 |
| 第17900<br>PL.174 | 5   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |  | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 磨り消し、渦巻き沈線文様描く。                    | 後期前葉 |

57号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等    | 成形・整形の特徴                                  | 備 考  |           |
|------------------|-----|--------------|-------------|------------|-------------------|-----------------------|---|--|-----------|
| 第18290<br>PL.174 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 21.6              |                       | 砂粒多(含む)/良/茶褐色                             | 隆帯による楕円渦巻き文、以下連続状懸垂文、幅越逆U字状垂下文描き、間隙を連続状沈線文で埋める。  | 中期後葉      |
| 第18290<br>PL.174 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                   | 砂粒多(含む)/良/暗褐色         | 隆帯による渦巻き文。                                | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.174 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                   | 砂粒多(含む)/良/茶褐色         | 円形化した楕円渦巻き文を横位連続で描く、集合沈線を充填施文。            | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                   | 砂粒多(含む)/良/茶褐色         | 隆帯による連続文、内部に横位斜位の沈線充填、以下縄文地に沈線による曲線文。     | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                   | 砂粒/良/淡茶褐色             | 隆帯による弧状、渦巻き、波状垂下文描き、間隙を集合沈線で埋める。          | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                   | 砂粒多(含む)/良/茶褐色         | 口縁部に渦巻き文、横位隆帯、以下隆帯による末端渦巻き懸垂文様、地には横位集合沈線。 | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                   | 砂粒多(含む)/良/茶褐色         | 横位隆線下に波状、曲線懸垂文、間隙を集合沈線で埋める。               | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                   | 砂粒多(含む)/良/黒褐色         | 縦位、横位の隆線文による区画内に、斜位集合沈線充填。                | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                   | 砂粒多(含む)/良/茶褐色         | 垂下隆線文、H字状、波状文、斜位集合沈線施文。                   | 中期後葉   |           |
| 第18290<br>PL.175 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 12.5              |                       | 砂粒/良/茶褐色                                  | 口縁部肥厚、以下縄文L型施文。                                  | 胴体上部、中期後葉 |
| 第18390<br>PL.175 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |            |                   | 砂粒/良/茶褐色              | 口縁に横位、胴部に縦位の刺突文隆帯。                        | 後期前葉   |           |
| 第18390<br>PL.175 | 12  | 断片石器<br>石鏃   | ほぼ定形        | 長          | 1.3               | 厚<br>0.3<br>重<br>0.4  | 黒曜石//                                     | 凹基無茎鏃、押圧割離による両面加工が認められる、薄手である。                   |           |
| 第18390<br>PL.175 | 13  | 断片石器<br>石鏃   | 定形          | 長          | 1.8               | 厚<br>0.6<br>重<br>1.6  | 黒曜石//                                     | 凹みを持った三角形で鋭利さは見られない、押圧割離による両面加工が認められるが未製品であろう。   |           |
| 第18390<br>PL.175 | 14  | 断片石器<br>石鏃   | ほぼ定形        | 長          | 2.0               | 厚<br>0.3<br>重<br>0.4  | チャート//                                    | つまみ部は小さく、僅かに歪り出すのみ、基部断面は紡錘形で、押圧割離による両面加工が認められる。  |           |
| 第18390<br>PL.175 | 15  | 断片石器<br>打製石斧 | 定形          | 長          | 12.9<br>幅<br>6.2  | 厚<br>1.4<br>重<br>150  | 黒色頁岩//                                    | 楕型、凹で円く広がる、摩耗が見られる。                              |           |
| 第18390<br>PL.175 | 16  | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長          | (3.7)<br>(3.1)    | 厚<br>(0.9)<br>(0.5)   | 変質蛇紋岩//                                   | 定角式の基部片、研磨成形で丁寧な作り。                              |           |
| 第18390<br>PL.175 | 17  | 礫石器<br>石皿    | 欠損          | 長          | (26.0)<br>(24.0)  | 厚<br>8.0<br>(5700)    | 粗粒輝石安山岩//                                 | 大型石皿の欠損品、使用面はほぼ平らで平滑、縁は奥に向かって高くなる。               |           |
| 第18390<br>PL.175 | 18  | 礫石器<br>多孔石   | 欠損          | 長          | (18.0)<br>(15.5)  | 厚<br>9.0<br>(3155)    | 粗粒輝石安山岩//                                 | 大型雑利用、平坦面に凹み穴数個。                                 |           |
| 第18390<br>PL.175 | 19  | 礫石器<br>多孔石   | 定形          | 長          | 25.8<br>幅<br>27.6 | 厚<br>8.3<br>重<br>7000 | 粗粒輝石安山岩//                                 | 大型雑利用、やや平坦な2面に複数の凹み穴を穿つ、穴の大きさは平均しておお、配置もほぼ均等である。 |           |

58号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |         |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|-------------|--------------------|-----------|--|---------|
| 第18700<br>PL.176 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部～底部       | 口底         | 29.0<br>8.4 | 高<br>36.5          | 砂粒/良/淡黄褐色 | 縦位の集合条線文。  | 埋費、中期後葉 |
| 第18700<br>PL.176 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |             |                    | 砂粒/良/灰黄色  | 隆帯による楕円渦巻き文、斜位沈線充填。                                | 中期後葉か   |
| 第18700<br>PL.176 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |             |                    | 砂粒/良/淡黄褐色 | 口縁部欠く、胴部に2本の背向する鉄手懸垂文で器面を縦位分割し、区画内に、2列の縦位斜位沈線文を描く。 | 中期後葉    |

| 挿図<br>PL.No.    | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                   |    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴               | 備考  |     |
|-----------------|-----|--------------|-------------|------------|-------------------|----|--------------------|------------------------|---|-----|
| 第187図<br>PL.176 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 器面摩滅。                  | 中期後葉                                      |     |
| 第187図<br>PL.176 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 6.0               |    | 砂粒/普通/灰黄褐色         | 底部片、欠け口厚残、二次被熱顯著、器面剥離。 | 中期後葉か                                     |     |
| 第187図<br>PL.176 | 6   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 小型品。                   |   |     |
| 第187図<br>PL.176 | 7   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 小型品。                   |   |     |
| 第187図<br>PL.176 | 8   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 小型品。                   |   |     |
| 第187図<br>PL.176 | 9   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 小型品。                   |   |     |
| 第187図<br>PL.176 | 10  | 縄文土器<br>土製円盤 | 一部欠損        |            |                   |    | 砂粒/良/黄褐色           | 欠損。                    |   |     |
| 第187図<br>PL.176 | 11  | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (2.6)<br>(2.3)    | 厚重 | (0.9)<br>(4.1)     | チャート//                 | 大型鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、内厚、石槍先端部か。          |     |
| 第187図<br>PL.176 | 12  | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長          | (2.0)<br>幅 1.1    | 厚重 | 0.6<br>0.9         | 黒曜石//                  | 小型の撥型を呈す、鏃部先端、つまみ部分もを欠損か。                 |     |
| 第187図<br>PL.176 | 13  | 剥片石器<br>打製石斧 | 完形          | 長          | 11.4<br>幅 5.3     | 厚重 | 1.5<br>115         | 粗粒輝石安山岩//              | 撥型、比較的薄手の作り、対部厚残顯著。                       |     |
| 第187図<br>PL.176 | 14  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長          | (12.0)<br>幅 6.4   | 厚重 | 3.8<br>485         | 粗粒輝石安山岩//              | 扁平な楕円形、両面使用面。                             |     |
| 第187図<br>PL.176 | 15  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長          | 15.4<br>幅 12.4    | 厚重 | 9.5<br>2370        | 粗粒輝石安山岩//              | 大振りの円盤、両面を磨り面としている。                       |     |
| 第187図<br>PL.176 | 16  | 礫石器<br>凹石    | 欠損          | 長          | (6.0)<br>幅 6.2    | 厚重 | (85)<br>3.7        | デイスイト凝灰岩//             | 上面に凹み大、大きく欠損し、欠損面は再調整している。                | 軽石? |
| 第187図<br>PL.176 | 17  | 礫石器<br>石棒    | 欠損          | 長          | (14.7)<br>幅 (7.1) | 厚重 | (6.2)<br>(1130)    | 緑色片岩//                 | 比較的大型の石棒頭部片、先端部を僅かに欠損し、直下に溝による括れを有す、風化顯著。 |     |

## 59号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.    | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                    |    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考  |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|----|--------------------|---|---|
| 第189図<br>PL.176 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    |    | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部、隆帯による楕円渦巻き文、縄文充填、以下縦位沈線部で磨り消し帯、間は縄文R L縦位施文。 | 中期後葉  |
| 第189図<br>PL.176 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    |    | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部2段に横位円形刺突列文、以下楕円文による連環状文。                    | 中期後葉  |
| 第189図<br>PL.176 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    |    | 微砂粒/良/橙黄褐色         | 口縁下にT字状の刺突隆帯。                                   | 後期前葉  |
| 第189図<br>PL.176 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                    |    | 砂粒/普通/淡褐色          | 口縁外反、横位沈線による楕円文、間に縦の短沈線文。                       | 中期後葉  |
| 第189図<br>PL.176 | 5   | 礫石器<br>石皿  | 欠損          | 長          | (19.3)<br>幅 (11.5) | 厚重 | 8.7<br>(2785)      | 粗粒輝石安山岩//                                       | 大型石皿の欠損品、磨り面は大きく剥離欠損しており、平らな磨り面が見られる、磨り面は一部残り縁は余り高くない、被熱。 |

## 60号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.    | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                 |    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                      | 備考   |
|-----------------|-----|------------|-------------|------------|-----------------|----|--------------------|-------------------------------|--|
| 第191図<br>PL.176 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                 |    | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み隆帯、以下横位縄文帯文様。             | 後期前葉   |
| 第191図<br>PL.176 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                 |    | 微砂粒/良/黒褐色          | 2本の横位刻み細隆帯。                   | 後期前葉   |
| 第191図<br>PL.176 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |                 |    | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線文帯、縄文施文。                  | 後期前葉   |
| 第191図<br>PL.176 | 4   | 縄文土器<br>鉢  | 口縁部-胴部      | 口          | 18.0            |    | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部大きく開く、横位沈線2本沈線による、横位山連被形文。 | 後期前葉   |
| 第191図<br>PL.176 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |                 |    | 微砂粒/良/茶褐色          | 沈線による渦巻き文の端部隆帯となる。            | 後期前葉   |
| 第191図<br>PL.176 | 6   | 剥片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長          | 1.6<br>幅 (1.5)  | 厚重 | 0.4<br>(1.0)       | チャート//                        | 凹基無基座、扱りは極浅い、押圧剥離による両面加工が認められる、先端および片無基座の一部欠く。 |
| 第191図<br>PL.176 | 7   | 剥片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長          | (1.2)<br>幅 1.9  | 厚重 | 0.3<br>(0.5)       | 黒曜石//                         | 凹基無基座、脚がやや開く、押圧剥離による両面加工が認められる、先端部欠く。          |
| 第191図<br>PL.176 | 8   | 礫石器<br>磨石  | 完形          | 長          | 12.9<br>幅 7.6   | 厚重 | 5.0<br>785         | 粗粒輝石安山岩//                     | やや扁平な楕円形、両面使用面とする。                             |
| 第191図<br>PL.176 | 9   | 礫石器<br>磨石  | 欠損          | 長          | (10.0)<br>幅 7.6 | 厚重 | 3.8<br>(450)       | 粗粒輝石安山岩//                     | 扁平な楕円形、両面使用で、中央部が僅かに凹む、被熱。                     |
| 第191図<br>PL.176 | 10  | 礫石器<br>石棒  | 欠損          | 長          | (16.0)<br>幅 2.7 | 厚重 | (2.4)<br>(212)     | 黒色片岩//                        | 研磨による成形、丸棒状で先端は僅かに細く、端部平らに仕上げられる。              |

遺物観察表

61号竪穴建物

| 棟目<br>No.        | 種<br>類<br>種       | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考   |
|------------------|-------------------|-------------|------------|--------------|-------------------|--------------------|--|------|
| 第19390<br>PL-177 | 1 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         | 口          | 38.4         |                   | 砂粒/良/暗褐色           | 口縁部無文、頸部に楕円字状隆線文、文様内縁位沈線<br>で埋める。以下2本単位の隆線による、渦巻き懸垂文、<br>間隙に集合沈線文充填。                 | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 2 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         | 口底         | 11.8<br>6.0  | 高 18.3            | 砂粒/良/茶褐色           | 小型土器、口縁部連弧文、中を斜沈線で埋める、両部に<br>楕円字状隆線文や沈線部、4カ所尚文で区切る。以下並行<br>懸垂文で縦7分割、その間を、重弧状沈線文で埋める。 | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 3 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         | 口底         | 13.0<br>6.0  | 高 20.0            | 砂粒/良/橙黄褐色          | 口縁部隆線による連弧文、接点部分は口縁部、渦巻き文<br>小突起となる。以下胴部は縄文土器。                                       | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 4 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         |            |              |                   | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部隆線による、楕円字状隆線文、以下2本重下沈線<br>により縦位分割し、縄文土器にはR.L.縦位施文。                                | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 5 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         |            |              |                   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部無文を斜交文伴う楕円2本隆線で両す、以下隆<br>線、捻り隆線により形分割、区画内側に沿って交互<br>斜交文、さらに横位沈線文。                 | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 6 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         |            |              |                   | 砂粒/良/淡褐色           | 隆線による楕円文、沈線文を施文、以下渦巻き懸垂文。  | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 7 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         |            |              |                   | 砂粒/良/赤褐色           | 口縁部に捻り文、左右に沈線伴う隆線により楕円文構成<br>成、内側に交互斜交文施線する。   | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 8 縄文土器<br>有孔脚付き土器 | 口縁部         |            |              |                   | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 口縁は直立し、脚には上下からの貫通孔、以下沈線文<br>様。   | 中期後葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 9 縄文土器<br>深鉢      | 口縁部         | 口          | 14.3         |                   | 砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線で文様部両す、平行沈線で重弧状三角文様を<br>上下、横位に描き、縄文土器。   | 後期前葉 |
| 第19390<br>PL-177 | 10 縄文土器<br>深鉢     | 口縁部         |            |              |                   | 微砂粒/良/黄褐色          | 口縁部に連続した山形隆線。  | 後期前葉 |
| 第19400<br>PL-177 | 11 瀬片石器<br>打製石斧   | 欠損          | 長          | 8.2<br>4.5   | 厚<br>1.1<br>(54)  | 細粒輝石安山岩//          | 楕型、基部を欠損か、対部摩耗面。   |      |
| 第19400<br>PL-177 | 12 瀬片石器<br>打製石斧   | 欠損          | 長          | 9.5<br>6.7   | 厚<br>2.1<br>(173) | 細粒輝石安山岩//          | 楕型の対部片で先端部薄く仕上げられている。片面に大<br>きく自然面残る。  |      |
| 第19400<br>PL-177 | 13 瀬片石器<br>打製石斧   | 欠損          | 長          | 9.1<br>6.3   | 厚<br>2.2<br>(153) | 細粒輝石安山岩//          | 楕型、対部先端部および基部を欠く、部分的に自然面残<br>る。  |      |
| 第19400<br>PL-177 | 14 瀬片石器<br>打製石斧   | ほぼ完形        | 長          | 7.4<br>4.7   | 厚<br>1.6<br>61    | 変質安山岩//            | 粗い作りで基部厚く、対部は薄く大きく開く。  |      |
| 第19400<br>PL-177 | 15 礫石器<br>磨石      | 完形          | 長          | 8.9<br>9.1   | 厚<br>5.0<br>510   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な円盤を利用、両面使用で、中央部が僅かに凹<br>む。  |      |
| 第19400<br>PL-177 | 16 礫石器<br>磨石      | 完形          | 長          | 12.6<br>10.0 | 厚<br>6.0<br>525   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な重円盤を利用、両面に凹み穴有す、表面がざ<br>らつく石材。  |      |

62号竪穴建物

| 棟目<br>No.        | 種<br>類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                 |                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考   |
|------------------|----------------|-------------|------------|-----------------|-------------------|--------------------|--|------|
| 第19600<br>PL-177 | 1 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                 |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁に横位凹線。   | 中期後葉 |
| 第19600<br>PL-177 | 2 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                 |                   | 砂粒/普通/淡黄褐色         | 口縁部に横位隆線文様。                                      | 中期後葉 |
| 第19600<br>PL-177 | 3 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 9.0             |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 縄文土器、縦位磨り消し文様部。                                  | 中期後葉 |
| 第19600<br>PL-177 | 4 縄文土器<br>上製円盤 | 完形          |            |                 |                   | 微砂粒/良/黄褐色          | 無文胴部片利用。   | 中期   |
| 第19600<br>PL-177 | 5 瀬片石器<br>石鏃   | ほぼ完形        | 長          | 2.2<br>1.0      | 厚<br>0.4<br>0.6   | 黒曜石//              | つまみ部は小さく広がる、基部押圧跡による両面加工<br>が認められる。使用痕あり。        |      |
| 第19600<br>PL-177 | 6 瀬片石器<br>打製石斧 | 欠損          | 長          | (13.3)<br>(9.6) | 厚<br>1.9<br>(370) | 細粒輝石安山岩//          | 板状の大型品、両側縁部は打撃による調整見られる。両<br>面に素材礫の自然面が残る。対部を欠く。 |      |
| 第19600<br>PL-178 | 7 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長          | 11.9<br>10.8    | 厚<br>3.9<br>770   | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な円盤利用、両面使用。                                    |      |
| 第19600<br>PL-178 | 8 礫石器<br>磨石    | ほぼ完形        | 長          | 12.1<br>13.5    | 厚<br>4.5<br>870   | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な円盤を利用、両面中央に凹み穴有し、側縁部打痕に<br>よる欠損箇所。            |      |
| 第19600<br>PL-178 | 9 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長          | 15.3<br>12.7    | 厚<br>11.6<br>3430 | 変質安山岩//            | 大きい丸石、ほぼ全面磨り面としているが、部分的に<br>より平滑な面が認められる。        |      |

63号竪穴建物

| 棟目<br>No.        | 種<br>類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴              | 備考   |
|------------------|----------------|-------------|------------|--|--|--------------------|-----------------------|------|
| 第19800<br>PL-178 | 1 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/淡褐色          | 無文、内面横位沈線。            | 後期前葉 |
| 第19800<br>PL-178 | 2 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |            |  |  | 微砂粒/良/淡褐色          | 山形小波状口縁、沈線、刻み文、内面斜交文。 | 後期前葉 |
| 第19800<br>PL-178 | 3 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |  |  | 微砂粒/良/淡褐色          | 沈線による横位輪線磨り消し縄文土器。    | 後期中葉 |
| 第19800<br>PL-178 | 4 縄文土器<br>上製円盤 | 欠損          |            |  |  | 微砂粒/普通/黄褐色         | 一部欠損。                 | 後期   |

## 64号竪穴建物

| 採掘<br>No.        | No. | 種類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         |                  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考        |
|------------------|-----|--------------|-------------|--------------------|------------------|--|--------------------|---|-----------|
| 第20000<br>PL-178 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    |                  |  | 砂粒/良/上半部黒色、下半部黄褐色  | 下部が整った、懸垂蛇行隆線文の屈曲部に円形文付し、これを4単位描き、間には垂下隆線、蛇行文様内には粗い縄文L.Rが施文される。 | 埋費、後期前葉   |
| 第20000<br>PL-178 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    |                  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 胴上半縄文施文部に、複数の垂下沈線文下部。   | 後期前半、埋    |
| 第20000<br>PL-178 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                  |  | 精粒/良/黒色            | 口縁部には指頭押圧内側に円文、刺突文細線垂下し、頸部横位細線隆に繋がり、連結部に8字状貼付文以下沈線による懸垂文。       | 後期前葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                  |  | 微砂粒/良/灰白色          | 小波状口縁、沈線渦巻き文、弧状文か、器面摩耗。   | 後期前葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                  |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による矩形器口消し文。   | 後期前葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                  |  | 微砂粒/良/黄褐色          | 小突起部に円文、口縁に沿って沈線、以下無文。  | 後期前葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                    |                  |  | 砂粒/良/黒褐色           | 8字状文、左右に沈線。   | 後期前葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    |                  |  | 微砂粒/良/淡褐色          | 平行沈線による横位つなぎ文。  | 後期中葉      |
| 第20000<br>PL-178 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    |                  |  | 砂粒/良/灰黒色           | 爪形刺突文充填施文。  | 後期前葉、三十稲場 |
| 第20000<br>PL-178 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    |                  |  | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部小突起、渦文、弧状文、以下複数沈線で、垂下沈線、斜位沈線文。                               | 後期前葉      |
| 第20100<br>PL-178 | 11  | 割片石器<br>石鏃   | 定形          | 長 1.9<br>幅 1.3     | 厚 0.3<br>重 0.5   |  | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、丁寧な作り。                                  |           |
| 第20100<br>PL-178 | 12  | 割片石器<br>石鏃   | 定形          | 長 1.9<br>幅 1.4     | 厚 0.3<br>重 0.5   |  | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、左右対称形で丁寧な作り。                            |           |
| 第20100<br>PL-178 | 13  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (1.4)<br>幅 (0.5) | 厚 0.4<br>重 (0.5) |  | チャート//             | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる、先端部欠く。                                  |           |
| 第20100<br>PL-178 | 14  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長 (1.5)<br>幅 (0.4) | 厚 0.3<br>重 (0.4) |  | チャート//             | 小型凹基無茎鏃、脚はやや開ききみに細身の脚が延びる、片面が肥厚、片側、先端部を欠く。                      |           |
| 第20100<br>PL-178 | 15  | 割片石器<br>楔形石斧 | 定形          | 長 2.3<br>幅 2.3     | 厚 0.7<br>重 3.9   |  | 黒曜石//              | 刃みを持ち中央部分が肥厚、側縁押圧剥離による両面加工が認められる。                               |           |
| 第20100<br>PL-178 | 16  | 割片石器<br>打製石斧 | 定形          | 長 12.2<br>幅 4.2    | 厚 1.0<br>重 86    |  | 黒色頁岩//             | 短冊型だが基部に浅い狭り見られる、両面に自然面が大きく残る。                                  |           |
| 第20100<br>PL-178 | 17  | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長 (9.1)<br>幅 4.0   | 厚 1.7<br>重 (109) |  | 変質蛇紋岩//            | 定角式、研磨成形、側面の稜は明瞭、刃部を欠く。   |           |
| 第20100<br>PL-178 | 18  | 礫石器<br>凹石    | 定形          | 長 13.1<br>幅 7.9    | 厚 3.9<br>重 530   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円磨利用、表面の凹凸顯著、両面に凹み穴有す。                                      |           |
| 第20100<br>PL-178 | 19  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長 13.7<br>幅 7.4    | 厚 3.3<br>重 440   |  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な長円磨利用、平らな面を磨り面としている。   |           |

## 66号竪穴建物

| 採掘<br>No.        | No. | 種類<br>種       | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)         |                    |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|---------------|-------------|--------------------|--------------------|--|--------------------|---|------|
| 第20300<br>PL-179 | 1   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部         |                    |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による楕円文、縦位集合沈線充填。                                  | 中期後葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 2   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部         |                    |                    |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 隆帯による楕円文構成か縦位集合沈線充填。                                | 中期後葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 3   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部         |                    |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁に横位隆帯、刻み有す隆帯により曲線文様描く、以下懸垂文L.L縦位施文。               | 中期中葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 4   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部         |                    |                    |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線、隆線に円形文、さらに垂下隆線。                                | 後期前葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 5   | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部          |                    |                    |  | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯によるリ字状懸垂文、下位に横位、縦位沈線、地文には縦位集合沈線。                  | 中期後葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 6   | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部          |                    |                    |  | 砂粒/良/暗赤褐色          | 沈線による曲線文か、器面風化。                                     | 中期後葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 7   | 縄文土器<br>深鉢    | 底部          | 底 3.5              |                    |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 口縁部に横位楕円文か、縦位集合沈線充填、以下縦位隆帯。                         | 中期後葉 |
| 第20300<br>PL-179 | 8   | 割片石器<br>石鏃    | ほぼ定形        | 長 2.3<br>幅 1.2     | 厚 0.4<br>重 1.0     |  | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、細身に狭り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。                    |      |
| 第20300<br>PL-179 | 9   | 割片石器<br>石鏃    | 欠損          | 長 (1.7)<br>幅 (1.5) | 厚 0.3<br>重 (0.5)   |  | 黒色安山岩//            | 凹基無茎鏃、狭りは弧状で、やや細広の逆ハート形、押圧剥離による両面加工が認められる、片面を僅かに欠く。 |      |
| 第20300<br>PL-179 | 10  | 割片石器<br>石鏃    | 欠損          | 長 (1.9)<br>幅 1.8   | 厚 0.3<br>重 (1.0)   |  | 珪質頁岩//             | 凹基無茎鏃、基部やや薄く作られる、押圧剥離による両面加工が認められる、先端部欠く側縁面直状。      |      |
| 第20300<br>PL-179 | 11  | 礫石器<br>磨石     | ほぼ定形        | 長 9.2<br>幅 7.2     | 厚 4.7<br>重 (416)   |  | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な楕円磨利用、両面に浅い凹み穴、両側縁部に使用痕、被熱しひび割れ。               |      |
| 第20300<br>PL-179 | 12  | 礫石器<br>石皿(砥石) | 欠損          | 長 (6.4)<br>幅 (6.2) | 厚 (3.4)<br>重 (104) |  | 凝灰質砂岩//            | 使用面は斜めで、僅かにカーブを有す、石皿あるいは砥石か。                        |      |

遺物観察表

67号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種<br>類<br>種  | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |         |         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                | 備考   |
|------------------|-----|--------------|-------------|------------|---------|---------|--------------------|---|------|
| 第20504<br>PL.179 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 砂粒/良/赤茶褐色          | 隆帯による楕円渦巻き文、以下縦位沈線で無文帯、縄文帯を画す。          | 中期後葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 砂粒/良/暗黒褐色          | 楕円のU字状隆帯文を縦位、縦位に付す、地文縦位平行線、斜位集合沈線文。     | 中期後葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 微砂粒/良/明褐色          | 隆帯による連続渦巻き文から2本の懸垂文、斜位沈線文。              | 中期後葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 微砂粒/良/黄褐色          | 沈線による重三角文。                              | 後期前葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位押圧隆帯。                                 | 後期前葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |         | 微砂粒/良/黄褐色          | 口縁肥厚。                                   | 後期前葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |         |         | 砂粒/良/茶褐色           | 蛇行垂下隆線文、斜位集合沈線地文。                       | 中期後葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |            |         |         | 砂粒、白色粒多く含む/良/明褐色   | 横位交互刺突文下に、縦2連の渦巻き文、無縁部隆線となり刻み有す。さらに弧状文。 | 中期中葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |         |         | 砂粒、金雲母多く含む/良/黒褐色   | 隆帯による渦巻き垂下文。                            | 中期中葉 |
| 第20504<br>PL.179 | 10  | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |            |         |         | 砂粒/良/灰黄褐色          | 胴部片利用。                                  | 中期   |
| 第20504<br>PL.179 | 11  | 剥片石器<br>石鏃   | ほぼ定形        | 長(1.3)     | 厚重(0.4) | 幅(1.1)  | 黒曜石//              | 小型凹基無茶線、押圧剥離による両面加工が認められる。厚みあり、先端部僅かに欠。 |      |
| 第20504<br>PL.179 | 12  | 剥片石器<br>鏃器   | ほぼ定形        | 長(8.8)     | 厚重(2.0) | 幅(10.7) | 黒色頁岩//             | 鏃から剥ぎ取った剥片利用、片面に大きく自然面残し下辺部に粗い刃部を作り出す。  |      |
| 第20504<br>PL.179 | 13  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長(10.4)    | 厚重(4.1) | 幅(6.7)  | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円礫利用、両面使用面、僅かに打痕が認められる。             |      |

68号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種<br>類<br>種  | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |         |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                       | 備考   |
|------------------|-----|--------------|-------------|------------|---------|--------|--------------------|--|------|
| 第20704<br>PL.179 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |        | 砂粒多く含む/良/暗茶褐色      | 横位隆線、以下縦位区画の無文、縄文帯。                            | 中期末  |
| 第20704<br>PL.179 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |        | 砂粒/普通/黄茶褐色         | 口縁部に沈線、無文。                                     | 後期前葉 |
| 第20704<br>PL.179 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |         |        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆線に貼付円形文から垂下隆線。                              | 後期前葉 |
| 第20704<br>PL.179 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |         |        | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による曲線文様、縄文充填。                                | 後期初葉 |
| 第20704<br>PL.179 | 5   | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |            |         |        | 砂粒/良/黒褐色           | 粗く成形。  | 後期前葉 |
| 第20704<br>PL.179 | 6   | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(2.1)     | 厚重(0.4) | 幅(1.4) | 黒曜石//              | 凹基無茶線、両脚を欠く、押圧剥離による両面加工が認められる。                 |      |
| 第20704<br>PL.179 | 7   | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(1.6)     | 厚重(0.4) | 幅(1.6) | 黒曜石//              | 凹基無茶線、挟り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。身の中央部に頁岩あり、先端部欠損。 |      |
| 第20704<br>PL.179 | 8   | 礫石器<br>凹石    | 定形          | 長(15.0)    | 厚重(4.7) | 幅(7.2) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な長円礫利用、両面に2個一対の凹み穴がやや間隔を置いて穿たれている。           |      |
| 第20704<br>PL.179 | 9   | 礫石器<br>凹石    | 欠損          | 長(16.2)    | 厚重(3.7) | 幅(8.0) | 変質安山岩//            | やや大きな扁平礫、片面中央部に凹み穴、約半分を欠損、被蝕。                  |      |
| 第20704<br>PL.179 | 10  | 礫石器<br>凹石    | 欠損          | 長(12.0)    | 厚重(3.9) | 幅(8.0) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平不定形の礫利用、両面に浅い刃状の凹み穴。                         |      |
| 第20704<br>PL.179 | 11  | 礫石器<br>凹石    | 定形          | 長(8.3)     | 厚重(4.2) | 幅(6.2) | 粗粒輝石安山岩//          | 平坦面を有す卵形の礫利用、両面を使用面とする。浅い刃状の凹みあり。              |      |

69号竪穴建物

| 挿図<br>PL.No.     | No. | 種<br>類<br>種 | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴       | 備考   |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|--|--|--------------------|----------------|------|
| 第20904<br>PL.179 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |  |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 縦位磨り消し縄文。      | 後期初葉 |
| 第20904<br>PL.179 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |  |  | 微砂粒/良/黄褐色          | 沈線による曲線磨り消し縄文。 | 後期初葉 |
| 第20904<br>PL.179 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位磨り消し縄文帯。     | 中期後葉 |
| 第20904<br>PL.179 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 底部          |            |  |  | 微砂粒/良/黄褐色          | 浅い垂下凹線文。       | 中期後葉 |

## 70号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |          |          | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考                                 |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|----------|----------|--------------------|--|------------------------------------|
| 第21190<br>PL.180 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |          |          | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部隆帯により横位の連結楕円渦巻き文、文様下に弧状栴形区画文描き、縦位沈線、縄文充填施文。以下胴部には、2本懸垂文と沈線、蛇行懸垂文、縄文L縦位施文。 | 伊体土器、中期後葉                          |
| 第21190<br>PL.180 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |          |          | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による、連続U字状文、沈線による縦位矢羽組文を充填施文。   | 埋書、中期後葉                            |
| 第21190<br>PL.180 | 3   | 礫石器<br>磨石  | ほぼ正形        | 長<br>10.5  | 厚<br>5.6 |          |                    | 粗粒輝石安山岩//  | やや扁平な長円形利用、両面磨り面としている、無縁部打撃による欠損か。 |
| 第21190<br>PL.180 | 4   | 礫石器<br>凹石  | 定形          | 長<br>12.3  | 厚<br>3.5 | 幅<br>6.8 | 重<br>485           | 粗粒輝石安山岩//  | やや扁平な楕円形利用、両面磨り面とし、楕圓い凹み穴あり。       |

## 71号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |           |           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考  |         |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|-----------|-----------|--------------------|-----------|---|---------|
| 第21500<br>PL.180 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～底部       | 口<br>42.0  | 高<br>72.5 | 底<br>12.0 |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 平行沈線による磨り消し縄文文様、紡錘文、J字文、スベード文、刺先文を2段横位連続、補修孔あり。 | 後期初頭、埋書 |
| 第21500<br>PL.181 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口<br>31.0  |           |           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 底径やや小さく、口縁に向かって開く、無縁縄文L縦位全面施文。                  | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |           |           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 沈線による曲線文様、地文施文。                                 | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |           |           |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 口縁部に2段の横位刺突文、以下曲線文描き、縄文施文。                      | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |           |           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 横位隆帯。   | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 突起          |            |           |           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 口縁部突起、扇状に広がる頂部は隆帯8字状、無縁部に刺突文列、以下縄文。             | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |           |           |                    | 砂粒/良/灰黒褐色 | 縦位沈線による縄文充填垂下文。                                 | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部～底部       | 底<br>10.6  |           |           |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 無文、底部木炭痕。                                       | 後期初頭    |
| 第21500<br>PL.181 | 9   | 礫石器<br>磨石  | 定形          | 長<br>9.2   | 厚<br>4.5  | 幅<br>7.2  | 重<br>440           | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な楕円形利用、両面磨り面とし、楕圓い打痕状の凹みあり。                 |         |

## 73号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)  |          |           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考   |      |
|------------------|-----|--------------|-------------|-------------|----------|-----------|--------------------|------------|--|------|
| 第21700<br>PL.181 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |             |          |           |                    | 微砂粒/良/黒色   | 横位刻み隆線、以下沈線による横位文様帯。                         | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口<br>34.0   |          |           |                    | 砂粒多い/良/茶褐色 | 口縁部に隆帯による楕円渦巻き文、頸部に横位沈線刺突文列、位下沈線による逆U字状文描くか。 | 中期後葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |             |          |           |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 横位刻み細隆線に8字状貼付文、以下横位沈線文。                      | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |             |          |           |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 横位刺突細隆線、8字貼付文、以下沈線による弧状文、曲線文様描き縄文充填。         | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |             |          |           |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 横位刺突細隆線、8字貼付文、以下沈線による弧状文、曲線文様描き縄文充填。         | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |             |          |           |                    | 砂粒/良/黒褐色   | 沈線による三角区画文、縄文充填。                             | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |             |          |           |                    | 砂粒/良/黒褐色   | 沈線による三角区画文、縄文充填。                             | 後期前葉 |
| 第21700<br>PL.181 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底<br>11.0   |          |           |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文、器面凹凸顯著。                                   | 後期   |
| 第21700<br>PL.181 | 9   | 縄文土器<br>土製凹盤 | 定形          |             |          |           |                    | 砂粒/良/赤茶褐色  | 薄手、底部の転用か。                                   | 後期   |
| 第21700<br>PL.181 | 10  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長<br>18.0   | 厚<br>5.5 | 幅<br>7.1  | 重<br>1210          | 粗粒輝石安山岩//  | 棒状、平坦な両面を磨り面としている、端部に打痕。                     |      |
| 第21700<br>PL.181 | 11  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長<br>15.1   | 厚<br>4.1 | 幅<br>8.4  | 重<br>865           | 粗粒輝石安山岩//  | 扁平な楕円形利用、両面に打痕状の浅い凹み、無縁部にも打痕見られる。            |      |
| 第21700<br>PL.181 | 12  | 礫石器<br>多孔石   | 欠損          | 長<br>(12.4) | 厚<br>4.5 | 幅<br>18.3 | 重<br>(1315)        | 粗粒輝石安山岩//  | 大型の角錐利用、凹凸部に数個の凹み穴有す。                        |      |

## 74号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種類<br>器種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴     | 備考   |      |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--|--|--------------------|--------------|--|------|
| 第21900<br>PL.182 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒/良/茶褐色     | 口縁部無文、隆帯により横位楕円渦巻き文、中を交互刺突文、沈線で充填。区画間に突起文。 | 中期後葉 |
| 第21900<br>PL.182 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒/良/黒褐色     | 横位平行隆帯を渦巻き文で連結、縦位集合沈線充填。                   | 中期後葉 |
| 第21900<br>PL.182 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒多く含む/良/茶褐色 | 口縁部沈線、隆帯による弧状区画文、渦巻き文、縦位沈線充填。              | 中期後葉 |
| 第21900<br>PL.182 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  |  |                    | 砂粒/良/黒褐色     | 口縁部横位縄文施文、口縁から平行隆帯による渦巻き懸垂文、横位隆線。          | 中期後葉 |

遺物観察表

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種    | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴  | 備 考  |
|------------------|-----|---------------|---------------|------------|--|--|--------------------|--|------|
| 第21909<br>PL.182 | 5   | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/黒茶褐色          | 隆帯による楕円渦巻き文。   | 中期後葉 |
| 第21909<br>PL.182 | 6   | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒多い/良/茶褐色         | 口縁部沈陥。隆帯による弧状区画文、渦巻き文、縦位沈陥充填。                          | 中期後葉 |
| 第21909<br>PL.182 | 7   | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒多く含む/良/黒茶褐色      | 平行隆帯による懸垂弧状文、区画内斜位集合沈陥で埋める。                            | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 8   | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/黒灰褐色          | 隆帯による楕円区画文、縦位沈陥充填。以下沈陥下。                               | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 9   | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/黒色            | 縦位集合沈陥、以下2本の隆帯付し、以下沈陥垂下。                               | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 10  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁～胴部         |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による連文、斜位の集合沈陥充填。以下縄文施文。                              | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 11  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部肥厚、隆帯による楕円区画文か、縄文充填。                                | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 12  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/灰褐色           | 隆帯による渦巻き文。   | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 13  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 横位隆帯。  | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 14  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 砂粒/良/赤褐色           | 縦位条線文。   | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 15  | 陶文土器<br>深鉢    | 口縁部           |            |  |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部外傾し、端部は内屈、無文、頸部に横位沈陥沿らし斜位連続刻み文、刺突文。                 | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 16  | 陶文土器<br>深鉢    | 胴部            |            |  |  | 微砂粒/良/灰茶褐色         | 隆帯による楕円渦巻き区画文、間に捻り隆帯。                                  | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 17  | 陶文土器<br>深鉢    | 胴部            |            |  |  | 砂粒/良/黒色            | 隆帯で楕円文、S字状文が連続、区画内には横位矢羽根状沈陥文、以下横位隆帯で文様帯、交互刺突文、渦巻き懸垂文。 | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 18  | 陶文土器<br>深鉢    | 胴部            |            |  |  | 砂粒/良/赤褐色           | 隆帯による懸垂條骨文、横位隆帯延び、刺突文、隆帯間、弧状沈陥蛇行垂下文、縦位沈陥充填。            | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 19  | 陶文土器<br>深鉢    | 胴部            |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 横位隆帯から渦巻き懸垂文、平行隆帯文間に蛇行隆帯垂下、地文縄文施文。                     | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 20  | 陶文土器<br>深鉢    | 胴部            |            |  |  | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 隆帯による渦巻き懸垂文様、集合沈陥充填。                                   | 中期後葉 |
| 第22090<br>PL.182 | 21  | 陶文土器<br>吊り手上器 | 把手            |            |  |  | 砂粒/良/茶褐色           | 吊り手部分、側面に沈陥によるS字文様、楕円文、環状突起付く/吊り手上部両面に獣面(イノシシ)模した突起。   | 中期後葉 |

75号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |                  |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴                        | 備 考                              |  |
|------------------|-----|--------------|---------------|------------|------------------|--------|--------------------|--|----------------------------------|--|
| 第22209<br>PL.182 | 1   | 陶文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          | 38.4             |        | 砂粒/良/黄褐色           | 4単位の波状口縁、波頂下隆帯による円形文、重下沈陥により無文帯、縄文帯両す。 | 中期後葉                             |  |
| 第22209<br>PL.182 | 2   | 陶文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                  |        | 砂粒/良/橙茶褐色          | 口縁下に横位沈陥、曲線文か。                         | 中期後葉                             |  |
| 第22209<br>PL.182 | 3   | 陶文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                  |        | 砂粒/良/茶褐色           | 横位沈陥間に上下にU字状、逆U字状文、間には縦位縄文帯。           | 中期後葉                             |  |
| 第22209<br>PL.183 | 4   | 陶文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                  |        | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 平行重下沈陥が計4本重下し無文帯構成し、縄文帯を両す。            | 中期後葉                             |  |
| 第22209<br>PL.183 | 5   | 陶文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                  |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 縦位ハ字状短沈陥文。                             | 中期後葉                             |  |
| 第22209<br>PL.183 | 6   | 陶文土器<br>土製円盤 | 底面            |            |                  |        | 微砂粒/良/黒色           | 胴部片利用。                                 | 中期                               |  |
| 第22209<br>PL.183 | 7   | 礫石器<br>多孔石   | 欠損            | 長<br>幅     | (18.3)<br>(18.7) | 厚<br>重 | (11.7)<br>(3550)   | 粗粒輝石安山岩//                              | 大型礫の欠損部分に円穴を穿つ、穴は不定型で大きさも不揃いである。 |  |

76号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |             |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴 | 備 考                            |  |
|------------------|-----|--------------|---------------|------------|-------------|--------|--------------------|-----------------|--------------------------------|--|
| 第22409<br>PL.183 | 1   | 陶文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |             |        | 砂粒/良/茶褐色           | 横位隆帯、以下楕円文構成か。  | 中期後葉                           |  |
| 第22409<br>PL.183 | 2   | 陶文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |             |        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆帯。           | 中期後葉                           |  |
| 第22409<br>PL.183 | 3   | 陶文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 8.6         |        | 砂粒/良/灰黒色           | 底面片。            | 中期後葉                           |  |
| 第22409<br>PL.183 | 4   | 陶文土器<br>土製円盤 | 底面            |            |             |        | 砂粒/良/黄白色           | 丸みを有す矩形。        | 中期                             |  |
| 第22409<br>PL.183 | 5   | 礫片石器<br>打製石斧 | 底面            | 長<br>幅     | 11.1<br>4.2 | 厚<br>重 | 1.1<br>(68)        | 黒色頁岩//          | 短曲型、薄手で両面に自然面残る、刃部はほとんど調整見られず。 |  |

## 77号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種<br>類<br>種 | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                 | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等        | 成形・整形の特徴     | 備考   |               |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|-----------------|---------------------------|--------------|--|---------------|
| 第22604<br>PL.183 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 埋蔵<br>口縁～底部 | 口<br>底     | 34.0<br>10.5    | 高<br>44.5                 | 砂粒/良/黒褐色     | 口縁部下部に押圧有す隆帯が認められる。以下胴部上半部に縄文R.L横位施文。                          | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.183 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       | 口          | 25.6            |                           | 砂粒/良/暗茶褐色    | 口縁部無文帯面す横位刺突隆線。  | 後期前葉          |
| 第22604<br>PL.183 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～底部       | 底          | 9.8             |                           | 砂粒/良/黒褐色     | 4本の連続押圧文有す垂直隆帯。  | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.184 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒/良/灰褐色     | 縦位、横位の隆帯交点に円形文。  | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.183 | 5   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 微砂粒/良/黒色     | 横位隆帯。  | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.183 | 6   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 微砂粒/良/灰褐色    | 横位隆帯。  | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.184 | 7   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒/良/灰黄褐色    | 口縁下横位隆帯。   | 後期初頭          |
| 第22604<br>PL.184 | 8   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |                 |                           | 砂粒/良/黄白色     | 沈線文上に貼付文。  | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 9   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒/良/暗灰黒褐色   | 沈線による磨り消し縄文、渦巻き懸垂文描く。  | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 10  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       |            |                 |                           | 微砂粒/良/黒褐色    | 沈線による磨り消し懸垂文様。   | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 11  | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |                 |                           | 砂粒/良/暗茶褐色    | 沈線による懸垂文様。   | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 12  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒/良/暗褐色     | 液頂部に円文、頸部に円形貼付文、以下沈線による曲線懸垂文。                                  | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 13  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 微砂粒/良/暗茶褐色   | 口縁部に1対の瘤状突起以下横位縄文帯。  | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 14  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 微砂粒/良/茶褐色    | 口縁部突起、内面に刺突文、横位沈線。   | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 15  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         | 口          | 16.6            |                           | 砂粒/良/黒褐色     | 頸部外反、突起上部に刺突文、横位沈線巡り、以下曲線懸垂文様描く。                               | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 16  | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部          |            |                 |                           | 砂粒/良/黒色      | 沈線による組み合わせ三角意匠文。   | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 17  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒/良/暗茶褐色    | 口縁部環状把手、横位隆帯以下胴部埋い刺突文。   | 後期初頭、<br>三十場場 |
| 第22704<br>PL.184 | 18  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 砂粒、砂礫/良/暗茶褐色 | 口縁部に環状把手、以下刻み状の刺突文を横位多段密接施文。                                   | 後期初頭、<br>三十場場 |
| 第22704<br>PL.184 | 19  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部、注<br>口部 |            |                 |                           | 砂粒/良/茶褐色     | 液頂下に短い注口、上部に向かう注口先端から口縁部に続く渦巻き状の隆線、内面には注口に向かう円孔とやや上部からの円孔が繋がる。 | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 20  | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                 |                           | 微砂粒/良/黒褐色    | 横位突起文、以下沈線伴う環状突起か、頸部横位沈線以下沈線文か、突起内面には向端部に刺突有す孤状沈線。             | 後期初頭          |
| 第22704<br>PL.184 | 21  | 割片石器<br>石鏃  | 完形          | 長<br>幅     | (1.7)<br>(1.4)  | 厚<br>重<br>(0.3)<br>(0.4)  | 黒曜石//        | 小型凹基無蓋部、抉り浅く押圧割離による両面加工が認められる。                                 |               |
| 第22704<br>PL.184 | 22  | 割片石器<br>石鏃  | 欠損          | 長<br>幅     | (1.8)<br>(1.5)  | 厚<br>重<br>(0.4)<br>(0.5)  | 黒曜石//        | 凹基無蓋部、押圧割離による両面加工が認められる。片脚を欠く。                                 |               |
| 第22704<br>PL.184 | 23  | 割片石器<br>石鏃  | 完形          | 長<br>幅     | (1.6)<br>(0.6)  | 厚<br>重<br>(0.3)<br>(0.3)  | 黒曜石//        | 小型の棒状鏃、先端部やや膨らみ使用痕認められる。                                       |               |
| 第22704<br>PL.184 | 24  | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長<br>幅     | 11.1<br>9.8     | 厚<br>重<br>5.4<br>680      | 粗粒輝石安山岩//    | 扁平な凹縁利用、両面に凹み穴、側縁部に打痕。   |               |
| 第22804<br>PL.184 | 25  | 礫石器<br>凹石   | 完形          | 長<br>幅     | 13.2<br>6.0     | 厚<br>重<br>3.6<br>480      | 粗粒輝石安山岩//    | やや扁平な棒状利用、両面に2個一對の浅い凹み穴、被熱。                                    |               |
| 第22804<br>PL.184 | 26  | 礫石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅     | 8.1<br>7.5      | 厚<br>重<br>5.0<br>434      | 粗粒輝石安山岩//    | やや扁平な凹縁利用、両面磨り面とする。  |               |
| 第22804<br>PL.184 | 27  | 礫石器<br>磨石   | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (10.0)<br>8.7   | 厚<br>重<br>4.8<br>(625)    | 石英閃緑岩//      | 扁平な凹縁利用、両面磨り面としている。無縁部打撃痕。                                     |               |
| 第22804<br>PL.184 | 28  | 礫石器<br>多孔石  | 欠損          | 長<br>幅     | (15.4)<br>(9.9) | 厚<br>重<br>(8.4)<br>(1825) | 粗粒輝石安山岩//    | 大型の欠損部利用、平坦部にやや大きめの凹み穴、を穿つ。                                    |               |

## 78号竪穴建物

| 採掘<br>PL.No.     | No. | 種<br>類<br>種 | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴          | 備考   |         |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|------|--------------------|-------------------|--|---------|
| 第23004<br>PL.185 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       | 口          | 38.0 |                    | 砂粒多く含む/良/<br>淡黄褐色 | 口縁部横位列帯隆帯、胴部平行沈線による逆U字状文を連続か、文様内縄文施文、器面荒れており文様不鮮明。 | 後期初頭    |
| 第23004<br>PL.185 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 胴部～底部       | 底          | 7.4  |                    | 砂粒/良/茶褐色          | 口縁部欠損、胴上半部に短い帯体の縄文L.Rが粗く横位施文、以下無文。                 | 埋蔵、後期初頭 |
| 第23004<br>PL.184 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       |            |      |                    | 砂粒/良/灰褐色          | 口縁部に横位隆帯。  | 後期前葉    |
| 第23004<br>PL.184 | 4   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁～胴部       | 口          | 21.0 |                    | 砂粒/普通/橙灰褐色        | 口縁部横位沈線、以下曲線文様か、器面摩滅顕著。                            | 後期初頭    |
| 第23004<br>PL.184 | 5   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |      |                    | 砂粒/良/黒褐色          | 横位細隆線、以下横位磨り消し縄文。                                  | 後期前葉    |

遺物観察表

| 種別<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                   | 備考                                |
|------------------|-----|--------------|-------------|------------|----------------|--------------------|--|-----------------------------------|
| 第23090<br>PL.184 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部横位沈線。                                   | 後期前葉                              |
| 第23090<br>PL.184 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/暗茶褐色          | 底頂下に貼付文、3あるいは4本単位の沈線により、縦位斜位の文様細く、地文に縄文倫文。 | 前期後半か                             |
| 第23090<br>PL.184 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 磨り消し縄文による曲線文。                              | 後期初頭                              |
| 第23090<br>PL.184 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部沈線、以下無文。                                | 後期前葉                              |
| 第23090<br>PL.184 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細線、以下矩形磨り消し縄文。                           | 後期前葉                              |
| 第23190<br>PL.185 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 9.8            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 磨り消し縄文。                                    | 中期後葉                              |
| 第23190<br>PL.185 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 10.0           | 砂粒/普通/灰黄褐色         | 無文底部。                                      | 中期後葉                              |
| 第23190<br>PL.185 | 13  | 縄文土器<br>上腹内盤 | 定形          |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 楕円形。                                       | 中期                                |
| 第23190<br>PL.185 | 14  | 縄文土器<br>上腹内盤 | 定形          |            |                | 砂粒/良/灰黄褐色          | 胴部片利用。                                     | 中期                                |
| 第23190<br>PL.185 | 15  | 割片石器<br>石礫   | 定形          | 長          | 1.5<br>(1.6)   | 厚重<br>0.3<br>0.6   | 黒曜石//                                      | 凹基無茶蓋。押圧剥離による内面加工が認められる。短身で逆ハート型。 |
| 第23190<br>PL.185 | 16  | 割片石器<br>石礫   | 欠損          | 長          | 1.5            | 厚重<br>0.2<br>(0.5) | 黒曜石//                                      | 凹基無茶蓋。押圧剥離による内面加工が認められる。薄手で先端部欠く。 |
| 第23190<br>PL.185 | 17  | 割片石器<br>石礫   | 欠損          | 長          | (1.2)<br>(1.1) | 厚重<br>0.3<br>(0.2) | チャート//                                     | 小型凹基無茶蓋。脚は開き先端尖る。                 |
| 第23190<br>PL.185 | 18  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長          | 9.8<br>9.1     | 厚重<br>5.9<br>765   | 粗粒輝石安山岩//                                  | やや扁平な重円礫。表面に磨り面。                  |
| 第23190<br>PL.185 | 19  | 礫石器<br>磨石    | 欠損          | 長          | (13.2)<br>8.6  | 厚重<br>4.7<br>(935) | 粗粒輝石安山岩//                                  | やや扁平な楕円礫利用。内面磨り面として使用。端部を欠く。      |
| 第23190<br>PL.185 | 20  | 礫石器<br>多孔石   | 定形          | 長          | 30.9<br>幅      | 厚重<br>11.3<br>8000 | 粗粒輝石安山岩//                                  | 大型の長円礫。対面にそれぞれ10数個の逆円錐状の凹み穴を穿つ。   |

79号竪穴建物

| 種別<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                    | 備考                            |
|------------------|-----|-------------|-------------|------------|----------------|--------------------|---|-------------------------------|
| 第23390<br>PL.185 | 1   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部隆帯による横位楕円文。隆帯に沿って刺突文、交互刺突文、以下交互刺突文。縦位沈線。 | 中期後葉                          |
| 第23390<br>PL.185 | 2   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部肥厚。文様不鮮明。                                | 中期後葉                          |
| 第23390<br>PL.185 | 3   | 縄文土器<br>深鉢  | 口縁部         |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線。縄文倫文。                                  | 中期後葉                          |
| 第23390<br>PL.185 | 4   | 礫石器<br>門石   | 定形          | 長          | 14.8<br>幅      | 厚重<br>3.9<br>590   | 粗粒輝石安山岩//                                   | 扁平な長楕円礫利用。両面に2個一對の凹み穴、両端部に打痕。 |
| 第23390<br>PL.185 | 5   | 礫石器<br>軽石製品 | 欠損          | 長          | 6.8<br>幅       | 厚重<br>1.4<br>(18)  | 軽石//  | 不正長方形の板状に成形されている。             |
| 第23390<br>PL.185 | 6   | 礫石器<br>軽石製品 | 欠損          | 長          | (3.0)<br>(4.5) | 厚重<br>(1.2)<br>(9) | 軽石//  | 板状に成形。縁は凹みをもつ。砥石か。            |

80号竪穴建物

| 種別<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                     | 備考   |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|------|--------------------|------------------------------|------|
| 第23690<br>PL.186 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口          | 18.0 | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 口縁部平行細線、8字状文で連結、以下横位磨り消し縄文帯。 | 後期前葉 |
| 第23690<br>PL.186 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 沈線による渦巻き磨り消し縄文による懸垂文。        | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/暗黒褐色         | 小波状、突起有す。以下沈線による横位縄文帯。       | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁無文帯やや内傾。沈線により縄文充填曲線文細く。    | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |            |      | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 沈線による渦巻き磨り消し縄文による懸垂文。        | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/茶褐色          | 磨り消し縄文による懸垂文。                | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/黄褐色          | 頂部外反。以下沈線による曲線懸垂文。           | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位隆帯下縄文帯、横位沈線。               | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒/良/黄褐色           | 横位隆帯から垂下沈線で縄文帯有す。            | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒多い/良/灰黄褐色        | 口縁部に環状突起。以下沈線による懸垂文。         | 後期初頭 |
| 第23690<br>PL.186 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 口縁部凹文有す小突起。以下横位細線。           | 後期前葉 |
| 第23690<br>PL.186 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部無文帯を斜め横位隆帯で両す。            | 後期前葉 |

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                  | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|-------------|-----------------------------|--------------------|---------------------------|--|
| 第23609<br>PL.186 | 13  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                             | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部内湾、横位隆部。               | 後期初頭   |
| 第23609<br>PL.186 | 14  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                             | 砂粒多い/良/黄褐色         | 横位隆部以下縄文。                 | 後期初頭   |
| 第23609<br>PL.186 | 15  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                             | 砂粒/良/黄褐色           | 横位隆部。                     | 後期初頭   |
| 第23609<br>PL.186 | 16  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          | 底 5.0                       | 微砂粒/良/黄褐色          | 細縦線による円形文。                | 後期前葉   |
| 第23609<br>PL.186 | 17  | 縄文土器<br>蓋    | 完形          | 径 6.9 高 1.4                 | 微砂粒/良/黒色           | 膨らみ有す円盤状、無文、対縁に2個一対の穴を有す。 | 後期初頭   |
| 第23609<br>PL.186 | 18  | 縄文土器<br>上腹円盤 | 完形          |                             | 砂粒/良/暗黒褐色          | 小型品。                      | 後期   |
| 第23609<br>PL.186 | 19  | 滑片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(1.7)<br>幅(1.3)            | 厚重 0.4<br>(0.6)    | 黒曜石//                     | 凹基無基盤、細身で押圧剥離による両面加工が認められる。両側および先端部欠く。                     |
| 第23609<br>PL.186 | 20  | 滑片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(1.9)<br>幅(1.3)            | 厚重 0.4<br>(0.6)    | 黒曜石//                     | 凹基無基盤、脚が牛角状に内湾、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部、片側を欠く。                |
| 第23609<br>PL.186 | 21  | 滑片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(3.5)<br>幅(1.7)            | 厚重 0.3<br>(1.6)    | 粗粒輝石安山岩//                 | 凹基無基盤、大型品で、挟り深い、押圧剥離による両面加工が認められる。片側縁から脚部を欠損。              |
| 第23609<br>PL.186 | 22  | 滑片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長(1.5)<br>幅(1.9)            | 厚重 0.5<br>(1.1)    | 黒曜石//                     | 平基無基盤、押圧剥離による両面加工が認められる。基部がやや薄く、身の部分やや肥厚。先端部を欠く。           |
| 第23709<br>PL.186 | 23  | 滑片石器<br>打製石斧 | 完形          | 長 16.8 厚 2.3<br>幅 7.8 厚 232 |                    | 黒色頁岩//                    | 分割型で両対部は広からず薄く作られる。先端部がややすばまる形状を呈す。挟りは中央部にあり小さい。挟り部に自然に残る。 |
| 第23709<br>PL.186 | 24  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 11.9 厚 4.7<br>幅 7.8 厚 640 |                    | 粗粒輝石安山岩//                 | やや扁平な楕円形利用。両面に浅い凹み穴、両端部、片側側縁部に打痕。                          |
| 第23709<br>PL.186 | 25  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長 14.2 厚 4.7<br>幅 6.6 厚 740 |                    | 変質安山岩//                   | 長円形、使用痕不明瞭。  |
| 第23709<br>PL.186 | 26  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 10.0 厚 4.5<br>幅 8.9 厚 391 |                    | 粗粒輝石安山岩//                 | 大きく窪む小型石皿状で、裏側に安定を保つためのなか、打痕状の凹みあり。発泡質の石材利用。               |
| 第23709<br>PL.186 | 27  | 礫石器<br>凹石    | 完形          | 長 10.7 厚 3.2<br>幅 5.7 厚 280 |                    | 粗粒輝石安山岩//                 | 扁平形利用。両面に浅い凹み穴、両側縁部に打痕による僅かな採れあり。                          |
| 第23709<br>PL.186 | 28  | 礫<br>原石      | 欠損          | 長(5.0)<br>幅(3.5)            | 厚重 (2.0)<br>(70)   | ひすい//                     | ひすい原石と思われる。欠損している。   |

## 81号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)                 | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                         | 備 考                              |
|------------------|-----|--------------|-------------|----------------------------|--------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 第23909<br>PL.186 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                            | 砂粒/良/茶褐色           | 波頂部に凹文有す環状隆部、下部に突起、口縁部無文で以下縄文施文。 | 後期初頭                             |
| 第23909<br>PL.186 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                            | 砂粒/良/灰褐色           | T字状隆部。                           | 後期前葉                             |
| 第23909<br>PL.186 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位押圧隆部。                          | 後期前葉                             |
| 第23909<br>PL.186 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位平行沈線以下縄文施文。                    | 後期前葉                             |
| 第23909<br>PL.186 | 5   | 縄文土器<br>上腹円盤 | 完形          |                            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 小型品。                             | 後期                               |
| 第23909<br>PL.186 | 6   | 礫石器<br>磨製石斧  | 完形          | 長 4.2 厚 0.84<br>幅 2.5 厚 17 |                    | 変玄武岩//                           | 定角式、研磨成形。基部は狭く、対部は広がる直片、対部再研磨品か。 |
| 第23909<br>PL.186 | 7   | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長(4.2)<br>幅 2.0            | 厚重 0.85<br>(15)    | 変玄武岩//                           | 研磨成形。基部は薄く対部状に仕上げられる。対部欠損。       |

## 82号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                       | 備 考  |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|--------------------------------|------|
| 第24309<br>PL.187 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部～胴部      |            | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による縦位懸垂文様、刺突文有す。             | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部刻み沈線有す小突起、以下沈線による矩形磨り消し文様。  | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 横位沈線以下曲線垂下文様。                  | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 横位沈線以下曲線垂下文様。                  | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 縄文施文。                          | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部～胴部      | 口 33.0     | 砂粒/良/灰黄褐色          | 波状口縁、波頂部円形文から口縁および下に押圧文隆部が延びる。 | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部～胴部      | 口 33.0     | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位隆部。                          | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/暗黄褐色          | 横位隆部に付された円形貼付文から垂下隆部。          | 後期初頭 |
| 第24309<br>PL.187 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 垂下刺突隆線、平行垂下沈線による縄文帯。           | 後期初頭 |

遺物観察表

| 種 類<br>No. | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------|-----|--------------|-------------|------------|----------------|--------|--------------------|--|--|
|            |     |              |             | 口          |                |        |                    |  |  |
| 第243図      | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 33.0           |        | 砂粒/良/灰黄褐色          | 波状口縁、波頂部円形から口縁および下位に押圧文<br>隆帯が延びる。                   | 後期初頭   |
| 第243図      | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部、把<br>手  |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 環状把手、内面凹文、沈線文、刺突文。                                   | 後期初頭   |
| 第243図      | 12  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部、注<br>口部 |            |                |        | 砂粒/良/黒             | 短く突き出た注口先端部から、口縁に環状把手が付く。<br>把手部には凹孔、沈線による横位格鬥文、沈線文。 | 後期初頭   |
| 第243図      | 13  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 小型品。   | 後期   |
| 第243図      | 14  | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 小型品。   | 後期   |
| 第244図      | 15  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.5)<br>(1.5) | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.5)       | チャート//   | 凹基無芽蘖、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>先端部、片側を欠く。                       |
| 第244図      | 16  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (2.0)<br>(1.6) | 厚<br>重 | 0.4<br>(0.9)       | チャート//   | 凹基無芽蘖か、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>薄手で片側の基部を欠く。                    |
| 第244図      | 17  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (2.5)<br>(1.6) | 厚<br>重 | 0.4<br>(1.5)       | チャート//   | 凹基有芽蘖か、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>基部内縁の剥離調整は余り見られず、欠損の可能性も<br>ある。 |
| 第244図      | 18  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>幅     | 2.9<br>2.0     | 厚<br>重 | 0.5<br>2.5         | 黒色頁岩//   | 側縁に押圧剥離による両面加工が認められる。未製品。                                    |
| 第244図      | 19  | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>幅     | 2.0<br>1.8     | 厚<br>重 | 0.8<br>1.7         | 赤碧玉//  | 凹基無芽蘖。中央部分厚みがあり、未製品か。  |
| 第244図      | 20  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (2.2)<br>1.5   | 厚<br>重 | 0.5<br>(0.9)       | 赤碧玉//  | つまみ部は横に延びた丁字状、基部は押圧剥離による<br>両面加工が認められる。先端部僅かに欠く。             |
| 第244図      | 21  | 礫石器<br>磨製石斧  | ほぼ完形        | 長<br>幅     | (12.0)<br>5.5  | 厚<br>重 | 3.7<br>(394)       | 変玄武岩//   | 定角式。研磨成形、厚手で基部は細く、刃部は使用に<br>より円くすり減る。                        |
| 第244図      | 22  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>幅     | 12.0<br>9.7    | 厚<br>重 | 7.6<br>1350        | 粗粒輝石安山岩//  | やや大振りの円盤、ほぼ全面を使用面としている。                                      |
| 第244図      | 23  | 礫石器<br>多孔石   | 欠損          | 長<br>幅     | 23.2<br>(18.3) | 厚<br>重 | (7.8)<br>(3720.0)  | 変質安山岩//  | 不定型な扁平円盤の1面に大小数個の円形穴を穿つ、裏<br>面欠損。                            |

83号竪穴建物

| 種 類<br>No. | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                  |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                   | 備 考   |
|------------|-----|--------------|-------------|------------|------------------|--------|--------------------|----------------------------|---|
|            |     |              |             | 底          |                  |        |                    |                            |   |
| 第246図      | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部       | 底          | 9.4              |        | 砂粒/良/茶褐色           | 垂下沈線により縦位無文帯、縄文帯を両す、無筋L縦位。 | 中期後葉  |
| 第246図      | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                  |        | 砂粒/良/黒褐色           | 隆帯により縦位縄文帯を両す。             | 中期末   |
| 第246図      | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                  |        | 砂粒/普通/茶褐色          | 口縁部に沈線、以下無文施文。             | 後期初頭  |
| 第246図      | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                  |        | 砂粒/普通/茶褐色          | 口縁部内湾、逆U字状文か、器面風化。         | 後期初頭  |
| 第246図      | 5   | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |            |                  |        | 砂粒/良/茶褐色           | ほぼ円形の小型品。                  | 中期  |
| 第246図      | 6   | 割片石器<br>石鏃   | 完形          | 長<br>幅     | 1.5<br>1.0       | 厚<br>重 | 0.3<br>0.3         | 流紋岩//                      | 小型凹基無芽蘖、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>決して深く、厚みあり。                       |
| 第246図      | 7   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (1.1)<br>(1.4)   | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.3)       | 黒曜石//                      | 凹基無芽蘖、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>脚は閉き気味で端部はやや内湾、先端から基部片側を大き<br>く欠く。  |
| 第246図      | 8   | 割片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>幅     | (3.7)<br>2.1     | 厚<br>重 | 1.0<br>(5.3)       | 粗粒輝石安山岩//                  | つまみ部は扇状に広がり厚みあり、押圧剥離による両面<br>加工が認められる。基部は先端に向かって細くなる。先<br>端を欠く。 |
| 第246図      | 9   | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長<br>幅     | 10.1<br>8.3      | 厚<br>重 | 5.7<br>640         | 粗粒輝石安山岩//                  | 不定型な円盤利用、平坦面に浅い凹みあり。  |
| 第246図      | 10  | 礫石器<br>磨石    | 欠損          | 長<br>幅     | (14.4)<br>(16.7) | 厚<br>重 | 6.1<br>(1600)      | 粗粒輝石安山岩//                  | 長円形を呈す石皿片、使用面は浅く凹み、使用痕見られ<br>る。                                 |

84号竪穴建物

| 種 類<br>No. | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |              |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴            | 備 考                                 |
|------------|-----|------------|-------------|------------|--------------|--------|--------------------|---------------------|-------------------------------------|
|            |     |            |             |            |              |        |                    |                     |                                     |
| 第248図      | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |              |        | 砂粒/良/赤茶褐色          | 円形刺突文伴う横位隆線、以下縄文施文。 | 中期末葉                                |
| 第248図      | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |              |        | 砂粒/良/灰褐色           | 横位隆線以下磨り消し曲線文。      | 後期初頭                                |
| 第248図      | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |              |        | 砂粒/良/黄褐色           | 縄文施文。               | 後期初頭                                |
| 第248図      | 4   | 縄文土器<br>胎輪 | 欠損          |            |              |        | 砂粒/良/茶褐色           | 断面紡錘状、細縄文施文。        | 後期                                  |
| 第248図      | 5   | 割片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長<br>幅     | (1.3)<br>1.6 | 厚<br>重 | 0.3<br>(0.4)       | 黒曜石//               | 凹基無芽蘖、押圧剥離による両面加工が認められる。<br>先端部を欠く。 |

## 85号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考  |
|------------------|-----|------------|-------------|-------------------|--------------------|--|---|
| 第2509号<br>PL.188 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 34.0            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部小波状、横位凹線通り隆帯による横凹文、渦巻き文、横凹文内縄文充填施文、以下並行垂下沈線により縦位縄文描出。 | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       | 口 31.0            | 砂粒多い/良/暗黒褐色        | 口縁に横位隆帯、以下隆帯による渦巻き懸垂文、剣先文、地文には斜位集合沈線縦位施文。                | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部       |                   | 砂粒多い/良/暗黒褐色        | 横位隆帯に剣先文、垂下線手文、懸垂文横位沈線区画内に縦位連続沈線文。                       | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による横位横凹渦巻き文。   | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                   | 砂粒、金雲母/良/茶褐色       | 隆帯による渦巻き、逆U字状懸垂文、地文斜位集合沈線、横位弧状平行線。                       | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |                   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位隆帯、以下西系文R施文。   | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |                   | 砂粒多い/良/暗茶褐色        | 垂下隆帯文、地文には斜位集合沈線。  | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 頸部          |                   | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位隆帯下縄文施文。   | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |                   | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による垂下直線文、集合沈線地文。                                       | 中期後葉  |
| 第2509号<br>PL.188 | 10  | 割片石器<br>石鏃 | 欠損          | 長(1.4)<br>幅 1.3   | 厚重 0.3<br>(0.5)    | 黒曜石//  | 凹基無茎鏃、押注割離による両面加工が認められる、先端部欠く。              |
| 第2509号<br>PL.188 | 11  | 割片石器<br>石鏃 | ほぼ完成形       | 長(2.0)<br>幅(1.5)  | 厚重 0.4<br>(0.7)    | 黒曜石//  | 凹基無茎鏃、押注割離による両面加工が認められる、片側の端部を僅かに欠く。        |
| 第2509号<br>PL.188 | 12  | 礫石器<br>凹石  | 完成形         | 長 12.6<br>幅 9.1   | 厚重 5.7<br>1020     | 粗粒輝石安山岩//  | やや扁平な横円礫利用、両面使用面、2個一対の浅い凹み穴。                |
| 第2518号<br>PL.188 | 13  | 礫石器<br>磨石  | 完成形         | 長 13.4<br>幅 11.2  | 厚重 6.1<br>1260     | 粗粒輝石安山岩//  | 大振りな横円礫利用、両面使用、極浅い打痕状の凹み穴有す。                |
| 第2518号<br>PL.188 | 14  | 礫石器<br>磨石  | ほぼ完成形       | 長 13.7<br>幅(11.5) | 厚重 8.3<br>(2030)   | 粗粒輝石安山岩//  | 大振りな円礫、明瞭な使用痕は見られない、被熱。                     |
| 第2518号<br>PL.188 | 15  | 礫石器<br>磨石  | 完成形         | 長 8.9<br>幅 7.9    | 厚重 4.7<br>520      | 粗粒輝石安山岩//  | やや扁平な小円礫利用、両面使用。                            |
| 第2518号<br>PL.188 | 16  | 礫石器<br>磨石  | 欠損          | 長(12.0)<br>幅 7.6  | 厚重 3.9<br>(575)    | 粗粒輝石安山岩//  | 扁平な横円礫利用、両面使用。                              |
| 第2518号<br>PL.188 | 17  | 礫石器<br>石皿  | 完成形         | 長 23.0<br>幅 18.5  | 厚重 5.6<br>3240     | 粗粒輝石安山岩//  | 扁平のやや大型の礫利用、使用面には僅かに凹み、明瞭な線は見られない、石皿あるいは台石。 |

## 86号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴       | 備考    |
|------------------|-----|------------|-------------|------------|--------------------|----------------|-------|
| 第2539号<br>PL.188 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            | 砂粒/良/茶褐色           | 無文が、僅かに隆帯見られる。 | 中期後葉  |
| 第2539号<br>PL.188 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位隆帯。          | 中期後葉  |
| 第2539号<br>PL.188 | 3   | 縄文土器<br>衝輪 | 欠損          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 断面紡錘状、縄文施文。    | 中期後葉か |

## 87号竪穴建物

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種      | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)     | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考                               |
|------------------|-----|---------------|-------------|----------------|--------------------|--|----------------------------------|
| 第2559号<br>PL.189 | 1   | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部          |                | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き懸垂文、蛇行文、縦位および斜位集合沈線文両方向充填施文。                            | 中期後葉                             |
| 第2559号<br>PL.189 | 2   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁～胴部       |                | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に凹孔有す小突起文、口縁に沿って刺突文、隆帯が凸る、頸部横位複数沈線文上に8字状貼付文、以下沈線による懸垂文。 | 後期前葉                             |
| 第2559号<br>PL.189 | 3   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁～胴部       |                | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に凹孔有す小突起文、口縁に沿って刺突文、隆帯が凸る、頸部横位複数沈線文上に8字状貼付文、以下沈線による懸垂文。 | 後期前葉                             |
| 第2559号<br>PL.189 | 4   | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部         |                | 砂粒/良/茶褐色           | 連弧文土器、縦位沈線充填、以下礫歯工具により染線文描く。                               | 中期後葉                             |
| 第2559号<br>PL.189 | 5   | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部          |                | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による彫形磨り消し文様、縄文充填。  | 中期末                              |
| 第2559号<br>PL.189 | 6   | 割片石器<br>三角型石器 | 完成形         | 長 5.2<br>幅 5.2 | 厚重 1.5<br>37       | 黒色頁岩//   | ほぼ三角形を呈し、やや厚みあり、無縁部は粗い刃部が作り出される。 |

遺物観察表

88号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |       |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴                | 備 考                                  |
|-----------------|-----|--------------|---------------|------------|-------|---|--------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| 第257回<br>PL.189 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |            |       |   | 砂粒多く含む/良/黒褐色       | 隆帯による横位楕円渦巻き文、以下縄文施文後蛇行懸垂文。    | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |       |   | 砂粒/良/茶褐色           | 連弧文土器、斜位沈線充填、以下渦巻き懸垂文、縄文施文。    | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |       |   | 砂粒/普通/茶褐色          | 隆帯による楕円渦巻き文。                   | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |       |   | 砂粒/良/黒褐色           | 隆帯による楕円渦巻き文か、斜位沈線充填。           | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 5   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |       |   | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆帯。                          | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |       |   | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による矩形文、内部、周囲に刺突文。            | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |       |   | 砂粒多く含む/普通/黄褐色      | 隆帯楕円文様内に刺突文、捻り隆帯文。             | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |       |   | 砂粒、金雲母/良/暗褐色       | 隆帯による懸垂文、刺突文列で無文部両す、斜位異方向集合沈線。 | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |       |   | 砂粒、金雲母/良/黒褐色       | 隆帯による渦巻き懸垂文。                   | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 10  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |       |   | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位矢羽根状沈線文。                     | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 11  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |       |   | 砂粒、石英多く含む/良/暗褐色    | 縄文施文。                          | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 12  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部～底部         | 底          | 5.2   |   | 砂粒/良/黄褐色           | 隆帯による蛇行懸垂文、間に横位、矢羽根状沈線文。       | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 13  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 6.0   |   | 砂粒/良/茶褐色           | 無文。                            | 中期後葉                                 |
| 第257回<br>PL.189 | 14  | 割片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長          | (2.2) | 厚 | 0.3                | 黒曜石//                          | 門基無縁部、押圧刻痕による両面加工が認められる。片脚、先端部僅かに欠く。 |
| 第257回<br>PL.189 | 15  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長          | 13.0  | 厚 | 1.4                | 黒色頁岩//                         | 楕型、内刃で使用による刃部摩耗顕著。                   |
| 第257回<br>PL.189 | 16  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長          | 9.4   | 厚 | 1.2                | 変質安山岩//                        | 小型楕型、内刃で使用による摩耗見られる。                 |
| 第257回<br>PL.189 | 17  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長          | 12.5  | 厚 | 3.5                | 粗粒輝石安山岩//                      | 扁平な長円礫、両面使用、極浅い打痕状の凹み有す。             |

89号竪穴建物

| 種 別<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>種 類   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |        |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成 形 ・ 整 形 の 特 徴                             | 備 考                               |      |
|-----------------|-----|--------------|---------------|------------|--------|---|--------------------|---|-----------------------------------|------|
| 第260回<br>PL.190 | 1   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |        |   | 砂粒多く含む/良/暗褐色       | 隆帯による渦巻き懸垂文、平行懸垂文、横手懸垂文、地文斜位集合沈線。           | 中期後葉                              |      |
| 第260回<br>PL.189 | 2   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          | 18.1   |   | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁部に沈線による横位連続波状文、波頂部に逆U状文、波底部に横手配す、文様内縄文充填。 | 中期末葉                              |      |
| 第260回<br>PL.189 | 3   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |            |        |   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 小波状口縁、隆帯による渦巻き懸垂文。                          | 中期後葉                              |      |
| 第260回<br>PL.189 | 4   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |   | 砂粒/良/暗赤褐色          | 口縁部に隆帯による弧状渦巻き文、横位矢羽根状沈線文、以下縄文施文後蛇行懸垂文。     | 中期後葉                              |      |
| 第261回<br>PL.190 | 5   | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁～底部         | 口          | 43.0   | 高 | 22.5               | 砂粒/良/茶褐色                                    | 無文、口縁部面取りされる、器内外面研磨、底部穿孔。         | 中期後葉 |
| 第261回<br>PL.189 | 6   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |            |        |   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 小波状口縁、隆帯による渦巻き懸垂文。                          | 中期後葉                              |      |
| 第261回<br>PL.190 | 7   | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |   | 砂粒/良/黒褐色           | 横位蛇行隆帯。                                     | 中期後葉                              |      |
| 第261回<br>PL.190 | 8   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |        |   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 隆帯による渦巻き懸垂文。                                | 中期後葉                              |      |
| 第261回<br>PL.190 | 9   | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |        |   | 砂粒/良/暗茶褐色          | 縦位集合沈線地文、4本の垂下隆帯および蛇行懸垂文。                   | 中期後葉                              |      |
| 第261回<br>PL.190 | 10  | 割片石器<br>打製石斧 | ほぼ完形          | 長          | 13.7   | 厚 | 1.8                | 変質安山岩//                                     | 楕型、片側縁部は厚く自然面残る、未製品か。             |      |
| 第261回<br>PL.190 | 11  | 割片石器<br>打製石斧 | 欠損            | 長          | (10.4) | 厚 | 2.0                | 変質安山岩//                                     | 短楕型、片面に大きく自然面、刃部および側縁部に簡単な割痕施される。 |      |
| 第261回<br>PL.190 | 12  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長          | 11.5   | 厚 | 3.8                | 粗粒輝石安山岩//                                   | 扁平な長円礫、両面にそれぞれ2個および1個の凹みあり。       |      |
| 第261回<br>PL.190 | 13  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長          | 14.4   | 厚 | 4.8                | 粗粒輝石安山岩//                                   | 扁平な楕円礫利用、両面使用。                    |      |
| 第261回<br>PL.190 | 14  | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長          | 15.3   | 厚 | 3.9                | 粗粒輝石安山岩//                                   | 扁平な楕円礫利用、両面使用。                    |      |

## 90号竪穴建物

| 採 取<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |  |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考       |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|--|--|--------------------|--|-----------|
| 第2639回<br>PL.190 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |  |  | 砂粒/良/赤茶褐色          | 平行垂下沈線により縦位分割しU字状、逆U字状文を上下に揃く。文様内、縄文帯にはLR縦位充填施文。 | 中期後葉、炉体土器 |

## 91号竪穴建物

| 採 取<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g) |          |           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                            | 備 考  |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|----------|-----------|--------------------|-------------------------------------|------|
| 第2659回<br>PL.190 | 1   | 縄文土器<br>浅鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒、小砂礫/良/橙褐色       | 口縁屈曲部外側に強く張り出す、沈線による曲線文様、内外面研磨。     | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |          |           | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部薄く作られる、縄文施文。                     | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き隆帯文、斜沈線文。                        | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒/良/暗茶褐色          | 貼り付け隆線により斜格子文様、波状文描出、さらには蛇行懸垂文見られる。 | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒/良/暗黒褐色          | 横位隆帯、曲線文下に縦位懸垂文か。                   | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒/良/暗黒褐色          | 横位隆帯下、曲線文下に縦位懸垂文か。                  | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |          |           | 砂粒/良/茶褐色           | 貼付文有す弧状隆線、沈線による楕円文揃く。               | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 突起            |            |          |           | 砂粒多く含む/良/赤茶褐色      | 口縁部突起、内面に渦巻き文。                      | 中期後葉 |
| 第2659回<br>PL.190 | 9   | 礫石器<br>凹石  | 完形            | 長<br>14.9  | 厚<br>7.2 | 重<br>1680 | 粗粒輝石安山岩//          | 大振りの円礫利用、片面中央に浅い凹み穴、側縁部に打痕。         |      |

## 92号竪穴建物

| 採 取<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)  |            |             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|------------------|-----|------------|---------------|-------------|------------|-------------|--------------------|---|------|
| 第2679回<br>PL.191 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁～胴部         | 口<br>34.6   |            |             | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部波状突起、やや外反、下位に隆帯による渦巻き文、左右に楕円文、横位内端縁手沈線文、以下胴部には平行沈線無文帯で器面縦位分割、縄文帯は幅広く蛇行懸垂文が描かれる。縄文RL縦位施文。 | 中期後葉 |
| 第2679回<br>PL.191 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |             |            |             | 砂粒/良/白黄褐色          | 口縁部に沈線伴う横位隆帯、以下縄文施文。  | 中期後葉 |
| 第2679回<br>PL.191 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |             |            |             | 砂粒/良/暗赤褐色          | 隆帯による楕円文か。  | 中期後葉 |
| 第2679回<br>PL.191 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |             |            |             | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部波状突起、隆帯による楕円渦巻き文、縄文施文。   | 中期後葉 |
| 第2679回<br>PL.191 | 5   | 剥片石器<br>石礫 | 完形            | 長<br>2.1    | 厚<br>0.3   | 重<br>0.6    | 黒曜石//              | 凹基無茎礫、押圧剥離による内面加工が認められる、作りは丁寧。  |      |
| 第2679回<br>PL.191 | 6   | 剥片石器<br>石礫 | 欠損            | 長<br>(2.7)  | 厚<br>0.4   | 重<br>(1.4)  | 黒曜石//              | 凹基無茎礫、未製品か、押圧剥離による内面加工が認められる、縦半分を欠く、一部自然面残る。  |      |
| 第2679回<br>PL.191 | 7   | 礫石器<br>石棒  | 欠損            | 長<br>(22.4) | 厚<br>(6.8) | 重<br>(2245) | 緑色片岩//             | 大型の石棒先端部分と見られる。先端に向かってやや細くなり、端部は丸頭、被熱。  |      |

遺物観察表

土坑 配石 配石土坑 埋裏 焼土

| 探検<br>No.       | No.        | 種類<br>器種     | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)       | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考  |      |
|-----------------|------------|--------------|-------------|------------------|--------------------|---|---|------|
| 第2958<br>PL-191 | 90坑1       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 微砂粒/良/暗褐色          | 横位押圧隆帯。   | 後期初頃  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 90坑2       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/普通/淡黄褐色         | 無文。   | 後期  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 90坑3       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 無文。   | 後期初頃  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 90坑4       | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                  | 砂粒/良/灰黒色           | 縄文施文、器面風化。  | 中期後葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 90坑5       | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 7.0            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 無文。   | 後期  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 94坑1       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/暗茶褐色          | 波頭部肥厚突起、細隆線に円形刺突文。  | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 94坑2       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に沈線、外面横位沈線文。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位平行刺突隆帯を連続8字状附付文で連結、以下横位沈線で縄文帯を画す。   | 後期中葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 精製/良/淡黄褐色          | 横位刻み隆線。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/灰黒色           | 横位隆線。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/黒褐色           | 補修孔あり、この部分薄くなる。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                  | 微砂粒/良/黒色           | 横位沈線。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                  | 砂粒/良/黒褐色           | 縄文施文。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/黄褐色           | 無文、補修孔あり。   | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒多く含む/良/黒褐色       | 口縁部僅かに内湾、無文、輪轡み痕あり。   | 後期前葉、9<br>と同一   |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒多く含む/良/黒褐色       | 口縁部僅かに内湾、無文。  | 後期前葉、9<br>と同一   |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>10 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          |                  | 砂粒/良/黄褐色           | 底部網代痕。  | 後期前葉  |      |
| 第2958<br>PL-191 | 126坑<br>11 | 銅片石器<br>石鏝   | 完形          | 長幅 1.4<br>厚 1.3  | 0.2<br>0.2         | 黒曜石//   | 小型円基無茎鏝、挟り浅い、押圧刻線による両面加工が認められる、比較的薄手で作りは良い。                         |      |
| 第2958<br>PL-191 | 128坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 砂粒/良/黒色            | 口縁部に押圧文、刻み細隆線重下。  | 後期前葉  |      |
| 第2968<br>PL-191 | 131坑<br>1  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長幅 10.6<br>厚 6.5 | 3.7<br>384         | 粗粒礫石/安山岩//  | 扁平な楕円形磨石、両面使用、極浅い打痕状の凹みあり。  |      |
| 第2968<br>PL-191 | 131坑<br>2  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長幅 11.2<br>厚 8.2 | 5.6<br>750         | 粗粒礫石/安山岩//  | 扁平な楕円形磨石、両面使用、片面に極浅い打痕状の凹みあり、被焼。                                    |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                  | 砂粒、雲母/良/黒褐色        | 横位平行細隆線を8字状文で連結、以下断面状沈線文様。  | 後期前葉  |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                  | 砂粒/良/茶褐色           | 横位平行細隆線を8字状文で連結するが、両端が刻み文となっている。以下横位沈線文様。   | 後期前葉  |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位平行細隆線を連続8字状文で連結。  | 後期前葉  |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>4  | 縄文土器<br>洋口土器 | 口縁～胴部       | 口 4.2            |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 把手部欠損、平行沈線による磨文文様、渦巻き文描く文様部に斜沈線。                                    | 後期前葉 |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                  | 砂粒/良/暗茶褐色          | 無文、胴中位が膨る器形、内面に煤。   | 後期前葉  |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 7.2            |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 無文、内面黒色。  | 後期前葉 |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>7  | 縄文土器<br>浅鉢   | 底部          | 底 11.0           |                    | 砂粒/良/橙褐色  | 無文、薄手で底面に煤。   | 後期前葉 |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>8  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長幅 13.5<br>厚 7.9 | 5.6<br>1065        | 粗粒礫石/安山岩//  | やや扁平な俵型の礫、両面磨り面とし部分的に打痕あり、被焼。                                       |      |
| 第2968<br>PL-192 | 132坑<br>9  | 礫石器<br>磨石    | 完形          | 長幅 10.8<br>厚 6.0 | 5.0<br>500         | 細粒礫石/安山岩//  | 長卵型の礫、表面平滑。   |      |
| 第2978<br>PL-192 | 133坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                  | 精製/良/黒褐色           | 波状口縁、横位刻み隆帯に円形刺突文付す、以下沈線で両横位隆帯を画す。  | 後期前葉  |      |
| 第2978<br>PL-192 | 133坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 口 10.8           |                    | 微砂粒/良/黒褐色   | 口縁部高く立ち上がり外反、くの字の胴部外側に横位矢羽根状の刻み文、口縁部横位多段沈線、および横向き渦巻き文、屈曲部にも上向き渦巻き文。 | 後期前葉 |
| 第2978<br>PL-192 | 134坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                  | 砂粒/良/暗褐色           | 口縁部小波状、頸部でやや括れ胴上部で最大径を測る、頸部に横位平行沈線部あり、以下沈線による楕円状文様描く、末端部に円形文付す渦巻き文、1字状文、楕円文、などか横位連続で描かれるが、屈曲性は強い、文様部は1字状、刺突状を突出している部分も見られる、部分的に文様内に列点文施文。 | 後期初頃  |      |

| 挿 図<br>Pl.No.    | No.        | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                             | 備 考  |  |
|------------------|------------|--------------|---------------|------------|----------------|--------------------|--------------------------------------|--|--|
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |            |                | 砂粒/良/黄褐色           | 沈線による蛇行懸垂文。                          | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁内側、小突起に円文、口縁部沈線。沈線による懸垂文。          | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/暗褐色           | 横位刻み隆帯。                              | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/白黄褐色          | 口縁部に沈線による横位縄文帯画し、刺突文配す。              | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黒色            | 口縁部に沈線による横位縄文帯画し、刺突文配す。              | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 微砂粒/良/橙黄色          | 横位隆線。                                | 後期前葉   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒多く含む/良/黒褐色       | 横位、縦位の隆線。                            | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/暗褐色           | 横位沈線下にJ字状懸垂文。                        | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/黄褐色           | 横位平行隆帯を繋ぐ円孔縦状把手。把手下隆帯延び、逆J字状文描き縄文充填。 | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>10 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による円形、X状、J字状文。                     | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>11 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線によるX状文描く。                          | 後期初頭   |  |
| 第29700<br>Pl.192 | 135坑<br>12 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/黒色            | 横位、縦位隆帯。                             | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.192 | 135坑<br>13 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/黒色            | 横位、縦位隆帯。                             | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.192 | 135坑<br>14 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 8.0            | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 無文底部、器面風化。                           | 後期初頭   |  |
| 第29800<br>Pl.192 | 135坑<br>15 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形            |            |                | 砂粒/良/灰褐色           | 楕円形。                                 | 後期   |  |
| 第29800<br>Pl.192 | 135坑<br>16 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形            |            |                | 砂粒/良/灰褐色           | 胴部片利用。                               | 後期   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 136坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起            |            |                | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁突起部、山形で両端が耳状に肥厚。                   | 中期後葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 136坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 平行隆帯文による懸垂文。                         | 中期後葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 136坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 無文。                                  | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 137坑<br>1  | 剥片石器<br>打製石斧 | 定形            | 長<br>幅     | 23.4<br>8.7    | 厚<br>重             | 9.5<br>655                           | 黒色頁岩//<br>大型分銅型。両面部共に縦長で扱いは深く作られ、片側面部に自然面残り使用による摩耗見られる。            |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 微砂粒/良/黒褐色          | 頸部に8字状貼付文。                           | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黄褐色           | 横位沈線。                                | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 横位平行細隆線。                             | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>4  | 縄文土器<br>注口石器 | 把手            |            |                | 微砂粒/良/灰褐色          | 外面に沈線による渦文。                          | 後期前葉   |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>5  | 剥片石器<br>石鏃   | ほぼ定形          | 長<br>幅     | (1.4)<br>1.8   | 厚<br>重             | 0.4<br>(0.6)                         | 門基無茎鏃。扱いは緩い弧状で浅い、短身で先端部にやや厚みあり。                                    |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>6  | 剥片石器<br>石鏃   | ほぼ定形          | 長<br>幅     | 2.2<br>(1.3)   | 厚<br>重             | 0.3<br>0.7                           | チャート//<br>未製品。片面に素材剥離段階での剥離面残る縦長剥片利用。両側縁部調整。                       |  |
| 第29800<br>Pl.193 | 138坑<br>7  | 剥片石器<br>磨製石斧 | 欠損            | 長<br>幅     | (10.4)<br>4.8  | 厚<br>重             | 2.5<br>(202)                         | 変質緑岩//<br>定角式、研磨成形、刃部欠損。   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 139坑<br>1  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |            |                | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部に2つの円孔。内面横位隆帯、沈線。                 | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 140坑<br>1  | 縄文土器<br>両耳壺  | 把手            |            |                | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 把手部。                                 | 中期後葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 140坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            |            |                | 砂粒多く含む/良/茶褐色       | 底部磨り。                                | 中期後葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位磨り消し縄文帯。                           | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |                | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に円孔、横位沈線、曲線文様。                    | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |                | 砂粒/良/黄茶褐色          | 横位縄文帯、S字状文。                          | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          | 7.0            | 微砂粒/良/暗赤褐色         | 横位縄文帯。以下無文、底部磨り代。                    | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起            |            |                | 砂粒/良/黄褐色           | 瘤状突起、S字状に平らな隆帯基調とし、上面平らで円文。          | 後期前葉   |  |
| 第29900<br>Pl.193 | 141坑<br>6  | 剥片石器<br>石鏃   | ほぼ定形          | 長<br>幅     | (2.0)<br>(1.6) | 厚<br>重             | 0.4<br>(1.0)                         | 黒色頁岩//<br>門基無茎鏃。片側縁に深く大きな扱ひが見られ、側面がゆがんだ形状で左右非対称、押圧剥離による両面加工が認められる。 |  |

遺物観察表

| 挿入<br>No.       | No.       | 種類           | 出土位置<br>現存率 | 計測値 (cm g)           |                    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考                                    |      |
|-----------------|-----------|--------------|-------------|----------------------|--------------------|--------------------|--|---------------------------------------|------|
| 第2996<br>Pl.193 | 142坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/黄褐色           | 横位刻み細隆線。   | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 142坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      |                    | 砂粒/良/淡褐色           | 隆線の交点に円形胎付文、刺突文。                                 | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 142坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      |                    | 砂粒/良/赤褐色           | 複数沈線文による縦位文様。                                    | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 142坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      |                    | 砂粒/良/灰黄褐色          | 沈線による矩形文様、縄文充填。                                  | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 143坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/明褐色           | 小波状口縁、沈線による横位文様並行。連続渦巻き文、縄文充填。                   | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 143坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部欠損、下に8字状文、細隆線が左右に延びる。以下沈線による縄文帯。              | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 143坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による波状重下文。                                      | 後期前葉                                  |      |
| 第2996<br>Pl.193 | 143坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線、以下横位縄文帯。                                   | 後期前葉                                  |      |
| 第3000<br>Pl.193 | 143坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 口底                   | 37.0<br>10.8       | 高<br>49.0          | 砂粒/良/淡褐色   | 無文大型土器、薄手の作り、口縁部に複数の補修孔。              | 後期前葉 |
| 第3000<br>Pl.193 | 143坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底                    | 7.6                |                    | 砂粒/良/明黒褐色  | 無文底部。                                 | 後期前葉 |
| 第3000<br>Pl.193 | 143坑<br>7 | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部         |                      |                    | 微砂粒/良/灰黒色          | 無文、基部から先端に向かってやや細くなる。                            | 後期前葉                                  |      |
| 第3000<br>Pl.194 | 143坑<br>8 | 剥片石器<br>石礫   | 欠損          | 長幅<br>(1.9)<br>(1.5) | 厚重<br>0.4<br>(0.7) | 黒曜石//              | 凹基無茎鎌、押し剥離による両面加工が認められる。全体に鋭利さ無く、片断を欠く。          |                                       |      |
| 第3000<br>Pl.193 | 144坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/暗茶褐色          | 波状口縁、口縁部に沈線、波頂下に沈線による連結U字状文描く、文様内縄文充填。           | 後期前葉                                  |      |
| 第3000<br>Pl.193 | 144坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/暗褐色           | 波状口縁、口縁部に沈線、波頂下に沈線による連結U字状文描く、文様内縄文充填。           | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 145坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/灰黒色           | 沈線文による磨り消し文様か。                                   | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 145坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      |                    | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位押し文隆帯。   | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒多く含む/良/<br>暗茶褐色  | 砂粒多く含む/良/<br>暗茶褐色                                | 口縁部に横位刻み細隆線、8字状胎付文、以下沈線による横位磨り消し縄文文様。 | 後期前葉 |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/暗黄褐色          | 沈線による渦巻き文懸垂文、縄文充填。                               | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 精製/良/黒色            | 沈線による重要形文。                                       | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 精製/良/黒色            | 横位多段沈線、斜行刻み有す。                                   | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>5 | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁部         |                      |                    | 精製/良/暗茶褐色          | 直立気味に立ち上がる器形、くの字に折れ刻み有す。口縁部は短く外粗、肩部に沈線による曲線文様描く。 | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      |                    | 砂粒/良/暗赤褐色          | 横位刻み細隆線、縦溝状の沈線文。                                 | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底                    | 13.0               |                    | 微砂粒/良/白黄褐色                                       | 無文、網代痕。                               | 後期前葉 |
| 第3010<br>Pl.194 | 146坑<br>8 | 礫石器<br>磨製石斧  | 欠損          | 長幅<br>(4.8)<br>5.1   | 厚重<br>1.7<br>(72)  | 変質軟蛇紋//            | 定角式、研磨成形、やや薄手の作りで両側縁の縁は明眼に作り出される。基部、対部先端を欠損。     |                                       |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 147坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線、沈線による横位縄文帯。                                | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 147坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      |                    | 砂粒/良/暗黄褐色          | 横位平行刻み細隆線を8字状文で連結、以下横位縄文帯。                       | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 147坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      |                    | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位縄文帯。   | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 147坑<br>4 | 剥片石器<br>石礫   | ほぼ定形        | 長幅<br>(2.0)<br>(1.3) | 厚重<br>0.2<br>(0.4) | チャート//             | 凹基無茎鎌、折り浅く押し剥離による両面加工が認められる。丁寧な作りで側縁は細かな縦溝状。     |                                       |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 148坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 微砂粒/良/暗褐色          | 波状口縁、口縁部沈線文。                                     | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 148坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |                      |                    | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 環状突起、両面からの円孔、渦巻き隆帯が飾る。                           | 後期前葉                                  |      |
| 第3010<br>Pl.194 | 148坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      |                    | 砂粒/良/茶褐色           | U字状沈線文、縄文充填。                                     | 後期前葉                                  |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 波状口縁、波頂部内面に弧状文、頸部横位沈線帯。                          | 後期前葉                                  |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による矩形文様、縄文充填。                                  | 後期前葉                                  |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>6 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |                      |                    | 砂粒/良/灰黒色           | 胴部片利用。   | 後期                                    |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>7 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |                      |                    | 砂粒/良/黄白色           | 底部片利用。   | 後期                                    |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>8 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |                      |                    | 砂粒/良/灰黒色           | 胴部片利用。   | 後期                                    |      |
| 第3020<br>Pl.194 | 148坑<br>9 | 縄文土器<br>土製円盤 | 定形          |                      |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 胴部片利用。   | 後期                                    |      |

| 採 掘<br>Pt. No.    | No.        | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g) |        |                                   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考              |
|-------------------|------------|--------------|---------------|------------|--------|-----------------------------------|--------------------|---|------------------|
| 第30299<br>Pt. 194 | 148坑<br>10 | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形            |            |        |                                   | 砂粒/良/灰褐色           | 胴部片利用。  | 後期               |
| 第30299<br>Pt. 194 | 149坑<br>1  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部削み、無文、内面刺突文伴う隆帯。以下横位<br>多段沈線。縦位区切り文。                               | 後期中葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 149坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |        |                                   | 砂粒/良/黄褐色           | 縦位沈線、削み隆帯垂下。  | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/暗黒黒<br>色     | 横位3本の刺突文隆線、連続8字状文で複数箇所連<br>結。以下磨り消し縄文懸垂文、補修孔あり。                       | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒褐色           | 磨り消し縄文文様。   | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線、8字状貼付文、以下沈線による矩形磨<br>り消し文様。                                     | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/暗黄褐色          | 隆線剥落、沈線による磨り消し縄文。   | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒色            | 口縁部に横位細隆線、以下沈線による横位、山連続<br>形文。  | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に指面押圧、横位削み細隆線に8字状貼付文、<br>以下横位縄文文様部、内面押圧部下位に弧状文、左<br>右に凹形文、横位沈線文。   | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に指面押圧、横位削み細隆線に8字状貼付文、<br>以下横位縄文文様部、内面押圧部下位に弧状文、左<br>右に凹形文、横位沈線文。   | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/黒色           | 平行横位削み細隆線。  | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部突起上部に刺突文、外面環状円文から○状<br>に隆線垂下、口縁部に横位沈線。                             | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>10 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒色            | 無文。   | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>11 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/灰黒褐色          | 横位細隆線、剥落あり、小突起内面に凹文、口縁部<br>に削み。                                       | 後期前葉             |
| 第30299<br>Pt. 194 | 150坑<br>12 | 縄文土器<br>深鉢   | 突起            |            |        |                                   | 微砂粒/良/暗灰黒<br>色     | 環状突起、内側、下位からの円孔、下面S字状隆帯、<br>上面浅く凹形に凹む、小突起突起が付くとみられる<br>が欠損。           | 遺構外570と<br>同一個体か |
| 第30300<br>Pt. 194 | 150坑<br>13 | 剥片石器<br>石鏟   | 完形            | 長<br>幅     | 厚<br>重 | 1.7<br>1.8<br>0.3<br>0.7          | 黒曜石//              | 凹基無基溝、基部が広く折り浅い、短身で押圧割離<br>による両面加工が認められる。                             |                  |
| 第30300<br>Pt. 194 | 150坑<br>14 | 剥片石器<br>石鏟   | 欠損            | 長<br>幅     | 厚<br>重 | (1.8)<br>(1.4)<br>0.3<br>(0.5)    | 黒曜石//              | 凹基無基溝、押圧割離による両面加工が認められる、<br>やや扁平の作りで、脚はやや内湾か、脚の一部を欠く。                 |                  |
| 第30300<br>Pt. 194 | 150坑<br>15 | 剥片石器<br>石鏟   | 欠損            | 長<br>幅     | 厚<br>重 | (1.3)<br>1.6<br>0.3<br>(0.4)      | 淡緑岩//              | 凹基無基溝、扱りは開いた山形、押圧割離による両<br>面加工が認められる。薄手で先端部を欠く。                       |                  |
| 第30300<br>Pt. 194 | 150坑<br>16 | 磨石器<br>磨石    | 欠損            | 長<br>幅     | 厚<br>重 | (12.2)<br>(16.6)<br>7.6<br>(1990) | 粗粒輝石山岩//           | 扁平な大型磨利用、台石か。   |                  |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口          |        | 27.0                              | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部円孔小突起、横位平行刺突隆線を突起下2本<br>の8字状文で連続、以下横位沈線で文様帯両し、上<br>下対向弧状文並文様文充填施文。 | 後期中葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部         | 底          |        | 6.2                               | 微砂粒/良/茶褐色          | 3単位の突起有すと思われるが欠損、波頂下に凹形<br>文、横位細隆線、以下沈線による横位縄文帯、補修<br>孔見られる。底部副代痕。    | 後期中葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黄灰白色          | 口縁部波状突起、横位沈線。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黄褐色           | 無文、頸部やや折れ口縁部外反、口縁内側に肥厚。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒色            | 無文口縁部片。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 砂粒/良/黒色            | 口縁無文、頸部に横位沈線。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/黒褐色          | 外面無文、内文重弧状文、横位沈線。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>8  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/暗茶褐<br>色     | 口縁部に小粒文、内面横位多段沈線文、削み文。  | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |            |        |                                   | 砂粒/良/淡黄褐色          | 重要形文。   | 後期前葉             |
| 第30300<br>Pt. 195 | 151坑<br>10 | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |            |        |                                   | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部小突起、外面無文、突起内面に溝文、凹文、<br>横位多段沈線文。                                   | 後期前葉             |
| 第30400<br>Pt. 195 | 151坑<br>11 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |            |        |                                   | 砂粒/良/黄茶褐色          | 無文。   | 後期前葉             |
| 第30400<br>Pt. 195 | 151坑<br>12 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底          |        | 9.0                               | 砂粒/良/暗茶褐色          | 無文、底部副代痕。   | 後期前葉             |
| 第30400<br>Pt. 195 | 151坑<br>13 | 縄文土器<br>注口土器 | 把手            |            |        |                                   | 砂粒/良/茶褐色           | 環状把手、隆線による8字状文、円文で飾る。   | 後期前葉             |
| 第30400<br>Pt. 195 | 151坑<br>14 | 剥片石器<br>石鏟   | ほぼ完形          | 長<br>幅     | 厚<br>重 | (2.7)<br>(2.0)<br>0.4<br>(1.3)    | 黒曜石//              | 凹基無基溝、浅い山形の扱ひ、押圧割離による両面<br>加工が認められる。                                  |                  |
| 第30400<br>Pt. 195 | 151坑<br>15 | 剥片石器<br>石鏟   | 欠損            | 長<br>幅     | 厚<br>重 | (1.1)<br>(1.3)<br>0.3<br>(0.2)    | 黒曜石//              | 凹基無基溝、扱ひ深く開いた脚は長く細めの作り、<br>押圧割離による両面加工が認められる。先端部、片<br>脚を欠く。           |                  |

遺物観察表

| 挿 図<br>Pl.No.    | No.        | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g)                        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                           | 備 考  |      |
|------------------|------------|--------------|---------------|-----------------------------------|--------------------|------------------------------------|--|------|
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>16 | 礫石器<br>磨石    | 定形            | 長幅 7.6 厚重 4.1<br>334              | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な円礫利用、両面使用。                    |  |      |
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>17 | 礫石器<br>多孔石か  | 欠損            | 長幅 (12.4) 厚重 (8.9)<br>(2050)      | 粗粒輝石安山岩//          | 自然礫の一面に数個の凹み穴穿つ、被熱。                |  |      |
| 第30490<br>Pl.195 | 155坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/黄褐色                           | 削み重下隆帯、沈線文。                                | 後期前葉 |
| 第30490<br>Pl.195 | 153坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 把手            |                                   |                    | 砂粒/良/茶褐色                           | 縦長の楕状把手、上端部円形に凹む。                          | 後期   |
| 第30490<br>Pl.195 | 153坑<br>3  | 礫石器<br>磨石    | ほぼ定形          | 長幅 8.4 厚重 5.2<br>450              | 粗粒輝石安山岩//          | 小円礫利用、両面に浅い打痕状の凹みあり。               |  |      |
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒/良/灰褐色                           | 沈線による楕円文、縦位集合沈線充填。                         | 中期後葉 |
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/暗褐色                           | 横位沈線間に連続刺突文、以下懸垂文内縄文充填か。                   | 中期後葉 |
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/赤褐色                           | 垂下沈線により縦位区画、区画内縄文充填文。                      | 中期後葉 |
| 第30490<br>Pl.195 | 154坑<br>4  | 礫石器<br>凹石    | 定形            | 長幅 11.1 厚重 3.9<br>7.0 378         | 溶結凝灰岩//            | 扁平な長円礫、表裏面に2個1対の凹み穴。               |  |      |
| 第30500<br>Pl.195 | 154坑<br>5  | 礫石器<br>多孔石   | 定形            | 長幅 24.0 厚重 13.0<br>(20.3) (6700)  | 粗粒輝石安山岩//          | 大型のやや凹みを持った面に、10個ほどの凹み穴が穿たれる。      |  |      |
| 第30500<br>Pl.195 | 155坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒/良/淡褐色                           | 無文口縁部。                                     | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.195 | 155坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部            |                                   |                    | 砂粒/良/淡褐色                           | 横位多段沈線文。                                   | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.195 | 155坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/黒褐色                           | 沈線による矩形文、三角文、重菱形文、縄文充填。                    | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 156坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         | 口 22.2                            |                    | 砂粒/良/灰褐色                           | 小波状尻す、外面横位細降線、多段沈線文か、割落顕著、内面口唇部削み、横位複数沈線文。 | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 156坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部            |                                   |                    | 砂粒/良/黄褐色                           | 横位降線、懸垂沈線文。                                | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 156坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/暗茶褐色                          | 渦巻き文。                                      | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 156坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/灰褐色                           | 渦巻き懸垂文。                                    | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 156坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/黄白褐色                          | 斜位沈線文。                                     | 後期前葉 |
| 第30500<br>Pl.196 | 157坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/灰黒色                           | し字の沈線文、器面割落。                               | 後期   |
| 第30500<br>Pl.196 | 157坑<br>2  | 剥片石器<br>打製石斧 | 定形            | 長幅 9.9 厚重 1.7<br>5.0 107          | 細粒輝石安山岩//          | 扇型、直打で基部やや厚く刃部先端に向かって薄く作られる。       |  |      |
| 第30500<br>Pl.196 | 157坑<br>3  | 礫石器<br>磨石    | 定形            | 長幅 14.2 厚重 6.9<br>11.7 1415       | 粗粒輝石安山岩//          | やや大振りな礫利用、表面がざらつく石質。               |  |      |
| 第30600<br>Pl.196 | 158坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒/良/灰黄褐色                          | 矩形沈線文。                                     | 後期初葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 158坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/褐色                            | 横位沈線から平行懸垂文、縦位縄文帯。                         | 後期前葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 158坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/褐色                            | 複数の垂下沈線。                                   | 後期前葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 158坑<br>4  | 礫石器<br>磨石    | 欠損            | 長幅 (10.9) 厚重 (4.8)<br>(6.1) (427) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な円礫利用した磨石の破片。                    |  |      |
| 第30600<br>Pl.196 | 160坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒多く含む/良/黒色                        | 外反する口縁部、無文。                                | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 160坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起            |                                   |                    | 砂粒/良/茶褐色                           | 口縁部突起、縦楕円形の透かし孔有るか、隆線、円文で飾る。               | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 160坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/茶褐色                           | 複数沈線による懸垂文。                                | 後期前葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 161坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒/良/茶褐色                           | 隆帯による横位楕円文。                                | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 162坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部         |                                   |                    | 砂粒/良/黒褐色                           | 口縁部に沈線、以下平行沈線による弧状懸垂文、矩形意匠文。               | 後期前葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 162坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/黒色                            | 渦巻き懸垂文。                                    | 後期前葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 162坑<br>3  | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長幅 (1.5) 厚重 0.3<br>(1.0) (9.2)    | 黒曜石//              | 凹基無茶鏃、小型品、押し割離による両面加工が認められる。片鏃を欠く。 |  |      |
| 第30600<br>Pl.196 | 163坑<br>1  | 礫石器<br>石皿    | 欠損            | 長幅 (13.6) 厚重 9.2<br>(11.1) (1145) | 粗粒輝石安山岩//          | 使用面は深く、縁部分は高く作られる。                 |  |      |
| 第30600<br>Pl.196 | 164坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                                   |                    | 砂粒/良/赤褐色                           | 口縁部横位隆帯による楕円文、内側に沿って交互刺突文並り、縦位沈線充填。        | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 164坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/黒褐色                           | 平行隆帯による曲線文、放射状集合沈線文。                       | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 164坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                                   |                    | 砂粒/良/灰褐色                           | 縄文施文。                                      | 中期後葉 |
| 第30600<br>Pl.196 | 164坑<br>4  | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損            | 長幅 (2.1) 厚重 0.4<br>(1.4) (0.7)    | 黒曜石//              | 凹基無茶鏃、挟り浅い、押し割離による両面加工が認められる。片鏃欠。  |  |      |

| 挿 図<br>Pl.No.     | No.        | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g)           |                      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|-------------------|------------|--------------|---------------|----------------------|----------------------|--------------------|--|------|
| 第307196<br>Pl.196 | 165坑<br>1  | 縄文土器<br>鉢    | 頸部            |                      |                      | 砂粒/良/黒色            | 横位沈線に弧状文。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 165坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起            |                      |                      | 砂粒/良/橙黄褐色          | 横状突起、4脚で円文、沈線文付す。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      |                      | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部隆帯による横位楕円文、縦位沈線充填、横位隆帯と渦巻き文、渦巻き文下に2本の垂下隆帯で器面区画、間には横状の逆ひ字状文が配される、地文は斜位、矢羽根状の沈線文。 | 中期後葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に8字状貼付文、山形に沈線垂下し内部縄文充填。   | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/茶褐色           | 波頭部、円文、弧状文。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      |                      | 砂粒/良/茶褐色           | 横位細隆線、以下沈線による横位縄文帯。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>5  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部            |                      |                      | 微砂粒/良/黄褐色          | 沈線による渦巻き懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.196 | 166坑<br>6  | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部            |                      |                      | 微砂粒/良/灰黒色          | 渦巻き文、列点文有す楕円文様描く。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口                    | 44.0                 | 砂粒多く含む/良/<br>暗褐色   | 無文、粗製土器。   | 後期中葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口                    | 25.0                 | 砂粒/良/淡黄褐色          | 無文。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>9  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁内部の肥厚渦巻き文。   | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>10 | 縄文土器<br>浅鉢   | 底部            | 底                    | 6.0                  | 精製/良/灰黄褐色          | 無文、薄手の作り、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>11 | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部           |                      |                      | 精製/良/灰褐色           | 無文、中央部が僅かに膨らみ有す。   | 後期前葉 |
| 第307196<br>Pl.197 | 166坑<br>12 | 縄文土器<br>注口土器 | 注口部           |                      |                      | 微砂粒/良/灰褐色          | 無文、基部から先端に向かって細くなる。  | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 166坑<br>13 | 礫石器<br>円石    | 欠相            | 長幅<br>(7.4)<br>(7.3) | 厚重<br>(3.3)<br>(123) | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な長円障か、両面に凹み穴。  |      |
| 第308196<br>Pl.197 | 166坑<br>14 | 礫石器<br>磨石    | 完形            | 長幅<br>8.0            | 厚重<br>486            | 粗粒輝石安山岩//          | 扁平な楕円障利用、両面使用面。  |      |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口                    | 23.2                 | 砂粒/良/暗黒褐色          | 横位平行細隆線を縦8字状文で繋ぐ、以下組み合わせ三角文意匠の磨り消し縄文文様。  | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/黒褐色           | 横位斜位隆線に8字状貼付文、沈線による縄文懸垂文。  | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/茶褐色           | 横位細隆線。   | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      |                      | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による曲線磨り消し縄文。   | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      |                      | 砂粒/良/暗褐色           | 沈線による曲線文様、縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>6  | 剥片石器<br>石礫   | 欠相            | 長幅<br>(0.9)<br>(1.0) | 厚重<br>0.2<br>(0.2)   | 黒曜石//              | 小型凹基無茎、狭り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠。  |      |
| 第308196<br>Pl.197 | 167坑<br>7  | 礫石器<br>円石    | 欠相            | 長幅<br>(12.7)<br>7.0  | 厚重<br>4.8<br>(640)   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な長円障利用、両面に浅い2個一對の凹み穴、むび割れ痕有。   |      |
| 第308196<br>Pl.197 | 168坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 砂粒/良/灰褐色           | 横位隆線に8字状文、以下細縄文施文..  | 後期前葉 |
| 第309196<br>Pl.197 | 169坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口                    | 40.0                 | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部横位隆帯から隆帯垂下し器面を縦位区画、隆帯間を弧状隆帯が繋ぐ、縄文施文。  | 中期後葉 |
| 第309196<br>Pl.197 | 169坑<br>2  | 剥片石器<br>石礫   | 完形            | 長幅<br>2.4<br>2.2     | 厚重<br>0.5<br>2.5     | 黒曜石//              | 凹基無茎の粗く成形された未製品。   |      |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位、斜位沈線文。  | 後期中葉 |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>2  | 縄文土器<br>注口土器 | 突起            |                      |                      | 精製/良/灰黒色           | 環状把手8字状貼付文、円形文で飾る。   | 後期中葉 |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口                    | 42.0                 | 砂粒/良/黄褐色           | 無文。  |      |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>4  | 剥片石器<br>石礫   | 欠相            | 長幅<br>(1.2)<br>1.5   | 厚重<br>0.3<br>(0.4)   | 流紋岩//              | 凹基無茎、押圧剥離による両面加工が認められる、両脚ハの字に開き、先端部尖る。先端部欠。  |      |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>5  | 剥片石器<br>石礫   | 欠相            | 長幅<br>(1.3)<br>(1.0) | 厚重<br>0.3<br>(0.2)   | 黒曜石//              | 押圧剥離による両面加工が認められる。片磨りか。  |      |
| 第309196<br>Pl.197 | 170坑<br>6  | 剥片石器<br>石礫   | 欠相            | 長幅<br>1.4<br>(0.9)   | 厚重<br>0.2<br>(0.3)   | 黒曜石//              | 小型平基無茎と思われ、基部に僅か凸面認める。押圧剥離による両面加工が認められる。   |      |
| 第309196<br>Pl.198 | 171坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部            |                      |                      | 微砂粒/良/黒褐色          | 8字状文下に渦巻き懸垂文、横位楕円文。  | 後期前葉 |
| 第309196<br>Pl.198 | 171坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                      |                      | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による曲線文。  | 後期中葉 |
| 第309196<br>Pl.198 | 171坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部            |                      |                      | 微砂粒/良/黒褐色          | 8字状文下に渦巻き懸垂文、横位楕円文。  | 後期前葉 |
| 第310196<br>Pl.198 | 172坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                      |                      | 砂粒/良/淡褐色           | 隆線による渦巻き文、押圧あり。  | 中期後葉 |

遺物観察表

| 採 取<br>No.       | No.        | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g)               |                    |   | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|------------|--------------|---------------|--------------------------|--------------------|---|--------------------|--|------|
|                  |            |              |               | 口                        | 底                  | 高 |                    |  |      |
| 第31099<br>PL-198 | 172坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                          |                    |   | 砂粒/良/淡褐色           | 縄文地文、波状懸垂文。  | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 172坑<br>3  | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 微砂粒/良/灰褐色          | 無文、内面横位多段沈線。   | 後期前葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部         | 口<br>15.7<br>底<br>7.0    | 高<br>22.0          |   | 微砂粒/良/黒褐色          | 3単位の突起、隆線、貼付文弧状短沈線で飾る、突起下へ付された円形文から口縁に沿って斜め隆線、さらに沈線による縄文帯を画す。底部副代痕。            | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部         | 口<br>16.2<br>底<br>9.2    | 高<br>21.5          |   | 微砂粒/良/暗黒色          | 横位集合沈線。下段部に連続する横S字状文帯、同様の文様帯をさらに2段階置き、その間に横位連続消書き懸垂文による磨り消し縄文様、口縁部に刻み文、底部副代痕。  | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>3  | 縄文土器<br>鉢    | 口縁～底部         | 口<br>13.8<br>底<br>6.6    | 高<br>8.0           |   | 微砂粒/良/淡褐色          | 10単位の小波状口縁、外面無文、内面口縁に沿って沈線、底部副代痕。  | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>4  | 縄文土器<br>注口土器 | 口縁～底部         | 口<br>6.5<br>底<br>6.0     |                    |   | 砂粒/良/赤茶褐色          | 注口先端部を欠く、上位に環状突起、突起基部内側に刺突文、体上部に平行沈線による連続三角意匠文様帯、中央部にの字状文帯、厚手の作りで、底部は研磨されやや凹む。 | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁内面、無文で縦位の成形痕。  | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、補修孔あり。  | 後期中葉 |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>7  | 割片石器<br>石鏝   | 欠損            | 長<br>(1.8)<br>幅<br>(1.2) | 厚<br>0.4<br>(0.6)  |   | 黒曜石//              | 円基無基鏝の脚部片か。  |      |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>8  | 割片石器<br>石鏝   | ほぼ完形          | 長<br>3.9<br>幅<br>5.0     | 厚<br>0.9<br>(0.7)  |   | 流紋岩//              | 横型、片側無縁部に平坦な素材面残る、上部に小振りのつまみが付く、片側が厚く、表面一部が剥離、短手は下縁、上部片側縁部へ作出される。              |      |
| 第31099<br>PL-198 | 173坑<br>9  | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長<br>11.9<br>幅<br>4.2    | 厚<br>1.5<br>85     |   | 黒色頁岩//             | 短型型、刃部は薄手で摩耗見られる。  |      |
| 第31100<br>PL-198 | 174坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 精製/良/黄褐色           | 口縁部に連続爪形文。   | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 174坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                          |                    |   | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位沈線以下複数沈線による懸垂文、地文縄文。   | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 175坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 微砂粒/良/黒茶褐色         | 口縁部に凹形刺突文列。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 176坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 微砂粒/良/灰褐色          | 小波状、円孔有し左右に刺突文、口縁部に平行横位斜め隆線、8字状文で繋ぐ、以下横位磨り消し縄文。                                | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 176坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 微砂粒/良/黒色           | 横位多段沈線文。   | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口<br>30.0                |                    |   | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位平行刻み隆線、以下沈線による横位文様帯画す、平行沈線による連続鋸歯状文帯、文様間上部に弧状懸垂文、文様内縄文充填痕文。                  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 精製/良/黒色            | 横位細隆線。   | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 無文。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/暗褐色           | 無文。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>10.0                |                    |   | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位隆線、以下隆線起文による文様帯か。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-198 | 177坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>10.0                |                    |   | 微砂粒/良/茶褐色          | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-199 | 177坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>12.0                |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-199 | 177坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底<br>9.0                 |                    |   | 砂粒/良/赤茶褐色          | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第31100<br>PL-199 | 177坑<br>10 | 割片石器<br>石鏝   | ほぼ完形          | 長<br>(1.5)<br>幅<br>(1.3) | 厚<br>0.3<br>(0.4)  |   | 流紋岩//              | 小型円基無基鏝、押圧割離による内面加工が認められる。器、先端部僅かに欠く。  |      |
| 第31100<br>PL-199 | 177坑<br>11 | 割片石器<br>石鏝   | 欠損            | 長<br>(2.4)<br>幅<br>(2.6) | 厚<br>0.8<br>(2.6)  |   | 流紋岩//              | つまみが肥厚した丁字状、縁部、刃部は押圧割離による内面加工が認められ縁部、つまみ部の側縁には明瞭な稜が見られる。先端部を欠く。                |      |
| 第31200<br>PL-199 | 177坑<br>12 | 碑石器<br>磨石    | 欠損            | 長<br>10.5<br>幅<br>(9.9)  | 厚<br>5.2<br>(690)  |   | 粗粒輝石安山岩//          | やや扁平な円礫利用、両面磨り面。   |      |
| 第31200<br>PL-199 | 177坑<br>13 | 碑石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>21.6<br>幅<br>14.2   | 厚<br>5.2<br>2680   |   | 粗粒輝石安山岩//          | 大振りな扁平磨石礫。表面に使用痕および打痕による浅い不定型凹みあり。   |      |
| 第31200<br>PL-199 | 177坑<br>14 | 碑石器<br>磨石    | 完形            | 長<br>26.5<br>幅<br>17.5   | 厚<br>5.7<br>3400   |   | 粗粒輝石安山岩//          | 大振りな扁平磨石礫利用、使用面に小さな凹み穴見られる。  |      |
| 第31200<br>PL-199 | 177坑<br>15 | 碑石器<br>多孔石   | 完形            | 長<br>30.4<br>幅<br>24.1   | 厚<br>10.1<br>11300 |   | 粗粒輝石安山岩//          | 大型礫の一面に20個以上の凹み穴が穿たれる、裏面は平らで僅かに凹みが見られる。  |      |
| 第31200<br>PL-199 | 178坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 横位平行刻み隆線を8字状貼付文で連結、以下横位縄文帯。  | 後期前葉 |
| 第31200<br>PL-199 | 178坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                          |                    |   | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に8字状貼付文、以下沈線による、彫り磨り消し縄文。   | 後期前葉 |

| 挿入<br>No.       | No.       | 種類<br>器種     | 出土位置<br>現存率 | 計測値 (cm g)           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等       | 成形・整形の特徴                           | 備考  |
|-----------------|-----------|--------------|-------------|----------------------|--------------------------|------------------------------------|---|
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 微砂粒/良/灰褐色                | 2本の重下隆線。                           | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>4 | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |                      | 微砂粒/良/暗黒褐色               | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 微砂粒/良/茶褐色                | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/灰黒色                 | 横位隆線、沈線による横位文様帯。                   | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      | 砂粒/良/灰黒色                 | 横位縦隆線、横位縄文帯。                       | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>8 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 微砂粒/良/黒褐色                | 沈線による斜格子文。                         | 後期前葉  |
| 第3129<br>PL-199 | 178坑<br>9 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 8.0                | 砂粒/良/茶褐色                 | 底部網代痕。                             | 後期前葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/黒褐色                 | 隆帯による渦巻き文。                         | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/茶褐色                 | 口縁部隆線による山形文内に渦巻き懸垂文、内側に<br>縦位短隆線文。 | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/淡褐色                 | 口縁部肥厚。                             | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/黄白色                 | 横位隆線文。                             | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/暗褐色                 | 重下隆帯、斜位沈線文。                        | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-199 | 179坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 6.6                | 砂粒/良/黒色                  | 底部片、欠け口部分を丁寧に研磨、皿状にして再利用。          | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 180坑<br>1 | 縄文土器<br>浅鉢   | 口縁部         |                      | 微砂粒/良/灰黒褐色               | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 180坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 8.0                | 砂粒/良/赤褐色                 | 底部片、網代痕が。                          | 後期前葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 180坑<br>3 | 礫石器<br>凹石    | 欠損          | 長<br>6.1<br>幅<br>5.2 | 粗粒輝石安山岩//<br>厚重<br>(146) | 扁平な長円盤か、両面に凹み穴。                    |   |
| 第3130<br>PL-200 | 181坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 11.0               | 砂粒/良/暗茶褐色                | 沈線によるによる磨り消し縄文懸垂文。                 | 後期初葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 181坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                      | 砂粒/良/黒褐色                 | 全面縄文施文。                            | 後期初葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 181坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/茶褐色                 | 口縁部に横位沈線、器面風化。                     | 後期初葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 181坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/暗茶褐色                | 横位波状浮線文、斜位集合沈線上に斜めの浮線文で<br>斜格子文表出。 | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 182坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/黒褐色                 | 2本単位の隆線、異方向集合隆線文。                  | 中期後葉  |
| 第3130<br>PL-200 | 182坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |                      | 砂粒多く含む/良/<br>灰褐色         | 隆線で飾る環状突起か。                        | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 183坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/灰褐色                 | 渦巻き隆帯文。                            | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 183坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/黒色                  | 隆帯文。                               | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 183坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                      | 砂粒、石英粒多く<br>含む/良/茶褐色     | 横位隆帯文様。                            | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 183坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/茶褐色                 | 縦位沈線、重下波状集合線文。                     | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/灰褐色                 | 重弧状懸垂文、地文縄文。                       | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/赤褐色                 | 重下隆線、縦位集合沈線。                       | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/黒褐色                 | 縄文施文、沈線による曲線文。                     | 中期後葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/黒褐色                 | 渦巻き文から複数の懸垂沈線文、縄文地文。               | 後期前葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>5 | 剥片石器<br>石鏃   | 欠損          | 長<br>(1.6)<br>1.7    | 厚重<br>(0.8)              | 黒色頁岩//                             | 凹基無茎鏃だが狭りほとんど見られず、押し剥離に<br>よる両面加工が認められる。先端部を欠く。 |
| 第3140<br>PL-200 | 184坑<br>6 | 剥片石器<br>打製石斧 | 定形          | 長<br>8.5<br>幅<br>4.8 | 厚重<br>1.4<br>82          | 細粒輝石安山岩//                          | 小型柳型、片面に自然面残す、刃部摩耗。                             |
| 第3140<br>PL-200 | 185坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/暗褐色                 | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 185坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                      | 砂粒/良/暗褐色                 | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 186坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部       | 底 9.0                | 砂粒/良/淡黄褐色                | 無文。                                | 後期前葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 186坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                      | 砂粒/良/茶褐色                 | 渦巻き文、平行重下文、矩形文様細く、地文縄文。            | 後期前葉  |
| 第3140<br>PL-200 | 186坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～底部       | 底 9.0                | 砂粒/良/淡黄褐色                | 無文。                                | 後期前葉  |

遺物観察表

| 採 取<br>PL.No.    | No.       | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                       | 備 考                                       |   |      |
|------------------|-----------|------------|---------------|------------|----------------|--------------------|--------------------------------|---|---|------|
| 第31480<br>PL_200 | 186坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線以下無文。                      | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 186坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                | 砂粒/良/淡褐色           | 平行沈線による渦巻き文、刺突文付す。             | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 186坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁~底部         | 底          | 9.0            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 無文。                            | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 187坑<br>1 | 縄文土器       | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁内面横位沈線、縄文施文か。                |   |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 187坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 微砂粒/良/黒色           | 横位沈線。                          | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 187坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/橙褐色           | 口縁部縄文帯を横位沈線で両す。                | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31480<br>PL_200 | 188坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/暗褐色           | 無文。                            | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 189坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細線、平行沈線による三角文描く。             | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 189坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細線、横位平行沈線文。                  | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 189坑<br>3 | 礫石器<br>磨石  | 略方形           | 長<br>幅     | 13.0<br>7.2    | 厚<br>重             | 5.8<br>795                     | 粗粒輝石安山岩//<br>長円形利用、やや平坦な面を磨り面として使用、使用痕跡著。 |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 190坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/茶褐色           | 円文有す円形隆帯文から重下沈線文。              | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 190坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 無文。                            | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 190坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                | 砂粒/良/黄白褐色          | 沈線による重三角文。                     | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_200 | 191坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                | 砂粒多く含む/良/黒褐色       | 沈線によるS字状渦巻き文、平行線文、地文縄文。        | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_201 | 192坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                | 砂粒/良/黒褐色           | 横位平行沈線内に楕円文、以下曲線文、沈線文内連続刺突文付す。 | 後期前葉                                      |   |      |
| 第31500<br>PL_201 | 192坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底          | 14.0           |                    | 砂粒多く含む/良/茶褐色                   | 無文底部、底部縄文か。                               | 後期前葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 192坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢 | 底部            | 底          | 12.6           |                    | 砂粒/良/黄褐色                       | 無文底部。                                     | 後期前葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 192坑<br>4 | 礫石器<br>石棒  | 欠損            | 長<br>幅     | (43.0)<br>13.2 | 厚<br>重             | 13.5<br>(14350)                | 大型石棒か、頭部は面取りが施される、下部を欠損、欠損部に凹み穴状の穿孔痕か。    |   |      |
| 第31500<br>PL_201 | 193坑<br>1 | 剥片石器<br>石鏃 | 欠損            | 長<br>幅     | (0.9)<br>1.6   | 厚<br>重             | 0.5<br>(0.7)                   | 黒曜石//                                     |   |      |
| 第31500<br>PL_201 | 194坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 砂粒/良/茶褐色                       | 刺突文伴う横位隆帯、2本隆帯重下し縦位区画、縄文施文、隆帯蛇行懸垂文。       | 中期後葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 194坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 砂粒、金雲母多く含む/良/茶褐色               | 隆帯による区画文、連続蛇行文、縦位集合沈線。                    | 中期後葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 194坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                |                    | 砂粒、金雲母多く含む/良/茶褐色               | 隆帯渦巻き懸垂文、横位集合沈線。                          | 中期後葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 194坑<br>4 | 縄文土器<br>鉢  | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/灰褐色                      | 無文。                                       | 後期前葉  |      |
| 第31500<br>PL_201 | 194坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/茶褐色                      | 口縁部押印文、8字状貼付文、横位隆帯、沈線文様。                  | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 195坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 砂粒/良/茶褐色                       | 横位隆帯以下縄文施文。                               | 中期後葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁~底部         | 口<br>底     | 11.0<br>7.0    | 高                  | 14.1                           | 精製/良/黒色                                   | 口縁部に沈線、小瘤文、円形文付す、以下横位多段沈線文帯、円形文下位に縦位連続8字状文から菱形文帯を左右連結部には複数の断手文、上下左右方向に延びる、菱形文下位にも断手文、底部削代痕。 | 後期中葉 |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 砂粒/良/黒褐色                       | 頸部に横位沈線、蛇行懸垂文。                            | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 砂粒/良/黄褐色                       | 押印文有す口縁部片。                                | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/黒色                       | 口縁部に8字状貼付文、以下沈線による並行線文、弧状文、曲線文描く。         | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁~胴部         |            |                |                    | 微砂粒/良/灰黒色                      | 波頂部に円文隆帯文、頸部横位隆帯に8字状貼付文。                  | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                |                    | 砂粒/良/茶褐色                       | 渦巻き懸垂文、曲線文描く、地文縄文。                        | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部            |            |                |                    | 微砂粒/良/茶褐色                      | 垂下線文。                                     | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 196坑<br>8 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/黄褐色                      | 環状把手先端部、8字意匠隆帯。                           | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 197坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/淡黄褐色                     | 口縁部小波状部に渦巻き文。                             | 後期前葉  |      |
| 第31600<br>PL_201 | 197坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |                |                    | 微砂粒/良/黒褐色                      | 無文、小波状口縁。                                 | 後期前葉  |      |

| 採 掘<br>PL.No.    | No.       | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g)             | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考   |      |
|------------------|-----------|--------------|-------------|------------------------|--------------------|-----------|---|------|
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>1 | 縄文土器<br>鉢    | 口縁～胴部       | 口<br>径 12.0<br>底 6.0   | 高 6.2              | 微砂粒/良/黒褐色 | 口縁部連続の指頭押圧による波状を表出か、横位沈線、胴部には平行沈線による懸垂文描き、縄文充填、底部刷代痕。 | 後期前葉 |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                        |                    | 砂粒/良/明黄褐色 | 口縁小突起部で2本の短距離垂下し、横位平行細隆線に繋がる。以下沈線による幾何学文様描き縄文充填。      | 後期前葉 |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                        |                    | 砂粒/良/明黄褐色 | 横位沈線から複数縦位沈線垂下。                                       | 後期前葉 |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 口縁部外反、沈線による曲線懸垂文、縄文施文。                                | 後期前葉 |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>5 | 縄文土器<br>小型鉢  | 胴部          |                        |                    | 精製/良/黒色   | 無文、薄手作り。  | 後期前葉 |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>6 | 剥片石器<br>石鏝   | ほぼ完形        | 長<br>幅 (1.6)<br>(1.2)  | 厚<br>重 0.4<br>0.6  | 黒曜石//     | 小型凹黒基無縁、挟り極浅く、押圧距離による内面加工が認められ、厚手の作り。                 |      |
| 第31689<br>PL.201 | 198坑<br>7 | 剥片石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅 12.5<br>7.4     | 厚<br>重 3.6<br>590  | 粗粒輝石安山岩// | 扁平な楕円礫利用、両面使用面、被熱。                                    |      |
| 第31789<br>PL.202 | 199坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/暗褐色 | 瘤状突起、円形文、沈線が飾る。                                       | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 199坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/暗褐色  | 横位隆線。   | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 199坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          | 長<br>幅 20.5<br>19.4    | 厚<br>重 9.1<br>4600 | 粗粒輝石安山岩// | 大型角礫利用、平坦な両面に複数の凹み穴を穿つ。                               |      |
| 第31789<br>PL.202 | 200坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 無文、口縁部に指頭による押さえ痕。                                     | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 201坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 瘤状突起、円孔有し、端部に刺突文持つ短沈線が飾る。                             | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 201坑<br>2 | 剥片石器<br>磨石   | 完形          | 長<br>幅 11.9<br>8.3     | 厚<br>重 5.6<br>860  | 粗粒輝石安山岩// | やや扁平な楕円礫利用、片面に磨り面使用痕、裏面には浅い寸彫状の凹みが2カ所見られる。            |      |
| 第31789<br>PL.202 | 202坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/赤褐色  | 口縁部に円文、沈線文。   | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 202坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/茶褐色 | 無文。   | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 202坑<br>3 | 縄文土器<br>土製円盤 | 完形          |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 大型土製円盤か。  | 後期   |
| 第31789<br>PL.202 | 203坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/赤茶褐色 | 口縁部肥厚突起、以下縄文施文。                                       | 中期後葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 203坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 8字状貼付文、弧状垂下沈線文。                                       | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 203坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 垂下条線文。  | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 204坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 沈線による幾何学文様。   | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 204坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 微砂粒/良/茶褐色 | 沈線による渦巻き文。  | 後期前葉 |
| 第31789<br>PL.202 | 205坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 砂粒/良/赤茶褐色 | 横位平行隆帯以下、平行垂下隆帯で縦位区画、区画内縦位集合沈線文か。                     | 中期後葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 206坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 長<br>幅 (10.8)<br>(5.1) | 厚<br>重 1.3<br>(85) | 粗粒輝石安山岩// | 瘤型の基部片か、板状の礫を素材としている、両面に自然面が残る。                       |      |
| 第31889<br>PL.202 | 206坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 押圧文垂下隆帯。  | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 隆帯から沈線による垂下文。   | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 横位沈線による文様帯画し、縄文施文。                                    | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 口縁部肥厚、縦位沈線。   | 中期後葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 微砂粒/良/黒褐色 | 口縁縦位短沈線による刻み、横位隆帯以下沈線文。                               | 中期後葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                        |                    | 砂粒/良/黄褐色  | 沈線による斜格子文。  | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 口<br>径 6.0             |                    | 微砂粒/良/黒色  | 無文、底部刷代痕。   | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 207坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 口<br>径 10.0            |                    | 微砂粒/良/茶褐色 | 底部片、刷代痕。  | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 208坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 口<br>径 10.0<br>8.0     | 高 15.5             | 微砂粒/良/茶褐色 | 底部片、刷代痕。  | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 208坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 精製/良/黒色   | 横位多段沈線文、以下沈線による懸垂文様、底部刷代痕。                            | 後期前葉 |
| 第31889<br>PL.202 | 208坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                        |                    | 砂粒/良/黄褐色  | 小突起、両面に円文、口縁から斜めに垂下隆線。                                | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>No.        | No.         | 種類           | 出土位置<br>現存率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                               | 備考   |
|------------------|-------------|--------------|-------------|--------------------|--------------------|--|--|
| 第31889<br>PL.202 | 2089坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 無文。                                    | 後期前半   |
| 第31890<br>PL.202 | 2089坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 横位細隆線。                                 | 後期前半   |
| 第31891<br>PL.202 | 2089坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/淡褐色          | 無文。                                    | 後期前半   |
| 第31892<br>PL.202 | 2089坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による渦巻き懸垂文、縄文充填。                      | 後期前半   |
| 第31893<br>PL.202 | 2099坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口 30.0             | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部押圧文、口縁部無文、胴部に平行沈線で横位縄文帯画す。内面平行沈線造る。 | 後期前半   |
| 第31894<br>PL.202 | 2099坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位刻み細隆線。                               | 後期前半   |
| 第31895<br>PL.202 | 2099坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/黄褐色           | 横位沈線。                                  | 中期後葉   |
| 第31896<br>PL.202 | 2099坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 肥厚突起、縄文施文。以下横円文か。                      | 中期後葉   |
| 第31897<br>PL.203 | 2099坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 横位横円文。                                 | 中期後葉   |
| 第31898<br>PL.203 | 2099坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/黄褐色          | 無文。                                    | 後期前半   |
| 第31899<br>PL.203 | 2099坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/黄褐色          | 無文。                                    | 後期前半   |
| 第31900<br>PL.203 | 2099坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位沈線、浅い施文。                             | 後期前半   |
| 第31901<br>PL.203 | 2099坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/黒褐色          | 無文、内面平行横位沈線。                           | 後期前半   |
| 第31902<br>PL.203 | 2099坑<br>10 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 微砂粒/良/黒褐色          | 無文。                                    | 後期前半   |
| 第31903<br>PL.203 | 2099坑<br>11 | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |                    | 砂粒/良/明黄褐色          | 渦巻き懸垂文。                                | 後期前半   |
| 第31904<br>PL.203 | 2099坑<br>12 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/黒色            | 平行沈線によるX状文。                            | 後期前半   |
| 第31905<br>PL.203 | 2099坑<br>13 | 縄文土器<br>注口土器 | 胴部          |                    | 微砂粒/良/灰黒色          | 沈線による渦巻き文。                             | 後期前半   |
| 第31906<br>PL.203 | 2099坑<br>14 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底 7.0              | 微砂粒/良/黒色           | 底部網代痕。                                 | 後期前半   |
| 第31907<br>PL.203 | 2104坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部突起、側縁部に隆線および円形刺突列。                  | 中期後葉   |
| 第31908<br>PL.203 | 2104坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 頸部          |                    | 砂粒/良/灰黄褐色          | 沈線による上下対向U字状文。                         | 中期後葉   |
| 第31909<br>PL.203 | 2104坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/普通/黒褐色          | 横位細隆線、器面風化。                            | 後期前半   |
| 第31910<br>PL.203 | 2104坑<br>4  | 礫石器<br>磨石    | 定形          | 長幅 19.0<br>厚重 12.3 | 4.8<br>1480        | 粗粒輝石安山岩//                              | 扁平な横円礫。比較的平坦な面に使用痕。右石か。  |
| 第31911<br>PL.203 | 2104坑<br>5  | 礫石器<br>多孔石   | 定形          | 長幅 14.7<br>厚重 13.5 | 8.0<br>2135        | 粗粒輝石安山岩//                              | 垂角礫の平坦な表裏面に四み穴を穿つ。表面の四み穴は逆円錐形で均整が取れ、均等に配置。裏面は中央部に集中して小びが乱雑に配されている。 |
| 第31912<br>PL.203 | 2114坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位隆帯から隆帯による懸垂文、地文縄文。                   | 中期後葉   |
| 第31913<br>PL.203 | 2114坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 把手          |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き突起文。                                | 中期後葉   |
| 第31914<br>PL.203 | 2114坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/黒褐色           | 磨位磨り消し沈線文、R L 縄文磨位施文。                  | 中期後葉   |
| 第31915<br>PL.203 | 2129坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/暗茶褐色          | 小波状下に隆帯による渦巻き文。                        | 中期後葉   |
| 第31916<br>PL.203 | 2129坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯および縄文。                               | 中期後葉   |
| 第31917<br>PL.203 | 2129坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 平行沈線による磨り消し文様。                         | 後期前半   |
| 第31918<br>PL.203 | 2129坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 磨位沈線による磨り消し縄文、縄文 R L 磨位施文。             | 中期後葉   |
| 第31919<br>PL.203 | 2139坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/黒色            | 横位刻み細隆線、以下横位沈線で横位縄文帯画す。                | 後期前半   |
| 第31920<br>PL.203 | 2139坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |                    | 砂粒/良/暗赤褐色          | 横位沈線による横位文様帯画し、縄文施文。                   | 後期前半   |
| 第31921<br>PL.203 | 2139坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 波頂部に円形突起、下に円形文付し、細隆線文が口縁に沿って延びる。       | 後期前半   |
| 第32000<br>PL.203 | 2139坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 口 32.4             | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、補修孔あり。                              | 後期前半   |
| 第32001<br>PL.203 | 2139坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁部横位隆帯、以下隆帯による懸垂文か、区内縄文施文。            | 中期後葉   |
| 第32002<br>PL.203 | 2139坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |                    | 砂粒/良/茶褐色           | 無文、補修孔あり。                              | 後期前半   |

| 挿 図<br>PL.No.    | No.       | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |                |        | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                       | 備 考  |      |
|------------------|-----------|--------------|-------------|------------|----------------|--------|--------------------|--------------------------------|--|------|
| 第32009<br>PL.203 | 213坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/淡灰黄色          | 無文。                            | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.203 | 213坑<br>8 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 8.8            |        | 砂粒/良/赤茶褐色          | 無文、底部副刻痕。                      | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.203 | 213坑<br>9 | 剥片石器<br>石灘   | 欠損          | 長<br>幅     | (2.0)<br>(1.8) | 厚<br>重 | 0.5<br>(1.0)       | 流紋岩//                          | 先端部片、押圧跡による内面加工が認められる。   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 214坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黒色            | 小波頂部に円文、内面横位沈線。                | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 214坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/黒色            | 沈線による幾何学文様、縄文充填。               | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁～胴部       | 口          | 35.0           |        |                    | 砂粒/良/灰黒色                       | 平行横位細隆線を縦位8字状隆線が等間隔で連結、以下縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黒色            | 横位刻み細隆線、以下平行沈線による横位文様帯。        | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/赤褐色           | 横位刻み隆線、以下沈線による横位文様帯か。          | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         | 口          | 15.0           |        |                    | 砂粒/良/黒色                        | 3単位の波状口縁、波頂部から垂下する連続8字状文から平行細隆線が口縁に沿って延び、波頂中間位置にも8字状文付される。以下沈線による横位短形文様描き縄文施文。 | 後期前葉 |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 横位刻み隆部、平行多段沈線描き以下縄文施文。         | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黄褐色           | 沈線による幾何学文様描く。                  | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黒色            | 無文。                            | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>8 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/灰褐色           | 平行沈線による曲線文、縄文充填。               | 後期前葉   |      |
| 第32009<br>PL.204 | 215坑<br>9 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部          | 底          | 8.6            |        |                    | 砂粒/良/暗赤褐色                      | 底部正歪あり。  | 後期前葉 |
| 第32109<br>PL.204 | 216坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 隆部による楕円文、以下縄文。                 | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 216坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位集合沈線。                        | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 216坑<br>3 | 剥片石器<br>打製石斧 | 欠損          | 長<br>幅     | (9.3)<br>(4.9) | 厚<br>重 | 1.6<br>(84)        | 黒色頁岩//                         | 扁平の分剝型、扱いは浅く、片面に自然面。   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 217坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による矩形文様、縄文充填。                | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 217坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位刻み細隆線以下沈線による三角意匠文様、縄文充填施文。   | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 218坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 隆部による楕円文構成か、2本沈線垂下し無文帯、縄文帯を画す。 | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 218坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 微砂粒/良/茶褐色          | 2本単位の層沈線斜めに走る、内面に浅い沈線帯。        | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 218坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 頸部横位沈線の上に8字状貼付文。               | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/淡褐色           | 口縁下に横位凹線、器面風化。                 | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 突起          |            |                |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 把手上部は円形で凹み有す、頂部からの環状把手が付くか。    | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/明黄褐色          | 無文。                            | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/灰褐色           | 垂下隆部、縄文施文。                     | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/橙褐色           | 垂下隆部。                          | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | //灰褐色              | 2本垂下隆部で無文帯、縄文帯画す。              | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>7 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線によるV字状文、縄文充填。                | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 220坑<br>8 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 波頂部縦楕円の透かし孔有す楕状把手か。            | 中期後葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 221坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による重三角、菱形文様。                 | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 222坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 微砂粒/良/黄褐色          | 把手欠損、口縁に横位沈線、刺突文。              | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 222坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による曲線文。                      | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 222坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黄褐色           | 無文。                            | 後期前葉   |      |
| 第32109<br>PL.204 | 223坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部          |            |                |        | 砂粒/良/茶褐色           | 横位隆部下に平行沈線による凹状垂文。             | 中期後葉   |      |
| 第32209<br>PL.204 | 224坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部         |            |                |        | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部縄文帯、沈線による逆U字状文、縄文施文。        | 中期後葉   |      |

遺物観察表

| 挿入<br>No.        | No.        | 種類<br>器種   | 出土位置<br>現存率 | 計測値 (cm g) |      |    | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等   | 成形・整形の特徴  | 備考                                       |  |
|------------------|------------|------------|-------------|------------|------|----|----------------------|---|--|--|
| 第32290<br>Pl.204 | 224坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/黒褐色             | 口縁に沈線、弧状短沈線文。                                     | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 225坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/茶褐色             | 横位沈線。   | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 225坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/黒褐色             | 沈線による曲線重下文。                                       | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 226坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/茶褐色            | 横位細降線、8字状貼付文、以下沈線による横位文様帯。                        | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 226坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/暗茶褐色           | 横位平行細降線、以下沈線による幾何学文。                              | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 226坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/黒褐色            | 無文、口縁内面に横位降線。                                     | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 227坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 微砂粒/良/暗茶褐色           | 沈線による横位文様帯、縄文施文。                                  | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.204 | 227坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 微砂粒/良/暗茶褐色           | 沈線による幾何学文。  | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/茶褐色             | 2本沈線による重下無文帯で縄文帯を画す。縄文L<br>R縦位施文。                 | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒多く含む/良/<br>黒褐色     | 小波頂下に砂り降帯。楕円文区画し内面に刺突文、<br>横線、交互刺突文配す。区画下にも交互刺突文。 | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>3  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/暗赤褐色            | 波状口縁、口縁下の降帯が波頂部で舌状に高まり、<br>2段口縁状を呈す。下部に弧状降線。      | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>4  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | 横位降帯で無文帯画す。以下縄文施文。                                | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>5  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/赤褐色             | 横位降帯、以下沈線による逆V字状文描き縄文充填<br>施文。                    | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>6  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/二次焼熟/灰<br>色       | 小波状、波頂下に逆U字状沈線文か。火を受け、還<br>元化顕著。                  | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>7  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/茶褐色             | 垂下沈線による文様帯。縄文施文。                                  | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>8  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/赤茶褐色            | 沈線による連続U字状文描き縄文充填施文、下段に<br>は紡錘状の沈線文様か。            | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>9  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/茶褐色             | 2本沈線による重下無文帯で縄文帯を画す。                              | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>10 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | V字状沈線文。   | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>11 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/暗茶褐色            | 垂下降線で縄文、無文帯を画す。                                   | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>12 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | 縄文施文。   | 後期初頭                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>13 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | 縦位集合条線文。  | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>14 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/灰褐色            | 無文。   | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>15 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/暗褐色            | 無文。   | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>16 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/普通/灰黒<br>色       | 口縁部肥厚し器面風化、細縄文施文か。                                | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>17 | 縄文土器<br>鉢  | 口縁部         |            |      |    | 微砂粒/良/灰黒色            | 口縁に沿って降帯帯り、以下懸垂文降帯文様か。                            | 中期末葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>18 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/二次焼熟に<br>よる登色/灰褐色 | 火熱を受け、土器面発泡し、還元化顕著。                               | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>19 | 縄文土器<br>深鉢 | 底部          | 底          | 9.0  |    | 砂粒/普通/淡黄褐<br>色       | 無文底部。   | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>20 | 湖片石器<br>石礫 | 定形          | 長          | 1.9  | 厚重 | 0.3                  | 黒曜石//   | 凹基無蓋蓋、押圧割離による両面加工が認められる。<br>逆ハート型で作りは丁寧。 |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 228坑<br>21 | 礫石器<br>磨石  | 定形          | 長          | 12.2 | 厚重 | 4.6                  | 変質安山岩//   | 扁平な円錐利用、両面使用。                            |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 230坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/灰黒色             | 横位多段沈線文。  | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 230坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | 横位沈線による縄文帯。                                       | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 231坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/茶褐色             | 口縁部肥厚、横位降帯。                                       | 中期後葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 233坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/普通/灰褐色            | 沈線文、器面風化。   | 中期                                       |  |
| 第32290<br>Pl.205 | 233坑<br>2  | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |      |    | 砂粒/良/灰褐色             | 斜位沈線。   | 後期前葉                                     |  |
| 第32290<br>Pl.206 | 234坑<br>1  | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |      |    | 砂粒/良/黄褐色             | 小波状、波頂下に楕円渦巻文、平行沈線垂下し無<br>文帯、縄文帯縦位区画。             | 中期後葉                                     |  |

| 採 取<br>Pt.No.    | No.       | 種 類<br>器 種    | 出土位置<br>現 存 率 | 計測値 (cm g)             |                     | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----------|---------------|---------------|------------------------|---------------------|--------------------|--|------|
| 第32480<br>Pt.206 | 234坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 突起            |                        |                     | 砂粒/良/黒褐色           | 突起上面の渦巻き文から続く沈線垂下。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 234坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/黄褐色           | 平行沈線による無文帯、縄文帯縦位区画。  | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 234坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/黄褐色           | 平行沈線による無文帯、縄文帯縦位区画。  | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 235坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部沈線。   | 後期前葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 235坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 頸部            |                        |                     | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位縦線、以下沈線による曲線文。   | 後期前葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 235坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 頸部            |                        |                     | 微砂粒/良/黒色           | 横位縦線、集合沈線および曲線文様か。   | 後期前葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒多く含む/良/<br>茶褐色   | 口縁部に隆帯巡り以下隆帯による旋骨文、蛇行懸垂文、地文に斜位の集合沈線。                           | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部片、栴圓渦巻文、区画文内縦位沈線。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による栴圓文か。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒、雲母/良/灰<br>褐色    | 平行垂下隆帯、横位隆帯。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/黒褐色           | 渦巻き隆帯垂下文、横位沈線地文。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>6 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/黄褐色           | 横位栴圓集合沈線から渦巻き懸垂文。  | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>7 | 剥片石器<br>石鏝    | ほぼ完形          | 長<br>幅 1.5<br>1.2      | 厚<br>重 0.5<br>(0.3) | 流紋岩//              | 凹基無芽痕、粗い作りで中央が高まり、不均整な形状。                                      |      |
| 第32480<br>Pt.206 | 236坑<br>8 | 剥片石器<br>石鏝    | 欠損            | 長<br>幅 (2.1)<br>(1.7)  | 厚<br>重 0.4<br>(1.0) | 黒曜石//              | 凹基無芽痕、押圧剥離による両面加工が認められる。肉薄で片側、先端を欠く。                           |      |
| 第32480<br>Pt.206 | 237坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部小突起部から斜めに沈線垂下。  | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 237坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部肥厚、隆帯文。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 237坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒多く含む/良/<br>茶褐色   | 垂下隆帯、縦位集合沈線。   | 中期後葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 238坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁部に2段の横位刺突文、以下沈線による曲線文様か。                                     | 後期前葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 238坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による曲線文。  | 後期前葉 |
| 第32480<br>Pt.206 | 238坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 底部            | 底 8.0                  |                     | 砂粒、小砂礫/普<br>通/灰褐色  | 無文、被熱。   | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 隆帯による渦巻き懸垂文、横位隆線。  | 中期後葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/暗黒褐色          | 口縁部に突起文、斜位刻み、以下垂下沈線。   | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/淡黄褐色          | 隆帯による渦巻文。  | 中期後葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/普通/黒色           | 波状口縁、沈線による渦巻き懸垂文か。   | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>5 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/普通/黒色           | 無文。  | 中期後葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 239坑<br>6 | 剥片石器<br>打製石斧  | 完形            | 長<br>幅 14.6<br>5.5     | 厚<br>重 1.8<br>174   | 粗粒輝石安山岩//          | 撥型、刃部僅かに幅広となる。両側縁は敲打による整形、片面の一部に自然面。                           |      |
| 第32580<br>Pt.206 | 240坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁・胴部         | 口 46.0                 |                     | 砂粒/良/黄茶褐色          | 頸部くの字に屈曲、4単位の小波状口縁、波頂下に橋状把手、把手部両端部に渦巻垂下文文様書き下位に円孔、体部に沈線による懸垂文。 | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.206 | 240坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による渦巻き懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.207 | 240坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による渦巻き懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.207 | 240坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に円孔有寸小突起、以下沈線による曲線文書き、縄文充填文。                                | 後期前葉 |
| 第32580<br>Pt.207 | 240坑<br>5 | 剥片石器<br>打製石斧  | 欠損            | 長<br>幅 (11.8)<br>(5.9) | 厚<br>重 2.3<br>(155) | 粗粒輝石安山岩//          | 撥型、刃部を欠く、両面に自然面残る。   |      |
| 第32680<br>Pt.207 | 241坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 口縁部           |                        |                     | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位沈線、円形貼付文、囲うように渦巻き文懸垂文。                                       | 後期前葉 |
| 第32680<br>Pt.207 | 242坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位沈線から垂下沈線。  | 後期前葉 |
| 第32680<br>Pt.207 | 242坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 微砂粒/良/茶褐色          | 沈線による三角意匠文。  | 後期前葉 |
| 第32680<br>Pt.207 | 243坑<br>1 | 縄文土器<br>ミニチュア | 口縁～底部         | 口 7.0<br>底 3.0         | 高 3.0               | 微砂粒/良/灰黒色          | 小型手捏土器。  | 後期   |
| 第32680<br>Pt.207 | 243坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢    | 胴部            |                        |                     | 砂粒/良/灰褐色           | 刺突文。   | 後期前葉 |

遺物観察表

| 種 別<br>PL.No.    | No.       | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率 | 計測値 (cm g)         | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |      |
|------------------|-----------|--------------|---------------|--------------------|--------------------|-----------|--|------|
| 332690<br>PL.207 | 243坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 微砂粒/良/灰褐色 | 垂下沈線。  | 中期後葉 |
| 332690<br>PL.207 | 243坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 底部            | 底 6.0              |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 底部網状痕。   | 後期前葉 |
| 332690<br>PL.207 | 244坑<br>1 | 割片石器<br>石礫   | 完形            | 長 2.3<br>幅 1.4     | 厚 0.3<br>重 0.7     | 淡灰岩//     | 凹基無基線、挟りは山形、押圧割離による内面加工が認められる。丁寧な作り。   |      |
| 332690<br>PL.207 | 245坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁~胴部         | 口 26.0             |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 口縁部に横位片割裂あり、胴部に平行する刺突細降線部、8字状沈線文で連結。以下沈線のみで横位文様帯内に連続三角文を配し、外輪部分に縄文施文。                  | 後期前葉 |
| 332690<br>PL.207 | 245坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 精製/良/黒色   | 横位平行細降線。   | 後期前葉 |
| 332690<br>PL.207 | 246坑<br>1 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           | 口 12.6             |                    | 砂粒/良/赤茶褐色 | 口縁部に横位片割裂あり、以下縄文施文、沈線による逆U字状懸垂文。   | 中期後葉 |
| 332690<br>PL.207 | 246坑<br>2 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/普通/茶褐色 | 口縁部に連続刻み、横位凹線下に縄文。   | 中期後葉 |
| 332690<br>PL.207 | 246坑<br>3 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/普通/灰褐色 | 沈線による区画文、器面風化。   | 中期後葉 |
| 332690<br>PL.207 | 246坑<br>4 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/普通/灰褐色 | 沈線による区画文、器面風化。   | 中期後葉 |
| 335190<br>PL.207 | 1配1       | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長 11.0<br>幅 4.1    | 厚 1.8<br>重 90      | 黒色頁岩//    | やや小振りの短冊型。両面に自然面残る刃部、側縁ともに薄く割離調整されている。   |      |
| 335190<br>PL.207 | 2配1       | 割片石器<br>石礫   | 欠損            | 長 (1.7)<br>幅 (1.3) | 厚 0.3<br>重 (0.4)   | 黒曜石//     | 小型凹基無基線、押圧割離による内面加工が認められる。脇の端部僅かに欠く。   |      |
| 335190<br>PL.207 | 2配2       | 割片石器<br>石礫   | 欠損            | 長 (2.6)<br>幅 (1.0) | 厚 0.4<br>重 (1.5)   | チャート//    | 棒状錐。つまみ部広がり薄くなる。基部基部はやや平坦で、尖端部は凹く作り出す。使用痕見られる。先端部欠く。                                   |      |
| 335190<br>PL.207 | 6配1       | 割片石器<br>石礫   | 完形            | 長 1.5<br>幅 1.0     | 厚 0.4<br>重 0.5     | 黒曜石//     | 小型凹基無基線、側縁部に凹みあり、押圧割離による内面加工が認められる。やや厚手。   |      |
| 335190<br>PL.207 | 24配1      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部~底部         | 底 10.4             |                    | 砂粒/良/暗茶褐色 | 口縁部を欠く、縄文R L縦位施文。  | 中期後葉 |
| 335190<br>PL.207 | 26配1      | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁~胴部         | 口 45.0             |                    | 砂粒/良/灰黄褐色 | 口縁部に3単位の小突起、凹孔有し左右に弧状文、突起下にY字状の懸垂降線が横位沈線に繋がり8字状附付文。下に渦巻き文から延びる弧状対向垂下文。複数沈線による懸垂文、地文施文。 | 後期前半 |
| 335190<br>PL.207 | 26配2      | 割片石器<br>打製石斧 | 完形            | 長 21.7<br>幅 9.3    | 厚 2.2<br>重 440     | 黒色頁岩//    | 大型分銅型、側縁中央に挟り、薄手で両対称部に自然面が見られる。  |      |
| 335390<br>PL.207 | 1配1       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/良/灰黒色  | 無文。  | 後期前葉 |
| 335390<br>PL.207 | 1配2       | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 砂粒/良/灰褐色  | 平行沈線による三角意匠文様、縄文充填。  | 後期前葉 |
| 335590<br>PL.208 | 2配1       | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/良/黄褐色  | 小波状、波頂下に弧状沈線、左右に横位偏平U字状沈線文。  | 後期前葉 |
| 335590<br>PL.208 | 2配2       | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 微砂粒/良/灰色  | 沈線による渦巻き文。   | 後期初頭 |
| 335590<br>PL.208 | 2配3       | 割片石器<br>石礫   | ほぼ完形          | 長 (1.3)<br>幅 (1.1) | 厚 0.3<br>重 (0.3)   | チャート//    | 小型凹基無基線、押圧割離による内面加工が認められる。側縁面状割離。  |      |
| 335590<br>PL.208 | 2配4       | 割片石器<br>石礫   | ほぼ完形          | 長 1.2<br>幅 1.1     | 厚 0.3<br>重 0.3     | 黒曜石//     | 小型凹基無基線、挟り狭く押圧割離による内面加工が認められるが、作りは粗く、側縁部分にのみ割離。  |      |
| 335790<br>PL.208 | 1埋1       | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 砂粒/良/淡黄褐色 | 口縁部無文、以下縄文施文。  | 後期初頭 |
| 335990<br>PL.208 | 10坑1      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 微砂粒/良/黒色  | 縄文R L施文。   | 後期   |
| 335990<br>PL.208 | 18坑1      | 割片石器<br>石礫   | 欠損            | 長 (1.3)<br>幅 1.4   | 厚 0.4<br>重 (0.5)   | 黒曜石//     | 平基無基線、押圧割離による内面加工が認められる。先端部欠く。   |      |
| 335990<br>PL.208 | 19坑1      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 砂粒/良/灰黄褐色 | 沈線により屈曲懸垂文。  | 後期初頭 |
| 335990<br>PL.208 | 19坑2      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 微砂粒/良/黄褐色 | 垂下沈線文。   | 後期初頭 |
| 335990<br>PL.208 | 20坑1      | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 横位平行沈線か。   | 中期後葉 |
| 335990<br>PL.208 | 20坑2      | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部           |                    |                    | 砂粒/良/黄緑褐色 | 横位隆帯。  | 中期後葉 |
| 335990<br>PL.208 | 20坑3      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 砂粒/良/茶褐色  | 隆線による垂下腕片文、弧状文、間隙を縄文施文。  | 中期後葉 |
| 335990<br>PL.208 | 20坑4      | 縄文土器<br>深鉢   | 胴部            |                    |                    | 砂粒/良/黒褐色  | 垂下渦巻き隆線文。  | 中期後葉 |
| 335990<br>PL.208 | 20坑5      | 割片石器<br>石礫   | 完形            | 長 3.6<br>幅 2.3     | 厚 0.5<br>重 2.0     | 黒色安山岩//   | 凹基無基線、比較的大型で押圧割離による内面加工が認められる、脇の作りがやや非対称。  |      |

## 遺構外 土器

| 種別<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種類   | 出土位置<br>残存率     | 計測値 (cm g)      | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等  | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|------------|-----------------|-----------------|---------------------|---|------|
| 第36200<br>PL.208 | 1   | 縄文土器<br>深鉢 | 410-14<br>口縁-胴部 |                 | 砂粒/良/暗茶褐色           | 波頂部に横状突起。先端部縮く作られ前後左右に円孔、円孔周りを沈線で飾る。以下縄文施文の縦位縞縞文。および縦位両端横状沈線を配す。下段文様は曲線文描き縄文充填施文。 | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 2   | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁-胴部 | 口 (24.0)        | 砂粒/良/茶褐色            | 口縁部に横位2列の連続円形刺突文。縦位隆帯寄り複数の蛇行懸垂文、地文斜位沈線文充填。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 3   | 縄文土器<br>深鉢 | 411-22<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 楕円渦巻き文、縦位集合沈線充填。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 4   | 縄文土器<br>深鉢 | 411-22<br>胴部    |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 2本隆帯による懸垂渦巻き文、縦位沈線地文。   | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 5   | 縄文土器<br>深鉢 | 418-20<br>胴部    |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 横位弧状隆帯文、端部渦巻き垂文文、縦位集合沈線。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 6   | 縄文土器<br>深鉢 | 418-10<br>胴部    |                 | 砂粒/良/黒褐色            | 斜め有す横位隆帯。上位に連続短沈線文。隆帯以下縄文施文。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 7   | 縄文土器<br>深鉢 | 411-23<br>胴部    |                 | 砂粒/良/暗茶褐色           | 隆帯による曲線文、渦巻き懸垂文、地文斜位集合沈線。   | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 8   | 縄文土器<br>深鉢 | 418-14<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 小波状下に横位楕円文、縄文充填施文。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 9   | 縄文土器<br>深鉢 | 418-9<br>胴部     |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 2本の弧状隆帯。縦位集合沈線。   | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 10  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-12<br>胴部    |                 | 砂粒、雲母、長石<br>/良/暗茶褐色 | 垂下隆帯。縦位刺突文、縦位集合沈線。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 11  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-11<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/暗茶褐色           | 横位隆帯から2本の垂下隆帯で無文帯両す。左右区画内には縄文施文。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.208 | 12  | 縄文土器<br>深鉢 | 410-14<br>口縁-胴部 |                 | 砂粒/良/淡褐色            | 沈線による連続逆U字文描き、縄文充填施文。   | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.209 | 13  | 縄文土器<br>深鉢 | 410-14<br>口縁-胴部 |                 | 砂粒/良/淡褐色            | 沈線による連続逆U字文描き、縄文充填施文。   | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.209 | 14  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-15<br>口縁-胴部 |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 口縁部に円形文から繋がる隆帯。口縁部縄文施文、胴部垂下沈線で無文帯。縄文帯両す。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.209 | 15  | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 横位沈線以下縄文 R L 施文。  | 中期後葉 |
| 第36200<br>PL.209 | 16  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-18<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/灰褐色            | 口縁部無文。以下縄文施文後沈線による懸垂寄り消し文。  | 後期初頭 |
| 第36200<br>PL.209 | 17  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-12<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/灰褐色            | 横位沈線下にU字状、ハ状文描き縄文充填。  | 中期末葉 |
| 第36200<br>PL.209 | 18  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-21<br>胴部    |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 沈線による渦文描き、縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 19  | 縄文土器<br>深鉢 | 415-9<br>口縁-胴部  | 口 17.8<br>底 8.4 | 砂粒多く含む/普通<br>茶褐色    | 砂粒の波状口縁。波頂部に沿って隆帯巡る。以下胴部に横位縄文施文。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 20  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-12<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/黒褐色            | 口縁下に渦巻き懸垂文。   | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 21  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-10<br>口縁部   |                 | 微砂粒/良/灰黄褐色          | 横位平行隆帯寄り、下位に曲線文様描くか。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 22  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-18<br>胴部-底部 |                 | 砂粒/良/赤褐色            | 縦位集合条線文。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 23  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-12<br>胴部-底部 | 底 8.0           | 砂粒/良/淡黄褐色           | 平行垂下隆帯により無文帯、縄文帯を両す。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 24  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-20<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/灰褐色            | 縦位ハ状沈線文。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 25  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-15<br>胴部    |                 | 砂粒/良/淡黄褐色           | 複数の垂下沈線。  | 中期後葉 |
| 第36300<br>PL.209 | 26  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-19<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/暗褐色            | 口縁部に環状把手、口縁部無文帯以下刺突文。   | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 27  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-18<br>胴部    |                 | 砂粒/良/黒褐色            | 刺突文。  | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 28  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/茶褐色            | 刺突文。  | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 29  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-17<br>口縁部   | 口 38.0          | 砂粒/良/暗茶褐色           | 口縁部に低い隆帯寄り、2本沈線による逆U字状懸垂文、地文縄文。   | 後期末  |
| 第36300<br>PL.209 | 30  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-20<br>口縁部   |                 | 微砂粒/良/淡黄褐色          | 沈線による懸垂文。   | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 31  | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/黒褐色            | 横位沈線以下懸垂文。  | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 32  | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部   | 口 27.2          | 砂粒/良/暗茶褐色           | 沈線による渦巻き懸垂文、縄文施文。   | 後期初頭 |
| 第36300<br>PL.209 | 33  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-16<br>口縁-胴部 |                 | 砂粒/良/橙黄褐色           | 横位沈線。縦位沈線文および楕円文様か。   | 後期初頭 |
| 第36400<br>PL.209 | 34  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-12<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/黒色             | 沈線による矩形懸垂文、縄文充填。  | 後期初頭 |
| 第36400<br>PL.209 | 35  | 縄文土器<br>深鉢 | 418-16<br>口縁部   |                 | 砂粒/良/黒褐色            | 沈線による懸垂文様か、縄文充填。  | 後期初頭 |

遺物観察表

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率              | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|--------------------------|------------|--------------------|--|------|
| 第36490<br>PL.209 | 36  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>口縁部            |            | 砂粒/良/灰褐色           | 沈線による曲線垂下文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.209 | 37  | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-16<br>口縁-胴部          |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による曲線文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.209 | 38  | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-21<br>口縁部            |            | 砂粒/良/灰黄褐色          | 沈線による三角意匠文。  | 後期中葉 |
| 第36490<br>PL.209 | 39  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-12<br>胴部             |            | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による矩形蛇行文、渦文、逆U字状文様、縄文充填<br>施文。                                       | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.209 | 40  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-15<br>胴部             |            | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による渦巻き懸垂文、垂下文様、縄文充填施文。   | 後期前葉 |
| 第36490<br>PL.210 | 41  | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-14<br>胴部             |            | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による渦巻き基調の曲線懸垂文、縄文充填施文。   | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 42  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-13<br>口縁部            |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 口縁部に円孔か、沈線による横位文様描き、縄文施文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 43  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-20<br>胴部             |            | 砂粒/良/黄茶褐色          | 沈線による懸垂文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 44  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-20<br>胴部             |            | 砂粒/良/赤褐色           | 沈線による懸垂文、縄文施文。   | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 45  | 縄文土器<br>深鉢   | 41B-13<br>胴部             |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 沈線による渦巻き磨り消し縄文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 46  | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-18<br>胴部             |            | 微砂粒/良/暗茶褐<br>色     | 沈線による渦巻き懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第36490<br>PL.210 | 47  | 縄文土器<br>深鉢   | 41B-8<br>口縁部             |            | 砂粒/良/茶褐色           | 波状突起、下位に沈線による横位楕円文を重層か、縄文<br>施文。                                       | 中期末葉 |
| 第36490<br>PL.210 | 48  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-15/16<br>胴部          |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による曲線垂下文。  | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 49  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>胴部             |            | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き磨り消し縄文。   | 後期初頭 |
| 第36490<br>PL.210 | 50  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-19<br>口縁-胴部          |            | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による楕円文から繋がる、垂下懸垂文を描く、磨り消<br>し縄文。                                     | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 51  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁-胴部          | 口 21.6     | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁下に刺突文有す横位隆帯が埴り隆帯による、横扶把<br>手に繋がりさらに把手下部に円形文を作る。沈線による<br>懸垂文描き縄文充填施文。 | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 52  | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-19<br>突起             |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 環状突起、楕円形の円窓、側面に沈線、端部渦巻き隆<br>帯、以下沈線による懸垂文。                              | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 53  | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-16<br>突起             |            | 砂粒/良/黒色            | 渦巻き文突起、隆帯による対弧状沈線、端部に円形文有<br>す。  | 後期前葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 54  | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-21<br>口縁部            |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部環状把手、上部に円孔、把手下部から胴部にかけて<br>爪形の刺突文                                   | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 55  | 縄文土器<br>注口土器 | 41J-18,<br>J-17<br>口縁-胴部 |            | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に環状把手、下位に注口、口縁部無文帯を横位隆<br>帯で両す、以下縄文R1横位多段隆文、把手部分にも施<br>文。           | 中期後葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 56  | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-18<br>口縁部            |            | 微砂粒/良/明茶褐<br>色     | 口縁部に円孔、周りに沈線による渦巻き文様描き、口縁<br>部沈線に繋がる、以下縄文施文。                           | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 57  | 縄文土器<br>深鉢   | 41S-15<br>口縁部            |            | 砂粒/普通/茶褐色          | 小波状、口縁部に連続する刺突文、以下微隆帯による幅<br>広円窓、波頂下で肥厚。                               | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 58  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-18<br>口縁部            |            | 砂粒/良/淡褐色           | 口縁部内縁、8字状文様描き、両側に円形刺突文を楕円形<br>に配す。                                     | 後期前葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 59  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-20<br>胴部             |            | 砂粒/良/黄茶褐色          | 縄文地に沈線による横位楕円文。  | 後期中葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 60  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-18<br>口縁部            |            | 微砂粒/良/暗褐色          | 横位沈線、縄文地に横位、縦位の刺突文、沈線による<br>楕円文様描き。                                    | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 61  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>口縁部            |            | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部に2段の円形刺突文、以下沈線による文様描き、<br>縄文充填。                                     | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 62  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-18/19<br>口縁部         |            | 微砂粒/良/黄褐色          | くの字に内傾する口縁部、横位楕円文、沈線端に2個の<br>円形刺突文。                                    | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 63  | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-10,<br>N-11<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線による縄文帯、縦位区切り文、口縁部薄く作ら<br>れる。                                       | 後期中葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 64  | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-18<br>口縁部            |            | 微砂粒/良/黄白濁<br>色     | 横位沈線下に曲線文、刺突文充填  | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 65  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-19<br>口縁部            |            | 砂粒/良/黄褐色           | 縄文地に横位沈線、赤彩。   | 後期前葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 66  | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-9<br>口縁部             |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部内傾し無文、以下縄文施文。   | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 67  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-23<br>口縁部            |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位隆帯、以下縄文施文、補修孔あり。   | 後期前葉 |
| 第36590<br>PL.210 | 68  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>口縁部            |            | 微砂粒/良/淡茶褐<br>色     | 波頂部に隆帯により8字状文、下部左右に刺突文列、以<br>下縄文施文。                                    | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 69  | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-16<br>口縁-胴部          | 口 24.0     | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部に環状突起、沈線、円孔文で飾る。横位沈線部<br>渦巻き懸垂文、斜行沈線文様描き、縄文施文。                      | 後期初頭 |
| 第36590<br>PL.210 | 70  | 縄文土器<br>注口土器 | 41S-18<br>口縁-胴部          |            | 精製/良/黄白色           | 尊盤玉状、横位隆帯に繋がる弧状隆帯文。  | 後期前葉 |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残 存 率    | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|------------------|-----|------------|------------------|------------|--|--------------------|---|------|
| 第36599<br>PL.211 | 71  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-21<br>口縁-胴部  |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 渦巻き隆帯突起、沈線巡り端部に円文有す、内面刺突文、口縁部に連続的凹文描き、端部が磨り滑化する、文様内刺突文。 | 後期初頭 |
| 第36599<br>PL.211 | 72  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-7<br>口縁部     | □ 26.0     |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 口縁部2山の小さく、それぞれから押圧隆帯が左右に延びる、以下沈線による曲線文様。                | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 73  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-16<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/黄褐色           | 突起から口縁部に隆帯、以下隆帯による曲線文描き文様。                              | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 74  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-9<br>口縁-胴部   | □ 22.0     |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁に環状突起、刺突文で飾る、突起から刺突文隆帯垂下し、隆帯内側に沈線による渦巻き懸垂文描く。         | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 75  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-18<br>突起-胴部  |            |  | 微砂粒/良/黄白褐色         | 波頂部に突起、無面からの円孔、隆帯、沈線端部に刺突文、外面沈線による懸垂文描く。                | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 76  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-22<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 波頂部に環状突起、沈線による懸垂文。                                      | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 77  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-18<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 波状突起、上部欠く、無文。   | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 78  | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-14<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部に管状突起、口縁に沿って沈線文。                                     | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 79  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-11<br>突起     |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 渦巻き突起、弧状沈線。   | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 80  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-15<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 環状突起、円孔真方向に2段。  | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 81  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-16<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/暗黒茶褐色         | 沈線による縦位区画の懸垂文様。   | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 82  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-18<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/灰茶褐色          | 口縁部に2種類の刺突文有す小突起、および円形で沈線、刺突文有す以下沈線による矩形懸垂文描く。          | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 83  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-16<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部に隆帯、端部均状に丸み、以下沈線を隆帯に沿って巡らし、その延長で垂下文描く。               | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 84  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/暗茶褐色          | 沈線による懸垂文様。  | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 85  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-16/17<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒色            | 沈線による連続V字状文。  | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 86  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 横位波状沈線文。  | 後期前葉 |
| 第36600<br>PL.211 | 87  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 逆U字状沈線文。  | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 88  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-21<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/黒赤褐色          | 沈線による曲線懸垂文。   | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 89  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-21<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/黒赤褐色          | 沈線による曲線懸垂文。   | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 90  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-19<br>胴部     |            |  | 砂粒/良/黒色            | 沈線による懸垂文、文様内刺突短沈線。                                      | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 91  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>胴部     |            |  | 微砂粒/良/黄褐色          | 沈線による懸垂文、縄文充填。  | 後期初頭 |
| 第36600<br>PL.211 | 92  | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-20<br>胴部     |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 胴部辺り利用、成形は雑。  | 後期   |
| 第36799<br>PL.211 | 93  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-22<br>胴部     |            |  | 砂粒/良/明黄褐色          | 沈線による曲線文、垂下文。   | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.211 | 94  | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-10<br>頸部     |            |  | 微砂粒/良/灰黒褐色         | 横位沈線以下、垂下沈線文、曲線文。                                       | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.211 | 95  | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-17<br>胴部     |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による渦巻き文。  | 後期初頭 |
| 第36799<br>PL.211 | 96  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 平行横位隆帯。   | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.211 | 97  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>胴部     |            |  | 砂粒/良/黄褐色           | 隆帯懸垂文、円形文付す。  | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.211 | 98  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-16<br>口縁部    |            |  | 砂粒/普通/暗赤褐色         | 波頂部に環状突起、沈線、刺突文で飾る、突起下に2本の隆帯垂下。                         | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 99  | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-16<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部環状突起、沈線円文で飾る、以下垂下沈線文。                                | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 100 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 口縁くの字に外反、小波状下に8字状文垂下、重弧状沈線文。                            | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 101 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20/21<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 小波状口縁、沈線、円文付す、波頂下に8字状隆帯文。                               | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 102 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-22<br>突起     |            |  | 砂粒/良/黄褐色           | 波頂部、円孔有す、外面隆帯垂下、内面刺突文、弧状短沈線で飾る。                         | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 103 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-21<br>突起     |            |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 円孔突起、沈線、刺突文で飾る、外面沈線による垂下文様描く。                           | 後期初頭 |
| 第36799<br>PL.212 | 104 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/暗褐色           | 波頂部突起、円孔有し、弧状、渦文沈線で飾る。                                  | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 105 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-15<br>口縁部    |            |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部に沈線伴う横位隆帯。   | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 106 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部    |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部小突起、8字状文貼付、内面渦巻き文。                                   | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿図<br>No.        | 種<br>類       | 出土位置<br>残存率                    | 計測値 (cm) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|--------------|--------------------------------|----------|--|--------------------|---|------|
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-22<br>口縁部                  |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 楕状把手、円孔周りに沈線文、上部部渦巻き文。  | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>浅鉢   | 410-19<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 円孔突起、渦巻き文。  | 後期前葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>口縁部                  |          |  | 精製/良/灰黄褐色          | 環状突起、円文で飾る。以下重下沈線。  | 後期初葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-21<br>口縁部                  |          |  | 砂粒/良/茶褐色           | 円孔小突起、横位隠線文を8字状文で繋ぐ。  | 後期中葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-20<br>突起                   |          |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 8字状文付す。   | 後期中葉 |
| 第36799<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-17<br>突起                   |          |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 把手、隆帯による渦巻き文。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-15<br>突起                   |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 突起部有味有し弧状となり、上面に内端に刺突文有す弧状沈線、外面上部沈線で縄文帯飾す、以下矩形、弧状文様描き出。                             | 後期初葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>注口土器 | 41K-19-21、<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |          |  | 精製/良/灰黒色           | 口縁部鈎状に内湾、上端部に切目、横位集合沈線、曲線文、重矩形容文描く。   | 後期中葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-17<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部突起部欠損、内屈する口縁部に沈線および円形文。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-23<br>胴部                   |          |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 円文中心に、沈線による曲線文。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-9<br>胴部                    |          |  | 砂粒/良/暗褐色           | 横位沈線上位に沈線による対弧状文。   | 後期中葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>胴部                   |          |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 端部に円文有す対向弧状懸垂文。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-9<br>胴部                    |          |  | 砂粒/良/灰褐色           | 隆帯による指門文構成。   | 中期後葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>注口土器 | 41K-22<br>胴部                   |          |  | 砂粒/良/茶褐色           | 土製円盤か、未成品か。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>胴部                   |          |  | 砂粒/良/茶褐色           | 円文伴う横位沈線、以下渦巻き懸垂文、地文縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-17<br>頸部                   |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線に円文、懸垂渦巻き文、地文縄文施文。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-19<br>胴部                   |          |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位沈線に8字状文、以下沈線による渦巻き懸垂文。  | 後期初葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-15<br>胴部                   |          |  | 砂粒/良/橙黄褐色          | 口縁部横位渦巻き文様描き刺突文、円形文配す。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-18<br>口縁-頸部                | □ 15.0   |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部に渦巻き小突起、頸部横位沈線以下沈線文様描き縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-12-16<br>口縁-胴部             | □ 16.0   |  | 砂粒/良/黒褐色           | 頸部に付された円形文から口縁に向かって7の字状、横位、下位に沈線延びる。下位の沈線は横位に延び無文部を飾す。無文部下位部分には縄文施文、さらに下位の山形沈線内は無文。 | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>口縁部                  | □ 12.6   |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 小波状、沈線、円文見られる。頸部以下沈線による横位縄文充填文様、円形文付す。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.212 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-19<br>口縁-胴部                | □ 11.5   |  | 砂粒/良/茶褐色           | 4単位の小突起、縦位沈線に円形押印文、胴部に付された小突起を中心に沈線による十字形文、間隙部分縄文充填文。                               | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-18-19<br>口縁-胴部             | □ 14.8   |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 小波状、無文。   | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/淡灰黄褐色        | 波頂部に渦巻き状突起、沈線、刺突文で飾る。上下方向の円孔あり。波頂下に逆U字状沈線。  | 後期前葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-21<br>口縁-胴部                |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 波頂部に円孔突起。   | 後期初葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 無文、頸部に横位沈線。   | 後期中葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-20<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部外反、頸部横位隠線通る。   | 後期中葉 |
| 第36899<br>PL.213 | 縄文土器<br>注口土器 | 410-23<br>頸部                   |          |  | 精製/良/黒色            | 口縁部くの字に外傾。  | 後期前葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-18<br>突起                   |          |  | 精製/良/黒色            | 波頂部突起、側面部円孔、上部から内面に向かって隆帯がS字状を呈し、端部に刺突文、器面良く研磨。                                     | 後期初葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-12<br>口縁部                  |          |  | 砂粒/良/黄褐色           | 無文帯飾す隠線および沈線、以下縄文施文。  | 後期初葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に2重小突起、無文。   | 後期前葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-17<br>突起                   |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 突起から隆帯左右に延び、以下縄文施文。   | 後期初葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>突起                   |          |  | 砂粒/良/黒褐色           | 2つの隆帯突起文、以下沈線重下文。   | 後期初葉 |
| 第36999<br>PL.213 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-14<br>口縁部                  |          |  | 微砂粒/良/短黄褐色         | 口縁部から胴部に向かう環状把手、円孔有し、隆帯による逆U字状文様さらに刺突文付す。   | 後期初葉 |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率                  | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|--------------------------------|------------|--------------------|---|------|
| 第36990<br>PL.213 | 141 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-18<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒色           | 横位連続渦巻文。  | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 142 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-17<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒色           | 橋状突起か、上部欠損。該部位に沿うように刻み降帯が付される。                          | 後期初葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 143 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-16<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/暗褐色           | 波頂部に対弧状降帯および沈線、沈線端部に刺突文、口縁に沿って沈線、連続的彫文配す。内面に凹文。         | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 144 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-17<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位、斜位降線の交点に一对の龜状文。                                      | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 145 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-17<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁下に横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 146 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-18<br>突起                   |            | 微砂粒/良/淡褐色          | 小突起、上部に凹文、刻み降帯垂下。                                       | 後期初葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 147 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁-胴部                |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に横位沈線、頸部横位沈線以下複数の垂下沈線文、縄文充填。                         | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 148 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-22<br>胴部                   |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 平行垂下沈線内に縦位刺突文列、胴には縄文施文。                                 | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 149 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁内凹、横位偏平格凹文、押圧文有す。2本沈線による矩形文様、縄文充填施文。                  | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 150 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による幾何学文様、縄文施文。  | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 151 | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-19<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による幾何学文様描き、縄文充填。                                      | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 152 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-22<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線で文様帯画す。弧状文、矩形文様も縄文充填。                               | 後期中葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 153 | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/灰黄褐色          | 突起から口縁部に降帯。以下横位降帯から懸垂文。                                 | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 154 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>口縁-胴部                | 口 28.0     | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁部外反して直線的に立ち上がる。横位沈線に連続弧状懸垂文付す。縄文充填施文。                 | 後期前葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 155 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-14<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/短黄褐色         | 口縁部から胴部に向かう環状把手、円孔有し、降帯による逆U字状文様描きさらに刺突文付す。             | 後期初葉 |
| 第36990<br>PL.213 | 156 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-12<br>突起                   |            | 砂粒/良/灰褐色           | 降帯のよる円孔8字状突起、裏面刺突文有す沈線。                                 | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.213 | 157 | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黄褐色           | 環状突起、側面に沈線、刺突文、下位にも把手が延びると見られるが欠損。                      | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.213 | 158 | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-16<br>突起                   |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 隆り降帯による環状把手、降帯の両端部に凹形文。                                 | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.213 | 159 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-20<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 円形突起、凹文で飾る。   | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.213 | 160 | 縄文土器<br>深鉢   | 41L-17<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/淡褐色          | 口縁把手部に8字状沈線、頸部に横位沈線、把手下部から沈線降帯垂下、横位3本沈線に弧状貼付文。          | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 161 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-9<br>口縁部                   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部環状突起、横位沈線並存。突起下に刺突降帯垂下し凹形文に繋がる。さらに横位、下位に延びて沈線凹形文を画す。 | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 162 | 縄文土器<br>深鉢   | 41T-7<br>口縁部                   |            | 砂粒/良/暗褐色           | 8字状文による橋状把手。  | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 163 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-19<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部に螺旋状の突起、沈線併い先端部は尖る、外面沈線文。                            | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 164 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-20<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部に弧状文、凹文。   | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 165 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-20<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 押圧による内横口縁、縦位短沈線文、一对の円孔有す、横位沈線以下縄文施文。                    | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 166 | 縄文土器<br>深鉢   | 41J-19<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 小波状、縦位集合沈線および刺突文、以下8字状文。                                | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 167 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黄白色           | 口縁部小波頂部に弧状文、凹形文、横位沈線、以下垂下降帯。                            | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 168 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-23<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 円孔周りに沈線による同心凹文。   | 中期紅葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 169 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-18<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に横位沈線併う刺突文および凹文。                                     | 後期前葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 170 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/淡褐色           | 口縁に押圧文有す偏平格凹沈線文。  | 後期中葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 171 | 縄文土器<br>深鉢   | 41K-24<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位降線。   | 後期中葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 172 | 縄文土器<br>浅鉢   | 41O-23<br>口縁-胴部                |            | 砂粒/良/黄褐色           | 小突起、内面側に凹文、外面凹形文付した横位細降線、内面横位偏平格凹文。                     | 後期中葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 173 | 縄文土器<br>注口土器 | 41K-18<br>口縁部                  |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部僅かに内凹、沈線による格凹文、口唇部に刻み。                               | 後期中葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 174 | 縄文土器<br>土製円盤 | 41K-20<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部辺利用、成形は雑。  | 後期   |
| 第37000<br>PL.214 | 175 | 縄文土器<br>注口土器 | 41K-19-21、<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部跨状に内凹、上端部に刻み、横位集合沈線、曲線文、重矩形文様。                       | 後期中葉 |
| 第37000<br>PL.214 | 176 | 縄文土器<br>深鉢   | 41O-9<br>口縁部                   |            | 微砂粒/良/黄褐色          | 口縁に横位沈線および縦位短沈線。  | 後期中葉 |

遺物観察表

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残 存 率               | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|------------|-----------------------------|------------|--------------------|--|------|
| 第37060<br>PL.214 | 177 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-22<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 口縁部短沈線、横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第37060<br>PL.214 | 178 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部               |            | 砂粒/良/淡黄茶褐色         | 横位平行沈線、縦一對の円形刺突文。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.214 | 179 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>口縁部               | 口 36.0     | 砂粒/良/暗褐色           | 口縁下に横位隆帯。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.214 | 180 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-18<br>口縁-胴部             |            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆帯。  | 後期初頭 |
| 第37180<br>PL.214 | 181 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁-胴部             |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位押圧文隆帯。   | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.214 | 182 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-16<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黄褐色           | 押圧文隆帯。   | 後期初頭 |
| 第37180<br>PL.214 | 183 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁部               |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位斜み隆帯。  | 後期   |
| 第37180<br>PL.214 | 184 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>口縁部               |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位隆帯。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.214 | 185 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-16<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黄褐色           | 横位隆帯。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.214 | 186 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部               |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位斜み隆帯。  | 後期初頭 |
| 第37180<br>PL.215 | 187 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-18<br>口縁部               |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位押圧文隆帯。   | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.215 | 188 | 陶文土器<br>深鉢 | 41L-19<br>口縁部               |            | 砂粒/良/茶褐色           | 押圧文重下隆帯。   | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.215 | 189 | 陶文土器<br>深鉢 | 41J-20、<br>K-20-21<br>口縁-胴部 |            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆帯に付された円形文から隆帯重下。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.215 | 190 | 陶文土器<br>深鉢 | 41J-18<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位、縦位の押圧文隆帯。   | 後期初頭 |
| 第37180<br>PL.215 | 191 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-18<br>口縁部               |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 土製円盤か、押圧隆帯部分利用。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.215 | 192 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部               |            | 砂粒/良/茶褐色           | 口縁部に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第37180<br>PL.215 | 193 | 陶文土器<br>深鉢 | 41J-21<br>口縁-胴部             |            | 砂粒/良/赤茶褐色          | 口縁部横位隆帯、以下隆帯による目字状懸垂文、交点に円形文。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 194 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-11<br>口縁部               |            | 砂粒/良/灰褐色           | 口縁部より平行細隆帯重下。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 195 | 陶文土器<br>深鉢 | 41O-20<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 垂下斜み隆帯、内面に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 196 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-11<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黄白色           | 口縁から細隆帯重下。   | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 197 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁部               | 口 28.0     | 砂粒/良/黄褐色           | 口縁部円孔小突起、口縁部凹線および円文、突起下位に押圧垂下隆帯、頸部円形文に繋がる、さらに三角文、基調にした沈線文を描き、区画内縄文を充填。 | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 198 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部内側に折れ、斜み有す、横位細隆帯、8字状貼付文、内面多段沈線。                                     | 後期中葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 199 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁部               |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位斜み細隆帯から垂下隆帯、内面貼付文下位に渦。   | 後期中葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 200 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 口縁部小波状、横位隆帯寄り円文弧状文、斜み隆帯重下、内面円文有す同心円文。                                  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 201 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁-胴部             |            | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に内側への指頭押圧、そこから延びた垂下隆帯が横位隆帯と連結。                                      | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 202 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>胴部                |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 口縁から押圧隆帯重下し、横位隆帯に繋がる、8字状文貼付。   | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 203 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁-胴部             |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に横位沈線、頸部横位沈線以下複数の垂下沈線文、縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 204 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>胴部                |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位沈線以下渦巻き懸垂文、蛇行文、地文編織文飾文。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 205 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-24<br>口縁部               |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線から重弧状懸垂文。  | 後期中葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 206 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>胴部                |            | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位沈線に8字状貼付文、以下重弧状懸垂文、さらに複数沈線による縦位、斜位文様、縄文地文。                           | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 207 | 陶文土器<br>深鉢 | 41O-19<br>胴部                |            | 砂粒/良/茶褐色           | 縦位複数沈線。  | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 208 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-9<br>胴部                 |            | 砂粒/良/淡褐色           | 横位沈線、弧状文、渦巻き文。   | 後期前葉 |
| 第37280<br>PL.215 | 209 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-19<br>口縁部               |            | 砂粒/良/灰黒褐色          | 沈線伴う横位斜み隆帯、頸部横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第37380<br>PL.216 | 210 | 陶文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部               |            | 砂粒/良/暗褐色           | 波頂部に円孔、隆帯が横位、斜位に垂下。  | 後期前葉 |
| 第37380<br>PL.216 | 211 | 陶文土器<br>深鉢 | 41O-21<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黒褐色           | 小波状部に円形文、弧状沈線および横位沈線、内面3個の円文。  | 後期前葉 |
| 第37380<br>PL.216 | 212 | 陶文土器<br>深鉢 | 41J-20<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黒色            | 小波状、横位凹線下位に連続斜み、頸部以下横位沈線。  | 後期前葉 |

| 採 掘<br>No.      | No. | 種 類<br>種   | 出土位置<br>残存率              | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|-----------------|-----|------------|--------------------------|------------|--|--------------------|---|------|
| 第373期<br>PL-216 | 213 | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-20<br>口縁-胴部          |            |  | 微砂粒/良/黄褐色          | 小波状口縁、波頂部に稍円同心円文、両端に縦一対の刺突文から、下位に刻み降帯垂下し8字状貼付文、横位複数沈線、対弧状懸垂文。 | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 214 | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-20<br>口縁-胴部          |            |  | 微砂粒/良/黄茶褐色         | 口縁部から、V字状に刻み降帯垂下し、横位降線上の8字状貼付文に繋がる。                           | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 215 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/灰黒褐色         | 横位降線に8字状文、口縁からV字状の垂下降帯、以下斜位沈線。                                | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 216 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-18<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 小波状、円形文から垂下降帯、内面短沈線、横位沈線。                                     | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 217 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-19<br>胴部             |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位沈線から垂下沈線文。  | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 218 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-10<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細降線に8字状貼付文。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 219 | 縄文土器<br>鉢  | 41K-20<br>胴部             |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 垂下斜み細降線と横位細降線連結部に円形文、沈線による矩形文様。                               | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 220 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-9<br>胴部              |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 横位沈線下に垂下沈線文。  | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 221 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 横位沈線下に一対の円文、そこから複数の対弧状の懸垂沈線文。                                 | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 222 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/黒色            | 複数沈線による平行、弧状垂下。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 223 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-22<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 横位沈線下に矩形文か。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/黄茶褐色          | 降帯による曲線文、渦文、地文弧状沈線。   | 後期中葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 225 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-9<br>胴部              |            |  | 砂粒/良/淡灰褐色          | 降帯による曲線文。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 226 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-23<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 曲線懸垂文。  | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 227 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-20<br>胴部             |            |  | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位沈線、刺突文伴う。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 228 | 縄文土器<br>深鉢 | 41J-19<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁小波状、無文。   | 後期前葉 |
| 第373期<br>PL-216 | 229 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-17<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁が逆反し、口唇部内屈、無文。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 230 | 縄文土器<br>深鉢 | 41T-16、<br>U-15<br>口縁-胴部 |            |  | 微砂粒/良/明茶褐色         | 横位沈線で文様帯を画し、磨り消し縄文による三角文、菱形文を組み合わせた文様。                        | 後期中葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 231 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-19<br>口縁-胴部          |            |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 口縁部内孔小突起、磨り消し縄文沈線による三角文、菱形文の組み合わせた文様細く。                       | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 232 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-20<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 沈線による幾何学文。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 233 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位降線、以下沈線による矩形文様、縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 234 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による垂下平行沈線分割区画内に、矩形文様細く。                                     | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 235 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による横位磨り消し縄文帯。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 236 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による三角意匠文。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 237 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-23<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/淡黄褐色          | 複数沈線による三角文。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 238 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による矩形文様、縄文充填。   | 後期中葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 239 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位沈線。   | 後期中葉 |
| 第374期<br>PL-216 | 240 | 縄文土器<br>深鉢 | 41V-14<br>口縁部            |            |  | 砂粒/良/灰茶褐色          | 口縁部に8字状貼付文、以下横位多段沈線文、貼付文下で交差する、さらに平行沈線による縄文帯により三角文、弧状文を描出か。   | 後期中葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 241 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 沈線による三角意匠文。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 242 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-21<br>胴部             |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による矩形文様。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 243 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-23<br>胴部             |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による三角意匠文。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 244 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-20<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線文。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 245 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による矩形文様描き、縄文充填。   | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 246 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-21<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 沈線による重三角文。  | 後期前葉 |
| 第374期<br>PL-217 | 247 | 縄文土器<br>深鉢 | 41O-23<br>口縁部            |            |  | 精製/良/黒色            | 沈線による重要形文。  | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>No.        | 種<br>類           | 出上位置<br>残存率                    | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                           | 備考   |
|------------------|------------------|--------------------------------|------------|--------------------|------------------------------------|------|
| 第37480<br>Pl.217 | 248 陶文土器<br>深鉢   | 411-18<br>胴部                   |            | 砂粒/良/黒褐色           | 三角文意匠の幾何学文様。縄文充填施文。                | 後期前葉 |
| 第37480<br>Pl.217 | 249 陶文土器<br>深鉢   | 411-21<br>胴部                   |            | 砂粒/良/灰黒褐色          | 沈線による重要整形、縄文充填。                    | 後期前葉 |
| 第37480<br>Pl.217 | 250 陶文土器<br>深鉢   | 411-20<br>胴部                   |            | 精製/良/黒色            | 横位沈線による縄文帯。                        | 後期中葉 |
| 第37480<br>Pl.217 | 251 陶文土器<br>深鉢   | 411-19<br>胴部                   |            | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線による縄文帯重下文。                       | 後期前葉 |
| 第37480<br>Pl.217 | 252 陶文土器<br>深鉢   | 411-25<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に刺突文有す小突起、以下沈線による曲線文。           | 後期前葉 |
| 第37480<br>Pl.217 | 253 陶文土器<br>深鉢   | 411-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/灰黄褐色          | 横位沈線、以下曲線重文。                       | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 254 陶文土器<br>深鉢   | 410-10<br>胴部                   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による横位連続渦巻き文、縄文充填。                | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 255 陶文土器<br>深鉢   | 411-20<br>胴部                   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 沈線による渦巻き文、縄文充填。                    | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 256 陶文土器<br>深鉢   | 411-21<br>胴部                   |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 平行沈線によるによる曲線磨り消し縄文。                | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 257 陶文土器<br>深鉢   | 411-18<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位沈線で文様帯、斜位集合沈線充填。                 | 後期初葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 258 陶文土器<br>深鉢   | 411-24<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/茶褐色           | 平行沈線による三角文。                        | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 259 陶文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁-胴部                |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位多段沈線、以下曲線文様描く。                   | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 260 陶文土器<br>深鉢   | 411-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/淡灰黄色          | 横位沈線、以下条線文による曲線文様。                 | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 261 陶文土器<br>深鉢   | 410-24<br>胴部                   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行沈線文間に横位S字状連続文、以下多段沈線文。         | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 262 陶文土器<br>注口土器 | 410-23<br>頸部-胴部                |            | 微砂粒/良/灰黒褐色         | 集合細沈線横位、縦位施文。                      | 後期中葉 |
| 第37580           | 263 陶文土器<br>注口土器 | 411-19-21,<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部跨状に内向、上端部に刻み、横位集合沈線、曲線文、重矩形文描く。 | 後期中葉 |
| 第37580           | 264 陶文土器<br>注口土器 | 411-19-21,<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部跨状に内向、上端部に刻み、横位集合沈線、曲線文、重矩形文描く。 | 後期中葉 |
| 第37580           | 265 陶文土器<br>注口土器 | 411-19-21,<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部跨状に内向、上端部に刻み、横位集合沈線、曲線文、重矩形文描く。 | 後期中葉 |
| 第37580           | 266 陶文土器<br>注口土器 | 411-19-21,<br>0-20-22<br>口縁-胴部 |            | 精製/良/灰黒色           | 口縁部跨状に内向、上端部に刻み、横位集合沈線、曲線文、重矩形文描く。 | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 267 陶文土器<br>深鉢   | 411-14<br>口縁-胴部                | 口 27.0     | 微砂粒/良/暗赤褐色         | 横位沈線による縄文帯。R L横位施文、口縁に8字状貼付文有。     | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 268 陶文土器<br>深鉢   | 411-20<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位沈線による縄文帯。                        | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 269 陶文土器<br>深鉢   | 411-19<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位沈線帯、縄文施文。                        | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 270 陶文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位多段沈線文、文様帯幅を変え縄文施文。               | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 271 陶文土器<br>深鉢   | 411-21<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒色            | 横位沈線文。                             | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 272 陶文土器<br>深鉢   | 411-24<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰茶褐色         | 横位沈線による縄文帯。口縁部に刻み。                 | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 273 陶文土器<br>深鉢   | 411-11<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線による縄文帯。                        | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 274 陶文土器<br>深鉢   | 410-22-23<br>口縁部               |            | 砂粒/良/黒褐色           | 縦い波状口縁、刻み有す、横位沈線による縄文帯。            | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 275 陶文土器<br>深鉢   | 411-24<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/黒色           | 小波状口縁、横位沈線による横位文様帯。                | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 276 陶文土器<br>深鉢   | 411-11<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰黒褐色         | 横位沈線による縄文帯。内面多段沈線文。                | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 277 陶文土器<br>深鉢   | 411-11<br>口縁-胴部                |            | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位沈線。                              | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 278 陶文土器<br>深鉢   | 411-17<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部連続小波状、以下横位沈線による縄文帯。             | 後期前葉 |
| 第37580<br>Pl.217 | 279 陶文土器<br>深鉢   | 410-22<br>口縁部                  |            | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 口縁に刻み、横位沈線で縄文帯有す。                  | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.218 | 280 陶文土器<br>深鉢   | 410-10<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位沈線による縄文帯有す。口唇部に刻み。               | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.218 | 281 陶文土器<br>深鉢   | 410-18<br>口縁部                  |            | 精製/良/黒褐色           | 横位沈線による縄文帯。内面多段沈線文。                | 後期中葉 |
| 第37580<br>Pl.218 | 282 陶文土器<br>深鉢   | 410-20<br>口縁部                  |            | 砂粒/良/灰黄白色          | 横位沈線による多段縄文帯。内面横位多段沈線、刺突文有す。       | 後期中葉 |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残存率                        | 計測値 (cm g)      |        | 胎土/焼成色/調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|------------|------------------------------------|-----------------|--------|--------------------|--|------|
| 第37690<br>PL.218 | 283 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部に小突起, 以下横位沈線による縄文帯、内面多段沈線。  | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 284 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-9<br>胴部                        |                 |        | 砂粒/良/黒褐色           | 沈線が横位縄文帯。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 285 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-24<br>胴部                       |                 |        | 微砂粒/良/黒色           | 横位沈線による文様帯、縄文施文。   | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 286 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-13<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/茶褐色           | 斜位縦文。  | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 287 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-24<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/黒色            | 横位沈線文帯、斜位沈線。   | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 288 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-9<br>口縁部                       |                 |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 沈線による三重文。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 289 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-24<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/灰黄褐色         | 横位沈線下に斜格子状沈線文。   | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 290 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-20<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/茶褐色           | 沈線による斜格子文。   | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 291 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-23<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/黄褐色           | 斜位沈線、内面に横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 292 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10・11・<br>13、0-10・<br>19<br>胴部 |                 |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 縄文施文後、沈線による斜格子文。   | 後期   |
| 第37690<br>PL.218 | 293 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10・11・<br>13、0-10・<br>19<br>胴部 |                 |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 縄文施文後、沈線による斜格子文。   | 後期   |
| 第37690<br>PL.218 | 294 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-22<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/灰黒色          | 斜位集合沈線。  | 後期中葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 295 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-16<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 斜位沈線。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 296 | 縄文土器<br>深鉢 | 41V-12<br>口縁-胴部                    | □ 24.5          |        | 砂粒多く含む良/暗黒褐色       | 部分的に横位複線沈線、曲線文様認められるが、不明瞭。   | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 297 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-20<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 縄文LRまばらに施文。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 298 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位細縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 299 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-20<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒色           | 部分的に縄文施文。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 300 | 縄文土器<br>深鉢 | 41L-20<br>口縁-胴部                    |                 |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 異方向縄文施文。   | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 301 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-21<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線、以下縄文。  | 後期前葉 |
| 第37690<br>PL.218 | 302 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-18<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/淡褐色           | 口縁下に8字状貼付文、以下横位沈線で縄文帯兩す。   | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.218 | 303 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-20・21<br>口縁-胴部                 | □ 35.0          |        | 砂粒/良/暗茶褐色          | 朝顔型、口縁に横位刻み隆線巡る、8字状貼付文、以下沈線により横位文様帯兩す、渦巻き懸垂文、曲線文描出、縄文充填。48号型4建物出土土器接合。 | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.218 | 304 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁-胴部                    | □ 28.0          |        | 微砂粒/良/黄褐色          | 横位細隆線、円形文貼付、口縁部に小突起、円孔有す、横位沈線で文様帯兩す、横位連続楕円文描く、縄文施文。                    | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.218 | 305 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-21・23、<br>P-22<br>口縁-胴部        | □ 24.0          |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 突起有し隆線渦巻き文、隆線、小瘤文で飾る、横位刻み隆線、円形文有す、以下横位沈線による縄文帯。                        | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.218 | 306 | 縄文土器<br>深鉢 | 41T-15<br>口縁部                      | □ 14.0          |        | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部刻み細隆線、以下沈線による縄文帯。   | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.218 | 307 | 縄文土器<br>深鉢 | 41S-7<br>口縁-底部                     | □ 16.0<br>底 8.4 | 高 15.5 | 微砂粒/良/茶褐色          | 2方所の小突起、縦位8字状貼付文、横位細隆線、以下沈線による連続三角文描く、底部細文。                            | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 308 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-11<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み隆線、以下沈線による横位曲線文様帯、縄文充填。  | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 309 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-0-9<br>口縁-胴部                   |                 |        | 微砂粒/良/茶褐色          | 口縁部に小突起、横位細隆線、以下沈線による重菱文。  | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 310 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-21<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位刻み細隆線、以下横位沈線文様。  | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 311 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み細隆線、以下縄文施文。  | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 312 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位隆線。  | 後期前葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 313 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部                      |                 |        | 砂粒/良/茶褐色           | 横位刻み細隆線。   | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 314 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/淡黄褐色         | 横位刻み隆線、8字状貼付文、以下横位沈線文。   | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 315 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-19<br>口縁部                      |                 |        | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位細隆線。   | 後期中葉 |
| 第37790<br>PL.219 | 316 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22・23<br>口縁部                   |                 |        | 微砂粒/良/黒色           | 横位押し細隆線、内面平行沈線。  | 後期中葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率   | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴                                       | 備考   |
|------------------|-----|------------|---------------|------------|--|--------------------|--|------|
| 第37780<br>PL.219 | 317 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み細隆線。                                       | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 318 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-11<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位押し文細隆線に凹形貼付文、以下横位沈線で文様帯<br>画し、沈線により連続楕円文を描く。 | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 319 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線、以下横位沈線で縄文帯画す。                            | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 320 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線、横位沈線。                                    | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 321 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位細隆線、以下沈線による横位文様帯。                            | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 322 | 縄文土器<br>深鉢 | 418-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/淡灰黄<br>色     | 平行横位細隆線、以下横位沈線による文様帯構成。                        | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 323 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-22<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位細隆線、以下横位沈線による縄文帯。                            | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 324 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/暗褐色          | 横位細隆線に8字状貼付文、以下横位沈線による縄文帯。                     | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 325 | 縄文土器<br>深鉢 | 418-19<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/暗褐色          | 平行横位細隆線、以下横位縄文帯。                               | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 326 | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/暗黒褐色          | 横位細隆線、以下沈線による三角意匠の幾何学文描く、<br>縄文充填文。            | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 327 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-24<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位平行刻み細隆線、以下横位縄文帯。                             | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 328 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位刻み細隆線、以下横位沈線による文様帯画す。                        | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 329 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-10<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位隆線、以下横位沈線による横位文様帯。                           | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 330 | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黄褐色           | 横位隆線、以下沈線による磨り消し文様。                            | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 331 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/淡灰褐<br>色     | 横位刻み細隆線、横位沈線による縄文帯。                            | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 332 | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線に8字状凸付文、以下沈線による曲線文。                       | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 333 | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位細隆線、以下沈線による矩形文様、磨り消し縄文。                      | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 334 | 縄文土器<br>深鉢 | 411-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み細隆線、以下沈線による曲線文。                            | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 335 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒色            | 横位細隆線、横位沈線で文様帯画す、沈線による山形文<br>描出か。              | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 336 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-20<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 横位細隆線に8字状貼付文、以下沈線による横位文様帯<br>描く、貼付文下で下がる。      | 中期後葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 337 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-19<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線に8字状貼付文、以下沈線による矩形文様描<br>く。                | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 338 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-24<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み細隆線、8字状貼付文、以下沈線による横位文<br>様帯、斜位文様描く。        | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 339 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部           |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位細隆線に貼付文、以下磨り消し縄文による曲線文様。                     | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 340 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 平行横位細隆線、以下横位沈線による幾何学文様構成。                      | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 341 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位隆線、以下沈線による矩形文様、縄文充填。                         | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 342 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線に8字状貼付文、以下沈線による矩形磨り消<br>し縄文。              | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 343 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/灰茶褐色          | 横位細隆線に8字状貼付文、以下横位沈線による縄文帯、<br>内面凹形文、弧状文。       | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 344 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-10<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒色            | 横位刻み細隆線、以下沈線による曲線文様帯。                          | 後期中葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 345 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 横位細隆線、以下平行沈線による幾何学文様。                          | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 346 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-10<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐<br>色     | 横位細隆線、以下沈線による幾何学文様、縄文文。                        | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 347 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/灰黒褐色          | 横位細隆線、以下沈線による矩形文。                              | 後期前葉 |
| 第37780<br>PL.219 | 348 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線に8字状貼付文、以下沈線による菱形磨り消<br>し縄文。              | 後期前葉 |
| 第37960<br>PL.220 | 349 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-20<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位刻み細隆線、以下沈線で重なり文様描く。                          | 後期前葉 |
| 第37960<br>PL.220 | 350 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-19<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/淡橙褐<br>色     | 横位細隆線、沈線による幾何学文様描く、縄文充填。                       | 後期前葉 |
| 第37960<br>PL.220 | 351 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-19<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位刻み隆線以下、幾何学文様。                                | 後期前葉 |
| 第37960<br>PL.220 | 352 | 縄文土器<br>深鉢 | 413-21<br>口縁部 |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線、以下斜位沈線。                                  | 後期中葉 |
| 第37960<br>PL.220 | 353 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐<br>色     | 波状口縁、刻み細隆線が口縁に沿って走る、所々凹形添<br>付文、以下横位沈線による縄文帯。  | 後期中葉 |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残 存 率   | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|------------|-----------------|------------|--------------------|--|------|
| 第37969<br>PL.220 | 354 | 縄文土器<br>深鉢 | 41W-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒色            | 波頂部に突起、円文、小瘤文、沈線で飾る、以下口縁に沿って細線飾、横位縄文帯を沈線で画す。                                   | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 355 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-11<br>口縁部   |            | 精製/良/黒色            | 環状小突起、縦位連続字状文で複数の細線紋文を連結。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 356 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-11<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | キノコ状小突起、8字状文、沈線、円形刺突文で飾る、外面刺突細線飾。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 357 | 縄文土器<br>深鉢 | 41T-15<br>口縁部   |            | 精製/良/黒色            | 波頂部に斜めに円形突起、側面に円文、片側に沈線、波頂下の円形文から左右に刺突細線紋延びる、以下磨り消し縄文による幅平三角文描く。               | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 358 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-21<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 波頂部に8字状文付し細線紋文、以下沈線による曲線文様書き、縄文充填。   | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 359 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁・胴部 |            | 微砂粒/良/黒色           | 波状口縁、8字状添付文付き、横位刺突細線紋左右に延びる、以下横位縄文帯、沈線による横位文様線飾り、波頂下部分V字に窪む。                   | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 360 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41R-14<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/暗黒褐色         | 円形突起文、刺突文沈線で飾る、下部に横位刺突細線紋、以下横位沈線による文様帯。  | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 361 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-21<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒褐色           | 波頂部にキノコ状突起、隆線、小瘤文、渦巻き文で飾る、2カ所の円孔有す円形文から細線。                                     | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 362 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-21<br>突起    |            | 微砂粒/良/黒褐色          | キノコ状小突起、隆線、円形文、沈線で飾る、外面円形文、細線飾。  | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 363 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | キノコ状突起、沈線、刺突文、隆線、小瘤文で飾る、外面細線紋以下横位縄文帯、内面沈線文。                                    | 後期中葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 364 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/灰黒色          | 波頂部突起、渦巻き文、円文で飾る、以下8字状貼付文有す横位細線飾。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 365 | 縄文土器<br>深鉢 | 41W-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/橙黄褐色          | 横位細線飾、以下沈線による文様帯画し、波状文描く。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 366 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位細線飾、以下沈線による曲線文。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 367 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/暗褐色          | 波状口縁、波頂部突起、円形文から細線飾、以下沈線による曲線文様書き、縄文充填。  | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 368 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-19<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細線飾、8字状貼付文、沈線による渦巻き文様描く、小波状下に付された8字状文から横位細線飾、以下沈線による彫形文。                     | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 369 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-21<br>口縁部   |            | 砂粒/良/灰黒褐色          | 小波状下に付された8字状文から横位細線飾、以下沈線による彫形文。   | 後期前葉 |
| 第37969<br>PL.220 | 370 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位細線飾、以下沈線による横位文様帯。  | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 371 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に指摺押圧文、横位刺突細線紋上に8字状添付文、以下横位沈線による渦巻き懸垂文か、縄文充填飾文、内面押圧文下に弧状文、円形隆線帯左右に多段沈線文延びる。 | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 372 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-12<br>口縁部   |            | 砂粒/良/茶褐色           | 横位刺突細線飾、以下横位沈線で横位縄文帯画す円形貼付文有す、以下横位沈線で文様帯画し、上下弧状文描く、口縁部に幅広の小突起有す、内面刻み文、横位多段沈線。  | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 373 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒茶褐色          | 口縁部に両面からの押圧文、円形文有す横位刺突細線飾、以下沈線による彫形文様描く、内面押圧文下に円形文弧状横位沈線。                      | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 374 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-23<br>胴部    |            | 砂粒/良/黒色            | 横位刺突細線飾。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 375 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-20<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位細線飾に8字状貼付文、以下沈線による横位縄文帯。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 376 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-9<br>口縁部    |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位細線飾に8字状貼付文。  | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 377 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-15<br>口縁・胴部 | □ 31.0     | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行刻み細線飾を、連続8字状文で連結、以下沈線で画した横位縄文帯、L R 縄文飾文。                                   | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.220 | 378 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁・胴部 |            | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位平行細線飾、8字状文で連結、以下横位沈線による縄文帯画す。  | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 379 | 縄文土器<br>深鉢 | 41V-15<br>口縁・胴部 | □ 25.0     | 微砂粒/良/灰黒褐色         | 横位平行刺突細線飾、8字状貼付文で連結、以下沈線による縄文帯で横位連続三角文飾。                                       | 後期中葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 380 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-20<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/茶褐色          | 平行横位刺突文細線飾。  | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 381 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-11<br>口縁部   |            | 砂粒/良/橙褐色           | 平行横位細線飾か、下割脱落。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 382 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黄褐色           | 横位平行細線飾、両端に刺突文有す刻み隆線で繋ぐ、以下横位沈線文様か。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 383 | 縄文土器<br>深鉢 | 41X-10<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/黒色           | 横位平行細線飾、以下沈線による幾何学文。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 384 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/暗褐色           | 横位平行細線飾。   | 後期前葉 |
| 第38009<br>PL.221 | 385 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            | 砂粒/良/黒色            | 横位平行細線飾、8字状文で連結、以下横位沈線による縄文帯画す。  | 後期前葉 |
| 第38189<br>PL.221 | 386 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部   |            | 砂粒/良/暗茶褐色          | 平行横位細線飾。   | 後期前葉 |
| 第38189<br>PL.221 | 387 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-19<br>口縁部   |            | 微砂粒/良/暗褐色          | 平行横位細線飾、以下横位沈線による文様帯構成。  | 後期前葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>PL.No.     | No. | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率      | 計測値 (cm g) |      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|------------------|-----|------------|------------------|------------|------|--------------------|---|------|
| 第38190<br>PL.221 | 388 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-19<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 平行横位細隆線、以下横位沈線。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 389 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 平行横位細隆線、横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 390 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-17<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/黒褐色           | 3本の横位細隆線、連続8字状文で繋ぐ、補修孔あり。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 391 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-9<br>口縁部     |            |      | 砂粒/良/茶褐色           | 平行横位細隆線を8字状文で連結、以下横位沈線による<br>文様帯構成か。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 392 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-24<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒茶褐色         | 横位平行細隆線を8字状文で連結。  | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 393 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-11<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 横位平行細隆線、8字状文で連結、以下横位沈線による<br>縄文帯両す。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 394 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-24<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/暗茶褐色          | 横位平行細隆線を8字状文で連結。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 395 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 平行横位細隆線、以下沈線による幾何学文。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 396 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-9<br>口縁部     |            |      | 砂粒/良/黄褐色           | 平行横位細隆線を連続8字状文で連結、以下横位沈線による<br>文様帯構成か。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 397 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/黒褐色           | 横位細隆線を8字状文で繋ぎ、以下平行沈線による<br>横位文様帯。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 398 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-10<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位3本の刺突文細隆線、以下横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 399 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行細隆線、以下沈線による縄文帯。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 400 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 横位3本の細隆線、以下幅狭の縄文帯、内面沈線文。  | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 401 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/明茶褐色          | 平行横位の刻み細隆線を、8字状隆線文で連結。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 402 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行細隆線、以下沈線による縄文帯。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 403 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位平行細隆線、以下沈線による縄文帯。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 404 | 縄文土器<br>深鉢 | 41E-15<br>口縁・腹部  | 口          | 22.0 | 砂粒/良/灰褐色           | 横位平行刻み細隆線、連続8字状文で連結、以下無文。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 405 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行細隆線、以下横位沈線文。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 406 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23-24<br>口縁部 |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行刻み細隆線、8字状付文で連結、以下横位沈<br>線文。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 407 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23-24<br>口縁部 |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 横位3本の細隆線、隆線上の連続8字状文で連結、以下<br>沈線による横位文様帯。  | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 408 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-9<br>口縁部     |            |      | 砂粒/良/黒褐色           | 平行横位細隆線、以下横位沈線による文様帯構成か。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 409 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 4本の横位細隆線。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 410 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位平行刺突細隆線、以下横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 411 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位平行刺突細隆線、8字状文で連結、以下横位沈線による<br>縄文帯、内面隆部。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 412 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/淡黄褐色          | 横位平行刺突細隆線、以下横位沈線。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 413 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部    |            |      | 砂粒/良/黒色            | 横位刻み細隆線、8字状文で繋ぎ、以下平行沈線による<br>横位文様帯。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 414 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/明黄褐色         | 横位3本の細隆線。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 415 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位3本の細隆線。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 416 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/灰褐色          | 横位平行細隆線、以下横位沈線による縄文帯両す。   | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 417 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部              |            |      | 砂粒/良/黒色            | 平行横位刻み細隆線。  | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 418 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-11<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位平行細隆線、8字状文で連結、以下沈線による三角<br>意匠文。   | 後期前葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 419 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-19<br>口縁部    |            |      | 精製/良/黒褐色           | 口縁部に環状突起、横位平行細隆線を8字状文で連結、<br>以下横位沈線による縄文帯。  | 後期中葉 |
| 第38190<br>PL.221 | 420 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 波状部からハの字に刻み細隆線垂下。   | 後期中葉 |
| 第38200<br>PL.222 | 421 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒褐色          | 円孔有す小突起、横位複数細隆線を連続8字状文で繋ぐ、<br>波頂部に円孔、裏面隆線による8字状文、波頂下に連続<br>8字状隆線文、それぞれの円孔から左右に細隆線延びる。<br>以下沈線による曲線磨り消し縄文。 | 後期中葉 |
| 第38200<br>PL.222 | 422 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部    |            |      | 微砂粒/良/黒色           | 横位細隆線一部剥落か、以下沈線による重畳状文様か。   | 後期前葉 |

| 採 掘<br>Pl. No.    | No. | 種 類<br>種 別 | 出土位置<br>残 存 率             | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成色・調<br>石 材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|-------------------|-----|------------|---------------------------|------------|--|---------------------|--|------|
| 第38296<br>PL. 222 | 424 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-14<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 平行横位細隆線、8字状文で連結。以下横位縄文帯。                                       | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 425 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-13<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黄茶褐色          | 波頂部に耳状突起。円文、刻み比喩で飾る。直下に横位平行細隆線を8字状文で連結。以下横位沈線による縄文帯。           | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 426 | 縄文土器<br>深鉢 | 41P-0-10<br>口縁部           |            |  | 微砂粒/良/灰黒色           | 円孔有す小突起。3本の横位刻み細隆線。連続8字状文で連結。以下横位沈線による縄文帯。                     | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 427 | 縄文土器<br>深鉢 | 41P-0-10<br>口縁部           |            |  | 微砂粒/良/灰黒色           | 円孔有す小突起。3本の横位刻み細隆線。連続8字状文で連結。以下横位沈線による縄文帯。                     | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 428 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 波状口縁。波頂部に円孔。直下に8字状文左右口縁に沿って、平行細隆線が伸びる。                         | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 429 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-20<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/茶褐色           | 平行横位細隆線。以下横位沈線による文様帯構成。  | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 430 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-21<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 横位平行刻み細隆線。以下沈線による矩形文帯。補修孔あり。                                   | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 431 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-9<br>口縁部              |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 横位平行隆線、沈線による曲線文。   | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 432 | 縄文土器<br>深鉢 | 41N-24<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 平行横位細隆線。以下横位沈線による文様帯。  | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 433 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22、<br>P-22<br>口縁部    |            |  | 精製/良/灰黒褐色           | 口縁に横8字状文突起。円孔有す。横位平行刻み細隆線。以下沈線により磨り消し縄文文様を描く。                  | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 434 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-10<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/褐色            | 横位平行細隆線。以下横位沈線。  | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 435 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-9<br>口縁部              |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 丸みを有す波状口縁。平行細隆線に凹形文付す。以下横位沈線による横位縄文帯。内面、口縁部刻み、縦位短沈線はさき詰め文帯を描く。 | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 436 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁・胴部           |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 円文有す小突起。下位の8字状添付文から横位平行細隆線。以下沈線による横位文様帯。横位楕円文、矩形文様を描く。         | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 437 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁・胴部           |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 円文有す小突起。下位の8字状添付文から横位平行細隆線。以下沈線による横位文様帯。横位楕円文、矩形文様を描く。         | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 438 | 縄文土器<br>深鉢 | 41N-0-9<br>口縁・胴部          |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 幅位の突起。以下横位平行細隆線を8字状文で連結。以下沈線で横位文様帯。上下に対向弧状文を描く。                | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 439 | 縄文土器<br>深鉢 | 41N-10<br>深鉢              |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 横位細隆線。以下沈線による幾何学文。   | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 440 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-10<br>胴部              |            |  | 砂粒/良/茶褐色            | 横位平行細隆線、8字状文で連結。   | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 441 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黄茶褐色          | 横位隆線、沈線文。  | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 442 | 縄文土器<br>深鉢 | 41K-20<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/灰褐色           | 無文、内面横位楕円文、弧状文。  | 後期前葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 443 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41N-9-10<br>口縁部           |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 無文、口縁部に指頭押圧。内面沈線による横位U字状文。                                     | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 444 | 縄文土器<br>鉢  | 41I-13<br>口縁部             |            |  | 砂粒/良/黄褐色            | 無文、口縁部に瘤状突起。短沈線で飾る。円孔有し。内面凹形文に横位多段沈線。凹形文下位に、中央縦位沈線有すU字状垂下文。    | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 222 | 445 | 縄文土器<br>鉢  | 41Q-24<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/灰白色           | 無文、内面横位隆部。以下斜線文付う多段沈線文。  | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 446 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-20<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黄褐色           | 無文、内面横位沈線。   | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 447 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 口縁部押圧刻み、外面弧状沈線。内面刺突文付う隆部、以下横位沈線。                               | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 448 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒褐色           | 凹形波状口縁。外面波状部片側に瘤状突起。以下波状押圧細隆線。内面内端に円孔有す沈線文さらには小瘤文。             | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 449 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/明茶褐色          | 口縁部突起。内面渦巻文、重弧状文。  | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 450 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41N-24<br>胴部              |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 横位沈線による縄文帯。内面斜線文有す多段沈線文。                                       | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 451 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41Q-21-22、<br>P-21<br>口縁部 |            |  | 微砂粒/良/暗黒褐色          | 複数の小突起有す。外面無文。突起内面縦位短沈線。以下横位短沈線沈線文。下位には凹形文中心に十字に三角文を描く。        | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 452 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-23<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 口縁部に瘤状文、口唇部刻み有し。刺突文付う隆部。さらに沈線。外面沈線による横位縄文帯。                    | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 453 | 縄文土器<br>深鉢 | 41Q-22<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/黒色            | 隆部が捻じれて立ち上がる小突起。外面横位沈線。内面多段沈線文。                                | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 454 | 縄文土器<br>深鉢 | 41V-15<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/灰黄褐色          | 口縁部肥厚。突起文有す。円文、沈線で飾る。内面には複数沈線による曲線文を描く。                        | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 455 | 縄文土器<br>鉢  | 41N-21<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/灰黄褐色          | 口縁部に浅い刻み有し。内面刺突文付う隆部。  | 後期中葉 |
| 第38296<br>PL. 223 | 456 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41N-19<br>口縁部             |            |  | 微砂粒/良/灰黄褐色          | 内面、刺突文付う隆部。以下多段沈線。   | 後期中葉 |

遺物観察表

| 挿入<br>No.        | 種<br>類     | 出土位置<br>残存率     | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備考                                  |      |
|------------------|------------|-----------------|------------|--------------------|------------|-------------------------------------|------|
| 第38390<br>PL.223 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41R-19<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/灰褐色  | 横位隆線、内面斜線文有す横位多段沈線。                 | 後期中葉 |
| 第38390<br>PL.223 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41R-19<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 内面斜線文有す横位多段沈線。                      | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>鉢  | 410-21<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黄褐色  | 無文、内面横位沈線および弧状文か。                   | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>浅鉢 | 41I-11<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒色   | 外面無文、内面沈線壘文、横位多段沈線。                 | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>鉢  | 410-24<br>胴部    |            |                    | 精製/良/灰黒色   | 無文、内面横位隆帯以下、斜線文有す多段沈線文。             | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>鉢  | 410-N-24<br>口縁部 |            |                    | 微砂粒/良/灰褐色  | 無文、内面刻文付し隆帯および多段沈線。                 | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-22<br>口縁部   |            |                    | 精製/良/灰褐色   | 横位隆線で口縁部無文部両す、内面沈線。                 | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>鉢  | 410-22<br>口縁部   |            |                    | 精製/良/黒褐色   | 無文、内面多段沈線。                          | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>浅鉢 | 410-21<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/暗茶褐色 | 無文、口縁部に連続小波状、内面多段沈線文。               | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>鉢  | 410-22<br>口縁部   |            |                    | 精製/良/黒褐色   | 無文、内面多段沈線、細縄文施文。                    | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-9<br>口縁・底部  |            |                    | 微砂粒/良/黒色   | 小型土器、上面に3力赤の円文有す小突起付す、以下2本沈線で文様帯両す。 | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>胴部    |            |                    | 砂粒/良/暗褐色   | 横位平行沈線で文様帯両し、上下に弧状文様描き、縄文充填施文。      | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-14<br>口縁・胴部 | □ 20.8     |                    | 砂粒/良/橙黒褐色  | 5単位の小突起、外面無文、内面横位3本の沈線文。            | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-15<br>口縁・胴部 | □ 26.0     |                    | 微砂粒/良/黄褐色  | 無文。                                 | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-15<br>口縁・胴部 | □ 25.0     |                    | 砂粒/良/暗茶褐色  | 口縁部僅かに縄文、以下胴部無文。                    | 後期中葉 |
| 第38400<br>PL.223 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-16<br>口縁・胴部 | □ (19.0)   |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文、口縁内面に凹線。                         | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41I-15<br>口縁・胴部 | □ 26.0     |                    | 砂粒/良/淡黄褐色  | 無文大型深鉢、薄手の作り。                       | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41S-16<br>口縁・胴部 | □ 18.0     |                    | 砂粒/良/灰黒褐色  | 3単位の内径18字状小突起、口縁以下無文で、頸部に横位沈線か。     | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-21<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/灰黒褐色 | 口縁部小突起、無文。                          | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 口縁に3個の小突起、以下無文。                     | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-19<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/黒褐色   | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-25<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/黒褐色   | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文。                                 | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-23<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/黒色    | 無文。                                 | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黄褐色  | 無文。                                 | 後期   |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黄褐色  | 無文。                                 | 後期   |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-15<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色  | 無文、浅い凹線状の整形痕。                       | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-21<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文。                                 | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-23<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-22<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-20<br>口縁部   |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-21<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 無文、口縁部内側僅かに肥厚。                      | 後期中葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-11<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38500<br>PL.224 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/橙褐色  | 沈線による横位文様帯。                         | 後期前葉 |
| 第38600<br>PL.225 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 無文。                                 | 後期前葉 |
| 第38600<br>PL.225 | 縄文土器<br>深鉢 | 41R-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/黄褐色  | 無文、口縁内面に横位沈線。                       | 後期中葉 |
| 第38600<br>PL.225 | 縄文土器<br>深鉢 | 410-10<br>口縁部   |            |                    | 微砂粒/良/淡黄褐色 | 無文、口縁内面に横位沈線。                       | 後期前葉 |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種   | 出土位置<br>残 存 率               | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |
|------------------|-----|--------------|-----------------------------|------------|--|--------------------|--|------|
| 第38690<br>PL.225 | 494 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-20<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/灰黄褐色          | 沈線、補修孔あり。  | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 495 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-21<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/白黄褐色          | 口縁部円形突起有沈線、以下無文。   | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 496 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-10<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 無文。  | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 497 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-21<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/灰黄色           | 口縁部外反、無文。  | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 498 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-20<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/灰褐色           | 無文、頸部に撫で成形時の段差あり。  | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 499 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22,<br>P-21-22<br>口縁-胴部 | □ 22.8     |  | 砂粒/良/灰褐色           | 3単位の上部に円文有す波状突起、突起下を繋ぐ集合沈線、突起下に縦位刺突文、さらには連続対弧状懸垂文から続く平行沈線による禰状文様描き、交差部分は捻り文様描く、また集合沈線下に連続弧状文、渦巻き懸垂文。 | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 500 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-17-22<br>口縁部            |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 口縁部円形突起が、以下横位集合沈線文。  | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 501 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部小突起文、横位連続横S字状文で上下を両し、横位多段沈線文、垂下沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 502 | 縄文土器<br>深鉢   | 41T-15<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/淡茶褐色         | 押圧による小波状を呈す、横位多段沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 503 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-19<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位多段沈線。  | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 504 | 縄文土器<br>深鉢   | 41U-14+15,<br>T-15<br>口縁-胴部 | □ 12.0     |  | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に円文有す小突起、横位多段沈線から曲線懸垂文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 505 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 口縁部小突起文、横位連続横S字状文で上下を両し、横位多段沈線文、垂下沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 506 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-10<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 斜線文有す、横位多段沈線文、以下横位沈線による文様。   | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 507 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-10<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位多段沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 508 | 縄文土器<br>深鉢   | 41I-16<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位多段沈線。  | 後期前葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 509 | 縄文土器<br>深鉢   | 口縁部                         |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位集合沈線以下懸垂文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 510 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/茶褐色          | 横位連続S字状文、以下横位集合沈線から懸垂文。  | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 511 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-21<br>口縁部               |            |  | 精製/良/灰黒色           | 横位集合沈線、口唇部に沈線および斜線文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 512 | 縄文土器<br>深鉢   | 41R-16<br>口縁部               | □ 15.0     |  | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に2個一対の小突起が複数個、それぞれの突起部には2個の刺突文有す、横位集合条線を2段描き、その下位には渦巻き基調の文様描く、薄手土器。                               | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 513 | 縄文土器<br>深鉢   | 41R-13<br>口縁-胴部             | □ 12.0     |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 口縁部文互刺突文、以下横位沈線による文様帯両し、横位連続横S字状文を2段飾文。  | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 514 | 縄文土器<br>注口土器 | 410-23<br>胴部                |            |  | 精製/良/灰褐色           | 捻り文。   | 後期中葉 |
| 第38690<br>PL.225 | 515 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>胴部                |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位、縦位の連続S字状文。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 516 | 縄文土器<br>注口土器 | 410-23<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 口縁部に刻み、横位集合沈線間に、連続横S字状文。   | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 517 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-21<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 口縁部に小突起、複数沈線による横位文様から連続対弧状沈線垂下し横位集合沈線に繋がる。   | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 518 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-11<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 横位沈線。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 519 | 縄文土器<br>深鉢   | 41I-12<br>胴部                |            |  | 精製/良/黒色            | 沈線による曲線文。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 520 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-10<br>口縁部               |            |  | 精製/良/黒色            | 波頂部に8字状貼付文、下に円孔有す、以下連続斜突文垂下し、左右に斜線文有す多段沈線文。  | 後期前葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 521 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-20+<br>Q-21<br>口縁部      |            |  | 微砂粒/良/灰黒色          | 横位多段沈線。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 522 | 縄文土器<br>深鉢   | 41I-23<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 横位平行隆帯、円孔あり、以下無文、内面口縁下に横位隆帯。   | 中期後葉 |
| 第38790<br>PL.225 | 523 | 縄文土器<br>深鉢   | 41U-14+15<br>口縁-胴部          | □ 12.5     |  | 精製/良/黒褐色           | 口縁部小突起、横位多段沈線文に区切り文有す、内面横位多段沈線。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.226 | 524 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-16<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒褐色          | 横位沈線による禰文帯、縦位区切り文、口縁部に刻み有し、内面隆帯、多段沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.226 | 525 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/黒色           | 円孔有す波頂下に、対弧状沈線文、左右に平行沈線並び、内面多段横位沈線。  | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.226 | 526 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-13<br>口縁部               |            |  | 砂粒/良/黒褐色           | 口縁部内縁、横位沈線により禰文帯両し、対弧状の短沈線文。   | 後期中葉 |
| 第38790<br>PL.226 | 527 | 縄文土器<br>深鉢   | 41X-24<br>口縁部               |            |  | 微砂粒/良/暗茶褐色         | 横位多段沈線、縦位区切り文。   | 後期中葉 |

遺物観察表

| 採 掘<br>Pl.No.     | No. | 種 類<br>種 別   | 出土位置<br>残 存 率    | 計測値 (cm g) | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考  |      |
|-------------------|-----|--------------|------------------|------------|--------------------|------------|--|------|
| 第38700<br>Pl. 226 | 528 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-24<br>胴部     |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 横位平行沈線、縦位区切り文。   | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 529 | 縄文土器<br>浅鉢   | 413-15-16<br>口縁部 |            |                    | 微砂粒/良/暗褐色  | 外面横位多段沈線文、斜沈線伴う。   | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 530 | 縄文土器<br>浅鉢   | 410-15<br>口縁部    |            |                    | 精製/良/暗茶褐色  | 横位多段沈線文、縄文文。   | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 531 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-24<br>口縁部    |            |                    | 微砂粒/良/暗茶褐色 | 口縁部に小突起、円孔有し、瘤状文貼付。以下沈線による横位文様帯、内面区切り文有す横位多段沈線文。                                 | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 532 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-20<br>胴部     |            |                    | 微砂粒/良/灰黄褐色 | 沈線による横位縄文帯。  | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 533 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-19-20<br>口縁部 |            |                    | 精製/良/黒色    | 波頂部に変起、円文有す、下に凹形文、横位複数沈線、所々に区切り文風の短沈線。   | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 534 | 縄文土器<br>浅鉢   | 413-24<br>胴部     |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 沈線による横位縄文帯、凹形文。  | 後期前葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 535 | 縄文土器<br>浅鉢   | 410-23<br>口縁-胴部  |            |                    | 砂粒/良/暗茶褐色  | 外面無文、内面凹形懸垂文、横位多段沈線文、凹形文下に縦位区切り文。  | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 536 | 縄文土器<br>浅鉢   | 410-22<br>胴部     |            |                    | 微砂粒/良/黒色   | 無文、内面横位多段沈線文を2帯描き、縦位区切り文。  | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 537 | 縄文土器<br>鉢    | 410-22<br>胴部     |            |                    | 微砂粒/良/灰褐色  | 沈線による重栴門文、渦巻き文様描き、縄文帯で囲う。  | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 538 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-9<br>胴部      |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色  | 重栴門文、縄文充填。   | 後期前葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 539 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-13<br>胴部     |            |                    | 砂粒/良/黒色    | 平行沈線による曲線文様、渦巻き文様、栴門文外枠に沿って連続刺突文。  | 後期中葉 |
| 第38700<br>Pl. 226 | 540 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-19-20<br>胴部  |            |                    | 微砂粒/良/茶褐色  | 渦巻き文、刺突文列で曲線文。   | 後期中葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 541 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-9<br>底部      |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 小型土器底部、横位多段沈線。   | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 542 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 底部副代痕。   | 後期   |
| 第38800<br>Pl. 226 | 543 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-9<br>底部      |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 544 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-25<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 545 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-21<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 副代痕あり。   | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 546 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/灰黄褐色  | 底部副代痕。   | 後期中葉 |
| 第38800<br>Pl. 226 | 547 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-11<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/赤茶褐色  | 無文、底部副代痕。  | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 548 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-0-10<br>底部   |            |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 無文。  | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 549 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-18<br>底部     |            |                    | 精製/良/黒色    | 底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 550 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-19<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 551 | 縄文土器<br>深鉢   | 413-24<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/灰黄褐色 | 底部副代痕。   | 後期中葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 552 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/茶褐色   | 底部副代痕。   | 後期   |
| 第38800<br>Pl. 227 | 553 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/黒色   | 底部副代痕。   | 後期   |
| 第38800<br>Pl. 227 | 554 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-23<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/黒褐色  | 底部副代痕。   | 後期中葉 |
| 第38800<br>Pl. 227 | 555 | 縄文土器<br>深鉢   | 411-19<br>底部     |            |                    | 砂粒/良/黄褐色   | 底部副代痕。   | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 556 | 縄文土器<br>鉢    | 413-22<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色  | 無文或底部、副代痕。   | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 557 | 縄文土器<br>深鉢   | 410-22<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/灰褐色  | 底部副代痕。   | 後期中葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 558 | 縄文土器<br>鉢    | 410-19<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/灰黒色  | 底部副代痕、高台状。   | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 559 | 縄文土器<br>浅鉢   | 413-15<br>底部     |            |                    | 微砂粒/良/暗褐色  | 無文。  | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 560 | 縄文土器<br>注口土器 | 410-19<br>口縁-胴部  | □ 9.5      |                    | 微砂粒/良/灰褐色  | 口縁部に一對の環状把手有す、円孔、8字状文で飾る、横位多段沈線、以下曲線文、渦巻き文様描く。                                   | 後期中葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 561 | 縄文土器<br>注口土器 | 410-18<br>突起     | □ 7.0      |                    | 精製/良/淡黄褐色  | 一對の断面付き環状突起、刺突文で目、鼻を描く。  | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 562 | 縄文土器<br>注口土器 | 413-19<br>口縁部    |            |                    | 精製/良/暗茶褐色  | 口縁部に一對の環状突起、隆線による8字状文、上部に斜線文で飾られた直型の突起、上面、内面部に渦巻き文様、口縁部に刻みよび沈線巡り、以下横位集合沈線、曲線文描く。 | 後期前葉 |
| 第38900<br>Pl. 227 | 563 | 縄文土器<br>注口土器 | 413-21<br>口縁-胴部  |            |                    | 精製/良/灰褐色   | 環状突起、8字状文で飾る、集合沈線による曲線文様描く。  | 後期前葉 |

| 挿図<br>Pl.No. | No.              | 種類<br>種       | 出土位置<br>残存率     | 計測値 (cm g) |                | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等  | 成形・整形の特徴   | 備考     |
|--------------|------------------|---------------|-----------------|------------|----------------|---------------------|--|--------|
|              | 38989<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>深鉢    | 41K-21<br>胴部    |            |                | 砂粒/良/灰黒色            | 算盤玉状器形、沈線による、重三角文、渦巻き文、楕円文様細く。                                     | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>深鉢    | 41S-15<br>口縁部   |            |                | 微砂粒/良/黒褐色           | 口縁部に環状把手、下位に8字状貼付文、沈線による重楕円文、三角文上下に描き、縄文帯で囲う。                      | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>注口土器  | 41I-20<br>口縁部   |            |                | 微砂粒/良/灰褐色           | 環状把手付く、沈線による渦巻き文。  | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>深鉢    | 41S-19<br>把手    |            |                | 微砂粒/良/茶褐色           | 幅広い橋状把手、正面形は三角形を呈し沈線による渦巻き文、上辺が凹んだ台形文描く、上部に環状突起が付く、内側面に渦巻き文。       | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>鉢     | 41R-17<br>口縁-胴部 | 口<br>底     | 16.4<br>9.0    | 微砂粒/良/淡黄褐色          | 胴部丸く張り出す器形、口縁部複数の突起、内面に渦巻き文、胴部に横位連続三角文を集合沈線で描出、底部削代前。              | 後期前葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>注口土器  | 41J-20<br>把手    |            |                | 微砂粒/良/茶褐色           | 幅広い橋状把手、正面形は三角形を呈し沈線による渦巻き文、上辺が凹んだ台形文描く。                           | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>注口土器  | 41S-11<br>把手    |            |                | 微砂粒/良/灰黒色           | 環状把手、小環状が付く、下部が広く、円孔有す、隆線による曲線文で飾る。                                | 後期中葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>深鉢    | 41S-9<br>突起     |            |                | 微砂粒/良/黒褐色           | 突起、渦巻き文、隆線で飾る。   | 後期前葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>深鉢    | 41S-21<br>突起    |            |                | 砂粒/良/灰褐色            | さなざ状の突起、先端部に円文。  | 後期前葉   |
|              | 38990<br>Pl. 227 | 縄文土器<br>注口土器  | 41S-19<br>突起    |            |                | 微砂粒/良/灰茶褐色          | 円形貼付文。   | 後期中葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢    | 41I-2<br>口縁部    |            |                | 砂粒/良/赤褐色            | 口縁部蹄状に張り出し、U字状の環状把手となる、隆線による曲線文。                                   | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢    | 41R-15<br>突起    |            |                | 砂粒多く含む/良/黒褐色        | 波頂部突起、隆線による渦巻き文で飾る、突起下にも連続渦巻き文垂下。                                  | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢    | 41K-20<br>突起    |            |                | 微砂粒/良/灰褐色           | 両面に渦文有す突起文。  | 後期初葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>注口土器  | 41I-21<br>把手    |            |                | 微砂粒/良/灰褐色           | 棒状の把手。   | 後期中葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>注口土器  | 41I-20<br>注口部   |            |                | 微砂粒/良/黒褐色           | 先端部欠く、接合部周囲に沈線で画した縄文帯。   | 後期中葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>注口土器  | 41R-20<br>注口部   |            |                | 微砂粒/良/灰褐色           | 基部周囲に刻み隆帯帯る、赤彩痕。   | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>土踵    | 41T-11<br>部完形   | 長<br>幅     | 4.9<br>2.0     | 微砂粒/良/暗茶褐色          | 表面面縦に沈線めぐり、中央に円孔有す。  | 後期     |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>ミニチュア | 41R-18<br>口縁-底部 | 口<br>底     | (6.0)<br>(4.8) | 高 (6.1)<br>砂粒/良/橙褐色 | 小型土器、無文で底部僅かに彫らみ有す。  | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>蓋     | 41K-17<br>一部欠損  |            |                | 砂粒/良/淡黄褐色           | つまみ部欠損。  | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢    | 41S-11<br>底部    |            |                | 砂粒/普通/茶褐色           | 削代前。   | 後期前葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>壺形土器  | 41I-22<br>口縁-胴部 |            |                | 砂粒/良/橙茶褐色           | 口縁部に横位沈線、無文有し横位沈線、菱形文描き縦位沈線。                                       | 戦期末葉   |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 弥生土器<br>壺形土器  | 41I-19<br>胴部    |            |                | 微砂粒/良/淡黄褐色          | 横位沈線、三角文描き交点に短沈線、三角文内縄文施文。   | 弥生中期中葉 |
|              | 39000<br>Pl. 228 | 弥生土器<br>鬘     | 41V-4<br>口縁-胴部  | 口          | 20.0           | 微砂粒/良/黒褐色           | 余り彫らみを持たない胴部、口縁は大きく外反、口内に連続刻み有す、頸部は横溝、以下小口工具による斜めの刷毛目整形痕、内面縦位の整形痕。 | 弥生、北陸系 |

第4表 VI区 遺物観察表

## 遺構外 土器

| 挿図<br>Pl.No. | No.              | 種類<br>種    | 出土位置<br>残存率 | 計測値 (cm g) |  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備考   |
|--------------|------------------|------------|-------------|------------|--|--------------------|---|------|
|              | 39100<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  | 砂粒/良/黒茶褐色          | 突起した隆帯による渦巻き文、弧状隆帯縄文R.L横位充填施文。                          | 後期中葉 |
|              | 39100<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢 | 口縁部         |            |  | 砂粒/良/橙茶褐色          | 口縁部に弧状隆帯、以下垂下隆帯文、刺突文、縦位集合線施文。                           | 中期後葉 |
|              | 39100<br>Pl. 228 | 縄文土器<br>深鉢 | 胴部          |            |  | 砂粒/良/茶褐色           | 斜位集合沈線に斜位集合細隆線で斜格子文様、上下には横位波状隆線文、以下逆U字状文垂下、周囲には縦位集合沈線文。 | 中期後葉 |

遺物観察表

遺構外 石器

| 種 類<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>器 種  | 出土位置<br>発 見 率  | 計測値 (cm g)                             | 胎土/焼成/色調<br>石 材・素材等 | 成 形・整 形 の 特 徴  | 備 考 |
|------------------|-----|-------------|----------------|--|---------------------|--|-----|
| 第3928号<br>PL.229 | 1   | 割片石器<br>石 礫 | 41V-12<br>完形   | 長 2.7<br>幅 0.7<br>厚 0.5<br>重 1.1       | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。縁面は、挟りは開いた逆V字状、押圧剥離による両面加工が認められる。丁寧な作り。              |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 2   | 割片石器<br>石 礫 | 41B-20<br>ほぼ完形 | 長 (2.5)<br>幅 (1.3)<br>厚 0.5<br>重 (0.8) | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟り深く、開いた逆V字状、やや縁面を押圧剥離による両面加工が認められる。無縁部の対面は僅かに丁寧な作り。 |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 3   | 割片石器<br>石 礫 | 41B-13<br>完形   | 長 1.9<br>幅 1.4<br>厚 0.3<br>重 0.4       | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。挟り開いた山形で両側の先端部が鋭く尖る、押圧剥離による両面加工が認められる。丁寧な作り。         |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 4   | 割片石器<br>石 礫 | 0<br>完形        | 長 2.2<br>幅 1.7<br>厚 0.4<br>重 0.9       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。両側辺の中央付近に僅かに挟りが認められる。              |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 5   | 割片石器<br>石 礫 | 41I-21<br>完形   | 長 2.2<br>幅 1.8<br>厚 0.4<br>重 0.9       | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。挟り深く開いた逆V字状、押圧剥離による両面加工が認められる。左右対称で丁寧な作り。            |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 6   | 割片石器<br>石 礫 | 完形             | 長 1.7<br>幅 1.3<br>厚 0.3<br>重 0.3       | チャート//              | 凹基無蓋縁。挟りはやや深い、押圧剥離による両面加工が認められる。作りは丁寧。                     |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 7   | 割片石器<br>石 礫 | 41S-9<br>完形    | 長 2.4<br>幅 1.4<br>厚 0.4<br>重 0.9       | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。器面風化。                              |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 8   | 割片石器<br>石 礫 | 41B-13<br>完形   | 長 1.7<br>幅 1.5<br>厚 0.3<br>重 0.8       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。丁寧な作りで、均整のとれた形。                    |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 9   | 割片石器<br>石 礫 | 41I-15<br>完形   | 長 1.8<br>幅 (1.2)<br>厚 0.3<br>重 0.4     | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 10  | 割片石器<br>石 礫 | 41E-16<br>ほぼ完形 | 長 (2.1)<br>幅 (1.7)<br>厚 0.3<br>重 0.6   | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 11  | 割片石器<br>石 礫 | 0<br>完形        | 長 1.6<br>幅 1.0<br>厚 0.3<br>重 0.2       | チャート//              | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 12  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-21<br>ほぼ完形 | 長 1.6<br>幅 1.3<br>厚 0.3<br>重 0.3       | 黒曜石//               | 小型凹基無蓋縁。挟りは浅い山形、押圧剥離による両面加工が認められる。無縁部僅かに鋭歯状。丁寧な作り。         |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 13  | 割片石器<br>石 礫 | 41P-20<br>完形   | 長 1.5<br>幅 1.4<br>厚 0.3<br>重 0.3       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟り円く、押圧剥離による両面加工が認められる。短身縁。                          |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 14  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-14<br>完形   | 長 1.6<br>幅 1.4<br>厚 0.3<br>重 0.3       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。丁寧な作り。                             |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 15  | 割片石器<br>石 礫 | 完形             | 長 2.0<br>幅 1.6<br>厚 0.3<br>重 0.6       | 珪質頁岩//              | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。左右対称で丁寧な作り。                        |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 16  | 割片石器<br>石 礫 | 41V-12<br>完形   | 長 1.5<br>幅 1.4<br>厚 0.4<br>重 0.7       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。小型で厚みあり、押圧剥離による両面加工が認められる。                           |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 17  | 割片石器<br>石 礫 | 41V-12<br>ほぼ完形 | 長 1.9<br>幅 1.3<br>厚 0.4<br>重 0.4       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟りは逆V字状で深い、押圧剥離による両面加工が認められる。やや縁面は、やや厚縁。             |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 18  | 割片石器<br>石 礫 | ほぼ完形           | 長 (1.9)<br>幅 (1.2)<br>厚 0.4<br>重 0.5   | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟りは浅い、やや縁面の作り、押圧剥離による両面加工が認められる。                     |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 19  | 割片石器<br>石 礫 | 41I-18<br>欠損   | 長 (1.8)<br>幅 (1.4)<br>厚 0.4<br>重 (0.3) | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。挟り深く鋭いやや円く、縁面を押圧剥離による両面加工が認められる。                     |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 20  | 割片石器<br>石 礫 | 41Q-16<br>ほぼ完形 | 長 1.3<br>幅 1.3<br>厚 0.3<br>重 0.2       | 流紋岩//               | 凹基無蓋縁。縁が開く形状、押圧剥離による両面加工が認められるが、先端部僅かに未調整部が残る。             |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 21  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-7<br>完形    | 長 1.7<br>幅 1.4<br>厚 0.4<br>重 (0.5)     | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。先端部がやや不自然に細く作られている。                |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 22  | 割片石器<br>石 礫 | 41I-18<br>完形   | 長 1.6<br>幅 1.3<br>厚 0.4<br>重 0.6       | 黒曜石//               | 小型凹基無蓋縁。挟りやや深い、押圧剥離による両面加工が認められる。作りは丁寧。                    |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 23  | 割片石器<br>石 礫 | 41I-17<br>完形   | 長 (1.7)<br>幅 (1.3)<br>厚 0.3<br>重 (0.4) | 黒曜石//               | 小型凹基無蓋縁。挟りやや深い、押圧剥離による両面加工が認められる。やや厚手の作り。                  |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 24  | 割片石器<br>石 礫 | 41P-21<br>完形   | 長 1.7<br>幅 1.4<br>厚 0.4<br>重 0.5       | 黒色頁岩//              | 凹基無蓋縁。挟り浅い、器面の風化顕著。  |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 25  | 割片石器<br>石 礫 | 完形             | 長 2.0<br>幅 1.5<br>厚 0.4<br>重 1.0       | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟りは浅い弧状、押圧剥離による両面加工が認められる。両側縁が僅かに膨らむ形状。              |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 26  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-11<br>ほぼ完形 | 長 1.3<br>幅 1.1<br>厚 0.3<br>重 0.2       | チャート//              | 小型凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。無縁部鋭歯状。丁寧な作り。                    |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 27  | 割片石器<br>石 礫 | 41P-20<br>ほぼ完形 | 長 (1.2)<br>幅 (1.2)<br>厚 0.3<br>重 0.2   | チャート//              | 小型凹基無蓋縁。縁が開き、押圧剥離による両面加工が認められる。長さがほぼ等しい。                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 28  | 割片石器<br>石 礫 | 41I-19<br>欠損   | 長 1.2<br>幅 1.0<br>厚 0.2<br>重 0.2       | 黒曜石//               | 小型凹基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。挟り深く縁は左右非対称。                     |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 29  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-20<br>完形   | 長 1.4<br>幅 1.2<br>厚 0.3<br>重 0.3       | 流紋岩//               | 小型凹基無蓋縁。挟り鋭く弧状を呈す。押圧剥離による両面加工が認められる。                       |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 30  | 割片石器<br>石 礫 | 41I-17<br>ほぼ完形 | 長 (2.0)<br>幅 (1.5)<br>厚 0.4<br>重 (0.7) | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。                              |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 31  | 割片石器<br>石 礫 | 完形             | 長 2.0<br>幅 1.7<br>厚 0.4<br>重 0.6       | 黒曜石//               | 平基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 32  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-13<br>欠損   | 長 (1.9)<br>幅 (1.4)<br>厚 0.4<br>重 (0.8) | 黒曜石//               | 凹基無蓋縁。挟りやや浅く押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を僅かに欠く。                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 33  | 割片石器<br>石 礫 | 41Q-22<br>ほぼ完形 | 長 1.6<br>幅 1.4<br>厚 0.4<br>重 0.8       | 黒曜石//               | 平基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                   |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 34  | 割片石器<br>石 礫 | 0<br>欠損        | 長 (1.6)<br>幅 (1.1)<br>厚 0.3<br>重 (0.3) | チャート//              | 小型凹基無蓋縁。挟り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。片側の先端部僅かに欠く。                |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 35  | 割片石器<br>石 礫 | 41B-16<br>ほぼ完形 | 長 (1.6)<br>幅 (1.5)<br>厚 0.5<br>重 (0.6) | チャート//              | 小型平基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。                                 |     |
| 第3928号<br>PL.229 | 36  | 割片石器<br>石 礫 | 41Q-23<br>ほぼ完形 | 長 1.1<br>幅 1.0<br>厚 0.2<br>重 0.2       | チャート//              | 小型平基無蓋縁。押圧剥離による両面加工が認められる。基部中央に僅かな欠けあり。                    |     |

| 採 掘<br>PL.No.   | No. | 種 類<br>器 種 | 出土位置<br>残存率    | 計測値 (cm g)         |                  | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考  |
|-----------------|-----|------------|----------------|--------------------|------------------|--------------------|---|------|
| 第3939<br>PL.229 | 37  | 割片石器<br>石鏃 | 410-22<br>定形   | 長 1.5<br>幅 1.0     | 厚 0.4<br>重 0.4   | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、挟り浅い、身の中央部に厚みあり、表面全体にざらつきあり。                    |      |
| 第3939<br>PL.229 | 38  | 割片石器<br>石鏃 | 41P-19<br>定形   | 長 1.6<br>幅 1.2     | 厚 0.5<br>重 0.6   | 流紋岩//              | 平基無茎鏃、側縁部両面からの押圧剥離により作出、石材は脆く、硝子造、非実用品と思われる。厚みあり。     |      |
| 第3939<br>PL.229 | 39  | 割片石器<br>石鏃 | 41K-14<br>ほぼ定形 | 長 1.9<br>幅 1.4     | 厚 0.4<br>重 0.8   | 赤碧玉//              | 小型凹基無茎鏃、挟り浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。                       |      |
| 第3939<br>PL.229 | 40  | 割片石器<br>石鏃 | 41K-17<br>ほぼ定形 | 長 1.9<br>幅 1.4     | 厚 0.4<br>重 1.0   | 細粒輝石安山岩//          | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。やや作りは粗く、先端部僅かに欠く。             |      |
| 第3939<br>PL.229 | 41  | 割片石器<br>石鏃 | 41I-19<br>ほぼ定形 | 長 1.8<br>幅 1.3     | 厚 0.5<br>重 0.8   | 珪質頁岩//             | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                              |      |
| 第3939<br>PL.229 | 42  | 割片石器<br>石鏃 | 410-13<br>定形   | 長 1.8<br>幅 1.5     | 厚 0.6<br>重 0.9   | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、挟り浅く、割片素材段階での剥離面を大きく片面に残す。側縁部押圧剥離による両面加工が認められる。 |      |
| 第3939<br>PL.229 | 43  | 割片石器<br>石鏃 | 410-13<br>欠損   | 長 (3.1)<br>幅 (1.6) | 厚 0.4<br>重 (1.1) | 黒色安山岩//            | やや大型の凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。脚の側縁部に凹み、片鏃を欠く。          |      |
| 第3939<br>PL.229 | 44  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-19<br>ほぼ定形 | 長 2.1<br>幅 1.5     | 厚 0.4<br>重 0.8   | チャート//             | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。基部については左右非対称。                 |      |
| 第3939<br>PL.229 | 45  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-11<br>定形   | 長 (1.1)<br>幅 (2.3) | 厚 0.3<br>重 (0.6) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、片面に素材割片の剥離面を大きく残す。脚を欠く。                         |      |
| 第3939<br>PL.229 | 46  | 割片石器<br>石鏃 | 欠損             | 長 (2.4)<br>幅 (1.5) | 厚 0.5<br>重 (0.9) | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。片脚鏃を欠く。                       |      |
| 第3939<br>PL.229 | 47  | 割片石器<br>石鏃 | 欠損             | 長 (1.7)<br>幅 (1.1) | 厚 0.4<br>重 (0.2) | チャート//             | 凹基無茎鏃、挟りやや深く、両脚はやや開く、押圧剥離による両面加工が認められる。小型品。           |      |
| 第3939<br>PL.229 | 48  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-12<br>定形   | 長 (2.1)<br>幅 (1.5) | 厚 0.4<br>重 (0.8) | 黒色安山岩//            | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。両脚を欠く。                        |      |
| 第3939<br>PL.229 | 49  | 割片石器<br>石鏃 | 41K-14<br>定形   | 長 (2.2)<br>幅 1.0   | 厚 0.4<br>重 (0.7) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、挟りは逆V字状、縦身を紡錘状を呈す。押圧剥離による両面加工が認められる。            |      |
| 第3939<br>PL.229 | 50  | 割片石器<br>石鏃 | 41P-9<br>定形    | 長 (2.1)<br>幅 (1.5) | 厚 0.4<br>重 (0.9) | 流紋岩//              | 平基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。片側の基部を欠く。                     |      |
| 第3939<br>PL.229 | 51  | 割片石器<br>石鏃 | 4/5            | 長 (1.1)<br>幅 (1.0) | 厚 0.2<br>重 0.2   | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                              |      |
| 第3939<br>PL.229 | 52  | 割片石器<br>石鏃 | 41K-18<br>ほぼ定形 | 長 (1.8)<br>幅 (1.4) | 厚 0.3<br>重 (0.5) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。挟り浅く脚の端部は凹みを持つ、身の中央部に凹みが見られる。 |      |
| 第3939<br>PL.229 | 53  | 割片石器<br>石鏃 | 41I-7<br>欠損    | 長 (1.6)<br>幅 1.4   | 厚 0.4<br>重 (0.5) | 黒色安山岩//            | 小型凹基無茎鏃、挟りは逆V字状で脚の端部欠損、押圧剥離による両面加工が認められる。             |      |
| 第3939<br>PL.229 | 54  | 割片石器<br>石鏃 | 41I-14<br>ほぼ定形 | 長 (1.7)<br>幅 (1.2) | 厚 0.2<br>重 (0.4) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、薄い割片素材を利用、縁辺部に両面からの剥離調整。                        |      |
| 第3939<br>PL.229 | 55  | 割片石器<br>石鏃 | ほぼ定形           | 長 (1.3)<br>幅 (1.3) | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒色安山岩//            | 小型凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                            |      |
| 第3939<br>PL.229 | 56  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-19<br>4/5  | 長 (1.7)<br>幅 (1.1) | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                              |      |
| 第3939<br>PL.229 | 57  | 割片石器<br>石鏃 | 41P-14<br>欠損   | 長 (2.4)<br>幅 (1.4) | 厚 0.3<br>重 (0.5) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、脚が凹みを持って外に膨らむ形状、押圧剥離による両面加工が認められる。片鏃を欠く。        |      |
| 第3939<br>PL.229 | 58  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-16<br>定形   | 長 (2.0)<br>幅 (1.5) | 厚 0.3<br>重 (0.5) | チャート//             | 凹基無茎鏃、挟り深く脚は長め、押圧剥離による両面加工が認められる。片鏃を欠く。               |      |
| 第3939<br>PL.229 | 59  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-1<br>ほぼ定形  | 長 (2.1)<br>幅 (1.3) | 厚 0.4<br>重 (0.6) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、片面に素材段階での剥離面を残す、左右非対称。                          |      |
| 第3939<br>PL.229 | 60  | 割片石器<br>石鏃 | 41I-7<br>欠損    | 長 (1.5)<br>幅 (1.2) | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒曜石//              | 小型凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。脚の端部を欠く。                    |      |
| 第3939<br>PL.229 | 61  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-19<br>欠損   | 長 (1.3)<br>幅 (0.9) | 厚 0.3<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 押圧剥離による両面加工が認められる。先端部片。                               |      |
| 第3939<br>PL.229 | 62  | 割片石器<br>石鏃 | 410-10<br>欠損   | 長 (1.1)<br>幅 (0.8) | 厚 0.2<br>重 (0.1) | 黒曜石//              | 極めて小型の凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。片鏃を欠く。                  |      |
| 第3939<br>PL.229 | 63  | 割片石器<br>石鏃 | 410-20<br>ほぼ定形 | 長 (1.4)<br>幅 (0.9) | 厚 0.3<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 小型凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。やや縦身を片脚端部を欠く。               |      |
| 第3939<br>PL.230 | 64  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-21<br>欠損   | 長 (1.9)<br>幅 (1.6) | 厚 0.2<br>重 (0.4) | 赤碧玉//              | 長脚の凹基無茎鏃、身も極めて狭い作り、押圧剥離による両面加工が認められる。片鏃の下部を欠く。        |      |
| 第3939<br>PL.230 | 65  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-21<br>欠損   | 長 (1.5)<br>幅 (1.2) | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒曜石//              | 小型で縦身の凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を欠く。                 | 長脚鏃  |
| 第3939<br>PL.230 | 66  | 割片石器<br>石鏃 | ほぼ定形           | 長 (1.3)<br>幅 1.0   | 厚 0.2<br>重 0.3   | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部の剥離は対象物に接触した際の衝撃剥離の可能性が有る。 |      |
| 第3939<br>PL.230 | 67  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-21<br>欠損   | 長 (1.0)<br>幅 1.3   | 厚 0.3<br>重 (0.2) | チャート//             | 小型凹基無茎鏃、両脚開き挟りはやや浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠く。          |      |
| 第3939<br>PL.230 | 68  | 割片石器<br>石鏃 | 41R-21<br>ほぼ定形 | 長 1.4<br>幅 1.3     | 厚 0.2<br>重 0.3   | 黒曜石//              | 小型凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部僅かに欠く。                   |      |
| 第3939<br>PL.230 | 69  | 割片石器<br>石鏃 | 欠損             | 長 (1.5)<br>幅 1.2   | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、挟り極めて浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部僅かに欠き、器面の風化顕著。     |      |
| 第3939<br>PL.230 | 70  | 割片石器<br>石鏃 | 41I-9<br>ほぼ定形  | 長 (1.5)<br>幅 1.3   | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒曜石//              | 凹基無茎鏃、挟りは深くなく弧状を呈す。押圧剥離による両面加工が認められる。薄手の作りで片面に研削痕。    | 局部研削 |
| 第3939<br>PL.230 | 71  | 割片石器<br>石鏃 | 1/2            | 長 (1.7)<br>幅 2.0   | 厚 0.5<br>重 (1.0) | 流紋岩//              | 凹基無茎鏃、押圧剥離による両面加工が認められる。                              |      |

遺物観察表

| 採 掘<br>No.       | 種 類<br>No. | 種 類<br>種        | 出土位置<br>残存 数                         | 計測値 (cm g)       | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴  | 備 考 |
|------------------|------------|-----------------|--------------------------------------|------------------|--------------------|---|-----|
| 第39400<br>PL_230 | 72         | 割片石器<br>石礫      | 欠損<br>長 1(1.6)<br>幅 (1.8)            | 厚 0.3<br>重 (0.6) | 黒曜石//              | 凹基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。両脚部非対称の作り、先端部を欠く。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 73         | 割片石器<br>石礫      | 41K-16<br>欠損<br>長 (1.5)<br>幅 1.7     | 厚 0.3<br>重 (0.7) | チャート//             | 凹基無葉礫、挟り深い、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 74         | 割片石器<br>石礫      | 41U-14<br>欠損<br>長 (1.3)<br>幅 (2.1)   | 厚 0.3<br>重 (0.9) | 黒曜石//              | 凹基無葉礫、大室礫で薄手の作り、押圧剥離による両面加工が認められる。挟りは大きく弧状に入り、脚は長く端部が尖る。基部のみ。                                 |     |
| 第39400<br>PL_230 | 75         | 割片石器<br>石礫      | 41L-13<br>欠損<br>長 (1.5)<br>幅 2.5     | 厚 0.5<br>重 (1.7) | 黒曜石//              | 凹基無葉礫だが挟りは極めて浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。幅広でやや短身、先端部を欠く。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 76         | 割片石器<br>石礫      | 41O-20<br>欠損<br>長 (1.5)<br>幅 1.5     | 厚 0.4<br>重 (0.6) | チャート//             | 凹基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠く。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 77         | 割片石器<br>石礫      | ほぼ完形<br>長 1.3<br>幅 1.6               | 厚 0.3<br>重 0.4   | 黒曜石//              | 凹基無葉礫、挟りは開いた山形で、短身で無縁部は円みを有す。押圧剥離による両面加工が認められる。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 78         | 割片石器<br>石礫      | 41V-12<br>欠損<br>長 (1.1)<br>幅 (1.1)   | 厚 0.3<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 小型の平基無葉礫、基部中央にごく僅かに挟り状の剥離、押圧剥離による両面加工が認められる。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 79         | 割片石器<br>石礫      | 41T-7<br>欠損<br>長 (1.1)<br>幅 1.1      | 厚 0.3<br>重 (0.2) | 流紋岩//              | 小型平基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部を欠く。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 80         | 割片石器<br>石礫      | 41P-13<br>ほぼ完形<br>長 1.3<br>幅 1.3     | 厚 0.3<br>重 (0.3) | 黒曜石//              | 凹基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。作りは粗い脚部に風化面。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 81         | 割片石器<br>石礫      | 完形<br>長 1.7<br>幅 1.2                 | 厚 0.4<br>重 0.3   | 流紋岩//              | 基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 82         | 割片石器<br>石礫      | 欠損<br>長 2.4<br>幅 1.4                 | 厚 0.6<br>重 (1.4) | 流紋岩//              | 凹基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。基部に剥離欠損。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 83         | 割片石器<br>石礫      | ほぼ完形<br>長 2<br>幅 1.1                 | 厚 0.3<br>重 0.5   | 黒曜石//              | 平基無葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。細身で無縁部に僅か欠け。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 84         | 割片石器<br>石礫      | 41O-19<br>ほぼ完形<br>長 (3.4)<br>幅 (1.8) | 厚 0.5<br>重 (2.1) | 流紋岩//              | 凹基有葉礫、押圧剥離による両面加工が認められる。作りは良く、均整の取れた形状、茎の端部欠損。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 85         | 割片石器<br>石礫      | 41R-22<br>ほぼ完形<br>長 (3.7)<br>幅 (1.9) | 厚 0.6<br>重 (3.4) | 流紋岩//              | やや大型の突基礫、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部僅かに欠く。基部は斜めに作出。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 86         | 割片石器<br>石礫      | 41R-21<br>ほぼ完形<br>長 (1.1)<br>幅 0.9   | 厚 0.4<br>重 (0.2) | 流紋岩//              | 小型の凹基無葉礫、厚みがあり、鋭利さはない、非実用品。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 87         | 割片石器<br>石礫      | 41O-22<br>欠損<br>長 1.5<br>幅 1.7       | 厚 0.2<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 小型細身の凹基無葉礫、挟り極めて浅い、押圧剥離による両面加工が認められる。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 88         | 割片石器<br>石礫      | 41O-6<br>欠損<br>長 (1.7)<br>幅 (1.8)    | 厚 0.4<br>重 (1.0) | 黒曜石//              | 平基有葉礫、基部中央からややずれた一短い茎、押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠損。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 89         | 割片石器<br>石礫      | 41L-22<br>完形<br>長 3.0<br>幅 2.1       | 厚 0.6<br>重 3.6   | 黒色頁岩//             | 平基無葉礫、片面に大きく自然面残す。未製品か。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 90         | 割片石器<br>石礫      | 41P-22<br>ほぼ完形<br>長 1.7<br>幅 2.5     | 厚 0.6<br>重 2.5   | 黒色安山岩//            | 凹基無葉礫、やや長身で膨らみ有す。押圧剥離による両面加工が認められるが、未製品と思われる。   |     |
| 第39400<br>PL_230 | 91         | 割片石器<br>石礫      | 長 3.2<br>幅 2.4                       | 厚 0.8<br>重 5.9   | 黒色頁岩//             | 石礫の未製品か。卵形で下縁部を中心に押圧剥離による両面加工が認められる。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 92         | 割片石器<br>石礫      | 41R-11<br>欠損<br>長 (1.0)<br>幅 (0.9)   | 厚 0.8<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 凹基無葉礫、脚部片。  |     |
| 第39400<br>PL_230 | 93         | 割片石器<br>石礫      | 41R-19<br>ほぼ完形<br>長 (1.8)<br>幅 0.7   | 厚 0.2<br>重 (0.2) | 黒曜石//              | 小型紡錘状、先端部分がやや細く作られる。押圧剥離による両面加工が認められる。基部欠損。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 94         | 割片石器<br>石礫(ドリル) | 41T-13<br>完形<br>長 2.4<br>幅 2.7       | 厚 0.5<br>重 2.5   | 流紋岩//              | 表面面に素材削片段階の剥離面を残す。裏面には素材削片の主要剥離面が認められる。押圧剥離による両面加工によって尖頭部を作出する。側面の一部に自然面が認められ肉體を利用している可能性がある。 |     |
| 第39500<br>PL_230 | 95         | 割片石器<br>石礫      | 41L-18<br>欠損<br>長 (2.1)<br>幅 2.7     | 厚 0.7<br>重 (4.8) | 黒色頁岩//             | つまみ部は両端部凹みを有すT字状を呈す。基部は断面がやや扁平で、先端部を欠く。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 96         | 割片石器<br>石礫      | ほぼ完形<br>長 (2.6)<br>幅 (1.3)           | 厚 0.5<br>重 (1.2) | チャート//             | 三角形のつまみ部は基部が作り出される。刃部押圧剥離による両面加工が認められる。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 97         | 割片石器<br>石礫      | 欠損<br>長 (2.2)<br>幅 (1.0)             | 厚 0.4<br>重 (0.7) | チャート//             | つまみ部欠く。基部は押圧剥離による両面加工により凹みを作り出し、使用による摩耗が見られる。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 98         | 割片石器<br>石礫      | 41R-13<br>ほぼ完形<br>長 1.7<br>幅 2.0     | 厚 0.7<br>重 1.7   | 黒曜石//              | 棒状で、つまみ部は角錐形、風化面残す。基部は先端が尖り、両側剥離調整あり、未製品の可能性あり。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 99         | 割片石器<br>石礫      | 41R-13<br>欠損<br>長 (2.1)<br>幅 (0.9)   | 厚 0.6<br>重 (1.1) | 黒曜石//              | 角錐状の基部、無縁に剥離調整見られる。若干の使用痕あり。基部および先端部欠損。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 100        | 割片石器<br>不明      | 不明<br>長 (2.5)<br>幅 (1.2)             | 厚 (0.5)<br>重 1.0 | チャート//             | 押圧剥離による両面加工が認められる。器形形態が不明瞭であり器種不明とした。   |     |
| 第39500<br>PL_230 | 101        | 割片石器<br>石礫(ドリル) | 欠損<br>長 (2.1)<br>幅 (1.2)             | 厚 0.5<br>重 (0.8) | 黒曜石//              | 三角形のつまみ部、基部押圧剥離による両面加工が認められる。基部欠損。  |     |
| 第39500<br>PL_230 | 102        | 割片石器<br>石礫      | 41O-11<br>ほぼ完形<br>長 (2.7)<br>幅 (0.8) | 厚 0.4<br>重 (1.1) | 流紋岩//              | 棒状で、押圧剥離による両面加工が認められる。基部断面は不正菱形。  |     |
| 第39500<br>PL_230 | 103        | 割片石器<br>石礫      | 41V-15<br>ほぼ完形<br>長 5.5<br>幅 1.4     | 厚 1.0<br>重 7.5   | 黒曜石//              | 大型錐、棒状削片の先を細く基部としている無縁部に押圧剥離による両面加工が認められる。使用痕あり。先端部僅かに欠損。                                     |     |
| 第39500<br>PL_230 | 104        | 割片石器<br>石礫(ドリル) | 41T-15<br>欠損<br>長 (3.4)<br>幅 0.8     | 厚 0.5<br>重 1.9   | 黒色頁岩//             | 押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠損。  |     |
| 第39500<br>PL_230 | 105        | 割片石器<br>石礫(ドリル) | 4/5<br>長 (2.8)<br>幅 0.8              | 厚 0.5<br>重 1.1   | 流紋岩//              | 押圧剥離による両面加工が認められる。先端部欠損。  |     |
| 第39500<br>PL_230 | 106        | 割片石器<br>石核      | 41T-19<br>完形<br>長 2.3<br>幅 1.9       | 厚 1.5<br>重 4.7   | 黒曜石//              | 両極加撃によって小型削片を剥離する。楔形石礫に分類される可能性もあるが、小型削片を連続剥離する道跡から石核に分類した。                                   |     |

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種 別          | 出土位置<br>残 存 率  | 計測値 (cm g)                           | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等 | 成形・整形の特徴   | 備 考 |
|------------------|-----|---------------------|----------------|--------------------------------------|--------------------|--|-----|
| 第39596<br>PL.230 | 107 | 一<br>原石             | 完形             | 長 4.9<br>幅 1.9 厚 1.1<br>重 9.3        | 黒曜石//              | 小型内轆である。全面が剥離面で構成されているが、いずれも著しく風化が進行しており自然面と判断される。   |     |
| 第39596<br>PL.230 | 108 | 剥片石器<br>楔形石番        | ほぼ完形           | 長 3.8<br>幅 3.5 厚 0.8<br>重 5.0        | 流紋岩//              | 表裏面に内轆の剥離痕が集中する。裏面には素材剥片の主要剥離面を大きく残す。縁辺部は全体的に風化によって剥落している。                                 |     |
| 第39596<br>PL.230 | 109 | 剥片石器<br>楔形石番        | 41R-13<br>完形   | 長 3.5<br>幅 2.3 厚 1.1<br>重 7.9        | 流紋岩//              | 表裏面に内轆の剥離痕が集中する。左側面には内轆加撃に伴う剪断面が認められる。   |     |
| 第39596<br>PL.230 | 110 | 剥片石器<br>楔形石番        | 完形             | 長 2.8<br>幅 2.7 厚 1<br>重 8.6          | 流紋岩//              | 表裏面に内轆の剥離痕が集中する。左側面には内轆加撃に伴う剪断面が認められる。裏面には素材剥片の主要剥離面を大きく残す。                                |     |
| 第39596<br>PL.230 | 111 | 剥片石器<br>楔形石番        | 完形             | 長 1.9<br>幅 1.5 厚 0.6<br>重 1.6        | チャート//             | 表裏面に内轆の剥離痕が集中する。   |     |
| 第39696<br>PL.230 | 112 | 剥片石器<br>スクレイパー      | 41R-18<br>完形   | 長 1.4<br>幅 4.2 厚 0.7<br>重 2.5        | 黒曜石//              | 弧状剥片、先端が鋭く尖り、内轆に押圧剥離により刃部を作出。  |     |
| 第39696<br>PL.230 | 113 | 剥片石器<br>尖頭状石番       | 41R-13<br>ほぼ完形 | 長 (8.5)<br>幅 3.1 厚 0.9<br>重 21       | 黒色安山岩//            | 表面に素材剥片の主要剥離面を残す。裏面には自然面を残す。両面加工によって尖頭部を作出する。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 114 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41Q-22<br>完形   | 長 10.3<br>幅 4.6 厚 1.5<br>重 75        | 細粒輝石安山岩//          | 扇型、刃対で使用痕が見られる。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 115 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-20<br>完形   | 長 11.2<br>幅 4.0 厚 2.1<br>重 123       | 変質安山岩//            | 短冊型、やや厚みがあり刃部は円月。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 116 | 剥片石器<br>打製石斧        | 4/5<br>完形      | 長 (9.7)<br>幅 4.7 厚 1.3<br>重 (72)     | 黒色頁岩//             | 短冊型、表面の下半部が部分的な摩滅が認められ使用痕の可能性はある。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 117 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-13<br>ほぼ完形 | 長 (11.5)<br>幅 (4.4) 厚 1.8<br>重 106   | 変質安山岩//            | 短冊型で、上位内轆縁部に僅かな抉り、作りは粗く一面に自然面を残す。刃部僅かに欠く。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 118 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41Q-23<br>完形   | 長 10.5<br>幅 4.9 厚 1.3<br>重 84        | 黒色頁岩//             | 扇型、側縁が僅かに膨らみ円対、基部の片面に自然面が残る。   |     |
| 第39696<br>PL.231 | 119 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-14<br>欠損   | 長 (10.9)<br>幅 (5.8) 厚 2.4<br>重 (198) | 粗粒輝石安山岩//          | 短冊型、基部を欠く、中央に横方向の隆縁、側縁部は敲打により整形、刃対で磨利きはない、摩耗見られる。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 120 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41P-12<br>完形   | 長 5.6<br>幅 3.2 厚 1.0<br>重 23         | 黒色頁岩//             | 小型短冊型、短身で作りは粗い。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 121 | 剥片石器<br>打製石斧        | 完形             | 長 11.9<br>幅 5.3 厚 1.8<br>重 122       | 粗粒輝石安山岩//          | 内轆縁上部に抉りを持つ短冊型、一面は平らな自然面を残す。刃部はやや凹みを持ち、使用痕顕著。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 122 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-21<br>完形   | 長 11.0<br>幅 5.1 厚 1.9<br>重 118       | 変質安山岩//            | 扇型、基部内轆縁に抉り、片面に大きく自然面を残す。  |     |
| 第39696<br>PL.231 | 123 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41Q-9<br>完形    | 長 10.0<br>幅 5.5 厚 1.7<br>重 107       | 黒色頁岩//             | 扇型、刃対で刃部が薄く作られている。   |     |
| 第39696<br>PL.231 | 124 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-13<br>完形   | 長 11.9<br>幅 6.0 厚 1.0<br>重 95        | 黒色頁岩//             | 扇型、片側側縁部は厚く自然面を残す、薄手の刃部。   |     |
| 第39696<br>PL.231 | 125 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-11<br>完形   | 長 13.9<br>幅 6.7 厚 1.8<br>重 164       | 黒色頁岩//             | 分銅型、両刃部先端が細く作られる。比較的薄手の作り。   |     |
| 第39696<br>PL.231 | 126 | 剥片石器<br>打製石斧        | 完形             | 長 14.9<br>幅 8.0 厚 2.9<br>重 411       | 黒色頁岩//             | 分銅型、表面に素材剥片の主要剥離面を大きく残す。大型の横長剥片を素材とする。裏面の一部分に自然面を残し門轆を利用する。表裏面の刃部付近に部分的な摩滅が認められ使用痕の可能性はある。 |     |
| 第39796<br>PL.231 | 127 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41Q-13<br>完形   | 長 12.9<br>幅 6.7 厚 2.3<br>重 213       | 黒色頁岩//             | 分銅型だが抉り小さく、両刃部が長く先端部凹みを持つ。中央部分磨滅。  |     |
| 第39796<br>PL.231 | 128 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41Q-23<br>完形   | 長 11.0<br>幅 7.3 厚 2.2<br>重 167       | 黒色頁岩//             | 分銅型、内轆縁の抉りは大きく弧状を呈す、刃部使用痕あり。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 129 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41R-20<br>欠損   | 長 9.4<br>幅 6.0 厚 1.2<br>重 79         | 黒色頁岩//             | 分銅型、小型で刃部はU字状を呈す、片側の刃部先端を欠損。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 130 | 剥片石器<br>打製石斧        | 完形             | 長 16.1<br>幅 8.1 厚 3.2<br>重 393       | 細粒輝石安山岩//          | 分銅型、抉り深く、表裏面及び側面に摩滅が散在する。  |     |
| 第39796<br>PL.231 | 131 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41I-19<br>欠損   | 長 (11.6)<br>幅 (9.6) 厚 1.8<br>重 (260) | 粗粒輝石安山岩//          | 分銅型、抉りは平円状で、刃部は幅に広がる円対、片面に自然面。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 132 | 剥片石器<br>打製石斧        | 41P-22<br>欠損   | 長 (11.5)<br>幅 (7.8) 厚 2.3<br>重 (202) | 黒色頁岩//             | 分銅型、抉りは非対称で全体に粗雑な作り、片側の刃部先端部分欠損。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 133 | 礫石器<br>磨製石斧<br>ニチュア | 41P-19<br>完形   | 長 4.2<br>幅 1.2 厚 0.55<br>重 6         | 変玄武岩//             | 細身の定角式、研磨成形、基部は薄く刃部状に作られる、全体に丁寧な作り。  |     |
| 第39796<br>PL.231 | 134 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41I-18<br>完形   | 長 3.8<br>幅 5.3 厚 1.0<br>重 34.8       | 変質蛇紋岩//            | 定角式、研磨成形、やや刃部が広がる形態。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 135 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41Q-14<br>完形   | 長 9.4<br>幅 5.8 厚 2.8<br>重 266.3      | 変輝緑岩//             | 定角式、研磨成形やや厚手で短身、側面は明確で、基部部には未研磨部分残る。刃部使用痕。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 136 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41Q-14<br>完形   | 長 9.2<br>幅 5.6 厚 2.3<br>重 133.5      | 砂岩//               | 定角式、研磨成形、側面は明確で、基部部には未研磨部分残る。刃部使用による片減り見られる。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 137 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41I-19<br>欠損   | 長 10.1<br>幅 5.5 厚 2.7<br>重 (281)     | 変質蛇紋岩//            | 研磨成形、両面および側縁部にやや膨らみを持つ。種はやや不明瞭。基部、刃部は使用による欠損あり。  |     |
| 第39796<br>PL.231 | 138 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41R-19<br>ほぼ完形 | 長 10.0<br>幅 4.3 厚 2.5<br>重 173       | 変輝緑岩//             | 研磨による成形、側縁の種はやや丸みを帯びる、刃部摩耗顕著、再研磨か。   |     |
| 第39796<br>PL.231 | 139 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41Q-19<br>欠損   | 長 (6.5)<br>幅 (4.1) 厚 2.7<br>重 (131)  | 変玄武岩//             | 基部片、研磨成形、側縁部の種はやや丸みを持つ。  |     |
| 第39796<br>PL.231 | 140 | 礫石器<br>磨製石斧         | 41R-7<br>欠損    | 長 (8.4)<br>幅 4.5 厚 (2.5)<br>重 (141)  | 変質安山岩//            | 小振りの磨製石斧、基部を欠く。刃部敲打により刃潰れしている。   |     |

遺物観察表

| 採 掘<br>PL.No.    | No. | 種 類<br>種     | 出土位置<br>残存率   | 計測値 (cm g)                      | 胎土/焼成/色調<br>石材・素材等     | 成形・整形の特徴  | 備 考   |
|------------------|-----|--------------|---------------|---------------------------------|------------------------|-----------|---|
| 第39790<br>PL.231 | 141 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41R-20<br>欠損  | 長 (2.4)<br>幅 (2.6)              | 厚 (0.8)<br>重 (9)       | 変質蛇紋岩//   | 小型定角式の刃部片、研磨成形、刃部が大きく開く形態か。   |
| 第39790<br>PL.231 | 142 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41P-18<br>欠損  | 長 (3.6)<br>幅 (3.4)              | 厚 1.8<br>重 (36)        | 変質蛇紋岩//   | 定角式の刃部片、研磨成形、側縁部の縁は明確で、刃部丁寧に作出。   |
| 第39790<br>PL.231 | 143 | 石製品<br>磨製石斧か | 41P-8<br>欠損   | 長 (4.0)<br>幅 (2.3)              | 厚 0.7<br>重 13.6        | 蛇紋岩//     | 研磨によって全体を丁寧に整形する。側縁部に磨り切り溝が残る。部分割に細い凹溝が認められる。                           |
| 第39800<br>PL.231 | 144 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41R-19<br>欠損  | 長 (3.3)<br>幅 (4.0)              | 厚 (1.8)<br>重 (36)      | 変質デイサイト// | 磨製石斧の欠損品、側縁部の縁は不明瞭でやや丸みを帯びる。鉄分の付着顕著。                                    |
| 第39800<br>PL.231 | 145 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41R-20<br>欠損  | 長 (5.6)<br>幅 6.7                | 厚 3.2<br>重 (156)       | 変玄武岩//    | 大型給刃片。  |
| 第39800<br>PL.231 | 146 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41R-7<br>欠損   | 長 (3.3)<br>幅 (4.7)              | 厚 (1.2)<br>重 (22)      | 変玄武岩//    | 研磨成形、刃部片。   |
| 第39800<br>PL.231 | 147 | 礫石器<br>磨製石斧  | 410-21<br>欠損  | 長 (2.3)<br>幅 (4.6)              | 厚 (1.3)<br>重 (20)      | 変輝緑岩//    | 研磨成形、刃部片、使用痕顕著。   |
| 第39800<br>PL.231 | 148 | 礫石器<br>磨製石斧  | 41R-20<br>欠損  | 長 (3.5)<br>幅 (4.5)              | 厚 1.4<br>重 (24)        | 変質蛇紋岩//   | 研磨成形、刃部片の欠損品か。  |
| 第39800<br>PL.232 | 149 | 礫石器<br>磨石    | 定形            | 長 14.2<br>幅 8.7                 | 厚 5.3<br>重 995         | 粗粒輝石安山岩// | やや不整形礫を利用、両面使用、浅い打撃により凹み穴有す。  |
| 第39800<br>PL.232 | 150 | 礫石器<br>凹石    | 41R-15<br>定形  | 長 12.6<br>幅 9.0                 | 厚 5.1<br>重 794         | 粗粒輝石安山岩// | 表面の中央に凹みがそれぞれ1カ所認められる。  |
| 第39800<br>PL.232 | 151 | 礫石器<br>磨石    | 41R-15<br>定形  | 長 10.3<br>幅 9.2                 | 厚 5.9<br>重 598         | 粗粒輝石安山岩// | 表面の中央付近に磨り面が認められる。表面の中央に僅かに敲打痕が認められる。                                   |
| 第39800<br>PL.232 | 152 | 礫石器<br>磨石    | 41R-13<br>定形  | 長 14.2<br>幅 9.4                 | 厚 3.8<br>重 785         | 粗粒輝石安山岩// | 表面のほぼ全面に磨り面が認められる。  |
| 第39800<br>PL.232 | 153 | 礫石器<br>磨石    | 定形            | 長 7.7<br>幅 6.4                  | 厚 4.2<br>重 341         | 変質安山岩//   | 円礫を利用すると考えられる。表面のほぼ全面及び石側面の一部に磨り面が認められる。                                |
| 第39800<br>PL.232 | 154 | 礫石器<br>石皿    | 41R-15<br>定形  | 長 20.1<br>幅 17.5                | 厚 5.3<br>重 3004        | 粗粒輝石安山岩// | 表裏面はほぼ平坦で磨り面が認められる。円礫を利用する。   |
| 第39800<br>PL.232 | 155 | 礫石器<br>石皿    | 41R-9<br>不明   | 長 (11.8)<br>幅 (16.1)            | 厚 8.4<br>重 (1737)      | 粗粒輝石安山岩// | 内面はほぼ平坦であり中央付近は非常に滑らかである。縁から側面及び底面は比較的滑らかで整っており研磨整形されていると考えられる。         |
| 第39800<br>PL.232 | 156 | 礫石器<br>石皿    | 41R-11<br>1/2 | 長 (21.9)<br>幅 11.9              | 厚 9.1<br>重 (1913)      | 粗粒輝石安山岩// | 表面に磨り面が認められ滑らかである。側面及び底面は曲面で構成されるが比較的整った形態であり研磨整形されている可能性がある。           |
| 第39800<br>PL.232 | 157 | 礫石器<br>石鎌    | 41R-13<br>定形  | 長 4.4<br>幅 3.2                  | 厚 0.8<br>重 17          | ホルンフェルス// | 扁平な小礫利用、両端部に紐掛け溝を敲打刺痕により作出。   |
| 第39800<br>PL.232 | 158 | 礫石器<br>石鎌    | 41R-13<br>定形  | 長 5.8<br>幅 2.7                  | 厚 1.0<br>重 27          | 変質安山岩//   | 扁平な小礫利用、両端部に紐掛け溝を磨り切りにより作出。   |
| 第39800<br>PL.232 | 159 | 礫石器<br>石棒    | 41R-17<br>欠損  | 長 (17.1)<br>幅 (13.0)            | 厚 9.1<br>重 (2725)      | デイサイト//   | 大型石棒の頭部片、頭部はマッシュルーム状で先端部は円く丁寧な成形が見られる。一部を欠損している。被熱。                     |
| 第39800<br>PL.232 | 160 | 礫石器<br>石棒    | 41R-15<br>欠損  | 長 (13.4)<br>幅 (6.0)             | 厚 (3.7)<br>重 (268)     | 緑色片岩//    | 石棒の頭部片、頭端部は円く作られ、括れは強い。   |
| 第39800<br>PL.232 | 161 | 礫石器<br>石棒    | 41J-17<br>欠損  | 長 9.5<br>幅 1.2<br>厚 1.3<br>重 26 | 厚 1.1<br>重 1.3<br>重 26 | 緑色片岩//    | 小型の石棒、中央がやや太く、両端部は大きく膨らむ。   |
| 第39800<br>PL.232 | 162 | 礫石器<br>石棒    | 欠損            | 長 (25.9)<br>径 (1.6)             | 厚 -<br>重 (220)         | 珪質頁岩//    | ほぼ平分に割れた石棒で、両端部がやや細くなる。欠損面は平らに丁寧な研磨痕が見られることから、再利用あるいは砥石として使用していた可能性がある。 |
| 第39800<br>PL.232 | 163 | 礫石器<br>石棒    | 410-19<br>欠損  | 長 (18.4)<br>幅 (2.6)             | 厚 2.2<br>重 (285)       | 雲母石英片岩//  | 断面僅かに楕円で、両部僅かに欠損見られるが、ほぼ平坦で強い括れを持つ。                                     |
| 第39800<br>PL.232 | 164 | 礫石器<br>石棒    | 欠損            | 長 (5.4)<br>幅 2.6                | 厚 2.1<br>重 (61)        | 緑色片岩//    | 研磨成形、片側がやや細くなる棒状で、断面やや楕円形、内端を欠く。  |
| 第39800<br>PL.232 | 165 | 石製品<br>石棒    | 欠損            | 長 (5.3)<br>幅 (2.7)              | 厚 (0.8)<br>重 (20)      | 珪質頁岩//    | 石棒の欠損品とみられる。かまぼこ状で表面研磨痕。  |
| 第39800<br>PL.232 | 166 | 礫石器<br>石棒    | 41I-15<br>欠損  | 長 (10.9)<br>幅 10.2              | 厚 9.5<br>重 (1925)      | デイサイト//   | 大型石棒の欠損品。断面はほぼ円形で研磨痕、両端面にも部分的に磨痕見られる。また縁は敲打により面取りされている。再利用品か。           |
| 第39800<br>PL.232 | 167 | 礫石器<br>石棒    | 41R-14<br>欠損  | 長 (13.5)<br>径 7.8               | 厚 -<br>重 (1184)        | 緑色片岩//    | 大型の石棒の先端部片か、風化顕著で、両端部欠損。  |
| 第39800<br>PL.232 | 168 | 礫石器<br>石棒    | 41R-5<br>欠損   | 長 (12.4)<br>幅 13.5              | 厚 (11.0)<br>重 (3100)   | デイサイト//   | 大型石棒片。断面はやや楕円を呈す。側面部に研磨痕、両端部は再調整が見られる。再利用品か。                            |
| 第39800<br>PL.232 | 169 | 礫石器<br>石棒    | 41P-18<br>欠損  | 長 (8.0)<br>幅 (9.9)              | 厚 (9.2)<br>重 (1080)    | 角閃石英山岩//  | 短い円柱状。上面は平らで縁は面取りされている。石棒の欠損品か。   |
| 第39800<br>PL.232 | 170 | 礫石器<br>軽石製品  | 41P-22<br>欠損  | 長 4.4<br>幅 5.0                  | 厚 1.7<br>重 (10)        | 軽石//      | 不定型な軽石製品。下面は平らで使用痕あり。砥石か。   |
| 第39800<br>PL.232 | 171 | 礫石器<br>多孔石   | 41R-8<br>定形   | 長 17.3<br>幅 16.4                | 厚 10.6<br>重 2943       | 粗粒輝石安山岩// | 表裏面に漏斗状あるいは浅鉢状の孔が多数認められる。側面にも漏斗状の孔が僅かに認められる。その他の部分は自然面であるか判断できない。       |
| 第39800<br>PL.232 | 172 | 礫石器<br>装身具   | 41R-18<br>欠損  | 長 2.3<br>幅 (1.4)                | 厚 1.0<br>重 3.1         | 葉ろう石//    | 勾玉、やや大きい穴が見られる。背面部欠損後に再研磨成形か。   |
| 第39800<br>PL.232 | 173 | 礫石器<br>装身具   | 41J-19<br>定形  | 長 1.9<br>幅 1.35                 | 厚 0.35<br>重 1.2        | 蛇紋岩//     | 側縁が弧状の不定形で下辺部が薄く刃部状を呈す。両面からの穿孔による円孔あり。                                  |

第4表 第3・4面 V区 遺構計測表  
竪穴建物

| 区 | 番号 | 形状                            | 重複                     | 計測値<br>長軸×短軸×深さ      | 主軸方位     | 出土遺物           | φ                      | 理臺 | 時代              | 備考   | 時期    | 調査年度   |
|---|----|-------------------------------|------------------------|----------------------|----------|----------------|------------------------|----|-----------------|--|-------|--------|
| V | 1  | 41 S・T-9・10<br>橢圓型竪石<br>竪穴建物  | 17竪                    | 4.0×3.9×0.15         | N-89° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>方石石砌・φ、<br>土器 | 逆位 | 後期(加E2)         | 壁高差数石  | IV期   | H28    |
| V | 2  | 41 P・Q-6・7<br>円形              | 20竪                    | 5.60×5.56×0.54       | N-57° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>方石石砌・φ、<br>土器 | 逆位 | 中期(加E3)         | 埋藏正位、平28・29年度調査、破片   | I期    | H28・29 |
| V | 3  | 41 S・T-13・14<br>円形            | 11・29竪                 | 5.80×5.72×0.40       | N-68° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>方石石砌・φ、<br>土器 | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 11号竪小建付品・29号片断、破片 3列石  | IV期   | H28・29 |
| V | 4  | 41 U・V-13~15<br>円形            | 11竪石、28竪               | (7.5)×(7.5)×0.2      | N-81° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂・<br>土器             | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 形状、不明、破片   | IV期   | H28・29 |
| V | 5  | 41 S・T-16・17<br>橢圓型竪石<br>物    | 28・38竪                 | (5.5)×(4.5)×0.3      | N-60° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>土器            | 逆位 | 後期(加E)          | 前方部込敷石、破片 3列石  | V期    | H28・29 |
| V | 6  | 41 R・S-9・20<br>不明             | 14・59竪                 | 4.0×3.7×0.35         | N-63° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>土器            | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 石砌・φ、前方部込敷石、破片、3列石   | IV期   | H28・29 |
| V | 7  | 41 S-10<br>不明                 | 69竪                    | 4.0×3.7×0.35         | N-47° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂                    | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 破片 3列石   | IV期   | H28・29 |
| V | 8  | 41 W・W-3・4<br>円形              | 10竪                    | 5.8×5.6×0.15         | N-0° W   | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂、<br>土器             | 逆位 | 後期(加E)          | 形状、不明、破片、和面不明  | III期  | H28・29 |
| V | 9  | 41 S・T-11・12<br>円形            | 10竪                    | 4.8×4.08×0.36        | N-43° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂                    | 逆位 | 中期              | トレンチ編制柱・中掘土器出土、破片  | I期    | H28・29 |
| V | 10 | 41 S・T-10・11<br>不明            | 9・19竪                  | (5.2) × (5.2) × 0.05 | N-74° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂、<br>土器             | 逆位 | 後期              | 破土(9号柱)あり、和面、形状不明、破片   | III期少 | H28・29 |
| V | 11 | 41 S-U-13・14<br>橢圓            | 3・29竪                  | 7.30×7.32×0.5        | N-76° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 方石石砌・φ、<br>土器          | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 3竪より古、破片 3列石   | IV期   | H28・29 |
| V | 12 | 41 Q・R-15・16<br>円形            | 36竪                    | 5.92×4.32×0.24       | N-89° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ、<br>土器            | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 敷石か、石砌・φ、破片 5列石  | IV期   | H29    |
| V | 13 | 41 Q-5<br>円形                  | —                      | (3.4) × (3.4)        | —        | 土器・石器<br>不明    | —                      | 逆位 | 後期              | 南側半分は通年調査区区内、外周に溝が通る   | IV期   | H29    |
| V | 14 | 41 Q・R-20・21<br>橢圓            | 6・42・57・<br>61竪        | (6.50) × (6.5)       | N-63° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>石砌・φ           | 逆位 | 後期(加E之内2)       | 外縁に埋まる、破片 3列石  | IV期   | H29    |
| V | 15 | 41 R-13・14<br>橢圓              | —                      | (4.16) × (3.96)      | N-88° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 後期              | 石砌・φ、裏に埋まる、破片  | IV期   | H29    |
| V | 16 | 41 S-17<br>橢圓型竪石              | 39・54竪                 | 3.8×3.7×0.15         | N-90° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 後期              | 形状、和面不明、破片 3列石   | IV期   | H29    |
| V | 17 | 41 S・T-10・11<br>不明            | 1・10竪                  | (5.35) × (5.3)       | N-90° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂<br>土器              | 逆位 | 中期              | 形状、和面不明、破土あり、破片  | I期    | H29    |
| V | 18 | 41 L・M-16・17<br>橢圓型竪石         | 133坑                   | 2.64×2.60×0.08       | N-81° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 後期              | 張り出し部は6号列石と接合、方形石砌い、砂は埋れな履、破片  | III期  | H29    |
| V | 19 | 41 K・L-21・22<br>橢圓型竪石         | —                      | 3.90×3.64×0.28       | N-104° W | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 後期              | 6号列石東部、接合部に上部の平石、主体部に敷石<br>石砌石砌・φ(平石、円筒を組み合わせる)、埋め<br>溝(正位)、2号竪の東に重複してこれ切っている<br>と思われる | I期    | H29    |
| V | 20 | 41 O・P-7・8<br>円形              | 2・22竪                  | 5.64×5.56×0.24       | N-90° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 正位 | 中期(加E3)         | —  | I期    | H29    |
| V | 21 | 41 L・N-22・23<br>橢圓型竪石<br>部穴建物 | 33・37・45・<br>55・59・64竪 | 8.90×5.48×0.4        | N-92° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 埋藏砂<br>土器              | 逆位 | 後期              | 主体部外周に溝状敷列する、張り出し部人型印埋<br>藏さる。33号(中掘)を切る、破片  | IV期   | H29    |
| V | 22 | 41 O・P-8・9<br>円形              | 20竪                    | 4.35×4.20×0.35       | N-81° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 中期(加E3)         | 20号竪の北側に位置、29号より新、大型土器片出土、<br>二次部により発掘した土層あり、下部に炭化物<br>多く含む、破片                         | I期    | H29・30 |
| V | 23 | 41 K・L-21<br>不明               | 橢圓型竪石<br>19・53竪        | 4.48×4.40×0.2        | N-110° W | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂<br>土器              | 逆位 | 後期(加E(株名<br>分)) | 19号竪の西側に位置する、一部埋没か、砂は下部の<br>砂質土、破片   | III期  | H29    |
| V | 24 | 41 L・M-19<br>不明               | —                      | 4.25×4.25×0.2        | —        | 土器・石器<br>不明    | —                      | 逆位 | 後期              | 遺構集中、型穴建物不確定、破片  | V期    | H29    |
| V | 25 | 41 W-12<br>円形                 | 4・11竪                  | 5.12×3.28×0.2        | N-95° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 地味砂<br>土器              | 逆位 | 後期              | 遺構集中が部穴建物ではない可憐性人、破片   | IV期   | H29    |
| V | 26 | 41 N・V-13・14<br>橢圓型竪石         | 51竪                    | 4.20×3.80×0.10       | N-57° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 中期              | 4号壁下、中央に破土(砂中)、破片  | II期   | H29    |
| V | 27 | 41 N・M-18・19<br>不明            | 5・28・39・<br>49竪        | 6.80×6.80×0.45       | N-85° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 埋藏砂<br>土器              | 逆位 | 後期              | 5号竪の下部に位置する、壁周りに埋まる、破片<br>3列石  | IV期   | H29    |
| V | 28 | 41 S・T-16・17<br>橢圓型竪石         | 3・11竪                  | 4.40×3.70×0.1        | N-91° W  | 土器・石器<br>土器・石器 | 石砌・φ<br>土器             | 逆位 | 後期(加E之内1)       | 3号竪の東方同時にφ、砂体土器、柱穴確認、破<br>片 3列石  | IV期   | H29    |

遺構計測表

| 区 | 番号 | 方向          | 形状    | 重複          | 計測値            | 主軸方位     | 出土遺物  | 和    | 理説       | 時代 | 備考   | 時期   | 調査年度 |
|---|----|-------------|-------|-------------|----------------|----------|-------|------|----------|----|--|------|------|
| V | 30 | 41M・N-11    | 納屋型敷石 | 71層         | 4.10×3.40×0.15 | N 95° W  | 土器・石器 | 地味砂  | 後期       |    | 一部を盛り長方形に覆がれる。中央に間床や、瓦面に平石、礎石                          | IV期  | H29  |
| V | 31 | 41U・V・4・5   | 納屋型敷石 | 49層         | 4.55×3.36×0.50 | N 90° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期(赤名寺1) |    | 張り出し部に敷石、和の手に間に方形石置道橋。主体部の覆り込み深い。                      | III期 | H29  |
| V | 32 | 41U-15      | 不明    | 49層         | 5.0×5.0×0.1    | N 90° W  | 土器・石器 | 地味砂  | 中期(加E3)  |    | 11号塚の北西に位置、覆り込み不明、和あり、17号地上層堆、礎石                       | I期   | H29  |
| V | 33 | 41N-22・23   | 円形か   | 21・45・48層   | 5.40×5.20×0.45 | N 38° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 逆位       |    | 21号塚に切りられる。和は和方のみ確認。逆位の埋め盛あり。                          | I期   | H29  |
| V | 34 | 41Q・R-16・17 | 円形    | 35層         | 5.0×4.9×0.05   | N 44° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 石皿・砂、35号塚に切りられる。和体土器                                   | I期   | H29  |
| V | 35 | 41Q・R-17・18 | 納屋型か  | 34層         | 3.30×3.25×0.10 | N 82° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期       |    | 14号塚に切りられる。和は和方のみ                                      | III期 | H29  |
| V | 36 | 41Q・R-15・16 | 納屋型か  | 12層         | 6.0×5.6×0.08   | N 90° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期       |    | 12号塚に切りられ、一回り大きい。礎石 5列石                                | IV期  | H29  |
| V | 37 | 41L・M-23    | 円形か   | 21・46層      | 3.80×3.70×0.20 | N 14° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期か      |    | 21号塚より出し部が重複、石皿・砂あり、礎石                                 | IV期  | H29  |
| V | 38 | 41S・T-16・17 | 納屋型か  | 5・28・39層    | 4.30×4.0×0.2   | N 92° W  | 土器・石器 | 埋め砂  | 後期       |    | 28号塚を重複、古い、埋め砂、一回り小さい。礎石 3列石                           | IV期  | H29  |
| V | 39 | 41S-16・17   | 円形    | 5・16・28・38層 | 4.50×4.3×0.1   | N 90° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 逆位       |    | 28・38号塚、5号列石に重複を切りられる。埋め砂ありに明確、和は5号列石埋め時に積まれる。礎石、小覆石北半 | I期   | H29  |
| V | 40 | 41O・P-22・23 | 円形    | 89層         | 5.9×5.9×0.3    | N 64° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 正位       |    | 和の半分を100%に積まれる。埋め、小覆石北半                                | I期   | H29  |
| V | 41 | 41Q-21・22   | 穴溝    |             |                | N 71° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期       |    | 和不明、礎石、37号塚の上面部分で穴溝とした                                 | 穴溝   | H29  |
| V | 42 | 41Q-21・22   | 穴溝    |             | 5.90×4.85×0.30 | N 71° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期       |    | 和不明、裏面は確定  | 穴溝   | H29  |
| V | 43 | 41R-16      |       |             |                |          | 土器・石器 |      |          |    | 和不明、裏面は確定  | 穴溝   | H29  |
| V | 44 | 41O-13      | 納屋型敷石 |             | 3.50×2.50×0.08 | N 105° W | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期末      |    | 外周に溝、石皿・砂、礎石   | II期  | H29  |
| V | 45 | 41M・N-23    | 円形    | 21・32層      | 6.0×6.0×0.1    | —        | 土器・石器 | 不明   | 後期       |    | 21号塚に大部分を切りられる。和は不明                                    | IV期  | H29  |
| V | 46 | 41L・M-24    | 円形    | 66・70層      | 3.92×3.76×0.22 | N 22° E  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期(赤土)   |    | 中期(赤土)より、裏面に石橋、礎石                                      | I期   | H29  |
| V | 47 | 41N-24      | 円形    |             | 3.50×3.0×0.24  | —        | 土器・石器 | 地味砂  | 後期       |    | 北西半分は次年度に調査  | I期   | H29  |
| V | 48 | 41N・O-21・22 | 納屋型か  | 50・59層      | 4.50×4.20×0.05 | N 82° W  | 土器・石器 | 埋め砂  | 後期       |    | 埋め砂、壁穴建物敷に敷石、礎石  | IV期  | H29  |
| V | 49 | 41U-16      | 納屋型か  | 5・28・32層    | 3.55×3.0×0.1   | —        | 土器・石器 | 不明   | 中期末      |    | 28号塚に切りられる。形状不明、和と想定した部分                               | II期  | H29  |
| V | 50 | 41N・O-21    | 円形    | 48層         | 6.0×5.80×0.12  | N 69° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | は配石土柱の可能性あり、礎石   | II期  | H29  |
| V | 51 | 41N・O-19    | 円形    | 27層         | 4.72×4.60×0.25 | N 33° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 48号塚下に重複、大形の石皿・砂、礎石                                    | I期   | H29  |
| V | 52 | 41P・Q-19    | 円形    |             | 4.40×4.0×0.18  | N 81° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 27号塚下に重複、石皿・砂、砂体土器                                     | I期   | H29  |
| V | 53 | 41L-21      | 円形    | 19・29層      | 4.16×3.80×0.14 | N 85° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 逆位       |    | 23号塚に重複を重られる。砂体土器、埋め盛あり、礎石                             | I期   | H29  |
| V | 54 | 41S-17・18   | 円形    | 10層、3列      | 4.56×4.40×0.2  | N 79° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 4号列石の下、3号列石に重複を切りられる。石皿・砂                              | I期   | H29  |
| V | 55 | 41M・N-21・22 | 納屋型か  | 21・64層      | 3.72×3.52×0.20 | N 88° W  | 土器・石器 | 地味砂  | 後期       |    | 21号塚に切りられる。和は赤土のみ、礎石                                   | III  | H29  |
| V | 56 | 41Q・R-20    | 円形    | 6・14・61層    | 3.60×3.56×0.16 | N 64° W  | 土器・石器 | 地味砂  | 後期       |    | 3号列石に重複を切りられる  | IV期  | H29  |
| V | 57 | 41P・Q-21・22 | 円形    | 14・42層      | 5.10×4.90×0.20 | N 60° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 3号列石下、砂体土器   | I期   | H29  |
| V | 58 | 41M・N-17・18 | 一列石出し |             | 5.50×4.36×0.20 | N 105° W | 土器・石器 | 石皿・砂 | 碁石       |    | 石皿・砂、礎石土あり、炭化物多し、礎石あり、礎石                               | I期   | H29  |
| V | 59 | 41N-21・22   | 七か    | 21・48・55層   | 3.60×3.44×0.06 | N 36° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 石皿・砂、礎石  | I期   | H29  |
| V | 60 | 41O・P-20    | 納屋型か  | 68層         | 4.50×4.40×0.0  | N 41° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 後期       |    | 27号配石が砂であった可能性あり、68号塚を切る。                              | IV期  | H29  |
| V | 61 | 41P・Q-20    | 円形    | 57・75層      | 3.84×3.80×0.52 | N 47° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 3号列石下、石皿・砂、和石のみ確認。礎石                                   | I期   | H29  |
| V | 62 | 41O・P-16・17 | 納屋型か  | 65層         | 5.20×5.0×0.26  | N 54° W  | 土器・石器 | 石皿・砂 | 中期       |    | 63号塚の北東部に重複、石皿・砂あり、砂体土器。上面に部分的な敷石、礎石                   | I期   | H29  |

| 区 | 番号 | 方向          | 形状            | 重複  | 計測値                            | 主軸方位     | 出土遺物  | 石      | 理機      | 時代      | 備考   | 時期   | 調査年度 |
|---|----|-------------|---------------|---|--------------------------------|----------|-------|--------|---------|---------|--|------|------|
| V | 63 | 41O・P-16    | 円形            | 62壁   | 長軸×短軸×深さ<br>4.60×4.40×0.0      | N 60° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 正位      | 後期か     | 62号壁に重複<br>石砌い・石   | IV期古 | H29  |
| V | 64 | 41M-22      | 円形            | 21・55・78壁   | 4.80×4.70×0.10                 | N 72° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 正位      | 後期      | 理機2基、壁骨<br>当初埋没が見られたため遺構としたが、他の遺構<br>に編入されたことが判明、おもしろくない         | IV期古 | H29  |
| V | 65 | 41L-22      | 欠番            |   |                                |          |       |        |         |         |  | 欠番   | H30  |
| V | 66 | 41L・M-23    | 円形            | 37・86・91壁   | 5.0×4.50×0.15                  | N 68° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 東側は凹溝<br>石砌い・石   | I期   | H30  |
| V | 67 | 41M・N-19・20 | 円形            |   | 5.15×5.00×0.15                 | N 90° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 60号壁の下に抽出、石は理機1の石のみ残る、周<br>壁がほぼ同一                                | I期   | H30  |
| V | 68 | 41O・P-20    | 六角型           | 60壁   | 4.25×3.35×0.25                 | N 70° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 後期(赤名寺) | 中期      |  | II期  | H30  |
| V | 69 | 41R・S-19・20 | 円形か           | 7・54壁   | 4.35×4.15×0.05                 | N 90° W  | 土器・石器 | 地味赤    | 後期(赤名寺) | 中期      |  | I期   | H30  |
| V | 70 | 41L・N-12・13 | 円形            | 30壁・<br>凹溝・<br>170・210坑                                   | 4.75×4.75×0.0                  | N 70° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 正位      | 中期      | 7号の東に重複、壁骨<br>理機の一部は一部のみ残る                                       | II期  | H30  |
| V | 71 | 41L・M-10・11 | 円形            | 30・凹溝・<br>170・210坑  | 5.0×5.0×0.15                   | N 45° W  | 土器・石器 | 地味赤    | 正位      | 後期(赤名寺) | 前期の一部分は、重複する100以内より出土、壁骨<br>遺構集中、壁骨建物でないことが判明                    | II期  | H30  |
| V | 72 | 41N・O-10    | 欠番            |   |                                |          |       |        |         |         |  | 欠番   | H30  |
| V | 73 | 41L・M-18・19 | 円形            | 75壁   | 5.20×5.20×0.1                  | N 77° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 後期      | 後期      | 75壁と重複、壁骨  | IV期  | H30  |
| V | 74 | 41K・L-20    | 円形            | 23壁・199・<br>205坑  | 4.15×4.0×0.25                  | —        | 土器・石器 | 地味赤    | 中層      | 中期      | 地味赤、柱頭に炭化物顕著   | I期   | H30  |
| V | 75 | 41L・M-18・19 | 円形            | 73壁・166・<br>167・217坑                                      | 6.0×5.9×0.15                   | N 38° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 遊位      | 中期(加E3) | 73壁と重複、壁骨  | I期   | H30  |
| V | 76 | 41P・Q-20・21 | 円形            | 61壁・164・<br>214坑、256坑                                     | 3.80×3.60×0.15                 | N 38° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 61号壁と重複、小型   | I期   | H30  |
| V | 77 | 41J・K-20・21 | 円形            |   | 5.0×5.0×0.1                    | N 60° W  | 土器・石器 | 地味赤    | 後期(赤名寺) | 中期      |  | II期  | H30  |
| V | 78 | 41L・M-21・22 | 六角型か          | 64壁・204坑  | 5.5×4.3×0.15                   | N 80° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 正位      | 中期木     | 理機2基、石・石砌い・石、64号壁に切られる   | II期  | H30  |
| V | 79 | 41L・M-10・11 | 円形            | 71・81・82壁・<br>170・210坑                                    | 4.9×4.9×0.1                    | N 19° E  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 石砌い・石、壁骨   | II期  | H30  |
| V | 80 | 41I・K-20・21 | 六角型           | 197・198・202<br>坑  | 8.0×5.65×0.1                   | N 50° W  | 土器・石器 | 地味赤    | 後期      | 後期      | 張り出し部は大型礎を廻らす(当初の石配石)、焼<br>削り込みは深く、壁骨顕著、一部歌石、南東半分<br>は次に完全に調査、壁骨 | II期  | H30  |
| V | 81 | 41K・L-11・12 | 円形            | 82壁   | 6.0×6.0×0.08                   | —        | 土器・石器 | 石砌い・石  | 後期(赤名寺) | 中期      | 削り込みは深く、壁骨顕著、柱のみ   | II期  | H30  |
| V | 82 | 41K・L-11・12 | 八角型歌石<br>型六建物 | 81壁   | 6.4×5.0×0.62                   | N 89° W  | 土器・石器 | 石砌い・石  | 後期(赤名寺) | 中期      |  | II期  | H30  |
| V | 83 | 41K-13・14   | 八角型歌石<br>型六建物 | 6列  | 5.1×3.4×0.1                    | N 102° W | 土器・石器 | 石砌い・石  | 正位      | 中期      | 理機2基、石砌い・石、張り出し未端部、歌石下に<br>壁骨                                    | II期  | H30  |
| V | 84 | 41K・L-17    | 円形            | 6列  | 4.6×4.5×0.25                   | N 87° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 中層か     | 中期      | 6号列石下  | II期  | H30  |
| V | 85 | 41K-22      | 円形            | 199壁  | 4.6×4.6×0.25                   | —        | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 6号列石下<br>外か、壁骨、垣根石壁片   | I期   | H30  |
| V | 86 | 41K・L-22・23 | 円形            | 21・60壁・126坑<br>40・57壁・15・<br>207・208・209・<br>218・233・234坑 | 4.5×4.5×0.2                    | —        | 土器・石器 | 石砌い・石  | 中層      | 中期      | 削り込みは深く、壁骨顕著、おは不明  | I期   | H30  |
| V | 87 | 41P-21・22   | 円形か           | 207・208・209・<br>218・233・234坑                              | 5.0×5.0×0.0                    | N 40° W  | 土器・石器 | 地味赤か   | 中層      | 中期      | 削り込み、焼土有   | I期   | H30  |
| V | 88 | 41N・O-22・23 | 円形            | 21・59壁  | 5.5×5.5×0.25×<br>5.75×5.20×0.1 | N 95° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 中層      | 中期      | 21・33号壁に入まきく切られる、北西側および中の<br>壁根が90度                              | I期   | H30  |
| V | 89 | 41O・P-23    | 円形            | 40壁・150坑  | 5.2×5.2×0.1                    | N 47° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 正位      | 中期      | 理機2基(赤)、壁骨   | I期   | H30  |
| V | 90 | 41Q・R-17    | 円形            | 34・59壁  | 5.2×5.2×0.1                    | N 90° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 中層      | 中期      | 34号に重複、建て得るか、おのり部、おのり部上壁残る                                       | I期   | H30  |
| V | 91 | 41L・M-23・24 | 円形            | 46・65壁  | 6.0×6.0×0.28                   | N 59° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 中層      | 中期      | 46号壁の下に抽出、壁骨   | I期   | H30  |
| V | 92 | 41P・Q-17    | 円形            | 5列243・46<br>坑   | 4.0×4.0×0.25                   | N 80° W  | 土器・石器 | 石砌い・石か | 中層      | 中期      | 5号列石下部に位置する、おは掘方下部のみ   | I期   | H30  |

道構計画表

土坑

| 区 | 番号  | グリッド        | 重複             | 形状   | 計画値          | 主軸方位    | 期 | 時代   | 備考                       |                      |
|---|-----|-------------|----------------|------|--------------|---------|---|------|--------------------------|----------------------|
|   |     |             |                |      | 長軸×短軸×深さ     |         |   |      |                          |                      |
| V | 90  | 41F-2       |                | 楕円方形 | 82×60×46     | N-74°-E | Ⅲ | 後期   | 焼骨片                      |                      |
| V | 92  | 41F-2       |                | 不正長門 | 92×45×51     | N-30°-E |   | 後期   |                          |                      |
| V | 93  | 41F-9       |                | 長門形  | 89×69×7      | N-71°-E |   | 後期   |                          |                      |
| V | 94  | 41F-11      |                | 長門形  | 145×111×41   | N-6°-E  | Ⅳ | 後期   |                          |                      |
| V | 121 | 41F-15      | 17焼土面          | 長門形  | 115×65×13    | N-54°-W |   | 後期   | 17焼土面と重複、焼骨片             |                      |
| V | 126 | 41F-15      | 32層            | 円形   | 96×(68)×26   | N-27°-W | Ⅳ | 後期   | 土器、炭化物、焼土、焼骨             |                      |
| V | 128 | 41F-13      |                | 円形   | 113×108×37   | N-16°-E |   | 後期   | 遺物なし                     |                      |
| V | 131 | 41F-14・15   |                | 不定形  | 140×96×16    | N-40°-E | Ⅳ | 後期   | 大形鏝、炭化物、焼骨               |                      |
| V | 132 | 41F-12      |                | 長門形  | 88×76×52     | N-13°-E | Ⅳ | 後期   | 土器、焼骨片、鏝                 |                      |
| V | 133 | 41F-16      | 18号製を切る        | 長門形  | 206×108×28   | N-20°-E | Ⅳ | 後期   | 土器                       |                      |
| V | 134 | 41F-12      |                | 円形   | 170×161×21   | N-60°-W | Ⅳ | 後期   | 中央にほぼ完形の土器               |                      |
| V | 135 | 41F-7       | 20層の東に重複、これを切る | 円形   | 162×130×82   | N-60°-E | Ⅲ | 後期   | 土器、土製円鏝                  |                      |
| V | 136 | 41F-19      | 27層内に重複、これを切る  | 円形   | 120×120×19   | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片                  |
| V | 137 | N-18        |                | 長門形  | 42×36×35     | N-90°-E | Ⅳ | 後期   | 上縁部に大型打製石片出土             |                      |
| V | 138 | 41F-21      | 42・57層・231坑    | 長門形  | 128×93×27    | N-73°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片、石鏝、磨製石片出土            |                      |
| V | 139 | 41F-16      |                | 不定形  | 108×(90)×14  | N-52°-W | Ⅳ | 後期   | 焼土、炭化物、焼骨片               |                      |
| V | 140 | 41F-13      |                | 円形   | 105×91×8     | N-35°-W | Ⅳ | 後期   | 鏝、炭化物                    |                      |
| V | 141 | 41F-22      | 48層            | 円形   | 52×48×24     | N-15°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片、石鏝                   |                      |
| V | 142 | 41F-23      | 40・88層 157坑    | 長門形  | 122×80×16    | N-88°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 143 | 41F-011     |                | 長門形  | 107×84×65    | N-45°-E | Ⅳ | 後期   | 無文大型深鉢、石鏝                |                      |
| V | 144 | 41F-16      | 43層            | 不定形  | 236×90×67    | N-28°-E | Ⅲ | 後期   | 大型土器片                    |                      |
| V | 145 | 41F-17      | 34・35・90層      | 長方形  | 107×80×36    | N-42°-E | Ⅳ | 後期   | 土器小片                     |                      |
| V | 146 | 41F-22      | 87層            | 楕円方形 | 93×92×33     | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 焼土、土器片、磨製石片、研製の刃     |
| V | 147 | 41F-21      |                | 円形   | 65×60×13     | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片、石鏝               |
| V | 148 | 41F-17      | 16層            | 円形   | 70×65×57     | N-25°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片、土製円鏝                 |                      |
| V | 149 | 41F-22      | 42層            | 長門形  | 70×51×19     | N-47°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 150 | 41F-P-23    | 40・89層         | 円形   | 125×(81)×77  | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器、炭化物、焼骨片、石鏝複数、石鏝、鏝 |
| V | 151 | 41F-P-22    | 57・87層 207坑    | 長門形  | 152×91×26    | N-49°-E | Ⅳ | 後期   | ほぼ完形の土器、炭化物、焼骨片、鏝        |                      |
| V | 152 | 41F-19      | 52層            | 長方形  | 64×54×13     | N-7°-W  | Ⅳ | 後期   | 土器少量                     |                      |
| V | 153 | 41F-18・19   |                | 円形   | 108×102×17   | N-15°-W | Ⅳ | 後期   | 土器、石鏝                    |                      |
| V | 154 | 41F-18      |                | 長門形  | 80×62×19     | N-17°-W | Ⅱ | 中期   | 製石土坑（丸石、多孔石含む）           |                      |
| V | 155 | 41F-30      |                | 円形   | 120×103×28   | N-30°-W | Ⅳ | 後期   | 鏝、土器片                    |                      |
| V | 156 | 41F-30      | 60・68層         | 円形   | 112×90×51    | N-46°-E | Ⅳ | 後期   | 鏝、土器片                    |                      |
| V | 157 | 41F-23      | 142坑           | 長門形  | 87×63×49     | N-23°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片、石鏝                   |                      |
| V | 158 | 41F-20      | 6・56層          | 長門形  | 68×57×49     | N-81°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片、石鏝                   |                      |
| V | 159 | 41F-Q-21    | 151坑           | 楕円方形 | 53×49×52     | N-64°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 160 | 41F-20      | 60・68層         | 円形   | 148×139×54   | N-17°-E | Ⅳ | 後期   | 大型燧石                     |                      |
| V | 161 | 41F-22      | 55・64・78層      | 円形   | 83×74×29     | -       |   | I    | 中期                       |                      |
| V | 162 | 41F-20      | 56・61・76層      | 円形   | 60×55×74     | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片、石鏝               |
| V | 163 | 41F-13      |                | 円形   | 112×111×26   | -       |   | 後期   | 土器片、石鏝片                  |                      |
| V | 164 | 41F-20      | 61・76層         | 長門形  | 102×71×31    | N-10°-E | I | 中期   | 土器片、石鏝                   |                      |
| V | 165 | 41F-19      | 1配石土坑          | 円形   | 59×(49)×49   | N-20°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 166 | 41F-N-19    | 73・75層         | 円形   | 190×190×66   | N-20°-E | Ⅳ | 後期   | 大型土器片、注口土器、中期土坑との重複      |                      |
| V | 167 | 41F-19      | 73・75層         | 円形   | 100×95×65    | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片、四石               |
| V | 168 | 41F-19      |                | 円形   | 70×64×30     | -       |   | Ⅳ    | 後期                       |                      |
| V | 169 | 41F-19      | 52層            | 長門形  | 115×63×27    | N-16°-W | I | 中期   | 大形深鉢、石鏝                  |                      |
| V | 170 | 41F-11      | 71・79層         | 円形   | 109×106×42   | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片、石鏝               |
| V | 171 | 41F-21      | 71・79層 177坑    | 長門形  | 134×96×43    | N-0°-E  | Ⅳ | 後期   | 土器                       |                      |
| V | 172 | 41F-13      |                | 円形   | 166×146×71   | -       |   | I    | 中期                       | 土器片、後期含む             |
| V | 173 | 41F-19・20   |                | 円形   | 128×122×43   | -       |   | V    | 後期                       | 完形土器、注口、打製石片、石鏝      |
| V | 174 | 41F-S-19    | 69層            | 円形   | 97×90×18     | -       |   | Ⅳ    | 後期                       | 土器片                  |
| V | 175 | 41F-19      |                | 長門形  | 134×74×29    | N-14°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 176 | 41F-12・13   |                | 円形   | 118×110×72   | -       |   | Ⅳ    | 後期                       |                      |
| V | 177 | 41F-N-11    | 71・79層 210坑    | 円形   | 111×97×75    | N-22°-W | Ⅳ | 後期   | 210土と重複、土器片、石鏝、石鏝、磨石、多孔石 |                      |
| V | 178 | 41F-10      | 72層            | 長門形  | 170×116×28   | N-52°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 179 | 41F-N-22・23 | 86層 236坑       | 長門形  | 185×(150)×31 | -       |   | I    | 中期                       | 236土と重複、土器片          |
| V | 180 | 41F-13      |                | 円形   | 95×93×32     | N-79°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片、四石                   |                      |
| V | 181 | 41F-N-11・12 | 70層            | 長門形  | 148×84×54    | N-72°-W | Ⅲ | 後期前部 | 土器片                      |                      |
| V | 182 | 41F-14      |                | 長門形  | 121×90×34    | N-40°-W | I | 中期   | 土器片                      |                      |
| V | 183 | 41F-15      |                | 円形   | 83×72×29     | N-13°-E | I | 中期後半 | 土器片                      |                      |
| V | 184 | 41F-12      |                | 長門形  | 180×133×15   | N-30°-E | I | 中期後半 | 土器片、打製石片、石鏝              |                      |
| V | 185 | 41F-13      |                | 円形   | 84×77×19     | N-12°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 186 | 41F-N-9     | 192坑           | 長門形  | 122×88×26    | N-76°-W | Ⅳ | 後期   | 192坑と重複、土器片              |                      |
| V | 187 | 41F-18      | 73・75層         | 円形   | 81×75×25     | N-42°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 188 | 41F-13      |                | 円形   | 79×72×42     | N-81°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 189 | 41F-15      |                | 円形   | 125×120×53   | N-0°-E  | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 190 | 41F-20      | 50・60・68層 242坑 | 円形   | 102×98×34    | N-70°-W | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 191 | 41F-19      |                | 長門形  | 85×73×29     | N-25°-E | Ⅳ | 後期   | 土器片                      |                      |
| V | 192 | 41F-N-9     | 186坑           | 円形   | 110×102×     | N-32°-W | Ⅳ | 後期   | 縁に大型石棒                   |                      |
| V | 193 | 41F-21      | 57・61・76層 25配石 | 円形   | 78×(90)×21   | -       |   | 後期   | 石鏝                       |                      |

| 区 | 番号  | グリッド      | 重複              | 形状   | 計測値<br>長軸×短軸×深 | 主軸方位    | 期   | 時代   | 備考                |
|---|-----|-----------|-----------------|------|----------------|---------|-----|------|-------------------|
| V | 194 | 41P-21    | 57号 207坑        | 長円形  | 107×82×22      | N-82°-E | I   | 中期   | 後期土器1片混入          |
| V | 195 | 41B-11    | 71号             | 円形   | 79×68×28       | N-63°-E | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 196 | 41J-19    |                 | 長円形  | 178×124×27     | N-83°-E | IV  | 後期   | 小型埴輪、土器片          |
| V | 197 | 41J-18+19 | 90号             | 長円形  | 99×75×18       | N-75°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 198 | 41J-18    | 90号 202坑        | 不定形  | 139×130×50     | N-0°    | IV  | 後期   | 鉢型土器、石鏝、磨石        |
| V | 199 | 41K-20+21 | 74号             | 円形   | 116×106×31     | N-54°-W | IV  | 後期   | 土器片、多孔石           |
| V | 200 | 41B-19    |                 | 不定形  | 106×75×61      | N-32°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 201 | 41B-19    |                 | 円形   | 87×85×60       | N-31°-W | IV  | 後期   | 土器片、四石            |
| V | 202 | 41J-18    | 90号 198坑        | 円形   | 114×(43)×35    | -       | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 203 | 41K-15    |                 | 長円形  | 279×146×26     | N-37°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 204 | 41B-22    | 78号             | 長方形  | 110×70×37      | N-55°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 205 | 41L-20    | 74号             | 円形   | 103×87×46      | N-88°-W | I   | 中期   | 土器片、打製石斧          |
| V | 206 | 41I-16    |                 | 長円形  | 208×78×23      | N-82°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 207 | 41P-21    | 57・87号 151・194坑 |      | 118×(82)×22    | -       | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 208 | 41P-21    | 57・87号 224坑     | 長円形  | 122×99×56      | N-7°-W  | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 209 | 41P-21+22 | 87号             | 円形   | 95×91×57       | N-45°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 210 | 41I-11    | 71号 177坑        | 円形   | 168×165×146    | N-35°-W | III | 後期前段 | 大型土器片(71号の埋蔵)、多孔石 |
| V | 211 | 41P-21    | 57号             | 楕円方形 | 82×70×61       | N-87°-E | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 212 | 41O-10    | 72号             | 円形   | 101×86×35      | N-67°-W | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 213 | 41O-10    | 72号 229土        | 不定形  | 151×92×53      | N-2°-W  | IV  | 後期   | 土器片、石鏝            |
| V | 214 | 41I-19    | 222坑            | 楕円方形 | 75×73×42       | -       | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 215 | 41B-10    | 72号             | 円形   | 165×144×51     | N-66°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 216 | 41I-16    | 18号             | 楕円方形 | 61×57×51       | -       | I   | 中期   | 土器片、打製石斧          |
| V | 217 | 41B-19    | 75号             | 長方形  | 131×90×33      | N-30°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 218 | 41P-22    | 87号             | 長円形  | 80×69×47       | N-67°-E | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 219 | 41I-11    | 調査区外にかかる        |      | (104)×(78)×47  | -       |     | 不詳   |                   |
| V | 220 | 41O-9+10  |                 | 楕円方形 | 213×202×31     | N-16°-W | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 221 | 41B-9     |                 | 円形   | 73×71×34       | N-15°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 222 | 41I-19    | 214坑            | 長円形  | 116×97×36      | N-70°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 223 | 41O-9     |                 | 長方形  | 87×68×25       | N-15°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 224 | 41P-21    | 87号 208坑        | 円形   | 65×(41)×61     | N-18°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 225 | 41O-9     |                 | 長円形  | 58×43×21       | N-20°-W | III | 後期   | 土器片               |
| V | 226 | 41B-10    | 72号             | 長円形  | 67×46×22       | N-86°-E | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 227 | 41B-9+10  |                 | 円形   | 126×109×19     | N-40°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 228 | 41B-9+10  |                 | 円形   | (144)×(140)×42 | -       | II  | 中期末  | 土器、石鏝、磨石          |
| V | 229 | 41O-10    | 72号 213坑        | 長円形  | 50×(25)×29     | -       |     | 不明   |                   |
| V | 230 | 41B-18    | 232坑            | 円形   | 93×92×52       | N-0°    | IV  | 後期前半 | 土器片               |
| V | 231 | 41O-21    | 57号             | 長円形  | 138×95×46      | N-80°-E | I   | 中期後半 | 土器片               |
| V | 232 | 41B-18    | 230坑            | 円形   | 72×71×34       | -       |     | 不明   |                   |
| V | 233 | 41P-22    | 87号             | 長円形  | 80×58×56       | N-65°-W | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 234 | 41O-21+22 | 48・50・87号       | 円形   | 119×114×57     | N-0°    | I   | 中期後半 | 大型土器片             |
| V | 235 | 41O-21    | 48・50号          | 円形   | 80×76×64       | -       | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 236 | 41B-22+23 | 90号 179坑        | 円形   | 108×91×21      | N-17°-E | I   | 中期後半 | 土器片               |
| V | 237 | 41B-19    |                 | 円形   | 93×82×19       | N-20°-E | I   | 中期   | 土器片               |
| V | 238 | 41L-24    | 46・91号          | 円形   | 93×77×29       | -       | III | 後期   | 土器片               |
| V | 239 | 41O-13    |                 | 長円形  | 68×49×76       | N-85°-E | III | 中期末  | 土器片、打製石斧          |
| V | 240 | 41L-23    | 66号             | 長円形  | 118×81×31      | N-42°-W | III | 後期   | 大型土器、打製石斧出土       |
| V | 241 | 41P-20    | 61・70号          | 円形   | 68×62×57       | N-66°-W | III | 後期   | 土器片               |
| V | 242 | 41O-20+21 | 50・68号 190坑     | 円形   | 82×(66)×40     | N-14°-W | IV  | 後期   | 土器片               |
| V | 243 | 41O-17+18 | 92号             | 円形   | 112×108×46     | N-55°-W | III | 後期   | 土器                |
| V | 244 | 41P-15    |                 | 円形か  | 95×(50)×23     | -       | III | 中期   | 石鏝、磨石             |
| V | 245 | 41O-17    | 34・90号          | 長円形  | 156×96×54      | N-81°-W | IV  | 後期   | 大型土器片             |
| V | 246 | 41O-17    | 92号             | 長円形  | 115×70×31      | N-20°-E | II  | 中期   | 土器片               |
| V | 247 | 41B-19    |                 | 長円形  | 82×63×42       | N-77°-E | II  | 不明   | トレンチ内にて確認         |

## 列石

| 区 | 番号 | グリッド        | 形状   | 規模(現状)<br>長さ×幅×高さ(m) | 方位       | 時代   | 遺物    | 備考   |
|---|----|-------------|------|----------------------|----------|------|-------|--|
| V | 1  | 41I-15      | 弧状   | 5.0×0.5×0.3          | N-100°-W | 縄文後期 | 土器、石器 | 4号貯蔵建物の埋蔵に際することから、貯蔵建物の一部と考えられる。   |
| V | 2  | 41T-15      | 弧状   | 3.5×0.8×0.3          | N-26°-E  | 縄文後期 | 土器、石器 | 4号貯蔵建物の基部に在り、左右に延びる付帯構造の列石と考えられる。  |
| V | 3  | 41O-9+9-20  | 楕円弧状 | 46×2.0×1.1           | N-5°-E   | 縄文後期 | 土器、石器 | 長146m、比較的大型礫を使用。貯蔵建物、配石多(付帯石、4号石付帯、南端部は付帯直線)。北端配石多(見出し)。                           |
| V | 4  | 41B-9-18-19 | 弧状   | 7.0×0.8×0.3          | N-25°-E  | 縄文後期 | 土器、石器 | 長さ7m、3号列石の北端に接する、西側へ弧状に延びる。  |
| V | 5  | 41O-9+9-19  | 楕円弧状 | 42×2.0×1.0           | N-6°-E   | 縄文後期 | 土器、石器 | 約42m、比較的大型礫を使用する。中央から南端部は一部直線の、南端部寄りには駒状の張り出し構造あり、その先は狭く直線に延びる。北端部は樹木による埋蔵あり。      |
| V | 6  | 41K-12-22   | 弧状   | 40×2.5×0.7           | N-4°-E   | 縄文後期 | 土器、石器 | 約40m、川原石を比較的粗粒を縦く構築。一部破れ、車道部分は直線のに並ぶ、南端部は、3.5号列石に比し、用いられた礫はやや小ぶりである。時期的に古く位置付けられる。 |
| V | 7  | 41J-18      | —    | —                    | —        | 縄文後期 | 土器、石器 | 欠番、清水トレンチで確認。当初列石としたが、最終的に31号配石とした。  |
| V | 8  | 41S-T-6-7   | ほぼ直線 | 5.0×0.7×0.3          | N-6°-E   | 縄文後期 | 土器、石器 | 北端部、南側の地盤に段差が見られることから、当初は南側に延びていた可能性がある。   |

遺構計測表

配石

| 区 | 番号 | グリッド        | 形状<br>(形態)   | 規模(現状)<br>長さ×幅×高さ(m) | 方位       | 時代 |  | 備考   |  |
|---|----|-------------|--------------|----------------------|----------|----|--|--|--|
|   |    |             |              |                      |          |    |  |  |  |
| V | 1  | 410-20      | 丸石           | 1.1×0.8×0.25         | N-77°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、円礫を中心に置く   |  |
| V | 2  | 410-19-20   | 丸石           | 0.9×0.85×0.3         | N-52°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、土間に1号配石土坑検出、円礫を中心に置く。奥に蓋石あり。                     |  |
| V | 3  | 41R-19      | 立石           | 1.15×0.7×0.3         | —        | 後期 |  | 3号列石に付帯、立石が北東へずれている。                                     |  |
| V | 4  | 41R-18      | 立石           | 1.5×1.1              | N-95°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、小石が丸石の周りに詰められている                                 |  |
| V | 5  | 41R-18      | 立石           | 0.8×0.75×0.9         | N-69°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、立石、裏面を方形に石を据える。                                  |  |
| V | 6  | 41R-17      | 立石           | 1.1×0.7×0.6          | N-89°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、方形に礫を据す、手前に扁平な川原石                                |  |
| V | 7  | 41R-15      | 立石           | 1.1×0.85×0.6         | N-84°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、礫で囲う、立石は直立状態で検出、手前に平らな石を据える                      |  |
| V | 8  | 41R-14      | 集礫           | 0.75×0.70×0.30       | —        | 後期 |  | やや乱雑に集石、下部に土坑  |  |
| V | 9  | 410-10      | 集礫           | 1.15×0.75            | —        | 後期 |  | やや離れて川原石を据えている   |  |
| V | 10 | 410-9・10    | 立石           | 0.85×0.75×0.2        | N-14°-W  | 後期 |  | 方形に礫を据す  |  |
| V | 11 | 41R・W-14    | 長円形          | (1.5)×2.0×0.75       | N-78°-W  | 後期 |  | 4号配石建物内(敷石型穴建物の裏り出し部または配石土坑の可能性あり)大形平石を壁とする、上部に扁平の大形礫敷る。 |  |
| V | 12 | 410-20      | 石垣跡          | 0.52×0.5×0.25        | —        | 欠番 |  | 1面に平石を立てる。60号配石建物の伊とした                                   |  |
| V | 13 | 41R・S-14・15 | 立石           | 1.55×1.13            | N-85°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、立石、手前に平石   |  |
| V | 14 | 410-19      | 丸石           | 1.12×0.67            | N-35°-W  | 後期 |  | 3号列石に付帯、中央に丸石を置き周囲を礫で囲む                                  |  |
| V | 15 | 41R・S-19    | 立石           | 0.6×0.45             | —        | 後期 |  | 4号列石内、立石か  |  |
| V | 16 | 41R-19      | 立石           | 0.5×0.45×0.25        | —        | 後期 |  | 4号列石中にあり、立石か   |  |
| V | 17 | 41R-12      | 丸石           | 0.82×0.62            | N-115°-W | 後期 |  | 3号列石に付帯、円礫を囲う  |  |
| V | 18 | 410-19      | 方形石組         | 0.80×0.48            | —        | 後期 |  | 3号列石に付帯、平石を四角に配す   |  |
| V | 19 | 41R-20      | 列状           | 4.38×1.80            | N-13°-E  | 後期 |  | 5号列石の北端に位置し、川原石を列状に配す                                    |  |
| V | 20 | 41R-18      | 立石           | 0.72×0.70×0.35       | —        | 後期 |  | 3号列石に付帯、立石(角礫)   |  |
| V | 21 | 41R-13      | 立石           | 0.50×0.42            | —        | 後期 |  | 3号列石に付帯、やや離れ長い立石の脇に礫                                     |  |
| V | 22 | 410-14      | 立石           | 0.70×0.30×0.4        | —        | 後期 |  | 5号列石内、大形立石か  |  |
| V | 23 | 410-15      | 大型礫          | 0.22×0.18            | —        | 後期 |  | 5号列石内、角礫の立石が倒れた状態  |  |
| V | 24 | 41R-16      | 立石           | 1.95×1.30            | N-75°-W  | 後期 |  | 6号列石内、18号配石建物の裏り出し部前面に位置、大形円礫の周囲に川原石を据らす                 |  |
| V | 25 | 410-20・21   | 集礫           | 1.24×0.35            | N-65°-W  | 後期 |  | 3号列石北端部に位置、扁平な礫を重層に立てる、北側は填されている。下部に掘り込み                 |  |
| V | 26 | 41R・0-9     | 大形円礫         | 3.65×1.52            | N-78°-W  | 後期 |  | 並行する石列と、一對の立石、埋蔵伴うか                                      |  |
| V | 27 | 41R-12      | 礫+砂+中<br>七小礫 | 1.88×1.78            | N-59°-W  | 後期 |  | 6号列石の南端部に検出、礫で囲んだ中に川原石                                   |  |
| V | 28 | 41R-16      | 方形           | 1.60×1.55            | N-31°-W  | 後期 |  | ほぼ方形に礫を配す  |  |
| V | 29 | 41I-17      | 楕円形          | 2.32×2.0×0.4         | N-107°-W | 後期 |  | ほぼ円形にやや大きな平石を敷き、西端に立石                                    |  |
| V | 30 | 41I-17・18   | 楕円形          | 3.0×2.8              | —        | 欠番 |  | 欠番、大形の角礫含む礫をやや楕円形に配す、80号配石建物の裏り出し部とした                    |  |
| V | 31 | 41I・J-18    | 不定形          | 1.10×1.0             | N-99°-W  | 後期 |  | 扁平な礫を不定形に敷く、さらに北東へ延びている可能性あり                             |  |

配石土坑

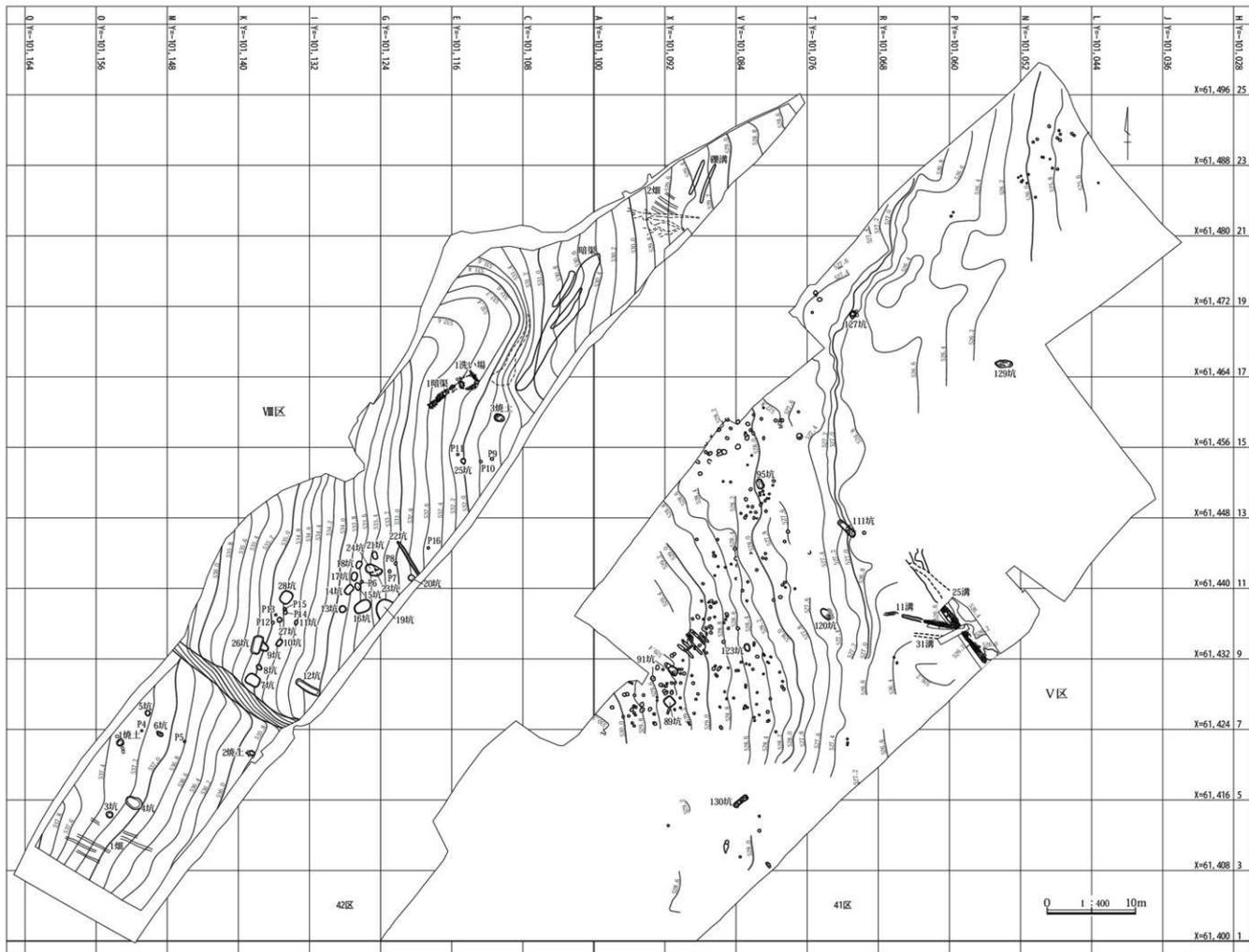
| 区 | 番号 | グリッド      | 重複      | 形状  | 計測値         |  | 主軸方位    | 時代 | 備考                               |
|---|----|-----------|---------|-----|-------------|--|---------|----|----------------------------------|
|   |    |           |         |     | 長軸×短軸×深さ    |  |         |    |                                  |
| V | 1  | 410-19-20 | 2号配石    | 長方形 | 1.9×1.0×0.4 |  | N-40°-W | 後期 | 2号配石下、西側に蓋状に石が置かれる。壁面に礫を据え置く、土器片 |
| V | 2  | 41I・K-20  | 77号配石建物 | 長円形 | 1.9×1.0×0.3 |  | N-43°-W | 後期 | 部分的に検出。2基の重複土坑                   |

埋篋

| 区  | 番号 | グリッド   | 形状 | 時代 | 遺物                    | 備考 |
|----|----|--------|----|----|-----------------------|----|
| 41 | 1  | 410-15 | 正位 | 後期 | 深溝銅器、土器片、割下半部欠損、銅部が巻る |    |

坩堝

| 区 | 番号 | グリッド        | 重複            | 形状    | 計測値            |  | 主軸方位    | 時代 | 遺物        | 備考                         |
|---|----|-------------|---------------|-------|----------------|--|---------|----|-----------|----------------------------|
|   |    |             |               |       | 長軸×短軸×深さ       |  |         |    |           |                            |
| 5 | 9  | 415-11      | 10号配石建物       | 不定形   | 1.0×0.8×0.2    |  |         | 縄文 | 土器片       | 10号配石建物の伊                  |
| 5 | 10 | 41I・0-15-16 | 32号配石建物       | 不定形   | 0.88×0.59×0.16 |  | N-0°    |    |           |                            |
| 5 | 11 |             |               |       |                |  |         |    |           | 欠番                         |
| 5 | 12 |             |               |       |                |  |         |    |           | 欠番                         |
| 5 | 13 | 415-10      | 1号配石建物、120号土坑 | 不定形   | 1.32×0.9×0.1   |  | N-5°-W  |    |           |                            |
| 5 | 14 |             |               | 長円形   |                |  |         | 縄文 |           | 欠番か                        |
| 5 | 15 | 41R-15・16   | なし            | 楕圓長方形 | 1.54×0.65×0.12 |  | N-47°-E | 縄文 | 埴谷片、礫     |                            |
| 5 | 16 | 41R-13      | なし            | 不定長円形 | 2.55×1.4×0.22  |  | N-5°-W  | 縄文 | 中階土器片、角礫  |                            |
| 5 | 17 | 41I-15      | 32号配石建物       | 不定形   | 1.52×1.0×0.1   |  | N-65°-W | 縄文 |           |                            |
| 5 | 18 | 410-21      | 14・42号配石建物    | 円形    | 0.58×0.5×0.08  |  |         | 縄文 | 石蔵        |                            |
| 5 | 19 | 41I-20      | 77号配石建物       | 長円形   | 1.36×1.3×0.1   |  |         | 縄文 | 土器片、埴谷、角礫 |                            |
| 5 | 20 | 41I-18      | 80号配石建物裏り出し部下 | 長円形   | (0.25)×1.1×—   |  | N-72°-W | 縄文 | 土器片、石蔵    | 80号の裏り出し部(30号配石)重複、伊の可能性あり |



第400图 V·VII区第2面全体图

## 第2節 V・Ⅷ区第2面から 発見された遺構と遺物

### 1 V区から発見された遺構と遺物

V区については、平成29・30年度調査において、未調査となっていた一部分の調査を行った。その結果、前回調査において確認した遺構の続き部分を検出した。

また、東宮遺跡(4)2018、において一部記載漏れがあった遺物についても報告する。Ⅷ区については、平成29年度、令和元年度調査の報告を行うが、令和元年度調査分については、全体図のみを掲載、詳細については次報告とする。

#### V区

1面で調査を行った電柱敷部分の2面、および29年度追加調査において検出された土坑、ピット等の報告である。

遺構番号は28年度時の番号である。なお、28年度調査実施部分については、東宮遺跡(4)2018で報告済みである。

#### (1) 溝

平成28年度調査で検出した11号溝の延長部分、および25、26号溝の合流部分を検出し調査を行った。

28年度調査で検出した11号溝の延長部分、および25、26号溝の合流部分を検出し調査を行った。

#### 11号溝(第401・420図、PL.233、249)

**位置** 41P～U-10グリッド。

**重複** 21号溝と交差し25号溝に合流。

**平面形状** ほぼ直線状。

**主軸方位** N-80°-W。

**規模** 3.45m(全長15.0m)、幅0.4m、深さ0.24m。

**埋没土層** 茶褐色土主体、小礫混入層が確認された。

**遺物** 陶器椀。

**所見** 平成28年度調査で2面において検出した11号溝の続き部分である。角礫を並行して並べ、上を覆うように大小の角礫を載せた暗渠構造を示す。東端部は25・26号溝につながり、連結部には長さ70cm、幅38cm程の平

石が載せられた状況を確認した。

#### 25号溝(第401・420図、PL.233・249)

**位置** 41T・U-16グリッドを起点に41L-9グリッド。

**重複** 26号溝、11号溝が合流。

**平面形状** ほぼ直線状。

**主軸方位** N-35°-W。

**規模** 8.3m(全長30m)、幅0.26～1.40m、深さ0.34m。

**埋没土層** 黒褐色土主体、礫多く含み粘性有り。

**遺物** 内耳鍋片。

**所見** 28年度調査で2面において検出した25号溝の東端部である。1面1号溝の下に位置し、地山礫が詰め込まれた状況が窺える。連結する11号溝が暗渠と考えられることから、本溝も礫を集積した暗渠機能を有していたものと考えられる。

#### 26号溝(第401図、PL.233)

**位置** 41T-16グリッド起点に41L-9グリッド。

**重複** 25号溝と合流。

**平面形状** ほぼ直線状。

**主軸方位** N-30°-W。

**規模** 4.38m(全長27m)、幅0.22～1.5m、深さ0.13m。

**埋没土層** 角礫多く含む黒色土主体の単層、やや粘性あり。

**遺物** 無し。

**所見** 25号溝の東に並行して作られている。やはり、平成28年度に検出した溝の延長部である、南東部が部分的に残っていた状況で、北西部は狭く、南東部が広がる、残存する最大上幅は約80cmである。また、本溝は1面1号溝のほぼ直下に位置し、1号溝の南に並行する平坦面(3号道)直下に位置している。25号溝同様、暗渠として機能していたと考えられる。

#### 31号溝(第401図)

**位置** 41P-9グリッド。

**重複** 無し。

**平面形状** 直線状。

**主軸方位** N-80°-W。

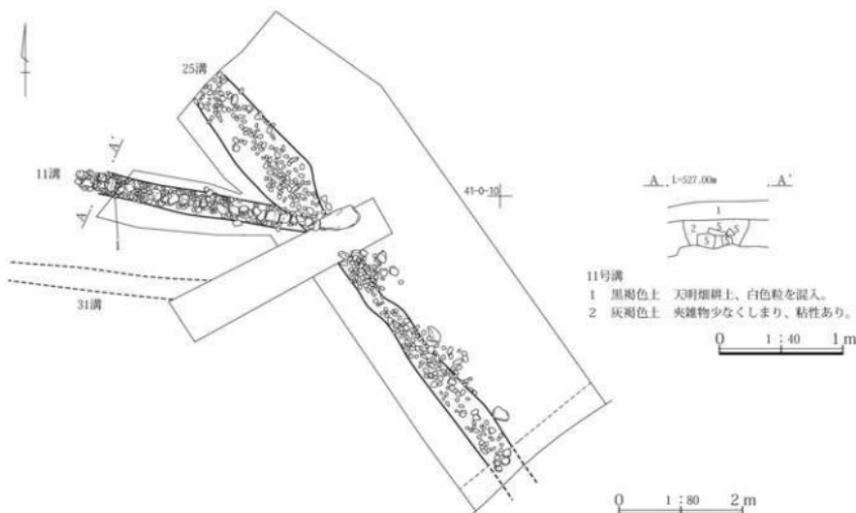
**規模** 全長(3.0)m、幅約0.4m、深さ0.1m。

**埋没土層** 角礫含み、黒褐色土主体でやや粘性あり。

**遺物** 無し。

**所見** 天明畑の耕作面下浅いところで確認された。11号溝の南に約1.5m離れてほぼ並行する。上幅約0.4mで礫が乱雑に並ぶように検出された。確認した長さは3m程

で、28年度の調査区内では確認されていない。掘り込みも畑耕作面から浅く、残りも極めて部分的であり、全容は不明である。



## (2) 土坑

平成28年度の調査において、2面および3面で検出した土坑のうち、東宮遺跡(4)において未報告であったもの、および29年度調査のうち、2面に帰属すると思われる9基について報告する。遺構の帰属時期については中世～江戸時代と思われる。

### 89号土坑 (第402図、PL.233)

**位置** 41区W-7グリッド。

**重複** 無し。

**平面形状** 隅丸方形。

**主軸方位** N-35°-W。

**規模** 長軸1.18m、短軸1.1m、深さ0.41m。

**埋没土層** 灰褐色土主体、地山小礫多く含む。

**遺物** 無し。

**所見** 2面において確認した。隅丸方形で底面も平坦である、遺物は見られないが中世以降と考えられる。

### 91号土坑 (第403・421図、PL.233・249)

**位置** 41W-8グリッド。

**重複** 無し。

**平面形状** 不定長円形。

**主軸方位** N-45°-W。

**規模** 長軸1.81m、短軸0.82m、深さ0.58m。

**埋没土層** 黒褐色土主体。

**遺物** 内耳銅片。

**所見** 礫が乱雑に投げ入れられた状況を示す、焼骨片、炭化物を僅かに含む、出土遺物、埋土の状況から中世以降の所産と判断される

### 95号土坑 (第403図、PL.234)

**位置** 41区U-13・14グリッド。

**重複** 11・25号竪穴建物を切る。

**平面形状** 楕円形。

**主軸方位** N-19°-W。

**規模** 長軸1.2m、短軸0.7m、深さ0.38m。

**埋没土層** 黒褐色土主体。

**遺物** 縄文期の遺構を壊して構築されているため、混入とみられる縄文土器片が多く出土。

**所見** 掘り込みラインが不明確で、壁面に縄文期の竪穴建物の周礫が見えるため、明確な土坑とは言えない。

#### 111号土坑 (第404図、PL.234)

**位置** 41R・S-12グリッド。

**重複** 18号溝と重複。

**平面形状** 長方形。

**主軸方位** N-45°-W。

**規模** 長軸2.48m、短軸0.68m、深さ0.26m。

**埋没土層** 黒褐色土主体。礫を多く含む。

**遺物** 無し。

**所見** 東宮遺跡(4)にて報告の18号溝東端部下面に位置、3号列石上位に在り、下部に縄文時代の列石上部が露出。18号溝の掘方の可能性有り、時期は近世。

#### 120号土坑 (第404図、PL.234)

**位置** 41S-10グリッド。

**重複** 11号溝、13号焼土。

**平面形状** 長方形。

**主軸方位** N-52°-W。

**規模** 長軸(0.8)m、短軸0.94m、深さ0.1m。

**埋没土層** 暗茶褐色土主体で部分的に焼土見られる。

**遺物** 無し。

**所見** 13号焼土と重複するが、関連は不明である。底部に焼土点在、時期は中世以降。

#### 123号土坑 (第404図、PL.234)

**位置** 41U-9グリッド。

**重複** 68号土坑。

**平面形状** 長円形。

**主軸方位** N-20°-W。

**規模** 長軸0.9m、短軸0.65m、深さ0.41m。

**埋没土層** 締まった粗粒土、灰褐色土主体。

**遺物** 無し。

**所見** (IV)にて報告の2面68号土坑(近世)の下部に位置、掘り残しの可能性がある。

#### 127号土坑 (第405図、PL.234)

**位置** 41R-18グリッド。

**重複** 無し。

**平面形状** 円形。

**主軸方位** N-11°-W。

**規模** 長軸0.71m、短軸0.7m、深さ0.46m。

**埋没土層** 大小の角礫が入り込んでいた、黒褐色土主体で粗粒。

**遺物** 無し。

**所見** 中央にやや大きな角礫が見られ、周囲にやや小振りの石が入り込んでいた。人為的に入れたものと考えられる。時期は近世。

#### 129号土坑 (第405図、PL.234)

**位置** 41N-17グリッド。

**重複** 853号ピットが重複。

**平面形状** 長円形。

**主軸方位** N-11°-W。

**規模** 長軸1.99m、短軸0.8m、深さ0.5m。

**埋没土層** 暗褐色土で大小の焼土ブロックが混在、やや粘性有り、炭化物、焼骨も僅かに見られる。

**遺物** 焼けた礫、炭化物および焼骨が出土、また混入品と思われる縄文土器片が僅かに出土。

**所見** 良く焼けた焼土がブロック状に混入、また一部壁面に焼土。壁面立ち上がりややオーバーハングする。やや大型の被熱した円礫が出土、時期は中世か。

#### 130号土坑 (第405図、PL.234)

**位置** 41U-4・5グリッド。

**重複** 17号溝。

**平面形状** 長円形。

**主軸方位** N-53°-E。

**規模** 長軸1.88m、短軸0.49m、深さ0.65m。

**埋没土層** 地山礫を多く含み、粗粒で砂礫土主体。

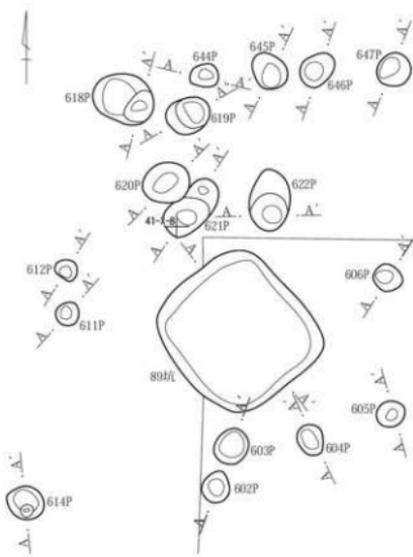
**遺物** 多くの礫に混じり、混入品と思われる縄文土器片が僅かに出土。

**所見** 2面において検出されている17号溝上に位置、主軸方向がほぼ重なる。礫が多く投げ込まれた状況が見られ、一度に埋没した状況を示す。時期は近世と思われる。

(3) ビット

平成28年度の調査で検出したビットについては、東宮遺跡(4)において未報告のものについて記載する、前回報告済のものとは併せて一覧表を記載した。

ビットは2面および3面において検出されたもので、時期は中・近世に比定されるものが主である。



89号坑  
A, 1-529.70m .A'



89号上坑

- 1 灰黄褐色土 ②2~5mmの灰白・褐色バミスを多く、少量の炭化物  
③30mm前後の角礫を含む。④10mm前後の柔らかい砂岩質の礫あり。



602・603・605号ビット

- 1 暗褐色土 炭化物と赤褐色の軽石が混入し、中央部に5~10cmの礫が混入。

604号ビット

- 1 暗褐色土 炭化物と赤褐色の軽石が混入し、礫は混入していない。



606号ビット

- 1 褐色土 黄褐色の軽石が少量混入。

611・612号ビット

- 1 暗褐色土 赤褐色と黄褐色の軽石が少量混入している。



614・618号ビット

- 1 暗褐色土 赤褐色と黄褐色の軽石が少量混入している。

619号ビット

- 1 暗褐色土 黄褐色上のブロックと赤褐色の軽石が混入している。



620号ビット

- 1 暗褐色土 黄褐色の細粒を5%程含む。

621号ビット

- 1 暗褐色土 赤褐色と黄褐色の軽石が少量混入している。

622号ビット

- 1 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、炭化物が混入している。



644号ビット

- 1 暗褐色土 炭化物と橙色の軽石が混入し、底部は10cm程の礫がつかまる。

645号ビット

- 1 暗褐色土 黄褐色と淡黄色の軽石が混入している。

646号ビット

- 1 暗褐色土 炭化物と淡黄の細粒を含む。底部に3cm程の礫が混入する。



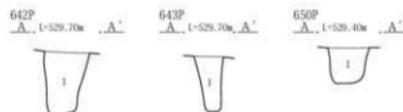
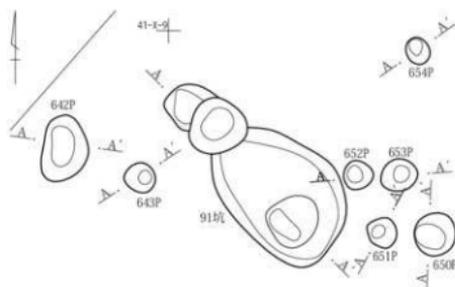
647号ビット

- 1 暗褐色土 黄褐色と淡黄の細粒を含む。断面中央に3cm程の礫が混入する。



第402図 V区土坑・ビット(1)

第2節 V・Ⅷ区第2面から発見された遺構と遺物



642号ピット

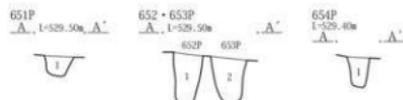
1 暗褐色土 炭化物と淡黄色の細粒を含む。3～5cmの礫が15%程度混入している。

643号ピット

1 暗褐色土 炭化物と淡黄色の細粒を含む。礫の混入はない。

650号ピット

1 暗褐色土 鉄分と黄褐色の細粒を含み、炭化物が微かに混入する。



651号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と赤褐色の細粒を含み、炭化物が混入する。

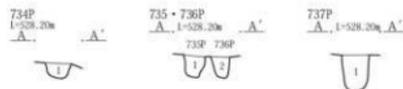
652・653号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と赤褐色の細粒を微かに含む。

2 暗褐色土 淡黄色の軽石と炭化物が微かに混入する。

654号ピット

1 暗褐色土 炭化物と黄褐色の軽石が微かに混入する。



734号ピット

1 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、炭化物が10%程度混入する。

735・736号ピット

1 暗褐色土 赤褐色土・浅黄褐色の細粒を含む。

2 暗褐色土 浅黄褐色の細粒を含み、炭化物が少量混入する。

737号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と浅黄褐色の細粒を含む。

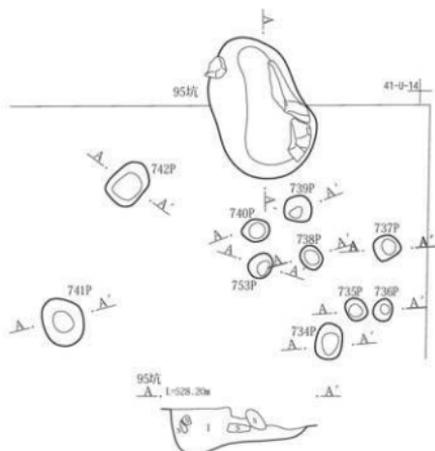


91号土坑

1 灰黄褐色土 φ2～3mmの灰白・褐色パミスを含む。角礫(φ40mm)、炭化物を少量認める。

2 に深い灰黄褐色土 φ2～4mmの灰白色・褐色パミスを多く、φ30～200mmの角礫、円礫を主体とする。炭化物あり。

3 暗褐色土 φ2～5mmの褐色パミスφ10mmの小礫を含む。粘性あり。



95号土坑

1 暗褐色土 黄褐色の軽石が混入し、10cmより大きい礫が断面の3%程度を占める。



第403図 V区土坑・ピット(2)

### 第3章 東宮遺跡の調査



#### 738号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と浅黄褐色の細粒を含む。炭化物が少量混入する。

#### 739・740号ピット

1 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、炭化物が少量混入する。

#### 741号ピット

1 暗褐色土 炭化物が断面中央部に混入し、赤褐色と浅黄褐色の細粒を含む。



#### 742号ピット

1 暗褐色土 赤褐色と浅黄褐色の細粒を含む。断面上部に15%程の礫。

#### 753P号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と赤褐色の細粒を含む。炭化物が微かに混入する。

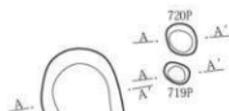


#### 959号ピット

1 黒褐色土 炭化物と赤褐色・淡黄色の軽石が混入する。

#### 987号ピット

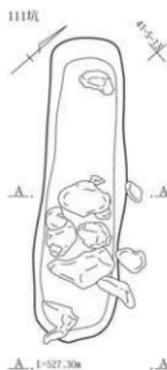
1 黒褐色土 φ2～10mmの灰白・褐色ハミス混入少量の骨片あり。



123坑



4-エ



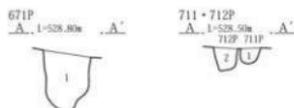
#### 111号土坑

1 暗黒褐色土 礫（川原石）を混入、黄褐色砂礫土をブロック状に含む。



#### 123号土坑

1 暗褐色土 明黄褐色と浅黄褐色の軽石が10%程混入し、炭化物も微かに混入する。砂質である。



#### 671号ピット

1 暗褐色土 黄褐色と灰白の細粒を含み、1cm程の礫が少量混入する。

#### 711・712号ピット

1 暗褐色土 淡黄色の軽石と1cm程の礫が混入している。

2 暗褐色土 炭化物・灰白色・浅黄褐色の細粒を含む。



#### 718号ピット

1 暗褐色土 炭化物・赤褐色・黄褐色の軽石が30%程混入する。

#### 719号ピット

1 暗褐色土 炭化物と浅黄褐色の細粒を20%程含む。

#### 720号ピット

1 暗褐色土 黄褐色の細粒を少量含む。

0 1 : 40 1m

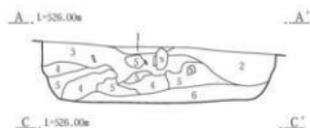
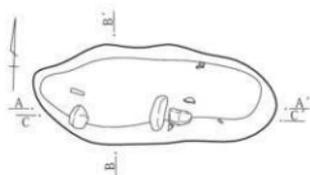
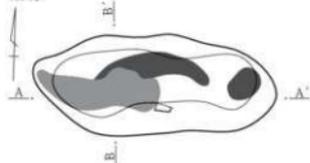
第404図 V区土坑・ピット(3)

127坑

41-5-19



129坑



130坑



130号土坑

- 1 黒褐色土 礫、岩碎片多く含む。
- 2 暗褐色土 1より明るい色調、大きな礫を含む。

41-8-17



41-8-17

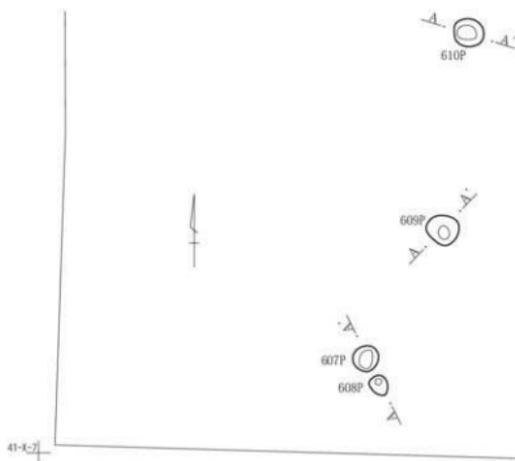
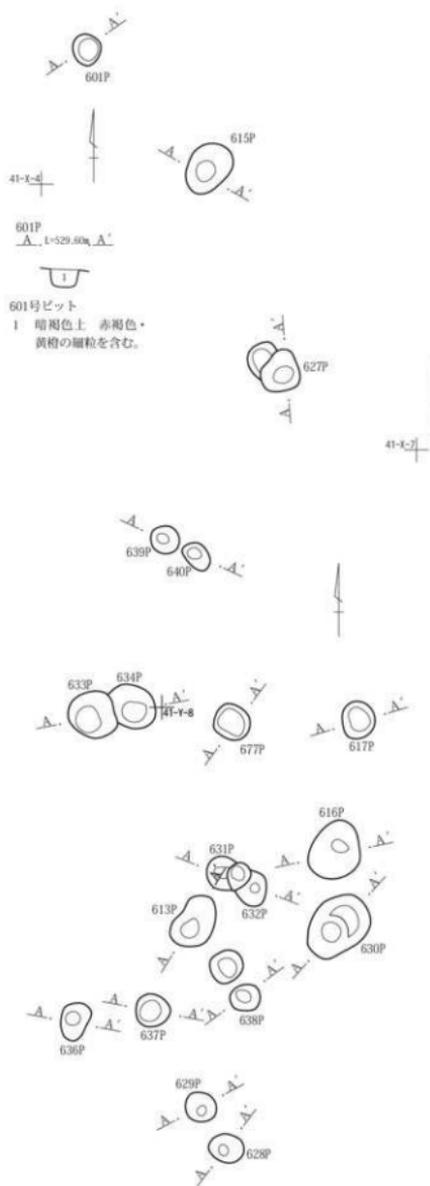
129号土坑

- 1 茶褐色土 若干の焼土を含み軟質。
- 2 黒褐色土 焼土粒を僅かに混入、しまりあり。
- 3 黒褐色土 焼土、炭化物含む。
- 4 暗褐色土 焼土を多く含みや軟質。
- 5 暗褐色土 ブロック状の焼土主体。
- 6 暗褐色土 暗褐色土多く、若干の焼土、炭化物含みしまりあり。

第405図 V区土坑・ピット(4)

0 1:40 1m

第3章 東京遺跡の調査



607・608P  
 $\Delta$ , 1-529.40m  $\Delta$ , 609P  $\Delta$ , 1-529.30m  $\Delta$ , 610P  $\Delta$ , 1-529.30m  $\Delta$



615P  
 $\Delta$ , 1-529.90m  $\Delta$

627P  
 $\Delta$ , 1-529.80m  $\Delta$



607・608号ピット

1 暗褐色土 炭化物と赤褐色の軽石が混入し、混入している礫は1cm程の礫である。

609・610号ピット

1 暗褐色土 炭化物と赤褐色の軽石が混入し、中央部に5～10cmの礫が混入。

615号ピット

1 暗褐色土 赤褐色と黄褐色の軽石が少量混入している。

627号ピット

1 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、断面中央部に3～5cmの礫が埋まっている。

613P  $\Delta$ , 1-530.10m  $\Delta$ , 616P  $\Delta$ , 1-530.00m  $\Delta$ , 617P  $\Delta$ , 1-529.90m  $\Delta$



613号ピット

1 暗褐色土 鉄分が沈着し、炭化物と黄褐色の細粒を7%程含む。

616号ピット

1 暗褐色土 赤褐色と黄褐色の軽石が少量混入している。

617号ピット

1 褐色土 黄褐色上のブロックと底部に5cm程の礫が混入している。

0 1 : 40 1m

第406図 V区ピット (1)

第2節 V・Ⅷ区第2面から発見された遺構と遺物

628P  $\frac{A}{A}, l=530.10m, \Delta'$



628号ビット

1 暗褐色土 黄橙の細粒を含み、3cm程の礫が混入している。

629号ビット

1 暗褐色土 黄橙の細粒を含み、5cm程の礫が断面上部に混入する。

630号ビット

1 暗褐色土 黄橙の細粒を含み、1cm程の礫が断面中央部に少量混入する。

631・632P  $\frac{A}{A}, l=530.10m, \Delta'$



631・632号ビット

1 暗褐色土 淡黄の細粒を含み、炭化物が混入する。

2 暗褐色土 淡黄の細粒を含み、炭化物が混入する。鉄分を含み、炭化物はない。

633・634号ビット

1 暗褐色土 黄橙の細粒を含み、炭化物が混入している。

2 暗褐色土 黄橙の細粒を含み、炭化物が混入している。3cm程の礫が15%程混入している。

633・634P  $\frac{A}{A}, l=530.10m, \Delta'$



636P  $\frac{A}{A}, l=530.20m, \Delta'$



636・638号ビット

1 暗褐色土 鉄分が比着し、黄橙の細粒を少量含む。

637号ビット

1 暗褐色土 黄橙の軽石が混入。底部に5cm程の礫がある。

637P  $\frac{A}{A}, l=530.10m, \Delta'$



638P  $\frac{A}{A}, l=530.00m, \Delta'$



639・640P  $\frac{A}{A}, l=530.00m, \Delta'$



639・640号ビット

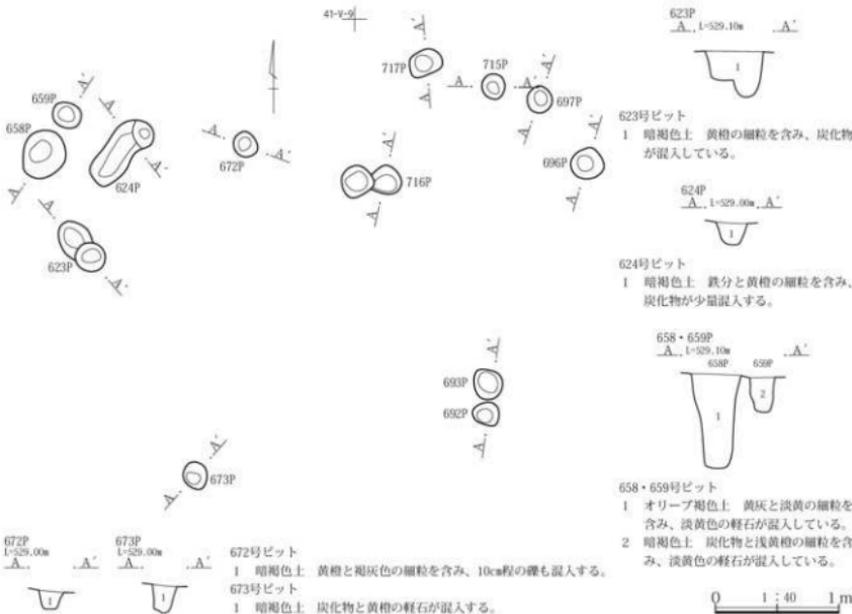
1 暗褐色土 黄橙の軽石10%程混入する。断面上部に5cm程の礫がある。

2 暗褐色土 黄橙の軽石10%程混入する。礫の混入はなし。

677号ビット

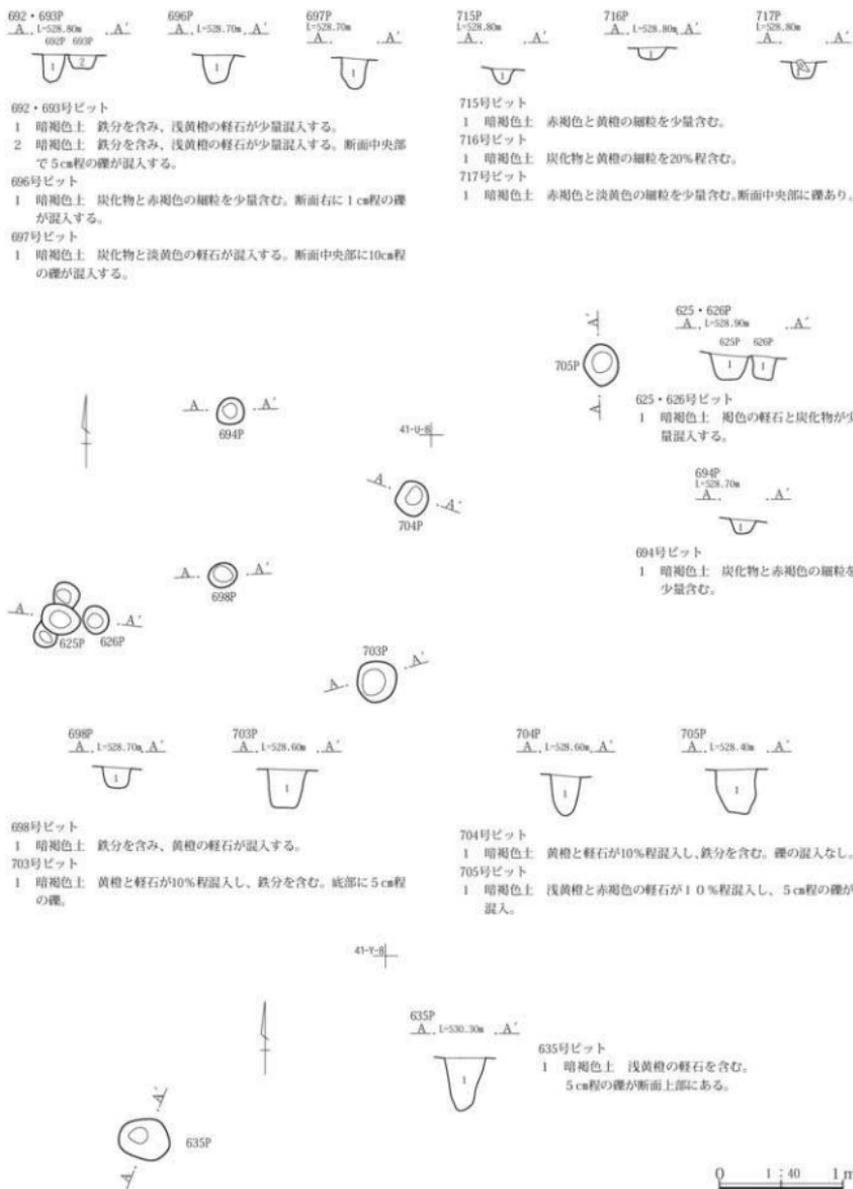
1 暗褐色土 黄橙の軽石を含み、断面中央部に3cm程の礫が集中している。

677P  $\frac{A}{A}, l=530.00m, \Delta'$



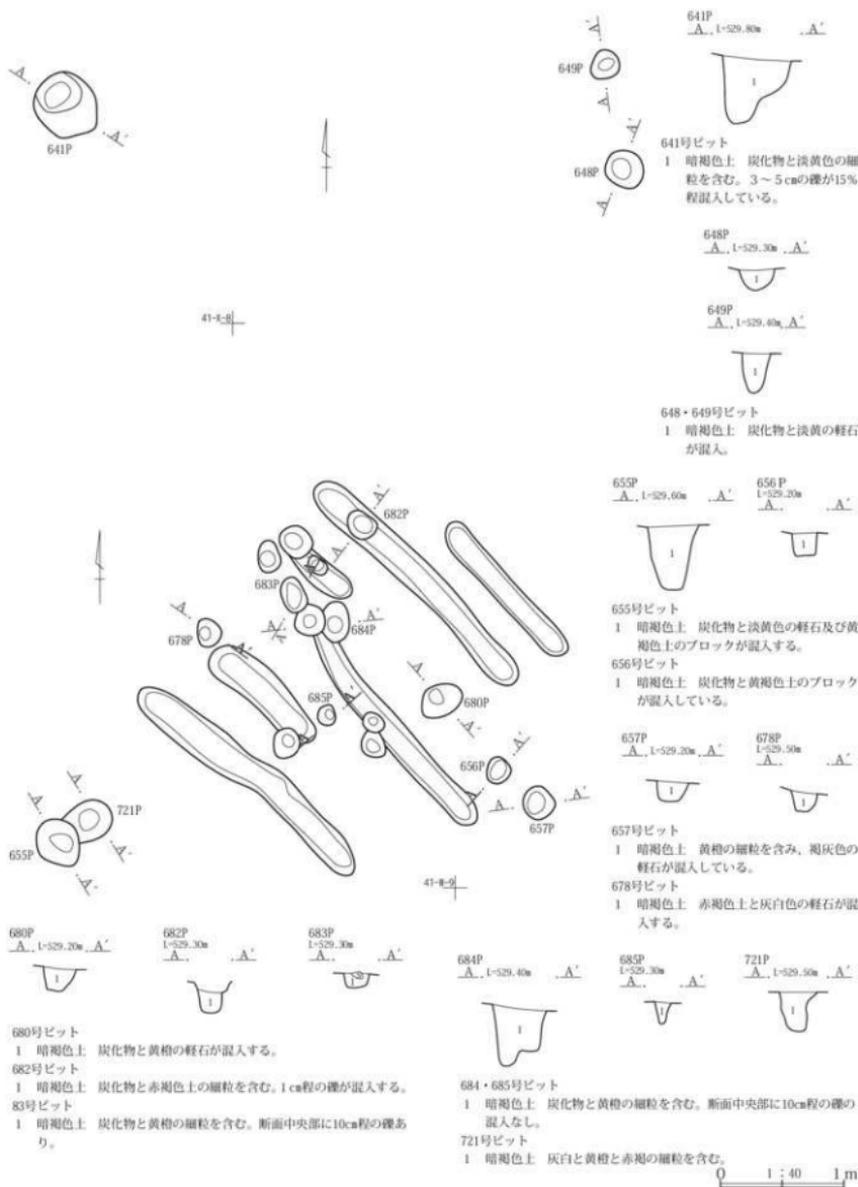
第407図 V区ビット(2)

### 第3章 東宮遺跡の調査

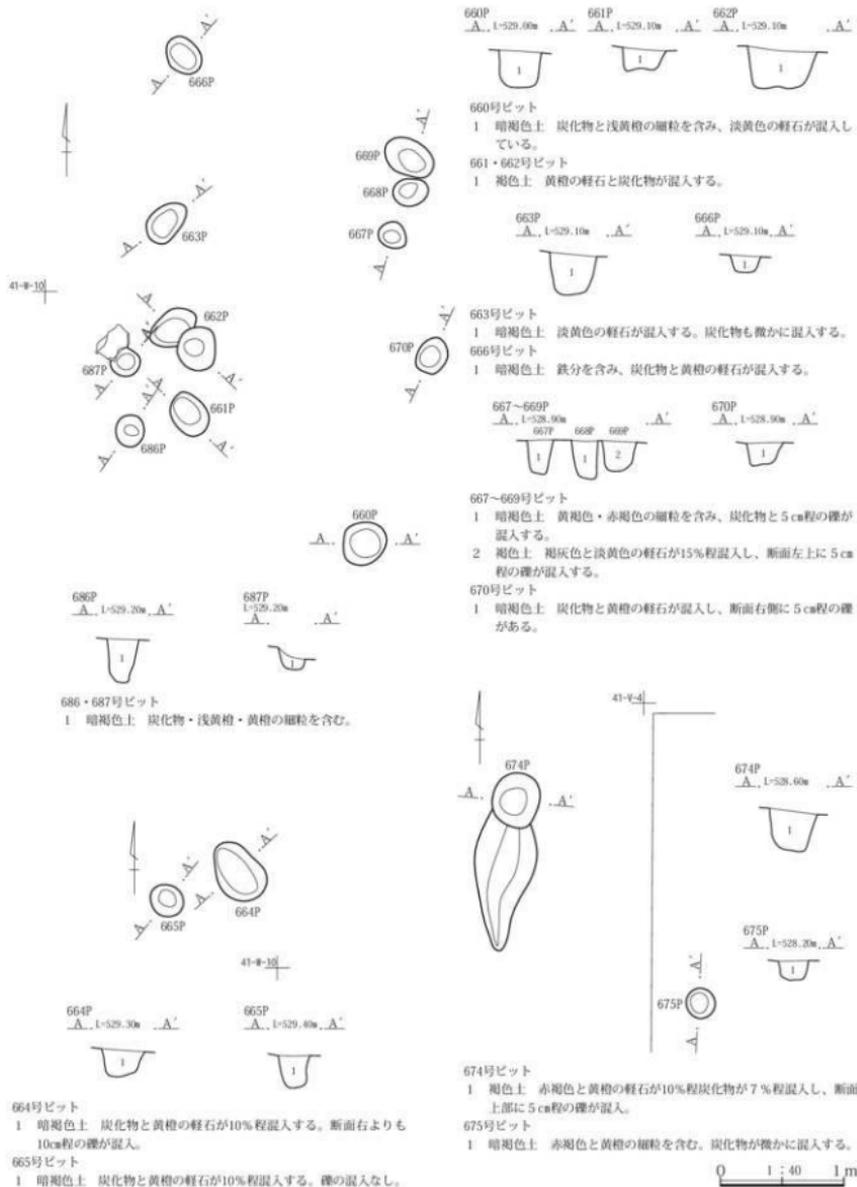


第408図 V区ビット (3)

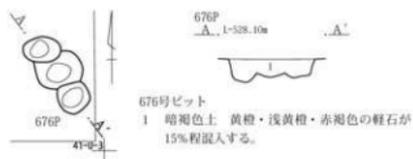
第2節 V・Ⅷ区第2面から発見された遺構と遺物



第409図 V区ビット(4)



第410図 V区ビット (5)



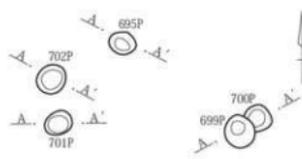
688号ピット  
1 暗褐色土 黄橙の細粒を微かに含む。

689号ピット  
1 暗褐色土 淡黄色と灰白色の軽石を10%含む。



690号ピット  
1 暗褐色土 黄橙の軽石と炭化物が10%程混入する。

691号ピット  
1 暗褐色土 赤褐色・灰白色・黄橙の軽石を10%程含む。



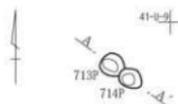
695号ピット  
1 暗褐色土 黄橙の細粒を10%程含む。

699・700号ピット  
1 暗褐色土 鉄分を含み、炭化物と黄橙の軽石が混入する。700号ピットを掘りぬいている。  
2 暗褐色土 鉄分を含み、炭化物と黄橙の軽石が混入する。断面上部に1cm程の礫。



701号ピット  
1 暗褐色土 炭化物と黄橙の細粒を含む。断面右に15cm程の礫あり。

702号ピット  
1 暗褐色土 炭化物と黄橙の細粒を含む。断面右に15cm程の礫はなし。



第411図 V区ピット (6)

### 第3章 東宮遺跡の調査

706P  $\frac{A}{A}$ , l=528.40m, A' 

706号ビット

1 暗褐色土 浅黄褐色と赤褐色の軽石が10%程混入し、礫の混入はなし。

707号ビット

1 暗褐色土 淡黄色の軽石が少量混入し、断面の右壁部分に5cm程の礫がある。

708号ビット

1 暗褐色土 炭化物と黄褐色の軽石が10%程混入する。

709P  $\frac{A}{A}$ , l=528.50m, A' 

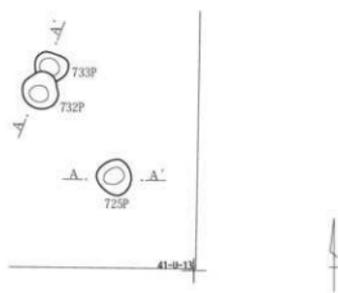
709号ビット

1 暗褐色土 炭化物と黄褐色の軽石が10%程混入する。

713・714号ビット

1 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、黄褐色上の小ブロックが混入している。

2 暗褐色土 黄褐色の細粒を含み、黄褐色上の小ブロックが混入している。断面中央部に3cm程の礫が混入。



725P  $\frac{A}{A}$ , l=528.20m, A' 

725号ビット

1 黒褐色土 暗赤褐色と浅黄褐色の細粒を含み、炭化物と1cm程の礫が混入する。

732・733号ビット

1 暗褐色土 黄褐色上の軽石と炭化物が混入する。

2 暗褐色土 炭化物と5cm程の平石が混入する。浅黄褐色の細粒を含む。

997号ビット

1 暗褐色土 φ1~2mmの灰白ハミス、砂岩質の礫(φ30mm)を含む。φ80mmの角礫が上層に混入。

732・733P  $\frac{A}{A}$ , l=528.30m, A' 

735P  $\frac{A}{A}$ , l=527.80m, A' 

997P  $\frac{A}{A}$ , l=527.80m, A' 

710P  $\frac{A}{A}$ , l=528.30m, A' 

710号ビット

1 暗褐色土 炭化物と黄褐色の細粒を20%程含む。

41-5-7 

722~724P  $\frac{A}{A}$ , l=527.30m, A' 

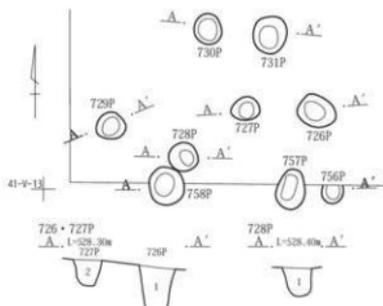
722~724号ビット

1 暗褐色土 鉄分を含み、灰白色の軽石が混入している。

724P 

723P 

722P 



726・727号ビット

1 黒褐色土 暗赤褐色と浅黄褐色の細粒を含み、炭化物と1cm程の礫が混入する。含まれる粒子が粗い。

2 黒褐色土 暗赤褐色と浅黄褐色の細粒を含み、炭化物と1cm程の礫が混入する。含まれる粒子が粗い。底部に礫はない。

728号ビット

1 暗褐色土 炭化物と黄褐色の軽石断面上部に10cm程の礫が混入する。

729P  $\frac{A}{A}$ , l=528.40m, A' 

730・731P  $\frac{A}{A}$ , l=528.40m, A' 

729号ビット

1 暗褐色土 断面中央部に炭化物と5cm程の礫が混入する。灰白と浅黄褐色の細粒を含む。

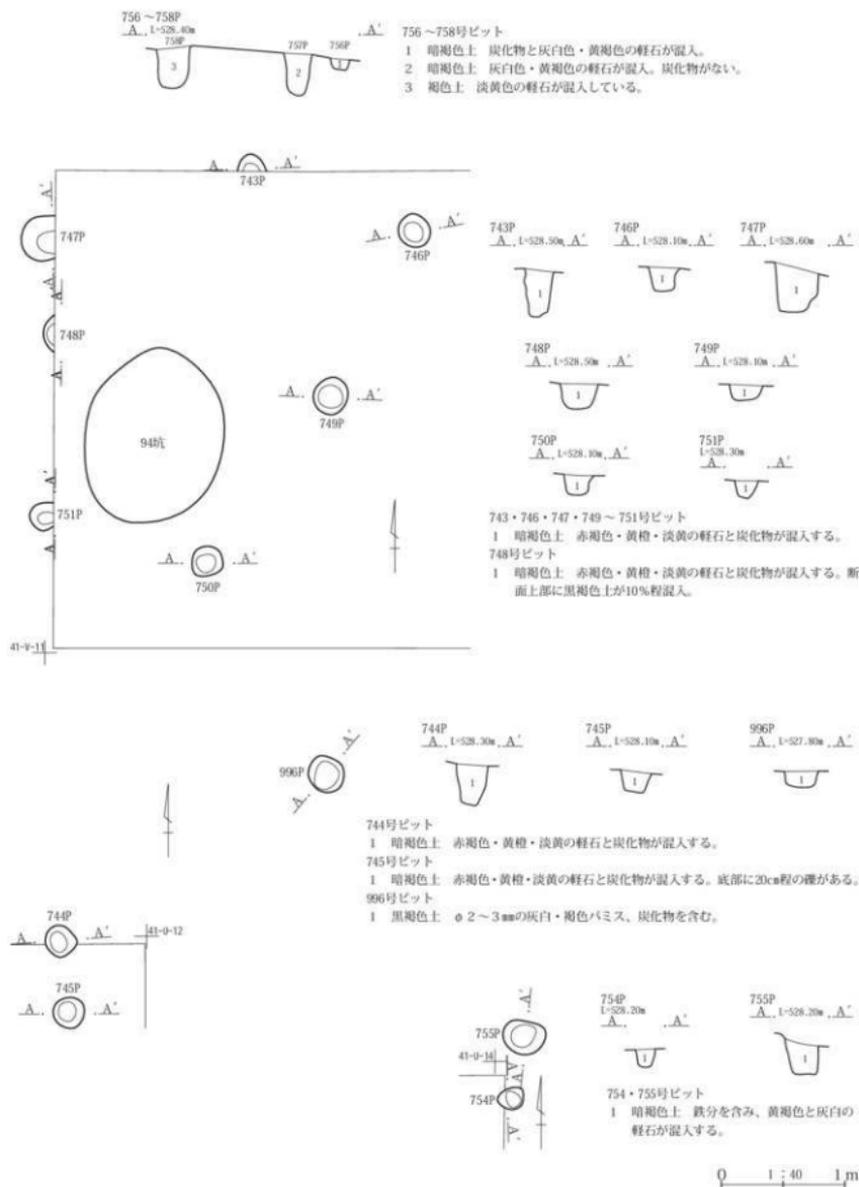
730・731号ビット

1 暗褐色土 黄褐色と浅黄褐色の細粒を含む。炭化物と5cm程の礫が混入する。

2 暗褐色土 黄褐色と浅黄褐色の細粒を含み、炭化物が少量混入する。

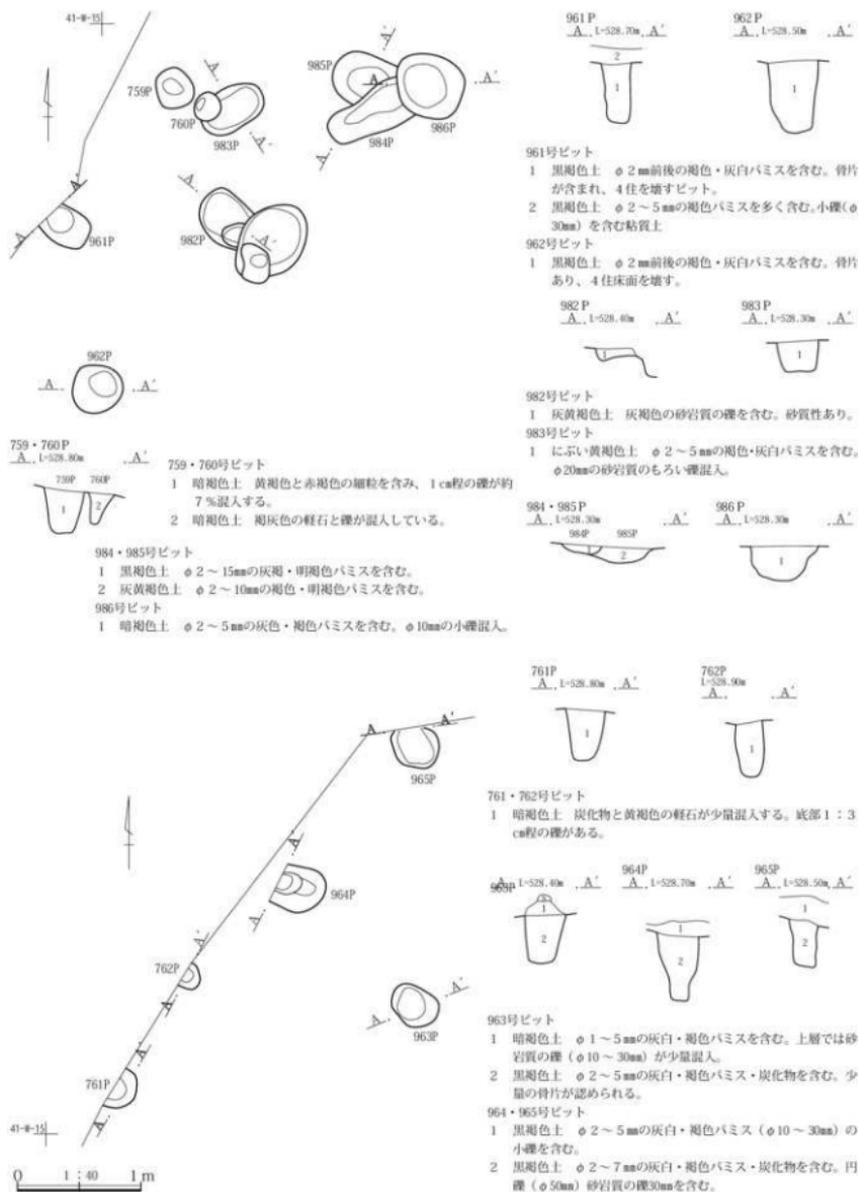
0 1 : 40 1m 

第412図 V区ビット(7)



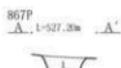
第413図 V区ピット (8)

第3章 東宮遺跡の調査



第414図 V区ピット(9)

41-6-13



867P  
A. 1-527.30m A'

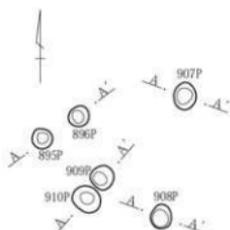
867号ビット

1 暗褐色土 鉄分を含み、浅黄橙と  
灰白色の軽石が混入している。



867P

41-6-23



895・896P  
A. 1-526.20m A'

895P 896P

907P

1-526.20m

A. A'

908P

1-526.20m

A. A'

909・910P  
A. 1-526.20m A'

909P 910P

911P  
A. 1-526.00m A'

911P

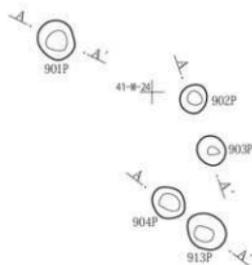
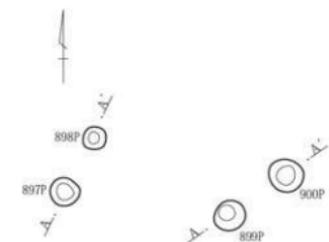
916P  
A. 1-525.00m A'

916P

895・896・907~911・916号ビット

1 黒褐色土 鉄分を含み、浅黄橙と赤褐色の軽石が混入する。

41-7-22



897・898P  
A. 1-526.30m A'

897P 898P

897・898号ビット

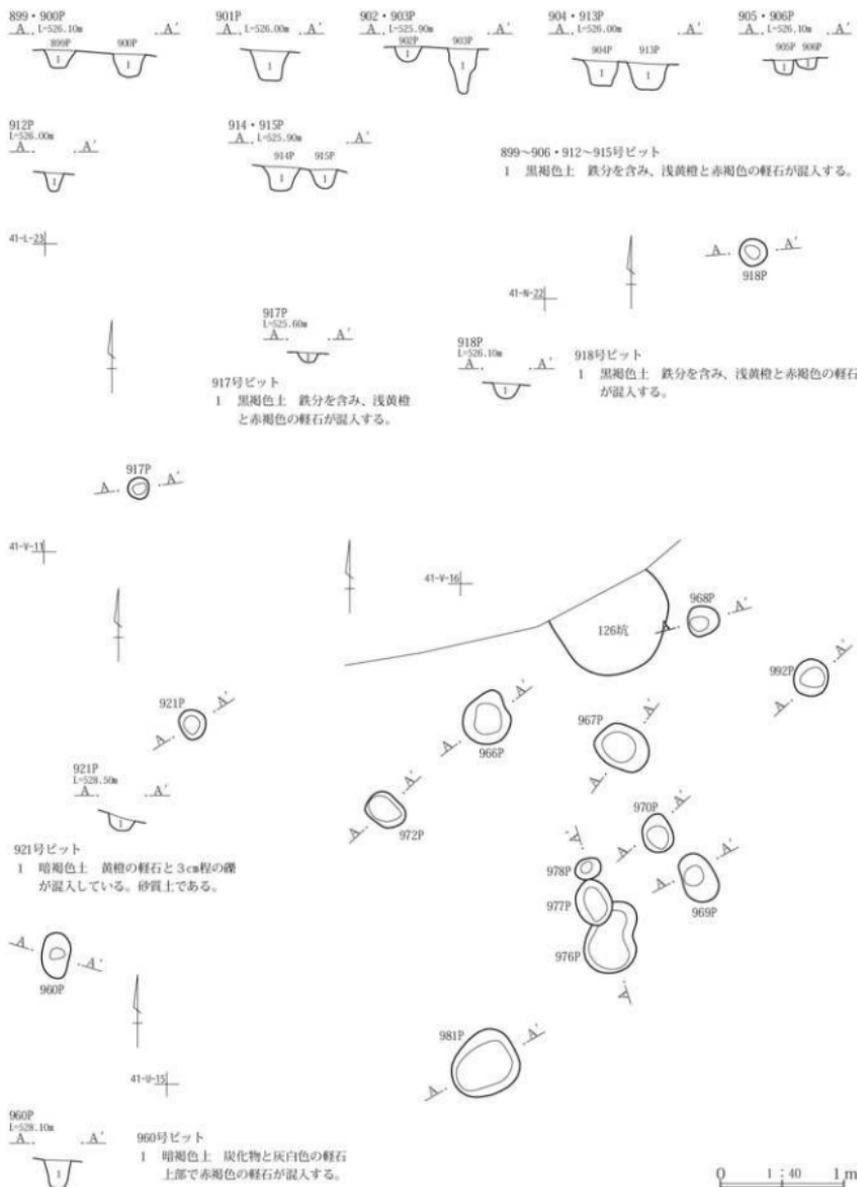
1 黒褐色土 鉄分を含み、浅  
黄橙と赤褐色の軽石が混入  
する。

0 1 : 40 1 m



第415図 V区ビット (10)

第3章 東宮遺跡の調査



第416図 V区ピット (11)

966P  
A, 1-528.30m, A'



966号ピット

- 1 黒褐色土 φ2～5mmの褐色・灰白色バミスを含む。炭化物が混入あり。
- 2 暗褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを含む。
- 3 暗褐色土 2に近似、バミスの混入少ない。

967P  
A, 1-528.20m, A'



967号ピット

- 1 黒褐色土 φ2～5mmの褐色・灰白色バミスを含む。炭化物が混入。
- 2 黒褐色土 φ2mmの褐色・灰白色バミスを含む。粘性あり。
- 3 2と地山の混入。

968号ピット

- 1 黒褐色土 φ2mmの褐色・灰白色バミスを含む。φ10mmの小礫混入。

969P  
A, 1-528.20m, A'



969号ピット

- 1 黒褐色土 φ2～5mmの褐色バミスを、φ20～30mmの小礫を含む。
- 2 1に近似、小礫の混入ない。

970号ピット

- 1 黒色土 φ2～3mmの褐色・灰白色バミスを含む。

968P  
A, 1-528.20m, A'



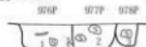
972P  
A, 1-528.30m, A'



972号ピット

- 1 黒褐色土 φ2mmの褐色バミスを含む。下層は褐色味が増す。
- 976～978号ピット
- 1 黒褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを、φ30mmの小礫含む。
  - 2 黒褐色土 φ2～3mmの灰白バミスを、φ50～70mmの角礫含む。
  - 3 暗褐色土 φ2mmの灰白バミスを、φ70mmの角礫含む。

976～978P  
A, 1-528.30m, A'



981P  
A, 1-528.30m, A'



981号ピット

- 1 黒褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを含む。φ50～100mmの山石を主体とする。

992号ピット

- 1 灰黄褐色土 φ2mm、φ10mmの褐色バミスを少量含む。

992P  
A, 1-528.10m, A'



971P  
1-528.10m, A'

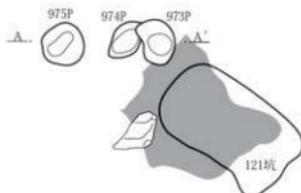


41-9-16

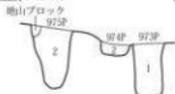
971号ピット

- 1 黒色土 φ2～3mmの褐色・灰白色バミスを含む。

41-9-16



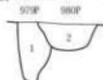
973～975P  
A, 1-528.10m, A'



973～975号ピット

- 1 黒褐色土 φ1～5mmの灰白・褐色バミスを含む。φ10～20mmの柔らかい砂岩質の褐色礫混入。
- 2 黒褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを含む。

979・980P  
A, 1-527.70m, A'



979・980号ピット

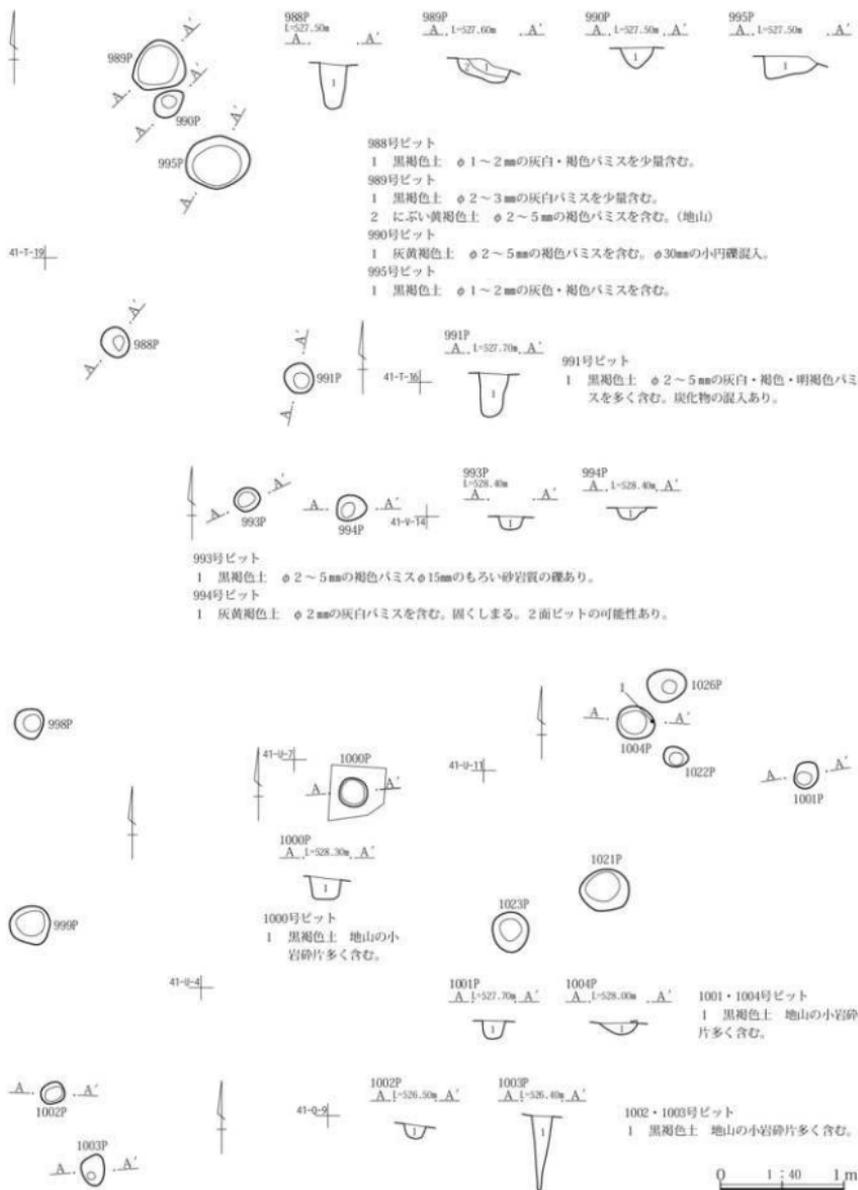
- 1 褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを含む。φ10mmの砂岩質の褐色礫あり。
- 2 暗褐色土 φ2～5mmの灰白・褐色バミスを含む。φ15mmの砂岩質の柔らかい礫含む。上面にφ50mm砂岩・青灰色の角礫(φ150mm)混入。



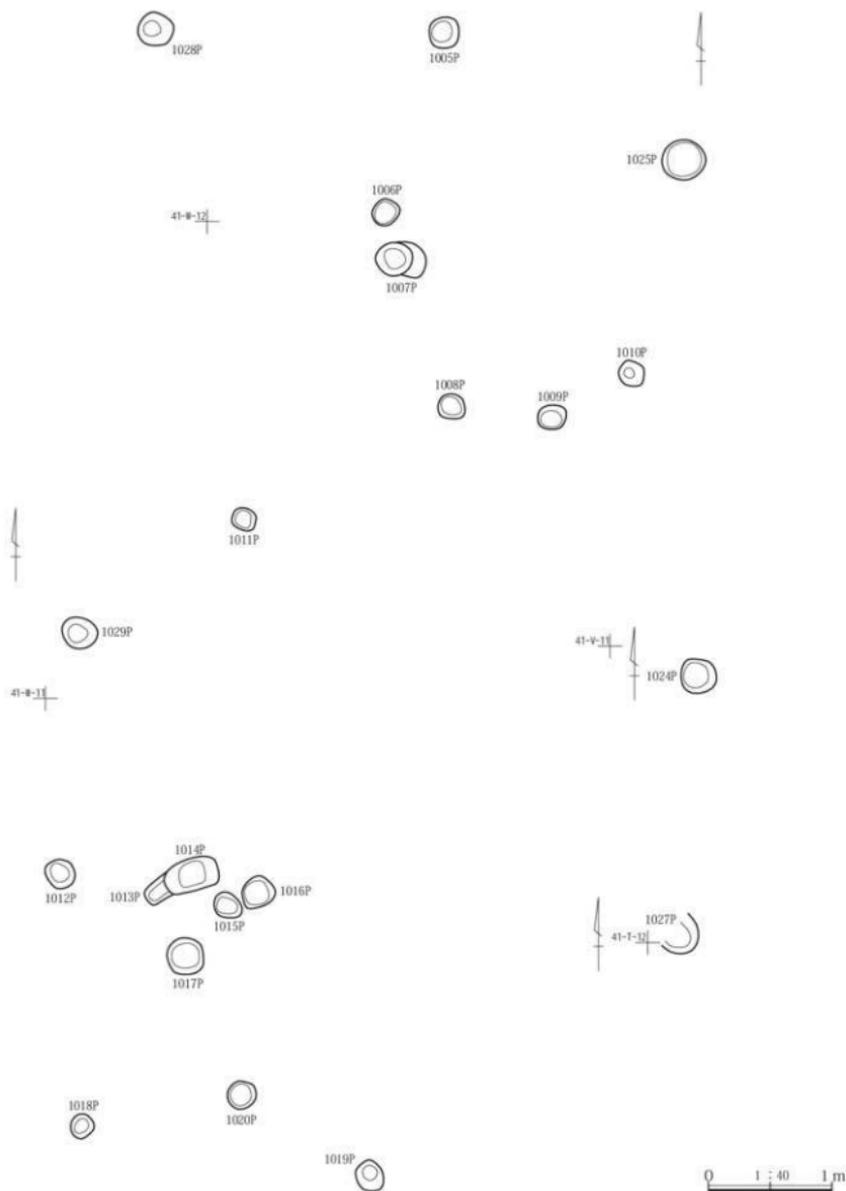
0 1:40 1m

第417図 V区ピット (12)

第3章 東宮遺跡の調査



第418図 V区ピット (13)



第419図 V区ピット (14)

## 第2面 V区ビット一覧表

第5表 第2面 V区ビット一覧表

| 棟号    | 号   | 区 | 面 | 位置(グリッド)  | 平面形状  | 規模 (cm) |      |         | 重複 | 時代   | 備考     | 調査年度 |
|-------|-----|---|---|-----------|-------|---------|------|---------|----|------|--------|------|
|       |     |   |   |           |       | 長軸      | 短軸   | 深さ      |    |      |        |      |
| 第4060 | 601 | V | 3 | 41W-4     | 楕円形   | 26      | 23   | 15      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 602 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 27      | 23   | 34      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 603 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 31      | 27   | 29      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 604 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 26      | 21   | 15      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 605 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 24      | 21   | 28      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 606 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 25      | 22   | 19      |    | 中・近世 | 内耳跡    | 2016 |
| 第4070 | 607 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 22      | 21   | 12      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 608 | V | 3 | 41W-7     | 楕円形   | 18      | 14   | 15      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 609 | V | 3 | 41W-7     | 方形    | 一辺      | 25   | 26      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 610 | V | 3 | 41W-7     | 方形    | 一辺      | 24   | 10      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 611 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 20      | 19   | 18      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 612 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 19      | 16   | 17      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 613 | V | 3 | 41X-7     | 不整形   | 46      | 30   | 28      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 614 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 31      | 27   | 31      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 615 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 45      | 33   | 36      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 616 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 49      | 41   | 47      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 617 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 30      | 26   | 19      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 618 | V | 3 | 41X-8     | 楕円形   | 51      | 39   | 45      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 619 | V | 3 | 41W・X-8   | 楕円形   | 36      | 29   | 27      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 620 | V | 3 | 41W・X-8   | 楕円形   | 38      | 34   | 50/621P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 621 | V | 3 | 41W・X-7・8 | 長方形   | 53      | 29   | 41/620P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 622 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 50      | 33   | 40      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 623 | V | 3 | 41V-8     | 不整形   | 48      | 26   | 37      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 624 | V | 3 | 41V-8     | 不整形   | 63      | 27   | 17      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4080 | 625 | V | 3 | 41U-7     | 不整形   | 57      | 32   | 20      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4080 | 626 | V | 3 | 41U-7     | 楕円形   | 24      | 21   | 19      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 627 | V | 3 | 41X-7     | 不整形   | 46      | 34   | 31      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 628 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 29      | 24   | 30      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 629 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 26      | 24   | 40      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 630 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 57      | 44   | 49      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 631 | V | 3 | 41X-7     | (楕円形) | 27      | (25) | 26/632P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 632 | V | 3 | 41X-7     | 不整形   | 39      | 26   | 36/631P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 633 | V | 3 | 41Y-7・8   | 楕円形   | 41      | 38   | 41/634P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 634 | V | 3 | 41Y-7・8   | (楕円形) | (42)    | 34   | 36/633P |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4080 | 635 | V | 3 | 41Y-7     | 楕円形   | 41      | 34   | 42      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 636 | V | 3 | 41Y-7     | 楕円形   | 32      | 22   | 30      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 637 | V | 3 | 41X・Y-7   | 楕円形   | 27      | 26   | 20      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 638 | V | 3 | 41X-7     | 楕円形   | 25      | 21   | 38      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 639 | V | 3 | 41X・Y-8   | 円形    | 直径      | 23   | 43      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4060 | 640 | V | 3 | 41X-8     | 楕円形   | 26      | 18   | 37      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4090 | 641 | V | 3 | 41X-8     | 不整形   | 56      | 48   | 54      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 642 | V | 3 | 41X-8     | 楕円形   | 55      | 37   | 53      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 643 | V | 3 | 41X-8     | 楕円形   | 26      | 24   | 45      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 644 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 23      | 19   | 37      |    | 中・近世 | 内耳跡片   | 2016 |
| 第4020 | 645 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 32      | 26   | 41      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 646 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 31      | 24   | 33      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4020 | 647 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 29      | 27   | 18      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4090 | 648 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 33      | 30   | 17      |    | 中・近世 | 縄文土器片2 | 2016 |
| 第4090 | 649 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 24      | 22   | 33      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 650 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 36      | 33   | 28      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 651 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 25      | 24   | 16      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 652 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 25      | 24   | 42      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 653 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 30      | 26   | 37      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4030 | 654 | V | 3 | 41W-8     | 楕円形   | 22      | 19   | 24      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4090 | 655 | V | 3 | 41V-9     | 楕円形   | 42      | 35   | 53/721P |    | 中・近世 | 内耳跡片   | 2016 |
| 第4090 | 656 | V | 3 | 41V-9     | 楕円形   | 21      | 20   | 19      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4090 | 657 | V | 3 | 41V-9     | 方形    | 一辺      | 25   | 16      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4070 | 658 | V | 3 | 41V-8     | 楕円形   | 41      | 35   | 77      |    | 中・近世 | 縄文土器片7 | 2016 |
| 第4070 | 659 | V | 3 | 41V-8     | 楕円形   | 24      | 20   | 28      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 660 | V | 3 | 41V-9     | 楕円形   | 38      | 34   | 30      |    | 中・近世 | 縄文土器片1 | 2016 |
| 第4100 | 661 | V | 3 | 41V-9     | 楕円形   | 36      | 28   | 18      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 662 | V | 3 | 41V-9     | 不整形   | 56      | 40   | 32      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 663 | V | 3 | 41V-10    | 楕円形   | 38      | 25   | 33      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 664 | V | 3 | 41W-10    | 楕円形   | 53      | 37   | 22      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 665 | V | 3 | 41W-10    | 楕円形   | 29      | 26   | 26      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 666 | V | 3 | 41V-10    | 楕円形   | 33      | 26   | 14      |    | 中・近世 |        | 2016 |
| 第4100 | 667 | V | 3 | 41V-10    | 楕円形   | 24      | 22   | 27      |    | 中・近世 |        | 2016 |

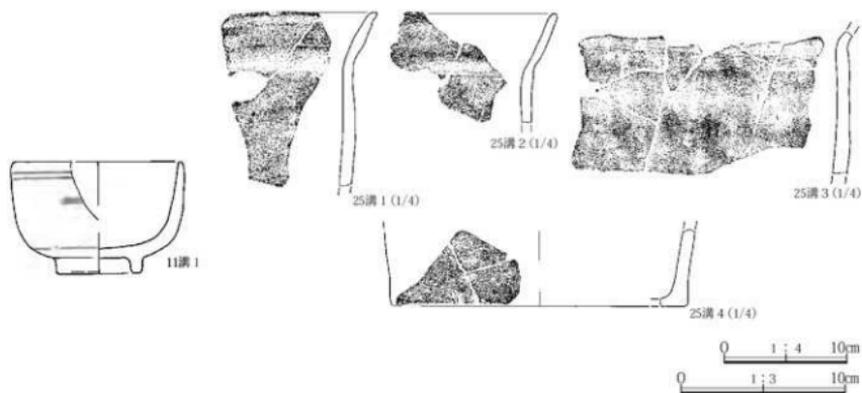
## 第2面 V区ビット一覧表

| 緯度    | 号   | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状  | 規模 (cm) |      |        | 重複 | 時代   | 備考           | 調査年度 |
|-------|-----|---|---|----------|-------|---------|------|--------|----|------|--------------|------|
|       |     |   |   |          |       | 長軸      | 短軸   | 深さ     |    |      |              |      |
| 第410区 | 668 | V | 3 | 41V-10   | 楕円形   | 29      | 23   | 31     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 669 | V | 3 | 41V-10   | 楕円形   | 42      | 29   | 24     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 670 | V | 3 | 41V-9    | 楕円形   | 30      | 24   | 18     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 671 | V | 3 | 41U-9    | 楕円形   | 39      | 31   | 47     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 672 | V | 3 | 41V-8    | 楕円形   | 21      | 18   | 14     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 673 | V | 3 | 41V-8    | 楕円形   | 22      | 20   | 22     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 674 | V | 3 | 41V-3    | 不整形   | 146     | 50   | 32     |    | 中・近世 | 縄文土器片37, 割片9 | 2016 |
| 第410区 | 675 | V | 3 | 41U-3    | 円形    | 直径      | 24   | 15     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 676 | V | 3 | 41U-3    | 不整形   | 71      | 37   | 19     |    | 中・近世 | 縄文土器片2       | 2016 |
| 第406区 | 677 | V | 3 | 41X-7    | 方形    | 30      | 28   | 21     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 678 | V | 3 | 41W-9    | 楕円形   | 23      | 20   | 15     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 679 |   |   |          |       |         |      |        |    |      | 欠番           | 2016 |
| 第409区 | 680 | V | 3 | 41W-9    | 楕円形   | 35      | 26   | 18     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 681 | V | 3 | 41W-7・8  | 長方形   | 28      | 24   | 31     |    | 中・近世 | 縄文土器片1       | 2016 |
| 第409区 | 682 | V | 3 | 41W-9    | 楕円形   | 25      | 20   | 24     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 683 | V | 3 | 41W-9    | 楕円形   | 28      | 19   | 12     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 684 | V | 3 | 41W-9    | 不整形   | 45      | 33   | 48     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 685 | V | 3 | 41W-9    | 楕円形   | 17      | 15   | 17     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 686 | V | 3 | 41V-9    | 楕円形   | 26      | 23   | 35     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第410区 | 687 | V | 3 | 41V-9    | (円形)  | 直径      | 24   | 10     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 688 | V | 3 | 41V-7    | 楕円形   | 27      | 18   | 24     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 689 | V | 3 | 41V-7    | 楕円形   | 26      | 18   | 11     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 690 | V | 3 | 41V-7    | 方形    | 24      | 22   | 17     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 691 | V | 3 | 41V-7    | 長方形   | 46      | 29   | 29     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 692 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 21      | 19   | 23     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 693 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 26      | 24   | 11     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第408区 | 694 | V | 3 | 41U-8    | 方形    | 一辺      | 22   | 11     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 695 | V | 3 | 41U-7    | 楕円形   | 23      | 19   | 26     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 696 | V | 3 | 41U-8    | 方形    | 一辺      | 26   | 23     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 697 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 22      | 20   | 25     |    | 中・近世 | 縄文土器片1       | 2016 |
| 第408区 | 698 | V | 3 | 41U-7    | 楕円形   | 23      | 20   | 17     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 699 | V | 3 | 41U-7    | 楕円形   | 27      | 25   | 22700P |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 700 | V | 3 | 41U-7    | (方形)  | 22      | (19) | 8699P  |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 701 | V | 3 | 41U-7    | 楕円形   | 23      | 18   | 10     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 702 | V | 3 | 41U-7    | 楕円形   | 25      | 22   | 21     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第408区 | 703 | V | 3 | 41U-7    | 方形    | 34      | 32   | 31     |    | 中・近世 | 縄文土器片1       | 2016 |
| 第408区 | 704 | V | 3 | 41U-7    | 方形    | 27      | 25   | 32     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第408区 | 705 | V | 3 | 41T-8    | 楕円形   | 34      | 27   | 36     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 706 | V | 3 | 41T-8    | 楕円形   | 30      | 28   | 24     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 707 | V | 3 | 41T-8    | 楕円形   | 26      | 21   | 15     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 708 | V | 3 | 41T-8    | 楕円形   | 25      | 23   | 17     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 709 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 21      | 19   | 12     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 710 | V | 3 | 41U-9    | 長方形   | 27      | 17   | 20     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第404区 | 711 | V | 3 | 41U-9    | 楕円形   | 22      | 17   | 12     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第404区 | 712 | V | 3 | 41U-9    | 楕円形   | 22      | 19   | 19     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 713 | V | 3 | 41U-8    | (楕円形) | (19)    | 18   | 7714P  |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第411区 | 714 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 20      | 16   | 18713P |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 715 | V | 3 | 41U-8    | 楕円形   | 21      | 19   | 12     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 716 | V | 3 | 41U・V-8  | 不整形   | 49      | 26   | 10     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第407区 | 717 | V | 3 | 41U-8    | 長方形   | 28      | 20   | 13     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第404区 | 718 | V | 3 | 41U-9    | 長方形   | 40      | 32   | 13     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第404区 | 719 | V | 3 | 41U-9    | 長方形   | 21      | 17   | 7      |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第404区 | 720 | V | 3 | 41U-9    | 楕円形   | 29      | 24   | 14     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第409区 | 721 | V | 3 | 41W-9    | (楕円形) | (38)    | 32   | 32655P |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 722 | V | 3 | 41R-6    | 楕円形   | 21      | 19   | 14     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 723 | V | 3 | 41R-6    | 楕円形   | 22      | 20   | 19     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 724 | V | 3 | 41R-6    | 楕円形   | 23      | 19   | 15     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 725 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 29      | 28   | 28     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 726 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 31      | 25   | 35     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 727 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 24      | 19   | 21     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 728 | V | 3 | 41U-13   | 円形    | 直径      | 24   | 23     |    | 中・近世 | 縄文土器片2       | 2016 |
| 第412区 | 729 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 23      | 22   | 23     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 730 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 25      | 22   | 23     |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第412区 | 731 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 31      | 26   | 33     |    | 中・近世 | 縄文土器片1       | 2016 |
| 第412区 | 732 | V | 3 | 41U-13   | 楕円形   | 31      | 30   | 21733P |    | 中・近世 | 縄文土器片3       | 2016 |
| 第412区 | 733 | V | 3 | 41U-13   | (楕円形) | 28      | (20) | 19732P |    | 中・近世 |              | 2016 |
| 第403区 | 734 | V | 3 | 41U-13   | 長方形   | 30      | 22   | 12     |    | 中・近世 | 縄文土器片1       | 2016 |
| 第403区 | 735 | V | 3 | 41U-13   | 長方形   | 19      | 16   | 17     |    | 中・近世 | 縄文土器片36, 割片2 | 2016 |

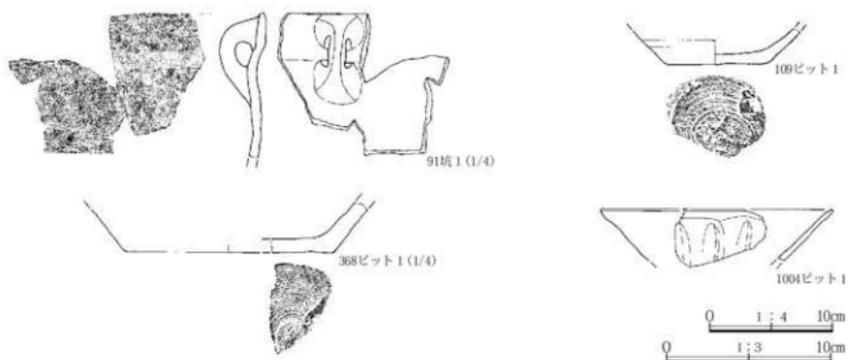
## 第2面 V区ビット一覧表

| 緯度    | 号   | 区 | 面 | 位置(グリッド)   | 平面形状  | 規模 (cm) |      |    | 重複   | 時代   | 備考      | 調査年度 |
|-------|-----|---|---|------------|-------|---------|------|----|------|------|---------|------|
|       |     |   |   |            |       | 長軸      | 短軸   | 深さ |      |      |         |      |
| 第403区 | 736 | V | 3 | 4I0-13     | 楕円形   | 18      | 16   | 17 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第403区 | 737 | V | 3 | 4I0-13     | 方形    | 21      | 19   | 29 |      | 中・近世 | 縄文土器片1  | 2016 |
| 第403区 | 738 | V | 3 | 4I0-13     | 楕円形   | 20      | 16   | 13 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第403区 | 739 | V | 3 | 4I0-13     | 方形    | 一辺      | 22   | 26 |      | 中・近世 | 縄文土器片1  | 2016 |
| 第403区 | 740 | V | 3 | 4I0-13     | 楕円形   | 23      | 18   | 12 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第403区 | 741 | V | 3 | 4I0-13     | 楕円形   | 41      | 33   | 44 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第403区 | 742 | V | 3 | 4I0-13     | 長方形   | 38      | 28   | 22 |      | 中・近世 | 縄文土器片1  | 2016 |
| 第413区 | 743 | V | 3 | 4I0-11・12  | (楕円形) | 22      | (15) | 38 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 744 | V | 3 | 4I0-11・12  | 方形    | 25      | 23   | 33 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 745 | V | 3 | 4I0-11     | 円形    | 直径      | 26   | 16 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 746 | V | 3 | 4I0-11     | 円形    | 直径      | 25   | 19 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 747 | V | 3 | 4I0・V-11   | (楕円形) | 36      | (27) | 39 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 748 | V | 3 | 4I0-11     | (楕円形) | 30      | (8)  | 20 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 749 | V | 3 | 4I0-11     | 円形    | 直径      | 28   | 13 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 750 | V | 3 | 4I0-11     | 方形    | 一辺      | 25   | 16 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 751 | V | 3 | 4I0・V-11   | (楕円形) | 23      | (20) | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
|       | 752 |   |   |            |       |         |      |    |      |      |         |      |
|       | 753 | V | 3 | 4I0-13     | 楕円形   | 22      | 18   | 11 |      | 中・近世 | 欠番      | 2016 |
| 第413区 | 754 | V | 3 | 4I1-13     | 楕円形   | 21      | 18   | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第413区 | 755 | V | 3 | 4I1-14     | 楕円形   | 35      | 27   | 26 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第412区 | 756 | V | 3 | 4I0-12・13  | (楕円形) | 18      | (15) | 9  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第412区 | 757 | V | 3 | 4I0-12・13  | 楕円形   | 33      | 23   | 34 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第412区 | 758 | V | 3 | 4I0-12・13  | 楕円形   | 31      | 28   | 33 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第414区 | 759 | V | 3 | 4I1V-14    | 長方形   | 33      | 30   | 36 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第414区 | 760 | V | 3 | 4I1V-14    | 楕円形   | 24      | 22   | 26 | 983P | 中・近世 |         | 2016 |
| 第414区 | 761 | V | 3 | 4I1V-15    | (楕円形) | 35      | (19) | 42 |      | 中・近世 | 縄文土器片11 | 2016 |
| 第414区 | 762 | V | 3 | 4I1V-15    | (楕円形) | 22      | (15) | 45 |      | 中・近世 | 縄文土器片19 | 2016 |
| 第415区 | 867 | V | 3 | 4I1R-22    | 方形    | 35      | 33   | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 895 | V | 3 | 4I1R-22    | 円形    | 直径      | 16   | 7  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 896 | V | 3 | 4I1R・W-22  | 円形    | 直径      | 16   | 7  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 897 | V | 3 | 4I0-21     | 円形    | 直径      | 23   | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 898 | V | 3 | 4I0-21     | 方形    | 一辺      | 18   | 17 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 899 | V | 3 | 4I1R-23    | 楕円形   | 27      | 24   | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 900 | V | 3 | 4I1R-23    | 楕円形   | 29      | 26   | 19 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 901 | V | 3 | 4I1R-24    | 楕円形   | 33      | 29   | 24 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 902 | V | 3 | 4I1L-23・24 | 円形    | 直径      | 23   | 13 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 903 | V | 3 | 4I1L-23    | 円形    | 直径      | 24   | 37 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 904 | V | 3 | 4I1L-23    | 楕円形   | 29      | 25   | 20 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 905 | V | 3 | 4I1R-23    | 楕円形   | 19      | 16   | 11 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 906 | V | 3 | 4I1R-23    | 楕円形   | 22      | 18   | 10 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 907 | V | 3 | 4I1R-22    | 楕円形   | 22      | 18   | 9  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 908 | V | 3 | 4I1R-22    | 楕円形   | 20      | 17   | 8  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 909 | V | 3 | 4I1R-22    | 楕円形   | 19      | 18   | 9  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 910 | V | 3 | 4I1R-22    | 楕円形   | 24      | 20   | 13 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 911 | V | 3 | 4I1R-22    | 方形    | 一辺      | 22   | 14 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 912 | V | 3 | 4I1R-23    | 方形    | 一辺      | 17   | 15 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 913 | V | 3 | 4I1L-23    | 楕円形   | 34      | 28   | 21 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 914 | V | 3 | 4I1L-23    | 楕円形   | 31      | 26   | 20 |      | 中・近世 | 縄文土器片1  | 2016 |
| 第415区 | 915 | V | 3 | 4I1L-23    | 楕円形   | 24      | 22   | 16 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第415区 | 916 | V | 3 | 4I1L-22    | 楕円形   | 27      | 24   | 18 |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第416区 | 917 | V | 3 | 4I1K-22    | 楕円形   | 23      | 22   | 8  |      | 中・近世 |         | 2016 |
| 第416区 | 918 | V | 3 | 4I1R-22    | 円形    | 直径      | 22   | 12 |      | 中・近世 |         | 2016 |
|       | 919 |   |   |            |       |         |      |    |      |      |         | 2016 |
|       | 920 |   |   |            |       |         |      |    |      |      |         | 2016 |
| 第416区 | 921 | V | 3 | 4I0-10     | 楕円形   | 24      | 22   | 11 |      | 中・近世 | 欠番      | 2016 |
|       | 959 | V | 3 | 4I0-14     | 方形    | 一辺      | 19   | 10 |      | 中・近世 | 欠番      | 2016 |
| 第416区 | 960 | V | 3 | 4I0-15     | 長方形   | 37      | 23   | 24 |      | 縄文   | 割片1     | 2016 |
| 第416区 | 961 | V | 3 | 4I1R-14    | (長方形) | (37)    | 30   | 48 |      | 縄文   | 縄文土器片9  | 2016 |
| 第414区 | 962 | V | 3 | 4I1V・W-14  | 楕円形   | 42      | 40   | 59 |      | 縄文   | 縄文土器片9  | 2016 |
| 第414区 | 963 | V | 3 | 4I1V-15    | 楕円形   | 40      | 31   | 39 |      | 縄文   | 石礫1     | 2016 |
| 第414区 | 964 | V | 3 | 4I1V-15    | (楕円形) | (38)    | 37   | 53 |      | 縄文   | 縄文土器片9  | 2016 |
| 第414区 | 965 | V | 3 | 4I1V-15    | (楕円形) | (38)    | 37   | 38 |      | 縄文   | 縄文土器片3  | 2016 |
| 第416区 | 966 | V | 3 | 4I0-15     | 楕円形   | 45      | 38   | 38 |      | 縄文   |         | 2016 |
| 第416区 | 967 | V | 3 | 4I0-15     | 楕円形   | 45      | 35   | 32 |      | 縄文   |         | 2016 |
| 第416区 | 968 | V | 3 | 4I0-15     | 楕円形   | 26      | 25   | 24 |      | 縄文   |         | 2016 |
| 第416区 | 969 | V | 3 | 4I0-15     | 長方形   | 41      | 28   | 36 |      | 縄文   |         | 2016 |
| 第416区 | 970 | V | 3 | 4I0-15     | 楕円形   | 32      | 25   | 22 |      | 縄文   |         | 2016 |
| 第417区 | 971 | V | 3 | 4I0-16     | 楕円形   | 21      | 18   | 21 |      | 縄文   |         | 2016 |

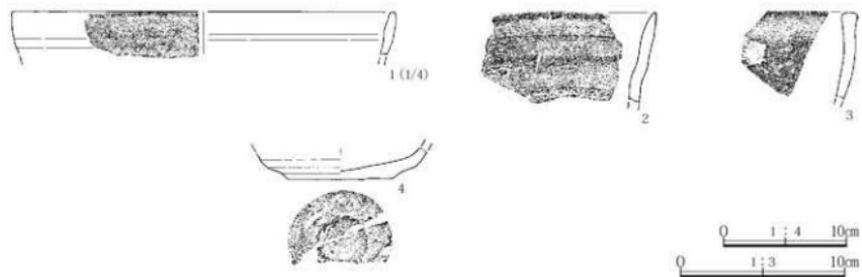
| 緯度    | 号    | 区 | 面 | 位置(グリッド)    | 平面形状  | 規模 (cm) |      |    | 重複       | 時代   | 備考          | 調査年度 |
|-------|------|---|---|-------------|-------|---------|------|----|----------|------|-------------|------|
|       |      |   |   |             |       | 長軸      | 短軸   | 深さ |          |      |             |      |
| 第416図 | 972  | V | 3 | 41V-15      | 長方形   | 33      | 25   | 14 |          | 縄文   |             | 2016 |
| 第417図 | 973  | V | 3 | 41T-15      | 不整形   | 38      | 26   | 44 | 974P     | 縄文   | 縄文土器片1、割片1  | 2016 |
| 第417図 | 974  | V | 3 | 41T-15      | (楕円形) | (37)    | 23   | 10 | 973P     | 縄文   | 縄文土器片2      | 2016 |
| 第417図 | 975  | V | 3 | 41T-15      | 楕円形   | 35      | 34   | 49 |          | 縄文   | 縄文土器片6      | 2016 |
| 第416図 | 976  | V | 3 | 41U-15      | (不整形) | 60      | 43   | 23 | 977P     | 縄文   |             | 2016 |
| 第416図 | 977  | V | 3 | 41U-15      | 楕円形   | 38      | 29   | 22 | 976・978P | 縄文   |             | 2016 |
| 第416図 | 978  | V | 3 | 41U-15      | 楕円形   | 22      | 17   | 19 | 977P     | 縄文   |             | 2016 |
| 第417図 | 979  | V | 3 | 41T-15      | 楕円形   | 28      | 24   | 49 | 980P     | 縄文   |             | 2016 |
| 第417図 | 980  | V | 3 | 41T-15      | (楕円形) | 66      | 64   | 22 | 979P     | 縄文   | 縄文土器片10、割片1 | 2016 |
| 第416図 | 981  | V | 3 | 41U・V-14・15 | (楕円形) | 56      | 50   | 24 |          | 縄文   | 縄文土器片8      | 2016 |
| 第414図 | 982  | V | 3 | 41V-14      | 不整形   | 90      | 73   | 10 |          | 縄文   |             | 2016 |
| 第414図 | 983  | V | 3 | 41V-14      | (楕円形) | 55      | 34   | 25 | 760P     | 縄文   | 縄文土器片5、割片1  | 2016 |
| 第414図 | 984  | V | 3 | 41V-14      | (不整形) | (70)    | 38   | 7  | 985・986P | 縄文   | 縄文土器片2      | 2016 |
| 第414図 | 985  | V | 3 | 41V-14      | (楕円形) | (46)    | 43   | 13 | 984・986P | 縄文   | 縄文土器片7      | 2016 |
| 第414図 | 986  | V | 3 | 41V-14      | 楕円形   | 57      | 51   | 28 | 984・985P | 縄文   | 縄文土器片52、割片1 | 2016 |
|       | 987  | V | 3 | 41U-14      | 楕円形   | 17      | 16   | 13 |          | 縄文   |             | 2016 |
| 第418図 | 988  | V | 3 | 41S-18      | 楕円形   | 25      | 22   | 37 |          | 縄文   | 縄文土器片2      | 2016 |
| 第418図 | 989  | V | 3 | 41S-19      | 楕円形   | 43      | 40   | 16 |          | 縄文   |             | 2016 |
| 第418図 | 990  | V | 3 | 41S-19      | 楕円形   | 27      | 20   | 17 |          | 縄文   | 縄文土器片1      | 2016 |
| 第418図 | 991  | V | 3 | 41T-15・16   | 楕円形   | 25      | 23   | 36 |          | 縄文   |             | 2016 |
| 第416図 | 992  | V | 3 | 41U-15      | 楕円形   | 30      | 28   | 34 |          | 縄文   | 縄文土器片3      | 2016 |
| 第418図 | 993  | V | 3 | 41V-14      | 楕円形   | 21      | 19   | 11 | 994P     | 縄文   |             | 2016 |
| 第418図 | 994  | V | 3 | 41V-14      | 楕円形   | 24      | 21   | 10 | 993P     | 縄文   |             | 2016 |
| 第418図 | 995  | V | 3 | 41S-19      | 楕円形   | 53      | 43   | 18 |          | 縄文   | 縄文土器片6      | 2016 |
| 第413図 | 996  | V | 3 | 41T-12      | 楕円形   | 31      | 29   | 13 |          | 中・近世 |             | 2016 |
| 第412図 | 997  | V | 3 | 41T-12      | 楕円形   | 38      | 34   | 10 |          | 中・近世 |             | 2016 |
| 第418図 | 998  | V | 3 | 41U-4       | 円形    | 25      | 23   | 28 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 999  | V | 3 | 41U-4       | 円形    | 33      | 31   | 14 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1000 | V | 3 | 41T-6       | 円形    | 23      | 23   | 17 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1001 | V | 3 | 41T-10・11   | 楕円形   | 23      | 19   | 19 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1002 | V | 3 | 41Q-9       | 楕円形   | 20      | 17   | 14 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1003 | V | 3 | 41Q-8       | 楕円形   | 22      | 20   | 60 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1004 | V | 3 | 41T-11      | 楕円形   | 31      | 27   | 11 |          | 中・近世 | 青磁碗         | 2017 |
| 第419図 | 1005 | V | 3 | 41V-12      | 円形    | 25      | 25   | 31 |          | 中・近世 | 縄文土器片       | 2017 |
| 第419図 | 1006 | V | 3 | 41V-12      | 円形    | 22      | 21   | 20 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1007 | V | 3 | 41V-11      | 楕円形   | 42      | 27   | 35 |          | 中・近世 | 縄文土器片       | 2017 |
| 第419図 | 1008 | V | 3 | 41V-11      | 円形    | 22      | 22   | 15 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1009 | V | 3 | 41V-11      | 円形    | 23      | 19   | 44 |          | 中・近世 | 縄文土器片       | 2017 |
| 第419図 | 1010 | V | 3 | 41V-11      | 円形    | 22      | 20   | 29 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1011 | V | 3 | 41V-11      | 円形    | 20      | 17   | 21 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1012 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 25      | 23   | 36 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1013 | V | 3 | 41V-10      | 楕円形   | (19)    | 17   | 19 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1014 | V | 3 | 41V-10      | 楕円形   | 45      | 27   | 45 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1015 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 19      | 25   | 21 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1016 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 27      | 24   | 13 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1017 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 36      | 30   | 12 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1018 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 19      | 18   | 15 |          | 中・近世 | 割片          | 2017 |
| 第419図 | 1019 | V | 3 | 41V-10      | 楕円形   | 26      | 22   | 16 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1020 | V | 3 | 41V-10      | 円形    | 24      | 23   | 10 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1021 | V | 3 | 41T-10      | 楕円形   | 41      | 34   | 23 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1022 | V | 3 | 41T-11      | 楕円形   | 22      | 17   | 23 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1023 | V | 3 | 41T-10      | 楕円形   | 33      | 29   | 12 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1024 | V | 3 | 41U-10      | 円形    | 29      | 29   | 20 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第419図 | 1025 | V | 3 | 41V-12      | 円形    | 35      | 34   | 10 |          | 中・近世 |             | 2017 |
| 第418図 | 1026 | V | 3 | 41T-11      | 楕円形   | 32      | 27   | 40 |          | 中・近世 | 縄文土器片       | 2017 |
| 第419図 | 1027 | V | 3 | 41S-11・12   | 楕円形   | 24      | (32) | 37 |          | 中・近世 | 割片          | 2017 |
| 第419図 | 1028 | V | 3 | 41W-12      | 円形    | 30      | 28   | 43 |          | 中・近世 | 縄文土器片       | 2017 |
| 第419図 | 1029 | V | 3 | 41V-11      | 楕円形   | 32      | 25   | 15 |          | 中・近世 |             | 2017 |



第420図 V区11・25号溝出土遺物



第421図 V区土坑・ピット出土遺物



第422図 V区遺構外出土遺物